

H1号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武藏型環	(10.6)	(11.6)	3.2	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		P5・I・II区	
2	土師器	北武藏型環	10.7	11.3	3.7	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測		I区ホリ	
3	土師器	北武藏型環	(11.0)	(11.4)	3.2	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		ケン・III区	
4	土師器	環	(11.2)	5.0	(3.7)	—	ハラミガキ・黒色処理	底部・底部周縁ハラケズリ	完全実測・混入品		ケン	
5	土師器	北武藏型環	11.2	11.6	3.5	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測		No2	
6	土師器	暗文環	(11.6)	(11.8)	—	—	放射暗文	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		P6・II区	
7	土師器	環	(12.4)	(12.0)	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測		II区・ホリ	
8	土師器	北武藏型環	(12.4)	—	4.2	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	回転実測		IV区	
9	土師器	北武藏型環	(12.4)	—	4.6	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		P5	
10	土師器	北武藏型環	12.8	13.1	3.8	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測		No4	
11	土師器	北武藏型環	(13.3)	(13.8)	4.3	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測		III区・ケン	
12	土師器	環	(14.4)	(13.4)	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		I区ホリ	
13	土師器	北武藏型暗文環	(14.4)	(14.0)	—	—	放射暗文。口唇部沈線	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測		II区	
14	土師器	北武藏型環	14.6	14.8	5.1	—	ナデ・ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	完全実測		II区ホリ	
15	土師器	環	(15.2)	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測		I区	
16	土師器	北武藏型環	(16.4)	(16.8)	—	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	回転実測		II区	
17	須恵器	環	(13.4)	(6.8)	(4.9)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		P6	
18	須恵器	環	—	(6.8)	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		I区・ケン	
19	須恵器	有台環	(13.0)	(9.0)	3.7	—	ロクロナデ	ロクロナデ・付高台	回転実測		I・IV区・ケン	
20	須恵器	環蓋	(14.4)	—	<3.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測		I・IV区	
21	須恵器	環蓋	(16.8)	—	<1.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		I区	
22	須恵器	環蓋	(15.4)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測		I・III・IV区	
23	須恵器	環蓋	—	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測		III区	
24	須恵器	盤	17.8	12.4	4.4	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測		No7	
25	須恵器	盤	—	(15.8)	<1.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測		IV区	
26	土師器	鉢	(19.6)	—	12.8	—	ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測		P1・P5・I・II区	
27	土師器	甕	(14.0)	—	<11.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		カマド・II区・ケン	
28	土師器	甕	(15.4)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		No2	
29	土師器	甕	(16.2)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		No2・3	
30	土師器	甕	(20.0)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I・II区	
31	土師器	甕	(22.0)	—	<13.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区ホリ	
32	土師器	甕	(22.4)	—	<16.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区	
33	土師器	甕	(23.2)	—	<23.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		カマド	
34	土師器	甕	23.5	—	<5.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		P5・I区ホリ	
35	土師器	武藏甕	(23.6)	—	<14.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		No2・P5・I・II区	
36	土師器	武藏甕	23.5	—	<18.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		No1・カマド	
37	土師器	甕	(24.2)	—	<11.5>	—	ハケ目・ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		カマド	
38	土師器	甕	—	5.6	<5.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		IV区ホリ	
39	土師器	甕	—	5.8	<4.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		N 05・P 6	
40	土師器	甕	—	—	<6.0>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測		No3	
41	土師器	甕	—	—	<7.3>	—	ハケ目	ハラケ目	回転実測		II区	

H1号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
42	土師器	武蔵甃	—	—	<10.0>	—	ヘラミガキ	回転実測		カマド・Ⅱ区	
43	土師器	甃	—	—	<12.2>	—	ヘラケズリ	回転実測		P2・Ⅱ区	
44	土師器	甃	—	—	<4.0>	—	ヘラケズリ	回転実測・多孔		Ⅰ区・ケン	
45	須恵器	甃	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本		Ⅲ区	
46	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕・ナデ	破片実測・拓本		Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区	
47	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕	破片実測・拓本		Ⅰ・Ⅱ区	
48	須恵器	壺	(11.2)	—	<5.6>	—	ロクロナデ	完全実測		Ⅰ区・ケン	
49	須恵器	横瓶	—	—	<20.3>	—	当具痕・ナデ	破片実測・拓本		No6	
50	須恵器	提瓶	—	—	—	—	当具痕	破片実測・拓本		P5・Ⅰ区ホリ	
51	弥生土器	高坏	(19.6)	—	<6.9>	—	ヘラミガキ・赤彩	回転実測・混入品		ケン	
52	弥生土器	高坏	(20.4)	—	<8.1>	—	ヘラミガキ・赤彩	回転実測・混入品		ケン	
53	弥生土器	高坏	29.5	15.3	25.4	—	ヘラミガキ・赤彩	完全実測・混入品		ケン・OT7No2	
54	弥生土器	台付甃	12.5	8.7	15.6	—	ヘラミガキ・ナデ	回転実測・混入品		ケン・OT3	
55	弥生土器	甃	14.3	5.0	18.1	—	ヘラミガキ	完全実測		ケン	
56	石器・石製品	編物石	10.4	5.3	3.5	260.33	上端部に使用痕	完全実測		No15	
57	石器・石製品	編物石	10.4	5.8	3.4	330.07	—	完全実測		No12	
58	石器・石製品	編物石	11.7	7.9	3.3	507.51	—	完全実測		No13	
59	石器・石製品	編物石	12.3	6.3	3.8	399.05	—	完全実測		No14	
60	石器・石製品	編物石	12.7	7.9	4.5	664.37	—	完全実測		No16	
61	石器・石製品	編物石	13.0	6.4	4.6	508.17	一部剥落	完全実測		No18	
62	石器・石製品	編物石	14.2	6.7	4.5	529.88	—	完全実測		No17	
63	石器・石製品	磨石	3.9	2.9	1.8	26.98	—	完全実測		Ⅰ区	
64	石器・石製品	磨石	5.1	4.1	3.0	56.00	全体に擦り	完全実測		Ⅳ区ホリ	
65	石器・石製品	磨石	<6.1>	<5.2>	<3.6>	<146.51>	下部欠損、正裏に擦面	完全実測		Ⅳ区	
66	石器・石製品	磨石	13.8	6.9	2.8	396.64	正面全体に擦痕	完全実測		No11	
67	鉄器・鉄製品	刀子	<5.5>	<1.0>	<0.3>	<4.56>	刃部欠損	完全実測		Ⅳ区	
68	鉄器・鉄製品	刀子	<6.6>	<1.1>	<0.3>	<15.04>	刃部欠損	完全実測		No18	
69	鉄器・鉄製品	刀子	<7.3>	<1.3>	<0.2>	<6.88>	基部、両端欠損	完全実測		P 9	
70	鉄器・鉄製品	鎌	<4.6>	<2.1>	<0.4>	<15.00>	基部、両端欠損	完全実測		No9	
71	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<4.8>	<0.8>	<0.5>	<6.47>	基部欠損、鑿筋	完全実測		Ⅳ区	
72	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<12.1>	0.7	0.4	<10.37>	基部欠損、鑿筋、棘状関	完全実測		No10	
73	鉄器・鉄製品	不明	<2.7>	<1.5>	<0.25>	<1.85>	右側欠損	完全実測		Ⅳ区	
74	鉄器・鉄製品	不明	<5.0>	<0.6>	<0.7>	<3.91>	上部・右側欠損	完全実測		Ⅰ区	

H3号住居址出土遺物観察表(1)

1	土師器	坏	—	(8.0)	<2.6>	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転実測		N区
2	須恵器	坏	(14.2)	9.0	3.9	—	ロクロナデ・火樺	完全実測		N区
3	須恵器	坏	(15.3)	—	<3.2>	—	ロクロナデ・火樺	回転実測		覆土
4	須恵器	有台坏	—	(11.3)	<1.2>	—	ロクロナデ	回転実測		N区ホリ
5	土師器	武蔵甃	(19.2)	—	<6.2>	—	ヘラケズリ	回転実測		N区

H3号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
6	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	—	<6.3>	—	ハラケズリ	回転実測	覆土	
7	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	(15.0)	<1.7>	—	ハラケズリ	回転実測	覆土	
8	土師器	甕	—	(15.0)	(12.7)	<4.6>	—	ハラミガキ	回転実測	N区ホリ	
9	須恵器	甕	—	(12.7)	—	<3.2>	—	平行叩目	回転実測	N区	
10	須恵器	壺	—	4.8	(12.9)	<2.1>	—	回転ハラケズリ	完全実測	N区	
11	須恵器	壺	—	(12.9)	—	<14.6>	—	平行叩目・付高台	回転実測	N区ホリ	
12	須恵器	壺 or 甕	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	N区	
13	須恵器	壺 or 甕	—	—	—	—	—	叩目	破片実測	覆土	
14	須恵器	甕	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	N区	

H4号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型環	11.8	13	—	3.7	—	ハラケズリ、煤付着	完全実測	No1	
2	土師器	北武蔵型環	(12.2)	(12.2)	—	3.7	—	ハラケズリ	回転実測	II区	
3	土師器	北武蔵型環	(17.1)	(15.4)	—	4.4	—	ハラケズリ、焼成後底部穿孔	回転実測	カマド	
4	土師器	高環	—	(5.6)	—	<3.4>	—	ナデ・ミガキ	回転実測	ケン	
5	土師器	高環	—	(9.1)	—	<7.1>	—	ハラミガキ・黒色処理	回転実測	II区・カマド	
6	土師器	高環	—	—	—	<8.6>	—	ハラミガキ・黒色処理	完全実測	II区	
7	須恵器	環	—	(6.8)	—	<1.6>	—	ハラケズリ、煤付着	回転実測	III区	
8	土師器	小型甕	(12.3)	—	—	11.7	—	ハラケズリ	完全実測	No2	
9	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	—	<17.4>	—	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
10	土師器	武蔵甕	(22.5)	(7.4)	—	31.6	—	ハラケズリ	回転実測	I・II区	
11	土師器	武蔵甕	(24.6)	—	—	<13.8>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド	
12	土師器	武蔵甕	—	(3.9)	—	<17.0>	—	ハラケズリ	回転実測	II区ホリ	
13	土師器	武蔵甕	—	(4.1)	—	<6.8>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド	
14	土師器	武蔵甕	—	(4.3)	—	<3.4>	—	ハラケズリ	回転実測	P5・カマド	
15	土師器	武蔵甕	—	4.6	—	<5.9>	—	ハラケズリ	完全実測	II区・カマド	
16	土師器	武蔵甕	—	(4.7)	—	<6.3>	—	ハラケズリ	回転実測	I区	
17	土師器	甕	—	(12.9)	—	<3.2>	—	ハラケズリ	回転実測	カマド	
18	土師器	武蔵甕	—	—	—	<21.4>	—	ハラケズリ	回転実測	I・III区	
19	土師器	甕	—	—	—	—	—	ハラケズリ	破片実測	III区	
20	須恵器	甕	(23.8)	—	—	<2.3>	—	ナデ	回転実測	ケン	
21	弥生土器	鉢	—	4.8	—	<3.2>	—	ミガキ・赤彩	完全実測	II区	
22	弥生土器	鉢	(12.4)	—	—	<3.0>	—	ミガキ・赤彩	回転実測	II区	
23	弥生土器	甕	(13.2)	—	—	<3.2>	—	櫛描波状文・籐状文	回転実測・拓本	IV区・ケン	
24	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	櫛描斜走文	断面実測・拓本	I区	
25	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	赤彩・櫛描波状文	断面実測・拓本	ケン	
26	石器・石製品	打製石斧	<8.9>	<9.8>	—	<3.3>	<373.87>	刃部残存、摩滅有使用痕?	完全実測	P2	
27	石器・石製品	編物石	10.9	6.6	—	5.0	490.22	下端部に使用痕	完全実測	P6	
28	石器・石製品	編物石	12.4	8.2	—	5.0	731.76	—	完全実測	II区ホリ	
29	石器・石製品	編物石	14.8	6.7	—	4.9	570.09	上部に使用痕	完全実測	No3	

H4号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
30	石器・石製品	磨石	<6.9>	<6.6>	<2.7>	<178.22>	上部欠損、正・裏面に磨面	完全実測		カクラン	
31	石器・石製品	磨石	18.2	16.1	5.0	2170	正面に磨面	完全実測		P2	
32	鉄器・鉄製品	鎌	—	(2.4)	(0.2)	(14.83)	先端・基部欠損	完全実測		No4	

H6号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	(13.2)	(11.6)	4.7	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	ホリ	
2	土師器	坏	(15.0)	(15.0)	<3.7>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	カクラン	
3	土師器	蓋	—	(4.4)	<3.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	完全実測	覆土	
4	須恵器	坏	—	8.0	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	完全実測	覆土	
5	須恵器	凹面硯	(17.8)	—	<2.1>	—	—	すかし窓一部残存	回転実測	カクラン	
6	石器・石製品	打製石斧	<4.8>	<7.3>	<1.0>	<44.55>	上部欠損、刃部に磨滅痕	—	完全実測	覆土	
7	石器・石製品	打製石斧	<7.7>	<5.4>	<1.5>	<85.58>	下部欠損	—	完全実測	ホリ	
8	石器・石製品	編物石	10.0	4.0	3.6	390.95	上部部に使用痕	—	完全実測	No13	
9	石器・石製品	編物石	10.0	4.0	3.6	197.96	上部部に使用痕	—	完全実測	No4	
10	石器・石製品	編物石	10.0	4.6	2.9	254.17	—	—	完全実測	No2	
11	石器・石製品	編物石	10.0	4.8	3.3	205.10	—	—	完全実測	No3	
12	石器・石製品	編物石	10.0	5.4	2.5	241.17	—	—	完全実測	No8	
13	石器・石製品	編物石	10.0	5.7	3.6	279.90	—	—	完全実測	No6	
14	石器・石製品	編物石	10.1	6.5	4.0	352.53	右側に抉り、上部部に使用痕	—	完全実測	No21	
15	石器・石製品	編物石	10.2	5.8	3.8	293.63	—	—	完全実測	No12	
16	石器・石製品	編物石	10.3	6.0	3.1	270.13	—	—	完全実測	No1	
17	石器・石製品	編物石	10.4	6.7	4.0	284.28	左側に抉り	—	完全実測	No23	
18	石器・石製品	編物石	10.5	7.0	2.4	268.24	両側に使用痕	—	完全実測	No10	
19	石器・石製品	編物石	10.6	6.0	3.6	248.13	右側に抉り	—	完全実測	No9	
20	石器・石製品	編物石	10.7	4.6	3.8	218.03	正面に使用痕	—	完全実測	No22	
21	石器・石製品	編物石	<10.7>	5.6	3.7	<286.39>	上部欠損	—	完全実測	No11	
22	石器・石製品	編物石	10.7	6.3	4.3	310.92	右側・下部部に使用痕	—	完全実測	No20	
23	石器・石製品	編物石	11.0	5.8	4.5	417.15	—	—	完全実測	No24	
24	石器・石製品	編物石	11.4	6.2	4.0	380.78	—	—	完全実測	No7	
25	石器・石製品	編物石	11.7	5.5	5.3	347.55	右側に抉り	—	完全実測	No16	
26	石器・石製品	編物石	<11.8>	7.0	3.5	<330.30>	下部欠損、右側に抉り	—	完全実測	No18	
27	石器・石製品	編物石	11.8	7.6	3.2	394.40	—	—	完全実測	No14	
28	石器・石製品	編物石	12.0	5.6	3.3	281.33	右側に抉り	—	完全実測	No15	
29	石器・石製品	編物石	12.0	<8.8>	<3.3>	<334.97>	右側欠損、右側に抉り	—	完全実測	No5・No19	
30	石器・石製品	編物石	<12.5>	<4.8>	<2.6>	<245.91>	上部欠損	—	完全実測	No25	

H7号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	有段口縁坏	(9.8)	(11.6)	6.0	—	暗文→黒色処理	ハラケズリ・黒色処理	完全実測	I区・II区・カマド	
2	土師器	有段口縁坏	(13.4)	11.3	4.5	—	暗文→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	カマド	



H7号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
3	土師器	甗	(21.8)	—	<16.3>	—	ナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	カマド	
4	土師器	甗	(22.0)	—	<32.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	No2・4・5・6	
5	土師器	壺	(23.4)	—	<15.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	No2・カマド	
6	土師器	甗	(24.6)	—	<11.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	No8	
7	土師器	壺	—	8.8	<13.7>	—	ハケ目	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	カマド	
8	土師器	壺	—	(10.3)	<13.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	カマド	
9	土師器	壺	—	—	<16.5>	—	ナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	No1	
10	土師器	甗	—	—	<31.8>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
11	須恵器	壺	—	—	<6.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅱ区	
12	須恵器	甗	—	—	<14.6>	—	ロクロナデ	平行沈線	回転実測	覆土	

H8号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	環	(14.0)	(7.0)	(4.6)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
2	土師器	武蔵甗	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	破片実測	I区	

H12号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型環	(15.1)	(14.3)	<2.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
2	土師器	環	—	(12.0)	<2.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
3	須恵器	環	(14.2)	(7.2)	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	Ⅱ区	
4	土師器	甗	(23.4)	—	<16.6>	—	ハケ目・ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
5	土師器	武蔵甗	(24.2)	5.8	31.4	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・2	
6	土師器	甗	—	5.1	<3.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	I区	
7	須恵器	甗	(21.0)	—	<5.2>	—	当具痕→ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅱ区・ホリ方	
8	須恵器	壺	(13.2)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	

H18号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	環	—	(7.6)	<1.3>	—	ロクロナデ	回転糸切→ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	有台環	—	6.1	<1.9>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	

H28号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	—	(7.4)	<2.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラ切り→底部・周縁ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	有台環	(11.4)	(7.6)	4.8	—	ロクロナデ	ハラ切り→付高台	回転実測	覆土	
3	須恵器	環	—	(7.0)	<1.5>	—	ロクロナデ	ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	覆土	
4	土師器	甗	(20.6)	—	<6.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	
5	土師器	甗	—	(5.0)	<24.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	
6	須恵器	甗	—	—	—	—	同心円文当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
7	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<12.4>	<2.5>	<0.8>	<17.97>	先端、基部欠損、雁又	完全実測	完全実測	No1	

H34号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	—	<4.0>	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片実測	Ⅱ区	
2	土師器	碗	—	(6.8)	<1.4>	—	—	黒色処理	付高台	完全実測	Ⅱ区	
3	須恵器	有台坏	(13.4)	—	<7.4>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区	
4	土師器	甕	—	(4.3)	<2.1>	—	—	ハケ目→ヘラミガキ	櫛描波状文	回転実測	No2	
5	弥生土器	壺	(9.8)	—	<4.0>	—	—	赤彩	赤彩	回転実測	Ⅳ区	
6	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	赤彩	赤彩	破片実測・拓本	Ⅲ区	

H36号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
9	土師器	鉢	(23.7)	—	<16.8>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No9	
20	石器・石製品	敲石	16.4	10.5	9.5	1870.0	—	正・裏・上端部に敲打痕	—	完全実測	No20	
24	鉄器・鉄製品	刀子	<7.8>	<0.9>	<0.4>	<5.53>	—	両端欠損	—	完全実測	No24	

H37号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	碗	—	7.6	<1.8>	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全実測	Ⅱ区	
2	須恵器	坏	13.2	9.7	4.4	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	No5	
3	土師器	甕	22.9	—	<27.7>	—	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No1・2・3・Ⅱ区・カマド	
4	須恵器	甕	—	(5.8)	<3.8>	—	—	ナデ	ナデ	回転実測	ケン	
5	石器・石製品	編物石	12.5	6.9	3.9	454.13	—	右側に挟り	—	完全実測	—	
6	石器・石製品	編物石	14.4	7.2	5.0	783.83	—	両側に挟り	—	完全実測	No6	

H38号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.4)	(9.0)	<3.9>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
2	土師器	壺	—	—	22.3	—	—	ヘラミガキ→ヘラミガキ→赤彩	ヘラケズリ→ヘラミガキ→赤彩	回転実測	カマド・Ⅰ・Ⅳ区	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	ケン	
4	須恵器	壺	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	Ⅱ区	
5	石器・石製品	打製石斧	<3.8>	<4.5>	<0.7>	<17.86>	—	左側～上部欠損、刃部摩擦	—	完全実測	Ⅱ区	

H39号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	高坏	—	(7.4)	<3.7>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理、脚部ヘラナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	Ⅳ区	
2	須恵器	有台坏	(16.6)	(9.6)	(4.0)	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区ホリ	
3	須恵器	坏蓋	(13.8)	—	<2.1>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・火燻痕	回転実測	ケン	
4	土師器	片口鉢?	(17.6)	—	<7.5>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ→赤彩	回転実測	No2	
5	土師器	甕	—	—	<19.6>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
6	土師器	壺	—	(7.4)	<19.6>	—	—	ナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	No1・Ⅰ区	
7	鉄器・鉄製品	刀子	<5.2>	<1.2>	<0.5>	<5.82>	—	茎部分木質付着	—	完全実測	Ⅰ区ホリ	
8	鉄器・鉄製品	不明	<4.7>	<1.0>	<0.8>	<6.94>	—	上下欠損、2本の捻り合わせ	—	完全実測	Ⅰ区ホリ	

H40 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	E	
2	須恵器	有台坏	—	(10.5)	<2.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・ヘラ切り→付高台	回転実測	Eホリ	
3	土師器	武蔵甕	—	(4.6)	<5.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Eホリ	
4	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	<6.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Wホリ	

H41 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
2	鉄器・鉄製品	紋具	<4.5>	3.2	0.5	<7.94>	一部欠損	完全実測	No1		
1	石器・石製品	敲石	11.9	5.5	3.8	371.84	上下端部に敲打痕	完全実測	No2		

H42 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	武蔵甕	13.2	—	11.8	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No1	
2	須恵器	壺	—	—	<3.4>	—	ロクロナデ	ヘラ切り・付高台	回転実測	覆土	

H43 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏蓋	14.1	6.5	4.4	—	ロクロナデ	ヘラ切り	完全実測	No2	
2	須恵器	有台坏	—	(10.0)	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	Ⅲ区	
3	須恵器	有台坏	—	(11.8)	<3.2>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区	
4	須恵器	坏蓋	(12.0)	—	<2.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
5	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<9.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
6	須恵器	甕	(22.0)	—	<13.6>	—	当具痕	平行叩目	回転実測	Ⅳ区	
7	石器・石製品	打製石斧	13.0	6.4	2.3	177.77	刃部摩耗	—	完全実測	No4	
8	石器・石製品	編物石	<8.9>	<5.9>	<3.8>	<331.64>	下部欠損・正面に使用痕	—	完全実測	Ⅲ区	
9	石器・石製品	磨石	18.2	7.2	6.3	1293.64	正面・両側に擦面	—	完全実測	No6	
10	鉄器・鉄製品	紡錘車	<9.8>	0.5	0.5	<34.12>	円盤径 5.0、厚 0.3、上下欠損	—	完全実測	No1	

H44+H91 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.6)	(6.0)	4.9	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切・ヘラケズリ	回転実測	H91 Ⅰ・Ⅳ区	
2	土師器	坏	(14.6)	(7.0)	3.9	—	黒色処理	回転糸切・黒色処理	完全実測	H91 Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区	
3	土師器	坏	(14.8)	6.6	4.9	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転ヘラケズリ	完全実測	H44カマド・H91 Ⅱ区	
4	土師器	坏	(16.5)	—	<4.7>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	H91 Ⅰ区ホリ	
5	土師器	坏	(16.6)	—	<5.3>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	H91 Ⅰ・Ⅱ区ホリ	
6	土師器	坏	(16.8)	(8.2)	<5.2>	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転ヘラケズリ	回転実測	H91 Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ区	
7	土師器	坏	(19.2)	(9.0)	9.4	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転ヘラケズリ・ヘラミガキ	回転実測	H91 Ⅱ区・Ⅰ区ホリ	
8	土師器	坏	—	(7.6)	<1.8>	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転ヘラケズリ	回転実測	H91 Ⅱ・Ⅲ区	
9	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片実測	H91 Ⅳ区	
10	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片実測	H91 Ⅰ区	

H44+H91 号住居址出土遺物観察表(2)

N○	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高/厚	重量	内面	外面		
11	土師器	杯	—	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	破片美測	H91 I 区
12	土師器	碗	16.5	—	<5.6>	—	—	回転糸切・付高台	完全美測	H91 I 区
13	土師器	碗	—	8.3	<2.1>	—	—	回転ヘラケズリ・付高台	完全美測	H91 II 区
14	土師器	皿	13.6	7.0	2.8	—	—	回転ヘラケズリ・付高台	完全美測	H91 I・II 区
15	須恵器	杯	12.7	6	3.7	—	—	回転糸切、火漉	完全美測	H91 I・II 区
16	須恵器	杯	(13.1)	6.2	4.4	—	—	右回転糸切	完全美測	H44 カマド
17	須恵器	杯	(13.4)	6.6	3.8	—	—	右回転糸切	完全美測	H94 カマド、H91 II 区
18	須恵器	杯	(13.4)	(7.0)	4.2	—	—	回転糸切	回転美測	H44 カマド
19	須恵器	杯	(13.6)	—	<2.2>	—	—	墨書「？」	回転美測	H91 II 区
20	須恵器	杯	(13.8)	6.5	3.6	—	—	右回転糸切	完全美測	H 91 I・II 区、I 区ホリ
21	須恵器	杯	13.9	6.6	3.8	—	—	右回転糸切	完全美測	H44、H91 I・II・III・IV 区
22	須恵器	杯	(14.0)	(7.5)	4.2	—	—	回転ヘラケズリ	回転美測	H91 I 区
23	須恵器	杯	14.2	7.2	4.1	—	—	右回転糸切	完全美測	H44、H45 III 区
24	須恵器	杯	14.6	6.9	4.6	—	—	右回転糸切、火漉	完全美測	H91 I 区・I 区周溝
25	須恵器	杯	(14.6)	(7.0)	3.7	—	—	回転糸切	回転美測	H91 I・II 区
26	須恵器	杯	(14.7)	6.7	4.1	—	—	右回転糸切	完全美測	H91 I 区
27	須恵器	杯	15.1	(6.6)	4.1	—	—	右回転糸切・墨書「六」	完全美測	H91 II 区
28	須恵器	杯	(15.1)	(8.0)	4.3	—	—	回転糸切、火漉	回転美測	H91 I・II 区
29	須恵器	杯	(15.2)	(7.0)	3.4	—	—	回転糸切	回転美測	H91 I 区・I 区ホリ
30	須恵器	杯	—	(6.1)	<2.5>	—	—	右回転糸切・ヘラ記号「×」	回転美測	H91 II 区
31	須恵器	杯	—	7.0	<2.2>	—	—	右回転糸切	完全美測	H91 I・II 区
32	須恵器	杯	—	—	—	—	—	墨書「？」	破片美測	H91 III 区
33	須恵器	有台杯	(14.0)	(7.5)	4.2	—	—	回転ヘラケズリ・付高台	回転美測	H91 I 区
34	須恵器	有台杯	—	(8.0)	<2.9>	—	—	右回転糸切・付高台	回転美測	H91 I 区
35	須恵器	杯蓋	—	2.3	<2.7>	—	—	天井部回転ヘラケズリ、つまみ貼付	完全美測	H91 I・III 区
36	須恵器	杯蓋	—	2.7	<3.3>	—	—	天井部回転ヘラケズリ、つまみ貼付	完全美測	H91 IV 区・IV 区ホリ
37	須恵器	杯蓋	(14.6)	3.2	4.9	—	—	天井部回転ヘラケズリ、つまみ貼付	完全美測	H91 I・II・III・IV 区
38	須恵器	盤	—	—	—	—	—	回転ヘラケズリ	破片美測	H45 III 区、H91 I 区
39	緑釉陶器	碗	(13.0)	(6.4)	(3.6)	—	—	施釉	回転美測	H91 II・III・IV 区
40	緑釉陶器	皿	—	—	—	—	—	施釉	破片美測	H44
41	緑釉陶器	皿	—	—	—	—	—	施釉	破片美測	H44
42	土師器	武蔵甕	11.0	—	<7.4>	—	—	ヘラケズリ	完全美測	H44・H91 I・II 区
43	土師器	武蔵甕	(13.6)	(5.4)	9.7	—	—	ヘラケズリ	回転美測	H91 I 区
44	土師器	武蔵甕	(13.7)	—	<9.2>	—	—	ヘラケズリ	回転美測	H44・H91 I 区
45	土師器	武蔵甕	(19.9)	—	<6.0>	—	—	ヘラケズリ	回転美測	H44・H45 III 区
46	土師器	武蔵甕	—	3.5	<4.2>	—	—	ヘラケズリ	完全美測	H91 I 区
47	須恵器	甕	—	(14.0)	<8.3>	—	—	平行叩目	回転美測	H91
48	須恵器	長頸壺	—	7.4	<8.0>	—	—	回転糸切・付高台	回転美測	H91 II・III 区、I 区床
49	須恵器	長頸壺	—	—	<9.5>	—	—	ロクロナデ	完全美測	H91 I・II・III 区
50	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	—	—	—	平行叩目・凸帯・四耳	破片美測	H44・H91 IV 区
51	石器・石製品	編物石	10.5	5.3	2.3	183.02	—	右側に使用痕	完全美測	H44

H44+H91 号住居址出土遺物観察表 (3)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
52	石器・石製品	磨石	<6.3>	<5.6>	<3.4>	<201.94>	下部欠損、右側と裏面に擦り面		完全実測	H44	
53	石器・石製品	磨石	9.9	8.2	5.5	590.25	全体に擦り、周囲に使用痕		完全実測	H44No2	
54	鉄器・鉄製品	刀子	<12.8>	1.3	<0.4>	<12.06>	刃部先端欠損		完全実測	No3	
55	鉄器・鉄製品	刀子	<15.5>	1.6	<0.6>	<25.0>	茎部欠損		完全実測	No1	
56	鉄器・鉄製品	紡錘車口轆	5.7	5.7	0.4	<23.61>	孔径 0.5		完全実測	No4	
57	鉄器・鉄製品	紡錘車軸	22.2	0.5	0.6	<17.00>	一部欠損		完全実測	No5	
58	鉄器・鉄製品	角釘	<2.8>	<0.5>	<0.2>	<0.68>	下部欠損		完全実測	No2	
59	鉄器・鉄製品	角釘	<4.0>	1.3	0.6	<3.27>	下部欠損		完全実測	No2	
60	鉄器・鉄製品	苧引金具	<7.9>	<1.8>	<0.3>	<10.84>	両端欠損		完全実測	H44No1	

H45 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	13.4	-	4.3	-	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	完全実測	No5	
2	土師器	高坏	-	(12.1)	<82>	-	ハラケズリ	ハラミガキ	完全実測	No6	
3	須恵器	坏	11.6	7.4	4.3	-	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	No12	
4	須恵器	坏	15.3	12.3	6.9	-	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	No13	
5	土師器	甕	20.5	-	<33.6>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No2	
6	土師器	甕	20.7	-	34.5	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No3	
7	土師器	甕	21.8	-	<14.0>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No11	
8	土師器	甕	22.2	-	<16.7>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No10	
9	土師器	甕	(23.1)	-	<33.1>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	No14	
10	土師器	甕	(23.4)	-	<11.6>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	No4・I・III区	
11	土師器	甕	-	-	<13.2>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No9	
12	土師器	甕	-	-	<18.5>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区	
13	石器・石製品	打製石斧	<8.0>	<5.1>	<1.1>	<67.47>	下部欠損・右側に潰れ状の痕跡		完全実測	覆土	
14	石器・石製品	編物石	12.1	4.8	3.8	322.20	右側平滑		完全実測	I区	
15	銅製品	帯金具丸柄	1.8	<2.6>	0.15	<2.48>	φ 0.15の3孔、一部欠損		完全実測	No1	

H46 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	-	(5.0)	<2.5>	-	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	回転実測	II区	
2	土師器	武蔵甕	-	(5.8)	<6.2>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カクラン	
3	土師器	ロクロ甕	-	(6.0)	<5.3>	-	ナデ	回転実測糸切	回転実測	II区	

H47 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(11.9)	-	4.3	-	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	完全実測	覆土	
2	土師器	武蔵甕	-	3.2	<2.7>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	覆土	

H72 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.6	—	4.6	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全美測		Ⅱ区	
2	土師器	坏	(13.0)	—	4.6	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転美測		Ⅳ区	
3	土師器	坏	—	9.2	<1.4>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	完全美測		Ⅱ区	
4	土師器	高坏	—	—	<5.9>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ	完全美測		Ⅱ区	
5	土師器	甕	(22.8)	—	<11.3>	—	ハラナデ	ハラナデ	回転美測		Ⅳ区	

H73 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	甕	(14.1)	—	<9.1>	—	ハラミガキ	ハラ目・ヨコナデ	回転美測		Ⅰ・Ⅱ区	
2	土師器	甕	(21.0)	—	<29.0>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転美測		Ⅳ区	
3	土師器	壺	(19.0)	—	<8.0>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全美測		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・カマドホリ	

H74 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.8	6.8	5.6	—	ハラミガキ・赤彩	回転糸切	完全美測		No1	
2	土師器	坏	(14.0)	6.4	4.2	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラ切り→ハラケズリ	完全美測		Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ区	
3	土師器	坏	(14.1)	6.0	3.6	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全美測		Ⅱ区	
4	土師器	坏	—	5.6	<1.6>	—	暗文・黒色処理	回転糸切→ハラケズリ	完全美測		D79	
5	土師器	坏	—	(18.0)	<5.2>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラ切り	回転美測		Ⅱ・Ⅳ区	
6	土師器	坏	—	—	—	—	黒色処理	墨書「？」	破片美測		Ⅱ区	
7	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片美測		Ⅱ区	
8	土師器	碗	15.3	7.4	5.9	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切・付高台	完全美測		Ⅰ区	
9	土師器	碗	—	6.0	<2.7>	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切・付高台	完全美測		Ⅰ区	
10	土師器	碗	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片美測		Ⅲ区	
11	須恵器	坏	(13.6)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測		Ⅱ区	
12	須恵器	坏	(14.8)	6.6	4.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全美測		Ⅰ・Ⅱ区	
13	土師器	武蔵甕	(15.1)	—	<5.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測		Ⅰ区	
14	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<5.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測		Ⅱ区	
15	土師器	武蔵甕	—	3.2	<7.0>	—	ナデ	ハラケズリ	完全美測		Ⅰ・Ⅱ区	
16	土師器	武蔵甕	—	(5.6)	<5.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測		Ⅰ区	
17	土師器	台付武蔵甕	—	3.6	4.1	—	ナデ	ハラケズリ	完全美測		Ⅰ区	
18	土師器	台付武蔵甕	—	—	<3.1>	—	ナデ	ナデ	完全美測		Ⅲ区ホリ・D79	
19	須恵器	甕	—	—	<8.5>	—	ロクロ・ハラナデ	平行叩目・回転ハラケズリ	回転美測		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ区	
20	須恵器	甕	—	—	<27.5>	—	当具痕・ロクロナデ	平行叩目	回転美測・拓本		Ⅰ・Ⅱ・H92 Ⅱ区	
21	須恵器	甕	—	—	<6.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片美測		Ⅱ区	
22	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ロクロナデ	平行叩目	回転美測・拓本		Ⅱ区	
23	須恵器	壺	(4.4)	—	<4.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測		Ⅱ区	
24	須恵器	壺	(15.0)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・自然軸	回転美測		Ⅱ区・H92 Ⅲ区	
25	須恵器	壺	—	(10.1)	<4.6>	—	ロクロナデ・自然軸	回転ハラケズリ・付高台	回転美測		Ⅲ区	
26	灰釉陶器	壺	—	—	8.9	<6.8>	ロクロナデ	回転ハラケズリ・付高台	完全美測		Ⅰ区	

H74号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
27	緑釉陶器	碗	(15.0)	—	<4.1>	—	施釉	施釉	回転実測		Ⅲ区	
28	石器・石製品	紡錘車	3.9	2.2	2.0	44.63	孔径0.8		完全実測		Ⅱ区	
29	石器・石製品	砥石	<11.3>	<6.4>	<4.3>	<334.87>	上下欠損、砥面数4、正面に敲打痕、裏面と左側に条痕		完全実測		No2	
30	鉄器・鉄製品	刀子	<9.7>	<1.9>	<0.5>	<16.50>	両端欠損		完全実測		No6	
31	鉄器・鉄製品	紡錘車	<13.0>	<0.8>	<0.6>	<19.24>	下部欠損		完全実測		No3	
32	鉄器・鉄製品	不明	3.9	1.9	1.0	5.21	—	—	完全実測		No5	

H75号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	14.2	6.0	4.0	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切・墨書「大井」	完全実測		No1・Ⅳ区	
2	土師器	坏	(15.6)	—	<4.5>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全実測		覆土	
3	土師器	坏	(16.6)	—	<4.2>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・ハラミガキ	回転実測		覆土	
4	土師器	坏	—	—	<4.3>	—	暗文	ハラケズリ	破片実測		Ⅱ区	
5	土師器	皿	(14.9)	6.2	3.1	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測		Ⅱ・Ⅳ・H90E・D86	
6	須恵器	坏	—	7.4	<1.9>	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測		Ⅳ区ホリ	
7	須恵器	有台坏	—	(9.0)	<1.8>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		Ⅱ区	
8	土師器	武蔵甃	(11.6)	—	<5.8>	—	ナデ	体部ハラケズリ	回転実測		Ⅲ区	
9	石器・石製品	石臼	25.8	20.9	13.7	8770.00	凹径 14.2 × 13.0、凹深 7.3		完全実測		No4	
10	石器・石製品	砥石	13.8	12.1	9.0	2240.00	正面砥面、擇痕有		完全実測		No2	

H80号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	(6.9)	<1.8>	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測		W半	
2	須恵器	坏	—	(6.4)	<1.6>	—	見込にハラケズリ	回転ハラ切り	回転実測		W半	
3	土師器	武蔵甃	21.7	—	<19.9>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測		W半	
4	土師器	武蔵甃	(22.6)	—	<24.4>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測		W半	
5	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本		W半	
6	須恵器	甃	—	—	—	—	カキ目	カキ目	破片実測・拓本		W半	
7	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本		W半	
8	須恵器	甃	—	(9.0)	<3.0>	—	ロクロナデ	付高台	破片実測・拓本		W半	
9	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目痕	回転実測		覆土	
10	石器・石製品	編物石	11.4	7.2	5.7	568.90	縁のみ使用痕		完全実測		No1	
11	石器・石製品	編物石	12.4	6.8	5.0	543.05	上端部・左側に使用痕		完全実測		ホリ	
12	石器・石製品	編物石	13.5	8.9	3.8	635.07	縁辺に使用痕		完全実測		覆土	

H90号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.6)	(5.4)	4.1	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	回転実測		E半	
2	土師器	坏	13.6	5.8	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		No10	
3	土師器	坏	(13.8)	(6.6)	3.7	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切・ハラケズリ	回転実測		E半	

H90 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
4	土師器	坏	(14.0)	(6.2)	3.8	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸	回転実測	カマド・E半	
5	土師器	坏	(14.4)	(7.2)	4.0	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	H90	
6	土師器	坏	14.7	6.2	4.5	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	No5・E半	
7	土師器	坏	(15.3)	6.8	4.4	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・E半	
8	土師器	坏	(16.2)	(7.0)	5.3	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	回転実測	カマド・E半I区	
9	土師器	坏	(16.5)	6.6	5.1	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	E半・H75 I区	
10	土師器	碗	(14.6)	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切・付高台剥落	回転実測	No2	
11	土師器	碗	(15.9)	7.2	5.5	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	No9	
12	土師器	皿	(13.9)	(7.3)	2.8	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド・E半	
13	須恵器	坏	(12.7)	6.1	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド	
14	須恵器	坏	12.8	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	No4・カマド・E半	
15	須恵器	坏	13.2	5.3	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No7	
16	須恵器	坏	14	6.0	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No8	
17	須恵器	坏	(14.1)	6.5	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No6・カマド・E半	
18	須恵器	坏	15.8	7.0	4.3	—	ロクロナデ・煤付着	右回転糸切・煤付着	完全実測	カマド・E半	
19	土師器	片口鉢	(24.6)	9.3	9.8	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・E半	
20	土師器	武蔵甕	18.6	(3.7)	25.2	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド・E半	
21	土師器	武蔵甕	19.2	4.0	27.5	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド・E半	
22	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	<9.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	E半	
23	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<9.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	E半	
24	土師器	武蔵甕	—	(4.2)	<8.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
25	土師器	武蔵甕	—	4.3	<2.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	E半	
26	須恵器	甕	(23.6)	—	<9.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	E半	
27	須恵器	甕	(45.6)	—	<13.4>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	カマド・E半	

H92 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.6)	(5.6)	3.5	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	IV区	
2	土師器	坏	(12.6)	(5.8)	4.6	—	ヘラミガキ・黒色処理	底部・底部周縁ヘラケズリ	回転実測	I区	
3	土師器	皿	12.6	6.2	3.5	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	P 3	
4	土師器	皿	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	破片実測	覆土	
5	須恵器	坏	(13.8)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
6	須恵器	坏	—	(9.0)	<2.8>	—	ロクロナデ	底部・底部周縁ヘラケズリ	回転実測	III区	
7	緑釉陶器	皿	(12.6)	—	<1.2>	—	施釉	施釉	回転実測	II区	
8	土師器	鉢	19.2	8.1	6.9	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラケズリ	完全実測	No1・II区・カマド	
9	土師器	鉢	—	—	—	—	黒色処理	ロクロナデ	破片実測	III区	
10	土師器	武蔵甕	20.7	4.3	27.6	—	ヘラケズリ→ナデ	ヘラケズリ	完全実測	P 2・カマド・I・III・IV階	
11	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ヘラケズリ→ナデ	ヘラケズリ	破片実測	I・II区・カマド	
12	土師器	甕	(22.0)	(24.8)	22.4	—	ハケ目・ヘラケズリ、底剥落、円孔煙出	ヘラケズリ	回転実測	I・III区・カマド	
13	石器・石製品	砥石	<14.0>	<7.4>	<5.9>	<653.70>	上部欠損	—	完全実測	No2	
14	石器・石製品	磨石	14.3	12	4.1	1282.81	正面に擦面	—	完全実測	I区ピット	



H93号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	12.8	8.7	4.7	—	ロクロナデ	ハラケズリ→ハラケズリ→刻書「X」	完全実測	カクラン	
2	土師器	武蔵甕	22.7	—	<31.0>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
3	土師器	甕	(24.5)	—	<11.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
4	土師器	甕	—	—	<9.0>	—	ハラナデ	—	完全実測	Ⅲ・Ⅳ・Ⅳ区ホリ・カクラン	
5	土師器	轆把手	—	—	—	—	ハラケズリ・ナデ	—	完全実測	Ⅳ区	
6	灰釉陶器	壺	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	I区	
7	縄文土器	鉢	—	—	—	—	平行沈線	平行沈線・縄文、後期加曾利B	破片実測・拓本	Ⅳ区	
8	縄文土器	深鉢	—	(13.0)	<5.5>	—	—	網代底、後期堀之内?	回転実測・拓本	Ⅲ区	
9	石器・石製品	磨石	6.6	5.6	4.4	248.79	全体に擦り	—	完全実測	Ⅳ区	
10	石器・石製品	砥石	<4.9>	<2.6>	<1.5>	<16.53>	右側と正面を残し欠損、砥面2、条痕有	—	完全実測	I区	

H94号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	11.0	—	3.2	—	煤付着	ハラケズリ	完全実測	No12	
2	土師器	北武蔵型坏	11.2	—	3.3	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No15	
3	土師器	北武蔵型坏	11.5	—	3.4	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No4・I区・H95	
4	土師器	坏	12.0	—	4.6	—	黒色処理	ハラケズリ	完全実測	No13	
5	土師器	坏	12.2	—	3.5	—	ハラミガキ	ハラケズリ	完全実測	No3	
6	土師器	坏	13.5	—	4.6	—	ハラミガキ	ハラケズリ	完全実測	No6	
7	土師器	北武蔵型坏	14.4	—	4.9	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
8	土師器	坏	(15.2)	—	<4.5>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
9	土師器	高坏	—	11.2	12.6	—	ハラケズリ・ミガキ・黒色処理	ハラミガキ	完全実測	No9	
10	須恵器	坏	(9.0)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	H95Ⅱ・Ⅲ区	
11	土師器	鉢	20.0	—	8.8	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・ハラケズリ	完全実測	No5	
12	土師器	鉢	14.4	5.8	12.7	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・底部刻書	完全実測	No2	
13	土師器	甕	—	(5.3)	<7.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区	
14	土師器	武蔵甕	—	5.8	—	—	ハケ目・ナデ	ハラケズリ	完全実測	No14・H95床	
15	土師器	甕	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・Ⅱ区	
16	土師器	壺	20.0	9.6	37.4	—	ナデ・ハラミガキ	ハラミガキ・ハラケズリ	完全実測	No7・8・14・H95Ⅳ区	
17	土師器	壺	(20.9)	—	—	—	ナデ・ハラミガキ	ハラミガキ・ハラケズリ	回転実測	No10・H95Ⅲ・Ⅳ区	
18	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目痕	破片実測・拓本	Ⅲ区	
19	石器・石製品	編物石	10.6	8.0	6.3	438.68	—	—	完全実測	No19	
20	石器・石製品	編物石	10.7	7.5	6.1	530.55	—	—	完全実測	No21	
21	石器・石製品	編物石	10.9	6.8	6.1	529.73	—	—	完全実測	No34	
22	石器・石製品	編物石	11.4	7.3	6.3	234.54	両側に挟り	—	完全実測	No28	
23	石器・石製品	編物石	11.6	6.7	5.3	419.37	—	—	完全実測	No23	
24	石器・石製品	編物石	12.0	7.2	5.0	442.80	—	—	完全実測	No17	
25	石器・石製品	編物石	12.0	8.2	4.1	375.70	—	—	完全実測	No22	
26	石器・石製品	編物石	12.2	5.6	4.8	446.82	—	—	完全実測	No20	
27	石器・石製品	編物石	12.4	7.4	5.3	711.87	両側に挟り	—	完全実測	No16	
28	石器・石製品	編物石	12.5	8.8	6.2	709.81	—	—	完全実測	No30	

H94号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
29	石器・石製品	編物石	13.2	7.8	5.8	501.66				完全実測	No24	
30	石器・石製品	編物石	13.4	9.8	5.4	658.81				完全実測	No25	
31	石器・石製品	編物石	13.5	6.9	3.0	443.03			右側に挟り、左側は使用擦れか?	完全実測	No31	
32	石器・石製品	編物石	13.7	8.4	4.8	686.04				完全実測	No29	
33	石器・石製品	編物石	13.8	8.8	3.9	695.05			右側に挟り	完全実測	No32	
34	石器・石製品	編物石	14.5	6.4	4.3	501.25			下端部は使用痕?	完全実測	No27	
35	石器・石製品	編物石	14.6	6.8	4.3	670.94				完全実測	No26	
36	石器・石製品	編物石	15.0	8.8	4.0	438.90				完全実測	No33	
37	石器・石製品	編物石	15.2	8.6	3.8	441.45				完全実測	No18	
38	石器・石製品	磨石	13.1	8.1	3.8	616.91			正・裏面使用	完全実測	カマド	

H95号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	皿	13.7	-	<2.1>	-			付高台	完全実測	I区	
2	須恵器	坏	12.0	4.4	3.6	-			右回転糸切	完全実測	Ⅲ区	
3	須恵器	坏	(14.0)	-	<3.4>	-			ロクロナデ	回転実測	H94 IV区	
4	須恵器	坏	-	5.8	<1.7>	-			右回転糸切	回転実測	I区	
5	須恵器	坏	-	(6.9)	<1.5>	-			付高台	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区	
6	須恵器	坏	-	(8.8)	<2.1>	-			付高台	回転実測	Ⅲ区	
7	土師器	武蔵甕	-	-	-	-			ロクロナデ	破片実測	Ⅱ区	
8	土師器	甕	-	-	-	-			ハケ目	破片実測	I・Ⅱ区	
9	須恵器	甕	-	-	-	-			当具痕・円滑・転用碗?	破片実測・拓本	No1	
10	須恵器	甕	-	-	<4.2>	-			当具痕・円滑・転用碗?	破片実測・拓本	No1	
11	須恵器	長頸壺	(11.6)	-	-	-			ロクロナデ	回転実測	I区	
12	縄文土器	深鉢	-	-	-	-			沈線文	破片実測・拓本	IV区	
13	縄文土器	深鉢	-	-	-	-			刺突文・沈線文	破片実測・拓本	I区	
14	縄文土器	深鉢	-	-	-	-			縄文・沈線文	破片実測・拓本	I区	
15	布目瓦	平瓦	-	-	-	-			格子叩目	破片実測・拓本	Ⅲ区	
16	布目瓦	平瓦	-	-	-	-			格子叩目	破片実測・拓本	No2	
17	石器・石製品	砥石	<4.6>	<3.4>	<1.0>	<19.91>			下部欠損、砥面5、左側に条痕	完全実測	Ⅲ区	
18	鉄器・鉄製品	刀子	<11.1>	1.3	0.4	<8.74>			基部・先端欠損	完全実測	IV区	
19	鉄器・鉄製品	鎌	<3.1>	<2.3>	<0.2>	<6.32>			基部、左用	完全実測	IV区	

H96号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(13.0)	-	<2.2>	-			ロクロナデ	回転実測	I区	
2	須恵器	坏	-	(7.6)	<2.0>	-			回転糸切	回転実測	I区	
3	土師器	甕	-	-	-	-			ロクロナデ	破片実測	覆土	
4	石器・石製品	砥石	7.0	2.7	2.2	49.64			孔径0.5、砥面数5、裏面・下側に条痕	完全実測	I区	
5	石器・石製品	磨石	11.8	5.8	3.2	330.51			正・裏に磨面	完全実測	No1	

H96 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
6	石器・石製品	編物石	13	5.0	3.9	271.54					完全実測	IV区
7	鉄器・鉄製品	長頸鍬	<11.9>	<0.9>	<0.4>	<7.48>					完全実測	II区

H97 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.6)	—	<3.8>	—					回転実測	No2・カマド
2	土師器	北武蔵型坏	(14.0)	—	<3.8>	—					回転実測	IV区
3	土師器	坏	(14.2)	—	4.2	—					回転実測	III・IV区
4	土師器	坏	(15.0)	(14.8)	<3.6>	—					回転実測	II区
5	須恵器	坏	(13.4)	9.6	5.1	—					完全実測	覆土
6	須恵器	坏	—	5.6	<2.7>	—					完全実測	III区
7	土師器	武蔵襲	(21.8)	—	<3.0>	—					回転実測	カマド・I区
8	土師器	武蔵襲	22.6	—	<3.5>	—					完全実測	カマド・I・IV区・附物
9	土師器	武蔵襲	23.0	—	30.3	—					完全実測	No1・カマド・IV区
10	土師器	武蔵襲	23.8	4.6	36.7	—					完全実測	カマド・I・II区
11	土師器	武蔵襲	—	4.8	—	—					完全実測	H122 ホリ
12	土師器	壺	—	—	<4.3>	—					完全実測	覆土
13	石器・石製品	磨石	4.0	4.0	0.8	22.06					完全実測	I区

H98 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	—	5.5	—	<1.10>					完全実測	II区
2	須恵器	坏	(12.7)	—	—	<5.50>					回転実測	IV区
3	須恵器	坏	(13.8)	(8.4)	4.4	<3.20>					回転実測	IV区
4	須恵器	坏	—	(9.0)	—	<2.60>					回転実測	カマド
5	須恵器	有台坏	(15.9)	(11.1)	3.6	—					回転実測	I・II区
6	須恵器	坏蓋	(14.4)	(5.8)	3.6	—					回転実測	IV区
7	土師器	武蔵襲	(25.1)	—	—	<5.60>					回転実測	I区ホリ
8	土師器	武蔵襲	—	(5.0)	—	—					回転実測	II区ホリ
9	須恵器	襲	—	—	—	—					破片実測・拓本	I区ホリ
10	須恵器	長頸壺	—	—	—	<5.70>					回転実測	II区
11	須恵器	長頸壺	—	6.8	—	<12.80>					完全実測	No1
12	石器・石製品	砥石	3.2	3.9	3.1	56.21					完全実測	II区
13	石器・石製品	磨石	<12.8>	<6.6>	<3.6>	<492.36>					完全実測	No2
14	鉄器・鉄製品	鎌	<9.5>	<2.8>	<0.2>	<15.23>					完全実測	IV区

H102 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(11.7)	5.6	3.0	—					完全実測	I・IV区
2	土師器	坏	(12.4)	(5.2)	3.2	—					回転実測	II区

H102 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	土師器	環	(12.4)	(5.4)	3.2	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	IV区		
4	土師器	環	(13.8)	—	<2.5>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区		
5	土師器	環	(14.0)	(6.2)	5.0	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
6	土師器	環	(15.0)	—	<4.2>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理	回転実測	Ⅱ区		
7	土師器	環	—	5.3	<1.0>	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	IV区		
8	土師器	碗	13.6	7.6	5.4	—	暗文・黒色処理	付高台	完全実測	IV区・P6		
9	土師器	皿	(15.0)	—	<3.3>	—	ロクロナデ	回転糸切・付高台	完全実測	ケン・Ⅲ区		
10	土師器	北武蔵型皿	(18.2)	—	<3.7>	—	煤付着	ハラケズリ	回転実測	I区・H105 Ⅱ区		
11	須恵器	環	—	(6.4)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切後ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
12	須恵器	環	—	(6.8)	<2.6>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
13	土師器	ロクロ甕	13.6	—	<5.6>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	I・IV区		
14	土師器	ロクロ甕	(22.6)	—	<12.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ・Ⅲ・IV区		
15	土師器	ロクロ甕	(23.0)	—	<15.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド		
16	土師器	ロクロ甕	—	5.2	<2.9>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅱ区・H110 IV区		
17	土師器	ロクロ甕	—	(7.2)	<8.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・Ⅱ・Ⅲ・IV区		
18	土師器	ロクロ甕	—	—	<10.0>	—	ナデ	ハラケズリ	破片実測	カマド		
19	土師器	ロクロ甕	—	—	<12.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン・カマド・IV区		
20	銅製品	碗	<6.1>	<1.8>	<0.1>	<2.81>	□縁部を板状にのばしたもの	ハラケズリ	完全実測	IV区		

H103 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	9.4	4.5	3.1	—	ナデ	ナデ	完全実測	I区		
2	土師器	環	(9.8)	—	<3.1>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理	回転実測	Ⅲ区		
3	土師器	環	(10.6)	—	3.2	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
4	土師器	北武蔵型環	11.0	11.3	3.7	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド		
5	土師器	北武蔵型環	(12.0)	(9.9)	3.2	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
6	土師器	北武蔵型環	(12.0)	(12.4)	3.6	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
7	土師器	環	(12.1)	(11.0)	4.1	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ	回転実測	Ⅲ区		
8	土師器	環	(13.0)	—	<4.9>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ	回転実測	I区		
9	須恵器	環蓋	(11.0)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P 7		
10	土師器	甕	(14.0)	—	<6.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・Ⅱ区		
11	土師器	武蔵甕	(13.9)	—	<11.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区・カマド		
12	土師器	甕	(21.6)	—	<8.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・カマド		
13	土師器	甕	—	—	<33.2>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No2・カマド・I・Ⅱ・IV区		
14	土師器	壺	8.2	—	<10.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	Ⅱ・Ⅲ・IV区		
15	土師器	壺	16.6	—	24.7	—	当具痕・ナデ・ハラミガキ	平行叩目・ハラミガキ	完全実測	No3・I~IV区・カマド		
16	須恵器	横瓶	—	—	<14.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	No1		
17	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・蛇行沈線・中期後半加曽利E	破片実測	Ⅲ区			
18	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・隆帯・中期後半加曽利E	破片実測	Ⅲ区			
19	石器・石製品	磨石	<7.2>	<6.8>	<4.0>	<302.07>	下部欠損・正面に擦面	完全実測	No37			
20	石器・石製品	砥石	8.1	3.2	2.7	94.73	孔径0.6mm・砥面数4	完全実測	No33			

H103 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
21	石器・石製品	砥石	<11.3>	<4.2>	<3.5>	<198.05>	上部欠損・砥面数5・下側面に条痕		完全実測	No38	
22	石器・石製品	打製石斧	<8.7>	<6.8>	<1.4>	<113.13>	上下欠損		完全実測	No35	
23	石器・石製品	編物石	<6.7>	<4.5>	<2.4>	<108.83>	下部欠損		完全実測	No28	
24	石器・石製品	編物石	<8.3>	<7.3>	<4.0>	<327.16>	下部欠損・左側に使用痕・正面に擦痕?		完全実測	No43	
25	石器・石製品	編物石	<8.9>	<6.4>	<4.2>	<360.72>	下部欠損・上端部に使用痕		完全実測	No19	
26	石器・石製品	編物石	9.5	5.8	2.3	218.94	右側に抉り		完全実測	No9	
27	石器・石製品	編物石	<9.6>	<5.1>	<4.0>	<306.49>	下部欠損・下端部に使用痕		完全実測	No32	
28	石器・石製品	編物石	<9.9>	<5.9>	<4.1>	<348.06>	下部欠損		完全実測	No11	
29	石器・石製品	編物石	10.2	6.7	5.5	268.10		-	完全実測	No31	
30	石器・石製品	編物石	10.6	6.2	4.0	352.79		-	完全実測	No21	
31	石器・石製品	編物石	10.7	5.0	4.2	250.29	上端部に使用痕		完全実測	No29	
32	石器・石製品	編物石	10.9	6.3	5.8	502.00	端部と正面に使用痕		完全実測	No34	
33	石器・石製品	編物石	11.0	5.8	3.4	340.83	右側に抉り		完全実測	No7	
34	石器・石製品	編物石	<11.1>	<4.6>	<4.3>	<274.14>	下部欠損		完全実測	No41	
35	石器・石製品	編物石	11.1	5.0	3.8	298.59		-	完全実測	No10	
36	石器・石製品	編物石	11.1	5.0	4.0	288.93	右側に抉り		完全実測	No6	
37	石器・石製品	編物石	11.2	6.5	2.6	326.40		-	完全実測	No20	
38	石器・石製品	編物石	11.2	7.1	5.0	453.84		-	完全実測	No23	
39	石器・石製品	編物石	11.3	6.3	4.7	518.81	右側に抉り		完全実測	No18	
40	石器・石製品	編物石	<11.8>	<6.0>	<5.1>	<583.44>	下部欠損		完全実測	No30	
41	石器・石製品	編物石	11.8	6.3	4.2	418.38	右側に抉り		完全実測	No13	
42	石器・石製品	編物石	11.9	5.6	4.3	435.42		-	完全実測	No36	
43	石器・石製品	編物石	11.9	5.9	4.7	398.06	上端部に使用痕		完全実測	No16	
44	石器・石製品	編物石	12.0	5.2	4.2	308.90	上下端部に使用痕		完全実測	No22	
45	石器・石製品	編物石	12.2	4.6	4.0	310.23		-	完全実測	No14	
46	石器・石製品	編物石	12.3	6.7	4.0	370.26		-	完全実測	No25	
47	石器・石製品	編物石	12.4	6.3	3.5	414.75		-	完全実測	No24	
48	石器・石製品	編物石	12.4	6.9	4.2	472.06	両側に抉り		完全実測	No39	
49	石器・石製品	編物石	12.7	4.7	4.0	350.73	右側に抉り		完全実測	No12	
50	石器・石製品	編物石	12.7	6.2	4.8	492.70		-	完全実測	No17	
51	石器・石製品	編物石	13.0	6.3	4.0	516.43	上下端部に使用痕		完全実測	No26	
52	石器・石製品	編物石	13.2	5.6	4.3	363.64	右側に抉り		完全実測	No15	
53	石器・石製品	編物石	13.4	6.6	4.0	494.69		-	完全実測	No27	
54	石器・石製品	編物石	13.5	6.5	4.3	529.96	両側に抉り		完全実測	No5	
55	石器・石製品	編物石	13.6	7.0	5.0	627.17	両側に抉り		完全実測	No8	
56	石器・石製品	編物石	14.3	5.1	4.1	472.72		-	完全実測	No40	
57	石器・石製品	編物石	15.1	5.2	4.8	639.12		-	完全実測	No42	
58	石器・石製品	編物石	16.5	6.8	5.7	877.15	上下端に使用痕		完全実測	I区	

H104 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	11.2	5.2	3.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	E区		
2	土師器	環	(11.4)	4.9	3.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	E区・カマド		
3	土師器	環	11.4	5.0	3.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1		
4	土師器	環	11.5	—	<3.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	P1・3		
5	土師器	環	(11.9)	5.3	3.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	E区・H139 ホリ		
6	土師器	環	(12.2)	(5.6)	4.0	—	黒色処理	右回転糸切	回転実測	W区		
7	土師器	環	12.3	5.0	3.2	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	E区・H139		
8	土師器	環	12.6	5.7	3.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	W区・カマド・H139		
9	土師器	環	12.8	(6.1)	(3.6)	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	E・W区・P1		
10	土師器	環	14.1	6.1	3.8	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	E・W区・H139・M26		
11	土師器	環	(14.4)	(6.6)	4.0	—	ヘラミガキ	右回転糸切	回転実測	E区		
12	土師器	環	—	(5.6)	<3.2>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	E区		
13	土師器	環	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「?」	破片実測	E区		
14	須恵器	環	12.9	5.4	3.9	—	煤付着	右回転糸切	完全実測	No2		
15	須恵器	環	13.4	6.1	3.8	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	W区		
16	須恵器	環	(13.8)	6.1	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	ケン・E・W区		
17	土師器	碗	(15.4)	8.1	6.9	—	黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	No3		
18	土師器	碗	14.5	—	<4.0>	—	暗文・黒色処理	ロクロナデ	完全実測	ケン・W区・H114		
19	土師器	碗	(14.6)	7.7	5.7	—	暗文・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	E・W区		
20	土師器	碗	—	10.0	<3.7>	—	黒色処理	付高台	完全実測	No7・E区		
21	灰釉陶器	碗	—	(9.3)	<4.9>	—	全面施釉	施釉・付高台・虎渓山1号窯式期	回転実測	E区・H139		
22	緑釉陶器	碗 or 皿	—	—	—	—	器面剥落	施釉	破片実測	W区		
23	土師器	甕	(19.4)	—	<15.5>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	回転実測	カマド・E区		
24	土師器	ロクロ甕	—	8.3	<8.2>	—	ハケナデ	ハケナデ	完全実測	No4・8		
25	須恵器	甕	—	17.2	<10.6>	—	ナデ	平行叩目	完全実測	No6・E・W区		
26	須恵器	甕	—	(23.2)	<11.5>	—	ナデ	平行叩目	回転実測	カマド		
27	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	No6		
28	須恵器	長頸壺	—	—	<11.3>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	No5		
29	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	<16.5>	—	当具痕・ロクロナデ	平行叩目・凸帯・耳	回転実測	N104カマド・E区・No6		

H105 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(10.4)	(10.8)	3.7	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	P8・Ⅲ区・Ⅳ区ホリ		
2	土師器	環	(12.4)	5.6	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書	完全実測	I・Ⅳ区		
3	土師器	環	(13.6)	(5.8)	3.8	—	暗文・黒色処理	糸切	回転実測	ケン		
4	土師器	環	(15.2)	—	<3.7>	—	ミガキ	ミガキ	回転実測	I区・カマドホリ		
5	土師器	北武蔵型環	15.3	15.7	5.5	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No5・I・Ⅲ・Ⅳ区		
6	土師器	環	—	—	—	—	ミガキ	ミガキ	破片実測	P1		
7	須恵器	環	(12.2)	(8.4)	3.8	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区・H113 I・Ⅲ区		
8	須恵器	有台環	(13.2)	(8.6)	5.6	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ・付高台	回転実測	Ⅲ区・ケン		
9	須恵器	有台環	(13.6)	(9.6)	4.3	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	Ⅱ区		

H105 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
10	土師器	鉢	(10.6)	—	<6.2>	—	ミガキ	ミガキ	ミガキ	ミガキ	回転実測	IV区	
11	土師器	甕	(20.2)	—	<7.8>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I・IV区・ケン・H113 N区	
12	土師器	壺	(23.0)	—	<13.1>	—	ハケ目	ハケ目	ミガキ	ミガキ	回転実測	No3	
13	土師器	壺?	(29.4)	—	<13.3>	—	ミガキ	ミガキ	ミガキ	ミガキ	回転実測	IV区ホリ	
14	土師器	壺	—	—	8.0	—	ナデ	ナデ	ミガキ	ミガキ	完全実測	No2	
15	土師器	壺	—	—	<20.5>	—	ナデ	ナデ	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	No1・I区	
16	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	刺突・刻目・沈線	刺突・刻目・沈線	縄文・沈線・後期加曾利B	縄文・沈線・後期加曾利B	破片実測	IV区	
17	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線	沈線	縄文・沈線・後期加曾利B	縄文・沈線・後期加曾利B	破片実測	IV区	
18	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	縄文・後期?	縄文・後期?	破片実測	IV区	
19	縄文土器	?	—	—	—	—	—	—	縄文・後期加曾利B	縄文・後期加曾利B	破片実測	III区	
20	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	布目	布目	叩目	叩目	破片実測	ケン	
21	石器・石製品	編物石	12.7	6.1	4.4	483.50	—	—	—	—	完全実測	No4	
22	石器・石製品	石鏃	<1.8>	<1.1>	0.35	<0.58>	黒曜石・先端・左側欠損	黒曜石・先端・左側欠損	—	—	完全実測	IV区	
23	鉄器・鉄製品	刀子	<6.6>	<0.9>	<0.5>	<3.27>	刃部欠損	刃部欠損	—	—	完全実測	No6	
24	鉄器・鉄製品	長頸鏃	<10.0>	<0.6>	<0.5>	<6.50>	頸～茎部分、鏃身欠損・棘閃	頸～茎部分、鏃身欠損・棘閃	—	—	完全実測	IV区	

H110 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(10.4)	—	3.1	—	ハラミガキ	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	(11.8)	(4.8)	3.9	—	黒色処理	黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン・IV区	
3	土師器	坏	(13.0)	(5.8)	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	回転糸切	回転実測	覆土	
4	土師器	坏	—	(5.6)	<3.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	回転実測	P 5	
5	土師器	坏	(13.8)	—	<3.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
6	土師器	坏	(14.0)	—	<3.4>	—	暗文・黒色処理	暗文・黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
7	土師器	坏	(15.0)	—	<4.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
8	土師器	坏	(15.6)	—	<3.6>	—	暗文・黒色処理	暗文・黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
9	土師器	坏	(15.8)	—	<4.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
10	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ・黒色処理	墨書	墨書	破片実測	ケン	
11	土師器	碗	—	(8.0)	<2.3>	—	暗文・黒色処理	暗文・黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
12	土師器	碗	—	—	<2.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	ケン	
13	須恵器	坏	(13.8)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P 7	
14	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	右回転糸切	回転実測	覆土	
15	灰釉陶器	碗	(15.8)	—	<4.0>	—	施釉	施釉	施釉	施釉	回転実測	I区	
16	灰釉陶器	碗	(19.0)	(8.2)	6.4	—	施釉	施釉・輪花・回転糸切・付高台	施釉・輪花・回転糸切・付高台	施釉・輪花・回転糸切・付高台	回転実測	I区	
17	土師器	甕	(11.4)	—	<4.1>	—	ナデ	ナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
18	土師器	甕	(12.6)	—	<6.8>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	ケン・カマド・II区・III区ホリ	
19	土師器	甕	(15.6)	—	<8.0>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	ケン・カマド・I区ホリ	
20	土師器	甕	(16.2)	—	<9.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
21	土師器	甕	(19.6)	—	<11.8>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
22	土師器	甕	21.1	(5.2)	37.8	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	ケン・カマド・カマド2	
23	土師器	甕	21.6	(2.4)	36.3	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	ケン・カマド・カマド2	

H110号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考			
24	土師器	甕	24.0	—	<18.0>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No7・ケン・カマド		
25	土師器	甕	(25.6)	—	<10.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン		
26	土師器	甕	(17.8)	—	<7.8>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	ケン・Ⅱ区・カマド		
27	土師器	甕	—	—	—	—	—	多孔	破片実測	ケン		
28	土師器	鉢	(16.8)	—	3.5	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理	回転実測	Ⅲ区		
29	須恵器	甕	(38.0)	—	<11.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
30	須恵器	壺	—	(6.2)	<3.0>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土		
31	灰釉陶器	長頸壺	(11.5)	—	<1.7>	—	施釉	施釉	回転実測	P 6		
32	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	—	破片実測	ケン		
33	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	—	破片実測	ケン		
34	布目瓦	丸瓦	—	—	1.3	—	布目	—	破片実測	ケン		
35	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	—	破片実測	ケン		
36	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	ケン		
37	布目瓦	丸瓦	—	—	1.3	—	布目	—	破片実測	ケン		
38	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	—	破片実測	覆土		
39	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	ケン		
40	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	ケン		
41	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	I区		
42	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	I区		
43	布目瓦	丸瓦	—	—	1.4	—	布目	—	破片実測	I区		
44	布目瓦	丸瓦	—	—	1.3	—	布目	—	破片実測	No3		
45	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	—	破片実測	ケン		
46	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測	ケン		
47	布目瓦	平瓦	—	—	1.4	—	格子叩目	—	破片実測	ケン		
48	布目瓦	平瓦	—	—	1.8	—	格子叩目	布目	破片実測	No1		
49	布目瓦	平瓦	—	—	1.8	—	格子叩目	布目	破片実測	No2		
50	石器・石製品	磨石	23.2	6.5	5.6	1047.75	両側に擦り面	—	完全実測	I区		
51	鉄器・鉄製品	刀子	<13.6>	1.2	0.5	<26.18>	切っ先欠損	—	完全実測	No5		
52	鉄器・鉄製品	刀子	<4.0><6.1>	<1.3>	<0.2>	<9.83>	両端欠損	—	完全実測	ケン		
53	鉄器・鉄製品	角釘	<4.8>	0.7	0.3	<2.63>	先端欠損	—	完全実測	No4		
54	鉄器・鉄製品	角釘	<7.3>	1.0	0.5	<9.51>	先端欠損	—	完全実測	No6		
55	鉄器・鉄製品	絞具	<5.7>	<0.7>	<0.5>	<18.75>	両端欠損	—	完全実測	No6		
56	銅製品	碗	<2.9>	<1.8>	<0.1>	<1.02>	碗の一部を叩きのぼしたもの	—	完全実測	ケン		
57	鉄滓	—	—	—	—	52.00	写真のみ	—	—	—		

H113号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考			
1	土師器	坏	—	6.0	<2.4>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区2層・H140S区		
2	土師器	碗	(14.7)	—	<4.7>	—	ナデ	付高台剥落	完全実測	Ⅱ・Ⅳ区		
3	土師器	碗	—	7.2	<2.8>	—	黒色処理	付高台	完全実測	Ⅱ区1層		
4	須恵器	坏	(13.0)	(9.0)	3.5	—	ロクロナデ	ハラ切り・ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区1層		



H113 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
5	須恵器	有台坏	(16.1)	(13.0)	4.2	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ・付高台	回転実測	N区	
6	土師器	小型甕	10.2	4.6	9.7	—	ナデ	ヘラミガキ	完全実測	No1・I区2層	
7	土師器	甕	(11.2)	—	<14.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド・I区2層・II区1層	
8	土師器	武蔵甕	(21.3)	—	<3.8>	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区2層	
9	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<7.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区2層・II区1層	
10	土師器	武蔵甕	—	—	<17.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区2層	
11	土師器	武蔵甕	—	—	<21.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区2層	
12	布目瓦	丸瓦	—	—	1.3	—	布目	器面剥落著しい	破片実測	I区2層	
13	鉄器・鉄製品	火打金具	10.6	<1.6>	0.5	<17.54>	両端欠損	—	完全実測	II区1層	

H114 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.4)	5.5	3.3	—	ナデ	右回転糸切	完全実測	覆土	
2	土師器	坏	(12.7)	5.0	3.8	—	ナデ	右回転糸切	完全実測	覆土	
3	土師器	坏	(12.8)	(6.2)	(3.7)	—	ナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
4	土師器	坏	(12.8)	—	<3.4>	—	ナデ	黒色処理	回転実測	覆土	
5	土師器	坏	(12.9)	4.3	3.4	—	ナデ	回転糸切・ヘラケズリ	完全実測	覆土	
6	土師器	坏	(13.0)	(5.8)	(3.1)	—	ナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
7	土師器	坏	(13.6)	(7.2)	(3.2)	—	ナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
8	土師器	碗	15.1	(6.8)	6.2	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	覆土	
9	土師器	碗	15.4	6.6	6.2	—	暗文・黒色処理	回転糸切・付高台	完全実測	覆土	
10	土師器	ロクロナデ	(12.0)	—	<5.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
11	弥生土器	鉢	(12.4)	4.2	5.2	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	床	
12	弥生土器	鉢	(23.0)	(6.4)	9.3	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
13	布目瓦	丸瓦	<9.3>	<10.3>	<1.7>	—	ナデ	布目	破片実測	覆土	
14	布目瓦	丸瓦	<10.5>	<6.7>	<1.7>	—	ナデ	布目	破片実測	覆土	
15	布目瓦	丸瓦	<13.0>	<8.3>	<1.4>	—	ナデ	布目	破片実測	覆土	

H118 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	鉢	(17.0)	—	<8.2>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラミガキ	回転実測	覆土	
2	土師器	甕?	(22.2)	—	<7.3>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転実測	覆土	
3	土師器	甕?	—	(12.4)	<8.3>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転実測	覆土	

H120 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	碗	(14.4)	(6.6)	5.7	—	暗文・黒色処理	付高台	回転実測	I・III区・ケン	
2	土師器	碗	—	(8.6)	<4.1>	—	黒色処理	付高台(足高)	回転実測	I区・P4	
3	土師器	坏?	—	—	<3.9>	—	暗文・黒色処理	墨書	破片実測	I区	
4	土師器	盤	—	(17.2)	<11.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III・IV区・ホリ	

H120 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
5	須恵器	坏	—	4.5	<2.3>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区	
6	須恵器	坏	(12.8)	(5.8)	<4.0>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	ケン	
7	須恵器	坏	(13.2)	6.2	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書	回転実測	ケン・IV区	
8	須恵器	盤	—	—	<3.4>	—	ロクロナデ	脚に透かし・9と同一個体の可能性	破片実測	II区	
9	須恵器	盤	—	—	<7.0>	—	ロクロナデ	脚に透かし・8と同一個体の可能性	破片実測	III区床・II区・ホリ	
10	土師器	ロクロ口甕	(16.1)	(9.1)	18.5	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	III・IV区	
11	石器・石製品	磨・敲石	10.0	4.6	3.6	277.60	上下端部に敲打痕	—	完全実測	No1	
12	鉄器・鉄製品	刀子	<6.1>	<1.2>	<0.4>	<6.48>	両端欠損	—	完全実測	覆土	
13	鉄器・鉄製品	不明	<3.3>	<0.6>	<0.6>	<2.43>	両端欠損	—	完全実測	No2	

H122 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.0)	—	(4.3)	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	カマド	
2	須恵器	坏	(12.0)	(7.0)	3.4	—	ロクロナデ	左回転ハラ切り	回転実測	I・II区	
3	須恵器	坏蓋	(11.6)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
4	須恵器	坏蓋	(12.4)	—	<3.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
5	土師器	鉢	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	IV区	
6	土師器	武蔵甕	—	4.7	<5.2>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区ホリ	
7	縄文土器	深鉢	—	—	<5.4>	—	沈線・縄文、中期後半加曽利E式	—	破片実測	II区	
8	石器・石製品	編物石	13.8	7.7	4.5	323.79	敏熱	—	完全実測	カマド	

H125 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.4)	(3.8)	4.0	—	ミガキ・黒色処理	回転糸切、口縁部煤付着	回転実測	I・III区	
2	土師器	坏	(12.6)	5.4	3.1	—	ロクロナデ	回転糸切後ハラケズリ	完全実測	IV区	
3	土師器	坏	(12.8)	(5.0)	3.9	—	暗文・黒色処理、煤付着	右回転糸切、煤付着	回転実測	I・III区・ケン	
4	土師器	坏	(16.0)	—	<3.0>	—	ミガキ・黒色処理	墨書	回転実測	I区	
5	土師器	盤	—	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切、脚に透かし	破片実測	I区	
6	灰釉陶器	皿	(15.4)	(8.8)	—	—	施釉	施釉、光ヶ丘1号様式期	回転実測	I区	
7	灰釉陶器	皿	(17.4)	—	<2.5>	—	施釉	施釉	回転実測	IV区	
8	土師器	ロクロ口甕	(16.9)	—	<8.0>	—	カキ目	ロクロナデ、ハラケズリ	回転実測	I区・床	
9	土師器	ロクロ口甕	(20.8)	—	<15.8>	—	ナデ、叩き成形	ナデ	回転実測	I・IV区	
10	土師器	ロクロ口甕	(21.3)	—	<7.8>	—	ナデ、叩き成形	ロクロナデ	回転実測	カマド	
11	土師器	ロクロ口甕	(22.2)	—	<13.6>	—	ナデ、ハケ目、叩き成形	ロクロナデ、ハラケズリ	回転実測	I区	
12	土師器	ロクロ口甕	(23.4)	—	<11.9>	—	ナデ、叩き成形	ロクロナデ、ハラケズリ	回転実測	カマド	
13	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測	I区	
14	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	ケン	
15	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文、中期後半加曽利E式	—	破片実測	I区	
16	石器・石製品	打製石斧	<8.1>	<6.7>	<2.3>	<127.66>	下部欠損	—	完全実測	ケン	
17	石器・石製品	磨石	<2.7>	<2.1>	<0.4>	<3.14>	右側～下部欠損、上端部付近に擦り	—	完全実測	III区ホリ	
18	銅製品	碗	<4.5>	<2.8>	<0.1>	<3.35>	—	—	完全実測	IV区	

H139 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏?	(12.6)	(6.8)	—	(3.2)	—	ロクロロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
2	土師器	坏?	—	(4.8)	—	<2.6>	—	ハラミガキ・黒色処理	墨書	回転実測	ホリ、H104W区	
3	土師器	碗	—	—	8.2	<2.9>	—	ハラミガキ	付高台	完全実測	覆土	
4	土師器	碗	—	—	—	<3.0>	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	覆土	
5	土師器	坏?	—	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	墨書	破片実測	覆土	
6	須恵器	坏?	(14.2)	—	—	<3.9>	—	ロクロロナデ	ロクロロナデ	回転実測	覆土	
7	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測	覆土	
8	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測	覆土	
9	布目瓦	丸瓦	<3.9>	<3.9>	—	<1.6>	—	ナデ	ナデ	破片実測	覆土	
10	布目瓦	丸瓦	<8.4>	<6.6>	—	<1.3>	—	布目	ナデ	破片実測	覆土	
11	布目瓦	平瓦	<9.6>	<8.2>	—	<1.8>	—	格子叩目	布目	破片実測	覆土	

H140 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	12.2	—	—	4.0	—	ハラミガキ・煤?付着	ハラミガキ・煤?付着	完全実測	I区2層	
2	土師器	坏	12.6	—	—	4.1	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ	完全実測	I区2層	
3	須恵器	坏	(14.0)	—	—	<3.9>	—	ロクロロナデ	ロクロロナデ	回転実測	S区	
4	須恵器	坏	(17.6)	(11.6)	—	3.6	—	ロクロロナデ	ハラケズリ	回転実測	S区	
5	石器・石製品	砥石	<12.1>	<9.4>	—	5.2	<589.76>	左側欠損、正裏に条痕	—	完全実測	S区	
6	石器・石製品	磨石	<6.8>	<5.8>	—	<2.9>	<186.62>	正面擦り面	—	完全実測	S区	

H142 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	13.2	5.7	—	3.7	—	ロクロロナデ	回転糸切	完全実測	W半・H143 II区・H144 I区・カマド	
2	土師器	坏	(14.6)	(6.7)	—	5.1	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	E半・IV区	
3	土師器	坏?	(16.4)	—	—	<5.4>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロロナデ	回転実測	覆土	
4	土師器	坏?	—	—	—	—	—	ロクロロナデ	墨書	破片実測	覆土	
5	土師器	碗	12.4	5.8	—	5.5	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ・黒色処理、付高台	完全実測	ホリ	
6	土師器	碗	—	—	—	—	—	ロクロロナデ	ロクロロナデ	破片実測	覆土	
7	灰釉陶器	碗	—	(7.2)	—	<2.4>	—	施釉、見込円滑	施釉、付高台、大原2号窯式期	回転実測	覆土	
8	灰釉陶器	碗	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	IV区	
9	灰釉陶器	皿	—	—	7.2	<1.4>	—	付高台施釉	付高台施釉	完全実測	No4	
10	土師器	甕	(13.0)	—	—	<4.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ホリ	
11	土師器	ロクロ甕	25.4	—	—	<15.6>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	E半・カマド	
12	土師器	ロクロ甕	—	(8.8)	—	<4.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	E半・IV区	
13	土師器	長頸壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	No2・E半	
14	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	IV区	
15	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	カマド	
16	灰釉陶器	長頸壺	12.2	—	—	<2.8>	—	施釉	施釉	完全実測	覆土	
17	灰釉陶器	把手付小瓶	—	6.6	—	<11.0>	—	回転ハラケズリ・把手貼付	回転ハラケズリ・把手貼付	完全実測	No3	

H142 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
18	灰釉陶器	壺	—	7.3	<2.4>	—	剥落	回転ヘラケズリ・付高台	完全美測	覆土		
19	灰釉陶器	壺	—	(9.2)	<1.5>	—	施釉	回転ヘラケズリ・付高台	回転美測	覆土		
20	灰釉陶器	壺	—	—	<8.5>	—	ロクロナデ	施釉	回転美測	覆土		

H143 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	墨書	破片美測	II区		
2	土師器	碗	(13.6)	—	<4.3>	—	ロクロナデ	付高台	回転美測	カマド		
3	土師器	碗	(14.6)	(7.6)	5.2	—	暗文・黒色処理	付高台	回転美測	IV区		

H148 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	13.2	11.5	3.6	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラケズリ、ヘラミガキ・黒色処理	破片美測	No2		
2	土師器	碗	(20.0)	9.8	31.6	—	ヘラナデ	ヘラミガキ	完全美測	No1		

H151 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.6)	—	(4.0)	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラミガキ	回転美測	I区		
2	土師器	坏	(16.2)	(4.4)	(4.4)	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラミガキ	回転美測	II区		
3	土師器	坏?	—	—	—	—	ヘラミガキ	墨書	破片美測	カクラン		
4	須臾器	坏	(14.4)	(7.0)	4.0	—	ロクロナデ	右回転系切	完全美測	II区		
5	須臾器	坏蓋	(10.0)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転美測	IV区		
6	灰釉陶器	碗	—	(6.8)	<2.2>	—	施釉	回転ヘラケズリ、付高台、大限2号窯式	回転美測	カクラン		
7	土師器	鉢	11.3	—	7.0	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラケズリ、ヘラミガキ	完全美測	ケン・III区		
8	土師器	武蔵甕	(24.6)	—	<10.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転美測	III・IV区、D84		
9	土師器	甕	—	—	<30.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全美測	I・IV区		
10	土師器	壺	(10.4)	—	(5.9)	—	ナデ、ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転美測	IV区		
11	土師器	壺	(11.4)	—	<6.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転美測	I・II・III区		
12	土師器	壺	13.4	—	18.5	—	ナデ	ヘラケズリ、ヘラミガキ	完全美測	No1、カマド、I・II区		
13	土師器	壺	(15.9)	—	17.8	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全美測	I~IV区		
14	土師器	壺	—	—	<8.3>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全美測	II区		
15	土師器	甌	—	—	<1.5>	—	ナデ	ナデ、多孔	破片美測	III区		
16	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈織・縄文、中期後半加曾利E式		破片美測	IV区		
17	石器・石製品	編物石	<6.5>	<6.7>	<3.8>	<204.53>	下部欠損		完全美測	II区		
18	石器・石製品	編物石	<8.6>	<5.8>	<4.1>	<234.35>	下部欠損		完全美測	III区		
19	石器・石製品	編物石	11.0	4.8	3.1	257.99	裏面剥落?		完全美測	No9		
20	石器・石製品	編物石	11.0	4.8	3.7	270.74	—		完全美測	NO6		
21	石器・石製品	編物石	11.3	5.1	3.7	263.74	一部欠損		完全美測	III区		
22	石器・石製品	編物石	11.9	5.9	4.0	388.87	—		完全美測	No10		
23	石器・石製品	編物石	12.3	6.2	4.2	507.00	—		完全美測	No12		

H151 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
24	石器・石製品	編物石	12.4	7.1	5.0	604.71				完全実測	II区	
25	石器・石製品	編物石	13.0	6.0	3.6	428.38				完全実測	No8	
26	石器・石製品	編物石	13.2	4.5	4.5	418.74				完全実測	No3	
27	石器・石製品	編物石	13.2	4.6	3.3	354.02				完全実測	No7	
28	石器・石製品	編物石	<13.3>	<5.2>	<3.2>	<296.90>		下部欠損		完全実測	No11	
29	石器・石製品	編物石	13.9	6.1	3.5	399.13				完全実測	III区ホリ	
30	石器・石製品	編物石	14.0	7.3	2.8	433.79		両側に挟り		完全実測	No5	
31	石器・石製品	編物石	14.8	7.0	2.8	410.72				完全実測	No4	
32	原石	緑泥片岩	2.7	1.6	0.7	5.02				完全実測	III区ホリ	
33	鉄器・鉄製品	刀子	<11.3>	1.7	<0.4>	<13.90>		両端欠損		完全実測	カクラン	
34	鉄器・鉄製品	刀子	<13.5>	<1.6>	<0.3>	<16.93>		両端欠損、基部に木質残存		完全実測	No2	

H152 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	14.3	6.4	5.2	—		ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	No3	
2	須恵器	坏	(14.4)	(9.2)	(3.8)	—		ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	IV区	
3	須恵器	高坏	—	—	<5.1>	—		ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	No2	
4	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	<6.0>	—		ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
5	土師器	武蔵甕	(24.0)	—	<17.0>	—		ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
6	土師器	武蔵甕	—	4.8	<29.5>	—		ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
7	土師器	ロクロナデ	—	6.5	<5.2>	—		ロクロナデ	底部ハラケズリ	完全実測	II区	
8	土師器	ロクロナデ	—	—	<18.6>	—		ナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド、M29 II区	
9	須恵器	甕	—	—	—	—		当具痕	平行叩目、ハケ目	破片実測	II・IV区	
10	須恵器	甕	—	—	—	—		ナデ	平行叩目	破片実測	No4	
11	石器・石製品	編物石	10.6	6.0	3.5	343.83				完全実測	IV区	

H176 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<9.9>	—		ナデ	ハラケズリ	回転実測	N区	
2	土師器	武蔵甕	—	(4.4)	<2.5>	—		ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
3	土師器	武蔵甕	—	—	<10.4>	—		ナデ	ハラケズリ	回転実測	N区	
4	土師器	甕	—	—	—	—		—	ハラケズリ	破片実測	N区	

H177 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	石器・石製品	編物石	10.3	5.0	2.5	177.78		上端部は使用痕か?		完全実測	覆土	

H180 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	(11.0)	—	—	<3.8>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラミガキ	回転実測	H193 Ⅲ区
2	土師器	坏	(16.0)	—	—	<4.3>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン
3	須恵器	坏蓋	—	—	(9.0)	<1.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	ケン
4	須恵器	有台坏	(13.0)	—	(8.2)	4.0	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	ケン
5	須恵器	坏蓋	(14.0)	—	—	<2.2>	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転実測	ケン
6	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区
7	須恵器	盤	—	—	—	<0.7>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	Ⅳ区
8	土師器	鉢	—	—	—	<13.4>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラミガキ・器面摩耗	完全実測	Ⅲ区、H193 Ⅳ区
9	土師器	武蔵甃	—	—	(4.6)	<3.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン
10	土師器	ロクロ甃	—	—	4.7	<1.7>	—	ロクロナデ	ヘラ記号	完全実測	Ⅲ区
11	須恵器	甃	—	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	ケン
12	石器・石製品	磨製石斧	8.1	—	5.7	1.5	142.56	下端部・右側は二次利用の使用痕	—	完全実測	No1
13	石器・石製品	編物石	10.9	—	5.2	3.2	249.76	—	—	完全実測	Ⅳ区
14	鉄器・鉄製品	長頸鎌	11.5	—	0.7	0.3	8.92	片刃・棘園	—	完全実測	No2
15	鉄器・鉄製品	鋸	<2.5>	—	<0.5>	<0.2>	<0.97>	片側欠損	—	完全実測	Ⅲ区
16	鉄器・鉄製品	角釘	3.0	—	0.6	0.3	1.07	—	—	完全実測	Ⅲ区

H189 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	(7.8)	—	—	<3.3>	—	黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区
2	土師器	坏	13.1	—	6.0	3.7	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド
3	土師器	坏	(16.8)	—	—	<5.7>	—	ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	カマド
4	土師器	坏	—	—	(5.2)	<3.4>	—	黒色処理	右回転糸切	回転実測	Ⅳ区・ケン
5	土師器	坏	—	—	—	—	—	ヘラミガキ・黒色処理	墨書	破片実測	ケン
6	土師器	皿	(12.6)	—	6.1	3.1	—	ヘラミガキ・黒色処理	回転糸切	完全実測	No1
7	土師器	ロクロ甃	(24.4)	—	—	<18.1>	—	叩き成形	ヘラケズリ	完全実測	カマド
8	須恵器	甃	—	—	—	—	—	当具痕	叩目	破片実測	Ⅰ区・H188・H419 カクラン
9	須恵器	不明	—	—	—	—	—	器面荒れている	ロクロナデ	破片実測	H419 カクラン
10	灰釉陶器	壺	—	—	(7.0)	<2.4>	—	施釉	回転ヘラケズリ・付高台・施釉	回転実測	ケン
11	石器・石製品	編物石	15.3	—	5.8	4.7	686.81	—	—	完全実測	Ⅰ区

H190 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	石器・石製品	台石	20.0	—	20.7	5.0	2810.00	正裏とも使用面、正面と周囲に敲打状の使用痕	—	完全実測	No1

H191 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	武蔵甃	(5.2)	—	—	<1.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
2	弥生土器	鉢	(7.0)	—	—	<1.4>	—	ミガキ・赤彩?	ミガキ・赤彩?	回転実測	ケン
3	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	隆帯・綾形文、中期後半唐草文系	—	破片実測	ケン

H192 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.4)	—	<3.1>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	II区	
2	土師器	坏	(14.6)	(6.6)	(3.8)	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	II区	
3	土師器	坏	—	(7.2)	<3.2>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	カクラン	
4	須恵器	坏	—	5.9	<1.5>	—	ロクロナデ・火礫	ロクロナデ・火礫	完全実測	II区	
5	須恵器	坏	—	6.5	<1.4>	—	ロクロナデ・火礫	ロクロナデ	完全実測	覆土	
6	須恵器	坏	—	(7.2)	<2.4>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区	
7	須恵器	坏	—	(7.4)	<2.7>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
8	土師器	武蔵甕	(18.2)	—	<7.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
9	土師器	武蔵甕	(18.8)	—	<7.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
10	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<3.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
11	須恵器	壺	—	—	<9.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・籐状文	破片実測・拓本	III区	
13	石器・石製品	磨石	11.0	3.4	562.39	—	正裏に磨面	—	完全実測	ホリ	

H193 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.0)	—	<3.5>	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	IV区	
2	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<6.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
3	土師器	甕	—	5.0	<2.2>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II区・H180ケン	
4	土師器	台付武蔵甕	—	—	<1.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	II区	
6	石器・石製品	砥石	8.7	6.6	3.4	286.24	低面数6、正・裏・上側に条痕	—	完全実測	No1	
7	石器・石製品	編物石	9.8	4.5	2.0	117.33	—	—	完全実測	III区	
8	石器・石製品	編物石	12.3	6.6	3.6	419.30	下端部に敲打状の使用痕	—	完全実測	III区	
9	石器・石製品	磨石	11.9	6.8	8.5	784.09	正裏に擦り面、裏面に赤色顔料付着	—	完全実測	III区	
10	石器・石製品	磨・敲打石	13.5	7.9	3.5	414.04	正裏に擦り面、上下端に敲打痕	—	完全実測	III区	
11	原石	—	3.0	1.8	0.6	3.49	—	—	完全実測	覆土	
12	鉄器・鉄製品	長頸鏃	<14.0>	10.0	0.4	<9.92>	茎先端欠損、鑿筋、棘閉	—	完全実測	ケン	

H241 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(11.8)	(6.0)	3.5	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	回転実測	ホリ・H 187 II区	
2	土師器	坏	(13.3)	6.4	5.1	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・ケン	
3	土師器	坏	(13.3)	(6.6)	3.9	—	ハラミガキ	右回転糸切	回転実測	ケン	
4	土師器	坏	(13.4)	6.2	4.9	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	完全実測	No3・ケン	
5	土師器	坏	(13.4)	6.4	4.5	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン	
6	土師器	坏	13.6	4.6	4.9	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・ケン	
7	土師器	坏	(13.6)	—	<4.5>	—	黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	
8	土師器	坏	(13.8)	(7.0)	4.2	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	回転実測	カマド・ケン	
9	土師器	坏	(14.1)	(6.0)	4.6	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切	回転実測	ケン	

H241 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
10	土師器	杯	(14.2)	5.8	4.5	—	右回転糸切	完全実測	カマド・ケン		
11	土師器	杯	(14.4)	(6.6)	3.8	—	右回転糸切	回転実測	カマド・ケン		
12	土師器	杯	(14.6)	(7.0)	4.4	—	回転糸切	回転実測	カマド		
13	土師器	杯	(14.8)	5.5	4.3	—	ヘラ切り・ヘラケズリ	完全実測	ケン		
14	土師器	杯	—	6.0	<2.6>	—	右回転糸切	完全実測	カマド・ケン		
15	土師器	碗	(14.7)	—	<5.1>	—	回転糸切・付高台	回転実測	ケン		
16	土師器	碗	(15.0)	—	<5.1>	—	回転糸切・付高台	回転実測	カマド・ケン		
17	土師器	碗	(15.2)	8.1	6.3	—	回転糸切・付高台	完全実測	No3		
18	土師器	碗	15.8	—	<5.1>	—	回転糸切・付高台	完全実測	カマド・ケン		
19	土師器	碗	(16.0)	7.0	5.6	—	黒色処理	完全実測	ホリ・H 187 II区		
20	土師器	碗	(16.6)	—	<6.1>	—	ヘラミガキ・黒色処理	完全実測	カマド・ケン		
21	土師器	碗	—	(7.8)	<3.1>	—	右回転糸切・付高台	完全実測	カマド・ケン		
22	土師器	碗	—	8.0	<4.6>	—	右回転糸切・付高台	完全実測	カマド・ケン		
23	土師器	碗	—	—	<3.2>	—	右回転糸切・付高台	完全実測	ケン		
24	須恵器	杯	—	(7.6)	<1.8>	—	ヘラ切り・ヘラケズリ	回転実測	ケン・H 242 II区		
25	灰釉陶器	耳皿	(6.8)	4.6	3.1	—	施釉	完全実測	No2		
26	灰釉陶器	皿	(15.3)	7.2	3.0	—	施釉	完全実測	ケン		
27	土師器	鉢	18.1	7.0	6.3	—	暗文・黒色処理	完全実測	No1		
28	土師器	ロクロ甕	(10.4)	—	<6.7>	—	ナデ	回転実測	ケン		
29	土師器	武蔵甕	(12.4)	—	<4.7>	—	ナデ	回転実測	カマド・ケン		
30	土師器	武蔵甕	(13.2)	—	<11.4>	—	ハケ目	回転実測	カマド・ケン		
31	土師器	ロクロ甕	16.6	—	<13.3>	—	ロクロナデ	完全実測	カマド・ケン		
32	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	<9.4>	—	ナデ	完全実測	カマド・ケン		
33	土師器	武蔵甕	(20.6)	—	<13.8>	—	ナデ	回転実測	ケン		
34	土師器	ロクロ甕	(21.2)	—	<12.9>	—	ナデ	回転実測	ケン		
35	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	<8.0>	—	ハケ目	回転実測	カマド・ケン		
36	土師器	武蔵甕	(21.7)	—	<12.1>	—	ナデ	回転実測	カマド・ケン		
37	土師器	ロクロ甕	—	5.6	<2.0>	—	ナデ	完全実測	ケン		
38	須恵器	甕	—	—	<10.8>	—	当具痕	回転実測	カマド		
39	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	破片実測	ケン・H242 II区		
40	須恵器	四耳甕	—	7.3	<15.3>	—	ロクロナデ	完全実測	ケン		
41	石器・石製品	磨・敲石	12.5	6.3	3.8	441.32	左側磨面・正面に敲打痕	完全実測	ケン		
42	石器・石製品	磨・敲石	15.2	14.6	3.3	973.84	正面磨面・右側に敲打痕	完全実測	覆土		
43	石器・石製品	二次加工剥片	<3.8>	<1.4>	<1.2>	<7.97>	右側～裏面欠損	完全実測	ケン		
44	鉄器・鉄製品	刀子	<5.5>	1.5	0.5	<15.75>	両端欠損	完全実測	ケン		
45	鉄器・鉄製品	刀子	<13.5>	1.0	0.3	<8.51>	先端欠損	完全実測	No4		
46	鉄器・鉄製品	角釘	<8.3>	1.1	0.5	<9.53>	先端欠損	完全実測	ケン		
47	鉄器・鉄製品	不明	5.1	1.3	0.8	5.52	捻り状の部分有り	完全実測	ケン		
48	鉄器・鉄製品	不明	<7.4>	<0.6>	<0.5>	<3.52>	上部欠損	完全実測	ケン		



H242 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	器高(厚)				
1	土師器	坏	11.5	5.5	4.0	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切・回転ヘラケズリ	完全実測	ケン	
2	土師器	坏	(13.0)	(10.6)	4.2	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	IV区	
3	土師器	坏	(13.2)	—	<3.8>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区	
4	土師器	坏	—	6.6	<1.5>	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区	
5	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	罫書「井」	破片実測	I区	
6	土師器	碗	(14.5)	7.2	6.0	—	ハラミガキ・黒色処理	右回転糸切・付高台	完全実測	IV区	
7	須恵器	坏蓋	(17.6)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転実測	H417 I区・I区ホリ、H425 I・IV区	
8	土師器	甕	—	7.8	<3.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	II区・H243	
9	土師器	甗	(16.2)	(5.6)	9.4	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	IV区	
10	鉄器・鉄製品	刀子	<10.9>	1.0	0.5	<7.63>	両端欠損・木質付着		完全実測	IV区	
11	鉄器・鉄製品	不明	<3.3>	<0.6>	<0.5>	<3.97>	両端欠損		完全実測	III区	

H243 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	器高(厚)				
1	土師器	坏	(12.0)	(9.4)	<4.0>	—	暗文・黒色処理	ハラミガキ・ヘラケズリ	回転実測	W区ホリ	
2	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	罫書「？」	破片実測	I区	
3	須恵器	坏	(13.0)	(6.2)	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	ケン	
4	土師器	武蔵甕	(24.4)	—	<9.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
5	土師器	甕	(22.4)	—	<4.5>	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区	
6	土師器	甕	(12.4)	—	<5.5>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
7	土師器	ロクロ甕	11.9	—	<4.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	II区・H242 I区	
8	土師器	甕	—	(11.4)	<5.8>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区	
9	石器・石製品	編物石	11.8	5.4	3.6	304.38			完全実測	覆土	

H246 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	器高(厚)				
1	土師器	甕	—	4.6	<2.4>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	III区	
2	土師器	甕	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	破片実測	E区	

H253 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	器高(厚)				
1	須恵器	坏	(16.8)	—	<3.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ホリ	
2	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.2>	—	ロクロナデ・火櫓	右回転糸切	回転実測	覆土	
3	須恵器	坏蓋	(12.0)	—	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	<17.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン・カマド・ホリ	
5	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<28.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン・カマド・II区ホリ	
6	土師器	武蔵甕	—	—	<18.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区	
7	土師器	武蔵甕	—	—	<18.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
8	鉄器・鉄製品	長頸鍬	<9.4>	0.7	<0.5>	<10.56>	鑿筋、角閃、基部欠損	ヘラケズリ	完全実測	ケン	

H254号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
1	須恵器	杯	13.3	7.5	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全美測	覆土		
2	須恵器	杯	(13.4)	(7.0)	3.9	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転美測	覆土		
3	土師器	ロクロ甕	(13.6)	—	<4.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	ケン		

H256号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
1	土師器	杯	(13.0)	(6.0)	4.5	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・底部ヘラケズリ	回転美測	II区		
2	土師器	杯	13.4	5.0	3.8	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全美測	No12		
3	土師器	杯	(13.6)	5.7	3.8	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全美測	I区		
4	土師器	杯	(14.0)	(6.2)	4.2	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転美測	カマド		
5	土師器	杯	(14.0)	6.6	3.3	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全美測	No.5		
6	土師器	杯	(14.2)	5.9	4.4	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全美測	IV区		
7	土師器	杯	(14.2)	(6.2)	(3.8)	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・底部ヘラケズリ	回転美測	II区		
8	土師器	杯	15.6	—	5.1	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・刻書	回転美測	床		
9	土師器	杯	—	4.6	<2.9>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	完全美測	III区		
10	土師器	杯	—	(7.2)	<2.5>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転美測	II区		
11	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・墨書	破片美測	IV区		
12	須恵器	杯	(13.6)	—	<3.6>	—	ロクロナデ・火だすき痕	ロクロナデ	回転美測	I・II区		
13	須恵器	杯	(13.8)	5.7	3.6	—	ロクロナデ・火だすき痕	ロクロナデ・火だすき痕	完全美測	I・II区		
14	須恵器	杯	(13.8)	6.6	3.9	—	ロクロナデ	ロクロナデ・底部右回転糸切り	完全美測	No7		
15	須恵器	杯	(14.0)	(6.8)	3.9	—	ロクロナデ・火だすき痕	ロクロナデ・火だすき痕	回転美測	I・II区カマド		
16	須恵器	杓状杯	14.3	5.9	4.2	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全美測	No.11. I区ホリ		
17	須恵器	杯	14.7	5.5	4.1	—	ロクロナデ・火だすき痕	ロクロナデ・火だすき痕	完全美測	No4		
18	須恵器	杯	(15.0)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	I・II区		
19	須恵器	有台杯	—	(10.6)	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	III区		
20	土師器	皿	—	(8.0)	<2.1>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・底部回転糸切→付高台	回転美測	P3		
21	土師器	蓋	—	—	<2.9>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転美測	II区		
22	須恵器	蓋	(15.4)	—	<1.4>	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転美測	II区		
23	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	ロクロナデ	破片美測・三彩?	回転美測	II区		
24	土師器	鉢	(19.4)	(8.4)	7.7	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ・底部ヘラケズリ	回転美測	No8		
25	土師器	北陸甕?	(14.6)	—	<7.2>	—	ハラナデ	叩き成形・ヘラケズリ・剥落	回転美測	I・II区		
26	土師器	武蔵甕	17.5	—	<6.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測	II区床上		
27	土師器	武蔵甕	(18.8)	—	<7.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	II区床上		
28	土師器	武蔵甕	19.4	—	<14.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測	I・II区		
29	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<4.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	II区		
30	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<6.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	カマド		
31	土師器	武蔵甕	—	(3.8)	<9.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	II・IV区ホリ		
32	土師器	武蔵甕	—	4.2	<11.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測	I・II区		
33	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<4.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	II区・ホリ		
34	土師器	武蔵甕	—	5.6	<3.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測	No.14		
35	土師器	武蔵甕	—	(6.6)	<7.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	I区・II区床上		

H256 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
36	土師器	武蔵甃	—	—	<4.5>	—	ヘラケナデ	ヘラケナデ	回転実測	I・IV区	
37	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行タタキ	断面実測	I区	
38	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行タタキ	断面実測	I区ホリ	
39	須恵器	甃	—	(9.2)	<7.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	No.10	
40	須恵器	甃	—	11.5	<8.5>	—	ヘラケナデ	ロクロナデ	完全実測	I区	
41	土師器	平瓦	<11.8>	<9.6>	<1.9>	—	格子目タタキ	布目	—	No.6	
42	石器・石製品	磨石	<9.3>	<3.5>	<3.4>	<188.96>	<被熱>あり(上部黒化)・下部欠損・正面にすり面・裏面は擦痕?		完全実測	IV区	
43	石器・石製品	磨石	12.3	6.3	4.5	471.90	正面と右側にすり面		完全実測	入口施設	
44	石器・石製品	敲石	11.6	10.6	4.0	571.89	(一部黒化)・縁辺に敲打痕		完全実測	皿区	
45	鉄器・鉄製品	刀子	<8.0>	1.2	<0.4>	<6.43>	両端欠損		完全実測	No.1	
46	鉄器・鉄製品	刀子	<8.3>	1.1	<0.3>	5.85	両端欠損		完全実測	カマド	
47	鉄器・鉄製品	刀子	<9.4>	1.3	<0.4>	<11.47>	両端欠損		完全実測	No.2	
48	鉄器・鉄製品	刀子	<9.5>	1.4	<0.4>	<9.98>	両端欠損		完全実測	H256・P2・No.1	
49	鉄器・鉄製品	長頸鉢	<7.2>	<0.7>	<0.4>	<7.63>	上下欠損		完全実測	II区	
50	鉄器・鉄製品	長頸鉢	<9.7>	<0.7>	0.5	<10.36>	上下欠損		完全実測	No.15	
51	鉄器・鉄製品	角釘	<3.2>	<1.3>	<0.8>	11.97	先端欠損		完全実測	IV区	
52	鉄器・鉄製品	不明	<2.0>	<0.3>	<0.3>	1.21	両端欠損		完全実測	II区	
53	鉄器・鉄製品	不明	<2.5>	<0.5>	<0.4>	<0.91>	上部欠損		完全実測	No.9	
54	鉄器・鉄製品	不明	<5.1>	<0.5>	<0.4>	<2.36>	上部欠損		完全実測	皿区	
55	鉄器・鉄製品	不明	<6.5>	<0.3>	<0.3>	<2.02>	両端欠損		完全実測	I区	
56	鉄器・鉄製品	不明	<3.4>	<0.6>	<0.4>	<3.02>	両端欠損		完全実測	I区	
57	鉄器・鉄製品	不明	<4.2>	<1.4>	<0.1>	<3.28>	両端欠損・0.4×0.15の方形孔		完全実測	No.3	
58	鉄滓	—	—	—	—	28.00	—	—	完全実測	—	
59	鉄滓	—	—	—	—	46.00	—	—	完全実測	—	
60	鉄滓	—	—	—	—	86.00	—	—	完全実測	—	
61	鉄滓	—	—	—	—	104.00	—	—	完全実測	—	

H257 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	碗	—	(6.9)	<2.5>	—	ヘラミカキ・黒色処理	回転糸切・付高台・煤付着	完全実測	S区	
2	須恵器	坏	(13.3)	(6.8)	3.8	—	ロクロナデ	糸切り	回転実測	H256 II区	
3	須恵器	坏	—	(6.5)	<2.1>	—	ロクロナデ・火樫	右回転糸切・火樫	回転実測	S区	
4	須恵器	坏	—	(7.2)	<1.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	覆土	
5	須恵器	有台坏	—	(9.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・付高台	回転実測	S区	
6	土師器	武蔵甃	—	—	—	—	ナデ	ヘラケナデ	破片実測	S区	
7	須恵器	甃	(12.8)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	N区	
8	須恵器	甃	—	(11.4)	<7.5>	—	ロクロナデ	回転糸切・付高台	回転実測	S区	

H265号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	須恵器	有台坏	—	(10.0)	<1.1>	—	—	ロクロナデ	切り離し後付高台	—	回転美測	W	
2	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<3.6>	—	—	ヨコナデ	ヨコナデ	—	回転美測	W	
3	土師器	壺	—	(8.4)	<5.6>	—	—	ナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	—	回転美測	カマド・W	

H267号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.8)	7.9	4.8	—	—	黒色処理	回転ハラ切り	—	完全美測	Ⅱ区	
2	土師器	坏	(13.3)	(10.3)	<4.3>	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラミガキ	—	回転美測	カマド	
3	土師器	坏	(15.0)	—	<4.2>	—	—	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	—	回転美測	Ⅲ区	
4	土師器	坏	—	5.5	<2.6>	—	—	ハラミガキ・黒色処理	回転糸切	—	回転美測	カマド	
5	土師器	坏	—	—	—	—	—	ナデ	ハラミガキ	—	破片美測	I・Ⅱ区	
6	須恵器	有台坏	(12.8)	10.0	3.7	—	—	ロクロナデ	糸切→付高台	—	完全美測	Ⅲ区ホリ・Ⅳ区	
7	須恵器	坏蓋	(14.6)	—	<1.6>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	—	回転美測	Ⅳ区	
8	土師器	甕	(14.0)	—	<9.3>	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転美測	カマド	
9	土師器	甕	(23.0)	—	<13.3>	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転美測	No1・Ⅰ区	
10	土師器	甕	—	(5.6)	<26.3>	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転美測	I・Ⅱ区・カマド	
11	土師器	甕	—	—	<13.3>	—	—	ナデ	ナデ	—	回転美測	I・Ⅱ区・カマド	
12	青磁	碗	—	—	—	—	—	見込に2条の沈線・施釉	施釉	—	破片美測	ケン	
13	石器・石製品	敲石	<8.0>	<8.3>	<4.8>	<481.57>	—	下部欠損・上端部と左側に敲打痕	—	—	完全美測	P3	

H269号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.3>	—	—	ロクロナデ	回転糸切	—	回転美測	Ⅰ区	
2	土師器	壺	(16.4)	—	<3.2>	—	—	ヨコナデ	ヨコナデ	—	回転美測	Ⅰ区	
3	弥生土器	壺	—	(8.8)	<1.9>	—	—	ハケ目	ハラミガキ→赤彩	—	回転美測	Ⅰ区	
4	石器・石製品	編物石	<10.4>	<5.9>	<5.5>	<393.77>	—	下部欠損・上端部と右側に使用痕	—	—	完全美測	Ⅱ区	

H270号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.6)	—	<3.8>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	—	回転美測	ケン	
2	土師器	鉢	(14.4)	—	7.5	—	—	ハラナデ→黒色処理	ハラミガキ	—	回転美測	ケン	
3	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	<4.5>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	—	回転美測	ケン	
4	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	<4.0>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	—	回転美測	ホリ	
5	土師器	甕	(21.0)	—	<4.4>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	—	回転美測	ケン	
6	土師器	壺	—	—	<27.5>	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	—	回転美測	ケン	

H271号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	11.4	—	3.8	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	完全美測	カマド	
2	土師器	北武蔵型坏	(11.6)	(11.2)	<3.4>	—	—	ナデ	底部ハラケズリ	—	回転美測	Ⅳ区	

H271 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	土師器	北武蔵型環	(11.6)	—	4.4	—	ナデ・煤付着	ハラケズリ・煤付着	回転実測	カマド		
4	土師器	北武蔵型環	(12.8)	(10.8)	<3.9>	—	ナデ	底部ハラケズリ	回転実測	カマド		
5	土師器	武蔵甕	—	4.9	<8.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ・底部ハラケズリ	完全実測	カマド		
6	石器・石製品	編物石	<7.3>	<5.7>	<4.8>	<224.08>	下部欠損	—	完全実測	No1		
7	石器・石製品	編物石	9.0	5.0	3.0	179.68	—	—	完全実測	No2		

H272 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	鉢	(10.8)	—	<9.2>	—	ハラナデ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	No3		
2	土師器	甕	21.2	—	<32.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・2・Ⅲ・Ⅳ区		
3	土師器	甕	—	(5.0)	<13.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		

H273 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	甕	(18.0)	—	<31.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	I区・Ⅳ区・P4・Ⅲ区ホリ		
2	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	<7.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	P6		
3	土師器	武蔵甕	24.1	7.0	30.9	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1		
4	土師器	甕	—	(6.8)	<8.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・I区		
5	須恵器	短頸壺	(9.1)	—	<5.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
6	須恵器	甕	—	(14.0)	<6.9>	—	ハラナデ	平行叩目・底部・周縁ハラケズリ	回転実測	覆土		
7	石器・石製品	台石	18.9	28.1	5.5	4540.00	正裏とも使用面	—	完全実測	No2		
8	石器・石製品	編物石	11.3	5.8	4.0	287.95	上部に使用痕	—	完全実測	No3		

H276 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	壺	(10.6)	—	<1.9>	—	ロクロナデ・自然細付着	ロクロナデ・自然細付着	回転実測	ホリ		

H133 号出土遺物観察表

1	弥生土器	高坏	(17.0)	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅳ区・P3
2	弥生土器	高坏	(28.6)	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	M94
3	弥生土器	甕	—	8.3	—	—	ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ	完全実測	No2
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛斜斜文	破片実測・拓本	I区
5	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	Z
6	石器	磨・敲石	9.8	9.3	2.7	356.37	正裏・右側に磨面、正裏に敲打痕	—	完全実測	No3
7	石器	磨石	13.6	7.2	3.9	661.48	正面に磨面	—	完全実測	P4
8	鉄製品	角釘	5.7	0.7	0.4	3.33	—	—	完全実測	No1

H278 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	甕	(22.0)	—	<9.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測		覆土	
2	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	カキ目	破片美測		覆土	

H279 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(11.0)	(10.2)	2.9	—	ナデ、煤付着	ハラケズリ→ヨコナデ	回転美測		Ⅲ区ホリ	
2	土師器	甕	(24.0)	—	<26.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測		No1・I区	
3	土師器	甕	—	(5.4)	<11.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測		カマド	
4	土師器	甕	—	—	<25.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測		Ⅱ区カマド	
5	石器・石製品	編物石	12.0	6.8	3.5	427.79	—	—	完全美測		No2	
6	石器・石製品	編物石	14.2	7.5	4.8	536.10	—	—	完全美測		Ⅱ区ホリ	

H280 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	壺	—	—	—	—	ハラミカギ	ハラミカギ	破片美測		カマド	

H281 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(12.6)	(12.6)	3.7	—	剥落	ハラケズリ→ヨコナデ	回転美測		No5・床	
2	土師器	環	(13.6)	(13.4)	4.6	—	ハラミカギ→黒色処理	ヨコナデ	回転美測		No4・H273・I区	
3	土師器	環	(15.6)	—	<3.5>	—	ハラミカギ→黒色処理	ヨコナデ→ハラケズリ	回転美測		床	
4	土師器	小型甕	15.1	—	<19.8>	—	ハラナデ	ハラナデ	完全美測		カマド	
5	土師器	小型甕	15.6	7.8	15.8	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測		No1	
6	土師器	甕	(21.3)	—	<16.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測		I区床	
7	土師器	武蔵型壺	(24.0)	6.4	31.1	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全美測		No2・H282No2	
8	土師器	壺	(27.6)	—	<8.3>	—	ハラミカギ	ハラミカギ	回転美測		床・H169 Ⅲ区	
9	石器・石製品	編物石	<7.0>	<6.3>	<3.5>	<227.04>	下部欠損・左側に使用痕	—	完全美測		No6	
10	石器・石製品	編物石	<7.2>	<6.5>	<2.8>	<180.16>	下部欠損・両側に挟り	—	完全美測		Wホリ	
11	石器・石製品	編物石	<7.7>	<6.2>	<3.7>	<262.80>	下部欠損・左側に挟り	—	完全美測		Wホリ	
12	石器・石製品	編物石	<8.4>	<6.5>	<4.1>	<304.85>	下部欠損	—	完全美測		床	
13	石器・石製品	編物石	9.6	6.5	3.5	240.80	左側に挟り	—	完全美測		No12	
14	石器・石製品	編物石	10.3	5.8	3.8	380.33	上部、左側に使用痕	—	完全美測		No13	
15	石器・石製品	編物石	10.4	6.1	4.4	374.58	—	—	完全美測		No10	
16	石器・石製品	編物石	11.2	7.0	4.2	447.28	—	—	完全美測		No8	
17	石器・石製品	編物石	11.8	7.0	3.2	<379.15>	周囲剥落	—	完全美測		No7	
18	石器・石製品	編物石	12.7	6.5	4.0	322.78	両側に挟り状の使用痕	—	完全美測		No11	
19	石器・石製品	編物石	13.2	8.8	5.7	953.88	左側に挟り	—	完全美測		No14	
20	石器・石製品	編物石	13.5	8.2	4.0	499.46	—	—	完全美測		E	
21	石器・石製品	編物石	15.7	8.7	5.7	915.46	右側に使用痕	—	完全美測		No15	
22	石器・石製品	磨石	11.9	8.8	6.3	931.56	全体に磨りか	—	完全美測		No9	

H369号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(14.6)	—	<3.3>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測		I区	
2	土師器	環	15.4	—	4.9	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測		No1	
3	土師器	高坏	—	10.3	<8.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測		No2	
4	土師器	鉢	(13.0)	—	9.6	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ→赤彩	回転実測		I区・II区・III区・IV区	
5	土師器	翼	(23.7)	—	<28.8>	—	ハケ目→ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		IV区	
6	土師器	翼	(23.8)	—	<3.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区	
7	石器	編物石	11.0	6.9	4.1	306.38			完全実測		II層	

H370号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	畿内系暗文環	(15.0)	—	<4.5>	—	放射暗文	ハラケズリ	回転実測		II区・ケン	
2	土師器	畿内系暗文環	—	(10.0)	<1.5>	—	放射暗文	ハラケズリ	回転実測		II区	
3	土師器	畿内系暗文環	—	—	—	—	放射暗文	ハラケズリ	破片実測		II区	
4	須恵器	環	(12.6)	7.8	3.7	—	ロクロナデ・火礫	ハラケズリ・火礫	完全実測		II区	
5	須恵器	環	13.8	9.0	3.7	—	ロクロナデ・火礫	底部・周縁回転ハラケズリ・火礫	完全実測		カマド	
6	須恵器	環	(14.4)	7.0	4.4	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測		I区	
7	須恵器	環	—	(9.0)	<1.6>	—	ロクロナデ	ハラ切り・ハラ記号「」	回転実測・拓本		No2	
8	須恵器	有台環	—	(5.6)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転系切→付高台	回転実測		II区	
9	須恵器	有台環	—	(14.0)	<12.0>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転実測		III区	
10	須恵器	環蓋	(9.7)	3.1	2.7	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測		カマド	
11	須恵器	高坏	(16.0)	—	<4.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		III区	
12	土師器	鉢	—	(11.6)	<3.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測		I区	
13	土師器	甕	(12.0)	—	<6.0>	—	ハラナデ	摩耗	回転実測		III区ホリ・H394 II区	
14	土師器	武蔵甕	22.9	—	<19.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		No1・I・II区・カマド	
15	土師器	甕	(24.0)	(5.0)	34.3	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I・III・IV区・IV区ホリ・P4	
16	土師器	武蔵甕	(25.0)	—	<20.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		カマド	
17	須恵器	甕	(29.2)	—	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		II区・H373 IV区ケン	
18	須恵器	壺	—	—	—	—	綾杉状に平行叩目	当具痕	破片実測・拓本		II・III区	
19	石器・石製品	砥石	11.5	7.3	2.9	319.93	砥面数2、正面に条痕		完全実測		I区	
20	石器・石製品	凹石	12.6	11.9	5.4	1000.09	正裏にくぼみ		完全実測		No4	
21	石器・石製品	編物石	15.8	9.2	5.3	989.61	右側に使用痕		完全実測		No5	
22	石器・石製品	磨石	6.9	6.3	2.8	178.56	全体に磨り		完全実測		No3	
23	鉄器・鉄製品	短頸鍔	<8.6>	2.6	<0.3>	<9.83>	基部欠損、柳葉		完全実測		No6	
19	石器・石製品	砥石	11.5	7.3	2.9	319.93	砥面数2、正面に条痕		完全実測		I区	
20	石器・石製品	凹石	12.6	11.9	5.4	1000.09	正裏にくぼみ		完全実測		No4	
21	石器・石製品	編物石	15.8	9.2	5.3	989.61	右側に使用痕		完全実測		No5	
22	石器・石製品	磨石	6.9	6.3	2.8	178.56	全体に磨り		完全実測		No3	
23	鉄器・鉄製品	短頸鍔	<8.6>	2.6	<0.3>	<9.83>	基部欠損、柳葉		完全実測		No6	

H371号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	—	—	—	—	ミガキ	ハラケズリ	ハラケズリ	破片実測	I区		
2	須恵器	坏	(12.1)	(8.6)	(3.6)	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転ハラ切り	回転実測	Ⅲ区		
3	須恵器	坏	(12.3)	6.7	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転ハラ切り	完全実測	I区・Ⅲ区・カマトホリ		
4	須恵器	坏	(13.0)	(7.4)	<3.6>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	後ナデ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
5	須恵器	坏	(13.8)	7.4	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	後ナデ	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
6	須恵器	坏	13.8	7.9	4.4	—	ロクロナデ	手持ちハラケズリ・ハラナデ	—	完全実測	No1		
7	須恵器	坏	(13.9)	7.9	4.3	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	後ナデ	完全実測	No2		
8	須恵器	坏	(13.9)	(8.9)	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	後ナデ	回転実測	Ⅳ区		
9	須恵器	坏	—	8.4	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	—	完全実測	P1		
10	土師器	甕	(15.6)	—	<9.6>	—	胴部ナデ	胴部ハラケズリ	胴部ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・カマトホリ		
11	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	<12.6>	—	胴部ハラナデ	胴部ハラケズリ	胴部ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区・Ⅳ区・ケン		
12	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<12.1>	—	胴部ハラナデ	胴部ハラケズリ	胴部ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区・Ⅳ区		
13	土師器	武蔵甕	(22.3)	—	<8.1>	—	胴部ハラナデ	胴部ハラケズリ	胴部ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区		
14	土師器	武蔵甕	(25.0)	—	<7.4>	—	胴部ハラナデ	胴部ハラケズリ	胴部ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅳ区		
15	土師器	武蔵甕	—	4.9	<6.3>	—	ハラナデ	胴部ハラナデ・底部ハラケズリ	胴部ハラナデ	完全実測	I区・Ⅱ区・カマトホリ		
16	土師器	武蔵甕	—	—	<17.0>	—	胴部ハケ目	胴から底部ハラケズリ	胴から底部ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区		
17	須恵器	壺	—	8.3	<3.6>	—	ロクロナデ・見込み部に自然釉付着	底部回転ハラケズリ	底部回転ハラケズリ	完全実測	Ⅳ区		
18	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	微隆起文+刻み	—	—	断面実測・拓本	I区		
19	石器・石製品	砥石	10.4	3.3	3.6	18001	砥石数2、正裏とも平滑	—	—	完全実測	Ⅳ区		
20	石器・石製品	編物石	6.8	5.0	3.0	12684	—	—	—	完全実測	Ⅱ区		
21	石器・石製品	編物石	8.0	4.7	3.3	16802	—	—	—	完全実測	Ⅳ区ホリ		
22	石器・石製品	編物石	8.6	4.3	3.0	15933	—	—	—	完全実測	Ⅳ区		
23	石器・石製品	編物石	9.1	4.7	4.3	28939	—	—	—	完全実測	Ⅲ区		
24	石器・石製品	編物石	9.6	5.4	2.4	16471	下部部に使用痕	—	—	完全実測	Ⅱ区		
25	鉄器・鉄製品	長頸鏃	<9.4>	<0.6>	<0.35>	<8.79>	先端・基部欠損	—	—	完全実測	Ⅱ区		

H372号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.6)	—	<3.6>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	ホリ		
2	須恵器	坏	(14.2)	(8.4)	(4.3)	—	ロクロナデ	底部糸切→周縁ハラケズリ	底部糸切→周縁ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
3	須恵器	坏	(14.4)	(7.4)	4.1	—	火燂	火燂	火燂	回転実測	カマト		
4	須恵器	坏	(14.6)	(6.8)	(4.1)	—	ロクロナデ	底部ハラ切り	底部ハラ切り	回転実測	I区・Ⅲ区		
5	須恵器	坏	(14.6)	(7.2)	4.1	—	ロクロナデ	底部ハラ切り	底部ハラ切り	回転実測	I区・カマト		
6	須恵器	坏	(15.6)	(8.4)	(4.5)	—	ロクロナデ	底部ハラ切り	底部ハラ切り	回転実測	ホリ・H386Ⅳ区		
7	土師器	甕	(12.4)	—	<6.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	カマト		
8	土師器	武蔵甕	—	(3.8)	<5.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	カマト		
9	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<3.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
10	土師器	甕	—	6.0	<5.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区・P3		
11	須恵器	甕	(11.2)	—	<4.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カクラン		
12	石器・石製品	砥石	10.6	6.9	4.2	445.69	砥面数4、擦痕あり	—	—	完全実測	Ⅲ区		



H373 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	畿内系暗文坏	(14.0)	9.9	4.0	—	見込部ナデ→暗文	底部ヘラケズリ	完全実測	IV区		
2	土師器	坏	(14.6)	(7.8)	4.2	—	見込部ナデ	底部分ナデ	回転実測	I区		
3	土師器	坏	—	(7.5)	<1.7>	—	ミガキ→黒色処理	底部分ナデ	回転実測	I区		
4	須恵器	坏	(14.3)	5.4	4.0	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→底部分ナデ	完全実測	No1		
5	須恵器	坏	(15.8)	(12.1)	4.2	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・底部分ナデ	回転実測・拓本	II区・III区		
6	土師器	甕	(12.2)	—	<5.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III区		
7	土師器	甕	(14.3)	—	<6.6>	—	体部ヘラナデ	体部ヘラケ目の残るナデ	回転実測	IV区		
8	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	破片実測	I区		
9	須恵器	甕	(21.3)	—	<5.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区		
10	須恵器	長頸壺	—	—	<9.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	IV区		
11	石器・石製品	編物石	13.6	5.7	4.0	454.72	右側は持ちか?	—	完全実測	No3		
12	石器・石製品	編物石	13.9	8.7	5.0	888.61	—	—	完全実測	No2		
13	石器・石製品	編物石	<15.1>	<8.1>	<3.4>	<519.77>	右側欠損	—	完全実測	No4		
14	鉄器・鉄製品	不明	<6.9>	<0.5>	<0.5>	<7.57>	上下欠損	—	完全実測	IV区		

H374 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.4)	4.5	3.8	—	暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土		
2	土師器	坏	(11.6)	(5.4)	4.3	—	暗文→黒色処理	糸切墨書「?」	回転実測	覆土		
3	土師器	坏	(12.0)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	糸切	回転実測	覆土		
4	土師器	坏	(12.6)	(7.0)	3.3	—	暗文→黒色処理	回転糸切、墨書「大」	回転実測	覆土		
5	土師器	坏	(12.7)	—	<3.5>	—	黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土		
6	土師器	坏	(12.7)	5.8	4.0	—	暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土		
7	土師器	坏	(13.3)	6.0	4.3	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土		
8	土師器	坏	(16.4)	(8.8)	<5.1>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ→糸切	回転実測	覆土		
9	土師器	坏	—	5.6	<1.8>	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土		
10	土師器	碗	14.1	7.5	5.5	—	ロクロナデ	付高台	完全実測	No1		
11	土師器	碗	(15.0)	(8.3)	5.4	—	暗文→黒色処理	付高台	完全実測	覆土		
12	土師器	碗	—	(7.4)	<2.3>	—	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台	回転実測	ホリ		
13	土師器	碗	—	7.8	<3.4>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	ホリ		
14	須恵器	坏	(12.6)	(4.3)	3.8	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土		
15	灰釉陶器	碗 or 皿	—	(8.7)	<1.8>	—	ロクロナデ→施軸	糸切、付高台	回転実測	覆土		
16	土師器	ロクロ甕	(13.2)	—	<4.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
17	土師器	ロクロ甕	—	—	—	—	ロクロナデ	底部分ナデ	破片実測	覆土		
18	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ヨコナデ	底部分ナデ	破片実測	覆土		
19	鉄器・鉄製品	刀子	<8.5>	<0.8>	<0.4>	<9.52>	基部	ヨコナデ	完全実測	覆土		
20	鉄器・鉄製品	金具	4.6	1.1	0.25	<5.70>	φ 0.2mm 穴2つ、一部欠損、両端に2穴	—	完全実測	No2		

H377号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.1)	5.4	4.0	—	黒色処理	底部糸切	完全実測	ケン			
2	土師器	坏	(12.7)	5.0	4.2	—	黒色処理	回転糸切	完全実測	ケン			
3	土師器	坏	(13.8)	(7.6)	3.6	—	黒色処理	回転糸切	回転実測	ケン			
4	土師器	坏	(13.8)	—	<3.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン			
5	土師器	坏	(14.0)	—	<3.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン			
6	土師器	坏	—	6.6	<4.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	底部と底部周縁回転ヘラケズリ	完全実測	ケン			
7	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	ケン			
8	土師器	有台坏	—	7.8	<3.5>	—	ロクロナデ	底部糸切→付高台	完全実測	覆土			
9	土師器	把手付坏?	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	破片実測	ケン			
10	須恵器	坏	12.9	5.8	4.4	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラナデ	完全実測	ケン・H369 IV区			
11	土師器	片口鉢	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ナデ	破片実測	ケン			
12	土師器	ロクロ口甕	(24.3)	—	<6.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土			
13	土師質土器	土鍋	—	—	—	—	ナデ	ナデ	破片実測	ケン			
14	布目瓦	平瓦	<11.5>	<10.6>	<3.0>	—	叩目	布目痕	破片実測・拓本	ケン			

H378号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	北武蔵甕坏	(12.0)	(11.6)	3.6	—	ナデ	底部ヘラケズリ	回転実測	IV区			
2	土師器	坏	13.2	11.8	5.4	—	ハラミガキ	底部ヘラケズリ	完全実測	No1			
3	須恵器	高坏	—	—	<7.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	カクラン			
4	土師器	甕	—	(7.0)	15.0	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区			

H379号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.7)	(5.6)	4.1	—	ロクロナデ・煤付着	底部ヘラケズリ	回転実測	ケン			
2	土師器	坏	(13.6)	(6.0)	(4.0)	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	ケン			
3	土師器	坏	(13.8)	—	4.7	—	ハラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	完全実測	II区			
4	土師器	坏 or 碗	(15.4)	—	<3.9>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン			
5	土師器	甕	(11.7)	(4.6)	(12.5)	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I区・M63			
6	土師器	武蔵甕	22.0	—	<25.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I・II区			
7	土師器	武蔵甕	22.7	—	<21.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I・II区			
8	土師器	武蔵甕	(23.6)	—	<7.3>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I・II・III区・M88			
9	土師器	武蔵甕	(23.8)	—	<11.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I・II区			
10	土師器	武蔵甕	—	3.5	<6.0>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	I区			
11	土師器	武蔵甕	—	(4.6)	<13.1>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	I・II区			
12	須恵器	搦鉢	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	ケン			
13	石器・石製品	編物石	11.2	5.7	4.7	423.57	下部欠損	—	完全実測	No6			
14	石器・石製品	編物石	11.4	6.5	6.2	271.88	—	—	完全実測	No4			
15	石器・石製品	編物石	11.4	7.8	4.8	283.56	—	—	完全実測	No3			
16	石器・石製品	編物石	12.3	7.7	4.3	458.43	比熱あり? (一部黒化・赤化)、上端部と正面に使用痕	—	完全実測	No7			

H379 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
17	石器・石製品	編物石	12.4	6.7	3.9	494.44	下端部に使用痕		完全実測	No5		
18	石器・石製品	編物石	12.6	7.6	4.2	357.42	上端部に使用痕		完全実測	No1		
19	石器・石製品	編物石	12.9	7.3	3.3	409.96	正裏と縁辺に使用痕		完全実測	No2		

H380 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(10.2)	—	<3.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
2	土師器	北武蔵型坏	11.4	—	3.6	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II区		
3	土師器	北武蔵型坏	(12.8)	(11.2)	<3.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ・II区		
4	土師器	北武蔵型坏	(12.8)	—	4.4	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
5	土師器	畿内系暗文坏	—	—	<2.5>	—	暗文	ハラケズリ	破片実測	II区		
6	土師器	畿内系暗文坏	—	—	<2.6>	—	暗文	ハラケズリ	破片実測	III区		
7	土師器	畿内系暗文坏	—	—	<3.9>	—	暗文	ハラケズリ	破片実測	ケン		
8	土師器	高坏	—	11.0	<13.6>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	I区・II区・ケン		
9	須恵器	坏	—	(7.6)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	覆土		
10	須恵器	坏蓋	(12.6)	—	<3.8>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・ケン		
11	土師器	甕	(13.8)	—	<4.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
12	土師器	甕	(15.0)	—	<7.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・P7		
13	土師器	武蔵甕	(19.2)	—	<8.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区		
14	土師器	武蔵甕	(23.2)	—	<15.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
15	土師器	壺	(6.4)	—	<2.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	IV区		
16	土師器	壺	(17.0)	—	<6.4>	—	ナデ・口縁上部赤彩	ハラケズリ・赤彩	回転実測	III区・ケン		
17	土師器	壺	(18.4)	—	<8.4>	—	ハラナデ・口縁上部赤彩	ハラケズリ・赤彩	回転実測	I区・II区		
18	土師器	壺	(28.2)	—	<19.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	I区・II区・IV区		
19	土師器	壺	—	7.2	<7.1>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	No1		
20	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	縞描波状文	破片実測・拓本	I区		
21	石器・石製品	砥石	<8.0>	<3.2>	<3.3>	<119.01>	上部に穿孔(孔φ0.45)他に7孔(孔φ0.3~0.5深さ0.1~0.4)・縦線あり、上部欠損・砥面数4・縁上に面取り状の使用痕		完全実測	No4		
22	石器・石製品	編物石	<9.0>	<8.9>	<4.3>	<456.96>	下部欠損・上部・左側に使用痕		完全実測	No2		
23	石器・石製品	編物石	10.0	5.3	2.9	290.02	—		完全実測	IV区		
24	石器・石製品	編物石	10.9	7.0	2.0	249.75			完全実測	覆土		
25	石器・石製品	編物石	11.1	<6.8>	<4.0>	<476.39>	上下端部は使用痕か・正面が平滑		完全実測	No3		
26	石器・石製品	編物石	11.6	5.5	4.0	291.08	正面と両側に使用痕		完全実測	II区		
27	石器・石製品	編物石	<11.9>	<5.2>	<3.2>	<244.66>	下部欠損		完全実測	III区		
28	石器・石製品	編物石	12.1	6.7	3.7	437.36			完全実測	II区		
29	石器・石製品	編物石	13.8	7.6	5.0	752.22			完全実測	P2		
30	石器・石製品	磨石	<2.9>	<1.6>	<0.9>	<5.67>	下部欠損・全体に磨り		完全実測	II区		
31	石器・石製品	磨石	<5.8>	<5.6>	<2.3>	<127.45>	下部欠損・右側に磨り面		完全実測	III区		
32	鉄器・鉄製品	刀子	<9.5>	1.1	0.4	<8.62>	両端欠損		完全実測	II区		

H381 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	坏	(11.2)	6.0	3.5	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	H?・ケン			
2	土師器	坏	(12.6)	—	<4.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	II区			
3	土師器	高杯	—	(10.6)	<3.8>	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区・I区ホリ			
4	須恵器	坏	(15.0)	(10.0)	3.7	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	I区			
5	須恵器	坏	(15.2)	—	<4.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・I区ホリ			
6	須恵器	坏蓋	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・刻書「←」	回転実測・拓本	IV区			
7	須恵器	有台坏	—	—	<2.5>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	カクラン			
8	須恵器	有台坏	—	—	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切→付高台	回転実測	IV区			
9	土師器	武蔵甃	(25.6)	—	<4.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区・ホリ			
10	土師器	武蔵甃	—	—	<2.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Wカクラン			
11	弥生土器	甃	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	I区・IV区・Wカクラン			

H383 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	甃	(19.4)	—	<15.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド煙道			

H384 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	北武蔵型坏	11.5	10.9	3.4	—	ナデ	底部ヘラケズリ	完全実測	I区・M88			
2	土師器	坏	(12.8)	(12.6)	<4.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	底部ヘラケズリ	回転実測	IV区			
3	土師器	鉢	(17.0)	—	<6.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区			
4	土師器	鉢	(14.4)	—	<11.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	I区			
5	土師器	甃	(22.2)	6.1	34.3	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区			
6	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	後期	沈線・縄文	破片実測	覆土			
7	石器	編物石	13.5	6.6	4.5	507.24	上下端部に使用痕	—	完全実測	II区			

H386 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	坏	—	—	(6.0)	<1.8>	ハラミガキ→黒色処理	摩耗	回転実測	II区・W区			
2	土師器	畿内系暗文	—	—	—	—	暗文	ハラケズリ	破片実測	W区			
3	須恵器	杯	(14.2)	(7.2)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	E区・H372・II区			
4	須恵器	坏	—	(9.0)	<2.3>	—	ロクロナデ→火燬	回転ヘラ切→外周回転ヘラケズリ・火燬	回転実測	E区・ホリ			
5	土師器	甃	—	—	<8.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区			
6	土師器	武蔵甃	—	—	<20.7>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・II区ホリ・E区・カマド			
7	須恵器	甃	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	W区			
8	石器・石製品	磨・敲石	<7.0>	<5.9>	<3.1>	<196.17>	下部欠損・正面に磨り面、上端部に敲打痕	—	完全実測	III区			

H387 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	鉢	(23.8)	—	<12.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	E区・カマド			
2	土師器	武蔵甃	(21.4)	—	<7.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土			

H387 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
3	土師器	甃	23.6	—	<11.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	カマド
4	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	—	破片実測・拓本	カマド
5	鉄器・鉄製品	絞錘車軸	<9.0>	<0.5>	<0.5>	<6.18>	—	—	上部欠損	—	上部欠損	覆土

H389 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
1	土師器	坏	(14.8)	(6.2)	(3.8)	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
2	土師器	皿	(15.4)	—	<1.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	回転実測	—	回転実測	S半ホリ
3	須恵器	杓状坏	(14.0)	(5.8)	(4.6)	—	ロクロナデ・火糲	回転糸切・火糲	回転実測	—	回転実測	S半
4	須恵器	坏	(14.2)	—	<3.6>	—	ロクロナデ・火糲	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
5	須恵器	坏	(14.4)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
6	須恵器	坏	(15.2)	—	<3.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・火糲	回転実測	—	回転実測	S半
7	須恵器	坏	(15.2)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
8	須恵器	坏	(15.6)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半・H390W
9	須恵器	坏	(15.6)	—	<3.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
10	須恵器	坏	—	(5.9)	<1.9>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	—	完全実測	II区
11	土師器	鉢	(17.4)	—	<4.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半
12	土師器	鉢	(17.6)	—	<4.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	—	回転実測	S半ホリ
13	土師器	甃	(19.6)	—	<4.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	—	回転実測	S半
14	土師器	ロクロ甃	—	4.8	<11.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ハラケズリ	完全実測	—	完全実測	S半
15	土師器	ロクロ甃	—	6.4	<9.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ハラケズリ	完全実測	—	完全実測	S半
16	須恵器	甃	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	—	破片実測	覆土
17	須恵器	甃(転用硯)	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測	—	破片実測	II区

H390 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
1	土師器	高坏?	9.9	—	<3.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	完全実測	ハラミガキ→赤色塗彩か?	完全実測	II区・E
2	土師器	高坏	—	(11.8)	<8.0>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理、脚部ハラナデ→ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	ハラミガキ	完全実測	No3・W
3	土師器	鉢	(10.9)	—	<8.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	ハラミガキ	回転実測	W
4	土師器	鉢	20.8	—	14.1	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→赤色塗彩	完全実測	ハラミガキ→ハラミガキ	完全実測	No1
5	土師器	壺	(23.7)	—	<27.5>	—	ハラナデ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	W
6	須恵器	長頸壺	—	—	<9.4>	—	ロクロナデ→自然釉付着	ロクロナデ・自然釉付着	完全実測	—	完全実測	No2
7	石器・石製品	編物石	14.0	6.9	5.1	609.80	<石材>	—	完全実測	—	完全実測	W
8	石器・石製品	編物石	15.3	6.7	5.0	725.20	—	—	完全実測	—	完全実測	W

H393 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	備考	出土層位		
1	土師器	坏	12.3	6.0	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	—	完全実測	覆土
2	土師器	坏	12.3	6.4	3.8	—	暗文・黒色処理?	回転糸切	完全実測	—	完全実測	No4・5
3	土師器	坏	12.4	4.9	4.3	—	ロクロナデ	右回転糸入・墨書「曳」・「?」	完全実測	—	完全実測	No7

H393 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
4	土師器	環	(12.4)	6.3	4.0	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸入	完全実測	No4		
5	土師器	環	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	曇書「？」	断面実測	H379 ケン		
6	土師器	碗	11.7	6.2	4.9	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	完全実測	No1		
7	土師器	碗	12.6	6.2	5.3	—	ハラミガキ→黒色処理	曇書「？」	完全実測	No6		
8	土師器	碗	(13.4)	6.2	4.8	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	No2・4		
9	土師器	碗	—	7.6	<2.1>	—	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	No3		
10	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	断面実測	覆土		
11	石器・石製品	磨石	<9.9>	<8.4>	<5.7>	<587.59>	右側～下部欠損、正面に磨り面	—	完全実測	覆土		

H394 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	11.0	11.1	3.6	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・H370 I区・IV区		
2	土師器	環	12.5	7.4	4.6	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	No3		
3	土師器	手捏土器	(3.1)	(2.0)	1.4	—	ハラナデ	ハラナデ	回転実測	I区		
4	土師器	甕	22.4	—	<29.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	III区		
5	土師器	甕	24.4	—	<10.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
6	土師器	壺	(27.0)	(10.6)	<29.0>	—	ハラナデ→ハラミガキ→赤彩	ハラミガキ→赤彩	回転実測・叩成形か？	I区・H371 III区・IV区ホリ		
7	土師器	甕	—	—	<10.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1		
8	石器・石製品	編物石	<8.3>	<6.4>	<3.4>	<277.92>	下部欠損・右側に磨滅した剥離面	—	完全実測	III区		
9	石器・石製品	編物石	11.4	6.2	5.3	470.14	—	—	完全実測	No8		
10	石器・石製品	編物石	12.2	7.3	3.8	435.47	両側に抉り	—	完全実測	No9		
11	石器・石製品	編物石	12.4	7.8	6.1	430.69	右側面が滑らか	—	完全実測	No6		
12	石器・石製品	編物石	13.1	8.8	3.8	578.43	—	—	完全実測	No7		
13	石器・石製品	編物石	13.7	7.4	4.3	468.61	両側に抉り	—	完全実測	No4		

H402 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	有台環	(14.6)	(10.4)	4.0	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	カマドIV区		
2	須恵器	蓋	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Nカクラン		
3	土師器	甕	(24.8)	—	<11.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
4	石器・石製品	模状石器	6.3	6.1	1.9	71.64	上下からの打撃使用か白い付着物あり	—	完全実測	カマド		

H405 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(14.2)	(7.0)	3.5	—	ハラミガキ→黒色処理	ナデ	回転実測	カマド		
2	土師器	有段口縁環	(14.6)	(12.4)	<2.9>	—	黒色処理	底部ヘラケズリ	回転実測	S・カクラン		
3	須恵器	環蓋	(12.8)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転実測	カマド		
4	土師器	甕	14.7	8.5	14.3	—	ハケ目	ハラケズリ	完全実測	No2		
5	土師器	甕	19.1	6.2	29.0	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1		
6	土師器	甕	(19.6)	—	<8.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
7	石器・石製品	台石	13.3	13.3	5.8	1946.78	正面が使用面・擦痕あり	—	完全実測	No3		

H406 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	—	5.5	<2.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン	
2	土師器	甃	(10.0)	—	<3.8>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区・ケン	
3	土師器	甃	(14.0)	—	<5.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
4	土師器	坏	(22.0)	—	<11.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・ケン	
5	土師器	武蔵甃	(22.0)	—	<16.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II区・ケン	
6	土師器	武蔵甃	22.6	—	<31.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド	
7	須恵器	甃	—	(13.4)	<3.4>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	ケン	
8	須恵器	壺	—	(11.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	ケン	
9	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・ハラミガキ	破片実測	ケン	
10	石器・石製品	編物石	11.8	7.3	3.4	489.58	裏面に付着物か？	—	完全実測	ホリ	

H409 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(11.3)	(11.1)	<3.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
2	土師器	北武蔵型杓状坏	11.8	10.9	3.7	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
3	土師器	坏	(13.0)	(11.6)	<4.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	I区・Ⅳ区	
4	土師器	坏	13.2	—	7.5	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	Ho2	
5	須恵器	杓状坏	14.1	7.1	4.5	—	火瘻	右回転糸切・火瘻痕	完全実測	カクラン	
6	土師器	武蔵甃	16.2	8.1	17.2	—	ハラナデ	ハラケズリ・磨耗	完全実測	No1・カマド	
7	土師器	壺	—	10.6	<26.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ→赤彩	完全実測	I区・Ⅲ区	
8	土師器	甃	17.7	8.4	10.6	—	ハラナデ	ハラナデ	完全実測	No2・カマド	

H410 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.0)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
2	土師器	坏	—	(5.0)	<1.5>	—	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	覆土	
3	土師器	坏	—	—	<3.6>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	ケン	
4	土師器	小型広口甃	—	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	

H412 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.0)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	W区	
2	土師器	畿内系暗文	—	—	<3.8>	—	放射暗文	ハラケズリ	破片実測	ケン	
3	土師器	坏	(18.0)	—	<5.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	E区	
4	土師器	鉢	—	(9.6)	<4.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	E区	
5	土師器	武蔵甃	(19.0)	—	<6.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	E区	
6	土師器	武蔵甃	(22.6)	—	<7.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	E区	
7	須恵器	壺	—	7.2	<3.4>	—	ロクロナデ	切離し後、付高台	完全実測	E区	
8	鉄滓	—	—	—	—	334.00	—	—	未図化	E区	

H417号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	環	(12.4)	—	<3.3>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	覆土		
2	土師器	環	(13.0)	(6.8)	4.7	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転糸切	回転美測	I区・ホリ		
3	土師器	環	(13.2)	6.0	4.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区・ホリ・IV区ケン		
4	土師器	環	(13.5)	6.0	3.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	II区・I区ホリ		
5	土師器	環	(13.6)	5.2	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区ホリ・II区ホリ		
6	土師器	環	(13.9)	6.4	3.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区・II区・III区		
7	土師器	環	(14.0)	6.0	4.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区・II区		
8	土師器	環	14.1	5.9	4.4	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区		
9	土師器	環	(14.2)	—	<4.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	II区・カマド		
10	土師器	環	(14.4)	(8.0)	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	回転美測	I区・ホリ		
11	土師器	環	(14.8)	6.0	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	II区・III区		
12	土師器	環	(15.6)	—	<4.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	完全美測	II区		
13	土師器	環	(17.0)	(6.6)	5.7	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	右回転糸切	回転美測	I区・ケン		
14	土師器	環	(21.0)	—	<6.1>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	I区・H425 I区、II区・II区ホリ		
15	土師器	環	—	6.8	<1.8>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転糸切	完全美測	II区・II区ホリ		
16	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・布圧痕?	ロクロナデ・布圧痕?	破片美測・拓本	ケン		
17	土師器	碗	—	6.8	<2.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転糸切→付高台	完全美測	覆土		
18	土師器	碗	—	6.8	<3.8>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転糸切→付高台	完全美測	II区		
19	土師器	碗	—	7.0	<2.6>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	右回転糸切→付高台	完全美測	ケン		
20	土師器	碗	—	(7.4)	<2.7>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	右回転糸切→付高台	回転美測	IV区		
21	土師器	皿	(12.4)	7.2	3.2	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転糸切→付高台	完全美測	I区・II区・III区・ケン		
22	土師器	皿	(13.5)	6.2	3.2	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転糸切→付高台	完全美測	No2, I区・II区ホリ・床下		
23	土師器	高環	—	(10.4)	<4.4>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転美測	カクランS		
24	須恵器	環	(13.0)	5.6	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	右回転糸切	完全美測	I区・II区・IV区		
25	須恵器	環	(13.2)	(6.6)	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	右回転糸切	回転美測	I区・カマド		
26	須恵器	環	(13.2)	(7.4)	4.1	—	ロクロナデ	底部ヘラケズリ	底部ヘラケズリ	回転美測	カマド・ホリ		
27	須恵器	環	(13.5)	7.2	4.3	—	火罨	右回転糸切・火罨	右回転糸切・火罨	完全美測	III区・ホリ		
28	須恵器	環	(15.1)	(6.0)	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	右回転糸切	回転美測	I区		
29	須恵器	有台環	—	(7.0)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転糸切→回転ヘラケズリ→付高台	回転糸切→回転ヘラケズリ→付高台	完全美測	I区・IV区ホリ		
30	須恵器	高環	—	(10.0)	<3.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	IV区		
31	灰釉陶器	碗	(17.2)	—	<3.5>	—	施釉	施釉	施釉	回転美測	II区・ケン		
32	緑釉陶器	碗	(14.0)	7.0	4.5	—	施釉	切離し後付高台→施釉	切離し後付高台→施釉	完全美測	No1床下		
33	緑釉陶器	碗	—	—	<1.9>	—	施釉	施釉	施釉	破片美測	III区		
34	土師器	ロクロ口甕	(11.0)	—	<8.8>	—	ロクロナデ	カキ目	カキ目	回転美測	II区		
35	土師器	ロクロ口甕	(13.0)	—	<11.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	I区・II区・I区ホリ・H425 II区		
36	土師器	ロクロ口甕	(13.2)	—	<7.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	II区		
37	土師器	ロクロ口甕	(15.0)	(8.0)	14.5	—	ロクロナデ	カキ目・右回転糸切	カキ目・右回転糸切	回転美測	I区・II区・III区・H425 II区		
38	土師器	武蔵甕	(19.0)	—	<6.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転美測	II区・ホリ		
39	土師器	ロクロ口甕	(20.8)	—	<6.2>	—	ハケ目	カキ目	カキ目	回転美測	IV区・ホリ		
40	土師器	武蔵甕	—	(4.2)	<10.7>	—	ハケ目→ヘラナデ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転美測	I区・II区・III区・II区床		
41	土師器	ロクロ口甕	—	(5.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転糸切	回転美測	III区・III区ホリ		



H417号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
42	土師器	ロク口甕	—	6.0	<1.7>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区	
43	土師器	ロク口甕	—	7.0	<1.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区	
44	土師器	ロク口甕	—	(7.6)	<6.5>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	I区ホリ	
45	須恵器	甕	(32.6)	—	<4.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
46	須恵器	甕	—	(16.0)	<7.4>	—	当具痕→ヘラナデ	底部・周縁ヘラケズリ→平行タタキ目	回転実測	I区ホリ	
47	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ、ヘラ記号	破片実測・拓本	I区・I区ホリ	
48	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ヘラナデ	平行タタキ目「十」	破片実測・拓本	I区ホリ	
49	布目瓦	平瓦	<6.1>	<7.9>	<2.3>	—	布目	格子叩目	破片実測・拓本	I区ホリ	
50	石器・石製品	編物石	14.4	7.0	4.8	825.11	—	—	完全実測	Ⅲ区床面	
51	石器・石製品	磨石	9.7	8.4	3.0	314.95	正面に磨り面	—	完全実測	Ⅳ区	
52	石器・石製品	磨石	13.7	10.6	3.5	855.44	正裏に磨り面	—	完全実測	Ⅱ区床面	
53	石器・石製品	磨石	15	13.3	<3.9>	<1211.37>	裏面欠損、正裏に磨り面、両面に黒褐色の付着物	—	完全実測	I区ホリ方	

H425号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(16.2)	(5.4)	5.6	—	ミガキ→黒色処理	糸切	回転実測	I区・H417 I区・ホリ	
2	土師器	坏	(16.8)	(10.0)	5.6	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ・器面剥落	回転実測	No8ホリ・Ⅲ区ホリ・H417 Ⅲ区	
3	土師器	坏	(17.8)	—	<4.3>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区	
4	土師器	皿	(13.4)	7.1	3.0	—	ミガキ→黒色処理	糸切	完全実測	I区・H417 I区	
5	須恵器	坏	(12.9)	(7.0)	3.9	—	ロクロナデ・火襷	糸切後・周縁ヘラケズリ・火襷	回転実測	I区・I区周・Ⅱ区	
6	須恵器	坏	(14.3)	(8.0)	3.8	—	ロクロナデ・火襷	周縁ヘラケズリ	回転実測	I区	
7	須恵器	坏	(16.2)	—	<4.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
8	須恵器	有台坏	(13.3)	8.1	<3.8>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切→付高台	完全実測	No3・I区ホリ	
9	土師器	武蔵甕	(12.4)	—	<6.4>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
10	土師器	甕	(16.4)	—	<4.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
11	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	<16.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区周・カマドホリ	
12	土師器	武蔵甕	(22.6)	—	<11.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区	
13	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<17.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区・H417 I区・I区ホリ・ケン	
14	土師器	武蔵甕	(23.2)	—	<14.4>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区・H417 I区・I区ホリ・ケン	
15	土師器	武蔵甕	—	3.4	<1.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区	
16	土師器	武蔵甕	—	(6.2)	<3.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
17	土製品	紡垂車	4.8	—	2.2	—	ナデ	—	完全実測	No7・ホリ	
18	石器・石製品	軽石製品	8.4	6.7	2.6	59.41	正面に擦痕を伴う凹み	—	完全実測	No4	
19	石器・石製品	編物石	10.1	4.3	3.0	199.47	上下端部に使用痕	—	完全実測	Ⅲ区	
20	石器・石製品	編物石	12.1	4.9	2.6	236.00	左側に扶り痕、正面と下端部に使用痕	—	完全実測	No6	
21	石器・石製品	編物石	12.5	6.4	3.8	483.03	上下端部に使用痕	—	完全実測	No5	
22	石器・石製品	磨石	8.0	6.8	4.8	339.66	全体にすり	—	完全実測	No9	
23	石器・石製品	磨石	8.9	9.1	3.0	383.33	正裏に磨り面	—	完全実測	Ⅲ区	
24	鉄器・鉄製品	紡垂車の軸	<12.9>	<0.5>	<0.5>	<8.46>	上下欠損	—	完全実測	No2	
25	鉄器・鉄製品	不明	<5.6>	<0.6>	<0.5>	<7.91>	上部欠損	—	完全実測	No1	

H477号住居址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	土師器	環	—	6.4	—	<1.6>	—	—	右回転糸切	回転実測	ホリ	
2	土師器	碗	—	(8.0)	—	<3.5>	—	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	ホリ	
3	石器・石製品	磨石	10.7	9.5	—	4.3	688.90	—	正面に磨り面	完全実測	ホリ	

F46号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	土師器	畿内系暗文環	—	—	—	—	—	—	暗文	破片実測	P2	
2	須恵器	環	—	(6.9)	—	<2.0>	—	—	ロクロナデ・火襪	回転実測	P1	
3	緑釉陶器	皿	12.8	6.1	—	2.4	—	—	見込同心円文沈線・施軸	完全実測	No1	
4	灰釉陶器	壺	—	(6.6)	—	<16.0>	—	—	ロクロナデ	完全実測	No2	
5	鉄器・鉄製品	刀子	<5.8>	1.0	—	0.5	<5.89>	—	茎部、木質付着	完全実測	P2	

F77号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	須恵器	環	—	5.0	—	<1.5>	—	—	回転糸切→ヘラナデ	完全実測	P1	
2	須恵器	環	—	7.1	—	<1.3>	—	—	回転ヘラ切り	完全実測	P1・カクラン	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	P1	

F78号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	鉄器・鉄製品	門金具	10.3	4.4	—	0.5	(27.37)	—	片側先端欠損	完全実測	P2	
2	鉄器・鉄製品	門金具	(9.6)	4.8	—	0.5	(23.07)	—	両側先端欠損	完全実測	P2	

F80号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	土師器	甕	—	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	破片実測・拓本	P3	
2	須恵器	環	(13.5)	(6.8)	—	(3.7)	—	—	糸切・火襪	回転実測	P3	
3	須恵器	有台環	—	(10.2)	—	<1.9>	—	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P6	
4	須恵器	坏蓋	(17.6)	—	—	<2.0>	—	—	ロクロナデ	回転実測	P2	

F84号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	土師器	小形甕	(12.1)	—	—	<4.1>	—	—	ヘラケズリ・摩滅	回転実測	P2	

F101号掘立柱建物址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	外面	内面		
1	土師器	壺	(15.2)	—	—	<5.0>	—	—	ナデ→ミガキ	回転実測	P3	

F102号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	—	(12.0)	—	<1.8>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	P1	
2	土師器	鉢	(12.1)	—	—	<3.4>	—	ナデ	ミガキ・ハラケズリ	回転実測	P1	
3	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	ナデ	RL縄文・沈線	破片実測・拓本・中期後半	P2	

F103号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	須恵器	杯蓋	(15.4)	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P6	
2	須恵器	はそう	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ハラ描沈線・ハラ描斜走文・自然釉付着	破片実測・拓本	P6	

F137号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	弥生土器	鉢	—	—	(4.8)	<1.8>	—	ハラミガキ→赤彩	ハラミガキ→赤彩	回転実測	P4	
2	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	P2	

F141号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	須恵器	有台坏	—	(10.6)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	P2	
2	土師器	甕	—	(4.0)	—	<1.8>	—	ナデ	ハケ目	回転実測	P6	
3	須恵器	壺	—	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P8	

D79号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	鉄器・鉄製品	不明	<9.0>	<0.6>	<0.6>	<12.00>	<0.6>	上下欠損	—	完全実測	覆土	

D85号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	(13.8)	—	—	<2.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	S半	
2	土師器	碗	—	—	—	<2.0>	—	黒色処理	高台欠損	完全実測	S半	
3	土師器	ロクロ口甕	(21.0)	—	—	<13.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ハラケズリ	回転実測	S半	

D113号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	—	—	<2.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(5.8)	<1.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	同心円文当具痕	平行叩目	破片実測	覆土	

D121 号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	5.4	1.4	—	ロクロナデ	回転糸切	回転美測	E半		
2	土師器	坏	—	6.0	<1.4>	—	黒色処理	右回転糸切	完全美測	E半		
3	緑釉陶器	碗	—	(6.0)	<3.3>	0.03	施釉	回転ヘラ切り→付高台→施釉	回転美測	E半		

D197 号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全美測	W		
2	鉄器・鉄製品	不明	<5.1>	<1.3>	<0.6>	<8.10>	下部欠損	—	完全美測	W		

D198 号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	壺	—	—	<1.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全美測	覆土		
2	石器・石製品	台石	<19.0>	<22.8>	<8.5>	<4170>	左側欠損・正面か使用面・擦痕あり	—	完全美測	覆土		

D200 号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(14.5)	—	<3.1>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転美測	覆土		
2	須恵器	坏蓋	(13.9)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転美測	I区		
3	須恵器	坏蓋	(15.6)	—	<1.6>	—	ロクロナデ・火髹	ロクロナデ・火髹	回転美測	I区		
4	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片美測・拓本	I区ホリ		
5	鉄器・鉄製品	角釘?	<3.5>	<1.0>	<0.9>	<14.82>	下部欠損	—	完全美測	I区		
6	鉄器・鉄製品	不明	<3.0>	<1.6>	<0.1>	<2.15>	—	—	完全美測	IV区		
7	鉄器・鉄製品	不明	<2.9>	<1.0>	<0.1>	<1.08>	—	—	完全美測	IV区		
7	鉄滓	—	—	—	—	72.0	—	—	未図化	覆土		

D273 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(12.8)	(6.2)	3.9	—	ロクロナデ	底部ヘラケズリ	回転美測	No2		
2	須恵器	坏	(14.4)	(8.6)	4.0	—	火髹	底部ヘラケズリ・火髹	回転美測	覆土		
3	須恵器	有台坏	(12.1)	7.3	4.9	—	自然釉付着	回転ヘラ切り→付高台・自然釉付着	完全美測	覆土		
4	須恵器	坏蓋	(16.1)	—	<2.0>	—	火髹	回転ヘラケズリ・火髹	回転美測	覆土		
5	須恵器	坏蓋	(18.7)	—	4.5	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全美測	No4		
6	須恵器	坏蓋	—	—	1.6	—	ロクロナデ	つまみ貼付・自然釉付着	回転美測	覆土		
7	奈良三彩	碗	—	—	—	—	—	—	破片美測	S半・No1		
8	土師器	甕	(13.0)	—	<3.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転美測	覆土		
9	土師器	甕	(14.2)	—	<5.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転美測	覆土		
10	須恵器	甕	(25.0)	—	<7.2>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転美測	覆土		
11	須恵器	甕	35.8	—	<23.7>	—	当具破→ヘラケズリ・自然釉付着	平行叩目・自然釉付着	回転美測	覆土		
12	須恵器	甕	—	16.2	<8.5>	—	ヘラナデ	平行叩目・底部及び周縁ヘラケズリ	完全美測	覆土		
13	須恵器	甕	(19.0)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	覆土		
14	鉄器・鉄製品	刀子	<12.3>	<1.4>	0.4	<13.18>	刃部欠損	—	完全美測	覆土		

D282号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	碗	—	—	—	<1.6>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理 回転系切→付高台	回転実測	W	
2	須恵器	杯	(14.8)	—	—	<1.6>	—	—	ロクロナデ	回転実測	W	
3	須恵器	杯	—	—	(6.0)	<1.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	E区	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文) 平行叩目→カギ目	破片実測・拓本	W	
5	銅製品	切羽	3.2	—	—	0.5	2.1	10.40	完存	完全実測	No1	

M6・7・24号溝址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	羽釜	—	—	—	—	—	—	ヘラナデ	ナデ	破片実測	覆土
2	須恵器	杯蓋	(16.0)	—	—	<1.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土

M23号溝址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	12.3	13.7	—	<3.8>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	II区
2	土師器	杯	(12.6)	5.3	—	3.2	—	—	ロクロナデ	右回転系切、墨書「?」	完全実測	II区
3	土師器	杯	(13.2)	(11.0)	—	<2.8>	—	—	ヘラミガキ	ヘラケズリ	回転実測	I区
4	土師器	杯	—	—	—	<4.5>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	破片実測	ケン
5	須恵器	杯	(14.0)	(6.4)	—	<4.0>	—	—	ロクロナデ、火糲	回転系切、火糲	回転実測	I区
6	須恵器	高杯	(11.0)	—	—	<2.8>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区
7	須恵器	高杯	(12.2)	(12.2)	—	<3.8>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
8	土師器	鉢	(28.0)	—	—	<10.3>	—	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転実測	I区
9	土師器	鉢	—	(7.0)	—	<5.2>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ	回転実測	II区
10	土師器	鉢	—	—	—	<4.7>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ	破片実測	II区
11	土師器	鉢	—	—	—	<8.0>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ→黒色処理	破片実測	覆土
12	土師器	甕	(18.8)	—	—	<5.4>	—	—	ヨコナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	覆土
13	土師器	甕	(20.0)	—	—	<5.5>	—	—	ヨコナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
14	土師器	甕	(25.0)	—	—	<6.2>	—	—	ヘラミガキ	ヘラケズリ	回転実測	I区
15	土師器	壺	(19.0)	—	—	<6.9>	—	—	ヘラケズリ→ヘラミガキ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	I区
16	土師器	甌	—	(4.2)	—	<2.6>	—	—	ヘラナデ	磨耗	回転実測	II区
17	須恵器	甕	(28.0)	—	—	<12.8>	—	—	当具痕	叩き目	回転実測	II区
18	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	獅捕波状文	破片実測・拓本	II区
19	須恵器	壺	—	—	—	<8.7>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区
20	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	II区
21	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	II区
22	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	覆土
23	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	II区
24	布目瓦	丸瓦	<4.8>	<6.3>	—	<1.7>	—	—	布目	—	破片実測・拓本	ケン
25	石器・石製品	磨石	12.8	6.7	4.6	571.05	—	—	正裏に磨面	—	完全実測	覆土

M26号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.3>	—	—	ロクロナデ・火襌	回転糸切・火襌	回転実測	覆土	
3	須恵器	坏蓋	—	—	<2.0>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→ツマミ貼付	完全実測	覆土	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	

M28号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.5)	5.0	<3.5>	—	—	ロクロナデ・火襌	回転糸切	完全実測	覆土	
2	土師器	椀	—	<2.3>	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
3	土師器	ロクロ甕	(15.4)	—	<5.7>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	平行叩目・ヘラケズリ	破片実測・拓本	覆土	

M29号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(15.4)	—	<3.5>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	椀	—	(6.8)	<2.1>	—	—	ヘラミガキ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土	
3	須恵器	甕	—	(18.6)	<4.1>	—	—	—	平行叩目・周縁ヘラケズリ	回転実測	覆土	
4	須恵器	長頸壺	—	—	<5.2>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区	

M30号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.2)	—	<2.1>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・墨書「？」	回転実測	I区	
2	石器・石製品	石板?	6.9	2.9	0.35	8.00	同一個体と思われる・擦痕残る	ロクロナデ			完全実測	II区
			3.6	2.6	0.35	6.12						
			3.7	2.7	0.3	5.68						
			1.8	3.1	0.3	2.32						
			1.8~6.9	2.6~3.1	0.3~0.35	22.12						

M31号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(11.6)	(11.2)	<2.5>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.7>	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	

M39号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	—	(5.8)	<1.0>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・回転糸切	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(8.4)	<2.1>	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
3	須恵器	有台坏	(13.4)	—	<3.4>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	灰釉陶器	皿	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	覆土	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	縞描波状文	破片実測・拓本	覆土	
6	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目・ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土	

M50号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量			
1	土師器	杯	(14.8)	—	—	<3.3>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転美測	ケン	

M52号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量			
1	須恵器	甕	(24.8)	—	—	<7.5>	—	ロクロナデ	回転美測	カクラン	

M60号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量			
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片美測・拓本	覆土	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	平行叩目	破片美測・拓本	覆土	
3	布目瓦	平瓦	<5.5>	<6.7>	<2.1>	—	—	叩目	破片美測・拓本	覆土	

M63号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量			
1	土師器	杯	(14.3)	(5.8)	—	<3.4>	—	回転糸切	回転美測	覆土	
2	土師器	杯	(14.4)	(8.4)	—	8.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転美測	覆土	
3	土師器	杯	—	(6.4)	—	<1.4>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転美測	覆土	
4	土師器	碗	—	—	—	<0.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転美測	覆土	
5	土師器	碗	—	(11.6)	—	<2.6>	—	ロクロナデ	回転美測	覆土	
6	須恵器	有台杯	—	(9.6)	—	<1.6>	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転美測	覆土	
7	灰釉陶器	碗	(11.6)	—	—	<3.2>	—	施釉	回転美測	覆土	
8	灰釉陶器	碗?	—	(5.7)	—	<1.2>	—	施釉	回転美測	覆土	
9	土師器	ロクロ甕	(17.6)	—	—	<9.0>	—	ロクロナデ	回転美測	覆土	
10	土師器	ロクロ甕	—	(6.4)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転美測	覆土	
11	須恵器	壺	—	5.0	—	<1.8>	—	ロクロナデ	完全美測	覆土	
12	灰釉陶器	壺	(10.0)	—	—	<1.3>	—	施釉	回転美測	覆土	
13	土製品	不明	—	—	—	—	—	布目圧痕?	破片美測・拓本	覆土	
14	鉄器・鉄製品	刀子	<4.5>	1.1	—	0.4	<2.70>	両端欠損	完全美測	覆土	
15	鉄器・鉄製品	刀子	<4.7>	<0.7>	—	<0.3>	<2.89>	両端欠損	完全美測	覆土	
16	鉄器・鉄製品	留金具	<1.5>	<1.0>	—	<0.1>	<1.14>	内側に木質付着	完全美測	覆土	
17	鉄滓	—	—	—	—	—	100.00	—	未図化	覆土	

M88号溝址出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量			
1	土師器	杯	—	—	—	—	—	黒色処理	破片美測	覆土	
2	土師器	鉢?	(13.2)	—	—	<4.9>	—	ヘラケズリ	回転美測	覆土	
3	土師器	武蔵甕	—	—	—	<7.1>	—	ヘラケズリ	回転美測	覆土	
4	須恵器	壺	(12.2)	—	—	<3.8>	—	ロクロナデ	回転美測	覆土	

M90号溝址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	皿(かわらけ)	(10.9)	4.7	2.0	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	覆土		
2	須恵器	坏	(14.2)	(7.8)	4.2	—	ロクロナデ	右回転系切・自然袖付着	回転実測	覆土		
3	須恵器	盤	(19.2)	—	<3.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
4	須恵器	皿	—	(9.4)	<1.7>	—	ロクロナデ	付高台・自然袖付着	回転実測	覆土		
5	土師器	鍋?	—	—	<5.0>	—	ナデ	ナデ	破片実測	覆土		
6	須恵器	甕	(16.4)	—	<7.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
7	弥生土器	高坏	—	—	<7.3>	—	ナデ	ハラミガキ→赤彩	完全実測	覆土		

ピット出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
P103-1	土師器	甕	18.6	—	<4.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
2	土師器	甕	19.4	—	<5.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
3	土師器	甕	20	—	<16.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
P107-1	土師器	甕	21.8	—	<8.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
P110-1	土師質土器	内耳鍋	—	—	—	—	耳貼付、ナデ	ナデ	破片実測	破片実測	覆土	
P114-1	須恵器	坏	—	6.0	<1.7>	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	完全実測	覆土	
P781-1	土師器	甕	(27.8)	—	<9.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
P1048-1	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<9.0>	3.8	0.5	<23.17>	茎先端欠損	—	完全実測	完全実測	覆土	
P1078-1	土師器	ロクロ甕	(16.2)	—	<9.1>	—	ナデ	—	回転実測	回転実測	覆土	
2	布目瓦	平瓦	<7.8>	<11.3>	<2.5>	—	叩目	布目痕	破片実測・拓本	破片実測	覆土	
P1903-1	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<18.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
P1940-1	須恵器	突帯付四耳壺	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目→際帯貼付→耳貼付	破片実測	破片実測	覆土	
P3653-1	土師器	甕	(14.4)	—	<11.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	
P3689-1	灰釉陶器	碗	(12.8)	5.9	(3.8)	—	施釉、自然袖付着	切り離し→付高台、施釉	完全実測	完全実測	覆土	
P3706-1	土師器	坏	(15.4)	—	<2.9>	—	ミガキ→黒色処理	墨書「万」[?]	回転実測	回転実測	覆土	
P3719-1	土師器	坏	(14.3)	—	<2.8>	—	ミガキ	墨書「？」	回転実測	回転実測	覆土	
2	布目瓦	平瓦	<10.6>	<8.8>	1.75	—	叩目	布目痕	破片実測、拓本	破片実測	覆土	

F79号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	—	6.5	<1.0>	—	ロクロナデ	回転系切	完全実測	完全実測	P6	
2	石器・石製品	紡錘車	4.0	(3.0)	<1.8>	<42.30>	孔φ0.6・上部欠損	—	完全実測	完全実測	P6	

D283号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	(4.8)	<2.6>	—	暗文・黒色処理	回転系切	回転実測	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	—	(6.0)	<1.8>	—	暗文・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	回転実測	覆土	

M42号溝址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.0)	—	<3.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	—	(6.8)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転系切	回転実測	回転実測	覆土	



M42号溝址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
3	須恵器	杯	—	(7.0)	<2.2>	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
4	須恵器	有台杯	—	(8.2)	<1.7>	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土	

H5号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	機内系暗文環	(12.6)	(10.0)	4.2	—	—	螺旋・放射暗文	ヘラケズリ	回転実測	覆土・NWA IV H13 I区	
2	土師器	北武蔵型環	(12.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
3	須恵器	杯	(13.6)	(9.8)	(4.0)	—	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転実測	NWA IV H13 II区	
4	須恵器	杯	—	5.9	—	—	—	ロクロナデ	ヘラ切り	完全実測	NWA IV H13 II区	
5	須恵器	有台杯	(17.4)	(12.0)	(4.3)	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	No1	
6	須恵器	杯蓋	(15.0)	—	—	—	—	ロクロナデ	天井部ヘラケズリ	回転実測	覆土	
7	石器・石製品	編物石	11.8	5.3	2.7	225.72	—	—	—	完全実測	覆土	
8	石器・石製品	磨石	—	—	—	—	—	右側欠損、3面に磨面	—	完全実測	覆土	
9	石器・石製品	磨・蔽石	12.8	7.2	4.3	568.32	—	正裏に磨面、左側・下端部に敲打痕	—	完全実測	No2	

H396号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型環	(11.8)	(12.0)	<2.4>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区	
2	土師器	北武蔵型環	(14.4)	—	<4.3>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・P7	
3	土師器	北武蔵型環	(15.0)	(12.8)	<2.4>	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	III区	
4	須恵器	有台杯	—	(11.0)	<1.6>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	II区	
5	土師器	甕	—	(7.2)	<6.2>	—	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
6	須恵器	長頸壺	(10.8)	—	<3.2>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ホリ	
7	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	後期堀之内式	—	破片実測	I区	
8	縄文土器	鉢	—	—	—	—	—	後期堀之内式	—	破片実測	I区・ホリ	
9	石器・石製品	台石	11.9	9.6	5.4	902.74	—	正面が使用面、欠損状況不明	—	完全実測	No1	
10	石器・石製品	編物石	12.1	5.2	3.7	313.44	—	—	—	完全実測	No2	

H407号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	—	5.4	<6.9>	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	I・II区	
2	弥生土器	高杯	(31.8)	—	<11.6>	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	No2	
3	弥生土器	高杯	—	—	<8.0>	—	—	杯部ヘラミガキ・赤彩、脚部ハケ目	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	III区	
4	弥生土器	高杯	—	18.1	<13.1>	—	—	ハケ目	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	II区ホリ	
5	弥生土器	甕	(12.6)	—	<8.7>	—	—	ヘラミガキ	櫛描・波状文・波状文・凹形貼付文上に刺突	回転実測	III区	
6	弥生土器	甕	(14.0)	6.1	17.5	—	—	ハケ目→ヘラミガキ	櫛描斜走文・籐状文・ヘラミガキ	完全実測	III・IV区	
7	弥生土器	甕	14.4	5.5	16.1	—	—	ハケ目→ヘラミガキ	ハケ目→ヘラミガキ・櫛描波状文・籐状文	完全実測	II区ホリ	
8	弥生土器	甕	19.2	7.5	27.3	—	—	ヘラミガキ	櫛描斜走文・ヘラミガキ	完全実測	II・III区	
9	弥生土器	甕	20.1	7.3	23.6	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・籐状文・ヘラミガキ	完全実測	No1	
10	弥生土器	甕	—	5.2	<5.0>	—	—	ヘラケズリ→ヘラミガキ	ハケ目→ヘラケズリ・櫛描波状文	完全実測	P1	
11	弥生土器	壺	—	11.1	<14.8>	—	—	剥落	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	如	
12	石器・石製品	編物石	12.9	5.4	4.5	422.93	—	上端部に使用痕	—	完全実測	No3	

H430 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武藏型 <b>坏</b> 約状	(8.4)	(8.3)	<2.1>	—	ヨコナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ・ケン		
2	土師器	北武藏型坏	(11.2)	(10.9)	<2.6>	—	見込部ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ・Ⅲ区ホリ		
3	土師器	北武藏型坏	(13.8)	(10.4)	<3.2>	—	ヨコナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
4	土師器	坏	(14.2)	(13.8)	<4.9>	—	ミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	I・区・I区ホリ・ケン		
5	土師器	高坏	—	—	<2.4>	—	坏部ミガキ→黒色処理	ヘラナデ	完全実測	Ⅳ区		
6	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	ケン		
7	土師器	武藏甕	(22.8)	—	<6.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区		
8	須恵器	鉢	(18.4)	—	<5.9>	—	ロクロナデ	カキ目	回転実測	Ⅱ区		
9	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	I区		

H431 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.6)	(6.0)	3.4	—	ヘラミガキ→暗文	ヘラケズリ	回転実測	I区		
2	土師器	坏	(14.6)	—	<3.8>	—	ヘラミガキ→暗文	ロクロナデ	回転実測	I・Ⅳ区		
3	灰釉陶器	碗	(14.8)	—	<3.6>	—	施釉(ハケ塗り)	施釉(ハケ塗り)	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区		
4	土師器	ロクロ甕	(12.4)	—	<8.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区		
5	土師器	ロクロ甕	(20.2)	—	<18.0>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	No1・カマド		
6	土師器	ロクロ甕	(22.0)	—	<9.8>	—	ハケ目	ロクロナデ	回転実測	カマド		
7	土師器	ロクロ甕	(22.8)	—	<11.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド		
8	土師器	ロクロ甕	(23.4)	—	<20.5>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	No1・カマド		
9	土師器	ロクロ甕	(23.6)	—	<6.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区		
10	土師器	ロクロ甕	(26.0)	—	<14.1>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
11	土師器	ロクロ甕	(26.4)	—	<17.5>	—	ロクロナデ→ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	No1・Ⅲ区・カマド		
12	土師器	ロクロ甕	—	(6.4)	<3.7>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	No1		
13	土師器	ロクロ甕	—	(11.0)	<8.0>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
14	須恵器	壺	—	—	<4.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区		
15	石器・石製品	台石	27.0	25.3	7.6	8020.00	微熱あり、一部黒褐色化、正裏にすり面、縁辺に敲打痕	—	完全実測	No2		
16	石器・石製品	凹石	14.1	6.9	4.0	628.90	正裏に凹(2ヶ所ずつ)、両端・両側に敲打痕	—	完全実測	No3		
17	石器・石製品	磨石	8.1	7.4	4.8	405.14	前体に磨り	—	完全実測	No4		
18	鉄器・鉄製品	刀子	<3.4>	<0.8>	<0.3>	<1.63>	茎部木質付着	—	完全実測	No8		
19	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<5.1>	<0.7>	<0.5>	<3.64>	先端欠損	—	完全実測	No6		
20	鉄器・鉄製品	不明	<3.8>	<0.6>	<0.3>	<2.15>	上下欠損	—	完全実測	No7		

H432 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武藏型坏	(9.6)	(9.8)	<3.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区ホリ		
2	土師器	北武藏型坏	(11.8)	(12.2)	3.5	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
3	土師器	北武藏型坏	(12.0)	(11.4)	<2.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
4	土師器	北武藏型坏	12.4	12.7	4.1	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅲ区		
5	土師器	北武藏型坏	(12.8)	(13.0)	<3.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ		

H432 号住居址出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
6	土師器	坏	(13.0)	—	<3.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	IV区ホリ	
7	土師器	坏	(14.8)	—	<3.4>	—	ハラミガキ	ハラケズリ	回転実測	P13	
8	土師器	高坏	—	(12.8)	<1.1>	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	カマドホリ	
9	須恵器	坏	(12.1)	—	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区	
10	土師器	鉢	(20.6)	—	<9.0>	—	ハラミガキ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区	
11	土師器	鉢	21.4	—	<11.9>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	カマド	
12	土師器	甕	(10.6)	—	<11.7>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	Ⅳ区・カマド	
13	土師器	甕	(16.2)	—	<14.5>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	I・Ⅱ区・カマド	
14	土師器	甕	(19.9)	—	<7.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
15	土師器	甕	20.1	—	<25.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・カマド	
16	土師器	甕	(20.2)	—	<7.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区・I区ホリ	
17	土師器	甕	20.7	—	<24.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区・カマド・カマドホリ	
18	土師器	甕	(21.6)	—	<6.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
19	土師器	甕	(22.2)	—	<7.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・P14	
20	土師器	甕	(22.4)	—	<14.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
21	土師器	甕	(22.5)	—	<6.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No1	
22	土師器	甕	22.6	—	<12.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No2・I区	
23	土師器	甕	22.8	—	<14.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I・Ⅱ区・カマド	
24	土師器	甕	26.5	—	<15.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・カマド	
25	土師器	甕	—	4.6	<9.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	P13・Ⅳ区ホリ	
26	土師器	台坏武蔵甕	—	(8.0)	<1.8>	—	ナデ	ハラナデ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
27	土師器	壺	—	(10.6)	<4.2>	—	ハラナデ	ハラナデ	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区	
28	土師器	甕	—	(6.0)	<5.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
29	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	P14	
30	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	I区	
31	石器・石製品	磨石	12.1	6.0	3.8	402.44	正面に磨り面	—	完全実測	No4	
32	鉄器・鉄製品	不明	1.9	0.5	0.2	0.53	—	—	完全実測	ケン	

H433 号住居址出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	高坏	—	—	<4.4>	—	坏部ハラミガキ	坏部ナデ→黒色処理	回転実測	覆土	
2	須恵器	有台坏	11.1	(7.4)	4.2	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	No3	
3	土師器	武蔵甕	(13.8)	—	<10.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ・Ⅲ区	
4	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<8.2>	—	ハラナデ	体部剥離	回転実測	No2・I区	
5	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<11.6>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
6	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	<8.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Nカマド	
7	土師器	武蔵甕	(23.4)	5.0	27.0	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・I区・Eカマド	
8	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<2.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・Eカマド	
9	土師器	武蔵甕	—	6.1	<19.8>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・I区・Eカマド・Eカマドホリ	
10	土師器	ロクロ甕	—	(6.2)	<2.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区ホリ	
11	土師器	羽釜	(20.0)	—	<15.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区・ケン	

H433 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
12	須恵器	甕	(23.2)	—	<2.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区ホリ		
13	石器・石製品	砥石	<8.4>	<8.2>	<2.8>	<229.72>	上部欠損、砥面数4		完全実測	Nカマド		
14	鉄器・鉄製品	刀子	<2.0>	<0.6>	<0.2>	<0.52>	刃部先端		完全実測	I区		

H434 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	13.8	7.5	3.6	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	No1		
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	IV区		
3	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	IV区		
4	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	No2・カマド		
5	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ・ハケ目	平行叩目	破片実測・拓本	カマド		

H435 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(10.6)	(10.6)	<2.6>	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区ホリ	
2	土師器	北武蔵型坏	(11.4)	(11.2)	3.1	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
3	土師器	北武蔵型坏	(11.7)	(11.3)	<2.4>	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
4	土師器	北武蔵型坏	(12.0)	(11.0)	4.8	—	ミガキ→黒色処理	ミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	完全実測	No3	
5	土師器	北武蔵型坏	(12.4)	(11.0)	4.1	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
6	土師器	坏	(12.8)	(12.0)	<3.1>	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	NWA IV H10 ホリ	
7	土師器	北武蔵型坏	(14.5)	(14.2)	<3.0>	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン	
8	土師器	北武蔵型坏	(16.6)	(16.8)	4.2	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
9	土師器	高坏	—	7.5	<3.8>	—	坏部ミガキ→黒色処理・脚部ヨコナデ	ナデ	ナデ	完全実測	II区	
10	須恵器	坏	(10.9)	7.2	3.5	—	自然釉付着	自然釉付着	回転ヘラ切り・窯壁付着	完全実測	II区	
11	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	カマド	
12	須恵器	坏蓋	(10.4)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区ホリ	
13	須恵器	盤?	(30.6)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
14	土師器	甕	(18.4)	—	<4.6>	—	ナデ	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	
15	土師器	甕	(21.8)	—	<6.5>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II・II区ホリ	
16	土師器	甕	(22.4)	—	<7.1>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
17	土師器	甕	(24.0)	—	<5.3>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区ホリ	
18	土師器	甕	—	7.0	<3.8>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I区	
19	土師器	甕	—	(9.0)	<17.1>	—	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド	
20	須恵器	小形広口壺	(8.8)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
21	須恵器	小形広口壺	(10.0)	—	<4.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
22	須恵器	壺	(10.6)	—	<1.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区・ホリ	
23	石器・石製品	編物石	10.5	6.5	3.3	351.00	使用痕あり			完全実測	II区	
24	石器・石製品	編物石	13.2	6.7	2.5	196.37				完全実測	II区	
25	石器・石製品	敲石	<10.6>	<7.5>	<5.0>	<506.06>	被熱有り?全体に黒化、上部欠損、下部に敲打痕			完全実測	II区ホリ	

H436 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	—	<3.3>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
2	土師器	坏	(12.6)	—	<4.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	ケン	
3	土師器	鉢	19.1	—	<8.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	完全実測	No2	
4	土師器	鉢	(20.8)	—	<6.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	I・III・IV区	
5	土師器	鉢	25.6	—	8.9	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	完全実測	No1・III区・ケン	
6	土師器	甕	(21.6)	—	<9.6>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No3	
7	土師器	甕	(26.6)	—	<3.0>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
8	土師器	甕	—	(3.0)	<2.5>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
9	土師器	甕	—	—	<11.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
10	須恵器	甕	—	—	<4.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	IV区	
11	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	—	破片実測・拓本	カマド	
12	石器・石製品	砥石	<7.1>	<5.3>	<4.2>	<192.81>	上部欠損、砥面数4、4面とも条痕あり	—	—	完全実測	I区	
13	石器・石製品	編物石	8.6	5.1	3.7	204.98	正面に磨り面	—	—	完全実測	II区	
14	石器・石製品	編物石	10.4	4.6	3.6	240.22	—	—	—	完全実測	No5	
15	石器・石製品	編物石	10.9	6.0	3.7	315.56	—	—	—	完全実測	I区	
16	石器・石製品	編物石	12.4	6.1	4.0	516.67	—	—	—	完全実測	覆土	
17	石器・石製品	編物石	12.5	5.9	4.5	464.25	—	—	—	完全実測	覆土	
18	石器・石製品	編物石	14.2	5.8	4.5	442.15	使用痕あり	—	—	完全実測	No4	
19	鉄器・鉄製品	鏡	8.5	5.2	0.8	<27.02>	一方の先端欠損	—	—	完全実測	ケン	

H437 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	土師器	坏	(15.7)	7.6	4.4	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No1・I区・カクラン	
2	須恵器	坏	13.6	7.1	3.9	—	ロクロナデ	—	右回転糸切	完全実測	No2	
3	須恵器	有台坏	—	(7.6)	<3.9>	—	ロクロナデ	—	回転糸切→付高台	回転実測	ケン	

H440 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面		
1	須恵器	坏	(13.4)	(7.6)	4.5	—	火礫	回転ハラ切り・火礫	回転ハラ切り・火礫	回転実測	II区	
2	須恵器	坏	(13.5)	7.2	4.1	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	NWA IV H17N 半・S 半	
3	須恵器	坏	13.7	8.1	4.1	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転ハラ切り→付高台	完全実測	II区ホリ	
4	須恵器	有台坏	(13.2)	(9.6)	4.1	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転ハラ切り→付高台	回転実測	NWA IV H17No5	
5	須恵器	有台坏	—	(14.2)	<1.4>	—	火礫	回転ハラ切り→付高台	回転ハラ切り→付高台	回転実測・転用履?	II区	
6	須恵器	坏蓋	12.1	—	3.2	—	火礫	回転ハラケズリ→つまみ貼付・火礫	回転ハラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	No1	
7	須恵器	坏蓋	13.4	—	3.6	—	火礫	回転ハラケズリ→つまみ貼付・火礫	回転ハラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	No5	
8	須恵器	鉢	(14.8)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
9	土師器	甕	(11.8)	—	<7.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	II区ホリ・III区ホリ	
10	土師器	甕	(18.8)	—	<6.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	NWA IV H17N 半	
11	土師器	武蔵甕	—	4.9	<19.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	No6	
12	土師器	甕	—	(5.6)	<14.2>	—	ナデ・ハケ目	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ	

H440 号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
13	土師器	ロクロ甕	—	(8.0)	<5.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	NWA IV H17No8	
14	須恵器	甕	(17.6)	—	<2.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
15	須恵器	甕	(22.4)	—	<8.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
16	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	I区ホリ・XX III 6	
17	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	I区	
18	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	II区	
19	須恵器	壺	—	(8.0)	<3.7>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
20	石器・石製品	砥石	<11.5>	<5.3>	<3.0>	<199.40>	右側以外欠損、砥面数3、正面に条痕		完全実測	No7	
21	石器・石製品	軽石製品	6.7	6.9	1.6	33.50	孔φ0.8~1.1、全体に磨り、穿孔3うち1つは途中		完全実測	No8	
22	石器・石製品	編物石	9.8	5.6	2.6	226.93	—		完全実測	P2	
23	鉄器・鉄製品	紡錘車	<17.4>	<0.5>	<0.5>	<56.34>	円板φ5.1厚0.3、下部欠損		完全実測	No3	
24	鉄器・鉄製品	紡錘車の軸	<8.2>	<0.6>	<0.5>	<8.84>	上下欠損		完全実測	No3	
25	鉄器・鉄製品	環	2.9	1.2	0.2	10.24	端部で貼りあわせた形状、刃装具・刀子の絞具?		完全実測	No4	
26	鉄器・鉄製品	古銭	2.4	—	0.15	2.25	和同開珎		完全実測・拓本	No2	

H441 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(17.2)	—	<3.4>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	回転実測	ケン	
2	須恵器	高台坏	(16.8)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
3	須恵器	坏蓋	—	—	<2.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	ケン	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
6	石器・石製品	磨・砥石	13.5	5.6	4.0	373.07	正面と右側に磨り面、周囲に敲打痕		完全実測	No1	

H442 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	(11.0)	3.7	—	見込部ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区	
2	土師器	北武蔵型坏	(12.4)	(12.0)	3.8	—	ミガキ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
3	土師器	坏	(14.2)	(7.8)	4.3	—	暗文→黒色処理	糸切	回転実測	ケン	
4	土師器	坏	(14.4)	(13.6)	<4.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測・武蔵と同胎土使用	I区・IV区・ケン	
5	土師器	坏	(15.0)	—	<4.7>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	
6	須恵器	蓋	(16.6)	—	<2.2>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	III区	
7	土師器	坏	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理、二次利用の為円滑ナデ	回転ハラケズリ	破片実測	IV区ホリ	
8	土師器	高坏	—	(10.7)	<5.0>	—	ヨコナデ	ハラケズリ→ミガキ	回転実測	III区	
9	土師器	甕	(15.2)	—	<4.0>	—	ハラナデ	ナデ	回転実測	IV区	
10	土師器	武蔵甕	—	(4.6)	<1.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
11	須恵器	甕	(10.6)	—	<1.2>	—	自然袖付着	自然袖付着	回転実測	IV区	
12	石器・石製品	軽石製品	4.4	4.5	1.9	15.12	全体に磨り、条痕有り		完全実測	I区	

H443 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	外面			
1	須恵器	環	15.1	8.1	4.8	—	ロクロナデ	ヘラ切り	完全実測	ケン			
2	須恵器	環	—	(9.8)	<1.9>	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転実測	NWA IV H9W 半			
3	須恵器	高環	—	(11.2)	<1.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土			

H461 号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	外面			
1	土師器	環	13.6	6.4	4.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転系切	完全実測	No7			
2	土師器	環	(14.6)	—	<3.4>	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「枚」	回転実測	II・III区			
3	土師器	環	(15.0)	(7.0)	5.1	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切→底部・周縁・体部下端回転ヘラケズリ	回転実測	IV区			
4	土師器	環	(15.2)	6.4	4.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・体部下端回転ヘラケズリ	完全実測	II区カマド			
5	土師器	環	15.4	7.7	5.1	—	ヘラミガキ→黒色処理	糸切→ヘラケズリ	完全実測	No2			
6	土師器	環	15.5	6.4	4.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切→体部下端手持ヘラケズリ	完全実測	I・III区・IV区・カマド			
7	土師器	環	(16.0)	6.6	5.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・体部下端ヘラケズリ	完全実測	No17			
8	土師器	環	(16.2)	6.2	5.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切	完全実測	I区・ケン			
9	土師器	環	16.4	6.0	5.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切	完全実測	I・II区・カマド			
10	土師器	環	(16.6)	(6.9)	(4.8)	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	III・IV区・ケン			
11	土師器	環	—	6.7	<1.1>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切	完全実測	II区			
12	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	ケン			
13	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	ケン			
14	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	II区			
15	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	III区			
16	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区			
17	土師器	椀	17.2	9.3	6.9	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	No16・II区・カマド			
18	土師器	高台付皿	(13.2)	7.3	3.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転系切→付高台	完全実測	カマド			
19	土師器	高台付皿	14.1	7.6	3.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転系切→付高台	完全実測	No8			
20	土師器	皿	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	ケン			
21	須恵器	環	(13.0)	(6.0)	4.0	—	ロクロナデ	回転系切	回転実測	I・II・IV区・P1			
22	須恵器	環	(13.2)	(6.2)	(3.9)	—	ロクロナデ	回転系切	回転実測	I区			
23	須恵器	環	13.2	6.8	3.5	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	I・II区			
24	須恵器	環	13.3	4.7	3.9	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	No9			
25	須恵器	環	(13.3)	6.3	4.3	—	ロクロナデ	回転系切	完全実測	II・IV区・カマド			
26	須恵器	環	(13.4)	(6.2)	4.4	—	火礫	回転系切・火礫	回転実測	I区ホリ・II区・ケン			
27	須恵器	環	(13.6)	(5.8)	4.5	—	火礫	回転系切	回転実測	IV区			
28	須恵器	杓状環	(13.6)	(7.4)	(4.8)	—	ロクロナデ	回転系切	回転実測	III区			
29	須恵器	環	(13.8)	5.8	4.2	—	ロクロナデ	右回転系切	回転実測	IV区・P2・ケン			
30	須恵器	環	13.8	6.6	3.9	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	No5・IV区			
31	須恵器	環	13.8	6.8	3.4	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	II区・カマド			
32	須恵器	環	14.0	6.2	4.1	—	火礫	火礫	完全実測	No15・II区・カマド			
33	須恵器	環	14.0	6.4	4.1	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	No12・II区			
34	須恵器	環	(14.0)	6.4	4.1	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	III・IV区・ケン			
35	須恵器	環	(14.0)	7.2	4.0	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	I区・カマド			

H461号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
36	須恵器	坏	(14.1)	6.2	4.1	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	I区		
37	須恵器	坏	14.1	6.6	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド		
38	須恵器	坏	14.3	6.3	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No6・カマド		
39	須恵器	坏	14.3	6.8	4.4	—	ロクロナデ	右回転糸切・火礫	完全実測	II・III区		
40	須恵器	坏	(14.4)	(6.0)	3.9	—	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	II・IV区		
41	須恵器	坏	(14.4)	(6.0)	4.0	—	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	II・III区・カマド		
42	須恵器	坏	(14.4)	6.1	3.8	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	I・II区・ケン		
43	須恵器	坏	(14.4)	6.0	(3.8)	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	I・II区		
44	須恵器	坏	(14.4)	(7.4)	(4.2)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	IV区・カマド		
45	須恵器	坏	(14.4)	—	<3.8>	—	火礫	火礫	回転実測	IV区		
46	須恵器	坏	(14.5)	5.7	4.0	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	III・IV区・P1		
47	須恵器	杓状坏	14.5	5.8	4.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I・II・III区		
48	須恵器	坏	(14.6)	(7.4)	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	III区・P2・I区ホリ		
49	須恵器	坏	(14.7)	6.6	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I・II・III区		
50	須恵器	杓状坏	15.0	6.3	4.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No11・I・III区・カマド		
51	須恵器	坏	(15.2)	(7.4)	(4.2)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	III区		
52	須恵器	坏	—	(6.6)	<2.5>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区		
53	須恵器	坏	—	(8.0)	<2.0>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	カマド		
54	須恵器	坏蓋	(14.0)	—	<2.9>	—	火礫	火礫	完全実測	I・II区		
55	須恵器	坏蓋	14.4	—	4.1	—	火礫	火礫	完全実測	No14		
56	須恵器	坏蓋	(16.2)	—	<2.8>	—	火礫	ロクロナデ	回転実測	I区・カマド・ケン		
57	土師器	ロクロ口甕	(8.4)	—	<4.2>	—	カキ目	カキ目	回転実測	II区・カマド・ケン		
58	土師器	武蔵甕	(10.0)	—	<4.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ		
59	土師器	武蔵甕	(11.2)	—	<6.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II・IV区		
60	土師器	武蔵甕	(11.6)	—	<3.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区		
61	土師器	武蔵甕	(11.6)	—	<12.3>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・IV区		
62	土師器	武蔵甕	14.2	—	<9.8>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II区・カマド・ケン		
63	土師器	ロクロ口甕	(15.4)	—	<9.0>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド・P2		
64	土師器	武蔵甕	(16.2)	—	<10.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
65	土師器	武蔵甕	(16.2)	—	<17.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド		
66	土師器	武蔵甕	(18.4)	—	<8.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
67	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<18.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II・III区・カマド		
68	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	<22.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド		
69	土師器	武蔵甕	—	3.6	<11.4>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II区・カマド		
70	土師器	武蔵甕	—	4.0	<6.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
71	土師器	ロクロ口甕	—	5.3	<3.4>	—	ロクロナデ	カキ目・右回転糸切	完全実測	II区		
72	土師器	武蔵甕	—	(5.8)	<3.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区・H463ケン		
73	土師器	ロクロ口甕	—	6.2	<12.7>	—	ロクロナデ	カキ目・右回転糸切	回転実測	No18・III区		
74	土師器	ロクロ口甕	—	(8.2)	<7.0>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
75	土師器	台付武蔵甕	—	8.7	<3.6>	—	ナデ	ナデ	完全実測	I区		
76	須恵器	甕	(45.2)	—	<13.0>	—	ナデ	榊描波状文	回転実測	No10・II・IV区・カマド		
77	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	カマド		
78	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行目目	破片実測・拓本	I区		



H461 号住居址出土遺物観察表 (3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
79	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅲ区
80	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	カマド
81	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区
82	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕(同心円文)	平行叩目	破片実測・拓本	カマドホリ
83	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区
84	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区・Ⅳ区・カマド
85	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区
86	須恵器	壺	(9.8)	-	-	<1.0>	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区
87	須恵器	壺	-	-	(9.6)	<2.6>	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区
88	須恵器	壺	-	-	(10.0)	<6.0>	-	-	ナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区
89	須恵器	壺	-	-	(11.6)	<4.1>	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン
90	須恵器	壺	-	-	(15.8)	<10.2>	-	-	ナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区
91	須恵器	壺	-	-	-	<11.0>	-	-	ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅱ区・カマド
92	須恵器	壺	-	-	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I・Ⅱ区
93	石器・石製品	砥石	7.3	4.7	4.7	3.7	148.58	砥面数3、条痕あり			完全実測	Ⅱ区ホリ
94	鉄器・鉄製品	刀子	8.7	1.1	1.1	0.3	8.86	ぼぼ完形			完全実測	No4
95	鉄器・鉄製品	刀子	(13.3)	1.7	1.7	<0.4>	<14.19>	中間部・茎部欠損			完全実測	No3

H462 号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(11.0)	-	-	<1.6>	-	黒色処理	ミガキ→黒色処理	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	-	-	-	-	-	ミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	覆土	
3	須恵器	坏	13.6	6.6	6.6	4.4	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	No10・Ⅳ区	
4	須恵器	坏	(14.0)	7.9	7.9	4.0	-	ロクロナデ	回転糸切・火櫛	完全実測	No1・Ⅱ区	
5	須恵器	坏	-	-	6.3	<1.0>	-	火櫛	回転ヘラ切り→ナデ・火櫛	完全実測	カマド	
6	須恵器	坏	-	-	(9.6)	<2.8>	-	見込部ナデ	回転ヘラ切り	回転実測	I区	
7	須恵器	杓状坏	14.3	7.6	7.6	5.0	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り	完全実測	No9・Ⅳ区	
8	須恵器	有台坏	(12.2)	(8.1)	(8.1)	4.5	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	Ⅱ区	
9	須恵器	有台坏	-	-	(10.0)	<1.4>	-	ロクロナデ	付高台・火櫛	回転実測	Ⅱ区	
10	須恵器	坏蓋	(12.6)	-	-	3.4	-	ナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅱ区	
11	須恵器	坏蓋	(14.1)	-	-	3.3	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	回転実測	No6・Ⅱ区	
12	須恵器	坏蓋	(20.6)	-	-	<3.2>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	回転実測	カマド	
13	土師器	ロクロ口甕	(10.4)	-	-	<4.3>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
14	土師器	武蔵甕	(20.8)	(5.0)	(5.0)	28.9	-	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No3・No7・I・Ⅱ区・カマド	
15	土師器	武蔵甕	(20.8)	5.2	5.2	27.4	-	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No3・4・5・8・I区・カマド	
16	土師器	武蔵甕	-	4.5	4.5	<6.8>	-	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド	
17	土師器	ロクロ口甕	-	(5.0)	(5.0)	<2.6>	-	ロクロナデ	糸切→体部ヘラケズリ	回転実測	カマド	
18	土師器	ロクロ口甕	-	5.0	5.0	<7.3>	-	ロクロナデ	体部下半ヘラケズリ・剥離	完全実測	カマド	
19	須恵器	甕	-	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	I区	
20	須恵器	甕	-	-	-	-	-	ヨコナデ	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区	
21	縄文土器	鉢(把手)	-	-	-	-	-	ナデ		破片実測	カマド	
22	石器・石製品	磨石	11.2	14.4	14.4	2.8	373.0	正面・側面に使用痕		完全実測	Ⅱ区	
23	鉄器・鉄製品	紡錘車	<19.0>	0.6	0.6	0.7	<21.24>	円板φ 3.7 厚 0.3、上部欠損、軸に捻じり入る		完全実測	No2	

H463号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(9.6)	(8.8)	<3.5>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I・II区	
2	土師器	北武蔵型環	(10.0)	(10.2)	<2.8>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	III区	
3	土師器	北武蔵型環	10.4	9.6	3.4	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド	
4	土師器	北武蔵型環	(11.2)	(11.0)	<2.7>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	カマドホリ	
5	土師器	環	(12.3)	(11.2)	<3.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	I区	
6	土師器	環	(13.0)	(12.2)	<4.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
7	土師器	北武蔵型環	(13.2)	(11.4)	<3.6>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド・カマドホリ	
8	土師器	環	(13.2)	(11.6)	<3.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
9	土師器	環	(13.6)	(13.4)	<4.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	III区・P1・ホリ	
10	土師器	環	(14.2)	(11.8)	<5.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	カマドホリ	
11	土師器	環	(14.8)	(12.8)	<5.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	IV区・P4	
12	土師器	北武蔵型環	(16.4)	(15.6)	<5.8>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
13	土師器	畿内系暗文環	(21.0)	(20.3)	<3.4>	—	放射暗文	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・IV区	
14	土師器	畿内系暗文環	—	—	—	—	放射+螺旋暗文	ハラケズリ	ハラケズリ	破片実測	ケン	
15	土師器	高環?	(13.0)	—	<4.0>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	I区	
16	土師器	高環	—	(9.4)	<0.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	I区・IV区	
17	土師器	高環	—	—	<5.4>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ナデ	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	III区	
18	土師器	高環	—	—	<5.5>	—	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	II区	
19	須恵器	環	(12.2)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
20	土師器	片口鉢	(16.2)	—	<11.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	III区	
21	土師器	甕	(10.0)	—	<1.9>	—	ナデ	ナデ	ナデ	回転実測	II区	
22	土師器	甕	(15.8)	—	<7.1>	—	ナデ	ナデ	ナデ	回転実測	II区・III区	
23	土師器	甕	(18.0)	—	<5.2>	—	ハラミガキ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
24	土師器	甕	(19.0)	—	<5.0>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
25	土師器	甕	(20.6)	—	<10.2>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	III・IV区・H461カマドホリ	
26	土師器	甕	—	(4.0)	<2.1>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	III区	
27	土師器	甕	—	(5.2)	<3.1>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
28	土師器	甕	—	(3.8)	<5.3>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	II区	
29	土師器	壺	(26.6)	—	<8.7>	—	ハラミガキ・口縁赤彩	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区	
30	土師器	壺	(28.2)	—	<8.8>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	I区	
31	土師器	壺	—	—	<3.9>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	I・IV区	
32	土師器	壺	—	(16.7)	<6.7>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	III区	
33	須恵器	甕	(18.4)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ハラミガキ	ロクロナデ→ハラミガキ	回転実測	IV区	
34	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	平行叩目	破片実測・拓本	I区	
35	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	平行叩目	破片実測・拓本	II区	
36	土製品	(不明)	5.9	6.0	2.3	—	ナデ	ミガキ・擦痕あり?	ミガキ・擦痕あり?	完全実測	I区	
37	石器・石製品	石鏃	<3.0>	1.5	0.5	<2.06>	先端部欠損	—	—	完全実測	No2	
38	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<9.4>	<0.9>	<0.5>	<7.68>	2点接合、上下欠損、棘状関	—	—	完全実測	No1・ケン	

H464号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	(12.8)	5.6	—	4.4	—	右回転糸切・墨書「？」	完全実測	I・II区		
2	土師器	環	(14.6)	—	—	<5.1>	—	ロクロナデ	回転実測	II区・カマド		
3	土師器	環	—	5.0	—	<3.1>	—	右回転糸切	完全実測	No1		
4	土師器	環	—	6.4	—	<2.9>	—	右回転糸切	完全実測	I・II区		
5	須恵器	環	(13.0)	(5.4)	—	<4.1>	—	ロクロナデ	回転実測	III区		
6	須恵器	環	(14.0)	6.6	—	3.9	—	右回転糸切・墨書「伊」	完全実測	No2・II区		
7	須恵器	環	(14.6)	(8.0)	—	3.4	—	底部ヘラケズリ	回転実測	I区		
8	須恵器	環	—	5.8	—	<2.2>	—	右回転糸切	完全実測	IV区		
9	須恵器	環	—	5.8	—	<3.0>	—	右回転糸切	完全実測	I区		
10	須恵器	環	—	6.2	—	<3.6>	—	右回転糸切	完全実測	II・IV区		
11	須恵器	環	—	(6.8)	—	<1.6>	—	右回転糸切	回転実測	カマド		
12	須恵器	環	—	(8.0)	—	<2.4>	—	回転糸切	回転実測	II・IV区		
13	須恵器	有台環	—	7.2	—	<1.6>	—	右回転糸切→付高台	完全実測	I・III区		
14	須恵器	有台環	—	(12.2)	—	<1.6>	—	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	ケン		
15	須恵器	壺	(8.2)	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	回転実測	ケン		
16	須恵器	甕	—	(23.0)	—	<8.0>	—	平行叩目	回転実測	カマド		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	—	櫛波状文	破片実測・拓本	I・II区・カマド・カマドホリ・ケン		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測・拓本	II区		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	—	平行叩目・口縁部刻目	破片実測・拓本	I区		
20	須恵器	甕	—	—	—	—	—	櫛波状文	破片実測・拓本	XXIII 7		
21	須恵器	甕	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	ケン		

H465号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	12.6	5.8	—	3.9	—	暗文→黒色処理・口唇部に煤付着	回転糸切・口唇部に煤付着	完全実測	No5・II区	
2	土師器	環	(12.6)	—	—	<3.4>	—	黒色処理・口唇部に煤付着	口唇部に煤付着	回転実測	カマドホリ	
3	土師器	環	(12.8)	—	—	<3.1>	—	暗文→黒色処理	墨書「？」	回転実測	I区	
4	土師器	環	(14.4)	(8.0)	—	2.8	—	黒色処理	回転糸切	回転実測	ケン	
5	土師器	環	(15.0)	—	—	<4.3>	—	黒色処理	外面剥離	回転実測	I区	
6	土師器	碗	(15.8)	(7.3)	—	5.6	—	暗文→黒色処理	底部糸切→付高台	完全実測	II区・カマド・カマドホリ	
7	土師器	碗	—	<6.3>	—	<1.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部糸切→付高台	回転実測	II区・H466ケン	
8	須恵器	甕	—	(16.3)	—	<6.7>	—	ナデ	叩目	回転実測	I区	
9	土師器	ロクロ口甕	(10.2)	—	—	<4.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
10	土師器	ロクロ口甕	(19.2)	—	—	<5.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド・カマドホリ	
11	土師器	ロクロ口甕	<19.4>	—	—	<20.2>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	I・II区	
12	土師器	ロクロ口甕	(21.2)	—	—	<13.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
13	土師器	ロクロ口甕	(22.6)	—	—	<19.5>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	No1・No2・No3・カマド	
14	灰釉陶器	碗?	—	(6.0)	—	<1.7>	—	施釉(つけ掛け)	回転糸切→付高台→施釉(つけ掛け)	回転実測	カマドホリ	
15	灰釉陶器	壺	(12.9)	—	—	<1.3>	—	施釉	施釉	回転実測	P4	
16	灰釉陶器	壺	—	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	底部糸切→付高台	回転実測	II区	
17	石器・石製品	砥石	5.7	4.6	—	3.0	110.52	孔φ0.7～1.4・砥面数3(正裏・外周)、正裏・上側に窮孔	底部糸切→付高台	完全実測	No2	

H465 号住居址出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
18	鉄滓	—	—	—	—	—	—	132.00	—	—	未図化	I区
19	鉄滓	—	—	—	—	—	—	178.00	—	—	未図化	II区

H466 号住居址出土遺物観察表 (1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.8)	13.0	—	4.4	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全美測	カマド
2	土師器	坏	(15.7)	(7.6)	—	4.5	—	—	ミガキ→黒色処理	ミガキ	回転美測	I区
3	須恵器	坏	(13.9)	6.3	—	3.9	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全美測	I区・ケン
4	須恵器	坏	(13.9)	7.1	—	4.9	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全美測	No8
5	須恵器	坏	(14.0)	—	—	<3.5>	—	—	自然袖付着	ロクロナデ	回転美測	P8・II区
6	須恵器	坏	(14.4)	8.1	—	4.0	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り・器面凹滑	完全美測	II区
7	須恵器	坏	(14.4)	(10.2)	—	3.9	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・自然袖付着	完全美測	II・III区・H465ケン
8	須恵器	坏	(14.6)	7.1	—	4.6	—	—	ロクロナデ	底部ハラケズリ	完全美測	I・IV区・ケン
9	須恵器	坏	(14.6)	(8.2)	—	4.1	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転美測	P8
10	須恵器	坏	(18.0)	(13.8)	—	3.1	—	—	内面剥離	回転ハラ切り→付高台	回転美測	I区ホリ
11	須恵器	坏	—	(9.0)	—	<3.5>	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転美測	II・III区
12	須恵器	有台坏	—	(7.1)	—	<2.3>	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台・自然袖付着	回転美測	ケン
13	須恵器	有台坏	—	(13.9)	—	<1.8>	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転美測	カマド
14	須恵器	有台坏	(14.0)	(10.4)	—	2.9	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ→付高台・自然袖付着	回転美測	II区
15	須恵器	坏蓋	—	(5.2)	—	3.5	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	回転美測	I区・ケン
16	須恵器	坏蓋	—	—	—	<1.3>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	II区
17	土師器	鉢	—	—	—	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	破片美測	P4
18	土師器	小型甕	(9.0)	—	—	<4.5>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	IV区・ケン
19	土師器	ロクロ甕	(10.1)	—	—	<3.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	I区・H465 I区ホリ
20	土師器	武蔵甕	(12.9)	—	—	<5.2>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転美測	I区ホリ・ケン
21	土師器	武蔵甕	(14.1)	4.0	—	14.3	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全美測	I・II区・カマド
22	土師器	武蔵甕	21.4	—	—	<23.6>	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全美測	II区・カマド
23	土師器	武蔵甕	(22.2)	—	—	<6.6>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測	I区
24	土師器	武蔵甕	(24.2)	—	—	<6.9>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測	I区・IV区
25	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	—	<7.3>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転美測	I区ホリ
26	土師器	甕	—	(8.5)	—	<3.1>	—	—	ナデ	ナデ	回転美測	II・III区
27	土師器	ロクロ甕	—	6.2	—	<8.3>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全美測	No5・I区ケン
28	土師器	置き釜戸	—	(34.2)	—	<35.5>	—	—	ナデ	叩目・底貼付・煙穴突孔	回転美測	I・II区・P2ケン
29	須恵器	甕	(12.6)	—	—	<2.6>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	III区
30	須恵器	甕	(19.2)	—	—	<4.0>	—	—	ロクロナデ	平行叩目・自然袖付着	回転美測	I区・H465ケン
31	須恵器	甕	(21.2)	—	—	<1.8>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	II区・カマド
32	須恵器	甕	(22.8)	—	—	<4.1>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	II区
33	須恵器	甕	(22.8)	—	—	<2.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転美測	I区
34	須恵器	甕	(36.8)	—	—	6.9	—	—	ロクロナデ	平行叩目	回転美測	I区・ケン
35	須恵器	甕	—	(10.4)	—	<5.8>	—	—	ナデ	平行叩目	回転美測	II区
36	須恵器	甕	—	(12.9)	—	<4.6>	—	—	当具痕→ナデ	胴部叩目→底部・周縁ハラケズリ	回転美測	I区

H466号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
37	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測	II区・ケン	
38	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当身痕→ナデ・自然袖付着	平行印目	破片実測・拓本	I区	
39	須恵器	長径壺	(8.0)	—	<2.0>	—	—	—	自然袖付着	ロクロナデ	回転実測	I区	
40	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・RL 縄文	破片実測・拓本	I区	
41	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	ミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	IV区ホリ	
42	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・ヘラ描斜走文・沈線	破片実測・拓本	IV区	
43	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ミガキ→赤彩	ミガキ→赤彩・ヘラ描斜走文・沈線	破片実測・拓本	IV区	
44	石器・石製品	砥石	7.6	7.6	3.2	210.34	—	—	砥面数5、擦痕、表面に敲打痕	—	完全実測	No2	
45	石器・石製品	砥石	8.3	<5.6>	<3.0>	<60.33>	—	—	正面に種状の使用痕、軽石	—	完全実測	IV区	
46	石器・石製品	軽石製品	4.8	4.2	1.5	9.76	—	—	全体に擦り	—	完全実測	カマド	
47	石器・石製品	軽石製品	6.2	5.6	3.2	53.93	—	—	全体に突孔(孔φ0.6~0.8・深0.9)	—	完全実測	No3	
48	石器・石製品	編物石	8.4	4.8	2.8	164.89	—	—	全体に擦り	—	完全実測	No11	
49	石器・石製品	編物石	10.3	4.9	2.7	186.21	—	—	使用痕あり	—	完全実測	No12	
50	石器・石製品	編物石	12.3	7.6	4.7	614.70	—	—	使用痕あり	—	完全実測	No10	
51	石器・石製品	編物石	15.9	7.6	3.7	678.09	—	—	使用痕あり	—	完全実測	No4	
52	石器・石製品	磨石	9.2	5.6	2.8	223.73	—	—	一部赤化、正面に磨り面・擦痕あり、縁辺に敲打痕あり	—	完全実測	III区	
53	石器・石製品	砥石	12.4	10.9	2.8	499.85	—	—	縁辺に敲打痕あり	—	完全実測	No13	
54	鉄器・鉄製品	不明	<2.3>	<2.9>	<0.2>	<2.01>	—	—	下部欠損	—	完全実測	No1	
55	鉄器・鉄製品	不明	6.1	0.5	0.4	3.64	—	—	欠損状態不明	—	完全実測	ケン	

H467号住居址出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.0)	(13.4)	<3.2>	—	—	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	III区ホリ・ケン	
2	土師器	坏	(15.0)	—	<3.7>	—	—	—	ハラミガキ	ロクロナデ	回転実測	I区ホリ	
3	須恵器	坏	(14.4)	(8.2)	<3.7>	—	—	—	火礫	回転ヘラ切り→ハラケズリ・火礫・底部円滑	回転実測	I・II区	
4	須恵器	坏	14.4	10.0	3.8	—	—	—	火礫	回転ヘラ切り→ハラケズリ・火礫	完全実測	I・IV区・ケン	
5	須恵器	坏	(14.6)	8.0	4.1	—	—	—	火礫	右回転ヘラ切り・火礫	完全実測	I区ホリ	
6	須恵器	坏	(14.6)	(8.4)	<3.8>	—	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ・火礫	回転実測	II・III・IV区・PI・I区ホリ	
7	須恵器	坏	(14.8)	(8.4)	<3.9>	—	—	—	火礫	ハラケズリ・火礫	回転実測	I区	
8	須恵器	坏	(15.2)	(7.8)	<4.1>	—	—	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	III・IV区	
9	須恵器	坏	(15.2)	(8.0)	<4.2>	—	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	III区	
10	須恵器	坏	—	(7.8)	<1.9>	—	—	—	火礫	底部・周縁ハラケズリ・火礫	回転実測	IV区ホリ・ケン	
11	須恵器	有台坏	13.9	9.7	3.8	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	III・IV・III区ホリ・IV区ホリ	
12	須恵器	有台坏	—	(5.6)	<3.8>	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	ケン	
13	須恵器	有台坏	—	(8.6)	<1.9>	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	I区	
14	須恵器	有台坏	—	(9.6)	<2.6>	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	I区ホリ	
15	須恵器	坏蓋	(15.8)	—	<1.5>	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
16	須恵器	坏蓋	—	—	<1.2>	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	回転実測	III区	
17	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<18.3>	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III・IV区・カマドホリ	
18	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	<5.9>	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・II区ホリ	
19	土師器	武蔵甕	(22.6)	—	<11.8>	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・I区ホリ・ケン	
20	土師器	ロクノ甕	25.0	6.8	36.6	—	—	—	ハケ目→カキ目	ハラケズリ	完全実測	No2	

H467号住居址出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
21	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<2.1>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
22	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<2.3>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測・成形方法不明	II区	
23	土師器	武蔵甕	—	5.0	<21.4>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド	
24	土師器	武蔵甕	—	(5.4)	<3.6>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマドホリ	
25	土師器	武蔵甕	—	(10.0)	<1.7>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区・I区ホリ	
26	土師器	羽釜	(19.2)	(6.8)	<30.1>	—	ナデ→ハケ目	ナデ→ハケ目	ハラケズリ	回転実測	I・III・IV区・カマド・カマドホリ・ケン	
27	須恵器	甕	(17.8)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III区	
28	須恵器	甕	(30.8)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
29	須恵器	甕	(32.8)	—	<5.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
30	須恵器	甕	—	(16.6)	<9.3>	—	ナデ	ナデ	平行叩目→底部・周縁ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
31	須恵器	甕	—	(18.6)	<2.5>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ	
32	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	I区	
33	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波)→ナデ	当具痕(青海波)→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
34	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波)→ナデ	当具痕(青海波)→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	IV区ホリ	
35	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
36	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	カキ目	破片実測・拓本	III区ホリ	
37	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	I区ホリ・XXIII 18	
38	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・頸部から上赤彩	ハラミガキ・頸部から上赤彩	ハラミガキ・頸部から上赤彩	破片実測・拓本	ケン	
39	石器・石製品	磨石	7.7	6.8	3.0	221.40	正裏に磨り面、被熱?一部黒化	正裏に磨り面、被熱?一部黒化	—	完全実測	No3	
40	鉄器・鉄製品	不明	11.9	0.6	0.4	8.10	一部欠損、上部に0.3×0.15の孔	一部欠損、上部に0.3×0.15の孔	—	完全実測	No1	

H472号住居址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(13.8)	6.5	4.0	—	火糲	火糲	左回転糸切・火糲	完全実測	I区	
2	須恵器	蓋	(15.6)	—	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測	I区・II区・ケン	
3	土師器	武蔵甕	(19.0)	—	<18.9>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・XX 2	
4	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<4.6>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
5	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<9.8>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
6	須恵器	甕	—	(9.5)	<11.0>	—	当具痕・平行叩目・ナデ	当具痕・平行叩目・ナデ	平行叩目	回転実測	I区・II区	

F144号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本・2と同一個体?	P5	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本・1と同一個体?	P6	

F147号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	P1	
2	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	P1	
3	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	ナデ・沈線・中期後半	ナデ・沈線・中期後半	—	破片実測・拓本	P3	

F155号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	環	—	—	(7.0)	<2.4>	—	ロクロナデ	成形・調整 底部・周縁回転ヘラケズリ・火傷・底部ヘラ記号	回転実測	P3	

F158号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	成形・調整 平行叩目	破片実測・拓本	P1	

F163号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	環	—	—	(6.8)	<1.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ・器面剥落	回転実測	P6・XXIII 6	
2	須恵器	環	(13.0)	—	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P6・XXIII 6	
3	土師器	壺	—	—	(9.6)	<3.4>	—	ハケ目	ハラミガキ・ヘラケズリ	回転実測	P10	

F164号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	有台環	—	—	(7.4)	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P5	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本・膨張している	P2	

F165号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	北武蔵型環	(15.6)	—	(14.6)	<4.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P5	

F167号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	環	(15.6)	—	(8.4)	<4.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	P2	

F172号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	環	(12.0)	—	—	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P5	

F174号掘立柱建物址出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕・ヘラケズリ	平行叩目	破片実測・拓本	P5	

D291号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	壺	—	—	—	<2.8>	—	ヘラケズリ・ナデ	ヘラケズリ・ナデ	回転実測	覆土	

D292号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	環	(12.4)	—	(4.6)	<3.1>	—	暗文→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	覆土	

D296号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型環	(14.4)	(13.9)	ナデ	3.2	—	ヘラケズリ	回転実測	1層		
2	須恵器	環	13.0	7.8	—	3.6	—	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	完全実測	3層		
3	須恵器	環	(13.0)	(8.2)	—	4.5	—	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	3層		
4	須恵器	環	(13.4)	6.1	—	3.5	—	右回転糸切・火礫	完全実測	1層・ケン		
5	須恵器	環	(14.0)	(9.8)	—	4.0	—	回転ヘラ切り	回転実測	3層		
6	須恵器	環	—	6.2	—	<2.3>	—	ヘラ切り→回転ヘラケズリ・刻書「メ」	完全実測・拓本	3層		
7	須恵器	有台環	(9.8)	(6.7)	—	3.7	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	1層		
8	須恵器	有台環	—	(9.5)	—	<1.8>	—	糸切後回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	1層		
9	須恵器	有台環	—	(11.6)	—	<2.4>	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	覆土		
10	須恵器	環	—	—	—	<1.8>	—	つまみ貼付・自然袖付着	回転実測	ケン		
11	須恵器	環	—	—	—	<1.9>	—	つまみ貼付	回転実測	1層		
12	須恵器	杯蓋	—	—	—	<2.3>	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・自然袖付着	完全実測	1層		
13	土師器	甕	(15.8)	—	—	<3.6>	—	ヘラケズリ	回転実測	1層		
14	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	—	<7.6>	—	ヘラケズリ	回転実測	1層・3層		
15	須恵器	甕	—	—	—	<8.9>	—	当具痕(青海波文)・自然袖付着	回転実測	1層		
16	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測・拓本	3層		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕→ハケ目	破片実測・拓本	1層		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ハケ目	破片実測・拓本	1層		
20	石器・石製品	磨石	9.3	8.9	—	2.0	177.45	正面に面取り状の磨り面	完全実測	1層		
21	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<15.3>	0.9	—	0.4	<12.85>	著先端欠損	完全実測	1層		

D321号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	環	—	—	(7.4)	<1.3>	—	火礫	回転糸切	回転実測	覆土	
2	須恵器	長頸壺	(9.8)	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	

D300号土坑出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	(重量)	内面	外面		
1	銅製品	釧	<3.3>	<0.6>	<0.2>	<2.17>	<2.17>	両端欠損	—	完全実測	覆土	

ピット出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
P552-1	土師器	環	(18.4)	—	—	<3.8>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P1724-1	鉄滓	—	—	—	—	—	6.00	—	—	未図化	覆土	
P3754-1	鉄滓	—	—	—	—	—	4.00	—	—	未図化	覆土	
P3773-1	須恵器	有台環	—	—	(10.0)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	覆土	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ヨコナデ	ヨコナデ	破片実測・拓本	覆土	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
P4321-1	石器・石製品	石鏃	<2.4>	1.6	0.35	<1.46>	—	先端欠損	完全実測	完全実測	覆土	
P4503-1	鉄滓	—	—	—	—	—	1872.00	—	—	未図化	覆土	



H1 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武藏型環	(10.6)	(11.6)	3.2	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	I区・II区・P5	
2	土師器	北武藏型環	10.7	11.3	3.7	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測	I区ホリ	
3	土師器	北武藏型環	(11.0)	(11.4)	3.2	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	III区・ケン	
4	土師器	環	(11.2)	5.0	(3.7)	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・底部周縁ハラケズリ	完全実測・混入品	ケン	
5	土師器	北武藏型環	11.2	11.6	3.5	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測	No 2	
6	土師器	暗文環	(11.6)	(11.8)	—	—	放射暗文	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	II区・P6	
7	土師器	環	(12.4)	(12.0)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	II区・ホリ	
8	土師器	北武藏型環	(12.4)	—	4.2	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	回転実測	IV区	
9	土師器	北武藏型環	(12.4)	—	4.6	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	P5	
10	土師器	北武藏型環	12.8	13.1	3.8	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測	No4	
11	土師器	北武藏型環	(13.3)	(13.8)	4.3	—	ナデ	ハラケズリ・ヨコナデ	完全実測	III区・ケン	
12	土師器	環	(14.4)	(13.4)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	I区ホリ	
13	土師器	北武藏型暗文環	(14.4)	(14.0)	—	—	放射暗文・口唇部沈線	ハラケズリ・ヨコナデ	回転実測	II区	
14	土師器	北武藏型環	14.6	14.8	5.1	—	ナデ・ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	完全実測	II区ホリ	
15	土師器	環	(15.2)	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	I区	
16	土師器	北武藏型環	(16.4)	(16.8)	—	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ・ヨコナデ	回転実測	II区	
17	須恵器	環	(13.4)	(6.8)	(4.9)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P6	
18	須恵器	環	—	(6.8)	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・ケン	
19	須恵器	有台環	(13.0)	(9.0)	3.7	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	I区・IV区・ケン	
20	須恵器	環蓋	(14.4)	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I区・IV区	
21	須恵器	環蓋	(16.8)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
22	須恵器	環蓋	(15.4)	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I区・III区・IV区	
23	須恵器	環蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測	III区	
24	須恵器	盤	17.8	12.4	4.4	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測	No 7	
25	須恵器	盤	—	(15.8)	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	IV区	
26	土師器	鉢	(19.6)	—	12.8	—	ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	I・II区・P1・P5	
27	土師器	甕	(14.0)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド・ケン	
28	土師器	甕	(15.4)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No 2	
29	土師器	甕	(16.2)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No 2・No3	
30	土師器	甕	(20.0)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
31	土師器	甕	(22.0)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ	
32	土師器	甕	(22.4)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
33	土師器	甕	(23.2)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
34	土師器	甕	23.5	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	P5・I区ホリ	
35	土師器	武藏甕	(23.6)	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No 2・P5・I区・II区	
36	土師器	武藏甕	23.5	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・カマド	
37	土師器	甕	(24.2)	—	—	—	ハケ目・ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
38	土師器	甕	—	5.6	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区ホリ	
39	土師器	甕	—	5.8	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No5・P6	
40	土師器	甕	—	—	—	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	No3	
41	土師器	甕	—	—	—	—	ハケ目	ハケ目	回転実測	II区	

H1 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
42	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	II区・カマド	
43	土師器	甕	—	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・P2	
44	土師器	甕	—	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測・多孔	I区・ケン	
45	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	III区	
46	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	I区・II区・IV区	
47	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区・II区	
48	須恵器	壺	(11.2)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	I区・ケン	
49	須恵器	横瓶	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目・ハラケズリ	破片実測・拓本	No6	
50	須恵器	提瓶	—	—	—	—	当具痕	カキ目	破片実測・拓本	P5・I区ホリ	
51	弥生土器	高坏	(19.6)	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測・混入品	ケン	
52	弥生土器	高坏	(20.4)	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測・混入品	ケン	
53	弥生土器	高坏	29.5	15.3	25.4	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・混入品	ケン・O T 7No2	
54	弥生土器	台付甕	12.5	8.7	15.6	—	ハラミガキ・ナデ	ハケ目・ハラミガキ・櫛描斜走文	回転実測・混入品	ケン・O T 3	
55	弥生土器	甕	14.3	5.0	18.1	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	ケン	
56	石器・石製品	編物石	10.4	5.3	3.5	260.33	上端部に使用痕	—	完全実測	No15	
57	石器・石製品	編物石	10.4	5.8	3.4	330.07	—	—	完全実測	No12	
58	石器・石製品	編物石	11.7	7.9	3.3	507.51	—	—	完全実測	No13	
59	石器・石製品	編物石	12.3	6.3	3.8	399.05	—	—	完全実測	No14	
60	石器・石製品	編物石	12.7	7.9	4.5	664.37	—	—	完全実測	No16	
61	石器・石製品	編物石	13	6.4	4.6	508.17	一部剥落	—	完全実測	No18	
62	石器・石製品	編物石	14.2	6.7	4.5	529.88	—	—	完全実測	No17	
63	石器・石製品	磨石	3.9	2.9	1.8	26.98	全体に擦り	—	完全実測	I区	
64	石器・石製品	磨石	5.1	4.1	3.0	56.00	下部欠損、正裏に擦面	—	完全実測	IV区ホリ	
65	石器・石製品	磨石	—	—	—	—	正面全体に擦痕	—	完全実測	IV区	
66	石器・石製品	磨石	13.8	6.9	2.8	396.64	刃部欠損	—	完全実測	No11	
67	鉄器・鉄製品	刀子	—	—	—	—	刃部欠損	—	完全実測	IV区	
68	鉄器・鉄製品	刀子	—	—	—	—	刃部欠損	—	完全実測	No18	
69	鉄器・鉄製品	刀子	—	—	—	—	基部・両端欠損	—	完全実測	P9	
70	鉄器・鉄製品	鎌	—	—	—	—	基部・両端欠損	—	完全実測	No9	
71	鉄器・鉄製品	長頸鎌	—	—	—	—	基部欠損、鑿筋	—	完全実測	IV区	
72	鉄器・鉄製品	長頸鎌	—	0.7	0.4	—	基部欠損、鑿筋、棘状関	—	完全実測	No10	
73	鉄器・鉄製品	不明	—	—	—	—	右側欠損	—	完全実測	IV区	
74	鉄器・鉄製品	不明	—	—	—	—	上部・右側欠損	—	完全実測	I区	

H2 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(13.2)	(7.2)	(3.6)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	IV区	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
3	弥生土器	甕	7.4	—	—	—	ハケナデ	ハケナデ	完全実測	I区・炉	
4	弥生土器	甕	(19.6)	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	No2	
5	弥生土器	甕	(21.2)	7.2	25.5	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	完全実測	I区・炉	

H2 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	ハラナデ・ハケ目	回転実測	I区・P5	
7	弥生土器	壺	(25.6)	—	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	回転実測	No1	
8	弥生土器	壺	—	—	10.1	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	ケン	
9	土製品	匙	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	完全実測	Ⅲ区	
10	石器・石製品	打製石斧	—	—	—	—	—	—	基部残存	完全実測	Ⅲ区	

H3 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	—	—	(8.0)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	N区	
2	須恵器	坏	(14.2)	—	9.0	3.9	—	—	火礫	完全実測	N区	
3	須恵器	坏	(15.3)	—	—	—	—	—	火礫	回転実測	覆土	
4	須恵器	有台坏	—	—	(11.3)	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	N区ホリ	
5	土師器	武蔵甕	(19.2)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	N区	
6	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	覆土	
7	土師器	武蔵甕	—	—	(5.0)	—	—	—	ナデ	回転実測	覆土	
8	土師器	甕	—	—	(15.0)	—	—	—	ハラミガキ	回転実測	N区ホリ	
9	須恵器	甕	—	—	(12.7)	—	—	—	平行叩目	回転実測	N区	
10	須恵器	壺	—	—	4.8	—	—	—	回転ハラケズリ	完全実測	N区	
11	須恵器	壺	—	—	(12.9)	—	—	—	当具痕・ナデ	回転実測	N区ホリ	
12	須恵器	壺 or 甕	—	—	—	—	—	—	ナデ	破片実測	N区	
13	須恵器	壺 or 甕	—	—	—	—	—	—	当具痕	破片実測	覆土	
14	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	N区	

H4 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	11.8	—	13.0	3.7	—	—	ナデ・煤付着	完全実測	No1	
2	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	—	(12.2)	3.7	—	—	ナデ	回転実測	Ⅱ区	
3	土師器	北武蔵型坏	(17.1)	—	(15.4)	4.4	—	—	ハラケズリ・焼成後底部穿孔	回転実測	カマド	
4	土師器	高坏	—	—	(5.6)	—	—	—	ナデ・ミガキ	回転実測	ケン	
5	土師器	高坏	—	—	(9.1)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅱ区・カマド	
6	土師器	高坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	Ⅱ区	
7	須恵器	坏	—	—	(6.8)	—	—	—	ハラケズリ・煤付着	回転実測	Ⅲ区	
8	土師器	小型甕	(12.3)	—	—	11.7	—	—	ナデ	完全実測	No2	
9	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	—	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
10	土師器	武蔵甕	(22.5)	—	(7.4)	31.6	—	—	ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区	
11	土師器	武蔵甕	(24.6)	—	—	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・カマド	
12	土師器	武蔵甕	—	—	(3.9)	—	—	—	ナデ・摩耗	回転実測	Ⅱ区ホリ	
13	土師器	武蔵甕	—	—	(4.1)	—	—	—	ナデ	回転実測	Ⅱ区・カマド	
14	土師器	武蔵甕	—	—	(4.3)	—	—	—	ナデ	回転実測	カマド・P5	
15	土師器	武蔵甕	—	—	4.6	—	—	—	ハケ目・ナデ	完全実測	Ⅱ区・カマド	

H14 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
16	土師器	武蔵甕	—	(4.7)	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転実測	I区		
17	土師器	甕	—	(12.9)	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転実測	カマド		
18	土師器	武蔵甕	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転実測	I区・Ⅲ区		
19	土師器	甕	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	破片実測	Ⅲ区		
20	須恵器	甕	(23.8)	—	—	ナデ	ナデ	—	回転実測	ケン		
21	弥生土器	鉢	—	—	4.8	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	—	完全実測	Ⅱ区		
22	弥生土器	鉢	(12.4)	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	—	回転実測	Ⅱ区		
23	弥生土器	甕	(13.2)	—	—	ミガキ	櫛描波状文・籐状文	—	回転実測・拓本	Ⅳ区・ケン		
24	弥生土器	甕	—	—	—	ミガキ	櫛描斜走文	—	断面実測・拓本	I区		
25	弥生土器	甕	—	—	—	摩耗	赤彩・櫛描波状文	—	断面実測・拓本	ケン		
26	石器・石製品	打製石斧	—	—	—	刃部残存、摩滅有使用痕?	—	—	完全実測	P2		
27	石器・石製品	編物石	10.9	6.6	5.0	490.22	下部部に使用痕	—	完全実測	P6		
28	石器・石製品	編物石	12.4	8.2	5.0	731.76	—	—	完全実測	Ⅱ区ホリ		
29	石器・石製品	編物石	14.8	6.7	4.9	570.09	上部に使用痕	—	完全実測	No3		
30	石器・石製品	磨石	—	—	—	—	上部欠損、正・裏面に磨面	—	完全実測	カクラン		
31	石器・石製品	磨石	18.2	16.1	5.0	2170.00	正面に磨面	—	完全実測	P2		
32	鉄器・鉄製品	鎌	—	(2.4)	(0.2)	(14.83)	先端・基部欠損	—	完全実測	No4		

H17 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.4)	5.7	4.2	—	暗文・黒色処理	右回転糸切り	完全実測	No2・Ⅱ区		
2	土師器	坏	—	6.0	—	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切り	完全実測	Ⅲ区		
3	須恵器	皿	(14.2)	—	—	—	ハラミガキ	付高台	回転実測	Ⅲ区		
4	須恵器	甕	—	(5.7)	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	Ⅳ区		
5	鉄器・鉄製品	長頸鎌	—	—	—	6.51	角隅部・上下欠損	—	完全実測	—		
6	鉄器・鉄製品	短頸鎌	—	1.5	—	4.44	先端・基部欠損	—	完全実測	—		

H18 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.6)	(10.0)	—	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区ホリ		
2	土師器	坏	(14.0)	—	—	—	ミガキ→黒色処理	墨書「?」	回転実測	I区		
3	土師器	坏	(14.7)	—	—	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン		
4	須恵器	坏	12.7	6.7	3.6	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No7・I区		
5	須恵器	坏	13	5.1	3.7	—	ロクロナデ	左回転糸切	完全実測	No1・I区		
6	須恵器	坏	13.1	6.6	3.8	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No4・No5		
7	須恵器	坏	(13.7)	(8.4)	3.8	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	I区・Ⅳ区		
8	須恵器	坏	(13.8)	(8.0)	3.8	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅳ区		
9	須恵器	坏	(13.9)	8.7	4.3	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	I区		
10	須恵器	坏	(14.0)	6.9	3.8	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	I区・Ⅲ区		
11	須恵器	坏	14.4	8.5	3.7	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	ケン		

H18 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
12	須恵器	坏	(14.6)	(8.4)	4.4	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	ケン	
13	須恵器	坏	(15.0)	(7.6)	4.6	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	I区	
14	須恵器	有台坏	(14.0)	(11.0)	3.8	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	I区	
15	須恵器	有台坏	(16.8)	(12.2)	3.9	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	IV区ホリ	
16	須恵器	有台坏	—	7.5	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	IV区ホリ	
17	須恵器	有台坏	—	8.0	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	ケン	
18	須恵器	有台坏	—	10.2	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台・火礫	完全実測	No9	
19	須恵器	有台坏	—	(10.6)	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	ケン	
20	須恵器	有台坏	—	(11.2)	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	I区・Ⅲ区	
21	須恵器	坏蓋	(8.4)	—	—	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転実測	IV区・IV区ホリ	
22	須恵器	坏蓋	(15.1)	3.4	4.1	—	火礫	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	Ⅲ区・ケン	
23	須恵器	坏蓋	(18.6)	—	—	—	火礫	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	IV区	
24	須恵器	坏蓋	—	2.4	—	—	火礫	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	ケン	
25	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	No8	
26	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ・Ⅲ区・カマド	
27	土師器	武蔵甕	—	5.1	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No14・I区・Ⅱ区	
28	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	破片実測	カマドホリ	
29	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	破片実測	No6	
30	須恵器	甕	—	(19.8)	—	—	ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅱ区	
31	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	No2・10・Ⅲ区・カマド	
32	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区	
33	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区ホリ・カマドホリ	
34	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区・ケン	
35	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	
36	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区・ケン	
37	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	Ⅲ区	
38	石器・石製品	砥石	—	—	—	—	—	上下欠損、砥面数4、正裏に擦痕・敲打痕	完全実測	No11	
39	石器・石製品	打製石斧	—	—	—	—	基部・刃部欠損	基部・刃部欠損	完全実測	I区	
40	石器・石製品	磨石	—	—	—	—	上部欠損、正面磨面	上部欠損、正面磨面	完全実測	ケン	
41	鉄器・鉄製品	短頸鎌	7.2	3.3	0.6	9.25	脚部・基部欠損	脚部・基部欠損	完全実測	No12	
42	鉄器・鉄製品	長頸鎌	10.7	1.0	0.6	11.53	頸～基部木質付着	頸～基部木質付着	完全実測	No13	
43	鉄器・鉄製品	不明	3.7	0.9	0.5	3.38	上部欠損	上部欠損	完全実測	Ⅲ区	
44	鉄器・鉄製品	不明	7.7	1.2	0.8	16.87	上部欠損	上部欠損	完全実測	No15	
45	鉄滓	—	—	—	—	74.00	—	—	未凶化	覆土	

H23 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.0)	(5.0)	(4.1)	—	ヘラミガキ・暗文・黒色処理	回転糸切	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	(14.6)	—	—	—	ヘラミガキ・暗文・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	IV区	
3	土師器	碗	(16.0)	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台・高台欠損	回転実測	IV区	
4	土師器	碗	—	7.0	—	—	暗文・黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	カマド	

H23 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
5	須恵器	有台坏	—	(8.8)	—	—	—	火礫	右回転糸切→付高台・火礫	—	回転実測	ケン	
6	灰釉陶器	碗	(16.0)	—	—	—	—	施釉	施釉	—	回転実測	覆土	
7	土師器	ロクロナ	(11.6)	—	—	—	—	ロクロナナデ	ロクロナナデ	—	回転実測	Ⅲ区	
8	土師器	ロクロナ	(16.4)	—	—	—	—	ロクロナナデ	ロクロナナデ	—	回転実測	Ⅳ区	
9	土師器	ロクロナ	(21.6)	—	—	—	—	ハケ目・カキ目	ロクロナナデ	—	回転実測	I区・Ⅳ区	
10	土師器	甲斐型甕	(25.0)	—	—	—	—	ハケ目	ハケ目	—	回転実測	Ⅳ区・カマド	
11	土師器	甲斐型甕	(27.0)	—	—	—	—	ハケ目	ハケ目	—	回転実測	カマド	
12	土師器	ロクロナ	(28.8)	—	—	—	—	ナデ	ロクロナナデ	—	回転実測	Ⅳ区	
13	土師器	ロクロナ	—	(8.8)	—	—	—	ロクロナナデ	ロクロナナデ	—	回転実測	カマド	
14	鉄器・鉄製品	錐	8.9	0.6	0.5	8.18	—	—	—	—	完全実測	I区	

H29 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
1	土師器	坏	(17.6)	(8.6)	(5.1)	—	—	—	—	ハラケズリ	—	回転実測	ケン
2	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	—	—	—	ロクロナナデ	—	完全実測	Ⅲ区
3	土師器	ロクロナ	(13.2)	—	—	—	—	—	—	ロクロナナデ	—	回転実測	ケン
4	土師器	ロクロナ	(21.4)	—	—	—	—	—	—	カキ目	—	回転実測	No1
5	土師器	ロクロナ	—	(6.8)	—	—	—	—	—	ハラケズリ	—	回転実測	D22Ⅳ区・P656・カマド
6	土師器	ロクロナ	—	(7.8)	—	—	—	—	—	回転糸切	—	回転実測	Ⅱ区
7	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	—	ロクロナナデ	—	破片実測	I区
8	土師質土器	火鉢	—	—	—	—	—	—	—	ロクロナナデ	—	破片実測	ケン
9	石器・石製品	砥石	<8.2>	<6.5>	<4.3>	<213.97>	—	—	—	破熟により表面黒化、上面欠損、砥面数4、正裏に捺痕	—	完全実測	Ⅱ区
10	石器・石製品	砥石	<12.6>	<5.0>	<4.3>	<326.05>	—	—	—	破熟により表面黒化、上・下面欠損、砥面数4、正面に捺痕	—	完全実測	Ⅲ区ホリ
11	石器・石製品	敲石	<11.2>	<7.1>	<5.3>	<685.73>	—	—	—	下部欠損、上端・正裏両側に敲打痕	—	完全実測	覆土

H30 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位	
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.6)	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ナデ・ハラケズリ	—	回転実測	Ⅳ区・ケン
2	土師器	鉢	(11.4)	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	—	回転実測	Ⅱ区・Ⅳ区
3	土師器	鉢	(21.8)	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	—	回転実測	I区・Ⅱ区
4	土師器	甕	(12.4)	—	—	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転実測	Ⅱ区
5	土師器	甕	(18.6)	—	—	—	—	—	—	ナデ・ハラミガキ	ハラケズリ・ハラミガキ	—	回転実測	Ⅱ区
6	土師器	甕	—	(4.8)	—	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	—	回転実測	Ⅲ区
7	土師器	甕	(15.8)	—	—	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ	—	回転実測	I区・Ⅲ区・Ⅳ区
8	土師器	甕	(18.2)	—	—	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ・ハラミガキ	—	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区・ケン
9	石器・石製品	砥石	<3.1>	<3.4>	<1.3>	<18.21>	—	—	—	上下欠損、砥面数4	—	—	完全実測	Ⅱ区
10	石器・石製品	打製石斧	<11.4>	<6.5>	<1.0>	<86.78>	—	—	—	右側～刃部欠損、左側に潰れ、刃部摩擦減	—	—	完全実測	Ⅳ区
11	石器・石製品	編物石	7.7	3.9	3.2	138.95	—	—	—	—	—	—	完全実測	Ⅳ区
12	石器・石製品	編物石	8.1	6.6	2.2	149.91	—	—	—	—	—	—	完全実測	I区
13	石器・石製品	編物石	11.4	7.8	3.3	374.69	—	—	—	左側～下部に使用痕	—	—	完全実測	Ⅳ区

H30 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
14	石器・石製品	石鏃	1.8	1.6	0.70	チャート			完全実測		II区	
15	石器・石製品	石鏃	1.8	1.7	0.25	黒曜石			完全実測		I区	
16	鉄器・鉄製品	環状金具	5.1	3.0	6.62				完全実測		No1	
17	鉄器・鉄製品	長頸鏃	<12.3>	0.7	0.3	茎先端欠損、鑿箭			完全実測		ケン	
18	鉄器・鉄製品	角釘	<3.8>	0.6	0.5	下部欠損			完全実測		III区ホリ	
19	鉄器・鉄製品	不明	<9.5>	<0.9>	<0.5>	上下欠損			完全実測		P3	
20	鉄器・鉄製品	不明	<1.5>	<1.8>	<0.3>	上下欠損			完全実測		ケン	

H31 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(11.6)	(10.0)	—	ナデ			ハラケズリ	回転実測	II区	
2	土師器	北武蔵型坏	11.9	10.5	3.6	ナデ			ハラケズリ	完全実測	IV区	
3	土師器	坏	(12.4)	(11.4)	—	ナデ			ハラケズリ	回転実測	IV区	
4	土師器	坏	(13.0)	(10.8)	4.6	ハラミガキ	黒色処理		ハラケズリ	回転実測	No5・I区	
5	土師器	坏	13.1	—	5.0	ハラミガキ	黒色処理		ハラケズリ	完全実測	II区	
6	土師器	鉢	(10.4)	—	—	ナデ			ハラケズリ	回転実測	II区	
7	土師器	鉢	(23.3)	—	9.0	ハラミガキ	黒色処理		ハラケズリ・ハラミガキ	完全実測	No2・IV区	
8	土師器	甌	17.0	5.9	9.4	ハラミガキ	黒色処理		ハラケズリ・ハラミガキ	完全実測・多孔	No5・I区	
9	土師器	甕	(19.8)	—	—	ハケ目			ハラケズリ	回転実測	II区	
10	須恵器	短頸壺	(8.2)	—	—	ロクロナデ			ロクロナデ	回転実測	IV区	
11	石器・石製品	砥石	10.9	6.2	4.9	砥面数3、3面共に擦痕有、左側に条痕				完全実測	II区	
12	石器・石製品	削器	4.3	3.7	1.0	22.39			—	完全実測	I区	
13	石器・石製品	編物石	10.6	5.0	2.7	195.36			—	完全実測	No7	
14	石器・石製品	編物石	11.25	6.3	3.0	315.38	左側に使用痕			完全実測	II区	
15	鉄器・鉄製品	鎌	<8.1>	<1.9>	<0.3>	<20.55>	両端欠損			完全実測	No1・II区	

H32 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	高盤	—	(14.3)	—	ナデ			ナデ	完全実測	III区	

H33 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(13.6)	(14.0)	3.2	ナデ			ハラケズリ	回転実測	II区ホリ	
2	土師器	坏	(14.0)	(8.6)	4.4	ロクロナデ			回転糸切	回転実測	II区	
3	土師器	坏	—	—	—	刻書「？」			ハラケズリ	破片実測・拓本	ケン	
4	土師器	碗	—	—	<2.2>	ハラミガキ	黒色処理		回転糸切・付高台	回転実測	PI	
5	須恵器	坏	—	—	<1.4>	火髷			回転糸切・火髷	完全実測	ケン	
6	須恵器	有台坏	—	(12.4)	<3.5>	ロクロナデ			回転ヘラ切り→付高台	回転実測	II区	
7	須恵器	坏蓋	(16.0)	—	<1.2>	ロクロナデ			ロクロナデ	回転実測	I区	
8	須恵器	甕	(27.6)	—	<3.5>	ロクロナデ			ロクロナデ	回転実測	I区・II区	

H33 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
9	須恵器	壺	(10.6)	—	<1.9>	—	—	—	自然袖付着	回転実測	ホリ	
10	瓦	平瓦	—	—	—	—	—	—	近世?	破片実測・拓本	ケン	
11	石器	打製石斧	<10.9>	5.7	1.7	<106.17>	—	—	刃部欠損、摩擦有り、左側に潰れ	完全実測	ケン	
12	石器	編物石	9.7	4.9	2.8	123.71	—	—	正面に使用痕	完全実測	I区	
13	石器	敲石	7.6	5.6	3.9	209.82	—	—	上端部・裏側面を中心に敲打痕	完全実測	I区	
14	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<7.8>	<3.0>	<0.3>	<11.01>	—	—	脚・茎欠損	完全実測	No1	
15	鉄	塊	—	—	—	58.00	—	—	切断痕有り	未図化	I区	

H36 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(14.4)	—	—	—	—	—	火瘻	回転実測	II区	
2	土師器	武蔵甕	(13.8)	5.4	13.8	—	—	—	ハラケズリ	完全実測	No1	

H37 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	(13.0)	(11.0)	—	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	II区	
2	土師器	坏	(13.0)	—	—	—	—	—	ハラミガキ	回転実測	III区	
3	土師器	有段口縁坏	(13.6)	(11.4)	(5.0)	—	—	—	ナデ	回転実測	P1・D23	
4	土師器	ロクロ口甕	—	5.2	—	—	—	—	ハラケズリ	完全実測	II区・III区	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	ケン	
6	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	口唇部に横位沈線、後期堀之内式	破片実測	II区	
7	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	口唇部を除く口縁部に条線、後期	破片実測	P3	
8	鉄器・鉄製品	袋状金具	3.1	0.8	0.7	0.84	—	—	—	完全実測	3区	
9	石器・石製品	砥石	<6.1>	<3.2>	<2.2>	<53.94>	—	—	上部欠損、砥面数4、正裏・左側に条痕	完全実測	3区	
10	石器・石製品	砥石	32.5	16.9	12.5	9110.00	—	—	全体に使用、砥面数4	完全実測	No1	
11	石器・石製品	磨敲石	11.0	4.4	4.2	339.27	—	—	全体を使用、上下端部に磨面	完全実測	I区ホリ	
12	石器・石製品	磨敲石	13.0	6.0	5.0	539.18	—	—	正面・上下端部に敲打痕、左側に磨面	完全実測	No2	

H40 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	—	5.6	—	—	—	—	ロクロナデ	完全実測	III区	
2	弥生土器	鉢	(13.4)	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	III区	
3	弥生土器	鉢	—	(3.8)	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン	
4	弥生土器	鉢	—	(4.0)	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区	
5	弥生土器	鉢	—	4.5	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	IV区	
6	弥生土器	高坏	(21.0)	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区	
7	弥生土器	高坏	—	(7.6)	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区	
8	弥生土器	高坏	—	(11.6)	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	II区	
9	弥生土器	甕	—	(8.2)	—	—	—	—	ハラケズリ・ハラミガキ	完全実測	No1	
10	弥生土器	甕	—	9.4	—	—	—	—	ハラケズリ・ハラミガキ 櫛描波状文	完全実測	I区・P3・P4	



H40 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描斜走文	破片実測	Ⅱ区	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描廉状文・波状文	破片実測	Ⅲ区	
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描波状文	破片実測	Ⅰ区	
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描廉状文・波状文	破片実測	Ⅱ区	
15	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描波状文	破片実測	Ⅳ区	
16	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描波状文	破片実測	Ⅲ区	
17	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	襷描廉状文・波状文	破片実測	Ⅲ区	
18	弥生土器	壺	—	(12.4)	<19.2>	—	—	—	ハケ目・ハラミガキ・赤彩	回転実測	No1	
19	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	破片実測	Ⅰ区	
20	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	破片実測	Ⅲ区	
21	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩・ハラ描斜走文	破片実測	Ⅲ区	
22	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	縄文・襷描横線文	破片実測	Ⅳ区	
23	弥生土器	甕	—	(6.0)	—	—	—	—	ハラミガキ	回転実測	Ⅲ区	
24	弥生土器	土器片円盤	2.6	—	—	0.6	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅳ区	
25	弥生土器	土器片円盤	3.7	—	—	0.7	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅳ区	
26	弥生土器	土器片円盤	(4.1)	—	—	(0.7)	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅱ区	

H46 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	有台坏	—	—	—	—	—	—	付高台	回転実測	覆土	

H51 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	覆土	

H52 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.6)	(5.5)	—	4.8	—	—	回転糸切	回転実測	P11	
2	土師器	坏	(14.7)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	カマド	
3	土師器	坏	(14.8)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	Ⅰ区	
4	須恵器	坏	—	(7.4)	—	—	—	—	ハラ切り・ハラケズリ・火襷	回転実測	Ⅱ区ホリ	
5	土師器	ロク口甕	(15.6)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	Ⅰ区	
6	土師器	ロク口甕	(20.0)	(3.6)	—	26.8	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区・カマド	
7	土師器	ロク口甕	(21.6)	(7.6)	—	26.5	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区・カマド・P11	
8	土師器	ロク口甕	(21.6)	—	—	—	—	—	ナデ	回転実測	カマド・M3 ケン	
9	土師器	ロク口甕	(23.8)	(7.0)	—	29.1	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ・Ⅱ区・カマド・M3 ケン	
10	土師器	ロク口甕	—	(9.0)	—	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	カマド	
11	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
12	弥生土器	壺	(28.4)	—	—	—	—	—	赤彩	回転実測	カマド・M3	
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラ描平行沈線文間に襷描横羽状文	破片実測・拓本	覆土	

H61 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	縄文・前期	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	Ⅱ区	
2	弥生土器	鉢	—	—	5.2	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅳ区	
3	弥生土器	高坏	—	—	(11.6)	—	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区	
4	弥生土器	甕	(12.8)	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	Ⅱ区	
5	弥生土器	甕	(13.0)	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	I区	
6	弥生土器	甕	(14.8)	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	I区・P6	
7	弥生土器	甕	(20.4)	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	Ⅲ区	
8	弥生土器	甕	—	—	6.8	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	No4	
9	弥生土器	甕	—	—	(7.6)	—	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	Ⅲ区	
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅱ区	
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅱ区・H40ケン	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅲ区	
13	弥生土器	壺	—	—	(9.2)	—	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン	
14	弥生土器	壺	—	—	13.3	—	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炬	
15	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描「T」字文・赤彩	破片実測・拓本	炬体	
16	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハケ目	櫛描斜走文・赤彩	破片実測・拓本	覆土	
17	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハケ目	櫛描「T」字文・赤彩	破片実測・拓本	Ⅱ区	
18	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	平行沈線間にハラ描斜走文	破片実測・拓本	I区・Ⅱ区・Ⅲ区	
19	弥生土器	土器片(凹盤)	3.1	—	6.5	0.6	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅲ区	
20	弥生土器	土器片(凹盤)	3.5	—	3.7	0.7	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	Ⅱ区	
21	弥生土器	土器片(凹盤)	4.4	—	5.2	0.8	—	ナデ	ハラミガキ	完全実測	I区	
22	弥生土器	土器片(凹盤)	4.6	—	5.1	0.8	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	Ⅱ区	
23	弥生土器	土器片(凹盤)	5.3	—	4.7	0.7	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	I区・Ⅳ区	
24	弥生土器	土器片(凹盤)	5.3	—	4.8	0.6	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	I区	
25	石器・石製品	磨・蔽石	11.5	—	5.6	2.5	222.00	正面に磨面、上端・正裏に敲打痕		完全実測	P2	
26	石器・石製品	石鏃	<1.6>	—	1.7	0.35	0.75	黒曜石、右脚・先端欠損		完全実測	覆土	

H70 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(10.2)	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
2	土師器	北武蔵型坏	(12.4)	(12.2)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
3	土師器	坏	(14.4)	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	カマドホリ	
4	土師器	皿	(13.2)	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅳ区	
5	須惠器	坏	(13.6)	(8.6)	4.6	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り・底部と周縁ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
6	須惠器	坏	(14.0)	—	—	—	—	ロクロナデ・火櫛	火櫛	回転実測	カマド・Ⅱ区ホリ	
7	須惠器	坏	(14.0)	—	—	—	—	ロクロナデ・火櫛	火櫛	回転実測	I区	
8	須惠器	坏	(15.6)	6.2	3.7	—	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	Ⅲ区・Ⅲ区ホリ	
9	須惠器	坏	—	6.2	—	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区	
10	須惠器	坏	—	(8.0)	—	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	ケン	
11	須惠器	坏	—	(9.0)	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り・ハラ記号	回転実測	ケン	
12	須惠器	坏	—	(9.1)	—	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区下住2	

H70 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
13	須恵器	有台坏	10.2	(8.0)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切・付高台	完全実測	II区・II区ホリ		
14	須恵器	有台坏	(13.6)	(8.2)	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台・火襷	回転実測	II区・II区下ホリ		
15	須恵器	有台坏	—	(8.0)	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台・火襷	回転実測	覆土		
16	須恵器	有台坏	(15.2)	—	—	—	火襷	ロクロナデ	回転実測	間仕切・II区ホリ		
17	須恵器	有台坏	(15.2)	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切・付高台	回転実測	II区・II区ホリ		
18	須恵器	坏蓋	(2.2)	—	3.0	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火襷	完全実測	No2		
19	須恵器	坏蓋	(14.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区ホリ		
20	須恵器	坏蓋	(16.0)	—	3.8	—	火襷	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火襷	完全実測	No3		
21	須恵器	坏蓋	(16.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区ホリ		
22	須恵器	坏蓋	(16.6)	—	—	—	火襷	火襷	回転実測	間仕切		
23	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区ホリ		
24	須恵器	甕	—	—	—	—	ヘラナデ	平行叩目	破片実測	II区ホリ		
25	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測	II区		
26	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測	II区		
27	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測	II区		
28	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	II区・ケン		
29	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	II区ホリ		
30	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	ケン		
31	弥生土器	鉢	—	(7.6)	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	ケン		
32	弥生土器	甕	(14.4)	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	回転実測	I区・ケン		
33	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	破片実測	ケン		
34	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・廉状文	破片実測	II区ホリ		
35	鉄器・鉄製品	角軸	<2.2>	<0.2>	<0.2>	<0.18>	上部欠損	—	完全実測	II区ホリ		
36	鉄器・鉄製品	不明	<2.2>	<0.2>	<0.2>	<0.39>	下部欠損	—	完全実測	IV区		

H71 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.2)	(5.2)	3.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	II区		
2	土師器	坏	14.2	7.8	4.1	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転ヘラケズリ	完全実測	II区・III区		
3	土師器	坏	14.8	7.9	3.7	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→ヘラケズリ・墨書「川刀」	完全実測	III区ホリ		
4	土師器	坏	(15.4)	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	回転実測	III区ホリ		
5	土師器	坏	—	(5.0)	—	—	ヘラミガキ	ヘラケズリ	回転実測	III区		
6	土師器	坏	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	カマドホリ		
7	土師器	碗	(10.6)	(5.6)	4.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ→黒色処理・付高台	回転実測	IV区		
8	土師器	碗	—	(7.4)	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	II区		
9	土師器	皿	20.4	7.4	4.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切後周縁を含めヘラケズリ	完全実測	No6		
10	土師器	高坏	—	—	—	—	ナデ	ヘラミガキ	回転実測	I区ホリ		
11	土師器	高坏	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ	完全実測	III区ホリ		
12	須恵器	坏	(12.5)	5.8	(3.1)	—	火襷	右回転糸切・火襷	完全実測	II区・III区・ケン		
13	須恵器	坏	(13.4)	6.8	3.5	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	II区・III区・ホリ		
14	須恵器	坏	13.6	6.0	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3		

H71 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
15	須恵器	環	13.6	6.6	4.3	—	ロクロナデ	右回転糸切・火髷	完全実測	I区・IV区			
16	須恵器	環	(14.0)	6.2	3.5	—	火髷	右回転糸切・火髷	完全実測	I区・III区・IV区			
17	須恵器	環	(14.0)	(7.2)	4.1	—	火髷	回転糸切・火髷	回転実測	II区・III区・ホリ			
18	須恵器	環	—	5.4	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	III区ホリ			
19	須恵器	環	—	5.8	—	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	II区			
20	須恵器	有台環	—	(8.0)	—	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	IV区			
21	須恵器	有台環	—	(10.4)	—	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	II区			
22	須恵器	環蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区			
23	須恵器	環蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	IV区			
24	須恵器	環蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	II区			
25	須恵器	環蓋	—	—	—	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	I区・II区ホリ			
26	土師器	鉢	—	(7.4)	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	I区			
27	土師器	鉢	—	8.7	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切・底部周縁ヘラケズリ	完全実測	I区・III区			
28	土師器	甕	(16.4)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P19			
29	土師器	ロクロ甕	—	5.4	—	—	ロクロナデ	右回転糸切後周縁を含めヘラケズリ	完全実測	II区ホリ			
30	須恵器	甕	(27.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I・II・IV区・カマド・ホリ			
31	須恵器	甕	(55.2)	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	回転実測	No2・II区・III区・IV区			
32	須恵器	甕	—	(11.0)	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	II区ホリ・ホリ			
33	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	II区ホリ・ホリ			
34	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	II区ホリ・ホリ			
35	須恵器	円面硯	—	—	—	—	ロクロナデ	方形透かし・ヘラ描沈線文「×」	破片実測・拓本	ホリ			
36	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	縹縹状文・波状文	破片実測・拓本	No5			
37	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	縹縹状文	破片実測・拓本	I区ホリ			
38	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	縹縹状文	破片実測・拓本	ケン			
39	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	縹縹状文	破片実測・拓本	I区ホリ			
40	弥生土器	手握土器	—	—	—	—	ナデ	縹縹状文	破片実測・拓本	III区ホリ			
41	土製品	土器片円盤	3.0	4.8	0.8	—	ハケ目	ナデ	回転実測	IV区ホリ			
42	土製品	土器片円盤	3.9	3.3	0.5	—	ハケ目	赤彩	完全実測	III区			
43	石器・石製品	磨・敲石	12.0	7.1	4.2	648.21	上端部に磨り面、下端部を中心に敲打痕、磨製石斧転用	赤彩	完全実測	ケン			
44	鉄器・鉄製品	紡錘車	<11.9>	0.4	<0.4>	<15.28>	円盤φ3.6、円盤厚0.25、上下欠損	下部欠損	完全実測	No4			
45	鉄器・鉄製品	長頸鎌?	<3.6>	<0.4>	<0.3>	<1.14>	基部先端欠損、のみ筋	上部欠損	完全実測	No4			
46	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<12.8>	0.8	0.4	<10.48>	上部欠損	ナデ・鉄分付着	完全実測	No1			
47	鉄器・鉄製品	角軸	<2.6>	<0.4>	<0.3>	<0.80>	ナデ・鉄分付着	—	完全実測	No4			
48	羽口	—	—	(1.8)	—	—	—	—	破片実測	覆土			
49	鉄滓	—	—	—	—	60.00	—	—	未図化	I区			

H79 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
1	土師器	環	(11.8)	—	<3.9>	—	略文・口唇部ヘラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土			
2	土師器	環	(12.2)	6.5	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	覆土			
3	土師器	環	12.8	5.0	4.7	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No1・E区			

H79 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
4	土師器	坏	(13.0)	-	<4.6>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土	
5	土師器	坏	13.2	-	<3.5>	-	暗文・黒色処理	ロクロナデ	完全実測	覆土	
6	土師器	坏	-	-	<1.6>	-	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン	
7	土師器	坏	-	(6.2)	<2.9>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	E区	
8	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土	
9	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	カマドホリ	
10	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	E区	
11	灰釉陶器	碗	(14.0)	-	<1.6>	-	施釉	施釉	回転実測	覆土	
12	灰釉陶器	碗	(14.4)	-	<2.2>	-	施釉	施釉	回転実測	ケン	
13	土師器	武蔵甗	(22.4)	-	<5.8>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	No2・ケン・H 210 II III区	
14	土師器	甗	(22.8)	-	<11.1>	-	ナデ	ロクロナデ→ナデ	回転実測	カマド	
15	土師器	ロクロ甗	-	-	<16.7>	-	ナデ	下半部ハラケズリ・上半部ロクロナデ	回転実測	カマドホリ	
16	須恵器	甗	-	-	-	-	ナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	覆土	
17	須恵器	甗	-	-	-	-	ナデ	ハラケズリ	破片実測・拓本	覆土	
18	石器・石製品	白玉	1.2	-	0.3	0.73	孔φ 0.25、滑石製		完全実測	覆土	
19	鉄器・鉄製品	紡錘車軸	<3.7>	-	<0.3>	<2.07>	上下欠損		完全実測	カマド	

H82 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(10.8)	(8.0)	4.2	-	ロクロナデ	回転ハラケ切り・ハラ記号	回転実測	II区ケン	
2	土師器	鉢	(14.8)	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	II区	
3	土師器	鉢	(20.4)	-	-	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
4	土師器	武蔵甗	(23.2)	-	-	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ	
5	土師器	武蔵甗	(26.3)	-	-	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	P5	
6	土師器	甗	-	(8.4)	-	-	ナデ	ハラミガキ	回転実測	III区	
7	弥生土器	鉢	(9.0)	4.2	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	III区ホリ	
8	弥生土器	鉢	(17.8)	-	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	III区ホリ	
9	弥生土器	鉢	-	(5.4)	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	ケン	
10	弥生土器	甗	(12.6)	-	-	-	ハラミガキ	櫛描斜走文	回転実測	III区ホリ	
11	弥生土器	甗	18.4	-	-	-	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	ケン	
12	弥生土器	甗	-	-	-	-	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	III区	
13	弥生土器	甗	-	-	-	-	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描簾状文	破片実測	III区ホリ	
14	弥生土器	甗	-	-	-	-	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描簾状文	破片実測	III区ホリ	
15	弥生土器	甗	-	-	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・櫛描横線文	破片実測	ケン	
16	弥生土器	甗	-	-	-	-	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩・ハラ斜走文	破片実測	II区ホリ	

H83 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	-	(4.0)	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
2	弥生土器	高坏	27.7	-	-	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉	

H83 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	弥生土器	甕	(20.2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	弥生土器	甕	—	6.4	—	—	—	—	—	—	—	—
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	弥生土器	壺	9.3	5.4	12.1	—	—	—	—	—	—	—
10	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	弥生土器	ミニチュア土器	—	(3.0)	—	—	—	—	—	—	—	—
13	弥生土器	土器片円盤	3.3	4.2	0.5	—	—	—	—	—	—	—
14	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	石器・石製品	編物石	9.6	5	3.1	162.63	—	—	—	—	—	—
16	石器・石製品	敲石	12.5	6.8	3.4	363.07	—	—	—	—	—	—

H84 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	(21.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	石器・石製品	石鏃	<2.5>	1.6	0.4	<1.21>	—	—	—	—	—	—
3	石器・石製品	編物石	<6.4>	<5.7>	<3.0>	<201.03>	—	—	—	—	—	—

H107 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	12.6	5.2	3.6	—	—	—	—	—	—	—
2	土師器	環	12.6	6.7	3.8	—	—	—	—	—	—	—
3	土師器	環	12.9	5.6	4.1	—	—	—	—	—	—	—
4	土師器	環	13.0	5.0	4.1	—	—	—	—	—	—	—
5	土師器	環	13.1	6.3	3.8	—	—	—	—	—	—	—
6	土師器	環	13.2	4.5	4.0	—	—	—	—	—	—	—
7	土師器	環	(13.4)	(6.6)	2.9	—	—	—	—	—	—	—
8	土師器	環	13.6	6.4	4.0	—	—	—	—	—	—	—
9	土師器	環	(13.6)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	土師器	環	13.8	7.0	4.1	—	—	—	—	—	—	—
11	土師器	環	14.0	6.2	4.5	—	—	—	—	—	—	—
12	土師器	環	(14.2)	(6.4)	3.5	—	—	—	—	—	—	—
13	土師器	環	14.5	6.4	4.6	—	—	—	—	—	—	—
14	土師器	環	(15.4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	土師器	環	(15.5)	6.6	4.6	—	—	—	—	—	—	—
16	土師器	環	(16.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	土師器	環	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

H107 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面			
18	土師器	環	—	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書	破片実測	Ⅲ区ホリ	
19	土師器	環	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書	破片実測	破片実測	I区	
20	土師器	碗	15.1	7.8	5.5	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	完全実測	No11・I・I区床・I区ホリ	
21	土師器	碗	(15.3)	7.8	5.8	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	完全実測	カマド・カマドホリ・I・II区・I区床	
22	土師器	碗	15.6	7.4	5.4	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	完全実測	No2・IV区	
23	土師器	碗	16.2	7.4	5.5	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	完全実測	No10	
24	土師器	碗	16.4	7.6	5.3	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	完全実測	IV区・D87	
25	土師器	碗	—	(6.8)	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	回転実測	I区	
26	土師器	碗	—	7.0	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	完全実測	I区	
27	土師器	皿	(13.4)	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	回転実測	Ⅲ区・IV区	
28	須恵器	環	(12.8)	6.2	3.7	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	No16	
29	須恵器	環	13.1	6.0	3.7	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	I区・II区・カマド	
30	須恵器	環	13.4	6.4	3.9	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	No12・II区・カマド	
31	須恵器	環	13.8	5.4	4.2	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	カマド・D87	
32	須恵器	環	14.0	6.2	4.2	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	I区	
33	須恵器	環	—	5.6	—	—	—	黒色処理?	右回転糸切	完全実測	完全実測	ケン	
34	灰釉陶器	碗	(16.4)	—	—	—	—	施釉(ハケ塗り)	施釉(ハケ塗り)	回転実測	回転実測	N区・I区・D87	
35	灰釉陶器	碗	—	7.0	—	—	—	施釉(つけ掛け)	回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	完全実測	No18	
36	灰釉陶器	碗	—	(7.8)	<2.5>	—	—	施釉	付高台・施釉	回転実測	回転実測	Ⅲ区	
37	灰釉陶器	碗	—	(8.0)	—	—	—	施釉(つけ掛け)	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	回転実測	D87	
38	土師器	小型甕	(9.8)	5.2	9.7	—	—	ナデ	ハケ目	完全実測・搬入品?	完全実測	II区	
39	土師器	ロクロ甕	(12.0)	—	—	—	—	ナデ	カキ目	回転実測	回転実測	IV区・II区ホリ	
40	土師器	武蔵甕	(17.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	回転実測	I区・II区・カマド	
41	土師器	武蔵甕	(18.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	回転実測	II区・I区床・カマド・I区ホリ	
42	土師器	武蔵甕	—	3.4	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	完全実測	I区・カマド・カマドホリ	
43	土師器	武蔵甕	—	(3.6)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	回転実測	I区・カマド・カマドホリ	
44	土師器	武蔵甕	—	3.6	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	完全実測	I・II区・カマド・カマドホリ	
45	土師器	武蔵甕	—	(3.8)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	完全実測	I・II区・カマド・カマドホリ	
46	土師器	ロクロ甕	—	5.8	—	—	—	ハケ目	底部ヘラケズリ	完全実測	完全実測	II区	
47	土師器	ロクロ甕	—	6.1	—	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	完全実測	I区・I区床・D87	
48	土師器	羽釜	—	—	—	—	—	ナデ	鑄貼付	破片実測	破片実測	ケン	
49	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	回転実測	Ⅲ区	
50	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	破片実測	No8	
51	須恵器	壺	—	3.3	—	—	—	ロクロナデ	付高台	完全実測	完全実測	I区ホリ	
52	須恵器	壺	—	(10.8)	—	—	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	回転実測	I区	
53	須恵器	壺	—	(12.8)	—	—	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	回転実測	ケン・D87	
54	土製品	カマドの支脚?	—	—	—	—	—	ナデ	ナデ	完全実測	完全実測	IV区	
55	石器・石製品	砥石	<12.0>	<5.5>	<4.3>	<394.76>	—	下部欠損、砥面数4、正真正は条痕顕著	下部欠損、砥面数4、正真正は条痕顕著	完全実測	完全実測	II区	
56	石器・石製品	搦き臼	<18.0>	19.8	13.4	5830.00	—	凹φ12.0、深9.2、上部欠損	凹φ12.0、深9.2、上部欠損	完全実測	完全実測	No1	
57	石器・石製品	編物石	14.1	5.9	3.3	312.74	—	縁辺に使用痕	縁辺に使用痕	完全実測	完全実測	Ⅲ区ホリ	
58	石器・石製品	編物石	15.6	7.5	4.7	749.82	—	正面に磨面、上下端部・両側に敲打痕	正面に磨面、上下端部・両側に敲打痕	完全実測	完全実測	IV区	

H107 出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
59	鉄器・鉄製品	刀子	<3.9>	<0.9>	<0.4>	<3.58>	両端欠損			完全実測	I区	
60	鉄器・鉄製品	刀子	<5.9>	<1.1>	<0.4>	<5.46>	両端欠損			完全実測	I区	
61	鉄器・鉄製品	鏃	<8.5>	<0.5>	<0.5>	<5.74>	上部欠損			完全実測	I区	
62	鉄器・鉄製品	環状金具	2.7	2.2	0.4	4.88				完全実測	I区	
63	鉄器・鉄製品	鎌番芯棒	<8.2>	<1.0>	<0.4>	<6.92>	下部欠損			完全実測	I区	
64	鉄器・鉄製品	角釘	16	0.7	0.6	23.69				完全実測	II区	
65	鉄器・鉄製品?	不明	4.0	2.5	0.4	5.56				完全実測	IV区	
66	鉄滓	—	—	—	—	220.00				未図化	III区	

H108 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.8)	(5.6)	4.7	—	黒色処理		ハラケズリ	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	(13.0)	(5.6)	4.6	—	ナデ		回転糸切	回転実測	カマド	
3	土師器	坏	(13.2)	(7.0)	4.3	—	暗文・黒色処理		回転糸切	回転実測	棚	
4	土師器	坏	(14.8)	(7.0)	4.2	—	ナデ		ハラケズリ・ハラケズリ	回転実測	カマド	
5	土師器	坏	(15.8)	(7.6)	4.6	—	黒色処理		ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
6	土師器	坏	—	6.2	—	—	暗文・黒色処理		ハラケズリ	完全実測	カマド	
7	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理		墨書「?」	破片実測	II区	
8	土師器	碗	—	6.2	—	—	黒色処理		回転糸切→付高台	完全実測	IV区・H107ケン	
9	土師器	碗	—	6.4	—	—	高台のみ残存			完全実測	カマド	
10	土師器	碗	—	7.4	—	—	暗文・黒色処理		回転糸切→付高台	完全実測	カマド	
11	土師器	碗	(15.0)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理		付高台欠損	回転実測	III・IV区	
12	須恵器	坏	(14.4)	—	—	—	ナデ		ナデ	回転実測	覆土	
13	土師器	ロク口甕	—	(5.6)	—	—	叩成形・ナデ		ハラケズリ	回転実測	II・III区	
14	土師器	ロク口甕	12.0	(6.0)	14.9	—	ナデ		ハラケズリ	完全実測	IV区・カマド・H107ケン	
15	土師器	ロク口甕	(12.0)	—	—	—	ナデ		ハラケズリ	回転実測	カマド	
16	土師器	ロク口甕	(23.6)	—	—	—	ナデ		ナデ	回転実測	I区・カマド	
17	土師器	ロク口甕	(23.6)	—	—	—	叩成形・ナデ		ハラケズリ	回転実測	I区・D91ケン	
18	須恵器	甕	—	(19.8)	—	—	当具痕・ナデ		平行叩目	回転実測	カマド	

H111 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(10.8)	(11.2)	—	—	ナデ		ハラケズリ	回転実測	II区	
2	土師器	北武蔵型坏	(12.8)	(12.6)	—	—	ナデ		ハラケズリ	回転実測	III区	
3	須恵器	杓状坏	13.4	6.2	4.6	—	ロクロナデ		ハラケズリ	完全実測	P1	
4	須恵器	坏	(13.6)	(6.4)	(3.5)	—	ロクロナデ		回転ハラケズリ	回転実測	I区・IV区	
5	須恵器	坏	14.4	10.9	3.1	—	ロクロナデ		回転ハラケズリ	完全実測	I・II・III・IV区・カマド	
6	須恵器	坏	(14.5)	(10.0)	(3.7)	—	ロクロナデ		ロクロナデ	回転実測	IV区	
7	須恵器	坏蓋	(11.2)	—	—	—	ロクロナデ		ロクロナデ	回転実測	I区	
8	須恵器	坏蓋	(15.0)	—	—	—	ロクロナデ		回転ハラケズリ	回転実測	IV区	



H111 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(10.8)	(11.2)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
2	土師器	北武蔵型坏	(12.8)	(12.6)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区		
3	須恵器	杓状坏	13.4	6.2	4.6	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	P1		
4	須恵器	坏	(13.6)	(6.4)	(3.5)	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I区・IV区		
5	須恵器	坏	14.4	10.9	3.1	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測	I・II・III・IV区・カマド		
6	須恵器	坏	(14.5)	(10.0)	(3.7)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区		
7	須恵器	坏蓋	(11.2)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区		
8	須恵器	坏蓋	(15.0)	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	IV区		
9	須恵器	坏蓋	—	—	<2.6>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・つまみ貼付	完全実測	IV区		
10	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
11	土師器	武蔵甕	(22.8)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
12	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II・III区		
13	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II区・カマド		
14	土師器	武蔵甕	(24.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド煙道		
15	土師器	武蔵甕	—	(6.0)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド		
16	土師器	武蔵甕	—	(6.4)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	破片実測	III区		
18	須恵器	甕	—	(11.0)	—	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	破片実測	I区		
20	石器・石製品	編物石	7.8	7.2	3.8	235.82	—	—	完全実測	ケン		
21	石器・石製品	編物石	8.3	4.0	2.6	145.07	—	—	完全実測	IV区		
22	石器・石製品	編物石	12.4	7.5	4.4	457.05	上下端部に使用痕	—	完全実測	IV区		
23	石器・石製品	編物石	12.5	7.3	3.7	492.12	—	—	完全実測	III区		
24	石器・石製品	編物石	13.3	7.0	4.0	561.49	左側使用痕?	—	完全実測	P2		
25	石器・石製品	磨石	7.4	7.6	3.7	303.46	正・裏に磨面	—	完全実測	床直		
26	石器・石製品	磨石	<9.2>	<11.7>	<4.4>	<630.03>	上部欠損、正面磨、縁辺に敲打痕	—	完全実測	II区		
27	鉄器・鉄製品	刀子	<1.8>	<0.7>	<0.2>	.0.83>	先端部	—	完全実測	No3		
28	鉄器・鉄製品	刀子	<5.9>	<0.9>	<0.3>	<4.11>	刃部・両端欠損	—	完全実測	No2		
29	鉄器・鉄製品	不明	<3.3>	<0.8>	<0.3>	<2.48>	上部欠損	—	完全実測	III区		
30	鉄器・鉄製品	不明	<6.7>	<1.3>	<0.3>	<7.79>	両端欠損	—	完全実測	No1		

H112 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(11.4)	(11.2)	3.3	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
2	土師器	北武蔵型坏	(12.4)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区		
3	土師器	北武蔵型坏	(14.0)	(14.0)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
4	土師器	坏	14.8	—	5.4	—	ハラミガキ→黒色処理、縁付着	ハラケズリ・ハラミガキ	完全実測	No1		
5	土師器	坏	(15.4)	(10.6)	—	—	暗文	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	II区・M27 I区		
6	土師器	坏	16.6	—	—	—	暗文	ハラケズリ	回転実測	床直上		
7	土師器	碗	—	(7.2)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラ切り→付高台	回転実測	II区		
8	土師器	坏	—	—	—	—	見込み墨書「？」	ハラケズリ	破片実測	III区		

H112 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
9	須恵器	坏	(11.6)	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区
10	須恵器	坏	(14.6)	(7.4)	4.0	—	—	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・M27
11	須恵器	坏	15.0	10.2	4.2	—	—	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区ホリ
12	須恵器	坏	(16.6)	(13.4)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区・H107ケン
13	須恵器	坏	(18.2)	(15.8)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区
14	須恵器	坏	—	7.0	0.7	—	—	回転ヘラ切り	回転ヘラ切り	完全実測	Ⅲ区
15	須恵器	坏	—	8.0	—	—	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅲ区
16	須恵器	有台坏	(11.0)	8.2	3.6	—	—	回転ヘラ切り→付高台	回転ヘラ切り→付高台	完全実測	Ⅳ区
17	須恵器	有台坏	—	(9.2)	—	—	—	回転ヘラ切り→付高台	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	P1
18	須恵器	有台坏	—	(12.4)	—	—	—	回転ヘラ切り→付高台	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	Ⅲ区
19	須恵器	有台坏	—	(16.2)	—	—	—	回転ヘラ切り→付高台	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	Ⅲ区
20	須恵器	坏蓋	(10.2)	—	—	—	—	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅱ区
21	須恵器	坏蓋	(10.8)	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区
22	須恵器	坏蓋	11.8	—	3.8	—	—	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	天井部回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	I・Ⅲ・Ⅳ区
23	須恵器	坏蓋	(13.8)	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区
24	須恵器	坏蓋	(15.6)	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・M27ケン
25	須恵器	坏蓋	(15.6)	—	3.9	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
26	須恵器	盤	(16.0)	—	—	—	—	ロクロナデ	底部回転ヘラケズリ	回転実測	I区
27	須恵器	盤	(22.2)	—	—	—	—	ロクロナデ	底部回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区
28	灰釉陶器	壺	—	(9.0)	<1.4>	—	—	施釉	底部回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	I区
29	土師器	甕	(10.6)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区
30	土師器	甕	(13.4)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区
31	土師器	武蔵甕	(13.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区
32	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区
33	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・D82
34	土師器	甕	(22.0)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・カマド・D82
35	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区
36	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・D82
37	土師器	武蔵甕	(22.6)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区
38	土師器	武蔵甕	(23.4)	—	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区
39	土師器	甕	—	4.8	—	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区
40	土師器	武蔵甕	—	6.0	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区
41	土師器	ロクロ甕	—	6.2	—	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅲ区
42	土師器	ロクロ甕	—	(7.2)	—	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・Ⅳ区
43	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	I区
44	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	Ⅳ区
45	須恵器	長頸壺	—	—	<9.9>	—	—	ロクロナデ	横位沈線	完全実測	I区
46	石器・石製品	砥石	12.0	4.3	2.3	203.58	—	正面砥面、擦痕有り	—	完全実測	Ⅲ区
47	石器・石製品	磨製石斧	4.4	4.0	0.7	28.56	—	—	—	完全実測	Ⅱ区
48	石器・石製品	軽石製品	5.1	5.0	1.9	18.62	—	全体に磨り	—	完全実測	Ⅳ区
49	石器・石製品	編物石	<7.6>	<7.7>	<4.0>	<292.09>	—	右側に使用痕	—	完全実測	I区

H112 出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
50	石器・石製品	編物石	10.5	6.0	3.5	322.18	左側に使用痕			完全実測	Ⅲ区	
51	石器・石製品	編物石	10.6	5.9	2.7	278.21				完全実測	Ⅳ区	
52	石器・石製品	編物石	12.4	7.5	3.9	474.20	右側に使用痕			完全実測	Ⅲ区ホリ	
53	石器・石製品	磨石	15.8	13.7	5.8	1760.00	一部欠損、正面に磨面			完全実測	Ⅲ区	
54	鉄器・鉄製品	刀子	<9.4>	<1.1>	<0.2>	<6.76>	茎部欠損			完全実測	Ⅱ区	
55	鉄器・鉄製品	不明	<4.3>	<0.7>	<0.3>	<2.81>	下部欠損			完全実測	Ⅱ区	
56		鉄滓	—	—	—	415.00				未図化	Ⅳ区	

H117 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	杓状坏	13.0	5.1	4.0	—	ロクロナデ	回転糸切		完全実測	ケン	
2	土師器	坏	(13.6)	(6.1)	3.7	—	ミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ		回転実測	Ⅳ区・ケン	
3	土師器	坏	(14.2)	(7.3)	4.3	—	ミガキ→黒色処理	左回転糸切		回転実測	Ⅰ区	
4	須恵器	蓋	—	—	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付		完全実測	ケン	
5	土師器	ロクロ糞	—	—	—	—	ミガキ	墨書		破片実測	ケン	
6	須恵器	糞	—	—	—	—	ナデ、粘土、自然釉付着	ナデ・底部円滑		破片実測・拓本・転写図か?	Ⅳ区	
7	須恵器	糞	—	—	—	—	体部当具痕→ナデ	体部平行叩目		破片実測・拓本	Ⅰ・Ⅳ区・P3	
8	弥生土器	高坏	—	—	<8.0>	—	ナデ→裾部ヨコナデ	ミガキ・赤彩・剥離		回転実測	Ⅲ区	
9	弥生土器	糞	(22.4)	—	<23.9>	—	ミガキ	ミガキ・櫛齒斜走文・櫛齒籬状文		完全実測	炉	
10	弥生土器	壺	33.2	—	<16.6>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩ヘラ横走平行籬文・ヘラ櫛齒斜走文・円形貼付文・突眼(4ヶ所?)		完全実測	炉	
11	弥生土器	蓋	—	—	<8.6>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・焼成前穿孔		完全実測	No1・ケン	

H127 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(14.8)	(8.6)	3.9	—	ロクロナデ	ヘラケズリ		回転実測	ホリ	
2	須恵器	坏	—	(7.0)	<1.4>	—	火櫛	右回転糸切・火櫛		回転実測	覆土	
3	須恵器	坏	—	(8.2)	<2.2>	—	ロクロナデ	ヘラ切り・火櫛		回転実測	覆土	
4	須恵器	有台坏	11.2	8.0	4.3	—	火櫛	ヘラ切り・火櫛・付高台		完全実測	覆土	
5	土師器	武蔵糞	(21.4)	—	<8.5>	—	ナデ	ヘラケズリ		回転実測	覆土	
6	土師器	武蔵糞	(21.8)	—	<6.9>	—	ナデ	ヘラケズリ		回転実測	覆土	
7	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	<18.5>	—	当具痕・ナデ	平行叩目・耳上下に穿孔		破片実測	覆土	
8	金属製品	火打金具	7.3	1.9	0.5	11.38	—	—		完全実測	覆土	

H129 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	12.6	8.7	3.9	—	ロクロナデ	左回転ヘラ切り・ヘラケズリ		完全実測	Ⅱ区	
2	須恵器	坏	(13.9)	9.6	3.8	—	火櫛	ヘラケズリ・火櫛		完全実測	Ⅱ区	
3	須恵器	坏	14.3	10.2	3.3	—	ロクロナデ	ヘラケズリ		完全実測	Ⅱ区	
4	須恵器	坏	(14.6)	(8.0)	3.8	—	ロクロナデ	ヘラケズリ		回転実測	Ⅳ区	
5	須恵器	坏	(15.6)	(9.2)	4.0	—	火櫛	ヘラケズリ・火櫛		回転実測	No2・Ⅳ区	

H129 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
6	須恵器	坏蓋	(13.8)	—	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・火襷	回転実測	ケン	
7	須恵器	坏蓋	(14.4)	2.5	3.1	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・つまみ貼付	完全実測	I区・IV区	
8	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・III区	
9	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
10	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II・IV区ケン	
11	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測	I区・II区	
12	石器・石製品	砥石	<9.6>	<6.6>	<4.2>	<279.15>	上部欠損、砥面数5、正面・下側に糸痕	—	完全実測	IV区	
13	石器・石製品	台石	17.8	15.0	5.8	2470.00	全体に円滑、左側・下側に平坦面	—	完全実測	P4	
14	石器・石製品	搦臼	25.7	24.4	14.5	—	凹φ13.2・深7.6、縁にφ2.3~3.5の凹4カ所	—	完全実測	No3	
15	石器・石製品	磨・敲石	9.3	7.6	2.9	293.41	正面に磨面、両側に敲打痕	—	完全実測	III区	
16	鉄器・鉄製品	鎌	(11.2)	<2.9>	0.2	<19.82>	一部欠損	—	完全実測	I区	
17	鉄器・鉄製品	鎌	<12.6>	<2.3>	<0.4>	<27.45>	基部欠損	—	完全実測	No1	
18	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<9.0>	1.0	0.5	<11.88>	茎欠損、角閃	—	完全実測	IV区	

H132 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(16.0)	(4.4)	(8.1)	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No1	
2	弥生土器	甕	(16.0)	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	I区・P6	
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	櫛描波状文	破片実測	I区・H83	
4	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラ描斜走文	破片実測	II区・H83	
5	石器・石製品	凹石	10.9	6.7	3.3	405.80	正・裏面に凹と磨面	—	完全実測	P8	
6	石器・石製品	凹石	11.8	8.2	4.3	646.70	正・裏面に凹と磨面、上端部特に顕著	—	完全実測	P3	
7	石器・石製品	磨石	7.1	2.9	2.4	70.50	上下端部に平坦な磨面	—	完全実測	II区	
8	石器・石製品	磨石	10.7	5.6	3.3	291.13	正面に磨面	—	完全実測	P1	

H158 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	14.2	7.6	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	No3	
2	土師器	坏	14.3	6.8	4.1	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「子」	完全実測	No2	
3	土師器	坏	—	6.9	—	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	III区・ケン	
4	土師器	坏	—	(7.4)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	II区	
5	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	ケン	
6	土師器	皿	(12.8)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	高台欠損	回転実測	ケン	
7	土師器	皿 or 碗	—	(7.4)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	回転実測	ケン	
8	須恵器	坏	(13.0)	(5.6)	3.6	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区	
9	須恵器	坏	(13.2)	(6.0)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区	
10	須恵器	坏	(13.6)	(6.4)	3.5	—	火襷	火襷	回転実測	IV区	
11	須恵器	坏	(13.9)	6.6	3.6	—	火襷	火襷	完全実測	ケン	
12	須恵器	坏	(14.3)	7.2	4.0	—	火襷	火襷	完全実測	I区・M38	
13	須恵器	坏	—	6.6	—	—	ロクロナデ	火襷	完全実測	II区	

H158 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
14	須恵器	坏	—	(10.0)	—	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転実測		IV区	
15	須恵器	有台坏	—	(9.4)	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		I区	
16	須恵器	有台坏	—	(10.0)	—	—	ロクロナデ	火襷	回転実測		I区	
17	須恵器	坏蓋	(15.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		II区・IV区	
18	土師器	鉢	20.3	6.3	6.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測		No1・IV区・III区ホリ	
19	土師器	武蔵甕	(11.6)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		III区	
20	土師器	武蔵甕	(14.6)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		I区・IV区	
21	土師器	武蔵甕	(19.0)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		I区	
22	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	—	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		II区・M38	
23	須恵器	甕	—	(13.6)	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		ケン	
24	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本		I区・M38	
25	須恵器	長頸壺	(6.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		III区ホリ	
26	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・櫛描籬状文	破片実測・拓本		II区・IV区	
27	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目・ヘラミガキ・赤彩	ヘラ櫛斜走文・ヘラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		I区	
28	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミガキ	刺突文・ヘラミガキ	破片実測・拓本		IV区ホリ	
29	土製品	羽口	外径4.2			—	周囲欠損		完全実測		III区	
30	土製品	羽口	内径2.5			—	周囲欠損		完全実測		IV区	
31	鉄器・鉄製品	刀子	6.4	1.1	0.3	5.02	刃部・両端欠損		完全実測		III区	
32	鉄器・鉄製品	短頸鎌	3.6	2.3	0.7	5.59	鎌身部・先端～左脚欠損		完全実測		IV区	
33	鉄器・鉄製品	角釘	3.1	0.9	0.5	2.35	先端欠損		完全実測		IV区	

H159 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.6)	(6.8)	3.9	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測		III区	
2	土師器	坏	(17.9)	(8.4)	6.2	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測		I・II・IV区	
3	須恵器	坏	13.2	(16.2)	3.8	—	火襷	右回転糸切・火襷	完全実測		III区	
4	須恵器	坏	13.5	6.4	4.1	—	火襷	回転糸切・火襷	完全実測		I区・IV区	
5	須恵器	坏	(13.8)	7.4	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		III区・床	
6	須恵器	坏	(13.8)	(6.8)	4.5	—	火襷	右回転糸切・火襷	回転実測		II区	
7	須恵器	坏	(13.8)	(7.6)	4.8	—	火襷	回転糸切・体部穿孔・火襷	回転実測		II・III・IV区	
8	須恵器	坏	14.0	(6.2)	4.0	—	火襷	回転糸切・火襷	完全実測		No5・II・IV区	
9	須恵器	坏	(14.0)	7.1	3.9	—	火襷	右回転糸切・火襷	完全実測		IV区	
10	須恵器	坏	(14.0)	(7.4)	3.5	—	火襷	右回転糸切・火襷	回転実測		I区・I区ホリ・M38	
11	須恵器	坏	14.1	7.2	3.9	—	火襷	右回転糸切	完全実測		I区・I区ホリ・M38	
12	須恵器	坏	(14.2)	(6.8)	3.7	—	火襷	ヘラケズリ・火襷	回転実測		II区ホリ	
13	須恵器	坏	14.4	7.2	3.7	—	火襷	回転糸切・火襷	完全実測		No1	
14	須恵器	坏	(14.8)	(7.2)	4.5	—	火襷	回転糸切・火襷	回転実測		IV区	
15	須恵器	坏	—	(7.0)	—	—	火襷	右回転糸切・火襷	回転実測		I区・カマドホリ	
16	須恵器	坏	—	(7.6)	—	—	ロクロナデ	右回転糸切・火襷	回転実測		II区	
17	須恵器	坏	—	(8.0)	—	—	ロクロナデ	右回転糸切・火襷	回転実測		II区ホリ	
18	須恵器	坏	—	(8.0)	—	—	ロクロナデ	回転糸切・火襷	回転実測		II区	

H159 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
19	須恵器	有台付	(14.2)	(8.8)	—	—	—	—	回転糸切・付高台	回転実測	I区・Ⅲ区	
20	須恵器	有台付	14.6	8.3	5.7	—	—	—	右回転糸切→付高台・火髹	完全実測	No3	
21	須恵器	有台付	(15.0)	—	—	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	I区・Ⅱ区	
22	須恵器	有台付	—	(9.2)	—	—	—	—	回転糸切→付高台	回転実測	Ⅲ区	
23	須恵器	有台付	—	(9.3)	—	—	—	—	回転糸切→付高台	回転実測	Ⅳ区	
24	須恵器	有台付	—	9.3	—	—	—	—	回転ヘラ切り→付高台	完全実測	Ⅱ区・M38	
25	須恵器	甕	—	11.7	—	—	—	—	底部・底部周縁ヘラケズリ	完全実測	Ⅳ区・H158	
26	須恵器	坏蓋	13.4	—	—	3.1	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火髹	完全実測	Ⅲ区・M38 Ⅱ区	
27	須恵器	坏蓋	(14.2)	—	—	2.8	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火髹	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区	
28	須恵器	坏蓋	(15.0)	—	—	—	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火髹	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区・H154D1	
29	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅲ区	
30	須恵器	坏蓋	—	—	—	—	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅲ区	
31	土師器	武蔵甕	19.8	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	完全実測	I区・I区床	
32	土師器	武蔵甕	20.8	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区	
33	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	I区	
34	鉄製品	刀子	5.3	1.3	0.3	7.20	—	—	刃部・両端欠損	完全実測	No6	
35	土製品	羽口	—	—	—	—	—	—	周囲欠損	完全実測	Ⅲ区	

H160 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.6)	(7.2)	—	4.1	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	I区	
2	土師器	坏	(14.2)	(7.6)	—	3.0	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	I区	
3	土師器	坏	(15.4)	7.4	4.2	—	—	—	底部ヘラ記号	完全実測	Ⅳ区ホリ	
4	土師器	坏	(17.6)	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	No1	
5	須恵器	坏	12.7	5.4	3.5	—	—	—	火髹	完全実測	I区・カマド	
6	須恵器	坏	(13.2)	—	—	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区	
7	須恵器	坏	(13.2)	—	—	—	—	—	黒書「？」	回転実測	I区・Ⅱ区ホリ	
8	須恵器	坏	(13.4)	7.0	4.0	—	—	—	火髹	完全実測	I区・カマド	
9	須恵器	坏	(13.6)	(6.6)	4.0	—	—	—	火髹	回転実測	覆土・H161	
10	須恵器	坏	(14.0)	—	—	—	—	—	火髹	回転実測	Ⅳ区・H161	
11	須恵器	坏	—	6.6	—	—	—	—	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区ホリ	
12	須恵器	坏	—	6.8	—	—	—	—	右回転糸切	完全実測	No2	
13	土師器	武蔵甕	(11.0)	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
14	土師器	武蔵甕	12.9	4.5	14.6	—	—	—	ヘラケズリ	完全実測	Ⅳ区	
15	土師器	武蔵甕	(13.8)	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド	
16	土師器	武蔵甕	(14.4)	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	I区・H161	
17	土師器	武蔵甕	(18.0)	—	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
18	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	—	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	覆土・H161P2	
19	須恵器	甕	—	(13.4)	—	—	—	—	平行叩目・ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
20	須恵器	甕	—	(14.6)	—	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区・H161	
21	須恵器	壺	(7.2)	—	—	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	ケン	

H160 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
22	須恵器	壺	—	3.0	—	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	覆土		
23	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド		
24	弥生土器	鉢	—	(5.8)	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区		
25	石器・石製品	砥石	14.4	4.4	3.8	369.79	砥面数5、正面上部・左側角に条痕	—	完全実測	ケン		
26	石器・石製品	編物石	6.9	4.9	3.4	150.40	上端部使用痕?	—	完全実測	Ⅲ区		
27	石器・石製品	磨石	7.3	5.1	3.3	180.42	全体にすり 一部剥落	—	完全実測	Ⅲ区		
28	石器・石製品	磨石	7.4	7.3	5.6	400.38	全体にすり	—	完全実測	No1		
29	鉄器・鉄製品	鏃	4.0	5.9	0.6	15.39	両端欠損	—	完全実測	Ⅳ区床		
30	鉄器・鉄製品	不明	2.1	1.5	0.2	0.58	左側以外欠損	—	完全実測	ケン		
31	鉄滓	—	—	—	—	86.00	—	—	未図化	覆土		

H161 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏蓋	(15.0)	—	<11.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区		
2	銅製品?	筒	(18.0)	—	—	—	—	—	回転実測	Ⅳ区ホリ		
3	鉄滓	—	—	—	—	82.00	—	—	未図化	Ⅰ区		
4	鉄滓	—	—	—	—	162.00	—	—	未図化	Ⅳ区		

H162 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	皿	(9.8)	—	<1.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区		
2	須恵器	坏	(13.0)	(5.4)	(3.6)	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	No1・Ⅰ区		
3	須恵器	坏	(13.6)	(6.6)	(4.1)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Ⅳ区・カマドⅡ区ホリ		
4	須恵器	坏	—	5.8	<1.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区		
5	須恵器	蓋	(9.8)	—	<1.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区・F70P4		
6	土師器	甕	(12.2)	—	<4.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン		
7	土師器	甕	19.9	—	<23.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅰ・Ⅱ区・カマド・Ⅰ・Ⅱ区ホリ		
8	土師器	甕	20.2	—	<9.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅰ・Ⅱ区・カマド		
9	土師器	甕	—	3.4	<17.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区		
10	土師器	台付甕(脚)	—	8.4	<2.4>	—	ナデ	ナデ	完全実測	Ⅱ区・Ⅳ区		
11	須恵器	壺	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区		
12	須恵器	壺	—	—	<8.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド・カマドホリ		
13	石器・石製品	砥石	10.7	6.9	3.0	282.19	砥面数4、正面条痕、全体敲打痕	—	完全実測	No1		
14	石器・石製品	磨石	<9.1>	<8.2>	<3.6>	<274.02>	右側から下欠損、正面磨面	—	完全実測	Ⅳ区		
15	石器・石製品	敲石	<10.2>	<5.8>	<3.5>	<295.28>	下部欠損、上端部・両側敲打痕	—	完全実測	No2		
16	鉄器・鉄製品	不明	<9.8>	<0.9>	<0.7>	<9.78>	一部欠損	—	完全実測	Ⅳ区床		
17	鉄滓	—	—	—	—	165.00	—	—	未図化	Ⅳ区床		

H163 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	杯	13.6	6.4	4.1	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	カマド		
2	土師器	杯	(14.8)	(7.0)	4.1	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	No3・I区		
3	土師器	杯	(15.3)	6.9	5.6	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切・墨書	完全実測	No1		
4	土師器	杯?	15.3	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	II区・II区ホリ		
5	土師器	杯	—	(8.0)	—	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・底部周縁ヘラケズリ	回転実測	ケン・H162		
6	土師器	杯	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「?」	破片実測	II区		
7	須恵器	杯	(13.8)	5.4	4.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3・ケン		
8	須恵器	杯	(14.6)	(6.8)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	カマド		
9	須恵器	杯	—	5.6	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド		
10	須恵器	杯	—	5.8	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド		
11	須恵器	有台杯	—	7.5	—	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	カマド		
12	須恵器	杯蓋	(14.8)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	H164 I区・M38		
13	須恵器	杯蓋	(17.0)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III区・H162カマド・M38ケン		
14	須恵器	杯蓋	(16.2)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・H162		
15	土師器	鉢	18.2	7.3	5.6	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	No2		
16	須恵器	壺	—	(5.4)	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	II区・II区ホリ・M38		
17	灰釉陶器	瓶	(10.0)	—	—	—	施釉	施釉	回転実測	カマド		
18	鉄器・鉄製品	刀子	8.3	1.2	0.5	9.93	両端欠損、木質付着	—	完全実測	No4		

H164 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	杯蓋	(10.8)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区		
2	土師器	ロクロ口甕	(22.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・カマドホリ		
3	土師器	武蔵甕	—	(3.2)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
4	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・III区		
5	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	破片実測	II区ホリ		
6	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	カマド・II区		
7	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I・IV区・M3 I区		

H165 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	杯	14.5	6.0	5.7	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・底部周縁ヘラケズリ	完全実測	No2		
2	土師器	杯	(15.0)	(6.6)	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切り	回転実測	カマド・II区カクラン		
3	土師器	杯	16.3	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	回転実測	II区		
4	土師器	碗	—	6.0	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切り→付高台	完全実測	IV区		
5	須恵器	杯	13.6	5.4	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド		
6	須恵器	杯	14.1	6.1	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1		
7	須恵器	杯	14.4	6.3	4.3	—	火襷	右回転糸切・火襷	完全実測	カマド・カマドホリ		
8	須恵器	杯	(14.8)	5.8	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	IV区		
9	須恵器	杓状杯	14.3	5.8	4.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3		



H165 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
10	須恵器	有台坏	(16.4)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区		
11	土師器	武蔵甕	(8.8)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区カクラン		
12	土師器	武蔵甕	(15.0)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
13	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
14	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド		
15	土師器	武蔵甕	—	5.6	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマドホリ		
16	土師器	武蔵甕	—	(4.4)	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区ホリ		
17	須恵器	甕	(25.8)	—	—	—	自然釉	ロクロナデ・自然釉	回転実測	ケン		
18	須恵器	甕	—	(23..2)	—	—	当具痕	平行叩目	回転実測	II区・III区		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	No5		
20	須恵器	長頸壺	(8.0)	—	—	—	自然釉	ロクロナデ	回転実測	カマドホリ		
21	須恵器	長頸壺	13.2	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	I区・M38 I区4層		
22	須恵器	壺	—	(9.8)	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り・回転ハラケズリ	回転実測	II区		

H172 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.6)	(4.8)	4.9	—	ハラミガキ→黒色処理	底部に刻書「?」	回転実測	ベルト・カマド		
2	土師器	坏	(14.0)	(5.8)	5.2	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	ベルト・ケン		
3	土師器	皿	(13.4)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	カマド		
4	土師器	碗?	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	No2		
5	須恵器	坏	13.9	6.4	4.0	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	IV区・ベルト		
6	土師器	武蔵甕	(17.8)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・ケン		
7	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区ホリ		
8	須恵器	甕	—	(8.0)	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切・回転ハラケズリ	回転実測	ベルト		
9	須恵器	壺	—	—	—	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区・ケン		
10	石器・石製品	砥石	5.8	6.8	2.4	106.18	裏面黒化、上部欠損、砥面数4	—	完全実測	II区		
11	石器・石製品	編物石	11	5.5	3.1	333.32	—	—	完全実測	No1		

H175 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	11.2	3.7	5.7	—	赤彩	底部以外赤彩	完全実測	No1		
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	IV区		
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	IV区		

H199 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.4)	—	<3.1>	—	ミガキ→黒色処理	ナデ	回転実測	覆土		
2	土師器	甕	—	—	—	—	ミガキ	ヨコナデ	破片実測	III区ホリ		

H205 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	(10.8)	—	<2.6>	—	ロクロナデ	墨書	回転実測	Ⅲ区	
2	土師器	環	11.0	5.8	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No14・No17	
3	土師器	環	(11.1)	4.7	4.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区	
4	土師器	環	11.1	5.1	3.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No15	
5	土師器	環	(11.2)	6.0	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区	
6	土師器	環	11.3	5.8	3.2	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド	
7	土師器	環	(11.4)	5.7	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド・Ⅳ区ホリ	
8	土師器	環	11.5	5.9	3.6	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区・カマド	
9	土師器	環	(11.6)	5.0	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区	
10	土師器	環	(11.6)	(6.0)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Ⅰ区	
11	土師器	環	11.7	5.2	3.3	—	ハラミガキ・暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・Ⅳ区ホリ	
12	土師器	環	(12.0)	4.8	3.5	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	No18	
13	土師器	環	(12.0)	6.0	3.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅰ・Ⅳ区・Ⅳ区ホリ	
14	土師器	環	(12.0)	—	<3.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
15	土師器	環	12.1	4.9	3.5	—	ハラミガキ・暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区	
16	土師器	環	(12.1)	6.0	3.6	—	黒色処理	右回転糸	完全実測	Ⅰ区	
17	土師器	環	12.2	6.1	3.4	—	ロクロナデ・煤付着	右回転糸	完全実測	No4	
18	土師器	環	(12.2)	—	<2.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区	
19	土師器	環	(12.3)	4.4	3.8	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ・Ⅳ区ホリ	
20	土師器	環	(12.3)	4.6	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区	
21	土師器	環	12.3	5.4	4.2	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	No8・Ⅳ区	
22	土師器	環	12.3	5.8	3.5	—	ハラミガキ・暗文・黒色処理	回転糸切	完全実測	Ⅳ区	
23	土師器	環	(12.4)	5.9	3.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No16	
24	土師器	環	12.5	6.1	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書	完全実測	No2	
25	土師器	環	12.6	5.0	3.4	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	No7	
26	土師器	環	(12.6)	(6.2)	3.5	—	黒色処理	右回転糸切	回転実測	Ⅰ区	
27	土師器	環	12.6	6.4	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区・カマド	
28	土師器	環	(12.7)	5.8	3.7	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド	
29	土師器	環	12.7	6.2	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書	完全実測	No14・No17	
30	土師器	環	(12.8)	(6.6)	3.8	—	黒色処理	右回転糸切	回転実測	Ⅲ区ホリ	
31	土師器	環	(12.8)	—	<4.3>	—	ロクロナデ	墨書	回転実測・杓状?	Ⅳ区	
32	土師器	環	12.9	6.0	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No5・Ⅰ・Ⅳ区ホリ	
33	土師器	環	(13.0)	(6.4)	3.5	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	カマド	
34	土師器	環	(14.0)	(6.2)	3.8	—	ハラミガキ・暗文・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
35	土師器	環	(14.4)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	墨書	回転実測	Ⅳ区	
36	土師器	環	—	4.8	<1.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区ホリ	
37	土師器	環	—	4.8	<1.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	ケン	
38	土師器	環	—	5.0	<1.0>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区ホリ	
39	土師器	環	—	5.0	<1.2>	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
40	土師器	環	—	5.0	<2.0>	—	暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区	
41	土師器	環	—	6.4	<2.3>	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区	

H205 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
42	土師器	坏	—	—	—	—	—	墨書	破片実測	I区	
43	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅲ区	
44	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	P1	
45	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区ホリ	
46	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	I区ホリ	
47	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	Ⅳ区ホリ	
48	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅲ区	
49	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	I区	
50	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区	
51	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区ホリ	
52	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅱ区ホリ	
53	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅲ区	
54	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	I区	
55	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	Ⅲ区	
56	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	Ⅱ区	
57	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅲ区	
58	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	I区	
59	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅲ区	
60	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	Ⅲ区	
61	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区	
62	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区	
63	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	I区	
64	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	Ⅳ区	
65	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	破片実測	I区	
66	土師器	碗	(14.3)	7.2	5.1	—	—	付高台	完全実測	No6・Ⅳ区・P1	
67	土師器	碗	(14.4)	(7.8)	5.6	—	—	付高台	回転実測	カマド	
68	土師器	碗	(14.5)	7.4	5.5	—	—	回転糸切	完全実測	Ⅳ区	
69	土師器	碗	(14.6)	(6.6)	5.2	—	—	ロクロナデ	回転実測	No11・Ⅲ区	
70	土師器	碗	(15.4)	7.2	6.7	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	完全実測	No9	
71	土師器	碗	—	7.3	<4.9>	—	—	ロクロナデ	完全実測	Ⅳ区	
72	土師器	碗	—	7.4	<2.4>	—	—	付高台	完全実測	No1	
73	土師器	碗	—	7.5	<3.0>	—	—	付高台	完全実測	Ⅳ区	
74	土師器	碗	—	(7.6)	<2.6>	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
75	土師器	碗	—	9.4	<4.8>	—	—	回転糸切→付高台	完全実測	No3	
76	須恵器	坏	(12.4)	—	<2.1>	—	—	ロクロナデ	回転実測	I区	
77	須恵器	坏	—	—	—	—	—	墨書	破片実測	Ⅱ区ホリ	
78	須恵器	坏	—	—	—	—	—	墨書	破片実測	Ⅱ区ホリ	
79	須恵器	坏蓋	—	2.9	<2.4>	—	—	天井部回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	I区	
80	灰釉陶器	碗	(14.0)	(6.6)	3.7	—	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	Ⅲ区・D180	
81	灰釉陶器	碗	(15.4)	—	<4.3>	—	—	施釉	回転実測	Ⅲ区	
82	灰釉陶器	碗	—	7.3	<2.0>	—	—	底部に墨書「？」あり・施釉	完全実測	I区	

H205 出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
83	灰釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	Ⅲ区	
84	灰釉陶器	耳皿	(12.0)	(4.6)	2.6	—	—	—	施釉	右回転糸切・施釉	回転実測	Ⅱ区	
85	灰釉陶器	皿	12.9	7.0	3.0	—	—	—	施釉	回転糸切→付高台	完全実測	No10	
86	緑釉陶器	碗	(14.0)	(7.0)	4.5	—	—	—	見込沈線・施釉	付高台・施釉	回転実測・輪花	I・Ⅱ・Ⅳ区	
87	緑釉陶器	碗	—	—	<4.6>	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土	
88	緑釉陶器	碗	—	—	<1.9>	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	Ⅲ区	
89	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	Ⅱ区	
90	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	I区	
91	土師器	鉢?	—	—	—	—	—	—	黒色処理	ハラミガキ	完全実測	No13	
92	土師器	ロクロ甕	(13.6)	—	<7.3>	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
93	土師器	ロクロ甕	(22.2)	—	<10.5>	—	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ	
94	土師器	甕	(27.0)	—	<8.6>	—	—	—	ハケ目	ナデ	回転実測	カマド・Ⅱ区ホリ	
95	土師器	ロクロ甕	—	(4.0)	<9.4>	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区ホリ	
96	土師器	ロクロ甕	—	(4.8)	<1.5>	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Ⅲ区	
97	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕	叩目	破片実測・拓本	カマド	
98	灰釉陶器	壺	(10.0)	—	<1.0>	—	—	—	施釉	施釉	回転実測	Ⅱ区	
99	土製品	羽口	—	—	—	—	—	—	鉄分付着	—	完全実測	Ⅳ区	
100	土製品	羽口	(8.0)	—	—	—	—	—	鉄分付着	—	完全実測	Ⅳ区ホリ	
101	石器・石製品	磨石	6.1	5.3	3.5	156.56	—	—	正面に磨り面	—	完全実測	Ⅳ区	
102	石器・石製品	磨石	8.9	7.7	6.2	536.04	—	—	正面に磨り面	—	完全実測	Ⅲ区	
103	石器・石製品	磨石	18.5	15.4	4.8	1770.00	—	—	被敷あり?正面上部黒化・磨り面、縁辺に使用痕	—	完全実測	No12	
104	石器・石製品	二次加工のある剥片	2.5	2.0	1.0	4.12	—	—	正面上部と裏面左側に二次加工	—	完全実測	I区	
105	鉄器・鉄製品	刀子	<5.1>	<1.2>	<0.4>	<5.32>	—	—	刃～茎部、両端欠損、木質付着	—	完全実測	Ⅲ区	
106	鉄器・鉄製品	刀子	<6.8>	<1.2>	<0.5>	<6.24>	—	—	刃部先端	—	完全実測	カマド	
107	鉄器・鉄製品	素材?	(5.5)	(3.7)	<1.6>	<90.34>	—	—	碗形、鉄滓・木質付着	—	完全実測	I区	
108	鉄器・鉄製品	不明	<4.5>	1.7	1.7	<7.08>	—	—	上部欠損	—	完全実測	I区	
109	鉄滓	—	—	—	—	20.00	—	—	—	—	未図化	I区	
110	鉄滓	—	—	—	—	25.00	—	—	—	—	未図化	Ⅱ区	
111	鉄滓	—	—	—	—	40.00	—	—	—	—	未図化	Ⅳ区	
112	鉄滓	—	—	—	—	134.00	—	—	—	—	未図化	I区ホリ	

H206 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
1	土師器	坏	(12.2)	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区・Ⅲ区	
2	土師器	坏	(13.2)	6.3	3.5	—	—	—	暗文・黒色処理	ロクロナデ	完全実測	No1	
3	土師器	坏	(14.0)	(7.0)	(4.1)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
4	土師器	坏	(14.0)	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区・P5	
5	土師器	坏	—	(5.8)	—	—	—	—	暗文・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
6	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	Ⅱ区ホリ	
7	土師器	坏	(13.6)	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区ホリ	
8	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	ケン	

H206 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
9	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	—	—	ハケ目	ハラケズリ	回転実測	IV区		
10	鉄器・鉄製品	角釘	<13.8>	1.4	1.0	<44.90>	先端欠損		完全実測	No3		

H207 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	(7.6)	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラ切→ハラケズリ	回転実測	覆土		
2	土師器	高坏	—	—	<9.2>	—	ハラミガキ→黒色処理・脚部ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	Ⅲ区		
3	須恵器	坏	12.9	5.8	3.9	—	火襌	右回転糸切・火襌	完全実測	カマド		
4	須恵器	坏	(13.8)	(6.6)	4.0	—	火襌	右回転糸切・火襌	完全実測	Ⅲ区		
5	須恵器	坏	13.7	7.2	4.2	—	火襌	右回転糸切・火襌	完全実測	No2		
6	須恵器	坏	(13.8)	5.8	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区		
7	須恵器	坏	13.8	7.2	4.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	IV区		
8	須恵器	坏	—	5.2	<2.3>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	IV区		
9	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区		
10	須恵器	有台坏	—	(7.6)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土		
11	須恵器	坏蓋	15.2	—	4.5	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	No1		
12	須恵器	坏蓋	—	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	H208		
13	須恵器	坏蓋	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅲ区		
14	土師器	武蔵甕	(10.8)	—	<4.8>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ		
15	土師器	武蔵甕	(13.6)	—	<7.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ		
16	土師器	武蔵甕	(16.4)	—	<5.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区ホリ		
17	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<20.3>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・カマド・Ⅱ区ホリ		
18	土師器	武蔵甕	(20.0)	—	<4.1>	—	ナデ	ナデ	回転実測	Ⅲ区ホリ		
19	土師器	武蔵甕	20.2	—	<23.2>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・カマド		
20	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	<9.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・Ⅱ区ホリ		
21	土師器	武蔵甕	20.4	—	<18.5>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド		
22	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<9.2>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区		
23	土師器	武蔵甕	(21.4)	—	<5.4>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I・Ⅱ区・カマド		
24	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<22.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	I・Ⅲ区・カマド		
25	土師器	武蔵甕	—	4.0	<4.4>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区・カマド		
26	土師器	武蔵甕	—	4.0	<4.7>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区・I区ホリ		
27	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<6.9>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・カマド		
28	土師器	武蔵甕	—	(4.4)	<5.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
29	土師器	武蔵甕	—	4.6	<4.3>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区		
30	須恵器	甕	(18.0)	—	<5.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区ホリ		
31	須恵器	甕	(18.0)	—	<5.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区ホリ		
32	須恵器	壺	—	(16.0)	<4.7>	—	ロクロナデ	回転ハラ切→付高台	回転実測	I区・IV区		
33	須恵器	壺	—	—	<8.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区ホリ		
34	石器・石製品	砥石	23.7	23	9.6	7700.00	砥面数3、正面に条痕		完全実測	No4		
35	石器・石製品	磨製石鏃	<3.6>	2.3	0.3	<3.54>	孔φ0.2mm、両側から穿孔、一部欠損		完全実測	Ⅱ区		
36	石器・石製品	磨石	10.5	6.8	4.1	379.72	正面に磨面		完全実測	I区		

H207 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
32	須恵器	壺	—	(16.0)	<4.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切→付高台	回転実測	I区・IV区		
33	須恵器	壺	—	—	<8.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区ホリ		
34	石器・石製品	砥石	23.7	23	9.6	7700.00	砥面数3、正面に条痕		完全実測	No4		
35	石器・石製品	磨製石鏃	<3.6>	2.3	0.3	<3.54>	孔φ0.2mm、高側から穿孔、一部欠損		完全実測	Ⅱ区		
36	石器・石製品	磨石	10.5	6.8	4.1	379.72	正面に磨面		完全実測	I区		
37	鉄器・鉄製品	刀子	<12.0>	<0.6>	<0.4>	<25.77>	基部欠損		完全実測	No3		
38	鉄器・鉄製品	短環鏃	<11.06>	1.3	0.8	<12.08>	先端欠損、三角形台形関		完全実測	IV区		
39	鉄器・鉄製品	紡錘車	円盤φ5.2	<0.6>	<0.5>	<51.73>	軸φ<11.1>、上下欠損		完全実測	Ⅲ区		

H208 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	13.0	12.1	3.5	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区・カマド・P6		
2	土師器	坏	(14.4)	—	<5.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区		
3	須恵器	坏	(13.0)	(9.0)	<3.9>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区ホリ		
4	須恵器	坏	(14.2)	(7.6)	3.9	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転実測	No5		
5	須恵器	有台坏	(15.4)	(10.4)	(8.4)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド		
6	須恵器	有台坏	(15.8)	11.1	4.6	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅱ区		
7	須恵器	有台坏	—	11.2	<2.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	IV区		
8	須恵器	有台坏	—	(12.0)	<1.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区		
9	須恵器	有台坏	—	(13.4)	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
10	須恵器	蓋	(13.4)	—	2.3	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	No4		
11	須恵器	蓋	(15.8)	—	<2.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	I区・H207 Ⅱ区		
12	須恵器	蓋	(16.0)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区		
13	土師器	甕	—	(5.4)	<1.9>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
14	土師器	甕	—	5.5	<6.5>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I・Ⅱ区・床・カマド		
15	土師器	甕	—	6.2	<24.0>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No3・I区・P3		
16	土師器	甕	—	6.3	(23.5)	—	ハラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No2・P2・I区床		
17	土師器	甕	—	—	<11.8>	—	ハケ目	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区・カマド		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	IV区		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・櫛描波状文	破片実測・拓本	IV区		
20	弥生土器	高坏	—	—	<4.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・沈線	完全実測	I区		
21	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	I区		
22	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	覆土		
23	弥生土器	土器片凹板	2.7	2.7	0.7	—	ナデ	ナデ	完全実測・拓本	IV区		
24	弥生土器	土器片凹板	3.9	3.7	0.7	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	IV区		
25	弥生土器	土器片凹板	4.6	4.2	0.8	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	IV区		
26	石器・石製品	砥石	21.8	9.7	6.3	2100.00	砥面数1、擦痕あり	ハケ目・ハラミガキ・赤彩	完全実測	No7		
27	石器・石製品	磨石	17.5	9.6	5.6	1390.00	砥面に磨り面		完全実測	No9		
28	石器・石製品	磨石	18.7	9.8	5.3	1270.00	正面に磨り面		完全実測	No8		
29	鉄器・鉄製品	刀子	<12.7>	<0.9>	<0.3>	<8.81>	先端欠損、木質付着		完全実測	No1		
30	金属製品	不明	12.6	0.8	0.6	16.04	捻じりが入る、上部は平坦形		完全実測	No6		

H210 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(13.2)	(5.8)	<2.9>	—	ハラミガキ→黒色処理(湘えがかかっている)	底部ハラケズリ	回転実測	IV区		
2	土師器	環	13.6	5.3	4.4	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切・底部周縁ハラケズリ	完全実測	No1		
3	土師器	環	(13.6)	—	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	回転実測	III区		
4	土師器	環	(13.9)	5.5	<5.2>	—	暗文・黒色処理	回転糸切	完全実測	II区		
5	土師器	環	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区		
6	土師器	環	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区・ホリ		
7	土師器	環	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	IV区		
8	土師器	碗	(14.4)	—	<4.5>	—	暗文・黒色処理	回転糸切→付高台(剥離)	回転実測	III区		
9	土師器	碗	(15.8)	7.8	<6.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	カマド		
10	土師器	碗	(16.0)	—	<4.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P2		
11	土師器	碗	—	(6.2)	<2.6>	—	黒色処理	回転糸切→付高台・黒色処理	回転実測	I区		
12	灰釉陶器	皿	—	8.5	<3.3>	—	施釉(つけ掛け)・内面円滑	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	P2		
13	土師器	鉢	(16.8)	7.4	<4.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	I・II・IV区・E・W区・カマド		
14	土師器	ロクロ製	(13.4)	—	<7.9>	—	ナデ	ロクロナデ	回転実測	II区		
15	土師器	ロクロ製	(22.4)	—	<16.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I・III・IV区・カマド		
16	土師器	ロクロ製	(24.6)	—	<11.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I・IV区・カマド		
17	須恵器	甕	—	(18.4)	<2.3>	—	ロクロナデ	体部下端ハラナデ・ハラケズリ・ナデ	回転実測	I区		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文・平行沈線	破片実測・拓本	IV区		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	II区		
20	須恵器	壺	—	(9.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	I区		
21	石器・石製品	砥石	<9.0>	<3.5>	<3.0>	<87.92>	上部欠損、砥面数4、正面に条痕		完全実測	No2		

H211 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	環	<14.6>	7.8	4.1	—	火襖	ハラケズリ・火襖	完全実測	No1・ケン		
2	土師器	ロクロ製	(15.6)	—	<5.9>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	I・IV区・P3		

H212 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(13.0)	—	4.6	—	暗文	ハラケズリ	回転実測	II区ホリ		
2	土師器	環	(13.4)	(8.0)	(4.9)	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	I・II区・ケン		
3	須恵器	環	(13.0)	(6.4)	<3.5>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン		
4	須恵器	環	(13.0)	8.5	4.0	—	火襖	ハラ切り・火襖	完全実測	II区・III区		
5	須恵器	環	(13.2)	(7.4)	(3.5)	—	火襖	ハラ切り・火襖	回転実測	ケン		
6	須恵器	環	14.5	8.6	4.6	—	火襖	左回転糸切・火襖	完全実測	No3		
7	須恵器	環	(16.1)	8.1	4.5	—	火襖	ハラケズリ・火襖	完全実測	I・II・III区		
8	須恵器	環	—	(8.2)	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区		
9	須恵器	環	—	(8.4)	<3.1>	—	火襖	ハラケズリ・火襖	回転実測	II区		
10	須恵器	環	—	(8.6)	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	III区		
11	須恵器	有台環	—	8.2	<1.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	ケン		

H212 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
12	須恵器	有台坏	—	(10.4)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	Ⅲ区	
13	須恵器	有台坏	—	(11.6)	<2.2>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
14	須恵器	有台坏	—	(11.2)	<2.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
15	須恵器	坏蓋	(11.8)	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
16	須恵器	坏蓋	(13.6)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	天井部回転ヘラケズリ	回転実測	ケン	
17	土師器	鉢	—	(8.6)	<3.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転系切	回転実測	ケン	
18	土師器	ロクロ口甕	(8.8)	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
19	土師器	武蔵甕	(15.0)	—	<4.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区ホリ	
20	土師器	武蔵甕	19.9	(4.2)	27.8	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド	
21	土師器	武蔵甕	(20.0)	—	<7.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
22	土師器	武蔵甕	(22.8)	—	<6.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区ホリ	
23	土師器	武蔵甕	(23.2)	—	<5.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
24	土師器	ロクロ口甕	—	(6.0)	<2.9>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
25	土師器	ロクロ口甕	—	(6.4)	<2.3>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区・Ⅱ区	
26	土師器	武蔵甕	—	(7.4)	<3.4>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン	
27	須恵器	甕	(21.4)	—	<7.3>	—	ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅱ区	
28	須恵器	甕	(31.4)	—	<20.0>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	Ⅱ区	
29	須恵器	甕	—	(12.0)	<1.6>	—	ナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
30	須恵器	甕	—	(13.0)	<4.7>	—	ハケナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
31	須恵器	甕	—	(18.8)	<4.7>	—	ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
32	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	Ⅱ区	
33	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測	ケン	
34	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測	Ⅱ区	
35	須恵器	壺	—	—	<10.7>	—	ロクロナデ	櫛による刺突文	回転実測	Ⅱ区	
36	須恵器	凸帯付四耳壺	—	—	<6.7>	—	当具痕	凸帯貼付	回転実測	Ⅱ区	
37	石器・石製品	磨石	8.0	7.0	4.9	374.62	正・裏に磨面	—	完全実測	Ⅳ区ホリ	
38	鉄器・鉄製品	不明	3.1	1.0	0.4	1.89	—	—	完全実測	No2	
39	鉄器・鉄製品	不明	<4.3>	<0.5>	<0.3>	<1.18>	上部欠損	—	完全実測	No1	
40	鉄滓	—	—	—	—	112.0	—	—	未図化	Ⅲ区	

H213 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	高坏	—	—	—	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ・赤彩	破片実測	Ⅰ区ホリ	
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	縄文	破片実測	Ⅳ区ホリ	
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	櫛描斜走文	破片実測	Ⅱ区ホリ	
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測	Ⅳ区ホリ	
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測	Ⅳ区	
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測	Ⅳ区ホリ	
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅰ区ホリ	
8	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	ヘラ描斜走文	破片実測	Ⅰ区ホリ	
9	鉄器・鉄製品	鏝?	<3.4>	<0.5>	<0.5>	<2.08>	両端欠損	—	完全実測	No1	
10	鉄器・鉄製品	不明	8.4	0.8	0.5	5.47	—	—	完全実測	No1	



H214 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	杯	8.1	4.0	3.1	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	ケン	
2	土師器	杯	(12.6)	—	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	IV区ホリ	
3	土師器	杯	(13.2)	5.8	4.2	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	No2・IV区	
4	土師器	杯	(13.4)	(7.0)	4.8	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	回転実測	II区	
5	土師器	杯	(13.6)	5.8	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区ホリ・H234	
6	土師器	杯	(13.6)	—	<2.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	P5	
7	土師器	杯	(14.2)	(6.6)	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	回転実測	ケン	
8	土師器	杯	(15.0)	(6.6)	4.1	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・墨書「？」	回転実測	ケン・H215	
9	土師器	武蔵甕	—	(5.8)	<8.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
10	土師器	杯	—	6.2	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	II区・ケン・H215	
11	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区	
12	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「大井」	破片実測	IV区	
13	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区	
14	須恵器	杯	(13.8)	5.8	4.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3	
15	須恵器	杓状杯	13.9	5.5	4.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1・I・II区	
16	須恵器	杯	14.2	7.0	3.9	—	火襷	右回転糸切・火襷	回転実測	IV区ホリ	
17	須恵器	杯	(14.8)	(9.2)	3.4	—	火襷	ハラケズリ・火襷	回転実測	I区	
18	須恵器	杯蓋	(14.4)	—	<2.2>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	IV区	
19	須恵器	甕	—	(14.0)	<9.9>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
20	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	ケン	
21	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	ケン	
22	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	IV区	
23	銅製品	丸柄	3.0	1.9	0.7	<6.14>	一部欠損	—	完全実測	P4	
24	鉄器・鉄製品	不明	<4.4>	<1.3>	<3.36>	<3.36>	両端欠損	—	完全実測	覆土	

H215 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(14.4)	—	<5.3>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区・ケン	
2	弥生土器	鉢	(15.0)	—	<6.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区	
3	弥生土器	片口鉢	15.7	4.7	7.5	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No7・8・IV区	
4	弥生土器	鉢	(16.0)	—	<3.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区	
5	弥生土器	鉢	16.7	(4.6)	(7.7)	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1・I区	
6	弥生土器	高坏	(15.2)	—	<5.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区・H214 II区	
7	弥生土器	高坏	(22.7)	(14.0)	18.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No5・6・II区ホリ	
8	弥生土器	甕	12.6	5.9	15.8	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	完全実測	No4・IV区	
9	弥生土器	甕	14.9	—	<14.6>	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描簾状文	完全実測	No9・No10	
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	I区	
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測	II区	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描簾状文	破片実測	ケン	
13	弥生土器	壺	—	(11.0)	<10.6>	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン	
14	弥生土器	壺	—	(11.4)	<8.0>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	炉	

H215 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
15	弥生土器	甔	18.8	4.5	10.4	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2・II・IV区		
16	土製品	土器片円板	(4.2)	(7.1)	0.7	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	III区		
17	土製品	土器片円板	(5.1)	(5.4)	0.6	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	I区		

H216 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(15.0)	(6.8)	3.8	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	カマド		
2	土師器	坏	(15.8)	(7.4)	3.7	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	II区		
3	土師器	坏	—	—	<2.5>	—	ナデ	—	破片実測	III区		
4	須恵器	坏	(12.2)	(5.6)	3.6	—	ロクロナデ	—	回転実測	I区・II区		
5	須恵器	坏	—	(6.4)	<3.5>	—	火襷	—	回転実測	II区ホリ		
6	須恵器	坏	—	(6.6)	2.2	—	ロクロナデ	—	完全実測	カマド		
7	須恵器	有台坏	15.0	7.7	6.2	—	ロクロナデ	—	完全実測	I・III・IV区		
8	須恵器	有台坏	(15.0)	(8.8)	6.5	—	ロクロナデ	—	回転実測	IIIホリ・H217ケン		
9	土師器	武蔵甕	(19.8)	—	<11.1>	—	ナデ	—	回転実測	I・II区・カマド		
10	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	<10.8>	—	ナデ	—	回転実測	I区		
11	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<13.2>	—	ナデ	—	回転実測	I・II区・カマド		
12	須恵器	甕	—	5.6	<2.1>	—	ナデ	—	完全実測	III区		
13	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	—	破片実測	II区		
14	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	—	破片実測	I区・II区		
15	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	—	破片実測	I区		
16	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	—	破片実測	II区		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	—	破片実測	I区		

H217 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.3	5.2	4.6	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	I区・カマド		
2	土師器	坏	(13.0)	—	<1.4>	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	カマド		
3	土師器	坏	(13.3)	6.5	4.8	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	カマド		
4	土師器	坏	13.3	7.4	4.1	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	カマド		
5	土師器	坏	13.4	6.4	4.1	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	No2・I区		
6	土師器	坏	(13.4)	(6.6)	4.1	—	ナデ	—	回転実測	I区・IV区		
7	土師器	坏	13.4	6.8	3.7	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	カマド・P8		
8	土師器	坏	(13.6)	—	<3.5>	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	カマド・P8		
9	土師器	坏	(13.9)	5.8	4.0	—	黒色処理	—	完全実測	カマド		
10	土師器	坏	(14.1)	5.8	4.4	—	黒色処理	—	完全実測	I区		
11	土師器	坏	(14.2)	(6.8)	4.3	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	II区		
12	土師器	坏	(14.8)	—	<3.9>	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	I区		
13	土師器	坏	14.9	6.8	5.1	—	ハラミガキ	黒色処理	完全実測	No1・カマド・ケン		
14	土師器	坏	(15.4)	—	<4.5>	—	ハラミガキ	黒色処理	回転実測	I・II・IV区		

H217 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
15	土師器	坏	15.9	6.5	4.6	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No6・IV区	
16	土師器	坏	(17.4)	-	<3.9>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	カマド	
17	土師器	碗	(13.8)	-	<4.9>	-	ハラミガキ→黒色処理	高台欠損・片口	回転実測	I区	
18	土師器	碗	(15.6)	7.3	5.1	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No7	
19	土師器	碗	-	6.9	<1.6>	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	III区	
20	土師器	碗	-	(8.0)	<4.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	カマド	
21	土師器	皿	(13.0)	6.7	2.8	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	I・III・IV区	
22	須恵器	坏	13.2	(5.9)	4.7	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・カマド	
23	須恵器	坏	13.6	5.7	4.5	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	P4・7・I区ホリ	
24	須恵器	坏	(13.6)	6.2	3.9	-	火轆	右回転糸切	完全実測	ケン	
25	須恵器	坏	(13.8)	-	<2.4>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P8	
26	須恵器	坏	14.0	5.9	4.6	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No5	
27	須恵器	坏	14.0	6.2	4.5	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・I区ホリ	
28	須恵器	坏	14.4	5.8	4.6	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No4・I区	
29	須恵器	坏	-	(6.0)	<1.9>	-	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区	
30	須恵器	坏	-	(6.0)	<1.9>	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン	
31	灰釉陶器	碗	(15.0)	-	4.2	-	施釉	回転ハラケズリ→付高台・施釉	完全実測	I区・カマド	
32	土師器	武蔵甕	(19.0)	-	<14.8>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No2・I区・カマド	
33	土師器	武蔵甕	(20.2)	-	<9.0>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
34	土師器	武蔵甕	-	(3.0)	<5.5>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
35	須恵器	甕	(45.8)	-	<6.0>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・カマド	
36	須恵器	甕	-	(13.0)	<15.3>	-	当具痕・ナデ	平行叩目	回転実測	I・II・III・IV区	
37	須恵器	壺	-	(14.8)	<5.7>	-	ロクロナデ	付高台	回転実測	ケン	
38	須恵器	甕	-	(17.0)	<9.9>	-	当具痕・ナデ	平行叩目	回転実測	I・II区・カマド	
39	須恵器	甕	-	-	<4.0>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	IV区	
40	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	備前波状文・備前花御文・ハラ餅打花線	破片実測	II区	
41	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	III区	
42	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	I区	
43	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測	No3	
44	灰釉陶器	平瓶の把手	-	-	-	-	施釉	施釉	破片実測	IV区	
45	石器・石製品	磨・敲石	10.1	6.7	4.2	397.44	正面磨面、上端部敲打痕		完全実測	No9	
46	石器・石製品	磨石	10.9	5.5	3.6	288.53	正・裏・右側磨面		完全実測	No8	
47	石器・石製品	磨・敲石	13.5	11.9	4.7	1084.12	正・裏磨面、縁辺敲打痕		完全実測	No13	
48	石器・石製品	磨・敲石	16.2	7.7	5.3	968.84	両端・裏面敲打痕、磨面1		完全実測	No11	
49	鉄器・鉄製品	刀子	<13.0>	1.1	0.4	<11.72>	先端欠損、木質付着		完全実測	I区	
50	鉄器・鉄製品	刀子	<17.7>	<1.0>	0.5	<16.45>	研ぎ減り、木質付着		完全実測	I区	

H218 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(17.6)	-	8.1	-	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	No3・I区	
2	弥生土器	甕	(11.0)	-	<9.7>	-	ハラミガキ	備前波状文・備前花御文	完全実測	No2	

H218 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
3	弥生土器	甕	13.6	5.7	17.5	—	—	—	—	—	—	完全実測 No1・Ⅲ区
4	弥生土器	甕	—	5.5	<4.2>	—	—	—	—	—	—	完全実測 Ⅲ区
5	弥生土器	蓋	(17.6)	—	—	—	8.1	—	—	—	—	完全実測 Ⅰ区

H219 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	高坏	(18.6)	—	—	—	<1.9>	—	—	—	—	回転実測 Ⅰ区
2	弥生土器	高坏	30.2	—	—	—	<12.1>	—	—	—	—	完全実測・形成後穿孔・突起・蓋配付? No2・Ⅳ区
3	弥生土器	甕	15.4	—	7.6	—	17.5	—	—	—	—	完全実測 No1
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅳ区

H220 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	—	—	(5.6)	—	<1.5>	—	—	—	—	回転実測 Ⅳ区
2	弥生土器	高坏	—	—	(12.4)	—	<1.2>	—	—	—	—	回転実測 Ⅳ区
3	弥生土器	高坏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅳ区
4	弥生土器	甕	—	—	5.1	—	<4.9>	—	—	—	—	完全実測 Ⅱ区
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅳ区
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅱ区
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅱ区
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅳ区
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 ケン
10	弥生土器	甕	—	—	(8.2)	—	<12.4>	—	—	—	—	回転実測 Ⅲ区・P4
11	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅳ区
12	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 ケン
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 Ⅰ区

H221 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.0)	—	(6.4)	—	(3.8)	—	—	—	—	回転実測 ケン
2	須恵器	坏	(13.5)	—	5.4	—	4.2	—	—	—	—	完全実測 ケン
3	弥生土器	甕	20.0	—	7.0	—	24.2	—	—	—	—	完全実測 No1・Ⅱ区
4	弥生土器	甕	16.0	—	—	—	<12.2>	—	—	—	—	完全実測 No6・Ⅳ区
5	弥生土器	甕	(15.2)	—	—	—	<7.0>	—	—	—	—	完全実測 Ⅳ区
6	弥生土器	甕	(14.8)	—	—	—	<7.0>	—	—	—	—	回転実測 ケン
7	弥生土器	甕	(14.0)	—	—	—	<10.2>	—	—	—	—	回転実測 Ⅰ区・ケン
8	弥生土器	甕	12.3	—	5.3	—	11.3	—	—	—	—	完全実測 No5
9	弥生土器	甕	11.9	—	6.0	—	12.5	—	—	—	—	完全実測 No8
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	<13.2>	—	—	—	—	回転実測 Ⅰ区・Ⅱ区
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	破片実測 No2

H221 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	II区
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ケン
14	弥生土器	壺	(33.0)	—	<6.5>	—	—	—	—	—	—	ケン
15	弥生土器	壺	(30.8)	—	<5.6>	—	—	—	—	—	—	I区・D 181
16	弥生土器	壺	(21.7)	7.6	34.3	—	—	—	—	—	—	No7・IV区
17	弥生土器	壺	13.6	4.9	13.2	—	—	—	—	—	—	No4
18	弥生土器	壺	—	11.8	<19.2>	—	—	—	—	—	—	I区・II区・炉
19	弥生土器	壺	—	12.3	<30>	—	—	—	—	—	—	No3
20	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	II区・IV区
21	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	II区
22	弥生土器	蓋	12.6	—	5.6	—	—	—	—	—	—	No9
23	土製品	土器片円板	3.4	5.3	0.5	—	—	—	—	—	—	III区
24	土製品	土器片円板	<2.7>	<5.7>	<0.9>	—	—	—	—	—	—	III区
25	石器・石製品	砥石	5.3	3.4	1.8	43.96	—	—	—	—	—	IV区
26	石器・石製品	台石	28.3	30.0	15.4	24190.00	—	—	—	—	—	No11
27	石器・石製品	石鏃	2.2	1.9	0.25	0.95	—	—	—	—	—	No13
28	石器・石製品	磨製石鏃	<4.5>	<1.7>	<0.15>	<1.66>	—	—	—	—	—	No10
29	石器・石製品	磨石?	15.9	13.9	8.7	2480.00	—	—	—	—	—	No14
30	石器・石製品	二次加工有剝片	1.8	1.6	0.45	1.47	—	—	—	—	—	IV区

H222 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	11.6	6.2	3.6	—	—	—	—	—	—	ケン
2	土師器	坏	(11.8)	5.0	4.1	—	—	—	—	—	—	IV区
3	土師器	坏	(12.0)	5.8	3.7	—	—	—	—	—	—	ケン
4	土師器	坏	(12.4)	5.4	3.8	—	—	—	—	—	—	ケン
5	土師器	坏	12.5	8.0	4.1	—	—	—	—	—	—	カマドホリ・ケン
6	土師器	坏	(13.8)	—	<3.5>	—	—	—	—	—	—	I区
7	土師器	坏	(17.4)	(12.4)	<5.4>	—	—	—	—	—	—	ケン
8	土師器	碗	(12.3)	(5.8)	4.9	—	—	—	—	—	—	ケン
9	土師器	碗	(15.4)	(6.5)	6.0	—	—	—	—	—	—	III区・III区ホリ
10	土師器	碗	—	(8.0)	<2.4>	—	—	—	—	—	—	ケン
11	土師器	碗	—	8.5	<2.1>	—	—	—	—	—	—	I区
12	須恵器	坏	(15.7)	(9.0)	3.5	—	—	—	—	—	—	IV区・ケン
13	灰釉陶器	碗	(14.8)	7.5	5.3	—	—	—	—	—	—	IV区・ケン
14	灰釉陶器	輪花碗	(17.8)	—	<5.6>	—	—	—	—	—	—	IV区・IV区ホリ
15	土師器	ロクロ甕	—	(8.0)	<4.2>	—	—	—	—	—	—	ケン
16	土師器	ロクロ甕	—	—	<18.3>	—	—	—	—	—	—	IV区・IV区ケン
17	須恵器	甕	(17.2)	—	<2.7>	—	—	—	—	—	—	ケン
18	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ケン

H223 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	ナデ	縄文	破片実測	IV区	
2	弥生土器	鉢	(10.8)	—	<3.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区	
3	弥生土器	鉢	(13.4)	—	<6.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区・P7	
4	弥生土器	鉢	—	—	<4.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・穿孔有	II区	
5	弥生土器	高坏	—	(11.2)	<2.4>	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	P7	
6	弥生土器	高坏	—	(12.4)	<7.5>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区・IV区	
7	弥生土器	高坏	—	—	<3.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	I区	
8	弥生土器	高坏	—	—	<5.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	P7	
9	弥生土器	高坏	—	—	<7.5>	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	ケン	
10	弥生土器	甕	(10.8)	—	<7.1>	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	回転実測	II区	
11	弥生土器	甕	(12.6)	—	<6.9>	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	回転実測	I区・IV区	
12	弥生土器	甕	13.3	—	<12.2>	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	完全実測	No5・II区	
13	弥生土器	甕	14.8	—	16.1	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	完全実測	No6・II区	
14	弥生土器	甕	16.3	—	5.5	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	完全実測	No4・I・IV区	
15	弥生土器	甕	(16.8)	—	<11.7>	—	ハラミガキ	口唇部細文・縄描波状文・縄描籐状文	完全実測	I・II・III・IV区	
16	弥生土器	甕	19.4	—	<21.3>	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	完全実測	No3・IV区	
17	弥生土器	甕	(20.2)	—	<23.3>	—	ハラミガキ	縄描波状文・縄描籐状文	回転実測	III区・IV区	
18	弥生土器	甕	(25.8)	—	<9.3>	—	ハケ目	縄描斜走文・縄描横線文	回転実測	III区・IV区	
19	弥生土器	甕	—	5.0	<8.5>	—	ハラミガキ	縄描斜走文	完全実測	I区	
20	弥生土器	甕	—	5.9	<13.1>	—	ハラミガキ	縄描波状文	完全実測	No1	
21	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄描波状文	破片実測	P9	
22	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄描横線文	破片実測	IV区	
23	弥生土器	甕	—	5.0	<4.4>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	IV区	
24	弥生土器	壺	—	11.0	<15.5>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉	
25	弥生土器	壺	—	—	<19.3>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区	
26	弥生土器	壺	—	—	—	—	剥離	縄描「T」字文	破片実測	IV区	
27	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラ描沈線文・ハラ描斜走文	破片実測	III区	
28	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・縄描波状文	破片実測	IV区	
29	弥生土器	蓋	—	5.5	<4.3>	—	ハケ目	ハラミガキ	完全実測	III区	
30	土製品	土器片円板	4.9	5.7	0.4	—	—	—	完全実測	覆土	
31	土製品	不明	—	—	—	—	ナデ	—	破片実測	II区	

H224 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	15.2	—	<6.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区	
2	弥生土器	鉢	(16.6)	(6.2)	(6.6)	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区	
3	弥生土器	高坏	—	(11.4)	<7.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	IV区	
4	弥生土器	甕	(14.0)	—	<9.5>	—	ハラミガキ	縄描波状文	回転実測	II区	
5	弥生土器	甕	(17.6)	—	<11.9>	—	ハラミガキ	縄描波状文	回転実測	I区・P7	
6	弥生土器	甕	(20.4)	—	<7.8>	—	ハラミガキ	縄描波状文	回転実測	III区	
7	弥生土器	甕	—	7.0	<9.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	I区	

H224 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
8	弥生土器	甕	—	(8.4)	<3.4>	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	Ⅲ区・ケン	
9	弥生土器	甕	—	—	<5.0>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測	I区	
10	弥生土器	甕	—	—	<8.6>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測	Ⅲ区	
11	弥生土器	甕	—	—	<13.2>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測	No1・I区	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描籐状文	破片実測	I区・Ⅳ区	
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅲ区	
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅲ区ホリ	
15	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測	Ⅱ区	
16	弥生土器	壺	(27.0)	—	<12.6>	—	ハケ目・ハラミガキ	ハケ目・ハラミガキ	回転実測	炉	
17	弥生土器	壺	—	—	<6.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ	完全実測	Ⅱ区	
18	弥生土器	壺	—	—	<9.4>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅱ区・P2	
19	弥生土器	壺	—	—	<19.2>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩・ハラ描斜走文	回転実測	No2・Ⅱ・Ⅲ区	
20	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・櫛描籐状文	破片実測	Ⅱ区	
21	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・櫛描籐状文	破片実測	Ⅳ区	
22	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラナデ	櫛描籐状文・赤彩	破片実測	I区・Ⅱ区	
23	弥生土器	甕	(22.6)	—	<8.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩?	回転実測	Ⅲ区	
24	土製品	土器片凹板	3.6	4.3	0.6	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	Ⅳ区	
25	土製品	土器片凹板	3.6	<5.1>	0.8	—	ナデ	ハラミガキ	完全実測	Ⅳ区	
26	土製品	土器片凹板	3.5	4.8	0.6	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	ケン	

H225 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(13.4)	—	<3.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区	
2	弥生土器	鉢	(16.0)	5.5	6.3	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No4	
3	弥生土器	鉢	—	(5.4)	<3.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区	
4	弥生土器	鉢	—	5.8	<5.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2・Ⅰ・Ⅱ区	
5	弥生土器	甕	10.4	5.0	9.6	—	ハラナデ・ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	No3	
6	弥生土器	甕	10.4	5.2	11.8	—	ハラナデ・ハラミガキ	ハケ目・ハラミガキ、櫛描斜走文	完全実測	No5・Ⅱ区	
7	弥生土器	甕	—	6.3	<5.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	Ⅳ区	
8	弥生土器	甕	—	—	<17.0>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測	Ⅳ区・ケン	
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅲ区	
10	弥生土器	壺	—	(12.8)	<4.4>	—	ハケ目	ハケ目→ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅳ区	
11	弥生土器	壺	—	(13.6)	<6.5>	—	ハラナデ	ハケ目→ハラミガキ	回転実測	No1	
12	土製品	土器片凹板	3.1	5.6	0.8	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	P7	
13	土製品	土器片凹板	4.7	3.4	0.7	—	ハラミガキ	櫛描波状文	完全実測	Ⅳ区	

H226 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(14.8)	4.1	7.9	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2・P5	
2	弥生土器	鉢	—	(4.8)	<2.3>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区	

H226 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	弥生土器	鉢 or 高坏	(18.0)	—	<4.7>	—	ハラミガキ・赤彩・器面剥落	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区		
4	弥生土器	高坏	(28.3)	—	<8.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・突起有	No1・I・Ⅲ区・P1・I区ホリ・ケン		
5	弥生土器	甕	(15.8)	—	<3.1>	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	Ⅱ区		
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅲ区・Ⅳ区ホリ		
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅱ区		
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	Ⅳ区		
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅲ区		
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描籬状文	破片実測・拓本	I区		
11	弥生土器	壺	(7.6)	—	<13.5>	—	ナデ・摩耗	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン・H227 Ⅲ区		
12	弥生土器	壺	(21.6)	—	<2.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区・Ⅱ区・Ⅲ区・P7		
13	弥生土器	壺	(21.6)	—	<11.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区・Ⅱ区・Ⅲ区・ケン		
14	弥生土器	壺	—	11.0	<10.8>	—	ハケ目・赤彩	摩耗	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
15	弥生土器	壺	—	—	<12.4>	—	器面剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉		
16	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	ケン		
17	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描横線文	破片実測・拓本	Ⅱ区		
18	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文	—	破片実測・拓本	Ⅱ区		
19	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	Ⅳ区		
20	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	Ⅲ区		
21	土製品	土器片円盤	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	I区		
22	土製品	土器片円盤	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	ケン		
23	石器・石製品	台石	<18.9>	<15.3>	<9.8>	<4390.00>	右側欠損、正面使用面	—	完全実測	No4		

H227 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏	—	(8.0)	<1.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区ホリ		
2	弥生土器	高坏	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測	IV区ホリ		
3	弥生土器	甕	—	(8.8)	<2.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	I区		
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅲ区		
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅲ区		
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描斜走文	破片実測	Ⅲ区		
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	P4		
8	弥生土器	壺	—	8.3	<10.4>	—	ハケ目	ハケ目・ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉		
9	弥生土器	壺	—	—	<8.5>	—	剥落	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区		
10	弥生土器	壺	—	—	<17.6>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	炉		
11	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	破片実測	I区		
12	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩・櫛描籬状文・櫛描垂下文	破片実測	IV区ホリ		
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	破片実測	Ⅲ区		
14	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目・ハラミガキ	ハラミガキ	破片実測	Ⅲ区		
15	弥生土器	蓋	—	—	<4.0>	—	ハケ目・ハラミガキ	縄文	破片実測	IV区ホリ		
16	銅製品	釧	<2.7>	<0.9>	<0.1>	<1.79>	両端欠損	ハラミガキ	完全実測	No1		



H228 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(14.1)	4.5	5.6	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	IV区		
2	弥生土器	鉢	23.2	5.8	10.4	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No3・7・IV区		
3	弥生土器	高坏	(25.4)	—	<8.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	IV区		
4	弥生土器	高坏	—	(11.8)	<3.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン		
5	弥生土器	甕	10.8	4.3	10.1	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描簾状文	完全実測	No6		
6	弥生土器	甕	11.7	—	<11.9>	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描簾状文	完全実測	I区		
7	弥生土器	甕	12.2	—	<8.3>	—	ハラミガキ	縹描斜走文・縹描簾状文	完全実測	No10		
8	弥生土器	甕	13.7	—	<12.4>	—	ハラミガキ	縹描斜走文	完全実測	No2・III区・ケン		
9	弥生土器	甕	17.2	—	<13.9>	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描簾状文	完全実測	No5・8・III区		
10	弥生土器	甕	25.2	8.5	34.6	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描簾状文	完全実測	No5・IV区		
11	弥生土器	甕	—	7.9	<6.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	II・III・IV区		
12	弥生土器	甕	—	5.8	<6.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	II区・ケン		
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描斜走文	破片実測	II区・P2		
14	弥生土器	壺	(32.8)	—	<7.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・頸部縹描「T」字文	回転実測	No2		
15	弥生土器	壺	(23.4)	—	<4.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No11		
16	弥生土器	壺	—	—	<19.0>	—	ハケ目・ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	炉		
17	弥生土器	壺	—	4.8	<8.0>	—	摩耗	ハラミガキ・赤彩	完全実測	III区・IV区		
18	弥生土器	壺	—	—	<4.3>	—	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測	I・II・III区		
19	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラナデ	赤彩・縹描「T」字文	破片実測	III区		
20	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	赤彩・縹描簾状文	破片実測	ホリ		
21	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	縹描簾状文・縹描波状文	破片実測	No1・III区		
22	弥生土器	甕	(18.8)	—	<7.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	III区		
23	鉄器・鉄製品	刀子	<4.7>	<1.5>	<0.2>	<4.30>	切っ先のみ残存	ハラミガキ	完全実測	ケン		

H229 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	—	—	<5.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測		II区	
2	弥生土器	高坏	(26.0)	—	<10.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		No1	
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描斜走文	破片実測		III区	
4	弥生土器	壺	(33.6)	—	<1.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		II区	
5	弥生土器	壺	—	—	<5.6>	—	ハケ目・ナデ	ハラミガキ・赤彩	破片実測		II区	
6	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	縹描横線文・赤彩	破片実測		II区	
7	弥生土器	壺	—	—	—	—	剥離	ハラミガキ・赤彩	破片実測		II区	
8	弥生土器	壺	—	—	—	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	破片実測		II区	
9	弥生土器	手捏	—	—	<2.4>	—	ナデ	ナデ	回転実測		III区	
10	弥生土器	手捏	(6.6)	—	<2.1>	—	ナデ	ナデ	回転実測		II区	

H230 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	壺	(31.5)	—	<50.6>	—	ハケ目・ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No1・II区・ホリ・H228 III区	

H230 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
2	弥生土器	壺	—	7.6	<2.4>	—	—	—	ハラミガキ	完全実測	Ⅱ区・H 229P2	
3	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハケ目	ハラ描平行沈線間に綾杉状沈線	破片実測	畑	
4	弥生土器	蓋	14.3	5.3	5.8	—	—	—	ハラミガキ	完全実測	No2	

H231 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.7)	—	<3.2>	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
2	土師器	坏	(12.4)	(5.4)	3.6	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅰ区	
3	土師器	坏	—	5.2	<2.4>	—	—	—	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区	
4	土師器	坏	—	(5.0)	<1.2>	—	—	—	右回転糸切	完全実測	Ⅱ区	
5	土師器	坏	—	—	<1.2>	—	—	—	墨書「?」	破片実測	Ⅳ区	
6	須恵器	坏	(13.6)	(5.6)	3.5	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区・P4	
7	灰釉陶器	碗	(16.4)	(7.6)	(5.1)	—	—	—	施釉	回転実測	Ⅳ区	
8	灰釉陶器	碗	—	(7.0)	<1.9>	—	—	—	付高台・施釉	回転実測	Ⅰ区	
9	土師器	ロクロ製	—	7.8	<1.9>	—	—	—	ナデ	完全実測	Ⅳ区	
10	土師器	羽釜	(19.0)	—	<6.4>	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	

H232 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.6)	—	<3.5>	—	—	—	ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	Ⅲ区	
2	須恵器	坏	13.9	6.6	3.7	—	—	—	右回転糸切	完全実測	No1	
3	須恵器	坏	(12.6)	—	<3.5>	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
4	土師器	武蔵甕	(20.0)	—	<7.4>	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕・ナデ	破片実測	Ⅲ区	
6	鉄器・鉄製品	刀子	<10.3>	1.4	0.5	—	—	—	平行叩目	完全実測	No2	

H233 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.8)	—	<3.3>	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅰ区・Ⅳ区	
2	土師器	坏	14.3	—	<3.3>	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	Ⅱ・Ⅳ区・ホリ	
3	土師器	坏	(15.6)	(9.0)	4.0	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理?	回転実測	Ⅳ区・カマド	
4	土師器	坏	—	(5.0)	<2.3>	—	—	—	右回転糸切	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
5	土師器	坏	—	(6.2)	<3.2>	—	—	—	底部・周縁ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
6	土師器	坏	—	(6.4)	<2.4>	—	—	—	回転糸切	回転実測	Ⅱ区・ホリ	
7	土師器	坏	—	(7.0)	<2.0>	—	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
8	土師器	坏	—	7.0	<3.4>	—	—	—	底部・周縁ハラケズリ	完全実測	Ⅰ区・Ⅳ区	
9	土師器	坏	—	9.2	<4.8>	—	—	—	ハラミガキ	完全実測	Ⅰ・Ⅲ区・カマド	
10	土師器	碗	15.9	7.9	5.0	—	—	—	付高台	完全実測	No7	
11	土師器	耳皿	(10.6)	(5.8)	2.5	—	—	—	回転糸切・底部・周縁ハラケズリ	回転実測	ホリ	
12	須恵器	坏	(11.8)	(5.0)	3.8	—	—	—	右回転糸切・火罨	回転実測	Ⅰ区・ホリ	

H233 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
13	須恵器	坏	(12.6)	(6.2)	3.3	-	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区	
14	須恵器	坏	(12.8)	(4.6)	3.5	-	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	II・IV区・ホリ	
15	須恵器	坏	(13.0)	(5.4)	3.9	-	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	I区・カマド	
16	須恵器	坏	(13.0)	6.0	3.6	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	II区・ホリ	
17	須恵器	坏	13.0	6.2	3.9	-	ロクロナデ	右回転糸切・火礫	完全実測	No6	
18	須恵器	坏	13.1	6.2	4.0	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・IV区	
19	須恵器	坏	13.2	6.2	4.1	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・IV区	
20	須恵器	坏	(13.2)	(6.8)	3.6	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	No15・カマド	
21	須恵器	坏	13.2	7.0	3.4	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・カマド	
22	須恵器	坏	(13.4)	(7.4)	4.0	-	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	II区・ホリ	
23	須恵器	坏	13.5	6.4	3.1	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1・カマド	
24	須恵器	坏	(13.6)	6.5	3.7	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	III区・IV区	
25	須恵器	坏	13.7	6.8	3.3	-	火礫	回転ヘラ切り・火礫	完全実測	I・II区・カマド・ホリ	
26	須恵器	坏	13.7	6.9	3.5	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No8・II区・カマド	
27	須恵器	坏	13.7	7.0	3.7	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区	
28	須恵器	坏	(14.2)	(7.8)	4.2	-	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	I区・IV区	
29	須恵器	坏	14.3	6.8	4.1	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No9	
30	須恵器	坏	(14.6)	6.9	4.1	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・IV区	
31	須恵器	坏	-	(6.4)	<2.5>	-	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区	
32	須恵器	坏	-	(7.4)	<2.6>	-	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	カマド	
33	須恵器	坏	-	7.8	<2.5>	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	I区・ホリ	
34	須恵器	有台坏	(11.8)	(6.4)	5.0	-	ロクロナデ	付高台	回転実測	I区・ホリ	
35	須恵器	有台坏	(15.3)	7.8	6.2	-	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	IV区・ケン	
36	須恵器	有台坏	-	(8.2)	<2.3>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	カマド	
37	須恵器	有台坏	-	(9.0)	<1.8>	-	ロクロナデ	付高台	回転実測	I区	
38	須恵器	蓋	16.1	-	<3.2>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	II区・ホリ	
39	須恵器	蓋	(15.2)	-	4.6	-	ロクロナデ・自然袖付着	回転ヘラケズリ	完全実測	No20	
40	須恵器	蓋	-	-	<2.0>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	II区・IV区	
41	須恵器	蓋	-	-	<2.7>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	IV区	
42	土師器	鉢	(26.0)	-	<8.9>	-	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	II区・IV区	
43	土師器	武蔵甕	(10.4)	-	<3.6>	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	IV区	
44	土師器	武蔵甕	(11.0)	-	<5.4>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	IV区	
45	土師器	武蔵甕	(19.2)	-	<8.9>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
46	土師器	武蔵甕	(21.6)	-	<3.7>	-	ヘラミガキ	ヘラケズリ・ヘラミガキ	回転実測	II区	
47	土師器	武蔵甕	(20.8)	-	<7.5>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド・ケン	
48	土師器	武蔵甕	(21.8)	-	<21.1>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
49	土師器	武蔵甕	-	(2.4)	<5.6>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・ホリ	
50	土師器	武蔵甕	-	(4.0)	<6.2>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・ホリ	
51	土師器	武蔵甕	-	4.7	<6.3>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド	
52	土師器	武蔵甕	-	5.3	<1.9>	-	ヘラミガキ	右回転糸切	完全実測	I区	
53	須恵器	武蔵甕	(26.6)	-	<2.4>	-	自然袖付着	ロクロナデ	破片実測・拓本	I区	

H233 出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
54	須恵器	甕	(28.0)	—	<6.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		I区・ケン	
55	須恵器	甕	(54.0)	—	<11.8>	—	当具痕	平行叩目	回転実測		No14・ケン	
56	須恵器	壺	—	(14.0)	<16.4>	—	自然袖付着	ハラケズリ	回転実測		No13・II・III・IV区	
57	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	刺突文・後期三十稲葉式	—	破片実測・拓本		II区	
58	弥生土器	甕	(23.0)	—	<5.0>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描斜走文	破片実測・拓本		I区・III区	
59	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本		II区	
60	石器・石製品	台石	<15.1>	<10.1>	<5.6>	—	右側欠損、正面が使用面	—	完全実測		No11	
61	石器・石製品	スクレーパー	5.4	6.4	1.5	45.79	刃部に磨滅痕	—	完全実測		II区	
62	石器・石製品	磨・敲石	9.6	6.2	3.1	316.06	正裏・縁辺敲打痕、上部敲打→すり	—	完全実測		No21	
63	石器・石製品	石錘?	6.5	6.5	1.7	33.34	右側は挟り?	—	完全実測		IV区	
64	鉄器・鉄製品	刀子	<5.5>	1.0	0.3	<4.87>	両端欠損	—	完全実測		I区	
65	鉄器・鉄製品	刀子	<8.3>	1.2	0.5	<6.68>	刃部欠損、木質付着	—	完全実測		No5	
66	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<5.0>	<4.0>	<0.5>	<11.74>	雁又、鎌身部、片側先端欠損	—	完全実測		ケン	
67	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<10.0>	<0.8>	<0.6>	<6.87>	鑿筋、茎部先端欠損	—	完全実測		No4	
68	金属製品	銅碗?	<2.5>	<0.6>	<0.05>	<0.37>	—	—	完全実測		No3	
69	金属製品	不明	5.5	1.5	0.5	8.19	欠損等不明	—	完全実測		IV区	

H234 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	14.2	6.1	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切後ハラケズリ	完全実測		No6・I区	
2	土師器	坏	(14.8)	(6.4)	(3.9)	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切後底部・底部周縁ハラケズリ	回転実測		No3・I区	
3	土師器	坏	—	6.6	<2.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測		No4	
4	土師器	碗	(16.0)	(8.2)	6.1	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	回転実測		IV区ホリ	
5	土師器	皿	14.2	6.1	3.3	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測		No1	
6	灰釉陶器	碗	(18.0)	(8.0)	5.8	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測・被熱の為細葉飛散		I区・H 234 I・II・III区	
7	土師器	甕	(20.0)	—	<5.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区	
8	土師器	甕	—	—	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		II区ホリ	
9	土師器	鉢	(24.8)	(10.6)	(11.3)	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測		No2	
10	須恵器	壺	(16.0)	—	<10.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		No5	
11	弥生土器	甕	(13.0)	—	<11.4>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描縦状文・円形浮文貼付	回転実測		IV区ホリ	
12	弥生土器	甕	—	(7.4)	<9.4>	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ	回転実測		カマド・IV区ホリ	
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・ハラミガキ	破片実測		IV区ホリ	

H235 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢か高坏	12.7	—	<6.4>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		III区	
2	弥生土器	高坏	(17.6)	—	<5.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		P7・III区	
3	弥生土器	高坏	(28.2)	—	<5.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		III・IV区・ケン	
4	弥生土器	高坏	—	13.5	<12.1>	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No2	
5	弥生土器	高坏	—	16.0	<15.0>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測		III・IV区・H214ケン	

H235 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
6	弥生土器	高坏	—	—	<8.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		IV区	
7	弥生土器	甕	(10.4)	4.4	8.1	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測		No1	
8	弥生土器	甕	—	(6.0)	4.8	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測		IV区・P1・P7	
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	断面実測・拓本		Ⅲ区	
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	断面実測・拓本		Ⅲ区	
11	弥生土器	壺	(16.4)	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・櫛描籐状文	回転実測・拓本		Ⅲ区	
12	弥生土器	壺	(18.4)	—	<7.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		ケン	
13	弥生土器	壺	(23.2)	—	<4.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		IV区	
14	弥生土器	壺	—	—	<22.0>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩・ハラ描斜走文	回転実測		No3	
15	弥生土器	土器片凹盤	<3.1>	4.1	0.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラケズリ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅲ区	
16	弥生土器	土器片凹盤	4.6	4.7	0.8	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅲ区	

H236 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本		覆土	
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描波状文	破片実測・拓本		覆土	
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本		P10	
4	弥生土器	土器片凹盤	3.6	4.0	0.8	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測		P9	

H237 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本		P8	

H238 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	10.1	5.1	5.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No2	
2	弥生土器	甕	(16.1)	6.0	24.0	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	完全実測		No1・IV区	
3	弥生土器	甕	—	5.5	<2.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		I区	
4	弥生土器	甕	—	6.4	<9.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		No3・I区	
5	弥生土器	甕	—	6.6	<6.3>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		Ⅲ区	
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測		IV区	
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測		I区・P1	
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測		Ⅲ区	
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測		Ⅲ区	
10	弥生土器	壺	(11.8)	—	5.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		Ⅲ区	
11	弥生土器	壺	—	—	<6.2>	—	ハケ目・ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測		炉・ホリ	
12	弥生土器	甕	(16.5)	5.0	9.1	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		No4・IV区・P11	

H239 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵甃	(11.5)	(10.6)	—	—	ナデ	ヨコナデ→手持ちヘラケズリ	回転実測	IV区		
2	土師器	北武蔵甃	(12.4)	(12.2)	3.8	—	ナデ	ヨコナデ→手持ちヘラケズリ	回転実測	IV区		
3	土師器	畿内系暗文環	(16.8)	(11.2)	4.9	—	ハラミガキ	放射+螺旋暗文	回転実測	IV区		
4	須恵器	環	14.0	6.2	4.5	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	完全実測	No2		
5	須恵器	有台環	14.0	9.4	4.2	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	完全実測	IV区		
6	須恵器	有台環	(15.0)	(10.2)	4.2	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	IV区		
7	須恵器	有台環	(15.0)	(10.4)	3.8	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	No4・I区		
8	須恵器	有台環	—	8.6	<1.7>	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	IV区		
9	土師器	甃	(18.0)	—	<4.0>	—	ヨコナデ	ヨコナデ→ヘラケズリ	回転実測	No5		
10	土師器	武蔵甃	(21.0)	—	<26.1>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
11	土師器	甃	(22.0)	—	<3.3>	—	ヨコナデ	ヨコナデ	回転実測	I区・II区		
12	土師器	甃	(23.0)	—	<6.5>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	No5		
13	土師器	甃	(25.8)	—	<10.5>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
14	土師器	武蔵甃	—	(4.4)	<4.6>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・II区		
15	土師器	武蔵甃	—	6.2	<28.0>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No5・P9・II区ホリ・カマドホリ		
16	土師器	壺	—	9.4	<5.4>	—	ハラミガキ	ヘラケズリ→ハラミガキ	完全実測	IV区		
17	須恵器	甃	—	—	—	—	ハラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	皿区・P 2314		
18	須恵器	甃	—	—	—	—	ハラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	II区		
19	須恵器	甃	—	—	—	—	ハケ目	平行叩目	破片実測・拓本	I区・カマド		
20	須恵器	壺	14.0	—	<6.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	No1		
21	須恵器	壺	—	8.2	<13.6>	—	自然袖付着	回転ヘラ切り→付高台・下半部回転ヘラケズリ	完全実測	No3		
22	弥生土器	鉢	13.6	—	<6.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ→赤彩	完全実測	皿・IV区・H222ケン		
23	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文	破片実測・拓本	覆土・H222ケン		
24	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	縹描波状文・脚部垂下文・ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	II区・H222ケン		
25	弥生土器	壺	—	—	—	—	ナデ・剥離	ハラ縹線文・ハラ縹線文・ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	I区・H222 II区・II区ホリ・ケン		
26	石器・石製品	石鏃	<1.8>	<1.5>	<0.56>	—	黒曜石・岡脚欠損	—	完全実測	ケン		
27	石器・石製品	磨・敲石	<6.1>	<6.8>	<3.8>	<195.50>	下部欠損、上部部に敲打痕、正裏に磨面	—	完全実測	II区ホリ		
28	鉄器・鉄製品	長頸鏃?	<6.0>	<0.8>	<0.4>	<3.30>	棘状欠損残存か?	—	完全実測	No4		

H249 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	15.4	15.6	5.0	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	No2	
2	土師器	北武蔵型環	15.6	15.8	3.7	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	No1・IV区	
3	土師器	環	(16.0)	—	<4.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測	皿区・IV区	
4	須恵器	環	(12.8)	—	<4.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
5	須恵器	環	(15.4)	—	<3.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
6	須恵器	有台環	14.9	11.2	3.7	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転ヘラケズリ	完全実測	No6・II・IV区	
7	須恵器	蓋	—	—	<2.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	回転ヘラケズリ	完全実測	IV区	
8	土師器	小型甃	(13.7)	8.3	10.5	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	No5・I・II・III区	
9	土師器	甃	(13.8)	—	<5.6>	—	ハラナデ	ハケ目	ハラケズリ	回転実測	IV区	
10	土師器	武蔵甃	(20.4)	—	<4.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
11	土師器	武蔵甃	(20.8)	—	<5.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	

H249 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
12	土師器	武蔵甕	22.2	—	—	<14.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No3・I・II・III区
13	土師器	武蔵甕	24.0	—	—	<32.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No3・I・II・IV区
14	土師器	甕	—	—	4.4	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区
15	土師器	甕	—	—	(5.4)	<1.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区
16	土師器	武蔵甕	—	—	(5.4)	<6.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II・III区
17	土師器	甕	—	—	5.4	<9.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No4
18	土師器	甕	—	—	(12.8)	<2.9>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	II区
19	土師器	甕	—	—	—	<24.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド
20	土師器	壺	(24.0)	—	—	<13.7>	—	ハラナデ	ハラミガキ・体部に焼成後穿孔	回転実測	I・II・III区・P4
21	土師器	壺	(25.0)	—	—	<10.5>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	No7・IV区
22	須恵器	甕	—	—	—	<21.5>	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	回転実測・拓本	I区・PI
23	石器・石製品	砥石	7.2	5.7	4.1	218.47	—	砥面数2、正面に凹	—	完全実測	III区
24	石器・石製品	編物石	<8.3>	<6.0>	<3.7>	<259.65>	—	下部欠損	—	完全実測	II区
25	石器・石製品	編物石	12.8	6.3	2.8	338.56	—	—	—	完全実測	No8
26	石器・石製品	編物石	12.9	5.3	3.7	381.01	—	—	—	完全実測	II区
27	石器・石製品	編物石	14.5	5.8	4.8	397.37	—	両側に抉り、下端部に使用痕	—	完全実測	No9
28	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<13.9>	0.8	0.3	<8.25>	—	鎌身部欠損、鑿箭・棘状関	—	完全実測	I区・ホリ
29	鉄器・鉄製品	不明	<7.0>	<0.7>	<0.8>	<8.20>	—	下部欠損	—	完全実測	III区

H250 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	ロク口甕	—	—	—	<14.7>	—	ナデ・ハケ目	平行叩目	回転実測	I区

H251 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	(13.2)	(11.4)	—	<3.8>	—	ナデ	底部ハラケズリ	回転実測	I区
2	土師器	坏	—	(11.0)	—	<1.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土
3	土師器	鉢	(25.6)	—	—	<14.6>	—	ハラナデ・ハラミガキ	ハラナデ・ハラミガキ	回転実測	覆土・D196・H367 IV区
4	土師器	甕	(19.4)	—	—	<17.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・IV区
5	土師器	甕	—	(5.8)	—	<5.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区
6	石器・石製品	白玉	1.2	1.2	0.7	1.63	0.3	孔φ0.3	—	完全実測	No.2
7	石器・石製品	白玉	1.2	1.3	0.15	0.38	0.3	孔φ0.3	—	完全実測	No.1
8	石器・石製品	編物石	12.6	8.7	4.8	695.16	—	両側に抉り	—	完全実測	III区

H252 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	ナデ	ナデ	破片実測	III区
2	須恵器	坏	—	(8.8)	—	<1.0>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測	IV区
3	須恵器	坏蓋	(15.5)	—	—	<2.5>	—	ロクロナデ	墨書「?」	回転実測	覆土
4	土師器	武蔵甕	(25.2)	—	—	<5.5>	—	ナデ	ナデ	回転実測	カマド

H252 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
5	土師器	武蔵甕	(21.8)	—	<19.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		カマド	
6	石器・石製品	磨製石斧	4.1	3.4	1.0	25.92	よく磨かれている		完全実測		皿区	
7	金属製品	銅碗片?	9.6	0.8	0.3	8.45	全体擦痕、下端部角柱状加工		完全実測		No 1	

H268 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.4)	(5.8)	3.5	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測		覆土	
2	土師器	坏	(12.6)	(6.2)	3.4	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測		覆土・D91ケン	
3	土師器	坏	(12.6)	—	<3.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	回転実測		覆土	
4	土師器	坏	12.8	4.8	3.8	—	暗文→黒色処理	右回転糸切・墨書「?」	完全実測		覆土	
5	土師器	坏	(12.8)	—	<12.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		Sカマド	
6	土師器	坏	(13.4)	6.4	3.1	—	暗文→黒色処理	回転ヘラケズリ・ヘラケズリ	完全実測		カマド・D91 I区	
7	土師器	坏	—	4.8	<1.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測		覆土	
8	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	破片実測		覆土	
9	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・墨書「?」	破片実測		覆土	
10	土師器	碗	(13.9)	6.8	4.7	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測		覆土	
11	須恵器	蓋	(13.4)	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測		Sカマド・IV区	
12	灰釉陶器	碗	—	(8.4)	<1.8>	—	施釉	付高台・施釉	回転実測		覆土	
13	土師器	ロクロ甕	(21.8)	—	<9.7>	—	ナデ	体下部ヘラケズリ	回転実測		IV区	
14	須恵器	甕	—	(10.8)	<7.5>	—	当具痕	平行叩目	回転実測・拓本		覆土	
15	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行タタキ	破片実測		カマド・H111V区	
16	灰釉陶器	長頸壺	—	—	<3.4>	—	口縁部施釉	施釉	回転実測		覆土	

H282 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(10.6)	(5.6)	3.0	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		覆土	
2	土師器	坏	11.8	6.0	3.6	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測		P5	
3	土師器	坏	(13.0)	—	<4.1>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測		P2	
4	土師器	坏	(15.0)	—	<3.4>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測		ケン	
5	土師器	坏	—	(7.4)	<1.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測		Sホリ	
6	土師器	碗	14.7	—	<5.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ヘラケズリ→付高台(欠損)	完全実測		P3	
7	土師器	碗	—	(8.0)	<2.8>	—	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台(欠損)	回転実測		ケン	
8	須恵器	坏	13.9	6.4	4.6	—	ナデ・火髹	底部ヘラケズリ・火髹	完全実測		P3	
9	須恵器	坏	—	(6.0)	<0.7>	—	ロクロナデ	回転糸切・底部刻書	回転実測・拓本		ケン	
10	須恵器	蓋	(16.2)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ・自然釉付着	回転実測		XII 2	
11	灰釉陶器	碗	(13.4)	(6.4)	4.4	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		覆土	
12	灰釉陶器	碗	(17.4)	(8.0)	5.7	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台→施釉	回転実測		ケン	
13	灰釉陶器	碗	—	(6.8)	<3.0>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		ケン	
14	灰釉陶器	耳皿	—	—	—	—	施釉	回転糸切→付高台	破片実測		ケン	
15	土師器	鉢	(14.0)	(6.4)	8.3	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切→体部下部ヘラケズリ	回転実測		P1	



H282 出土遺物観察表(2)

N○	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
16	土師器	甃	(12.1)	—	<4.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P4
17	土師器	甃	(22.8)	—	<5.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P4
18	土師器	甃	—	(7.6)	<3.4>	—	ロクロナデ	回転糸切→周縁ヘラケズリ	回転実測	覆土
19	石器・石製品	磨・敲石	12.2	9.9	5.3	931.51	正裏に磨面、縁辺に敲打痕		完全実測	P3

H283 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	9.7	5.4	2.7	—	ロクロナデ	ロクロ左回転・静止糸切	完全実測・拓本	覆土
2	土師器	坏	9.8	3.6	4.2	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	No1
3	土師器	坏	10.1	4.0	4.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	ケン
4	土師器	坏	10.2	3.9	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No11
5	土師器	坏	(10.4)	—	(3.8)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド・ケン
6	土師器	坏	10.6	4.2	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3
7	土師器	坏	10.6	4.3	3.1	—	ハラミガキ→黒色処理		完全実測	No8
8	土師器	坏	10.9	4.8	3.8	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No5
9	土師器	坏	(11.2)	4.9	3.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマド
10	土師器	杓状坏	11.4	5.0	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No7
11	土師器	坏	(12.0)	5.6	4.3	—	ハラミガキ→黒色処理?		完全実測	ケン
12	土師器	坏	(12.2)	(5.6)	(3.6)	—	ハラミガキ→黒色処理		回転実測	ケン
13	土師器	坏	(12.4)	—	<3.6>	—	暗文→黒色処理		回転実測	ケン
14	土師器	坏	(12.6)	4.7	4.3	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	ケン
15	土師器	坏	(12.7)	—	<4.1>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン
16	土師器	坏	13.0	5.5	4.4	—	ハラミガキ・暗文→黒色処理	墨書「?」・右回転糸切	完全実測	No9
17	土師器	坏	13.1	5.5	4.0	—	ハラナデ・暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン
18	土師器	坏	13.2	5.2	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	ケン
19	土師器	坏	(13.4)	6.0	4.2	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン
20	土師器	坏	(14.0)	—	<3.9>	—	ナデ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン
21	土師器	坏	(14.2)	(6.8)	3.5	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン
22	土師器	坏	14.5	6.1	5.3	—	ハラミガキ・暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	ケン
23	土師器	坏	—	5.8	<3.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	ケン
24	土師器	坏 or 碗	(17.2)	—	<5.5>	—	ハラミガキ	ロクロナデ	回転実測	ケン
25	土師器	碗	10.2	5.5	5.0	—	ハラミガキ・暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	No4
26	土師器	瓦器碗	10.5	9.7	5.4	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理・回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	No6
27	土師器	碗	11.0	5.5	5.4	—	ハラミガキ・暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	No2
28	土師器	碗	(13.4)	—	<5.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理→付高台	回転実測	カマド
29	土師器	碗	—	7.1	<2.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	ケン
30	須恵器	坏	(12.4)	(6.4)	(3.8)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン
31	須恵器	坏	(12.4)	—	<3.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン
32	須恵器	坏	—	4.7	<4.1>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	覆土
33	須恵器	有台坏	—	(9.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	ケン
34	灰釉陶器	碗 or 皿	—	(8.4)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	ケン

H283 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
35	灰釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	破片実測	ケン	ケン	
36	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	カマド・ケン	カマド・ケン	
37	土師器	ロクロ甕	(20.4)	—	—	<15.9>	—	—	ロクロナデ→ヘラケズリ	回転実測	ケン	ケン	
38	土師器	ロクロ甕	(23.6)	—	—	<16.0>	—	—	ハケナデ	回転実測	カマド・ケン	カマド・ケン	
39	土師器	台付甕	—	—	7.4	<6.7>	—	—	ハケ目→ヘラミガキ	完全実測	ケン	ケン	
40	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ・口縁部縞描波状文	破片実測・拓本	覆土	覆土	
41	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕→ハケナデ	破片実測・拓本	覆土	覆土	
42	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕	破片実測・拓本	覆土	覆土	
43	須恵器	短頸壺	(14.2)	—	—	<6.0>	—	—	ロクロナデ	回転実測	ホリ・ケン	ホリ・ケン	
44	石器	凹石	13.7	13.8	—	5.7	1503.20	—	凹径3.6深0.4、縁辺に使用痕	完全実測	No10	No10	
45	石器	磨石	<5.5>	<1.9>	—	<0.7>	<12.02>	—	裏面欠損、全体に磨り	完全実測	ケン	ケン	
46	石器	磨石	6.2	3.1	—	1.3	<31.60>	—	全体に磨り	完全実測	ケン	ケン	
47	石器	磨石	6.3	5.9	—	<4.9>	<183.04>	—	被熱?一部黒褐色化、裏面一部欠損、全体に磨り	完全実測	カマド	カマド	
48	石器	敲石	14.2	5.9	—	<4.9>	387.41	—	被熱?一部黒化、上下端部から使用痕	完全実測	覆土	覆土	
49	石器	磨・敲石	15.5	6.3	—	4.3	614.22	—	正面に磨り面、上下端部に敲打痕、両側に幅のある条痕	完全実測	覆土	覆土	
50	金属製品	不明	8.1	1.2	—	0.3	19.67	—	一方が巻かれている	完全実測	ケン	ケン	

H284 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.6)	—	5.4	4.4	—	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	P8	P8
2	土師器	坏	(13.2)	—	(6.6)	4.0	—	—	ヘラミガキ	回転糸切	回転実測	ケン	ケン
3	土師器	坏	13.5	—	6.3	4.0	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	ホリ	ホリ
4	土師器	坏	(13.6)	—	(5.6)	(4.2)	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	ケン	ケン
5	土師器	坏	(13.8)	—	(6.6)	4.3	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	ケン
6	土師器	坏	(15.4)	—	—	<4.0>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P1	P1
7	土師器	坏	—	—	(4.4)	<1.5>	—	—	ロクロナデ	底部ヘラケズリ	回転実測	P5	P5
8	土師器	坏	—	—	(5.6)	<2.5>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土	覆土
9	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	刻書?	破片実測・拓本	P3	P3
10	須恵器	蓋	—	—	—	<2.0>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	ケン	ケン
11	灰釉陶器	耳皿	—	—	—	—	—	—	施釉	破片実測	P8	P8	
12	土師器	ロクロ甕	(17.6)	—	—	<5.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	カマド・ホリ	カマド・ホリ	
13	土師器	ロクロ甕	—	—	(9.6)	<3.7>	—	—	ロクロナデ	回転実測	ホリ	ホリ	
14	土師器	ロクロ甕	—	—	—	<13.5>	—	—	ナデ	ロクロナデ・下半部叩き・ヘラケズリ	回転実測	カマド・ホリ	カマド・ホリ
15	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	刺突文	破片実測・拓本	覆土	覆土
16	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	覆土
17	灰釉陶器	壺	—	—	(9.0)	<3.7>	—	—	回転ヘラケズリ	回転ヘラケズリ→付高台→施釉	回転実測	ケン	ケン
18	灰釉陶器	壺	—	—	—	<8.8>	—	—	施釉	施釉	回転実測	P8	P8
19	弥生土器	甕	(12.0)	—	—	<4.4>	—	—	ヘラミガキ	縞描波状文・縞描籬状文	回転実測・拓本	ホリ	ホリ
20	石器・石製品	砥石	8.8	5.3	—	3.4	198.56	—	被熱あり?(一部赤褐色化)、砥面敲6、正裏・右側・下部に条痕、正裏に浅いくぼみ	完全実測	覆土	覆土	

H285 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
1	土師器	杯	12.1	5.2	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	II区			
2	土師器	杯	(12.2)	5.2	3.2	—	ナデ	右回転糸切	完全実測	IV区・H291カマド・III区			
3	土師器	杯	(12.2)	(5.4)	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	I区・ケン			
4	土師器	杯	12.3	5.4	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No8・IV区・ケン			
5	土師器	杯	(12.4)	6.5	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	IV区			
6	土師器	杯	12.6	5.6	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No4			
7	土師器	杯	(12.6)	(6.4)	3.7	—	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	I・IV区・H291カマド			
8	土師器	杯	(12.8)	—	<3.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書	回転実測	IV区・H291カマド			
9	土師器	杓状杯	12.7	6.0	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No5・ケン・H291カマド			
10	土師器	杓状杯	12.8	5.4	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切・墨書「一」	完全実測	No2			
11	土師器	杯	13.0	6.1	3.6	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No1			
12	土師器	杯	13.1	5.4	3.3	—	暗文	右回転糸切・墨書「？」	完全実測	I・IV区・H291カマド			
13	土師器	杯	13.4	6.0	3.8	—	暗文→黒色処理	右回転糸切→ハラケズリ	完全実測	IV区			
14	土師器	杯	(13.6)	(6.0)	4.3	—	ハラミガキ→黒色処理	方向不明回転糸切→底部・周縁ハラケズリ	回転実測	III区			
15	土師器	杯	13.7	6.3	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3			
16	土師器	杯	(16.8)	—	<3.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	H290カマド・H332			
17	土師器	杯	—	—	<2.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	IV区・H291カマド			
18	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区			
19	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	IV区			
20	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	H291カマド			
21	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区			
22	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	H291カマド			
23	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区			
24	土師器	碗	(15.0)	(7.0)	4.6	—	ナデ	付高台	回転実測	IV区・ケン			
25	土師器	碗	—	(7.8)	<2.2>	—	ナデ	ハラケズリ→付高台	回転実測	II区			
26	土師器	畿内瓦器耳皿	—	—	2.3	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	破片実測	II区			
27	須恵器	杯	—	6.2	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全実測	ケン			
28	灰釉陶器	碗	(16.8)	—	<3.0>	—	施釉	施釉	回転実測	II区			
29	灰釉陶器	皿	12.9	6.3	2.6	—	施釉	回転ハラケズリ	完全実測	No7・ケン			
30	土師器	小型甕	(11.0)	—	<3.1>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン			
31	土師器	武蔵甕	—	(5.8)	<5.6>	—	ロクロナデ	下部ハラケズリ	回転実測	IV区			
32	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	叩目	破片実測・拓本	IV区			
33	石器・石製品	台石	<19.3>	<14.5>	<9.8>	<3810.00>	被熱あり(一部黒化)、左側～下側欠損・正面に使用面		完全実測	No9			

H286 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
1	土師器	杯	(12.6)	(6.0)	3.5	—	ロクロナデ	回転糸切・墨書「令」	回転実測	II区・D204			
2	土師器	杯	(14.6)	—	<4.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区・D204			
3	土師器	杯	—	—	—	—	黒色処理	墨書「？」	破片実測	II区			
4	土師器	碗	14.0	8.0	4.4	—	ロクロナデ	ハラ切り→付高台	完全実測	II区・III区			
5	土師器	碗	—	8.4	<4.2>	—	ロクロナデ	ハラ切り→付高台	完全実測	カマド			

H286 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
6	土師器	坏蓋	—	3.5	<2.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	つまみ貼付→ヘラミガキ	完全実測	IV区		
7	須恵器	坏	13.5	8.8	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3		
8	須恵器	坏	(13.7)	(8.4)	4.4	—	ロクロナデ	ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	IV区		
9	須恵器	坏	(14.4)	(9.6)	3.7	—	ロクロナデ	回転糸切→回転ヘラケズリ	回転実測	カマド		
10	須恵器	有台坏	—	6.6	<2.4>	—	ロクロナデ	ヘラ切り→付高台	完全実測	II区		
11	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<19.4>	—	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ→ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド		
12	土師器	武蔵甕	23.4	—	<27.2>	—	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ→ヘラケズリ	完全実測	I・III区・カマド・D204・XII17		
13	土師器	武蔵甕	(23.6)	—	<11.1>	—	ヨコナデ・ヘラナデ	ヨコナデ→ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド・XII17		
14	土師器	武蔵甕	—	(7.0)	<2.7>	—	ロクロナデ	ヘラ切り	回転実測	P7		
15	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ヘラケズリ	破片実測	IV区		
16	須恵器	甕	(17.8)	—	<5.5>	—	ナデ	ロクロナデ→平行叩目	回転実測	I区		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区・カマド・カマドホリ		
18	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	縹斜走文	破片実測・拓本	I区・IV区		
19	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	縹波状文→縹描簾状文	破片実測・拓本	I区		
20	弥生土器	壺	—	—	—	—	磨耗	ヘラ→縹線文→ヘラ描斜走文→貼付文	破片実測・拓本	I区		
21	石器・石製品	砥石	<5.3>	<5.1>	<1.5>	<41.41>	裏面欠損、砥面数3	—	完全実測	I区		
22	石器・石製品	磨石	16.3	7.8	6.5	1240.00	正裏・左側に磨面	—	完全実測	No4		
23	鉄器・鉄製品	鏝?	<4.7>	<0.7>	<0.3>	<3.03>	両端欠損	—	完全実測	No2		
24	鉄器・鉄製品	長頸鏝	<9.9>	<0.5>	<0.5>	<18.58>	基部先端欠損、のみ箭	—	完全実測	No1		

H287 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(13.2)	6.6	4.1	—	ロクロナデ	回転糸切→ヘラケズリ	完全実測	I区		
2	須恵器	坏	(13.4)	7.8	4.4	—	ロクロナデ	回転糸切→ヘラケズリ	完全実測	III区・IV区		
3	須恵器	坏	(14.6)	8.5	4.1	—	ロクロナデ	回転糸切→ヘラケズリ	完全実測	I区		
4	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.7>	—	ロクロナデ	ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	I区		
5	須恵器	坏	—	10.4	<1.5>	—	ロクロナデ	ヘラ切り→ヘラケズリ	完全実測	IV区		
6	須恵器	有台坏	—	(10.0)	<3.7>	—	ロクロナデ	ヘラ切り→付高台	回転実測	カマド		
7	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	ホリ		
8	土師器	武蔵甕	(10.0)	—	<5.6>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
9	土師器	小型甕	13.5	—	<8.4>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No1・カマド		
10	土師器	武蔵甕	(14.0)	—	<5.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
11	土師器	武蔵甕	(21.8)	—	<20.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	I・III区・カマド		
12	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<17.9>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I・IV区・カマド		
13	須恵器	甕	(30.8)	—	<5.3>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	カマド		
14	須恵器	甕	37.4	—	<26.2>	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目	回転実測	カマド		
15	須恵器	甕	—	(13.0)	<16.8>	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	カマド		
16	須恵器	甕	—	15.2	<22.9>	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	カマド		
17	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目→底部・周縁ヘラケズリ	破片実測・拓本	カマド		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目→底部・周縁ヘラケズリ	破片実測・拓本	I区・カマド		
19	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	縹波状文→縹描簾状文	破片実測・拓本	カマド		
20	石器・石製品	台石	31.8	24.0	10.8	12540.00	正面に使用面あり	—	完全実測	No2		

H288 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	14.8	6.3	5.3	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切→周縁ヘラケズリ	完全実測	覆土		
2	土師器	坏	-	(8.0)	<2.7>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	Ⅱ区		
3	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	Ⅲ区		
4	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ	墨書「？」	破片実測	覆土		
5	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ	墨書「？」	破片実測	覆土		
6	須恵器	坏	13.4	7.5	4.5	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No1		
7	須恵器	坏	-	(7.6)	<2.9>	-	火礫	回転ヘラ切り・火礫	回転実測	Ⅳ区		
8	須恵器	有台坏	-	10.9	<1.5>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	完全実測・転用硯	Ⅳ区		
9	灰釉陶器	碗	-	6.8	<1.9>	-	施釉	回転ヘラ切り→付高台→施釉	完全実測・大原2	Ⅳ区		
10	土師器	ロクロ糺	(23.6)	-	<14.2>	-	ヨコナデ→ハラナデ	ヨコナデ→ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・H320 Ⅰ区・H25 Ⅰ区		
11	土師器	台付武蔵甕	-	(7.4)	<2.7>	-	ヨコナデ	ヨコナデ	回転実測	Ⅳ区		
12	須恵器	甕	-	-	-	-	ナデ	ナデ	破片実測	Ⅱ区		
13	石器・石製品	砥石	<5.1>	<3.2>	<3.2>	<67.99>	上部欠損、砥面数4、正面・左側に条痕		完全実測	No2		
14	石器・石製品	砥石	<7.9>	<5.0>	<4.2>	<195.53>	下部欠損、砥面数4、正面・上側・右側に条痕		完全実測	P5		
15	石器・石製品	磨石	16.8	5.5	3.1	504.91	正裏に磨り面		完全実測	Ⅰ区		
16	金属製品	不明	<4.0>	<0.3>	<0.3>	<0.84>	上部欠損		完全実測	Ⅱ区		

H289 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	10.0	4.7	4.4	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No3		
2	土師器	坏	10.1	4.5	4.0	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区		
3	土師器	坏	10.2	5.0	4.2	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No7		
4	土師器	坏	(10.3)	4.5	4.2	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	カマドホリ		
5	土師器	坏	10.4	4.9	4.5	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No6		
6	土師器	坏	10.7	5.0	4.3	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No2		
7	土師器	坏	10.8	4.4	4.8	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区		
8	土師器	坏	10.9	4.6	4.0	-	煤付着	右回転糸切・煤付着	完全実測	No5		
9	土師器	坏	11.0	5.0	3.7	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1		
10	土師器	坏	(11.2)	5.2	4.0	-	黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
11	土師器	碗	14.7	6.2	6.3	-	黒色処理→暗文	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区		
12	土師器	足高台碗	14.8	9.0	7.8	-	ロクロナデ	付高台	完全実測	No4		
13	須恵器	蓋	(14.0)	-	3.4	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅳ区		
14	須恵器	蓋	-	-	<1.6>	-	ロクロナデ	つまみ貼付	完全実測	Ⅳ区		
15	須恵器	蓋	-	-	<1.6>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅱ区ホリ		
16	灰釉陶器	碗	-	(7.4)	<1.7>	-	施釉	回転ヘラ切り→付高台・施釉	回転実測	Ⅰ区		
17	土師器	鉢	-	8.9	<3.9>	-	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	Ⅱ区・Ⅳ区		
18	土師器	武蔵甕	-	(3.2)	<7.6>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区		
19	土師器	手捏	(4.0)	(3.0)	1.7	-	ナデ	ナデ	回転実測	Ⅳ区		
20	石器・石製品	砥石	<8.5>	<4.0>	<2.8>	<83.58>	上部欠損、砥面数5、正面・右側・下側に条痕		完全実測	Ⅰ区		
21	石器・石製品	原石	3.0	1.0	0.8	2.76	-		完全実測	Ⅳ区		
22	鉄器・鉄製品	角釘	<3.4>	0.7	0.4	<2.35>	先端欠損、付着物あり		完全実測	Ⅰ区		

H289 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
23	鉄器・鉄製品	角釘	<9.5>	1.5	<33.19>	先端欠損				完全実測	Ⅱ区	
24	鉄器・鉄製品	鍔金具	6.3	4.0	0.5~0.1	16.39	孔0.4×0.4、内面の両側に鋸、右側に方形の孔			完全実測	No8	
25	鉄滓	—	—	—	—	42.00	—			未図化	I区	

H290 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.5	6.4	3.9	—	ロクロナデ	右回転糸切		完全実測	No1	
2	土師器	坏	(14.5)	(13.1)	3.9	—	ミガキ→黒色処理	ハラケズリ		完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区	
3	土師器	坏	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	墨書		破片実測	I区	
4	土師器	畿内系暗文杯	—	—	—	—	暗文	ハラケズリ		破片実測	Ⅲ区	
5	須恵器	坏	14.4	7.6	4.1	—	ロクロナデ	ハラケズリ		完全実測	No2・I区	
6	須恵器	蓋	(15.4)	—	2.2	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付		完全実測	Ⅱ区・Ⅲ・Ⅳ区ホリ	
7	須恵器	有台坏	(15.4)	(10.6)	4.1	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台		回転実測	Ⅲ区	
8	須恵器	有台坏	(16.3)	(12.2)	4.4	—	ロクロナデ	付高台		回転実測	H 332・XⅡⅠⅠ	
9	土師器	ロクロナデ	(10.6)	—	<7.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ		回転実測	Ⅳ区ホリ	
10	土師器	甕	(15.6)	—	<11.6>	—	体部ハラナデ	体部ハラケズリ		回転実測	Ⅲ・Ⅳ区ホリ	
11	土師器	甕	—	—	<7.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ		完全実測	Ⅲ・Ⅳ区ホリ	
12	土師器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目→ハケ目		破片実測・拓本	Ⅳ区・カマド	
13	弥生土器	高坏	—	—	<6.5>	—	坏部ミガキ・赤彩・脚部ハケ目	ミガキ・赤彩・沈線文		完全実測	I区	
14	弥生土器	壺	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・口辺部簡描波状文		破片実測・拓本	Ⅳ区ホリ	
15	石器・石製品	編物石	13.1	5.1	4.6	424.38	両側に抉り状の剥離			完全実測	Ⅳ区ホリ	
16	金属製品	不明	5.1	2.0	0.7	14.43	付着物あり			完全実測	I区	

H291 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.5	5.2	3.6	—	黒色処理	右回転糸切		完全実測	Ⅲ区・カマド	
2	土師器	碗	15.2	8.1	5.9	—	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台		完全実測	カマド・H285Ⅳ区・ケン	
3	須恵器	有台坏	(15.0)	(11.6)	<3.5>	—	黒色処理	回転糸切→付高台		回転実測	Ⅲ区・カマド	
4	灰釉陶器	皿	(14.2)	—	<1.6>	—	施釉	施釉		回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
5	灰釉陶器	皿	(14.7)	—	<2.1>	—	施釉	施釉		回転実測	カマド・H285Ⅳ区・ケン	
6	土師器	甕	(24.8)	—	<5.6>	—	体部ハラケズリ	体部ハラケズリ		回転実測	H285 I区	
7	土師器	ロクロナデ	—	—	<7.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ		破片実測	カマド・H285Ⅳ区	
8	土師器	ロクロナデ	—	—	<9.3>	—	ナデ→当具痕	平行叩目		完全実測	Ⅱ・Ⅲ区・カマド・H285Ⅱ区	
9	土師器	凸帯文付四耳壺	—	—	<13.7>	—	ロクロナデ	平行叩目→襷帯・耳配付・自然釉付着		回転実測	カマド・H285Ⅳ区	

H292 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.3)	(5.2)	4.9	—	ロクロナデ	回転糸切		回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	(13.2)	(6.6)	3.8	—	火礫	回転糸切・火礫		回転実測	Sホリ	
3	須恵器	坏	13.7	6.5	4.0	—	火礫	右回転糸切・火礫		完全実測	No2	

H292 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
4	須恵器	坏	—	6.6	<2.3>	—	火樁	右回転糸切・火樁	完全実測		P3	
5	須恵器	坏	(14.6)	(9.1)	5.8	—	ロクロナデ	回転糸切・付高台	回転実測		No3	
6	須恵器	蓋	15.0	—	5.1	—	火樁	ヘラケズリ→つまみ貼付・自然釉付着・火樁	完全実測		No1	
7	須恵器	蓋	—	—	<3.7>	—	火樁	ヘラケズリ・つまみ貼付	完全実測		覆土	
8	須恵器	甕	—	(14.0)	<5.4>	—	ロクロナデ	回転糸切→底部・周縁ヘラケズリ	回転実測・拓本		Sホリ	
9	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	—	—	ヘラナデ	凸帯及び耳貼付	破片実測		S床	
10	石器・石製品	打製石斧	<4.5>	<6.5>	<1.3>	<54.80>	上部欠損		完全実測		S床	
11	石器・石製品	石鏃	2.4	1.7	0.35	0.75	黒曜石		完全実測		No5	
12	石器・石製品	編物石	9.1	7.9	3.3	391.84	—		完全実測		Sホリ	
13	石器・石製品	編物石	10.2	8.7	4.2	553.56	上端部左側に使用痕		完全実測		P5	
14	石器・石製品	編物石	10.8	7.0	2.9	294.39	—		完全実測		No4	
15	銅製品	帯金具丸柄	<2.7>	<1.7>	<0.1>	<1.73>	周囲欠損か、φ0.1の孔2ヶ(他1つは穿孔途中)		完全実測		No6	

H293 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	畿内系暗文坏	—	(11.0)	<2.4>	—	ナデ→螺施状暗文	ヘラミガキ	回転実測		ケン	
2	土師器	碗	—	8.0	<2.8>	—	ヘラナデ	付高台	完全実測		ケン	
3	須恵器	有台坏	(17.4)	(12.0)	4.0	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		ホリ・ケン	
4	土師器	武蔵甕	—	(6.1)	<2.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		ケン	
5	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	後期称名寺式		破片実測・拓本		ホリ	
6	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	後期称名寺式		破片実測・拓本		ホリ	
7	弥生土器	鉢	—	5.0	<2.0>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測		ホリ	
8	弥生土器	高坏	—	—	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	破片実測		ケン	

H294 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	9.5	4.0	3.8	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		No.3	
2	土師器	坏	9.6	5.8	3.2	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書「？」	完全実測		P5	
3	土師器	坏	10.0	4.6	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測・拓本		No.2	
4	土師器	坏	(10.0)	4.0	4.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測		IV区	
5	土師器	坏	(10.2)	(4.4)	4.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測		II区	
6	土師器	坏	(10.2)	(4.4)	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測		IV区・カマド	
7	土師器	坏	(10.2)	5.1	3.8	—	ロクロナデ	底部ヘラケズリ・墨書「井」	完全実測・拓本		P7・Ⅺ2	
8	土師器	坏	10.4	4.8	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		No.1	
9	土師器	坏	10.5	4.2	4.2	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測		II区	
10	土師器	坏	(10.9)	4.0	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		IV区・カマド	
11	土師器	坏	(11.2)	(5.0)	3.8	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		ケン	
12	土師器	坏	13.8	—	<3.7>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測		I区ホリ	
13	土師器	坏	14.4	6.0	6.1	—	暗文→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測		カマド・ケン	
14	土師器	坏	—	4.4	<2.2>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		IV区	

H294 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
15	土師器	杯	—	(4.6)	<2.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	P5		
16	土師器	杯	—	6.0	<2.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測・拓本	I区		
17	土師器	杯	—	—	—	—	黒色処理	墨書「主」	破片実測	IV区		
18	土師器	杯	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	IV区		
19	土師器	杯	—	—	—	—	—	墨書「？」	破片実測	IV区		
20	土師器	杯	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	カマド		
21	土師器	碗	(10.8)	—	<4.5>	—	暗文・ヘラミガキ	ロクロナデ	回転実測	II区		
22	土師器	碗	(11.0)	(6.0)	5.6	—	ヘラミガキ・暗文	右回転糸切→付高台	回転実測	IV区・P5		
23	土師器	碗	(11.1)	6.1	5.1	—	暗文・ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ→付高台	完全実測	P5		
24	土師器	碗	(12.3)	—	4.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切・高台欠損	完全実測	II区・III区		
25	土師器	碗	(13.8)	7.4	6.8	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	II区		
26	土師器	碗	14.0	6.8	5.7	—	暗文→黒色処理・煤付着	回転糸切→付高台・煤付着	完全実測	II区・P1		
27	土師器	碗	14.6	—	6.3	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	I・IV区・カマド・IV区ホリ・ケン		
28	土師器	碗	(15.2)	—	<4.5>	—	剥落	ロクロナデ	回転実測	P7・XI2		
29	土師器	碗	—	—	<3.2>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台・底部に煤付着	完全実測	IV区・カマド		
30	土師器	碗	—	6.7	<2.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	カマド		
31	土師器	碗	—	7.0	<4.2>	—	坏部ロクロナデ・脚部ナデ	回転糸切→付高台・脚部指頭圧痕	完全実測	ケン		
32	土師器	碗	—	7.2	<2.6>	—	坏部ロクロナデ	脚部ナデ	完全実測	II区		
33	土師器	碗	—	7.5	<3.8>	—	坏部ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	No7		
34	須恵器	杯	—	(6.0)	2.3	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	II区		
35	須恵器	有台杯	—	(10.2)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	I区		
36	須恵器	蓋	—	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	IV区・ケン・H299		
37	灰釉陶器	碗	—	(7.0)	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	ケン		
38	灰釉陶器	碗	—	(7.6)	<1.8>	—	施釉	回転ヘラケズリ・施釉	回転実測	III区		
39	灰釉陶器	碗	—	8.2	<2.2>	—	施釉	回転糸切→付高台	完全実測	III区		
40	土師器	甕	12.0	6.6	13.7	—	ヘラナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	完全実測	I・II区・ケン・XI1・XI5		
41	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	<10.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	IV区・ケン		
42	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	<16.4>	—	ナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	I・IV区・カマド・ケン		
43	土師器	ロクロ鉢	—	(8.8)	<4.3>	—	ロクロナデ	暗文・回転糸切	回転実測	IV区		
44	土師器	ロクロ鉢	—	—	<7.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	IV区		
45	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	IV区		

H295 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	杯	(13.4)	6.8	3.8	—	ミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	覆土		
2	土師器	杯	(15.6)	—	<3.5>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土		
3	土師器	皿	(13.5)	—	<1.8>	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土		
4	須恵器	杯	—	5.7	<1.2>	—	ロクロナデ・火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	覆土		
5	土師器	片口鉢	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	覆土		
6	土師器	武蔵甕	—	(3.0)	<4.3>	—	ヘラナデ	体部・底部ヘラケズリ	破片実測	覆土		
7	土師器	武蔵甕	—	(5.6)	<4.4>	—	ヘラナデ	体部・底部ヘラケズリ	回転実測	覆土		



H295 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
8	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	—	ナデ	破片実測	覆土	
9	須恵器	壺	—	(8.0)	—	<11.8>	—	付高台	回転実測	M4 II区	
10	灰釉陶器	壺	—	—	—	<1.6>	—	施釉	破片実測	覆土	
11	土製品	羽口	—	—	—	—	—	—	完全実測	覆土	

H296 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	縄内糸暗文坏	(12.2)	(7.4)	—	4.5	—	ハラミガキ	回転実測	I・II区・H289 II区・II区ホリ	
2	土師器	坏	(15.0)	8.6	—	5.8	—	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	II区	
3	須恵器	坏	(13.2)	(6.6)	—	4.1	—	回転糸切	回転実測	IV区	
4	須恵器	坏	(13.6)	(11.0)	—	<2.7>	—	ロクロナデ・火襦	回転実測	IV区	
5	須恵器	坏	(14.0)	(9.0)	—	3.5	—	回転ハラ切り	回転実測	II区・III区	
6	須恵器	坏	15.0	10.1	—	4.1	—	ロクロナデ→ハラ切り→ハラケズリ・火襦	完全実測	III区	
7	須恵器	坏	(15.2)	(9.0)	—	3.3	—	回転糸切	回転実測	II区	
8	須恵器	坏	(16.0)	(10.0)	—	3.7	—	回転糸切→ハラケズリ・火襦	回転実測	III区・I区ホリ	
9	須恵器	蓋	(13.8)	—	—	<1.9>	—	回転ハラケズリ	完全実測	IV区・H289 カマドホリ	
10	須恵器	蓋	(18.1)	—	—	3.5	—	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	カマド・M4 II区	
11	土師器	武蔵甕	(13.5)	—	—	<11.9>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド・M4 II区	
12	土師器	武蔵甕	(21.4)	—	—	<11.1>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・III区・I区ホリ	
13	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	—	<13.5>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・III区	
14	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	—	<10.3>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・H289 II区	
15	土師器	羽釜	(15.6)	—	—	<7.9>	—	ロハラケズリ	回転実測	IV区	
16	土師器	羽釜	(21.4)	—	—	<10.8>	—	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド	
17	土師器	羽釜	(23.0)	—	—	<18.7>	—	ハケ目	回転実測	No1・III区・IV区・P3・H289 I区	
18	土師器	羽釜	(23.2)	—	—	<8.5>	—	ロクロナデ	回転実測	III区・IV区	
19	土師器	羽釜	—	—	—	<15.3>	—	ロクロナデ	回転実測	IV区・H289 II・III区・XV・22	
20	土師器	羽釜	—	—	—	—	—	—	破片実測	III区・H289 ケン	
21	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	IV区	
22	弥生土器	高坏	—	—	—	<4.5>	—	ハラミガキ・赤彩・脚部のすかし部分	回転実測	IV区	
23	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	縹波状文	破片実測・拓本	IV区	
24	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	縹波状文	破片実測・拓本	IV区ホリ	
25	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	縹波状文→貼付文	破片実測・拓本	IV区ホリ	
26	石器・石製品	砥石	6.6	4.3	—	2.4	103.22	砥面数6、裏面左側に刻み状の使用痕	完全実測	No7	
27	石器・石製品	凹石	11.0	7.4	—	2.7	397.09	正裏に凹、上下端部に敲打痕	完全実測	No3	
28	石器・石製品	凹石	14.5	10.0	—	6.1	515.76	正裏に凹	完全実測	No6	
29	石器・石製品	軽石製品	9.2	7.3	—	3.9	96.86	全体に磨り、正面に条痕	完全実測	No4	
30	石器・石製品	軽石製品	9.9	5.6	—	2.4	80.59	全体に磨り、正面に断面U字状の使用痕	完全実測	No2	
31	石器・石製品	磨石	5.3	3.8	—	1.1	30.25	正裏に擦痕	完全実測	III区	
32	石器・石製品	磨石	<13.2>	<6.8>	—	<5.6>	<690.06>	左側部欠損、縁辺に敲打痕、正裏に磨り面、正面に条痕	完全実測	P5	
33	鉄器・鉄製品	刀子	<12.4>	1.3	—	0.5	<11.74>	両端欠損	完全実測	No5	
34	鉄器・鉄製品	鏡	5.0	0.6	—	0.4	6.98	—	完全実測	III区	

H297 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(15.3)	(8.0)	(8.0)	4.9	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→底部・周縁ヘラケズリ・ヘラミガキ	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	—	(8.0)	(8.0)	<2.7>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→ヘラケズリ・ヘラミガキ	回転実測	P3	
3	土師器	坏	—	(9.4)	(9.4)	<2.3>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→底部・周縁ヘラケズリ・ヘラミガキ	回転実測	E区・ケン	
4	須恵器	坏	(12.7)	(8.4)	(8.4)	<4.0>	—	ロクロナデ	回転糸切→ヘラケズリ	回転実測	E区・E区ホリ床1・D205 IV区	
5	須恵器	坏	13.9	8.0	8.0	4.6	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No1	
6	須恵器	坏	(14.0)	(7.8)	(7.8)	<4.1>	—	火礫	回転糸切→ヘラケズリ・火礫	回転実測	E区・W区ホリ	
7	須恵器	坏	(14.1)	(8.4)	(8.4)	<4.0>	—	火礫	回転糸切→ヘラケズリ・火礫	回転実測	カマド・ホリ	
8	須恵器	有台坏	(16.9)	(10.4)	(10.4)	6.1	—	火礫	付高台	回転実測	カマド	
9	須恵器	有台坏	—	9.4	9.4	<1.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切・付高台・火礫	完全実測	E区	
10	須恵器	盤	21.8	—	—	<2.9>	—	カキ目	底部・周縁ヘラケズリ→付高台(剥落)	回転実測	I区	
11	土師器	甗	(12.3)	—	—	<8.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
12	土師器	甗	(17.6)	—	—	<6.9>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	Eホリ床	
13	土師器	甗	(19.0)	—	—	<19.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	E区・D 205 II区	
14	土師器	甗	—	4.8	—	<2.4>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド	
15	土師器	甗	—	—	—	<16.1>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	E区	
16	土師器	台付甗	—	—	—	<1.8>	—	ナデ	ナデ	完全実測	E区	
17	須恵器	甗	(22.4)	—	—	<6.9>	—	当具痕→ナデ	平行叩目	回転実測	W区	
18	須恵器	甗	(23.0)	—	—	<4.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	D205	
19	須恵器	甗	—	—	—	<11.7>	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目	回転実測	カマド	
20	須恵器	甗	—	(14.6)	(14.6)	<19.0>	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目→体部下部ヘラケズリ	回転実測	カマド・W区	
21	須恵器	甗	—	—	—	—	—	当具痕→ヘラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	カマド・W区	
22	弥生土器	鉢	—	4.8	—	<5.1>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	XII 2・ケン・M6	
23	石器・石製品	凹石	10.4	5.8	—	4.7	388.80	正面と右側に凹、上下端部に敲打痕		完全実測	W区ホリ	
24	石器・石製品	磨石	8.1	3.9	—	2.3	104.41	全体に磨り		完全実測	E区	
25	金属製品	不明	4.7	1.7	—	0.3	7.83	付着物あり		完全実測	W区ホリ・旧床2	
26	鉄滓	—	—	—	—	—	122.00	—	—	未図化	P1	

H298 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.2)	(4.4)	(4.4)	(4.5)	—	ヘラミガキ・暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	カマド	
2	土師器	坏	(15.4)	—	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区ホリ	
3	土師器	坏	—	5.6	—	<1.3>	—	ヘラミガキ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド	
4	土師器	ロクロ甗	(13.4)	—	—	<6.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
5	須恵器	甗	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測	IV区ホリ	
6	石器・石製品	磨・敲石	20.7	8.4	—	6.1	1262.25	被熱あり?(一部黒化)、上下端部を中心に敲打痕、左側に磨り面		完全実測	No 1	

H299 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	10.8	—	5.8	4.8	—	体部ヘラケズリ	糸切	完全実測	XII 5	
2	土師器	坏	—	—	—	—	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	II区	

H299 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
3	土師器	碗	—	—	—	—	—	—	糸切→付高台	完全実測	覆土	
4	須恵器	杯	(12.1)	(5.5)	4.0	—	—	—	回転糸切	完全実測	ケン	
5	須恵器	杯	13.0	7.0	3.9	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	II区	
6	須恵器	杯	13.0	7.1	3.6	—	—	—	回転糸切・火礫	完全実測	P6・I・II区ホリ	
7	須恵器	杯	13.4	7.4	4.0	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	カマド	
8	須恵器	杯	(13.6)	(7.8)	3.7	—	—	—	糸切後ナデ	回転実測	カマド・I区ホリ	
9	須恵器	杯	13.7	7.0	4.0	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	カマド	
10	須恵器	杯	13.7	7.1	3.9	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	P7	
11	須恵器	杯	13.8	7.4	3.8	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	カマド	
12	須恵器	杯	14.9	7.2	3.9	—	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	P7	
13	須恵器	有台杯	9.4	6.1	3.8	—	—	—	糸切後回転ヘラケズリ→付高台・火礫	完全実測	II区・D207	
14	須恵器	有台杯	(10.7)	(6.6)	4.9	—	—	—	糸切→付高台・火礫	回転実測	II区・カマド	
15	須恵器	有台杯	(10.8)	—	<4.0>	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	I区・カマド	
16	須恵器	有台杯	(11.8)	(7.6)	4.3	—	—	—	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	カマド	
17	須恵器	有台杯	(15.4)	9.4	6.2	—	—	—	回転糸切・火礫	完全実測	I区・カマド・D207	
18	須恵器	蓋	15.8	—	4.5	—	—	—	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火礫	完全実測	カマド	
19	土師器	武蔵甕	9.4	5.7	9.3	—	—	—	体部・底部ヘラケズリ	完全実測	II区・P7	
20	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	<6.6>	—	—	—	体部ヘラケズリ	回転実測	カマド	
21	土師器	武蔵甕	20.4	—	<8.2>	—	—	—	体部ヘラケズリ	完全実測	No1・III区・ケン	
22	土師器	武蔵甕	(20.5)	—	<5.8>	—	—	—	体部ヘラケズリ	回転実測	P7	
23	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<7.2>	—	—	—	体部ヘラケズリ	回転実測	カマド	
24	土師器	武蔵甕	(23.8)	—	<6.8>	—	—	—	体部ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド	
25	土師器	武蔵甕	—	6.0	<20.4>	—	—	—	体部・底部ヘラケズリ	回転実測	No2・III区	
26	土師器	甕	—	11.1	<2.2>	—	—	—	ミガキ	完全実測	覆土	
27	須恵器	甕 or 壺	—	(13.0)	<6.8>	—	—	—	体部叩目・底部ヘラケズリ	回転実測・拓本	カマド	
28	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	叩目	破片実測・拓本	III区・II区ホリ・H345P1	
29	須恵器	壺	—	—	—	—	—	—	叩目	破片実測・拓本	カマド	
30	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	叩目	破片実測・拓本	I区・カマド	
31	須恵器	甕	(26.4)	—	<12.1>	—	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
32	石器・石製品	磨石	2.1	2.0	0.9	4.54	—	—	全体に磨り	完全実測	II区	
33	石器・石製品	磨石	3.0	3.3	1.3	11.54	—	—	正面に磨り面	完全実測	ケン	
34	石器・石製品	磨石製品	6.3	6.2	2.9	39.21	—	—	全体に面取り状に磨り	完全実測	I区	
35	銅器・銅製品	刀子	<4.8>	<1.2>	<0.5>	<5.53>	—	—	両端欠損、裏面に木質付着	完全実測	II区	

H300 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	杯	(12.8)	(6.0)	4.5	—	—	—	右回転糸切・火礫	回転実測	カマド	
2	須恵器	杓状碗	(16.0)	(8.0)	6.1	—	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	カマド・ケン	
3	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	<12.3>	—	—	—	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
4	土師器	武蔵甕	20.8	—	<21.3>	—	—	—	ヘラケズリ	完全実測	III区・カマド・II区ホリ・カマドホリ	
5	土師器	武蔵甕	—	4.2	<2.8>	—	—	—	ヘラケズリ	完全実測	II区・カマド	

H301 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(14.2)	—	<5.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No2		
2	弥生土器	甕	15.4	6.5	(17.2)	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籬状文・ハラミガキ	完全実測	No1・P3・H83 III・IV区		

H302 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	鉄器・鉄製品	鎌	<10.9>	2.3	0.3	<17.37>	先端欠損	—	完全実測	No1		

H303 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(16.0)	—	<4.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁回転ハラケズリ	回転実測	DI		
2	須恵器	坏蓋	(15.4)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
3	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	DI・ケン		

H304 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(14.5)	—	<4.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区		
2	弥生土器	鉢	—	3.6	<5.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No5		
3	弥生土器	鉢	—	5.6	<2.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	I区		
4	弥生土器	鉢	—	—	—	—	穿孔・ハラミカキ・赤彩	穿孔・ハラミカキ・赤彩	破片実測・拓本	IV区		
5	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	IV区		
6	弥生土器	高坏	(15.0)	—	<4.4>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	II区		
7	弥生土器	高坏	30.0	—	<12.3>	—	坏部ハラミガキ・赤彩→脚部ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2・IV区		
8	弥生土器	高坏	—	11.8	<8.7>	—	ナデ→ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	完全実測・端部再生・再利用	I区		
9	弥生土器	高坏	—	(15.0)	<7.7>	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測・透かし	IV区		
10	弥生土器	甕	12.8	—	<10.1>	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文→ハラミガキ	完全実測	No9・10・II区		
11	弥生土器	甕	16.3	6.1	14.3	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文→ハラミガキ	完全実測	No3・5・7・II・IV区		
12	弥生土器	甕	17.3	—	17.2	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文→ハラミガキ	完全実測	No1		
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	II区		
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	II区		
15	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜状文	破片実測・拓本	I区		
16	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	IV区		
17	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	ケン		
18	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜状文	破片実測・拓本	IV区		
19	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	II区		
20	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	III区		
21	弥生土器	無頸壺	(13.0)	—	<3.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区		
22	弥生土器	壺	23.2	—	<10.8>	—	ハラミガキ	櫛描籬状文→櫛描垂下文→ハラミガキ	回転実測	IV区		
23	弥生土器	壺	(25.2)	—	<29.9>	—	ハラナデ→ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No4・5・IV区・P4		
24	弥生土器	壺	(37.0)	—	<7.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No6・III・IV区		
25	弥生土器	壺	—	—	<13.5>	—	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測	II区・III区・炉		

H304 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
26	弥生土器	壺	—	—	<13.6>	—	剥離	ハラミガキ・赤彩	回転実測		Ⅲ区・Ⅳ区	
27	弥生土器	壺	—	—	<31.3>	—	ハラミガキ・赤彩・剥離	ハラミガキ・赤彩 細線縦文→細線下文→ハラミガキ・赤彩	完全実測		No6・7・Ⅳ区	
28	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ	刺突文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		I区	
29	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラ細線文→ハラ細斜線文→ハラミガキ	破片実測・拓本		P10	
30	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ	細線縦文→ハラミガキ	破片実測・拓本		Ⅳ区	
31	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ	細線縦文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		I区	
32	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	細線縦文	破片実測・拓本		Ⅱ区	
33	土製品	土器片円盤	—	—	4.2	0.6	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅱ区	
34	土製品	土器片円盤	3.0	—	3.9	0.8	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅳ区	
35	土製品	土器片円盤	3.5	—	4.4	0.6	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅳ区	
36	土製品	土器片円盤	3.6	—	5.1	0.7	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		I区	
37	土製品	土器片円盤	3.9	—	5.3	0.5	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		I区	

H305 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(15.6)	(9.0)	4.8	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測		No1	
2	須恵器	坏	12.8	6.5	3.9	—	火傷	回転ハラ切り・火傷	完全実測		No3	
3	須恵器	有台坏	15.5	(9.6)	7.0	—	ロクロナデ	回転糸切→回転ハラケズリ→付高台	完全実測		I区・カマド	
4	土師器	甕	(13.0)	—	<12.5>	—	ナデ	磨耗	回転実測		I・Ⅲ区・I区ホリ・P1ホリ	
5	土師器	武蔵甕	(21.5)	5.0	29.5	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測		No1・カマド	
6	土師器	武蔵甕	(23.3)	—	<22.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区・カマド・ケン・H306ケン	
7	土師器	武蔵甕	—	(6.0)	<4.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区・Ⅱ区ホリ	
8	須恵器	甕	(28.4)	(12.0)	20.6	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目	回転実測		No2・カマド・ケン	
9	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本		I区	
10	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(首海波文)	平行叩目	破片実測・拓本		I区・カマド	
11	石器・石製品	石製円盤	4.9	4.5	1.1	14.29	全体に磨り、条痕あり		完全実測		I区	

H306 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	13.5	—	3.9	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測		ケン	
2	須恵器	蓋	(9.4)	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測		ケン	
3	土師器	甕	(19.2)	—	<15.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅱ区ホリ	
4	土師器	甕	(21.0)	—	<5.3>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区ホリ	
5	土師器	甕	(21.8)	—	<3.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅲ区	
6	土師器	壺	—	9.2	<16.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測		Ⅳ区・H305カマド	
7	須恵器	壺	(9.8)	—	<5.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		ケン	
8	須恵器	壺	(12.0)	—	<2.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		D1	
9	石器・石製品	砥石	<5.1>	<2.4>	<1.1>	<17.13>	砥面数3、左側～裏面欠損		完全実測		ケン	
10	石器・石製品	砥石	12.8	5.7	4.1	290.17	砥面数4、正裏の条痕顕著		完全実測		No1	
11	石器・石製品	編物石	11.1	6.2	3.2	295.74	—		完全実測		Ⅳ区ホリ	

H307 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢 or 高坏	(10.6)	—	<4.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		Ⅱ区	
2	弥生土器	高坏	(29.1)	—	<13.2>	—	坏部ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		炉	
3	弥生土器	高坏	—	(12.4)	<2.8>	—	ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測		Ⅲ区	
4	弥生土器	甕	13.5	5.5	15.9	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	完全実測		Ⅱ区・Ⅲ区	
5	弥生土器	甕	(22.4)	9.2	26.3	—	ハラミガキ	櫛描状文→櫛描状文→ハラミガキ	完全実測		No1・Ⅲ区	
6	弥生土器	甕	—	8.3	<4.3>	—	ナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測		Ⅲ区	
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籐状文	破片実測・拓本		ケン	
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本		Ⅳ区	
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本		Ⅲ区	
10	弥生土器	壺	(23.4)	—	(10.3)	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		Ⅲ区	
11	弥生土器	壺	—	—	<24.0>	—	ハケ目	櫛描線文→櫛描弧文→ハラミガキ・赤彩	完全実測		炉2	

H308 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(14.1)	4.0	6.0	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No6	
2	弥生土器	甕	18.5	—	<17.1>	—	ハラミガキ・赤彩	口縁部櫛描波状文・頸部櫛描籐状文・下部ハラミガキ	完全実測		No4	
3	弥生土器	甕	—	5.2	<2.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		ケン	
4	弥生土器	甕	—	6.1	<4.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測		ケン	
5	弥生土器	壺	25.8	—	<26.1>	—	口縁ハラミガキ・赤彩	頸部櫛描「T」字文・口縁部ハラミガキ・赤彩	完全実測		No3・No5	
6	弥生土器	壺	—	9.1	<2.0>	—	ナデ	ハラミガキ	完全実測		Ⅲ区・ケン	
7	弥生土器	壺	—	—	<20.8>	—	ハケ目	ハケ目→ハラミガキ・赤彩	完全実測		No1・2・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ区	
8	土製品	土器片円板	4.1	4.1	0.8	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅰ区	
9	土製品	土器片円板	5.4	5.6	0.6	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本		Ⅰ区	
10	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	凸帯文・後期	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		Ⅳ区	
11	石器・石製品	敲石	20.4	6.2	5.3	1120.00	上下端部に敲打痕		完全実測		No8	
12	石器・石製品	磨石	12.5	12.0	3.7	848.10	正裏に磨り面		完全実測		No7	

H309 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	—	<3.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅳ区ホリ	
2	土師器	坏	(12.0)	—	<3.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測		Ⅳ区	
3	須恵器	有台坏	(14.8)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・高台欠損	回転実測		ケン	
4	須恵器	蓋	(13.0)	—	2.6	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測		Ⅰ・Ⅱ区・ケン	
5	土師器	鉢	—	—	<18.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測		No1・ケン	
6	土師器	甕	(14.4)	—	<14.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅰ・Ⅳ区・Ⅰ区ホリ	
7	土師器	甕	20.2	—	31.9	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		No2・Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区・カマド・Ⅰ区ホリ・P6ホリ	
8	土師器	甕	20.4	—	<31.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ区・カマド・Ⅰ区ホリ	
9	土師器	甕	(22.2)	—	<5.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅱ・Ⅳ区・カマド・Ⅰ・Ⅳ区ホリ	
10	土師器	甕	(23.6)	—	<7.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅱ区・Ⅳ区ホリ	
11	土師器	甕	(25.8)	—	<6.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		Ⅰ区・Ⅱ区	

H309 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
12	土師器	甕	(29.0)	—	—	<3.3>	—	ヨコナデ	ヨコナデ	回転実測	I区・カマド・ケン
13	土師器	甕	—	—	3.4	<5.6>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	II区・III区
14	土師器	甕	—	—	6.0	<6.7>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	P1
15	土師器	甕	—	—	—	<9.5>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	P6ホリ
16	土師器	甕	(15.8)	—	—	<20.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	II区・カマド
17	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	II区
18	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区
19	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区
20	弥生土器	鉢	(10.4)	—	3.8	5.3	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	II区・III区
21	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	I区
22	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	II区
23	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	I区・II区
24	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	III区・IV区
25	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	I区
26	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	II区ホリ
27	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	ハケ目→ナデ	破片実測・拓本	III区
28	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ナデ・口縁部赤彩	頸部→ラ描斜走文・ハラ描斜走文・口縁・底部→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	IV区
29	石器・石製品	編物石	9.1	5.2	—	3.2	172.98	両側に挟り	—	完全実測	II区
30	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<6.6>	0.7	—	<0.4>	<5.54>	基部欠損	—	完全実測	IV区ホリ

H310 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.6)	—	—	<1.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	III区
2	須恵器	坏	(13.0)	—	7.3	4.7	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全実測	No1
3	須恵器	坏蓋	(16.0)	—	—	2.9	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	回転実測	I区
4	須恵器	坏蓋	(16.8)	—	—	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	I区・カマド
5	土師器	武蔵甕	(19.2)	—	—	<8.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド
6	土師器	武蔵甕	(23.4)	—	—	<28.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No101・II区・P1
7	土師器	甕	—	—	(5.2)	<4.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ・木葉痕	回転実測・拓本	I区
8	石器・石製品	石鎌	<2.4>	<1.8>	—	0.3	<1.10>	各先端部欠損、黒曜石	—	完全実測	I区

H311 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(14.2)	—	(9.4)	4.0	—	ロクロナデ	ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	ケン
2	須恵器	坏	(14.7)	—	8.6	4.2	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全実測	No1
3	須恵器	有台坏	—	—	(13.6)	<1.1>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→回転ハラケズリ→付高台	回転実測	II区
4	須恵器	坏蓋	(17.2)	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	P3
5	須恵器	坏蓋	—	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→つまみ貼付	完全実測	ケン
6	須恵器	坏蓋	—	—	—	<2.1>	—	回転ハラケズリ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測・拓本	II区
7	土師器	甕	(15.4)	—	—	<4.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区

H311 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
8	土師器	甕	(21.6)	—	<2.3>	—	ヨコナデ	ヨコナデ	ヨコナデ	回転実測	IV区		
9	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<4.8>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン		
10	土師器	武蔵甕	—	4.7	<9.4>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ・底部ハラケズリ	完全実測	No6・P8 ホリ		
11	土師器	甕	—	(5.2)	<3.9>	—	ナデ→ハケ目	ナデ→ハケ目	ハラケズリ	回転実測	No2		
12	土師器	武蔵甕	—	5.5	<17.0>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ・底部ハラケズリ	完全実測	I・II区・P7・P8 ホリ・ケン		
13	土師器	武蔵甕	—	—	<14.2>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	No2・P7		
14	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区・II区ホリ		
15	須恵器	壺	(17.6)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III区		
16	須恵器	壺	—	(8.2)	<7.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	付高台・自然釉付着	回転実測	ケン		
17	土製品	土器片円板	3.7	3.2	0.6	—	—	—	—	完全実測	I区ホリ		

H312 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	北武蔵型坏	(10.4)	(10.6)	(2.4)	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区		
2	土師器	北武蔵型坏	(10.8)	—	<2.3>	—	ナデ	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
3	土師器	坏	(12.6)	—	<3.8>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	IV区・H311 IV区・カタラン		
4	土師器	坏	(13.6)	—	(4.0)	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラケズリ	回転実測	IV区		
5	土師器	甕	(15.2)	—	<10.6>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区		
6	土師器	甕	20.9	—	<19.8>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	No1		
7	土師器	壺	(22.4)	—	<10.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	No2		
8	土師器	壺	—	6.5	<4.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	IV区		
9	石器・石製品	石錘?	6.0	6.0	2.8	43.47	石材軽石、両側は挟り?全体に磨り	石材軽石、両側は挟り?全体に磨り	—	完全実測	III区		
10	石器・石製品	編物石	11.1	5.3	3.4	330.83	—	—	—	完全実測	No5		
11	石器・石製品	編物石	11.9	7.2	3.5	417.55	片側に挟り	片側に挟り	—	完全実測	No3		
12	石器・石製品	編物石	13.0	5.6	4.6	450.48	両側に挟り	両側に挟り	—	完全実測	No4		

H313 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面	内面	外面	備考		
1	土師器	坏	12.9	6.1	4.0	—	暗文→黒色処理	暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド・P2・P4		
2	土師器	坏	12.9	5.4	4.2	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド		
3	土師器	坏	(13.0)	(6.0)	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	II・III・IV区		
4	土師器	坏	(13.2)	6.2	4.3	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No2・IV区		
5	土師器	坏	(13.3)	5.6	4.9	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No3・II区		
6	土師器	坏	13.4	5.3	4.6	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド		
7	土師器	坏	13.7	6.3	4.1	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	P3		
8	土師器	坏	(15.4)	(6.2)	(4.8)	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	IV区		
9	土師器	坏	—	5.9	<2.1>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド		
10	土師器	坏	—	6.3	<0.9>	—	暗文→黒色処理	暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	IV区・D2		
11	土師器	杓状坏	14.7	6.7	4.3	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド		
12	灰釉陶器	皿	(13.0)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区・P3		



H313 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
13	土師器	小型ロクロ甕	8.6	—	<6.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	I・II区・P3・4		
14	土師器	ロクロ甕	(12.0)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区		
15	土師器	ロクロ甕	20.3	—	25.2	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
16	土師器	ロクロ甕	(22.0)	—	<19.5>	—	ハラナデ	ハラナデ	回転実測	No1・カマド		
17	土師器	ロクロ甕	(23.6)	—	<22.9>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I・III区・カマド		
18	土師器	ロクロ甕	—	(4.8)	<2.6>	—	ロクロナデ	ハラケズリ→回転糸切	回転実測	I区		
19	土師器	ロクロ甕	—	(6.0)	<2.5>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区		
20	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	カマド		
21	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	カマド		
22	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	破片実測・拓本	IV区		

H314 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	14.2	6.1	3.9	—	火礫	右回転糸切・底部周縁ハラケズリ・火礫	完全実測	No1		
2	須恵器	坏	—	(8.0)	—	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	カマド		
3	土師器	武蔵甕	(20.6)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・カマド		
4	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕・ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	カマド		
5	石器・石製品	磨石	8.6	4.4	3.8	175.53	正面、右側に磨り面	—	完全実測	No2		

H315 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.4)	4.8	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1		
2	土師器	坏	(12.6)	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマドホリ		
3	土師器	甕	—	(8.0)	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		

H316 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	青磁	皿	—	(5.4)	<1.1>	—	劃画文	ハラケズリ	回転実測	III区・ホリ		

H317 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	古銭	至和元宝	(2.4)	(2.4)	0.1	1.55	約1/2欠損、1054年北末	—	破片実測・拓本	No 1		

H318 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師質土器	内耳鍋	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	IV区		

H320 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	—	6.0	—	<1.9>	—	—	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	No3	
2	須恵器	坏	—	(8.4)	—	<3.5>	—	—	底部ヘラケズリ	回転実測	IV区	
3	土師器	ロクロナ製	(9.0)	—	—	<3.2>	—	カキ目	カキ目	回転実測	IV区	
4	土師器	ロクロナ製	(15.8)	—	—	<5.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
5	土師器	武蔵製	(22.2)	—	—	<9.3>	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転実測	II区	
6	須恵器	甕	—	17.4	—	<1.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No2	
7	灰釉陶器	長頸瓶	—	—	—	<9.8>	—	施釉	施釉	完全実測	II区	
8	石器・石製品	磨石	8.8	7.5	—	2.6	247.03	正裏に磨り面	—	完全実測	No5	
9	石器・石製品	編物石	12.1	5.2	—	4.3	388.20	—	—	完全実測	No4	
10	鉄滓	—	—	—	—	—	218.00	—	—	未図化	No6	

H321 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	12.4	4.8	—	4.8	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No4・III区
2	弥生土器	鉢	—	(6.0)	—	<2.5>	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	覆土
3	弥生土器	甕	(14.0)	—	—	<17.3>	—	—	櫛描波状文→櫛描籬状文	櫛描波状文	完全実測	No2・III区・ケン
4	弥生土器	甕	14.4	—	—	<5.3>	—	ハケ目→ヘラミガキ	櫛描波状文	櫛描波状文	完全実測	I区・ケン
5	弥生土器	甕	—	—	—	6.3	<3.2>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	I区
6	弥生土器	甕	—	—	—	6.5	<3.1>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	IV区
7	弥生土器	甕	(15.6)	—	—	<8.0>	—	ハケ目→ヘラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	櫛描波状文→ヘラミガキ	回転実測・拓本	I区
8	弥生土器	甕	—	—	—	<8.6>	—	ヘラミガキ	櫛描斜線文→ヘラミガキ	櫛描斜線文→櫛描籬状文→ヘラミガキ	回転実測	III区
9	弥生土器	甕	—	—	—	<15.2>	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	櫛描波状文	回転実測	No1
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	II区	
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本	III区	
12	弥生土器	壺	(11.0)	—	—	<4.6>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	II区	
13	弥生土器	壺	(28.0)	—	—	<10.5>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	III区	
14	弥生土器	壺	—	—	—	<10.3>	—	ハケ目→ヘラミガキ・赤彩	ハケ目→ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No1	
15	弥生土器	壺	—	(11.2)	—	<14.6>	—	ハケ目・剥離	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	No5
16	弥生土器	蓋	—	—	—	<7.1>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	III区	
17	弥生土器	蓋	(20.2)	—	—	13.0	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No3・M4 III区	
18	石器・石製品	砥石	<7.6>	<3.6>	—	<2.7>	<102.57>	下部欠損、砥面数2、正裏とも擦痕残る	—	完全実測	II区	

H322 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.6)	—	—	<3.6>	—	—	ヘラミガキ→暗文→黒色処理	墨書「木」	回転実測	ケン
2	土師器	坏	13.1	(6.3)	—	3.5	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	N区
3	土師器	坏	(14.0)	—	—	<3.3>	—	—	ヘラミガキ→暗文→黒色処理	墨書「土」?	回転実測	N区
4	土師器	坏	(14.4)	—	—	<3.1>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	N区
5	土師器	碗	—	(7.0)	—	<1.8>	—	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ→付高台	回転実測	ケン
6	須恵器	蓋	(18.0)	—	—	<2.8>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	N区
7	灰釉陶器	碗	(15.1)	—	—	<3.3>	—	—	施釉	施釉	回転実測	N区

H323 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.2)	(6.4)	(3.6)	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	ホリ			
2	土師器	碗	—	6.9	<3.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	覆土			
3	須恵器	坏	(14.4)	—	<3.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン			
4	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.8>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン			
5	土師器	ロクロ甕	(23.2)	—	<11.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ホリ			
6	弥生土器	鉢	—	(5.2)	<5.2>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	ホリ			

H324 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	4.9	—	黒色処理	左回転糸切	完全実測	覆土			
2	土師器	碗	(14.2)	—	<4.0>	—	ミガキ→暗文→黒色処理	糸切→付高台	回転実測	覆土			
3	須恵器	坏	—	(6.8)	<2.1>	—	火襪	糸切・火襪	回転実測	覆土			
4	土師器	武蔵甕	(18.0)	—	<5.6>	—	ナデ	体部ヘラケズリ	回転実測	覆土			
5	須恵器	甕	—	(14.0)	<4.6>	—	ナデ	平行叩目・底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	覆土			
6	弥生土器	土器片(凹板)	4.6	—	0.8	—	ナデ	ナデ	完全実測	覆土			

H325 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	13.3	—	8.8	—	ロクロナデ	回転ヘラ切	完全実測	No1			
2	須恵器	蓋	—	—	<1.9>	—	朱墨付着・転用碗?	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅲ区・H340			
3	土師器	武蔵甕	22.0	—	<19.6>	—	体部ヘラナデ	体部ヘラケズリ	完全実測	I区・Ⅱ区			
4	土師器	武蔵甕	—	—	6.5	—	ヘラナデ	体部・底部ヘラケズリ	回転実測	I区			
5	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目→カキ目	破片実測・拓本	Ⅱ区			
6	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目→ヨコナデ	破片実測・拓本	Ⅱ区			

H326 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.0)	—	4.6	—	ミガキ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区			
2	土師器	坏	(12.1)	(4.4)	3.7	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Ⅱ区・カマド			
3	土師器	坏	(12.1)	5.4	3.7	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区			
4	土師器	坏	(12.2)	6.0	3.7	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区			
5	土師器	坏	(12.3)	5.0	4.1	—	煤付着	右回転糸切	完全実測	Ⅱ区			
6	土師器	坏	(12.4)	(4.2)	4.0	—	暗文	糸切	回転実測	I区			
7	土師器	坏	(12.4)	6.2	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・Ⅱ区			
8	土師器	坏	(12.6)	(5.6)	3.6	—	ミガキ→黒色処理	右回転糸切→ミガキ→黒色処理	回転実測	I区・Ⅳ区			
9	土師器	坏	(12.6)	—	<4.0>	—	ミガキ→黒色処理	墨書	回転実測	I区			
10	土師器	坏	(12.7)	5.5	4.1	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区・H340ケン			
11	土師器	坏	(12.8)	5.1	4.1	—	暗文→黒色処理・煤付着	右回転糸切	完全実測・二次利用	I区			
12	土師器	坏	13.0	5.8	4.1	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	No1			
13	土師器	坏	(14.4)	(8.0)	3.5	—	暗文→黒色処理	糸切	回転実測	I区・Ⅱ区			

H326 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
14	土師器	坏	(14.8)	—	—	<3.2>	—	ミガキ→黒色処理	回転実測	II区		
15	土師器	坏	—	4.9	—	<1.4>	—	黒色処理	完全実測	III区		
16	土師器	碗	14.8	7.6	—	5.7	—	ロクロナデ	糸切→付高台	完全実測・体部に焼成後の穿孔有		
17	土師器	碗	(16.4)	(8.8)	—	7.1	—	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台	II区		
18	土師器	碗	—	7.6	—	<2.0>	—	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台	I区		
19	土師器	碗	—	7.7	—	<1.8>	—	黒色処理	糸切→付高台	I区		
20	土師器	碗	—	7.7	—	<2.4>	—	ロクロナデ	糸切→付高台	I区		
21	土師器	碗	—	8.2	—	<2.4>	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	I区		
22	灰釉陶器	坏	13.7	—	—	<3.2>	—	施釉	完全実測	I・II・IV区・P5		
23	灰釉陶器	碗	(14.3)	—	—	<3.0>	—	回転ヘラケズリ→付高台→施釉	回転実測	II区		
24	緑釉陶器	碗	—	(6.8)	—	<2.6>	—	底部切り離し後付高台→施釉	回転実測	I区		
25	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	—	当具痕・ナデ	破片実測・拓本	I区		
26	石器・石製品	編物石	13.0	5.7	—	3.8	459.57	左側に使用痕	完全実測	No2		
27	石器・石製品	編物石	16.0	6.6	—	5.8	821.64	被熱有?(一部黒化)、上下端部に敲打状の使用痕	完全実測	II区		
28	鉄器・鉄製品	角釘	<3.0>	0.6	—	0.3	<0.92>	先端欠損	完全実測	I区		
29	鉄器・鉄製品	鈴?	3.4	—	—	1.0	<7.63>	素材厚0.05、一部欠損、中空で扁平	完全実測	III区		
30	金属製品	不明	<3.6>	<0.5>	—	<0.5>	<1.87>	下部欠損	完全実測	II区		
31	金属製品	不明	<5.5>	<1.6>	—	<0.4>	<7.49>	下部欠損か?	完全実測	IV区		

H327 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	—	(7.0)	—	<1.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	II区	
2	土師器	ロクロ甕	(14.0)	—	—	<3.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	III区	

H329 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	11.3	4.5	—	3.5	—	暗文→黒色処理・煤付着	回転糸切・煤付着	完全実測	No1	
2	土師器	坏	13.4	5.0	—	4.2	—	黒色処理	回転糸切	完全実測	IV区・床	
3	土師器	坏	(14.8)	—	—	<3.9>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	IV区	
4	土師器	碗	14.4	(6.3)	—	6.2	—	暗文→黒色処理・煤付着	ヘラケズリ→付高台・煤付着	完全実測	No2・I・IV区・MI9ケン	
5	灰釉陶器	皿	(14.0)	(7.4)	—	3.1	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台→施釉	回転実測	IV区	
6	土師器	ロクロ甕	(22.6)	—	—	<8.5>	—	体部カキ目	体部カキ目	回転実測	IV区	
7	土師器	ロクロ甕	(23.0)	—	—	<15.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区・H340ケン	
8	土師器	ロクロ甕	—	—	—	<13.9>	—	ヘラナデ	体下部から底部ヘラミガキ	回転実測	I区・IV区	
9	須恵器	広口壺	—	(8.2)	—	<3.2>	—	自然釉付着	ヘラ切り・自然釉付着	回転実測	IV区	
10	石器・石製品	打製石斧	8.1	5.0	—	1.3	73.68	—	—	完全実測	IV区	
11	金属製品	釘?	<3.2>	<1.2>	—	<0.6>	<2.60>	下部欠損、同一個体と思われる	—	完全実測	II区	

H330 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	—	—	—	—	—	—	ヘラ切り→ナデ	破片実測	ケン	
2	土師器	環	—	—	—	—	—	黒色処理	底部へラケズリ	破片実測	ケン	
3	須恵器	環	(14.0)	—	<3.4>	—	—	火樫	ヘラケズリ→付高台・自然軸付着	回転実測	ホリ・XII 12	
4	須恵器	有台環	—	(8.3)	<1.7>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
5	須恵器	甕	(18.4)	—	<5.4>	—	—	ロクロナデ	平行叩目・ナデ	回転実測	ケン・XII 12	
6	須恵器	甕	—	—	—	—	—	体部当具痕	—	破片実測・拓本	ケン	

H332 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(12.0)	(12.3)	<4.1>	—	—	見込部ナデ	底部へラケズリ	回転実測	II区ホリ	
2	土師器	北武蔵型環	(13.0)	(13.5)	4.5	—	—	見込部ナデ	底部へラケズリ	回転実測	XII 11	
3	土師器	北武蔵型環	(18.6)	(17.7)	<2.8>	—	—	ヨコナデ	底部へラケズリ→つまみ貼付・火樫	回転実測	覆土	
4	須恵器	環蓋	(14.6)	—	3.0	—	—	ロクロナデ	回転へラケズリ→つまみ貼付・火樫	回転実測	覆土	
5	須恵器	環蓋	(17.8)	—	<2.2>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
6	土師器	ロクロ甕	(14.4)	(7.7)	11.7	—	—	ロクロナデ	底部へラケズリ・底部にヘラ記号?	完全実測	ケン・H330	
7	土師器	ロクロ甕	—	6.0	<3.1>	—	—	ロクロナデ	糸切→ナデ・底部にヘラ記号?	完全実測	No1	
8	土師器	ロクロ甕	—	—	<5.2>	—	—	ハラナデ	へラケズリ	回転実測	I・II・III区・M88	
9	土師器	甕	—	(4.4)	<3.9>	—	—	ハラナデ→ミガキ→黒色処理	胴部・底部ミガキ・焼成前穿孔	完全実測	III区ホリ	
10	弥生土器	鉢 or 高環	(17.2)	—	<8.0>	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	I区ホリ	
11	弥生土器	鉢 or 高環	—	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測	II区ホリ・XII 11・H290 I区ホリ	
12	弥生土器	高環	—	—	—	—	—	ハケ目→ミガキ・赤彩	ハケ目→赤彩	破片実測・拓本	覆土・I区ホリ・III区ホリ・XII 11	
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ミガキ	櫛描籬状文・櫛描波状文	破片実測・拓本	I区ホリ	
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ミガキ	ミガキ・櫛描籬状文・赤色顔料付着	破片実測・拓本	I区ホリ・XII 11	

H333 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	環蓋	(19.0)	—	<1.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ハラナデ	平行叩目	破片実測・拓本	I区	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	IV区	
4	鉄器・鉄製品	刀子	<18.9>	(1.1)	(0.5)	<22.75>	—	一部欠損	—	完全実測	No1	
5	鉄器・鉄製品	刀子? A	<19.6>	—	0.7	—	—	先端欠損	—	完全実測・刀子?が4本束になっている	No2	
	鉄器・鉄製品	刀子? B	<19.7>	<1.0>	—	<108.92>	—	先端欠損	—			
	鉄器・鉄製品	刀子? C	20.1	<1.0>	—	—	—	先端欠損	—			
6	鉄器・鉄製品	刀子? D	<14.7>	—	—	—	—	先端欠損	—	完全実測	III区	
	鉄器・鉄製品	不明	<4.9>	<1.0>	<0.7>	<4.38>	—	下部欠損	—			

H334 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	—	—	—	—	—	ヨコナデ	へラケズリ	破片実測	M6	
2	土師器	畿内系暗文環	—	—	—	—	—	ヨコナデ→暗文	へラケズリ→ミガキ	破片実測	I区	

H334 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	土師器	畿内系暗文坏	-	-	-	-	-	ヨコナデ→暗文	ハラケズリ→ミガキ	破片実測	XII 2	
4	土師器	坏	-	-	<3.2>	-	ミガキ→黒色処理	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	II区・III区	
5	須恵器	坏	(15.8)	6.8	3.8	-	ロクロナデ	回転ハラ切り	完全実測	カマド	カマド	
6	須恵器	坏蓋	(16.5)	-	<1.8>	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	II区	II区	
7	須恵器	坏蓋	(16.8)	-	<1.8>	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I区	I区	
8	土師器	武蔵甕	(22.5)	-	<24.0>	-	体部ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	I区・カマド	
9	土師器	武蔵甕	(22.6)	-	<28.0>	-	体部ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	I区・カマド	
10	土師器	武蔵甕	-	(6.0)	<17.5>	-	ハラナデ	体部ハラケズリ・底部ハラケズリ	回転実測	I区・II区・ベルト・カマド・D211	I区・II区・ベルト・カマド・D211	
11	土師器	ロクロ甕	-	-	<7.2>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・D211	カマド・D211	
12	土師器	武蔵甕	-	-	<20.2>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	I区	
13	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目→ヨコナデ	破片実測・拓本	I区・XII 2	I区・XII 2	
14	弥生土器	土器片円板	5.6	4.3	1.0	-	ハケメ	ミガキ	完全実測・弥生部の二次利用	ホリ	ホリ	
15	石器・石製品	砥石	<9.6>	<3.9>	<4.3>	<240.81>	上部欠損、砥面数5、4面に条痕	ミガキ	完全実測	ホリ	ホリ	

H335 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	12.5	6.4	3.9	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1	No1	
2	土師器	坏	(14.5)	(13.1)	3.9	-	ミガキ→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	II区・III区	II区・III区	
3	土師器	坏	-	-	-	-	ミガキ→黒色処理	墨書	破片実測	I区	I区	
4	土師器	畿内系暗文杯	-	-	-	-	暗文	ハラケズリ	破片実測	III区	III区	
5	須恵器	坏	14.4	7.6	4.1	-	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	No2・I区	No2・I区	
6	須恵器	蓋	(15.4)	-	2.2	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	II区・III・IV区ホリ	II区・III・IV区ホリ	
7	須恵器	有台坏	(15.4)	(10.6)	4.1	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	III区	III区	

H336 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(9.8)	-	<3.3>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区ホリ	I区ホリ	
2	土師器	畿内系暗文坏	12.5	9.2	4.3	-	暗文・煤付着	ハラケズリ・煤付着	完全実測	I区	I区	
3	須恵器	坏	12.5	6.6	4.4	-	ロクロナデ	切り離した後ハラケズリ	完全実測	No5	No5	
4	須恵器	坏	(13.6)	7.4	4.7	-	自然釉付着	切り離した後ハラケズリ・底部に刻書	完全実測・拓本	カマド	No6・I区	
5	須恵器	有台坏	11.2	6.4	4.3	-	ロクロナデ	切り離した後付高台・自然釉付着	完全実測	カマド	カマド	
6	須恵器	有台坏	-	9.0	<2.1>	-	ロクロナデ	切り離した後付高台	完全実測	IV区ホリ	IV区ホリ	
7	須恵器	坏蓋	(12.0)	-	<2.1>	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ・自然釉付着	回転実測	II区ホリ	II区ホリ	
8	須恵器	坏蓋	(15.4)	-	<3.1>	-	ロクロナデ	自然釉付着	回転実測	III区・IV区	III区・IV区	
9	須恵器	坏蓋	(15.6)	-	<2.3>	-	ロクロナデ	自然釉付着	回転実測	IV区	IV区	
10	須恵器	坏蓋	(16.2)	-	<1.3>	-	ロクロナデ	自然釉付着	回転実測	III区	III区	
11	須恵器	盤	(22.6)	(15.0)	3.5	-	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転実測	I区・カマド	I区・カマド	
12	須恵器	高盤	(21.0)	12.7	9.4	-	ロクロナデ	盤部底部回転ハラケズリ→付高台	完全実測	No4・I区・カマド・PI	No4・I区・カマド・PI	
13	土師器	甕	(13.9)	-	<12.0>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・III区	II区・III区	
14	土師器	甕	(15.1)	-	<3.7>	-	ハラナデ	ナデ	回転実測	カマド	カマド	

H336 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
15	土師器	甕	(18.1)	—	<2.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド	
16	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<5.2>	—	ナデ	ナデ	回転実測	I区・II区	
17	土師器	武蔵甕	(21.6)	—	<7.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
18	土師器	武蔵甕	(21.8)	—	<8.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
19	土師器	武蔵甕	(21.8)	—	<8.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
20	土師器	武蔵甕	(21.8)	—	<13.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
21	土師器	武蔵甕	(24.6)	—	<7.3>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区	
22	土師器	武蔵甕	(27.4)	—	<6.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
23	土師器	武蔵甕	—	—	<4.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No2	
24	土師器	武蔵甕	—	4.8	<22.3>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
25	土師器	武蔵甕	—	4.6	<1.4>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II区・IV区	
26	土師器	武蔵甕	—	(4.6)	<3.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
27	土師器	小型甕	—	(5.4)	<6.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	ホリP・M11W区	
28	須恵器	甕	(20.2)	—	<29.5>	—	—	当具痕(青海波文)→ハラナデ	回転実測	I・II区・カマド	
29	須恵器	壺	—	(9.0)	<4.5>	—	ロクロナデ	底部切り離し後付高台	回転実測	I区	
30	石器・石製品	編物石	6.7	4.7	3.1	82.84	使用痕有り	—	完全実測	No10	
31	石器・石製品	編物石	7.2	4.7	3.8	178.78	使用痕有り	—	完全実測	No27	
32	石器・石製品	編物石	7.5	4.7	3.3	128.30	—	—	完全実測	No23	
33	石器・石製品	編物石	7.8	4.3	3.6	187.65	—	—	完全実測	No17	
34	石器・石製品	編物石	8.0	4.6	3.9	207.75	—	—	完全実測	No24	
35	石器・石製品	編物石	8.1	4.0	3.5	161.76	—	—	完全実測	No14	
36	石器・石製品	編物石	8.3	5.3	3.0	168.35	使用痕有り	—	完全実測	No21	
37	石器・石製品	編物石	8.3	5.6	2.4	165.57	使用痕有り	—	完全実測	No9	
38	石器・石製品	編物石	8.5	3.5	2.7	100.79	—	—	完全実測	No19	
39	石器・石製品	編物石	8.5	4.7	3.8	214.34	—	—	完全実測	No7	
40	石器・石製品	編物石	8.6	5.2	3.2	198.23	—	—	完全実測	No26	
41	石器・石製品	編物石	8.8	5.0	2.8	167.63	—	—	完全実測	No16	
42	石器・石製品	編物石	8.8	5.1	3.2	206.91	使用痕(磨り面)有り	—	完全実測	No22	
43	石器・石製品	編物石	9.2	5.9	3.0	257.67	使用痕有り	—	完全実測	No18	
44	石器・石製品	編物石	9.2	7.0	2.4	264.52	—	—	完全実測	No20	
45	石器・石製品	編物石	9.9	4.3	2.5	176.67	—	—	完全実測	No28	
46	石器・石製品	編物石	9.9	5.3	3.7	253.79	—	—	完全実測	No12	
47	石器・石製品	編物石	9.9	5.7	3.0	273.96	—	—	完全実測	No13	
48	石器・石製品	編物石	10.1	5.6	4.0	236.39	—	—	完全実測	No11	
49	石器・石製品	編物石	11.1	5.2	3.5	290.93	—	—	完全実測	No15	
50	石器・石製品	編物石	11.3	6.7	2.2	234.52	使用痕有り	—	完全実測	No8	
51	石器・石製品	編物石	11.5	6.1	3.0	317.35	—	—	完全実測	No25	
52	石器・石製品	編物石	11.4	6.0	3.3	282.82	使用痕有り	—	完全実測	No29	

H338 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	(12.6)	(5.8)	—	4.3	—	回転糸切	回転実測		II区	
2	土師器	環	—	5.3	(7.8)	<1.6>	—	暗文→黒色処理 右回転糸切	完全実測		カマド	
3	土師器	碗	—	(7.8)	(7.8)	<5.3>	—	暗文→黒色処理 右回転糸切→付高台	完全実測		覆土	
4	須恵器	環	(13.4)	—	5.6	4.2	—	右回転糸切	完全実測		No3・IV区	
5	須恵器	環	(13.4)	—	—	<3.5>	—	ロクロナデ	回転実測		ホリ	
6	土師器	鉢	16.1	—	7.0	5.6	—	右回転糸切 ヘラケズリ	完全実測		No1・No2	
7	土師器	武蔵甕	(13.2)	—	—	<5.2>	—	ナデ	回転実測		覆土	
8	土師器	武蔵甕	(16.4)	—	—	<7.3>	—	ナデ	回転実測		IV区	
9	石器・石製品	石鏃	1.8	—	1.4	0.35	0.65	左側先端欠損、黒曜石	完全実測		ケン	
10	石器・石製品	敲石	12.8	—	5.9	4.3	461.02	上下端部に敲打痕	完全実測		No4	

H339 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	11.7	—	6.2	3.7	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	カマド	
2	土師器	環	(12.2)	—	(6.4)	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	カマド	
3	土師器	碗	(14.3)	—	—	5.2	—	ミガキ→黒色処理	底部糸切→高台貼付	完全実測	カマド	
4	灰釉陶器	碗	15.5	—	(7.2)	4.9	—	施釉	底部糸切→高台貼付→施釉	回転実測	カマド	
5	土師器	ロクロ口甕	(11.3)	—	—	<6.1>	—	ロクロナデ→体部ヘラナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
6	土師器	ロクロ口甕	(22.0)	—	—	<13.2>	—	ハケメ	ナデ・口唇部細打痕?	回転実測・拓本	カマド	
7	陶器(瀬戸)	皿	—	—	—	—	—	施釉	ロクロナデ→付高台→施釉	破片実測	覆土	

H340 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	環	(13.5)	—	—	<2.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
2	土師器	環	(14.3)	—	(7.0)	4.9	—	ミガキ→黒色処理	ヘラケズリ→ナデ	回転実測	ケン	
3	土師器	環	(18.0)	—	—	<3.6>	—	ロクロナデ	ミガキ→黒色処理	回転実測	III区・H326 I区	
4	土師器	環	—	—	—	—	—	ミガキ・暗文→黒色処理	ミガキ→黒色処理	破片実測	III区	
5	土師器	碗	(14.1)	—	(7.4)	4.7	—	暗文・ミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	ケン・H326 III区	
6	土師器	碗	(14.5)	—	(7.8)	5.4	—	黒色処理	右回転糸切→付高台	回転実測	III区ホリ・H326 I区	
7	土師器	碗	—	—	(6.6)	—	—	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	ケン	
8	須恵器	環	(13.2)	—	(6.6)	3.9	—	火罨	右回転糸切・火罨	回転実測	I区	
9	須恵器	環	(13.4)	—	(7.3)	3.8	—	火罨	右回転糸切・火罨	回転実測	III区	
10	須恵器	環	13.8	—	6.8	3.8	—	火罨	右回転糸切・火罨	完全実測	No1	
11	須恵器	環	(13.9)	—	(6.8)	3.9	—	火罨	回転糸切・火罨	回転実測	II区	
12	須恵器	環	14.0	—	6.5	3.8	—	火罨	右回転糸切・火罨	完全実測	IV区・ケン	
13	須恵器	環	14.6	—	6.6	4.3	—	煤付着	回転糸切・煤付着	完全実測	III区	
14	須恵器	環	—	—	6.6	<1.6>	—	火罨	回転糸切・火罨	完全実測	II区	
15	須恵器	有台環	(14.7)	—	—	<5.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・II区	
16	須恵器	有台環	—	—	8.3	<4.2>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	III区・IV区	
17	須恵器	環	—	—	(9.8)	<3.3>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	III区ホリ	



H340 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
18	須恵器	蓋	(14.3)	—	<2.2>	—	自然袖付着	回転ヘラケズリ・火樫	回転実測	II区		
19	須恵器	蓋	(14.4)	—	<2.2>	—	火樫	回転ヘラケズリ・火樫	回転実測	I区ホリ・ケン		
20	須恵器	蓋	15.7	—	3.0	—	自然袖付着	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	III区・IV区		
21	須恵器	蓋	16.6	—	3.8	—	自然袖付着・火樫	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・自然袖付着・火樫	完全実測	II区・III区・ケン		
22	須恵器	蓋	(16.0)	—	4.3	—	自然袖付着	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	回転実測	II区		
23	須恵器	蓋	—	—	<3.3>	—	火樫	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・火樫	完全実測	II区ホリ		
24	青磁	碗	—	—	—	—	施釉	蓮弁文→施釉	破片実測	ケン		
25	土師器	武蔵甕	(12.0)	—	<5.9>	—	体部ヘラナデ	体部ヘラケズリ	回転実測	II区		
26	土師器	武蔵甕	(20.0)	—	<8.0>	—	体部ヘラナデ	体部ヘラケズリ	回転実測	II区・I区ホリ		
27	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	<10.3>	—	体部ヘラナデ	体部ヘラケズリ	完全実測	I区・ケン		
28	須恵器	壺(罎瓶?)	(12.5)	—	<5.7>	—	体部ナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
29	須恵器	甕	(26.6)	—	<11.3>	—	自然袖付着	ロクロナデ	回転実測	I・IV区・ケン・H326 IV区		
30	須恵器	甕 or 壺	—	(17.0)	<30.7>	—	当具痕→ナデ	体部平行叩目・自然袖付着	回転実測	No2・I区・IV区		
31	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文・沈線・自然袖付着	破片実測・拓本	ケン		
32	須恵器	甕	—	—	—	—	体部当具痕	体部平行叩目・肩部自然袖付着	破片実測・拓本	P5		
33	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目→カキ目	破片実測・拓本	IV区・I区ホリ・H325 II区		
34	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	体部ナデ	体部ナデ・底部縮代痕残る・後期甕之内式	破片実測	IV区ホリ		
35	縄文土器	把手	—	—	—	—	沈線文・後期	—	破片実測	ケン		
36	石器・石製品	軽石製品磨石	7.1	5.1	2.7	40.47	全体に磨り	—	完全実測	No3		
37	石器・石製品	軽石製品磨石	7.3	5.4	3.8	60.43	全体に磨り	—	完全実測	No4		
38	鉄器・鉄製品	刀子	<6.8>	<1.4>	<0.4>	<6.46>	両端欠損	—	完全実測	P6		

H341 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	坏	11.0	4.4	5.9	—	ミガキ・赤彩	口縁上部2個穿孔→ミガキ・赤彩	完全実測	ホリ・XV 16・XV 22ケン		
2	弥生土器	坏	(12.5)	(4.6)	5.8	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	P4・XV 16		
3	弥生土器	高坏	—	13.9	<10.6>	—	ハケメ	ミガキ・赤彩	完全実測	※P2・M5 III区・XV 6・XV 22ケン		
4	弥生土器	蓋	(23.9)	8.3	12.0	—	ミガキ・赤彩	穿孔・くちばし痕付(欠損)→ミガキ・赤彩	完全実測	P7		
5	弥生土器	台坏甕	—	7.2	<5.3>	—	ハケメ	ミガキ	完全実測	P1		
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	体部下半ミガキ・櫛描線状文(3連止)・櫛描波状文	破片実測	No1		
7	弥生土器	壺	—	11.4	<15.5>	—	ハケメ→見込ミガキ→赤色付着	体部と底部ミガキ・体部赤彩	完全実測	炉1		

H342 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(14.4)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ホリ		
2	須恵器	坏	—	(7.4)	<2.9>	—	ロクロナデ	底部ヘラケズリ	回転実測	ホリ		
3	須恵器	坏	—	(9.8)	<3.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土		
4	須恵器	有台坏	(18.0)	(12.6)	9.2	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	覆土		
5	灰釉陶器	碗	—	(7.8)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	カクラン		
6	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<3.8>	—	ナデ	—	回転実測	Sホリ		

H342 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
7	須恵器	甕	(18.4)	—	—	<5.0>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ平行叩	回転実測	P2
8	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	Nホリ
9	弥生土器	甕	—	—	(6.6)	<3.1>	—	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	Sホリ
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状・櫛描籬状文	破片実測・拓本	覆土
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	Sホリ
12	鉄器・鉄製品	不明	11.6	—	—	0.6	25.48	—	—	—	完全実測	No1

H343 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(13.4)	—	(6.4)	4.2	—	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	II区
2	須恵器	坏	(13.4)	—	(6.6)	4.1	—	—	ロクロナデ	回転糸切・火礫	回転実測	覆土・M11 E区
3	須恵器	坏	(13.8)	—	(7.0)	4.2	—	—	火礫	右回転糸切・火礫	回転実測	覆土
4	須恵器	坏	(14.4)	—	(5.8)	3.4	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	III区ホリ・H 338 III区・M11 E区
5	須恵器	坏	—	—	—	<2.6>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	覆土
6	須恵器	有台坏	—	—	(10.0)	<1.9>	—	—	火礫	右回転糸切→付高台・火礫	完全実測	II区
7	須恵器	有台坏	—	—	—	<2.5>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	III区ホリ
8	須恵器	蓋	—	—	—	<2.9>	—	—	火礫	回転ヘラケズリ→つまみ貼付→火礫	完全実測	覆土
9	土師器	武蔵甕	(10.1)	—	—	<5.6>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土
10	土師器	武蔵甕	(13.0)	—	—	<7.6>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
11	土師器	武蔵甕	(19.9)	—	—	<10.0>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド
12	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	—	<14.6>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
13	土師器	武蔵甕	(20.3)	—	—	<5.8>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
14	土師器	武蔵甕	—	—	—	4.4	<16.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区・カマド
15	土師器	武蔵甕	—	—	—	4.6	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	II区
16	土師器	武蔵甕	—	—	—	(5.0)	<7.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
17	土師器	武蔵甕	—	—	—	—	—	—	ナデ	墨書?	破片実測	覆土

H344 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	鉄器・鉄製品	刀子	<4.4>	<1.2>	<0.5>	<7.35>	—	—	両端欠損	—	完全実測	覆土

H345 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	11.8	—	13.0	3.7	—	—	ナデ・煤付着	ハラケズリ・煤付着	完全実測	No1
2	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	—	(12.2)	3.7	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
3	土師器	北武蔵型坏	(17.1)	—	(15.4)	4.4	—	—	ナデ	ハラケズリ・焼成後底部穿孔	回転実測	カマド
4	土師器	高坏	—	—	(5.6)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ナデ・ミガキ	回転実測	ケン
5	土師器	高坏	—	—	(9.1)	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・ミガキ	回転実測	II区・カマド
6	土師器	高坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ナデ	完全実測	II区
7	須恵器	坏	—	—	(6.8)	—	—	—	ナデ	ハラケズリ・煤付着	回転実測	III区
8	土師器	小型甕	(12.3)	—	—	11.7	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No2

H346 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.0)	5.0	4.5	—	—	—	完全実測	ケン		
2	土師器	坏	13.2	5.2	4.0	—	—	—	完全実測	No1		
3	土師器	坏	(16.1)	7.3	5.5	—	—	—	完全実測	IV区		
4	須恵器	有台坏	—	(10.2)	<3.3>	—	—	—	回転実測	ケン		
5	須恵器	有台坏	—	(10.6)	<2.9>	—	—	—	回転実測	ケン		
6	灰釉陶器	皿	16.4	7.7	3.6	—	—	—	完全実測	No2・No3		
7	土師器	ロクロ甕	(10.8)	—	<3.8>	—	—	—	回転実測	I区		
8	土師器	ロクロ甕	(12.8)	—	<2.2>	—	—	—	回転実測	IV区		
9	土師器	ロクロ甕	(23.6)	—	<6.8>	—	—	—	回転実測	IV区		
10	土師器	ロクロ甕	26.2	—	<20.2>	—	—	—	回転実測	IV区		
11	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	破片実測	覆土		
12	金属製品	不明	<3.4>	<2.3>	<0.3>	<5.98>	—	—	完全実測	I区		
13	金属製品	不明	<4.0>	<0.5>	<0.5>	<1.83>	—	—	完全実測	覆土		

H347 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(19.8)	(8.6)	(6.1)	—	—	—	回転実測	—	I・II区・カマド	
2	土師器	坏	—	8.8	<3.7>	—	—	—	完全実測	—	II区・カマド	
3	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	破片実測	—	IV区	
4	須恵器	坏	(14.0)	—	<4.3>	—	—	—	回転実測	—	I区	
5	須恵器	坏	(14.4)	(8.0)	(4.1)	—	—	—	回転実測	—	No2	
6	須恵器	坏	(14.6)	(7.6)	(4.5)	—	—	—	回転実測	—	I区	
7	須恵器	坏	(14.8)	(7.8)	(4.0)	—	—	—	回転実測	—	No1	
8	須恵器	坏	—	(7.2)	<3.0>	—	—	—	回転実測	—	ケン	
9	須恵器	蓋	—	—	<2.7>	—	—	—	完全実測	—	IV区	
10	土師器	武蔵甕	(13.4)	—	<4.8>	—	—	—	回転実測	—	火床・カマド	
11	土師器	武蔵甕	19.7	—	<18.3>	—	—	—	完全実測	—	火床・カマド	
12	土師器	武蔵甕	—	(4.6)	<26.4>	—	—	—	回転実測	—	火床・カマド	
13	石器・石製品	磨石	15.1	11.7	6.1	1595.96	—	—	完全実測	—	No3	
14	鉄滓	—	—	—	—	37.00	—	—	未図化	—	II区	

H348 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	11.1	4.6	3.2	—	—	—	完全実測	—	II区	
2	土師器	坏	11.4	5.8	3.6	—	—	—	完全実測・灯明	—	No2	
3	土師器	坏	(11.8)	5.9	3.7	—	—	—	完全実測	—	I区	
4	土師器	坏	(12.4)	(6.0)	3.2	—	—	—	回転実測	—	I区	
5	土師器	坏	12.8	5.6	4.0	—	—	—	完全実測	—	No1	
6	土師器	坏	(13.4)	(6.6)	3.7	—	—	—	回転実測	—	I・II区・カマド	
7	土師器	坏	—	5.3	<2.0>	—	—	—	完全実測	—	I区	

H348 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
8	土師器	碗	12.8	(7.0)	4.4	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	I・II区・カマド	
9	土師器	碗	(13.8)	6.9	5.1	—	ロクロナデ	付高台	完全実測	I区・カマド・PI	
10	土師器	碗	14.5	8.6	6.6	—	ハラミガキ・煤付着	回転ハラ切り→付高台	完全実測・灯明	カマド	
11	土師器	碗	—	(7.9)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	カマド	
12	灰釉陶器	碗	(15.8)	(8.0)	4.8	—	施釉	付高台	回転実測	I区	
13	灰釉陶器	皿	(10.8)	—	<2.5>	—	施釉	施釉	回転実測	I区	
14	灰釉陶器	皿	13.2	7.2	2.5	—	施釉	回転糸切→施釉	完全実測	I区	
15	土師器	ロクロ口甕	(11.6)	(5.8)	12.8	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台 <small>体部下側ハラケズリ・回転糸切→ハラケズリ</small>	回転実測	II区・カマド・PI	
16	土師器	ロクロ口甕	(13.8)	—	<11.8>	—	ハラナデ	ロクロナデ	回転実測	I・II区・カマド・PI	
17	土師器	ロクロ口甕	(21.2)	—	<18.8>	—	ハラナデ	下部ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
18	土師器	ロクロ口甕	(21.4)	—	<13.5>	—	ハラナデ	下部ハラケズリ	回転実測	カマド	
19	土師器	甲斐型甕	(24.9)	7.3	26.0	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド・PI	
20	土師器	ロクロ口甕	(27.0)	—	<18.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II区・カマド	
21	土師器	ロクロ口甕	(32.4)	—	<17.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド	
22	土師器	ロクロ口甕	—	5.2	<3.3>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区・II区	
23	土師器	ロクロ口甕	—	5.2	<8.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド・IX4	
24	石器・石製品	磨石	10.3	8.6	5.5	640.02	被熱あり? (一部黒褐色化)、全体に磨り		完全実測	I区	
25	石器・石製品	敲石	10.8	9.0	3.2	423.44	周囲に敲打痕、正裏に条痕様の使用痕		完全実測	I区	
26	鉄器・鉄製品	刀子	<8.1>	<1.2>	<0.5>	<7.52>	基部欠損、木質付着		完全実測	I区	
27	鉄器・鉄製品	不明	<4.1>	<0.7>	<0.5>	<3.04>	上下欠損		完全実測	I区	

H350 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.6)	(5.4)	3.8	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書「八」	回転実測	I区	
2	土師器	坏	12.6	5.9	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	IV区	
3	須恵器	坏蓋	—	—	<1.3>	—	ロクロナデ	つまみ貼付	完全実測	IV区	
4	須恵器	壺	—	(5.0)	<1.6>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区	
5	石器・石製品	打製石斧	<9.4>	<6.9>	<2.1>	<153.90>	下部欠損、正面に自然面		完全実測	III区ホリ	
6	石器・石製品	磨石	<6.4>	<5.0>	<2.1>	<84.12>	下部欠損、正面に磨り面		完全実測	III区	
7	鉄器・鉄製品	刀子	<8.7>	<1.3>	<0.5>	<10.58>	基部欠損		完全実測	No2	
8	鉄器・鉄製品	鎌	<18.0>	3.1	0.5	<58.18>	左用、先端欠損		完全実測	No1	

H351 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(15.0)	(8.4)	(5.7)	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	III区	
2	須恵器	坏	—	(8.4)	<1.4>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・ホリ	
3	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<6.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
4	土師器	武蔵甕	(24.0)	—	<16.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
5	須恵器	長頸甕	—	—	<14.0>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・高台欠損	完全実測	No1	

H352 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	—	(8.7)	<2.1>	—	火礫	回転ヘラ切り・火礫	回転実測	Ⅲ区	
2	土師器	武蔵甕	(12.0)	—	—	<5.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
3	土師器	武蔵甕	—	—	(4.0)	<4.9>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区	

H353 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	有台坏	16.8	—	—	<6.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
2	須恵器	坏蓋	—	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	Ⅲ区	
3	石器・石製品	磨石	6.5	—	3.9	1.8	56.23	全体に磨り	—	完全実測	Ⅱ区	

H354 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.0)	—	—	<3.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	I区	
2	土師器	坏	(13.2)	—	—	<2.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅳ区	
3	土師器	坏	—	—	(6.8)	<1.7>	—	暗文	暗文→黒色処理	回転実測	ホリ	
4	土師器	碗	(16.1)	—	7.0	6.6	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	No1	
5	土師器	碗	(16.2)	—	7.6	7.0	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	Ⅳ区・ホリ・H356ケン	
6	須恵器	坏蓋	(13.4)	—	—	<2.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	No1	
7	須恵器	坏蓋	(17.8)	—	—	<2.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
8	土師器	ロクロ甕	(21.2)	—	—	<14.9>	—	ハラナデ	下部ヘラケズリ	回転実測	I区・Ⅳ区	
9	土師器	ロクロ甕	(24.2)	—	—	9.7	—	ハラナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
10	土師器	ロクロ甕	—	—	—	<13.2>	—	ハラナデ	ロクロナデ	破片実測	Ⅳ区	
11	土師器	ロクロ甕	—	—	—	<19.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I・Ⅳ区・ホリ	
12	石器・石製品	磨石	<9.4>	<7.5>	—	<5.0>	<490.00>	正面に磨面	—	完全実測	Ⅲ区	

H355 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	11.7	5.3	—	3.3	—	ハラミガキ	ハラミガキ→暗文→黒色処理	完全実測	Ⅳ区	
2	土師器	坏	12.1	4.7	—	3.9	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	完全実測	No1	
3	土師器	坏	(14.0)	—	—	<2.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅳ区・ケン	
4	土師器	坏	14.4	—	—	<3.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	Ⅳ区	
5	土師器	坏	(15.0)	—	—	<4.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	XII 19・ケン	
6	土師器	坏	—	(5.6)	—	<1.7>	—	暗文	暗文→黒色処理	回転実測	Ⅳ区	
7	土師器	坏	—	6.9	—	<1.0>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	Ⅳ区	
8	灰釉陶器	碗	—	<7.2>	—	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・付高台	回転実測	Ⅳ区	
9	土師器	ロクロ甕	(17.0)	—	—	<5.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
10	土師器	ロクロ甕	—	8.0	—	<4.3>	—	ロクロナデ	底部糸切→体部下端ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
11	土師器	?	—	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ→黒色処理	破片実測	ケン	
12	弥生土器	鉢	(14.0)	—	—	<4.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン	
13	弥生土器	鉢	(17.0)	—	—	<3.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区・D254・XII 18	

H355 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
14	弥生土器	鉢	—	6.0	<6.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	ケン・D263・ⅩI 19	
15	弥生土器	甕	—	7.4	<3.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	ケン	
16	弥生土器	壺	(24.4)	—	<5.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン	
17	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩→頸部細編「U」字文	破片実測・拓本	ケン	
18	鉄器・鉄製品	角釘	<6.2>	2.1	1.4	<25.80>	先端欠損	—	完全実測	Ⅱ区	
19	鉄器・鉄製品	不明	<3.8>	<0.8>	<0.6>	<4.11>	上下欠損	—	完全実測	I区	
20	鉄器・鉄製品	不明	4.1	1.6	1.5	12.27	T字状	—	完全実測	ケン	
21	鉄器・鉄製品	不明	<4.7>	<0.6>	<0.5>	<1.51>	上下欠損	—	完全実測	Ⅳ区	
22	鉄器・鉄製品	不明	5.1	1.0	0.8	7.59	—	—	完全実測	Ⅳ区	
23	鉄器・鉄製品	不明	<7.0>	<0.8>	<0.5>	<8.15>	下部欠損	—	完全実測	Ⅳ区	
24	鉄器・鉄製品	不明	<7.1>	<3.2>	<1.5>	<35.56>	上部欠損、2つ重なる	—	完全実測	Ⅳ区	
25	鉄滓	—	—	—	—	218.00	—	—	未図化	ケン	
26	鉄滓	—	—	—	—	188.00	—	—	未図化	Ⅱ区	
27	鉄滓	—	—	—	—	14.00	—	—	未図化	Ⅱ区	

H356 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	畿内系暗文	—	9.4	<1.7>	—	螺旋放射状暗文	ハラミガキ	完全実測	I区	
2	土師器	高坏	—	—	<5.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	I区	
3	須恵器	坏	(13.6)	10.0	4.4	—	ロクロナデ	回転ハラ系切	完全実測	I区・カマド	
4	須恵器	坏	13.8	6.8	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切→ハラケズリ	完全実測	No2	
5	須恵器	坏	(13.8)	(7.4)	4.3	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	I区	
6	須恵器	坏	(13.8)	(7.2)	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
7	須恵器	坏	(14.0)	9.4	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	I・Ⅱ・Ⅲ区	
8	須恵器	坏	(14.0)	9.8	4.3	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ区	
9	須恵器	坏	14.2	7.0	4.1	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	No1	
10	須恵器	坏	14.2	9.6	4.2	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	I区・Ⅱ区	
11	須恵器	坏	(14.4)	(6.6)	3.6	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
12	須恵器	坏	(14.4)	(7.4)	4.3	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区	
13	須恵器	坏	(14.6)	(7.0)	4.5	—	ロクロナデ	回転糸切→ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
14	須恵器	坏	15.4	8.6	4.9	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	I区・Ⅲ区	
15	須恵器	坏	(16.4)	—	<5.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区	
16	須恵器	有台坏	—	(10.0)	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転実測	ケン	
17	須恵器	有台坏	—	(12.0)	<1.4>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→付高台	回転実測	Ⅱ区	
18	須恵器	高皿	—	—	<3.9>	—	皿部ロクロナデ・脚部ナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅳ区	
19	須恵器	蓋	(15.6)	—	0.9	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
20	須恵器	蓋	(16.0)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・Ⅱ区	
21	須恵器	蓋	(16.8)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
22	須恵器	蓋	—	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ取付	完全実測	I区	
23	土師器	甕	(12.8)	—	15.1	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測・焼成前穿孔あり	カマド	
24	土師器	鉢	(15.2)	—	5.3	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	

H356 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
25	土師器	武蔵甕	20.8	—	<20.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド・ケン	
26	土師器	武蔵甕	22.1	(5.0)	31.3	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド	
27	土師器	武蔵甕	22.2	—	<11.8>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II区・カマド・ケン	
28	土師器	武蔵甕	22.6	—	<25.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	II区・カマド	
29	土師器	ロクロノナデ	(22.6)	—	<16.3>	—	ハラナデ	ロクロノナデ	回転実測	IV区・ケン	
30	土師器	武蔵甕	(23.4)	(6.0)	30.2	—	ハラナデ	ハラケズリ・口辺部にハラの跡あり	回転実測	II区・カマド	
31	土師器	ロクロノナデ	—	7.2	<4.9>	—	ロクロノナデ	底部回転ハラ切り→ナデ	完全実測	No3	
32	土師器	武蔵甕	—	—	<4.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II区・カマド	
33	須恵器	甕	(21.2)	10.3	10.3	—	ロクロノナデ	脚部回転ハラケズリ→底部・脚縁ハラケズリ	完全実測	III区	
34	須恵器	甕	(31.2)	—	<26.9>	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目「十」	回転実測	I・II区・カマド	
35	須恵器	甕	(33.0)	—	<21.8>	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目	回転実測	I・II・III区・ケン	
36	須恵器	甕	—	(9.0)	<5.3>	—	ロクロノナデ	ロクロノナデ	回転実測	ケン	
37	須恵器	横瓶	(11.4)	—	<6.8>	—	当具痕	平行叩目	回転実測	II区	
38	須恵器	横瓶	—	—	<31.0>	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目	回転実測	III区・IV区	
39	須恵器	突帯文付四耳壺	—	—	<25.6>	—	当具痕→ハラナデ	平行叩目→突帯貼付→四耳貼付・ハラ記号	完全実測	I区・ケン・D262	
40	須恵器	甕	—	(15.0)	<10.5>	—	ロクロノナデ→ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	I区	
41	弥生土器	高坏	—	(19.4)	<7.9>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	III区・ホリ	
42	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描簾状文	破片実測・拓本	I区ホリ	
43	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラ描横線文→ハラ描斜線文	破片実測・拓本	I区ホリ	
44	石器・石製品	凹石	9.4	8.8	4.6	197.34	正面に凹み	—	完全実測	IV区	
45	石器・石製品	軽石製品磨・敲石	6.8	6.6	2.1	49.65	全体に磨り、正裏に敲打痕	—	完全実測	II区	
46	石器・石製品	軽石製品磨石	7.6	7.0	3.8	101.29	全体に面取り状に磨り、裏面に2つの条痕	—	完全実測	II区	
47	石器・石製品	軽石製品磨石	7.8	6.0	4.9	95.97	全体に磨り、正裏は面取り状	—	完全実測	IV区	
48	石器・石製品	磨石	5.4	4.5	2.2	84.40	全体に磨り	—	完全実測	III区	
49	石器・石製品	磨石	7.2	4.7	2.0	109.85	全体に磨り	—	完全実測	I区	
50	石器・石製品	磨石	<8.3>	<6.2>	<4.6>	<343.48>	右側～下側欠損、正裏に磨り面	—	完全実測	ケン	
51	石器・石製品	磨石	<9.4>	<7.9>	<5.8>	<626.33>	下部欠損、正裏に磨り面	—	完全実測	覆土	
52	石器・石製品	磨石	11.9	11.2	2.6	387.63	正面に磨り面	—	完全実測	No4	

H357 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	14.6	7.3	4.1	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切・墨書「？」	完全実測	No3	
2	土師器	坏	—	(7.0)	<1.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	II区	
3	須恵器	坏	(13.2)	(6.4)	<3.9>	—	火襪	回転糸切	回転実測	No4	
4	須恵器	坏	(14.0)	(7.4)	4.1	—	火襪	回転糸切・火襪	回転実測	III区ホリ	
5	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.5>	—	ロクロノナデ	ハラケズリ・ハラ記号	回転実測	II区・III区	
6	須恵器	坏	—	(6.8)	<2.5>	—	ロクロノナデ	ハラケズリ	回転実測	III区	
7	須恵器	坏	—	6.9	<1.7>	—	火襪	右回転糸切・火襪	完全実測	ケン	
8	須恵器	有台坏	—	(10.8)	<2.8>	—	ロクロノナデ	回転ハラケズリ→付高台・火襪	回転実測	IV区	
9	須恵器	有台坏	—	(12.4)	<2.8>	—	ロクロノナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	P3	
10	須恵器	蓋	(16.8)	—	<2.5>	—	火襪	回転ハラケズリ・火襪	回転実測	No2・カマド	

H357 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
11	須恵器	蓋	—	—	—	<2.0>	—	—	つまみ貼付	完全実測	Ⅱ区	
12	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	—	<9.4>	—	—	ハラケズリ	回転実測	No1・2・カマド	
13	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	No1	
14	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	I区ホリ・ケン	
15	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	No1・H359Ⅱ区	
16	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	No1	
17	須恵器	壺	(13.6)	—	—	<1.5>	—	—	ロクロナデ	回転実測	I区	
18	須恵器	はそう	(9.4)	—	—	<1.9>	—	—	ロクロナデ	回転実測	I区	
19	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	櫛描籐文・櫛描斜走文	破片実測	Ⅳ区	
20	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	櫛描波状文	破片実測	ケン	
21	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩・櫛描横線文	破片実測	I区	

H358 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	13.2	6.5	—	3.3	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	No7	
2	須恵器	坏	(14.0)	6.0	—	4.0	—	—	右回転糸切	完全実測	Ⅲ・Ⅳ区・ケン	
3	須恵器	坏	14.0	7.0	—	3.7	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	Ⅲ区ホリ	
4	須恵器	坏	14.3	7.4	—	4.3	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	No8	
5	須恵器	坏	(14.6)	—	—	<3.9>	—	—	ロクロナデ	回転実測	No3・Ⅳ区	
6	須恵器	坏	14.7	7.6	—	4.2	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	No4	
7	須恵器	坏	(15.4)	(6.6)	—	3.5	—	—	回転糸切	回転実測	No13	
8	須恵器	有台坏	13.9	8.0	—	5.3	—	—	右回転糸切→付高台・火礫	完全実測	No2	
9	須恵器	有台坏	—	(8.6)	—	<3.6>	—	—	回転糸切→付高台	回転実測	No10・Ⅰ区	
10	土師器	武蔵甕	(19.4)	—	—	<6.8>	—	—	ハラケズリ	回転実測	No1	
11	土師器	武蔵甕	20.3	4.0	—	29.1	—	—	ハラケズリ	完全実測	No1・12・Ⅰ・Ⅱ区・カマド	
12	土師器	武蔵甕	—	4.0	—	<6.8>	—	—	ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区ホリ	
13	土師器	武蔵甕	—	4.3	—	<6.4>	—	—	ハラケズリ	完全実測	ケン	
14	土師器	台坏武蔵甕	(12.4)	8.7	—	14.0	—	—	頸部ハラナデ・脚部ナデ	完全実測	No3・4・5・6・Ⅰ区	
15	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目・当具痕	破片実測・拓本	ケン	
16	石器・石製品	軽石製品	8.1	5.9	—	4.9	102.30	—	面取状の加工痕有り	完全実測	Ⅲ区ホリ	

H359 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.6)	(7.2)	—	4.4	—	—	ハラケズリ→ハラケズリ	回転実測	P7	
2	土師器	坏	(17.4)	—	—	<3.2>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	カマド	
3	土師器	皿	(10.4)	—	—	<1.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	カマド	
4	須恵器	坏	(12.0)	—	—	<2.0>	—	—	火礫	回転実測	Ⅰ区・カマド	
5	須恵器	坏	(12.6)	(6.0)	—	4.0	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	Ⅰ区・カマド	
6	須恵器	坏	(12.6)	(6.8)	—	3.6	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区	
7	須恵器	坏	(12.8)	7.2	—	3.6	—	—	右回転糸切・火礫	回転実測	P1	



H359 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
8	須恵器	坏	13.6	6.9	3.9	-	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No3	
9	須恵器	有台坏	(12.0)	(8.4)	3.9	-	ロクロナデ	底部切り離し後付高台	回転実測	ケン	
10	須恵器	有台坏	(15.3)	11.9	4.1	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	完全実測	No2	
11	須恵器	有台坏	(17.0)	-	<5.1>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区	
12	須恵器	有台坏	-	(10.4)	<1.5>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	ケン	
13	須恵器	蓋	(14.8)	-	<1.9>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	I区・ケン	
14	須恵器	蓋	(15.0)	-	<2.4>	-	火礫	回転ヘラケズリ・火礫	回転実測	Ⅳ区	
15	須恵器	蓋	-	-	<1.4>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付・自然釉付着	完全実測	Ⅲ区	
16	須恵器	坏蓋	-	-	<2.9>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	P7	
17	土師器	武蔵甕	(12.8)	-	<4.8>	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
18	土師器	武蔵甕	(17.6)	-	<2.9>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	P5	
19	土師器	武蔵甕	(21.0)	-	<7.7>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド	
20	土師器	武蔵甕	-	3.9	<5.0>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ・底部ヘラケズリ	完全実測	No5・Ⅳ区	
21	土師器	武蔵甕	-	(4.2)	<12.7>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ・底部ヘラケズリ	回転実測	カマド	
22	土師器	武蔵甕	-	(4.8)	<14.2>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ・底部ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド	
23	土師器	武蔵甕	-	4.9	<10.2>	-	ヘラナデ	ヘラケズリ・底部ヘラケズリ	完全実測	Ⅳ区・カマド	
24	須恵器	甕	(31.6)	-	<12.9>	-	器面剥落	ロクロナデ・器面剥落	回転実測	カマド	
25	須恵器	甕	-	(12.8)	<7.6>	-	当具痕	平行叩目・底部・周縁ヘラケズリ	回転実測・拓本	Ⅲ区・カマド・ケン	
26	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目・自然釉付着	破片実測・拓本	P7	
27	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅳ区	
28	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅳ区・Ⅳ区ホリ・ケン	
29	須恵器	甕	(12.8)	-	<1.6>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区	
30	石器・石製品	磨・敲石	16.5	14.9	4.8	1770.00	被熱あり一部黒化、正裏に磨り面、縁辺に敲打痕、正面に製製品付着		完全実測	No4	
31	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<4.3>	<0.8>	<0.5>	<2.54>	上下欠損、棘関残る		完全実測	No1	

H360 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型坏	11.8	13.0	3.7	-	ナデ・煤付着	ヘラケズリ・煤付着	完全実測	No1	
2	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	(12.2)	3.7	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
3	土師器	北武蔵型坏	(17.1)	(15.4)	4.4	-	ナデ	ヘラケズリ・焼成後底部穿孔	回転実測	カマド	
4	土師器	高坏	-	(5.6)	-	-	ヘラミガキ→黒色処理	ナデ・ミガキ	回転実測	ケン	
5	土師器	高坏	-	(9.1)	-	-	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ・ミガキ	回転実測	Ⅱ区・カマド	
6	土師器	高坏	-	-	-	-	ヘラミガキ→黒色処理	ナデ	完全実測	Ⅱ区	
7	須恵器	坏	-	(6.8)	-	-	ナデ	ヘラケズリ・煤付着	回転実測	Ⅲ区	
8	土師器	小型甕	(12.3)	-	11.7	-	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No2	
9	土師器	武蔵甕	(21.0)	-	-	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・カマド	

H361 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(10.0)	(7.0)	(3.2)	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区	

H361 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
2	須恵器	坏	—	(8.0)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
3	須恵器	盤	—	(16.2)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	Ⅳ区		
4	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測	Ⅲ区		
5	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(首海波文)	平行叩目	破片実測	覆土		
6	弥生土器	鉢	—	(5.2)	<2.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅱ区		
7	弥生土器	甕	—	(7.0)	<4.5>	—	ハケ目→ナデ	ハラミガキ	回転実測	Ⅱ区		
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測	Ⅱ区		
9	弥生土器	壺	(12.5)	—	<22.8>	—	ハケ目	ハラミガキ→櫛描横線文	完全実測	I区・Ⅱ区		
10	石器・石製品	打製石斧	11.5	5.0	1.5	94.57	刃部付近、磨滅顯著		完全実測	Ⅱ区		
11	石器・鉄製品	刀子	<15.2>	1.9	0.5	<22.62>	茎部先端欠損		完全実測	No1		

H362 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.4)	—	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理?	ロクロナデ	回転実測	I区床		
2	鉄器・鉄製品	不明	<5.3>	<0.8>	<0.8>	<10.78>	上下欠損		完全実測	I区床		

H363 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(12.6)	—	<3.5>	—	ハラミガキ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
2	土師器	ロクノ甕	(23.6)	—	<4.9>	—	ハラナデ	ヨコナデ	回転実測	覆土・ⅩⅢ I		

H364 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	12.8	5.7	3.5	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No6		
2	土師器	坏	(12.8)	6.3	3.5	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅲ区・Ⅳ区		
3	土師器	坏	(13.0)	(5.4)	<3.5>	—	黒色処理	回転糸切	回転実測	カマド		
4	土師器	坏	(13.2)	(6.0)	3.5	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	底部ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
5	土師器	坏	(13.6)	6.5	3.9	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド		
6	土師器	坏	(13.8)	(5.2)	(4.0)	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区		
7	土師器	坏	(13.8)	6.4	3.2	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅱ区・カマド		
8	土師器	坏	(14.0)	(5.8)	3.5	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切り	回転実測	Ⅱ区・カマド		
9	土師器	坏	(14.5)	5.5	3.8	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	No8		
10	土師器	坏	—	(7.4)	<2.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区		
11	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	ケン		
12	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	Ⅳ区		
13	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	カマド		
14	土師器	碗	14.1	—	<4.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切・高台欠損	完全実測	I区		
15	土師器	碗	15.0	6.3	5.0	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	Ⅳ区		
16	土師器	碗	(15.3)	6.7	5.8	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切付高台	完全実測	Ⅲ区・Ⅳ区		
17	土師器	碗	15.3	7.0	5.1	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	No5		

H364 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
18	土師器	碗	—	8.4	<2.9>	—	—	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
19	土師器	耳皿	—	(4.4)	(2.4)	—	—	底部ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
20	須恵器	杯	—	(4.4)	<1.9>	—	—	回転糸切	回転実測	Ⅱ区	
21	須恵器	杯	—	(4.8)	<1.7>	—	—	底部ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
22	須恵器	杯	—	<6.0>	<1.7>	—	—	右回転糸切・火髹	回転実測	Ⅱ区	
23	須恵器	杓状杯	14.1	6.3	3.9	—	—	右回転糸切	完全実測	No4・Ⅰ区	
24	須恵器	有台杯	—	7.0	<1.8>	—	—	回転糸切→付高台	完全実測	Ⅲ区	
25	灰釉陶器	碗	(13.6)	—	<2.0>	—	—	施釉	回転実測	Ⅳ区	
26	灰釉陶器	碗	(14.4)	—	<3.1>	—	—	施釉	回転実測	ホリ	
27	灰釉陶器	碗	(16.0)	7.4	5.0	—	—	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
28	土師器	ロクロナ	(12.6)	—	<13.8>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区・ケン	
29	土師器	ロクロナ	(13.6)	—	<12.1>	—	—	ハラケズリ	回転実測	No8	
30	土師器	ロクロナ	(14.0)	—	<7.7>	—	—	ハラケズリ	回転実測	カマド	
31	土師器	ロクロナ	(20.2)	—	<8.7>	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区・カマド	
32	土師器	ロクロナ	(21.0)	—	<14.7>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・XXVIII 16	
33	土師器	ロクロナ	(22.4)	—	<11.7>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区・Ⅱ区	
34	土師器	ロクロナ	(23.4)	—	<13.8>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ・Ⅱ区・カマド	
35	須恵器	壺	—	(11.0)	<2.8>	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区・ケン	
36	須恵器	羽釜 or 甗	(22.8)	—	<6.7>	—	—	ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
37	須恵器	甗	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	Ⅱ区	
38	灰釉陶器	長頸瓶	—	—	<3.7>	—	—	施釉	回転実測	Ⅲ区	
39	布目瓦	平瓦	<6.9>	<7.3>	<2.0>	—	—	格子叩目	完全実測	Ⅱ区	
40	石器・石製品	磨石	9.4	7.6	3.0	313.08	—	被熱あり?一部黒化、正裏に磨り面	完全実測	Ⅱ区	
41	石器・石製品	磨・敲石	10.0	4.4	3.0	200.44	—	正面に磨り面、上下端部に敲打痕	完全実測	Ⅲ区	
42	石器・石製品	二次加工のある剥片	2.9	1.9	0.7	4.88	—	右側に二次加工痕、チャート	完全実測	覆土	
43	鉄器・鉄製品	刀子	<11.3>	1.2	0.3	<11.92>	—	両端欠損	完全実測	No2	
44	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<12.3>	1.0	0.8	<11.92>	—	頸部先端欠損、台形閃	完全実測	No3	
45	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<5.3>	0.6	<0.3>	<4.96>	—	頸部欠損のみ筋	完全実測	No1	
46	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<7.1>	0.7	<0.2>	<3.94>	—	頸部欠損のみ筋	完全実測	Ⅰ区・ホリ	
47	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<9.9>	0.7	<0.2>	<5.67>	—	頸部欠損のみ筋	完全実測	No1	

H366 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	杯	(7.5)	—	<3.6>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
2	土師器	杯	(10.0)	—	<3.9>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
3	土師器	北武蔵型杯	(10.8)	(10.2)	<3.3>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
4	土師器	北武蔵型杯	(10.8)	—	3.2	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
5	土師器	北武蔵型杯	(11.0)	(10.4)	<2.6>	—	—	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
6	土師器	北武蔵型杯	(11.0)	—	3.1	—	—	ハラケズリ	完全実測	Ⅰ区	
7	土師器	杯	(11.0)	—	4.3	—	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	回転実測	Ⅲ区・M27	
8	土師器	北武蔵型杯	(11.6)	—	4.2	—	—	ハラケズリ	完全実測	Ⅰ・Ⅱ区・ケン	

H366 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
9	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	(11.0)	<3.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測		II区	
10	土師器	坏	(12.6)	—	<3.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測		I・II区・ホリ	
11	土師器	坏	(12.6)	—	4.0	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測		IV区	
12	土師器	坏	(13.6)	—	<4.0>	—	黒色処理	ロクロナデ	回転実測		ケン	
13	土師器	碗	(13.8)	(7.0)	5.0	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測		ケン・XXⅣ12ケン	
14	須恵器	坏	(8.6)	(6.4)	3.1	—	ロクロナデ	底部・周縁回転ハラケズリ	回転実測		I区	
15	須恵器	坏	(10.2)	(7.0)	3.0	—	ロクロナデ	底部・周縁回転ハラケズリ	回転実測		IV区	
16	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.9>	—	ロクロナデ	底部回転糸切	回転実測		ケン	
17	須恵器	蓋	8.0	—	2.9	—	ロクロナデ	つまみ貼付	完全実測		No1	
18	須恵器	蓋	8.9	—	2.9	—	ロクロナデ	つまみ貼付	完全実測		No2	
19	須恵器	蓋	(16.0)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測		IV区・ケン	
20	土師器	鉢	—	7.6	<3.2>	—	ハラミガキ	器面剥落	完全実測		I区・M27	
21	土師器	甕	(21.6)	—	<33.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区・III区・P3	
22	土師器	武蔵甕	21.7	—	<30.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		No5・I・II区・ケン	
23	土師器	甕	22.0	—	<15.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		II区・P2	
24	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<16.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区・II区	
25	土師器	武蔵甕	—	4.4	<13.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		I・II区・ホリ	
26	土師器	武蔵甕	—	5.0	<4.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		I区・ホリ	
27	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<4.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区	
28	土師器	甕	—	(5.6)	<4.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区	
29	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本		ケン	
30	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本		IV区	
31	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ハケ目	平行叩目	破片実測・拓本		ケン	
32	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	後期	—	破片実測・拓本		II区	
33	石器・石製品	砥石	14.1	5.3	4.9	429.76	—	—	完全実測		No4	
34	石器・石製品	砥石	33.0	16.7	13.3	2330.00	低面数3、正面に条痕顕著	—	完全実測		No3	
35	石器・石製品	編物石	10.2	5.5	4.2	377.04	—	—	完全実測		I区	
38	鉄器・鉄製品	鉄	<1.5>	<1.7>	<0.2>	<1.01>	銹身先端	—	完全実測		II区	

H367 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(10.2)	(9.2)	<3.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測		ホリ	
2	土師器	坏	(14.6)	(9.6)	<4.2>	—	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測		II区・カクラン	
3	須恵器	有台坏	(15.2)	(10.8)	3.8	—	ロクロナデ	付高台	回転実測・転用碗か?		ケン	
4	土師器	甕	(20.8)	—	<10.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I区・III区・ケン	
5	土師器	甕	(21.0)	—	<14.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		II区・カマド	
6	土師器	甕	(22.4)	—	<21.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測		I・II区・カマド・カクラン	
7	土師器	甕	—	—	<19.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		I区・II区	
8	土師器	甕	—	—	<21.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測		I区・カマド	
9	土製品	土器片凹板	3.0	3.3	0.7	—	—	—	完全実測・中央に穿孔		I区	
10	石器・石製品	勾玉	3.9	2.2	1.3	11.36	孔φ0.2	—	完全実測		ケン	

H367 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
11	石器・石製品	編物石	6.0	5.9	3.2	170.38	上端部に使用痕		完全実測	Ⅲ区		
12	石器・石製品	編物石	11.1	5.0	3.2	278.53	上下端部に使用痕		完全実測	Ⅳ区		
13	石器・石製品	編物石	15.7	6.4	4.2	606.82	被熱あり?一部黒色化、上下端部に使用痕		完全実測	カマド		
14	石器・石製品	磨石	1.7	1.2	0.7	1.98	全体に磨り		完全実測	Ⅲ区		
15	石器・石製品	磨石	2.0	1.5	0.8	3.25	全体に磨り		完全実測	Ⅲ区		
16	鉄器・鉄製品	不明	<1.8>	<2.0>	<0.1>	<1.05>	上下欠損		完全実測	Ⅲ区		

H376 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(15.0)	(8.6)	5.2	-	ハラミガキ→黒色処理		回転実測	Ⅲ区・Ⅲ区1層・Ⅲ区カクラン		
2	須恵器	坏	13.6	6.2	4.6	-	火髹		完全実測	No1		
3	須恵器	坏	(14.0)	8.2	3.9	-	右回転糸切・火髹		完全実測	Ⅲ区カクラン		
4	須恵器	坏	-	(8.0)	<2.8>	-	火髹		回転実測	カクラン		
5	須恵器	有台坏	(11.2)	8.2	5.1	-	ロクロナデ		完全実測	カクラン		
6	須恵器	有台坏	-	(11.8)	<3.0>	-	ロクロナデ		回転実測	Ⅲ区カクラン		
7	土師器	武蔵甗	(12.2)	(5.8)	8.9	-	ハラナデ		回転実測	No2・Ⅰ区・Ⅲ区2層		
8	土師器	武蔵甗	(20.8)	-	<6.3>	-	ハラナデ		回転実測	No4		
9	土師器	武蔵甗	(21.0)	-	<6.0>	-	ハラナデ		回転実測	No4		
10	土師器	台付甗	-	(6.2)	<4.0>	-	ナデ		回転実測	Ⅳ区		
11	須恵器	長頸壺	-	-	<4.6>	-	ロクロナデ		回転実測	Ⅳ区		
12	石器・石製品	紡錘車	3.7	-	1.7	31.57	孔φ0.7		完全実測	No5		
13	鉄器・鉄製品	鎌	<18.4>	<4.0>	<0.3>	<59.02>	刃先、基部欠損		完全実測	No3		

H382 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	碗	-	(8.2)	<1.8>	-	ハラミガキ→黒色処理		回転実測	Ⅱ区ホリ		
2	土師器	武蔵甗	-	(3.0)	<3.3>	-	ハラナデ		回転実測	S区		

H392 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	-	(4.6)	<1.8>	-	ハラミガキ・赤彩		回転実測	Ⅳ区		
2	弥生土器	鉢	-	(5.0)	<2.5>	-	ハラミガキ・赤彩		回転実測	Ⅳ区		
3	弥生土器	甗	-	-	-	-	縄描波状文		破片実測・拓本	Ⅰ区		
4	弥生土器	甗	-	-	-	-	縄描波状文		破片実測・拓本	Ⅰ区		
5	弥生土器	甗	-	-	-	-	縄描波状文→縄描簾状文		破片実測・拓本	Ⅰ区		
6	弥生土器	壺	-	-	-	-	黒色処理		破片実測・拓本	Ⅳ区		
7	弥生土器	壺	-	-	-	-	ナデ		破片実測・拓本	Ⅳ区		
8	弥生土器	ミニチュア土器	(6.4)	-	<2.1>	-	ハラミガキ・赤彩		回転実測	Ⅳ区		

H395 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型環	(14.2)	—	5.4	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区・P4	
2	須恵器	环蓋	9.4	—	2.8	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	No2	
3	土師器	武蔵襲	19.9	3.3	39.4	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	カマド	
4	土師器	武蔵襲	21.5	—	<17.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	No1・III区	
5	石器・石製品	軽石製品	16.3	10.5	10.5	701.31	—	—	完全実測	No30	
6	石器・石製品	編物石	10.0	5.5	3.6	302.12	—	—	完全実測	No28	
7	石器・石製品	編物石	10.4	5.1	3.8	251.76	使用痕あり	—	完全実測	No19	
8	石器・石製品	編物石	10.7	5.0	2.9	171.40	使用痕あり	—	完全実測	No14	
9	石器・石製品	編物石	10.7	5.3	3.5	269.40	使用痕あり	—	完全実測	No15	
10	石器・石製品	編物石	10.7	6.1	3.5	319.14	—	—	完全実測	II区	
11	石器・石製品	編物石	10.9	5.9	4.3	383.23	使用痕あり	—	完全実測	No5	
12	石器・石製品	編物石	11.0	5.0	3.6	227.60	—	—	完全実測	No27	
13	石器・石製品	編物石	11.0	5.6	3.7	295.04	使用痕あり	—	完全実測	No10	
14	石器・石製品	編物石	11.2	5.0	2.7	165.52	使用痕あり	—	完全実測	No20	
15	石器・石製品	編物石	11.3	5.6	3.4	295.27	—	—	完全実測	No18	
16	石器・石製品	編物石	11.3	6.4	4.6	409.50	—	—	完全実測	IV区	
17	石器・石製品	編物石	11.5	6.4	3.9	435.62	使用痕あり	—	完全実測	IV区	
18	石器・石製品	編物石	11.6	5.7	4.5	405.33	—	—	完全実測	No26	
19	石器・石製品	編物石	11.8	5.6	3.2	327.70	使用痕あり	—	完全実測	No13	
20	石器・石製品	編物石	12.0	6.7	4.0	384.27	使用痕あり	—	完全実測	No17	
21	石器・石製品	編物石	12.1	7.3	3.4	330.96	使用痕あり	—	完全実測	No16	
22	石器・石製品	編物石	12.2	5.2	2.8	184.63	使用痕あり	—	完全実測	No21	
23	石器・石製品	編物石	12.2	5.2	4.7	495.68	使用痕あり	—	完全実測	No29	
24	石器・石製品	編物石	12.6	6.1	4.5	524.35	—	—	完全実測	No22	
25	石器・石製品	編物石	12.6	6.7	3.6	360.01	使用痕あり	—	完全実測	No9	
26	石器・石製品	編物石	13.0	5.6	4.7	494.45	—	—	完全実測	No24	
27	石器・石製品	編物石	13.0	7.0	4.3	486.54	—	—	完全実測	No12	
28	石器・石製品	編物石	13.1	6.4	4.9	496.02	—	—	完全実測	No23	
29	石器・石製品	編物石	13.1	6.5	3.9	471.80	—	—	完全実測	No4	
30	石器・石製品	編物石	13.2	4.9	4.4	589.95	使用痕あり	—	完全実測	III区	
31	石器・石製品	編物石	13.5	6.2	4.0	388.93	使用痕あり	—	完全実測	No11	
32	石器・石製品	編物石	13.6	8.2	3.8	631.65	使用痕あり	—	完全実測	No6	
33	石器・石製品	編物石	13.9	6.5	3.6	418.04	使用痕あり	—	完全実測	No8	
34	石器・石製品	編物石	14.1	4.5	4.3	371.89	—	—	完全実測	No25	
35	石器・石製品	編物石	14.5	6.2	4.6	544.36	—	—	完全実測	No3	
36	石器・石製品	磨石	4.2	2.2	1.0	13.16	全体に磨り	—	完全実測	II区	
37	鉄器・鉄製品	刀子	<11.4>	1.4	0.4	<13.79>	刃部欠損、裏面に木質付着	—	完全実測	No31	

H397 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	碗	(14.4)	(7.1)	5.1	-	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	IV区・カマド	
2	須恵器	坏	13.3	6.2	3.8	-	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	III区	
3	灰釉陶器	碗	(13.8)	-	<2.2>	-	施釉	施釉	回転実測	III区	
4	土師器	ロクロ製	(13.6)	-	<13.9>	-	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	III区・IV区	
5	土師器	ロクロ製	(15.0)	-	<9.8>	-	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
6	土師器	ロクロ製	(20.8)	-	<12.8>	-	ハケ目	ハラケズリ	回転実測	カマド	
7	土師器	ロクロ製	(21.4)	-	<11.1>	-	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	III区	
8	土師器	ロクロ製	(21.8)	-	<9.6>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I・IV区・カマド	
9	土師器	ロクロ製	(22.0)	-	<13.0>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・III区	
10	土師器	ロクロ製	(24.0)	-	<6.2>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	カマド	
11	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	III区	
12	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	III区	
13	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	カマド	
14	石器・石製品	砥石	6.9	3.9	1.8	58.14	砥面数2、条痕あり		完全実測	III区	
15	石器・石製品	砥石	12.2	5.7	3.0	322.27	砥面数4、条痕あり		完全実測	II区	
16	石器・石製品	磨石	<4.5>	<3.5>	<3.0>	<71.00>	下部欠損、正面に磨り面		完全実測	III区	
17	鉄器・鉄製品	短剣	<5.0>	<2.9>	<0.2>	<7.63>	脚先端、茎部欠損		完全実測	No1	
18	銅製品	古銭	2.5	2.5	0.1	3.85	「祥符通寶」		完全実測・拓本	ケン	

H398 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	13.2	6.6	4.6	-	黒色処理	右回転糸切	完全実測	カマド	
2	土師器	坏	13.5	5.0	4.5	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区・カマド	
3	土師器	坏	(14.2)	(6.0)	3.9	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	III区	
4	土師器	坏	(14.8)	(7.0)	3.5	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	I区・カマド	
5	土師器	坏	-	5.6	<2.8>	-	黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区	
6	土師器	坏	-	5.8	<3.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	底部切り離し後・周縁ハラケズリ	完全実測	I区	
7	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	II区	
8	土師器	坏	-	-	-	-	暗文	墨書「?」	破片実測	II区	
9	土師器	碗	(14.8)	-	<4.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台(欠損)	回転実測	I区・カマド	
10	土師器	碗	15.6	-	<4.8>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台(欠損)	完全実測	カマド	
11	土師器	碗	15.8	-	<4.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	I・II・III区・カマド	
12	土師器	碗	-	7.5	<2.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	II区	
13	土師器	皿	(15.5)	6.3	3.2	-	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラ切→付高台	完全実測	カマド	
14	土師器	皿	(13.6)	-	<1.8>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区	
15	須恵器	坏蓋	-	-	<1.3>	-	ロクロナデ	つまみ貼付	完全実測	I区	
16	灰釉陶器	段皿	18.2	-	<1.2>	-	施釉	施釉	回転実測	I区	
17	土師器	武蔵甕	(19.0)	-	<14.9>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド・P2・H210	
18	土師器	武蔵甕	(19.2)	-	<7.0>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
19	土師器	武蔵甕	19.9	3.6	25.9	-	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・II区・カマド	
20	土師器	武蔵甕	(20.2)	-	<9.9>	-	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	

H398 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
21	土師器	甕	(20.6)	—	<16.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区・III区		
22	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	<22.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I・III・IV区・カマド・P1・ホリ		
23	土師器	武蔵甕	—	(4.2)	<11.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド		
24	土師器	ロクロナデ	—	—	<14.9>	—	ハラナデ	ロクロナデ→ハラケズリ	完全実測	II区		
25	土師器	ロクロナデ	—	—	<8.8>	—	ロクロナデ	右回転糸切→底部・周縁ハラケズリ	完全実測	I区		
26	土師器	武蔵甕	—	—	(8.0)	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
27	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区		
28	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本・転用履か?	カマド		
29	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ハラ描波状文	破片実測・拓本	カマド		
30	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	III区		
31	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	I区・ホリ		
32	石器・石製品	砥石	<5.5>	<4.5>	<2.3>	<54.98>	砥面数4、条痕あり、底部欠損	—	完全実測	II区		
33	石器・石製品	磨・敲石	17.4	6.8	4.9	846.36	磨り面3、条痕あり、上下端部と右側・裏面に敲打痕	—	完全実測	III区		

H400 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(12.0)	—	<2.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
2	須恵器	坏	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測	I区		
3	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	I区		
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラナデ	縄文	破片実測・拓本	II区		

H401 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(16.4)	—	<5.2>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	No5		
2	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測	XVII 6・P1		
3	弥生土器	高坏	11.2	9.3	11.4	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・剥離	完全実測	No2・3・6・M3 XVII 6		
4	弥生土器	高坏	(30.5)	—	<18.3>	—	坏部ミガキ・赤彩・脚部ナデ	ミガキ・赤彩・突起あり	完全実測	No3・4・M3 XVII 6		
5	弥生土器	高坏	—	(18.1)	<2.4>	—	ナデ→裾部ヨコナデ	ミガキ・赤彩	回転実測	No3		
6	弥生土器	甕	14.9	5.8	18.8	—	ミガキ	ミガキ・櫛描籬状文(9本3連止)・櫛描波状文	完全実測	覆土・D281ケン・M3 XVII 6		
7	弥生土器	甕	(15.8)	—	<6.0>	—	ミガキ	櫛描籬状文(1連止)・櫛描波状文	回転実測・拓本	ホリ		
8	弥生土器	甕	16.4	5.9	19.3	—	ミガキ	ミガキ・櫛描籬状文(9本2連止)・櫛描波状文	完全実測	No7・ケン・D281		
9	弥生土器	甕	(18.0)	—	<6.7>	—	ミガキ	櫛描斜走文	回転実測・拓本	ホリ		
10	弥生土器	甕	—	(5.7)	<6.6>	—	ミガキ	体部ミガキ・底部ミガキ	回転実測	S		
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラナデ→ミガキ	櫛描籬状文(3連止)・櫛描波状文	破片実測・拓本	ケン		
12	弥生土器	壺	20.3	—	<10.4>	—	口縁ミガキ・赤彩・頸部ハケ目	ミガキ・赤彩・櫛描籬状文(7本3連止)・櫛描波状文	完全実測	S		
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・口唇部櫛描籬状文	破片実測・拓本	ケン		
14	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	櫛描「T」字文	破片実測・拓本	覆土		
15	弥生土器	甕	16.4	5.4	10.1	—	ミガキ	体部ミガキ・底部ミガキ・焼成前穿孔(一孔)	完全実測	No1		
16	弥生土器	土器片円盤	4.0	3.6	0.8	—	ミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本・弥生期の二次利用	S		
17	弥生土器	土器片円盤	4.5	3.9	0.7	—	ハケ目	ミガキ・赤彩	破片実測・弥生期の二次利用	S		
18	石器・石製品	磨・敲石	11.4	8.9	5.3	771.80	正裏に磨り面、縁辺に敲打痕	—	完全実測	仮		



H403 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	柵描波状文	破片実測・拓本	N	
2	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	破片実測・拓本	破片実測・拓本	N	
3	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	破片実測・拓本	破片実測・拓本	N	
4	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	破片実測・拓本	破片実測・拓本	N	
5	弥生土器	壺	-	-	5.8	<1.9>	-	-	ハラミガキ・赤彩→底部ハラミガキ	完全実測	カクラン	
6	弥生土器	無須壺	-	-	-	<4.1>	-	-	ハラミガキ	破片実測・拓本	S	
7	弥生土器	壺	20.7	-	-	<10.4>	-	-	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1・N区	

H404 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	-	-	-	-	-	-	ハラケズリ	破片実測	IV区	
2	須恵器	坏	(13.0)	-	-	<4.0>	-	-	ロクロナデ	回転実測	II区・ホリ	
3	須恵器	坏	(14.6)	-	-	<3.0>	-	-	ロクロナデ	回転実測	I区	
4	須恵器	坏	-	-	(6.0)	<1.1>	-	-	右回転糸切	完全実測	カマド	
5	須恵器	坏	-	-	(6.0)	<1.9>	-	-	右回転糸切	完全実測	I区	
6	須恵器	有台坏	(12.2)	-	-	<3.0>	-	-	ロクロナデ	回転実測	IV区	
7	土師器	甕	(22.6)	-	-	<3.5>	-	-	ナデ	回転実測	II区・ホリ	
8	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	ロクロナデ	破片実測	II区	
9	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕	破片実測	II区	
10	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕(青海波文)	破片実測・拓本	I区	
11	須恵器	甕	-	-	-	-	-	-	当具痕(青海波文)	破片実測・拓本	II区・ホリ	

H413 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	-	-	(4.2)	<3.8>	-	-	ミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
2	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	柵描波状文	破片実測・拓本	覆土	
3	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	柵描波状文(6本)	破片実測・拓本	覆土	
4	弥生土器	甕	-	-	-	-	-	-	柵描斜走文	破片実測・拓本	覆土	
5	弥生土器	壺	-	-	-	-	-	-	ミガキ・赤彩・頸部ハラ描線紋彩文下に頸織文内に刺突	破片実測・拓本	覆土	
6	縄文土器	深鉢	-	-	-	-	-	-	ナデ・沈線	破片実測・拓本	覆土	
7	石器・石製品	磨・敲石	11.9	-	8.2	4.5	630.85	-	一部黒化、正裏に磨り面、側面に敲打痕	完全実測	覆土	

H414 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	-	-	-	<1.3>	-	-	ハラケズリ	完全実測	覆土	
2	土師器	坏	-	-	-	<1.8>	-	-	ロクロナデ→黒色処理	破片実測	覆土	
3	土師器	武蔵甕	-	-	(6.0)	<2.3>	-	-	ハラケズリ	回転実測	覆土	
4	石器・石製品	磨石	<4.0>	-	<2.5>	<1.5>	<19.41>	-	右側欠損、正面と下側に条痕	完全実測	覆土	

H415 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(14.8)	(9.6)	3.2	—	見込ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
2	土師器	環	—	(5.4)	<2.0>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	ケン		
3	土師器	環	—	—	—	—	黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区		
4	土師器	環	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	I区		
5	須恵器	環	(13.8)	(6.4)	3.7	—	ロクロナデ・火燻	糸切・火燻	回転実測	ケン		
6	須恵器	環	(13.8)	(6.9)	4.2	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	ケン		
7	須恵器	環蓋	(14.2)	—	<1.9>	—	ロクロナデ・自然軸付着	回転ヘラケズリ	回転実測	I区		
8	土師器	武蔵甕	(20.5)	—	<11.1>	—	体部ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
9	土師器	武蔵甕	(23.2)	—	<7.5>	—	体部ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
10	土師器	武蔵甕	—	5.8	<20.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド		
11	須恵器	甕	—	—	—	—	体部当具痕	体部平行叩目	破片実測・拓本	I区		
12	弥生土器	鉢	(13.1)	—	<5.2>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	I区		
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	カマド		
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	I区		
15	弥生土器	壺	(19.8)	—	<5.2>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区ホリ		
16	弥生土器	壺	(30.8)	—	<12.0>	—	ミガキ(赤彩か?)・剥離	ハケ目→ミガキ(赤彩か?)・ヘラ描線織文・ヘラ描斜走文	回転実測	Ⅱ区・Ⅱ区ホリ・H416ケン		
17	弥生土器	壺	—	(7.2)	<3.8>	—	ナデ	体部ミガキ・赤彩・底部ミガキ	回転実測	Ⅱ区ホリ		
18	弥生土器	壺	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測・拓本	Ⅱ区		
19	弥生土器	土器片円板	<1.9>	<1.2>	0.7	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	完全実測・弥生壺の二次利用	I区		
20	弥生土器	土器片円板	<3.7>	<2.7>	0.6	—	ハケ目	ミガキ・赤彩	完全実測・拓本・弥生壺の二次利用	Ⅱ区		
21	弥生土器	土器片円板	4.5	3.8	0.8	—	ハケ目	ミガキ	完全実測・拓本・弥生壺の二次利用	I区		
22	弥生土器	土器片円板	5.2	5.1	0.8	—	ミガキ	ミガキ	完全実測・拓本・弥生壺の二次利用	Ⅲ区ホリ		
23	弥生土器	土器片円板	6.8	5.7	1.2	—	ミガキ	ミガキ・櫛描波状文	完全実測・拓本・弥生壺の二次利用	Ⅱ区ホリ		
24	土製品	羽口	—	—	—	—	周囲欠損	—	破片実測	I区		
25	石器・石製品	編物石	9.8	4.4	2.8	171.36	使用痕あり	—	完全実測	ケン		
26	石器・石製品	編物石	10.7	6.0	2.9	201.13	—	—	完全実測	Ⅱ区		
27	鉄滓	—	—	—	—	8.00	—	—	未図化	I区		

H416 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	(12.4)	(5.6)	3.9	—	黒色処理	回転糸切	回転実測	ケン		
2	土師器	環	(12.8)	(4.8)	3.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	Ⅱ区		
3	土師器	環	(12.9)	5.9	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区		
4	土師器	環	(14.2)	(6.2)	5.2	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	I区・Ⅲ区		
5	土師器	環	(14.4)	(6.2)	4.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→回転ヘラケズリ	回転実測	I区		
6	土師器	環	14.6	7.0	4.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	切り離し後ヘラケズリ	完全実測	No3・ケン		
7	土師器	環	(16.6)	7.1	4.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→ヘラケズリ	完全実測	I区		
8	土師器	環	(16.8)	(7.2)	5.0	—	ヘラミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	I区		
9	土師器	環	—	6.3	<2.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→回転ヘラケズリ	完全実測	I区		
10	土師器	環	—	(6.6)	<2.6>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	回転実測	I区・P4		
11	土師器	環	—	—	—	—	ナデ	墨書「？」	破片実測	ケン		

H416 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
12	土師器	碗	—	7.7	<1.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	切り離し後付高台	完全実測	I区		
13	土師器	碗	—	8.1	<4.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転系切→付高台	完全実測	カマド		
14	土師器	皿	(12.8)	(6.4)	3.0	—	ハラミガキ→黒色処理	切り離し後回転ハラケズリ→付高台	回転実測	II区・H415 I区		
15	土師器	皿	(13.8)	6.4	3.3	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	完全実測	I区・I区ホリ・ケン		
16	土師器	皿	(3.8)	6.6	2.7	—	ハラミガキ→黒色処理	回転系切→付高台	完全実測	No1		
17	土師器	皿	—	—	<2.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	高台欠損	完全実測	カマド		
18	土師器	皿	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	I区		
19	須恵器	坏	(13.2)	(6.0)	<4.0>	—	ロクロナデ	回転系切	回転実測	I区		
20	須恵器	坏	(14.4)	—	<3.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区		
21	須恵器	坏	(14.8)	—	<4.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区		
22	須恵器	坏	—	(5.4)	<1.9>	—	ロクロナデ	右回転系切	回転実測	I区		
23	須恵器	坏	—	(5.6)	<2.6>	—	ロクロナデ	右回転系切	回転実測	P11		
24	須恵器	坏	—	(6.2)	<2.2>	—	ロクロナデ	右回転系切	回転実測	P5		
25	須恵器	有台坏	—	6.8	<3.5>	—	ロクロナデ	回転系切→付高台	完全実測	I区		
26	緑釉陶器	段皿	(14.4)	—	<1.4>	—	施釉	施釉	回転実測	ケン		
27	土師器	武蔵甕	(11.6)	—	<5.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
28	土師器	武蔵甕	12.0	3.9	13.8	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	II・III区・カマド		
29	土師器	ロクロ甕	(12.7)	(7.3)	13.0	—	ロクロナデ	カキ目・右回転系切	完全実測	No2・I区・カマド・P12		
30	土師器	武蔵甕	(17.0)	—	<6.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区		
31	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<7.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・カマド		
32	土師器	武蔵甕	(19.6)	—	<8.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
33	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	<11.8>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・D289		
34	土師器	武蔵甕	(21.2)	—	<6.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
35	土師器	武蔵甕	—	(3.0)	<5.0>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	II区		
36	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<7.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区		
37	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	I区		
38	須恵器	甕	—	—	—	—	同心円文・当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	II区・ケン		
39	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	—	—	当具痕	平行叩目・凸帯四耳貼付	破片実測・拓本	I区・D289		
40	須恵器	甕	—	—	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	破片実測・拓本	I区		
41	土師器	不明	—	—	<7.0>	—	ハラナデ	ナデ	回転実測	I区		
42	石器・石製品	凹石	10.8	8.5	4.2	599.37	正裏に凹、縁辺の敲打痕		完全実測	I区ホリ		
43	石器・石製品	軽石製品	8.7	7.5	4.2	81.99	全体に磨り		完全実測	P4		
44	鉄器・鉄製品	刀子	<6.1>	1.3	<0.4>	<6.98>	両端欠損		完全実測	I区		
45	鉄器・鉄製品	刀子	<7.1>	<1.3>	<0.5>	<9.88>	刃部のみ		完全実測	II区		
46	鉄器・鉄製品	不明	<3.9>	<0.9>	<0.8>	<3.81>	下部欠損		完全実測	P4		

H420 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.6)	(6.4)	(4.0)	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	ケン		
2	土師器	坏	(12.8)	(6.2)	(3.0)	—	暗文→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	ケン		
3	土師器	坏	(13.0)	(6.2)	(3.4)	—	ハラミガキ→暗文	回転系切	回転実測	ケン		

H420 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
4	土師器	坏	(13.0)	-	<3.4>	-	ロクロナデ	墨書「?」	回転実測	ケン・H412 I区		
5	土師器	坏	(14.0)	-	<3.7>	-	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン		
6	土師器	坏	-	6.7	<1.3>	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	ケン		
7	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	ケン		
8	土師器	坏	-	-	-	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	ケン		
9	須恵器	坏	(13.0)	(4.8)	(3.7)	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン		
10	須恵器	ロクロ甕	(20.2)	-	<7.2>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
11	須恵器	甕	(16.6)	-	<4.8>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		

H421 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.6)	(5.4)	(3.9)	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区・P11		
2	土師器	坏	(13.6)	-	<3.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	墨書「倉」	回転実測	ケン		
3	土師器	轆	-	-	<3.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン		
4	須恵器	有台坏	-	6.8	<1.7>	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	ケン		
5	弥生土器	蓋	-	(5.8)	<3.1>	-	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	IV区		
6	弥生土器	甕	(12.2)	-	<8.6>	-	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描縹状文	回転実測	I区・III区		
7	弥生土器	甕	14.7	-	<12.0>	-	ハラミガキ	ハラミガキ・櫛描波状文・櫛描縹状文	完全実測	No4		
8	弥生土器	甕	15.6	-	<13.0>	-	ハラミガキ	ハラミガキ・櫛描斜走文	完全実測	No5・IV区		
9	弥生土器	甕	(18.4)	-	<20.8>	-	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描縹状文・ハラミガキ	回転実測	I区		
10	弥生土器	甕	-	7.2	<3.8>	-	ハラミガキ	ハラケズリ	完全実測	III区		
11	弥生土器	壺	8.4	5.5	18.8	-	ハケ目・ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	No3		
12	弥生土器	壺	(24.8)	-	<8.9>	-	ハラミガキ・赤彩	頸部櫛描縹文・ハラミガキ・赤彩	回転実測	III区・ケン		
13	弥生土器	壺	33.0	-	<27.2>	-	口縁部ハラミガキ・赤彩	ハケ目→ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1		
14	弥生土器	壺	(45.8)	-	<8.9>	-	ハラミガキ・赤彩	ハケ目→ハラミガキ・赤彩	回転実測	I区		
15	弥生土器	壺	-	13.0	<17.4>	-	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	I区・炉		
16	弥生土器	壺	-	13.0	<20.0>	-	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	III区		
17	弥生土器	壺	-	(13.6)	<4.2>	-	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	P1		
18	弥生土器	壺	-	-	<16.7>	-	口縁部ハラミガキ・赤彩、体部ハケ目	頸部櫛描「U」字文・ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2		
19	弥生土器	壺	-	-	-	-	ナデ	ハラ描縹文・ハラミガキ	破片実測・拓本	ケン		
20	弥生土器	壺	-	-	-	-	ハラミガキ	ハラ描縹文・ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	ケン		
21	弥生土器	土器片円板	3.3	3.9	0.5	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	P6		
22	弥生土器	土器片円板	3.5	4.0	0.7	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	IV区		
23	弥生土器	土器片円板	3.9	3.1	0.7	-	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	IV区ホリ		
24	弥生土器	土器片円板	4.3	4.8	0.6	-	ハラミガキ	櫛描斜走文	完全実測・拓本	III区		
25	石器・石製品	砥石	<3.7>	<5.3>	<1.2>	<24.47>	表面一部残存、砥面数4、上側に極状の使用痕	表裏面	完全実測	I区		
26	石器・石製品	砥石	<18.9>	<10.4>	<10.0>	<1980>	上部・裏面に欠損、砥面数10、敲打痕あり	下部欠損	完全実測	No8		
27	石器・石製品	編物石	<12.4>	<5.0>	<4.4>	<373.65>	-	-	完全実測	覆土		
28	石器・石製品	編物石	16.3	6.5	4.4	576.81	正面に磨り面	-	完全実測	No9		
29	石器・石製品	磨石	9.2	3.7	2.8	153.09	正面に磨り面	-	完全実測	旧住居P8		
30	石器・石製品	磨石	10.4	6.9	4.7	447.36	正面に磨り面、端部は剥落?	-	完全実測	旧住居P12		

H421 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
31	鉄器・鉄製品	鉄釘	外<4.9> 中<4.6> 内<2.4>	<0.5> <0.5> <0.5>	<0.15> <0.15> <0.15>	全体で <3.13>	両端欠損の3本重なる		完全実測	I区	
32	鉄器・鉄製品	不明	<2.5>	<1.1>	<0.5>	—	2片が接合?		完全実測	No6	

H423 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(11.0)	—	<3.9>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	II区	
2	土師器	坏	12.1	5.8	3.3	—	黒色処理	右回転糸切	完全実測	No2・P1	
3	土師器	坏	(13.6)	(6.0)	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	II区	
4	土師器	坏	(15.0)	—	<4.0>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	I区	
5	土師器	坏	—	(5.0)	<2.5>	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測	IV区	
6	土師器	坏	—	—	<3.5>	—	暗文→黒色処理	墨書「令」	破片実測	ケン	
7	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	II区	
8	土師器	坏	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	II区	
9	土師器	坏	—	—	—	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	II区	
10	土師器	碗	—	—	<1.4>	—	暗文→黒色処理	高台欠損	回転実測	No2	
11	須恵器	坏	(13.4)	(5.4)	3.5	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	I区	
12	灰釉陶器	碗	—	(6.8)	<1.7>	—	施釉	施釉・付高台	回転実測	II区	
13	灰釉陶器	皿	(12.4)	—	<1.8>	—	施釉	施釉	回転実測	ケン	
14	緑釉陶器	碗	—	—	<2.1>	—	施釉	施釉	破片実測	ケン	
15	土師器	仏鉢	(20.6)	—	<9.1>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I・II区・M93ケン	
16	土師器	仏鉢	(24.0)	—	<5.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区・P3・M93ケン	
17	土師器	ロク口甕	—	(6.6)	<2.3>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	II区	
18	土師器	ロク口甕	(14.2)	—	<13.3>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・II区	
19	土師器	ロク口甕	(22.0)	—	8.4	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン・M93ケン	
20	土師器	ロク口甕	—	—	<5.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区	
21	須恵器	甕	—	—	<5.6>	—	ナデ	ナデ	破片実測・拓本	ケン	
22	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	縄文	破片実測・拓本	ケン	
23	石器・石製品	砥石	<13.7>	<6.6>	<4.5>	<538.95>	左側～裏面欠損		完全実測	P2	
24	石器・石製品	台石	<16.7>	<13.2>	<2.9>	<1281.68>	右側～下側欠損、正面か使用面、擦痕と敲打あり		完全実測	I区	
25	石器・石製品	凹石	<7.4>	7.9	4.7	<113.07>	全体に磨り、正面に凹φ2.7×3.0深0.8、石材軽石		完全実測	II区	
26	石器・石製品	磨石	11.3	8.4	3.8	557.15	正面に磨り面		完全実測	P3	
27	石器・石製品	磨・敲石	14.0	6.5	2.8	385.61	正面に磨り面、上下端部に敲打痕、被熱あり?一部黒化		完全実測	No3	
28	金属製品	鉄鍋?	<4.0>	<4.3>	<0.4>	<16.50>	全周欠損		完全実測	ケン	

H424 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.0)	—	<3.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	カマド・H117 IV区	
2	土師器	坏	13.2	5.0	4.0	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	完全実測	I区・カマド	



H428 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
23	石器・石製品	磨石	9.8	6.4	3.2	305.71	正裏に磨り面		完全実測	No2		
24	石器・石製品	敲石	8.3	3.0	1.8	57.40	上下端部に敲打痕		完全実測	No1		
25	鉄器・鉄製品	不明	<6.1>	1.5	0.6	<7.52>	上部欠損		完全実測	No3		

H429 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏	(22.0)	—	<1.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区		
2	弥生土器	甕	—	6.2	<4.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	P13・ホリ		
3	弥生土器	甕	—	—	<16.8>	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文	回転実測	No2・Ⅲ区ホリ2層・ホリ		
4	弥生土器	甕	—	—	<16.0>	—	ハラミガキ	櫛描斜線文→櫛描籬状文	回転実測	Ⅲ区ホリ2層		
5	弥生土器	台付甕	—	6.4	<5.2>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	No1		
6	弥生土器	台付甕	—	—	<7.3>	—	轆部ハラミガキ・台部ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅲ区		
7	弥生土器	蓋	(17.0)	—	<6.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	P3・Ⅲ区・ホリ・H428ケン		
8	石器・石製品	砥石	<8.4>	<3.4>	<2.5>	<110.49>	一部欠損、砥面数4、擦痕		完全実測	No4・ホリ		
9	石器・石製品	台石	<25.2>	<15.4>	<11.3>	<8420.00>	右側～下側欠損、正裏・左側に使用面		完全実測	P13・ホリ		
10	石器・石製品	軽石製品	10.5	5.6	2.5	40.55	全体に磨り		完全実測	No5・ホリ		
11	石器・石製品	磨製石鏃	<2.3>	<1.2>	<0.25>	<0.78>	孔φ0.25～0.45、約1/2欠損		完全実測	Ⅳ区・ホリ		
12	石器・石製品	敲石	9.1	5.3	3.0	250.30	上下端部に敲打痕		完全実測	No3・ホリ		

H430 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型杓状坏	(8.4)	(8.3)	<2.1>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ・ケン		
2	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	(10.9)	<2.6>	—	見込部ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区ホリ・Ⅲ区ホリ		
3	土師器	北武蔵型坏	(13.8)	(10.4)	<3.2>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
4	土師器	坏	(14.2)	(13.8)	<4.9>	—	ミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ・Ⅳ区・Ⅰ区ホリ・ケン		
5	土師器	高坏	—	—	<2.4>	—	坏部ミガキ→黒色処理	ハラナデ	完全実測	Ⅳ区		
6	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.6>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測	ケン		
7	土師器	武蔵甕	(22.8)	—	<6.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅳ区		
8	須恵器	鉢	(18.4)	—	<5.9>	—	ロクロナデ	カキ目	回転実測	Ⅱ区		
9	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(首海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅰ区		

H438 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(13.9)	6.8	4.3	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	No2		
2	土師器	坏	—	(8.4)	<2.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
3	須恵器	坏	(13.2)	(7.8)	<4.3>	—	火轆	ハラケズリ	回転実測	ケン		
4	須恵器	坏	15.8	10.6	3.9	—	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅰ区・Ⅱ区		
5	須恵器	坏	(16.0)	—	<5.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区		
6	須恵器	坏	—	5.6	<1.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切→周縁ハラケズリ	完全実測	Ⅲ区		
7	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切・火轆	回転実測	Ⅲ区・ケン		

H438 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
8	須恵器	坏	—	(6.8)	<3.1>	—	火釋	火釋・底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	ケン		
9	須恵器	坏	—	(7.6)	<2.8>	—	火釋	火釋・右回転糸切	回転実測	カマド		
10	須恵器	有台坏	—	(9.4)	<2.0>	—	ロクロナデ	火釋・回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	カマド		
11	土師器	武蔵甕	21.0	—	<16.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	No1・II・IV区・カマド		
12	土師器	武蔵甕	(18.6)	—	<7.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	No3		
13	土師器	武蔵甕	(22.0)	—	<9.5>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド		
14	土師器	武蔵甕	(23.4)	—	<8.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区		
15	土師器	ロクロナデ	—	4.5	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→ヘラケズリ	完全実測	No4		
16	土師器	武蔵甕	—	5.5	4.5	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド		
17	須恵器	甕	—	(8.4)	<5.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	III区・IV区		
18	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	II区・カマド		
19	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目・カキ目	破片実測・拓本	I・IV区		
20	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	カマド		
21	弥生土器	鉢	—	5.5	<3.8>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	III区・ホリ		
22	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	II区・ホリ		
23	弥生土器	壺	—	—	<6.3>	—	器面剥落	ハケ目→ヘラミガキ・赤彩・ヘラ筋平行状線画は線彩文	回転実測	IV区・ホリ		
24	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	III区		
25	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	ハケ目・櫛描波状文	破片実測・拓本	III区		
26	石器・石製品	磨石	16.0	13.6	6.5	2220	正裏に磨り面		完全実測	No5		

H439 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(12.2)	—	<5.3>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	ケン		
2	弥生土器	鉢	—	4.3	<3.6>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	IV区		
3	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩・焼成後穿孔	破片実測・拓本	II区		
4	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩・焼成後穿孔	破片実測・拓本	I区		
5	弥生土器	高坏	—	—	<2.8>	—	脚部ナデ	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	IV区		
6	弥生土器	甕	(20.0)	—	<9.5>	—	ヘラミガキ	櫛描斜走文	回転実測	P2		
7	弥生土器	甕	(22.0)	—	<5.5>	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	回転実測	II区・P2		
8	弥生土器	甕	—	6.2	<2.9>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	II区・P2		
9	弥生土器	台付甕	—	7.0	<5.5>	—	ヘラミガキ・ヘラナデ	ヘラミガキ	完全実測	P9		
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	III区		
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ヘラミガキ	縄文	破片実測・拓本	II区		
12	弥生土器	壺	(27.6)	—	<8.9>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	IV区ホリ		
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミガキ・赤彩	ハケ目→ヘラミガキ・赤彩・ヘラ筋平行状線・ヘラ櫛斜走文	破片実測・拓本	IV区		
14	土製品	土器片凹板	3.5	3.4	0.6	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	I区		
15	土製品	土器片凹板	4.4	4.5	0.8	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	完全実測・拓本	I区		
16	石器・石製品	磨石	6.6	3.1	3.3	85.97	両側に磨り面	櫛描波状文	完全実測・拓本	IV区ホリ		
17	石器・石製品	磨石	13.3	10.7	5.3	1105.07	正面に磨り面		完全実測	炉		
18	石器・石製品	敲石?	14.8	5.9	4.2	684.69	下端面は使用痕? 磨製石鏝等の原材か		完全実測	P2		
19	鉄器・鉄製品	不明	<2.0>	<0.3>	<0.2>	<0.35>	上下欠損		完全実測	II区・床直上		



H444 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	甃	—	—	—	<20.9>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン・H415 I区・I区ホリ
2	土師器	甃	—	—	—	—	—	—	ナデ	ハケ目	破片実測	ケン・H415 I区・I・III区ホリ

H445 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(11.6)	(5.5)	(5.5)	3.6	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	I区
2	土師器	坏	(12.6)	(5.4)	(5.4)	3.6	—	—	黒色処理	右回転糸切	回転実測	I区・IV区
3	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	IV区
4	灰釉陶器	碗	11.3	5.4	5.4	2.7	—	—	施釉	回転糸切→付高台→施釉	完全実測	No1・I区
5	土師器	碗	(13.4)	—	—	<3.8>	—	—	ロクロナデ・煤付着	回転糸切→付高台(欠損)	完全実測	I区
6	土師器	碗	(16.4)	8.0	8.0	6.5	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	I区・II区
7	銅製品	古銭	(2.3)	—	—	0.1	<0.96>	—	[□□元□]、約1/4残存	—	完全実測・拓本	I区

H446 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	(5.6)	<2.5>	—	—	—	回転糸切	回転実測	カクラン
2	弥生土器	甃	—	—	—	—	—	—	暗文→黒色処理	櫛描波状文	破片実測・拓本	カクラン
3	弥生土器	甃	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・折返口縁に刺突文	破片実測・拓本	II区
4	弥生土器	甃	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・簾状文	破片実測・拓本	II区

H447 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(14.9)	(8.0)	(8.0)	3.9	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	カマド・ケン
2	土師器	坏	—	(10.0)	(10.0)	<2.3>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁ハラケズリ	回転実測	カマド
3	須恵器	坏	(12.9)	6.8	6.8	4.2	—	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	ケン
4	須恵器	坏	(12.8)	—	—	<3.6>	—	—	火礫	ロクロナデ	回転実測	ケン
5	須恵器	坏	13.1	5.7	5.7	4.8	—	—	ロクロナデ	回転糸切→ハラケズリ	完全実測	No1
6	須恵器	坏	13.4	6.6	6.6	3.6	—	—	火礫	右回転糸切・火礫	完全実測	No2・ケン
7	須恵器	坏	14.2	6.4	6.4	3.9	—	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	IV区
8	須恵器	坏	(14.8)	(8.4)	(8.4)	3.4	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	No3
9	須恵器	有台坏	(15.4)	(8.2)	(8.2)	6.0	—	—	火礫	回転ハラ切り→付高台・火礫	回転実測	P5
10	須恵器	坏蓋	(16.2)	—	—	<4.0>	—	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	III区・IV区・カマド
11	土師器	武蔵甃	(19.0)	—	—	<9.0>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド
12	土師器	武蔵甃	20.1	—	—	<9.4>	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I区・P5
13	土師器	武蔵甃	—	(4.4)	(4.4)	<5.0>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	II区
14	土師器	武蔵甃	—	4.8	4.8	<7.2>	—	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	I・II・IV区・カマド・II区ホリ
15	弥生土器	高坏	—	(12.4)	(12.4)	<4.5>	—	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	ケン
16	石器・石製品	紡錘車	4.6	2.3	2.3	1.4	<35.05>	—	一部欠損、孔φ0.9	—	完全実測	No4
17	鉄器・鉄製品	長頸鉢	<11.1>	<1.3>	<1.3>	0.6	<14.95>	—	先端・蓋部欠損、三角形	—	完全実測	No5
18	鉄滓	—	—	—	—	—	2.00	—	—	—	未図化	I区

H448 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(12.6)	7.1	3.4	—	ロクロナデ	右回転糸切・内外面に火髹	完全実測	No1		
2	石器・石製品	砥石	<7.3>	<5.2>	<3.4>	<156.88>	上部欠損、砥面数5		完全実測	覆土		

H449 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	畿内系暗文环	(14.0)	(13.0)	<3.1>	—	ヨコナデ→暗文	ハラケズリ	回転実測	ケン		
2	土師器	畿内系暗文环	—	—	—	—	ナデ→暗文	ハラケズリ	破片実測	ケン		
3	須恵器	坏	(14.2)	(6.6)	5.6	—	ロクロナデ・火髹	回転糸切後→ハラケズリ・火髹	回転実測	No2		
4	須恵器	有台坏	(12.2)	—	<4.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区		
5	須恵器	有台坏	—	(9.2)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	ケン		
6	須恵器	坏	(14.0)	—	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	IV区		
7	須恵器	坏	(17.6)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	II区		
8	須恵器	坏	—	(4.0)	<1.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区		
9	土師器	鉢	17.7	10.5	4.6	—	ミガキ→黒色処理	底部・周縁ハラケズリ	完全実測	II区・ケン・M93		
10	土師器	武蔵甃	—	5.4	<3.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	IV区		
11	土師器	ロク口甃	—	(6.4)	<6.7>	—	ロクロナデ	底部・周縁ハラケズリ	回転実測	カマド		
12	須恵器	甃	(23.1)	—	<5.8>	—	当具痕	平行叩目	回転実測	No3・IV区		
13	石器・石製品	磨石	11.2	9.6	4.2	600.26	正面に磨り面		完全実測	I区		
14	石器・鉄製品	長頸鎌	<4.5>	<0.7>	<0.4>	<3.26>	上下欠損、棘状関		完全実測	No1		

H451 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	台付甃	12.9	6.7	16.2	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	完全実測	IV区		
2	弥生土器	甃	(14.3)	6.3	16.1	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描籐状文・ハラミガキ	完全実測	IV区・H448		
3	弥生土器	甃	—	5.3	<5.4>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・ハラミガキ	完全実測	IV区・P6		
4	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	炉		
5	弥生土器	壺	—	9.6	<10.4>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉		
6	弥生土器	壺	—	—	<8.3>	—	ハラミガキ・赤彩・ハラナデ	ハラミガキ・赤彩・櫛描籐状文	回転実測	No1		
7	石器・石製品	石鎌	2.2	1.5	0.35	0.98	完形・チャート		完全実測	覆土		

H452 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(15.0)	(8.0)	5.5	—	ハラミガキ→黒色処理	底部・周縁ハラケズリ	回転実測	ケン		
2	須恵器	坏	(13.8)	—	<4.0>	—	ロクロナデ	火髹	回転実測	I区		
3	須恵器	坏	(14.0)	(6.8)	4.6	—	火髹	回転糸切	回転実測	IV区		
4	須恵器	有台坏	(13.2)	(10.2)	3.9	—	火髹	回転ハラケズリ→付高台・火髹	回転実測	IV区・IV区ホリ		
5	須恵器	有台坏	(17.4)	(11.0)	7.4	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	II区・IV区ケン		
6	須恵器	坏	(16.2)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	I・IV区ホリ		
7	土師器	武蔵甃	(13.6)	—	<7.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	I区・IV区ホリ・ケン		
8	須恵器	甃	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	I区・ケン		

H453 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(15.0)	8.7	4.2	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→回転ヘラケズリ	完全実測	No1		
2	須恵器	坏	—	(7.9)	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
3	須恵器	有台坏	—	(12.0)	<1.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	ケン		
4	須恵器	坏蓋	(8.6)	—	<1.5>	—	返り貼付	回転ヘラケズリ	回転実測	ケン		
5	土師器	小型甕	13.8	(6.6)	14.7	—	ハラナデ	ヘラケズリ・底部木葉痕?	完全実測	カマド・カマドホリ		
6	土師器	台坏甕	—	(8.1)	<6.2>	—	ミガキ・胴部ハケナデ	ミガキ	完全実測	ケン・M94		
7	土師器	武蔵甕	(22.2)	—	<11.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド・ケン		
8	土師器	甕	(23.4)	—	<10.6>	—	ハラナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン		
9	土師器	武蔵甕	(23.4)	—	<11.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	ケン		
10	土師器	武蔵甕	(23.4)	—	<14.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド・ケン		
11	土師器	武蔵甕	—	(4.4)	<7.7>	—	ナデ	ヘラケズリ・磨滅	回転実測	カマド・ケン		
12	土師器	武蔵甕	—	(4.4)	<9.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	PI		
13	土師器	武蔵甕	—	5.2	<32.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	埋藏1・I区・I区ホリ		
14	土師器	武蔵甕	—	5.4	<30.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	埋藏1・I区・ケン		
15	土師器	武蔵甕	—	(5.8)	<20.0>	—	ナデ・磨滅	ヘラケズリ	回転実測	埋藏1・I区・ケン		
16	土師器	甕	—	8.6	<32.5>	—	ハケ目	ハケ目	完全実測・叩成形	カマド・ケン		
17	土師器	武蔵甕	—	—	<25.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	埋藏1・I区・ケン		
18	土師器	武蔵甕	—	—	<25.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	埋藏1・I区・ケン		
19	土師器	武蔵甕	—	—	<27.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	埋藏2・I区		
20	土師器	壺	—	—	<5.4>	—	ミガキ	ミガキ	完全実測	カマド		
21	須恵器	甕	(14.5)	—	<4.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区		
22	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	体部平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区		
23	弥生土器	鉢	(16.6)	—	<4.8>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	I区・XVIII 11		
24	石器・石製品	砥石	<8.2>	<5.9>	<2.9>	<166.95>	下部欠損、砥面数1、裏面・側面に敲打痕		完全実測	ケン		
25	石器・石製品	編物石	11.6	5.8	4.0	296.50	使用痕あり		完全実測	Ⅱ区		
26	石器・石製品	磨・敲石	12.5	7.5	4.0	556.07	正面に磨り面、端部に敲打痕		完全実測	P5 床下		

H454 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏 or 鉢	(20.2)	—	<12.4>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉		
2	弥生土器	高坏	—	(14.0)	<12.7>	—	坏部ハラミガキ・赤彩・焼成後穿孔	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1・I区・Ⅲ区		
3	弥生土器	高坏	—	(15.0)	<13.6>	—	坏部ハラミガキ・赤彩・脚部ハケ目→ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅲ区・P7		
4	弥生土器	甕	(16.6)	—	<11.5>	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描波状文	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区・P8		
5	弥生土器	甕	(19.4)	(7.6)	28.6	—	ハラミガキ	櫛描斜走文→櫛描波状文→ハラミガキ	完全実測	I・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ区・炉		
6	弥生土器	甕	(19.7)	(8.6)	30.3	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描波状文→ハラミガキ	回転実測	Ⅲ・Ⅳ区・炉・Ⅲ区ホリ・炉ホリ		
7	弥生土器	甕	21.3	—	<18.3>	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描波状文→ハラミガキ	完全実測	Ⅱ・Ⅲ区・炉・I区ホリ・ケン		
8	弥生土器	甕	—	5.8	<5.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
9	弥生土器	壺	—	—	<8.7>	—	ハケ目・摩耗	ハラミガキ・赤彩	完全実測	炉・Ⅳ区ホリ・田住居P7		
10	弥生土器	壺	—	—	<14.5>	—	ハケ目・剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No3・Ⅲ・Ⅳ区・Ⅲ区ホリ		
11	石器・石製品	磨製石斧	14.0	6.4	4.6	727.04	敲打痕残る(整形痕か)		完全実測	P8		
12	石器・石製品	磨・敲石	<6.6>	<5.9>	<2.7>	<181.42>	下部欠損、正面に磨り面、上端部と裏面に敲打痕		完全実測	Ⅲ区		

H454 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
13	石器・石製品	磨・敲石	10.1	6.7	265.42	2.7	<21.4>	上下端部に敲打痕、正面～右側に磨り面	完全実測	Ⅲ区		
14	石器・石製品	磨石	<12.0>	<7.7>	<887.48>	<6.0>	<15.9>	下部欠損、正面に磨り面	完全実測	P7		
15	鉄器・鉄製品	不明	<3.7>	<1.0>	<4.06>	<0.7>	<0.3>	上部欠損	完全実測	Ⅱ区ホリ		

H456 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	高坏	24.0	—	—	<21.4>	—	坏部ヘラミガキ・赤彩・脚部ハケ目	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	I・II・III区・P2・P4・III・IV区ホリ	
2	弥生土器	甕	(17.6)	—	—	<15.9>	—	ハケ目→ヘラミガキ	柳描籬状文→柳描波状文	回転実測	No1	
3	弥生土器	甕	(19.3)	6.2	—	26.0	—	ハケ目→ヘラミガキ	柳描籬状文→ヘラミガキ	完全実測	No1	
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	柳描斜走文→柳描籬状文	破片実測・拓本	I区	
5	弥生土器	壺	—	—	—	<17.5>	—	剥離	頸部ヘラ描平行沈線間に綾杉文	回転実測	I区・H438 I区ホリ・H450 IV区ホリ	
6	石器・石製品	石鏃	<1.9>	<1.3>	<0.63>	<0.3>	<0.63>	基部欠損、黒曜石	—	完全実測	IV区	

H457 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.8)	—	—	<2.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ	回転実測	IV区	
2	土師器	北武蔵型坏	(13.6)	(11.8)	—	<2.9>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	N	
3	土師器	坏	(14.0)	—	—	6.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラミガキ	回転実測	N	
4	土師器	坏	—	—	—	<3.6>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ→ヘラミガキ	完全実測	Ⅲ区ホリ	
5	須恵器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	破片実測	N	
6	土師器	鉢	(14.0)	—	—	<7.5>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	N・IV区	
7	土師器	甕	—	(8.2)	—	<2.5>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	N	
8	弥生土器	甕	—	(7.8)	—	<5.6>	—	ナデ	ヘラミガキ・摩耗	回転実測	N・SW	
9	石器・石製品	軽石製品	11.6	9.5	—	7.0	264.38	—	—	完全実測	No4	
10	石器・石製品	編物石	8.6	6.1	—	4.2	202.99	—	—	完全実測	No1	
11	鉄器・鉄製品	不明	<9.7>	<0.7>	<0.5>	<5.73>	<0.5>	上下欠損	—	完全実測	Ⅱ区	

H458 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	畿内系暗文坏?	(11.0)	—	—	<3.1>	—	暗文	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
2	土師器	北武蔵型坏	(11.8)	(6.6)	—	3.6	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区・Ⅱ区	
3	土師器	坏	(15.0)	—	—	<5.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
4	土師器	北武蔵型坏	(19.0)	(17.6)	—	4.6	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	旧P4	
5	土師器	畿内系暗文坏	—	(7.0)	—	<3.6>	—	放射+螺旋暗文	ヘラミガキ	完全実測	Ⅲ区・IV区・Ⅱ区ホリ	
6	土師器	高坏	—	—	—	<6.0>	—	坏部ヘラミガキ→黒色処理・脚部ナデ	ヘラケズリ	完全実測	Ⅲ区	
7	須恵器	坏	(12.6)	—	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・I区ホリ	
8	須恵器	坏	(12.8)	(5.6)	—	4.1	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	I区・IV区	
9	須恵器	坏	(12.8)	6.0	—	3.9	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	I区ホリ	
10	須恵器	坏	(12.8)	—	—	<3.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・外面に自然釉付着	回転実測	I区	
11	須恵器	坏	(13.8)	(7.6)	—	4.6	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	I区・IV区	

H458 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
12	須恵器	坏	(14.0)	(9.2)	4.4	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→ヘラケズリ	回転実測	No2
13	須恵器	坏	—	(6.6)	<1.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・底部にヘラ記号「?」	回転実測・拓本	IV区
14	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.9>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	III区
15	須恵器	坏	—	(9.4)	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・底部にヘラ記号「?」	回転実測・拓本	I区
16	須恵器	有台坏	(18.2)	(11.8)	5.0	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	No1
17	須恵器	有台坏	—	(10.8)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	I区・カマド
18	須恵器	有台坏	—	(11.2)	<2.3>	—	ロクロナデ	底部ヘラ切り→付高台	回転実測	IV区
19	須恵器	坏蓋	(16.0)	—	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
20	須恵器	坏蓋	(17.0)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	III区ホリ
21	須恵器	坏蓋	(20.0)	—	<3.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	II区・III区・IV区
22	土師器	甕	(9.8)	—	<5.6>	—	ナデ	ヘラケズリ・摩耗	回転実測	I区
23	土師器	甕	(12.0)	—	<5.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ
24	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<5.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ
25	土師器	武蔵甕	(23.2)	—	<20.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区・III区・P2・P3
26	土師器	武蔵甕	(23.4)	(6.8)	33.1	—	ナデ	ヘラケズリ・灰付着	回転実測	カマド
27	土師器	武蔵甕	(24.0)	—	<7.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区・P2
28	土師器	武蔵甕	—	(4.0)	<7.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区・カマド
29	土師器	ロクロ甕	—	(4.8)	<0.9>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	IV区
30	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<5.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	カマド・埋設土器
31	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<21.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I・III区・I区ホリ・I区埋設・カマド
32	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	<25.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区ホリ・埋設土器
33	土師器	武蔵甕	—	6.2	<8.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	カマド
34	土師器	ロクロ甕	—	6.4	<3.6>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	ケン
35	土師器	ロクロ甕	—	7.4	<1.8>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	I区・IV区
36	土師器	ロクロ甕	—	7.4	<2.8>	—	ナデ	ヘラケズリ・底部に木目痕	完全実測・拓本	II区・カマド
37	須恵器	甕	(23.6)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
38	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	II区・P1
39	須恵器	短頸壺	(8.8)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
40	須恵器	壺	—	5.6	<4.3>	—	ロクロナデ	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	IV区
41	須恵器	円面硯	6.1	—	<1.6>	—	—	—	回転実測・透かし有	III区
42	石器・石製品	砥石	3.0	1.6	0.8	2.51	正面に平坦面と溝、砥面数1		完全実測	II区
43	石器・石製品	砥石	<8.9>	<6.5>	<4.2>	<334.79>	上部欠損、正裏に擦痕、砥面数4		完全実測	No4
44	石器・石製品	小型磨製石斧	2.9	1.2	0.5	3.05	—		完全実測	III区
45	石器・石製品	軽石製品	4.7	4.5	3.7	29.48	全体に磨り		完全実測	I区
46	石器・石製品	軽石製品	7.5	6.8	5.5	174.10	条痕に削り状の面が残る		完全実測	III区
47	石器・石製品	編物石	7.6	4.6	3.8	148.13	正面上と下端面に使用痕		完全実測	III区
48	石器・石製品	編物石	8.6	4.3	2.6	156.66	正面上と下端面に使用痕		完全実測	III区
49	石器・石製品	編物石	8.7	3.8	3.0	144.59	—		完全実測	IV区
50	石器・石製品	編物石	<9.5>	<4.8>	<3.5>	<228.02>	下部欠損		完全実測	I区
51	石器・石製品	編物石	10.0	4.8	3.7	180.75	正面に使用痕		完全実測	IV区
52	石器・石製品	編物石	10.0	5.9	3.0	241.05	右側に挟り		完全実測	II区ホリ

H458 出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
53	石器・石製品	編物石	10.0	6.2	4.4	288.03	両側に抉り			完全実測	Ⅱ区	
54	石器・石製品	編物石	10.2	5.0	3.8	254.68	正面に使用痕			完全実測	Ⅱ区	
55	石器・石製品	編物石	<10.6>	<7.2>	<5.2>	<505.78>	下部欠損、両側に抉り			完全実測	Ⅱ区	
56	石器・石製品	編物石	12.0	6.0	4.1	411.51	右側に使用痕			完全実測	No3	
57	石器・石製品	編物石	12.6	8.6	5.1	716.89				完全実測	Ⅳ区ホリ	
58	石器・石製品	編物石	12.8	6.4	4.9	602.94	上下端部に使用痕			完全実測	Ⅲ区	
59	石器・石製品	編物石	<13.6>	<7.2>	<5.5>	<821.57>	下部欠損、左側に使用痕			完全実測	Ⅳ区ホリ	
60	石器・石製品	磨石	<11.1>	<11.0>	<3.0>	<512.89>	正裏に磨り面			完全実測	Ⅱ区	
61	鉄器・鉄製品	刀子	<5.8>	<0.9>	<0.3>	<3.66>	茎部			完全実測	No10	
62	鉄器・鉄製品	刀子	<8.8>	1.2	0.4	<7.56>	刃部欠損			完全実測	ケン	
63	鉄器・鉄製品	刀子	<9.0>	1.4	<0.4>	<9.81>	両端欠損			完全実測	No7	
64	鉄器・鉄製品	刀子	<10.1>	1.1	<0.4>	<7.43>	茎部欠損、木質付着			完全実測	No11	
65	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<6.8>	0.6	0.4	<4.42>	茎部欠損			完全実測	No9	
66	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<8.5>	<1.0>	<0.4>	<8.08>	上下欠損			完全実測	No8	
67	鉄器・鉄製品	短頸鎌	8.7	<1.9>	0.4	<9.48>	鎌身一部欠損			完全実測	No5	
68	鉄器・鉄製品	不明	<6.8>	<0.5>	<0.3>	<3.78>	両端欠損			完全実測	No6	
69	鉄器・鉄製品	不明	<7.1>	<3.2>	<0.5>	<14.13>	下部欠損、T字型			完全実測	No12	
70	鉄器・鉄製品	不明	<13.1>	<0.8>	<0.6>	<14.29>	上下欠損			完全実測	No15	

H459 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	畿内系暗文環	(14.6)	(9.2)	(4.8)	—	放射+螺旋暗文			回転実測	Ⅲ区	
2	土師器	環	(15.6)	(15.4)	<3.2>	—	ハラミガキ→黒色処理			回転実測	Ⅱ区	
3	須恵器	環	(12.6)	(7.6)	3.9	—	ロクロナデ			回転実測	Ⅱ区・カマド・ケン	
4	須恵器	環	(13.6)	(9.8)	(3.7)	—	ロクロナデ			回転実測	Ⅱ区	
5	須恵器	環	—	(6.2)	<2.5>	—	ロクロナデ			回転実測・拓本	Ⅱ区	
6	須恵器	環	(14.2)	—	<3.3>	—	回転ハラ切り→ハラケズリ			回転実測	Ⅱ区・カマド	
7	須恵器	有台環	—	(9.4)	<1.3>	—	ロクロナデ			回転実測	Ⅱ区	
8	須恵器	環蓋	(14.2)	—	3.2	—	ロクロナデ			完全実測	Ⅲ区	
9	土師器	囊	(19.8)	—	<15.2>	—	ハラナデ			回転実測	Ⅱ区・カマド	
10	土師器	囊	(23.2)	—	<6.6>	—	ハラナデ			回転実測	カマド	
11	土師器	武蔵囊	—	(5.4)	<13.7>	—	ハラナデ			回転実測	Ⅱ区・カマド	
12	石器・石製品	石鏃	2.4	1.6	0.3	0.81	黒曜石			完全実測	Ⅱ区	
13	石器・石製品	編物石	8.5	3.7	3.1	155.80				完全実測	Ⅲ区	
14	石器・石製品	編物石	9.3	3.8	2.9	165.40				完全実測	No1	
15	石器・石製品	編物石	10.4	3.9	3.6	226.29	使用痕あり			完全実測	No2	
16	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<9.5>	<0.7>	0.5	<10.89>	両端欠損、のみ箭・角閃?			完全実測	No3	

H460 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(13.0)	(13.0)	<3.3>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
2	土師器	環	13.0	—	4.8	—	ハラミガキ	ハラケズリ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	I区	
3	土師器	北武蔵型環	(14.1)	6.8	5.0	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	IV区	
4	土師器	環	(14.6)	(11.4)	4.2	—	ナデ→黒色処理	ハラケズリ	ハラケズリ→黒色処理	完全実測	I区	
5	土師器	北武蔵型環	(16.2)	(13.2)	3.7	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	I・IV区・ケン	
6	土師器	北武蔵型環	(16.5)	(14.4)	<4.1>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・IV区	
7	須恵器	環	—	(4.6)	<3.3>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	II区	
8	須恵器	有台環	15.0	11.8	4.6	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転ハラ切り→付高台	完全実測	IV区・ケン	
9	須恵器	有台環	(18.0)	(13.4)	4.0	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転ハラ切り→付高台	回転実測	IV区・ケン	
10	須恵器	有台環	—	9.3	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転ハラケズリ→付高台	完全実測	I区	
11	須恵器	環蓋	(15.4)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転ハラケズリ	回転実測	ケン	
12	須恵器	環蓋	(17.6)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転ハラケズリ	回転実測	ケン	
13	青磁	碗	—	—	—	—	施釉	施釉	施釉	破片実測	ケン	
14	土師器	甕	21.8	—	<8.5>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	I・II・IV区・ケン	
15	土師器	武蔵甕	(24.8)	—	<6.8>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・ケン	
16	土師器	武蔵甕	—	(5.0)	<25.4>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	I区・IV区	
17	土師器	甕	—	5.2	<7.6>	—	ナデ	ハラケズリ	ハラケズリ	完全実測	I区・IV区	
18	土師器	甕	—	(6.2)	<5.6>	—	ハラミガキ	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	IV区	
19	土師器	壺	—	7.8	<27.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	I・IV区・ケン	
20	土師器	壺	—	(9.8)	<4.0>	—	ハラナデ	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	I区	
21	須恵器	甕	13.8	—	<10.4>	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	—	完全実測	No8・I区	
22	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	—	—	破片実測・拓本	覆土	
23	石器・石製品	軽石製品	4.9	3.9	1.5	11.33	全体に磨り	—	—	完全実測	II区	
24	石器・石製品	編物石	10.0	6.5	2.7	218.84	左側に抉り、使用痕	—	—	完全実測	ケン	
25	石器・石製品	編物石	10.6	6.4	2.9	249.64	左側に抉り、下部部に使用痕	—	—	完全実測	I区	
26	石器・石製品	編物石	11.4	5.1	3.4	247.26	上部に使用痕	—	—	完全実測	P1	
27	石器・石製品	編物石	11.7	5.5	4.3	312	左側に抉り	—	—	完全実測	II区	
28	石器・石製品	磨石	<5.7>	<6.6>	<4.5>	<191.92>	下部欠損、正裏に磨り面	—	—	完全実測	II区	
29	石器・石製品	磨石	9.8	9.7	3.4	455.69	正面に磨り面	—	—	完全実測	No10	
30	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<2.8>	2.7	<0.3>	<3.51>	鎌身部	—	—	完全実測	No6	
31	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<6.0>	<0.6>	<0.5>	<4.92>	両端欠損、棘関?	—	—	完全実測	No1	
32	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<6.5>	<0.6>	<0.4>	<4.84>	先端、基部欠損、のみ箭?	—	—	完全実測	ケン	
33	鉄器・鉄製品	角釘	<5.1>	0.7	0.3	<2.26>	先端欠損	—	—	完全実測	No3	
34	鉄器・鉄製品	不明	<2.4>	<0.6>	<0.6>	<1.57>	—	—	—	完全実測	No5	
35	鉄器・鉄製品	不明	7.8	0.5	0.4	4.5	欠損状態不明	—	—	完全実測	No4	
36	鉄器・鉄製品	不明	<7.9>	<0.5>	<0.5>	<6.45>	上下欠損	—	—	完全実測	III区	
37	鉄器・鉄製品	不明	<12.1>	<0.5>	<0.5>	<7.76>	上部欠損、下部先端尖る	—	—	完全実測	No2	

H468 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	高坏	—	—	9.0	<4.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ→ナデ	完全実測	Ⅲ区ホリ	
2	土師器	壺	—	—	(12.0)	<17.2>	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩か?	回転実測	Ⅲ区・カマド・H469 Ⅱ区・M93	
3	須恵器	はそう	—	—	(5.6)	<7.5>	—	ロクロナデ・自然釉付着	Ⅲ下部回転ヘラケズリ→底部切り離し後付高台・磨削痕状文	完全実測	Ⅲ区ホリ	

H469 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	13.8	—	—	4.1	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	No1	
2	土師器	高坏	—	—	—	<7.0>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	P9	
3	須恵器	坏	(14.4)	—	(9.0)	<4.3>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
4	須恵器	有台坏	(13.6)	—	—	<3.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P3	
5	土師器	片口鉢	(9.2)	—	—	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
6	土師器	北野型甗	(15.2)	—	—	<4.0>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測	カマド	
7	土師器	甗	(17.4)	—	—	<11.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区・P5・Ⅰ区ホリ	
8	土師器	武蔵甗	(19.0)	—	—	<5.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区	
9	土師器	武蔵甗	(25.0)	—	—	<2.8>	—	ナデ	ナデ	回転実測	Ⅱ区・H468 Ⅰ・Ⅲ区	
10	須恵器	甗	(19.2)	—	—	<6.0>	—	ナデ	平行叩目	回転実測	Ⅰ区・P10	
11	須恵器	壺	—	—	—	—	—	ロクロナデ	把手貼付	破片実測	ケン	
12	鉄器・鉄製品	不明	<4.0>	<0.5>	<0.5>	<0.5>	<1.91>	上部欠損	—	完全実測	Ⅲ区ホリ	
13	鉄器・鉄製品	不明	<4.5>	<0.6>	<0.5>	<0.5>	<4.65>	上下欠損	—	完全実測	Ⅲ区ホリ	

H470 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	(11.0)	—	(10.2)	<2.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ	
2	須恵器	坏	—	—	6.6	<2.6>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No1、Ⅳ区	
3	須恵器	有台坏	(14.0)	—	9.8	4.3	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	完全実測	No2	
4	須恵器	坏蓋	16.6	—	—	3.9	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付・刻書「?」	完全実測	カマド	
5	土師器	甗	(24.2)	—	—	<2.7>	—	ヨコナデ	ヨコナデ	回転実測	ケン	
6	石器・石製品	砥石	8.9	—	5.5	5.4	409.69	欠損状態不明、砥面数2	—	完全実測	Ⅲ区	
7	石器・石製品	編物石	14.2	—	5.9	4.5	604.08	使用痕あり	—	完全実測	Ⅲ区	

H471 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	—	(10.6)	<2.0>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区	
2	土師器	高坏	—	—	(12.0)	<4.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅰ区	
3	土師器	甗	—	—	—	<7.2>	—	ナデ	ハラケズリ	破片実測	Ⅰ区・Ⅱ区	
4	弥生土器	壺	—	—	(11.2)	<4.4>	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	Ⅰ区	



H474 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.6)	(5.4)	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切→ヘラケズリ	回転実測	I区・II区		
2	土師器	杓状坏	12.9	5.8	3.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	No2		
3	土師器	坏	13.0	5.8	3.1	—	ヘラミガキ→黒色処理 ナデ	右回転糸切	完全実測	IV区		
4	土師器	坏	(13.0)	—	<4.2>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	I区		
5	土師器	坏	13.3	5.2	4.1	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	I区		
6	土師器	坏	14.1	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	I区		
7	土師器	碗	15.2	7.4	5.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	IV区		
8	土師器	碗	—	7.1	<2.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	I区		
9	須恵器	坏	13.2	7.6	4.0	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→周縁回転ヘラケズリ	完全実測	I区・II区		
10	須恵器	坏	13.8	6.8	3.8	—	火襖	右回転糸切・火襖	完全実測	II区・IV区ホリ		
11	須恵器	坏	14.3	6.6	4.2	—	火襖	右回転糸切・火襖	完全実測	I区・M7		
12	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.8>	—	火襖	右回転糸切・火襖	回転実測	I区		
13	須恵器	坏	—	(6.4)	<1.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り・ヘラ記号「?」	回転実測	IV区		
14	須恵器	坏	—	(6.4)	<2.9>	—	ロクロナデ	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	III区		
15	須恵器	坏	—	(7.4)	<3.3>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	M27(H474)		
16	須恵器	有台坏	—	(12.0)	<2.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	II区・M27		
17	須恵器	有台坏	—	(15.0)	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	カマド		
18	灰釉陶器	碗	(13.0)	—	<4.4>	—	施釉	施釉	回転実測	I・IV区・M27		
19	灰釉陶器	碗	—	(8.8)	<1.8>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	IV区		
20	土師器	武蔵甕	(23.0)	—	<8.4>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	III区		
21	土師器	武蔵甕	—	(5.4)	<3.1>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区・カマドホリ		
22	土師器	ロクロナデ	—	5.8	<3.0>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	I区		
23	土師器	台付武蔵甕	—	(8.0)	<2.2>	—	ナデ	ナデ	回転実測	R5		
24	土師器	武蔵甕	—	(8.6)	<9.4>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	II区・カマド		
25	須恵器	鉢	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	II区		
26	須恵器	甕	—	—	<26.7>	—	青海波文→ヘラナデ	櫛描波状文→平行叩目	回転実測・拓本	カマド		
27	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	格子叩目	破片実測・拓本	カマド・カマド材		
28	須恵器	甕	—	—	—	—	青海波文	平行叩目	破片実測・拓本	カマド材		
29	須恵器	壺	8.7	9.8	25.4	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	No1		
30	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目	ナデ	破片実測・拓本	I区		
31	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	ケン		
32	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	ケン		
33	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	ナデ	破片実測・拓本	ケン		
34	石器・石製品	打製石斧	<10.6>	<8.3>	<1.7>	<164.74>	—	上下欠損、刃部に磨滅痕	完全実測	I区		
35	石器・石製品	軽石製品	8.4	7.0	3.3	78.55	—	全体に磨り、正面は面取り状の磨り	完全実測	III区		
36	石器・石製品	編物石	7.7	4.4	2.8	109.03	—	上部部に使用痕	完全実測	II区		
37	石器・石製品	編物石	<8.4>	<7.2>	<4.3>	<434.78>	—	下部欠損	完全実測	II区		
38	石器・石製品	編物石	12.3	6.0	6.0	532.62	—	—	完全実測	No3		
39	石器・石製品	編物石	13.6	8.6	3.4	619.99	—	左側に挟り、上部と右側に使用痕	完全実測	I区		
40	石器・石製品	磨石	11.7	4.8	3.9	300.97	—	正裏に磨り面	完全実測	II区		
41	鉄器・鉄製品	鎌	<19.0>	3.0	0.4	<71.87>	—	ほぼ完形、左手用か・基部裏面に木質付着	完全実測	No4		
42	鉄器・鉄製品	不明	5.3	0.7	0.4	<7.24>	—	一部剥落、欠損状態不明	完全実測	ケン		

H475 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	13.3	6.2	<3.6>	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	No10・Ⅱ区		
2	土師器	環	(13.7)	(6.8)	<5.1>	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・周縁回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅲ区ホリ		
3	土師器	環	(14.2)	5.6	<4.1>	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	No5・カマド		
4	土師器	環	(14.2)	(7.6)	<4.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ区・Ⅰ区ホリ・H476Ⅲ・Ⅳ区		
5	土師器	環	14.5	5.9	4.5	—	ヘラミガキ→黒色処理	底部・周縁回転ヘラケズリ	完全実測	No8		
6	土師器	環	(15.1)	6.7	<5.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	完全実測	No3・カマド		
7	土師器	環	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	Ⅳ区		
8	土師器	碗	—	7.4	<2.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	No6		
9	土師器	皿	14.9	7.0	3.3	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	No9		
10	土師器	皿	—	—	<3.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	No3		
11	須恵器	環	(13.2)	(9.2)	<4.0>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区・Ⅲ区		
12	須恵器	環	(13.6)	—	<2.2>	—	火礫	—	回転実測	Ⅲ区		
13	須恵器	環	13.8	5.0	4.2	—	朱墨付着	右回転糸切	完全実測	No4・カマド		
14	須恵器	環	(14.0)	(6.2)	<3.6>	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	カマド		
15	須恵器	環	(14.4)	—	<3.8>	—	火礫	火礫	回転実測	Ⅳ区		
16	須恵器	環	(14.6)	(6.4)	<3.7>	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	Ⅰ区・Ⅳ区		
17	須恵器	環	(14.8)	(6.4)	<4.2>	—	火礫	回転糸切・火礫	回転実測	No5・Ⅱ区		
18	須恵器	環	—	(5.0)	<3.6>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Ⅳ区		
19	須恵器	有台環	(10.6)	(7.0)	<5.0>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	Ⅳ区		
20	須恵器	有台環	—	9.4	<3.6>	—	ロクロナデ火礫	右回転糸切→付高台・火礫	完全実測	No1		
21	須恵器	環蓋	(13.6)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	Ⅰ区		
22	須恵器	環蓋	(16.6)	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区・NME I X XIV-12		
23	土師器	武蔵甕	13.7	—	<12.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	No2・Ⅱ区・カマド		
24	土師器	台付武蔵甕	—	(9.0)	<4.1>	—	ナデ	ナデ	回転実測	P6		
25	土師器	甕	—	—	<10.4>	—	当具痕	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区・Ⅱ区・Ⅲ区・Ⅳ区		
26	土師器	長頸甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ヘラ描沈線→櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅲ区ホリ		
27	土師器	—	—	7.8	<16.0>	—	ロクロナデ	体部下半回転ヘラケズリ・底部回転ヘラケズリ→付高台	完全実測	No7		
28	石器・石製品	砥石	5.8	3.6	2.1	67.62	孔φ0.5、砥面数5、正面に条痕、穿孔あり	—	完全実測	No11		
29	石器・石製品	編物石	8.8	4.4	3.4	177.57	—	—	完全実測	Ⅰ区		
30	石器・石製品	編物石	11.8	6.0	2.7	200.07	正面と左側に使用痕	—	完全実測	Ⅰ区		
31	鉄滓	—	—	—	—	102.00	—	—	未図化	Ⅰ区		

H476 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	鉢	(21.8)	(19.0)	9.7	—	黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区ホリ		
2	須恵器	環	(13.0)	(8.2)	4.6	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	回転実測	Ⅲ区・Ⅳ区		
3	須恵器	環	(13.6)	(8.6)	4.1	—	ロクロナデ	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
4	須恵器	環	(14.2)	8.0	3.4	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	No1		
5	須恵器	環	14.8	8.8	4.4	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り	完全実測	Ⅱ区・Ⅳ区		
6	須恵器	環	—	(7.0)	<2.6>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅲ区		
7	土師器	ロクロナデ	(9.0)	—	<4.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅲ区		

H476 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
8	土師器	武蔵甕	(10.0)	—	—	<6.8>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・ケン
9	土師器	武蔵甕	(13.5)	—	—	<9.1>	—	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区
10	土師器	甕	(22.4)	—	—	<22.1>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅲ区・Ⅰ・Ⅲ区ホリ・H457N Ⅲ区
11	須恵器	甕	(27.2)	—	—	<7.0>	—	—	当具痕	平行叩目	回転実測・拓本	I区
12	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	沈線・縄文・波状口縁・中期後半加菅利E	—	破片実測・拓本	Ⅲ区
13	石器・石製品	編物石	13.3	—	5.5	4.3	368.12	—	—	—	完全実測	No2
14	石器・石製品	編物石	13.4	—	4.9	4.3	408.54	—	右側に抉り、下端部に使用痕	—	完全実測	No5
15	石器・石製品	磨・敲石	7.4	—	6.3	3.8	269.76	—	正裏に磨り面、右側に敲打痕	—	完全実測	No4
16	石器・石製品	磨石	12.4	—	11.8	5.7	1132.54	—	正裏に磨り面	—	完全実測	No3

H478 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	—	7.3	<2.2>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切→底部・周縁ハラケズリ	完全実測	S
2	弥生土器	高坏	—	—	(12.8)	<4.7>	—	—	ハケ目→ハラミガキ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	N

H22 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	鉄器・鉄製品	不明	<3.3>	—	<0.9>	<0.3>	<1.80>	—	上下欠損	—	完全実測	Ⅳ区

H26 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	石器・石製品	編物石	12.0	—	6.0	3.7	353.96	—	—	—	完全実測	Ⅲ区ホリ
2	石器・石製品	編物石	14.9	—	5.9	4.3	462.97	—	下端部に使用痕	—	完全実測	Ⅲ区ホリ
3	石器・石製品	磨石	6.5	—	4.2	1.6	54.47	—	正面に磨面	—	完全実測	Ⅲ区ホリ

H34 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	—	<4.0>	—	—	ハラミガキ・黒色処理	墨書「？」	破片実測	Ⅱ区
2	土師器	碗	—	—	(6.8)	<1.4>	—	—	黒色処理	付高台	完全実測	Ⅱ区
3	須恵器	有台坏	(13.4)	—	—	<7.4>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区
4	土師器	甕	—	—	(4.3)	<2.1>	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測	No2
5	弥生土器	壺	(9.8)	—	—	<4.0>	—	—	赤彩	赤彩	回転実測	Ⅳ区
6	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	赤彩	赤彩	破片実測・拓本	Ⅲ区

H64 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	壺	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ・把手欠損	破片実測	I区
2	鉄器・鉄製品	不明	<4.3>	—	<4.5>	<0.3>	<6.81>	—	周囲欠損?	—	完全実測	Ⅲ区

H121 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	I区	
2	石器・石製品	砥石	—	—	—	—	—	下部欠損、砥面数3、正面・左側に擦痕	—	完全実測	覆土	
3	石器・石製品	石鏃	—	—	—	—	—	黒曜石、両脚欠損、正面に着柄痕か？	—	完全実測	カクラン	
4	石器・石製品	編物石	6.7	5.4	1.9	82.78	—	—	—	完全実測	I区	
5	石器・石製品	編物石	10.5	5.5	1.8	164.82	—	上部部に使用痕	—	完全実測	I区	
6	石器・石製品	編物石	11.2	6.0	2.3	272.18	—	縁辺は使用痕か？	—	完全実測	カクラン	
7	石器・石製品	編物石	11.4	4.7	3.7	312.79	—	—	—	完全実測	IV区	
8	石器・石製品	編物石	12.3	5.6	4.0	345.98	—	—	—	完全実測	IV区	
9	鉄器・鉄製品	鏃	11.0	0.8	0.5	29.58	—	片端欠損	—	完全実測	Ⅲ区	
10	鉄器・鉄製品	不明	4.2	1.5	0.4	3.39	—	—	—	完全実測	カクラン	
11	鉄滓	—	—	—	—	54.00	—	—	—	未図化	—	

H126 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	(13.4)	—	<2.8>	—	—	ロクロナデ	火襷	回転実測	IV区	
2	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.7>	—	—	ロクロナデ・火襷	ロクロナデ・右回転糸切	回転実測	IV区	
3	須恵器	坏蓋	(14.6)	—	<1.2>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IV区	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	縞描波状文	破片実測	IV区	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕、ナデ	平行叩目	破片実測	IV区	

H248 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	石器・石製品	編物石	12.6	5.2	3.3	359.80	—	—	—	完全実測	Ⅲ区	

H255 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	金属製品	不明	4.6	0.5	0.4	2.27	—	—	—	欠損等不明	I区	

H266 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	墨書	破片実測	Ⅱ区	

H274 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	金属製品	不明	<6.3>	<1.2>	<0.7>	<6.23>	—	—	C字型とV字型に屈曲した2本が接合している	完全実測	I区	

F2 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	—	(8.0)	<2.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→ハラケズリ	回転実測	P2		
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目	破片実測・拓本	P1		
3	石器・石製品	磨・敲石	7.5	4.0	102.17	—	正面に磨り面、両端部と側面に敲打痕	—	完全実測	P4		
4	鉄器・鉄製品	刀子	<9.5>	<1.2>	<0.5>	<13.75>	両端欠損	—	完全実測	P1		

F3 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	環	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	P5		
2	土師器	碗	—	(7.4)	<1.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	P1		
3	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	P3		
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描簾状文	破片実測・拓本	P8		
5	弥生土器	壺	—	—	—	—	ナデ	平行沈線間に縄文	破片実測・拓本	P2		
6	石器・石製品	打製石斧	<6.6>	<4.9>	<0.9>	<32.66>	左側を残し欠損	—	完全実測	P4		

F4 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	有台環	(12.8)	(7.8)	(3.7)	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P2		
2	須恵器	坏蓋	(14.6)	—	3.0	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→火罨	完全実測	P1		
3	弥生土器	甕	—	(6.8)	<3.9>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	P7		
4	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	P2		

F5 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	P1		
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハケ目・櫛描斜走文・櫛描簾状文	破片実測	P2		

F6 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	ロクロ製	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	P5		
2	土師器	高坏 or 壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・櫛描波状文	破片実測・拓本	P7		

F8 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型環	(12.0)	(11.0)	<3.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	P11・ケン		
2	土師器	北武蔵型環	(16.4)	—	<3.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン		
3	須恵器	高坏	—	(9.6)	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P10		
4	土師器	武蔵型甕	(24.0)	—	<5.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	P11		
5	鉄器・鉄製品	長頸鎌	伸ばした状態<11.0>	0.7	0.3	<6.53>	のみ箭・基部欠損・関部ウラに付着物	—	完全実測	P8・10		

F10 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(6.6)	<1.0>	—	火襷	左回転糸切・火襷	回転実測	P8

F11 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏蓋	—	—	<2.5>	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切→つまみ貼付	完全実測	P5・H364 ケン
2	須恵器	坏	—	(5.6)	<2.5>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	P1
3	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	P3
4	須恵器	甕	—	—	<4.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P3・H364 ケン
5	石器・石製品	敲石	23.3	7.3	5.3	1390.00	端部を中心に全体に敲打痕		完全実測	P3

F14 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	—	<0.8>	—	ロクロナデ	剥落	破片実測・拓本	P2

F15 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(8.6)	<1.1>	—	火襷	火襷・ハラケズリ	回転実測	P4
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	カキ目	破片実測・拓本	P4

F21 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	—	—	ナデ	ハラケズリ	破片実測	P1
2	土師器	甕	—	(7.2)	<3.2>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	P3

F38 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(14.4)	(15.0)	<3.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	P3
2	須恵器	坏	(15.0)	(9.6)	<3.7>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	P3
3	須恵器	坏蓋	(8.6)	—	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ・つまみ剥離	回転実測	P3
4	須恵器	高坏	—	(11.0)	<1.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P6
5	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	P6

F64 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(15.2)	—	<3.6>	—	火襷	火襷	回転実測	P9
2	須恵器	有台坏	—	(8.4)	<1.7>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	P9

F66 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	(15.4)	9.3	4.5	—	—	—	暗文・摩滅	ヘラケズリ	完全実測	P9
2	須恵器	有台坏	—	(8.4)	<1.7>	—	—	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	P3・XIV3・4

F68 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	(15.2)	(14.2)	<3.5>	—	—	—	ヨコナデ	ヘラケズリ	回転実測	P10
2	須恵器	坏	(11.9)	(6.0)	(3.5)	—	—	—	火襪	糸切・火襪	回転実測	P9
3	須恵器	蓋	(15.0)	—	<1.7>	—	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ・自然釉付着	回転実測	P9
4	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	自然釉付着	自然釉付着	破片実測	P3

F70 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	須恵器	坏	—	6.2	<2.0>	—	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	P3

F74 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	須恵器	坏	(15.4)	—	<2.6>	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P9

F75 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	弥生土器	壺	—	—	<4.8>	—	—	—	ナデ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	P4

F86 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	土師器	坏	—	4.6	<2.6>	—	—	—	ナデ	回転糸切・墨書「?」	完全実測	P2
2	須恵器	有台坏	(15.2)	(8.8)	<6.4>	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切→回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P5
3	須恵器	高盤	—	(14.0)	<3.3>	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P4
4	灰釉陶器	碗	—	(6.6)	<1.5>	—	—	—	施釉	回転ヘラ切→付高台→施釉	完全実測	P2・D178
5	灰釉陶器	碗	—	(8.0)	<1.8>	—	—	—	施釉(ハケ塗り)	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P2
6	緑釉陶器	皿	—	(8.0)	<1.3>	—	—	—	施釉(ハケ塗り)	回転糸切→付高台	回転実測	P9
7	土師器	ロクロ甕	—	(4.4)	<1.7>	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	P2
8	土師器	ロクロ甕	—	6.5	<1.5>	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切→底部・周縁ヘラケズリ	完全実測	P4
9	土師器	ロクロ甕	—	—	—	—	—	—	カキ目	ヘラケズリ	破片実測	P2
10	土師器	羽釜	(25.0)	—	<14.0>	—	—	—	ハケ目	ヘラケズリ・罫貼付	回転実測	P8
11	須恵器	甕	(25.0)	—	<6.2>	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P5

F87 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量				
1	弥生	蓋	—	—	<3.6>	—	—	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	P2

F90 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測・拓本	P1	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	P1	

F93 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	P9	

F94 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	6.2	<0.9>	—	—	ハラケズリ	完全実測	P1	
2	須恵器	坏	—	—	5.5	<1.3>	—	—	ハラ切り→ハラ記号	完全実測・拓本	P5	
3	須恵器	有台坏	(14.0)	—	(8.4)	<4.1>	—	—	付高台	回転実測	P4	
4	須恵器	有台坏	—	—	(8.0)	<1.8>	—	—	回転糸切→回転ハラケズリ→付高台・火燻	回転実測	P4	

F96 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.2)	—	—	<3.1>	—	—	ロクロナデ	回転実測	ケン	
2	土師器	坏	(13.8)	—	—	<2.4>	—	—	ロクロナデ	回転実測	ケン	
3	土師器	坏	—	—	(8.0)	<3.8>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	P4	
4	須恵器	坏	—	—	(6.5)	<1.2>	—	—	回転糸切	回転実測	P9	
5	須恵器	坏	—	—	—	—	—	—	罫書「食」?	破片実測	ケン	
6	土師器	ロクロ甕	(11.8)	—	—	<4.9>	—	—	ロクロナデ	回転実測	P1	
7	土師器	ロクロ甕	—	—	(6.0)	<2.7>	—	—	回転糸切	回転実測	ケン	
8	土師器	ロクロ甕	—	—	(6.3)	<2.3>	—	—	右回転糸切	回転実測	ケン	
9	石器・石製品	石鏃	<1.9>	<1.6>	—	<0.3>	<0.65>	—	先端・両側先端欠損、黒曜石	完全実測	P1	
10	石器・石製品	磨石	6.0	<6.2>	—	1.2	<60.78>	—	一部欠損、正面に擦面	完全実測	P1	

F97 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(14.0)	—	—	<3.8>	—	—	ロクロナデ	回転実測	P2	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	P1	

F98 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(14.0)	—	—	<3.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	P1	
2	須恵器	有台坏	—	—	(8.6)	<2.4>	—	—	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	P8	
3	須恵器	坏蓋	(15.3)	—	—	<2.6>	—	—	火燻	回転実測	P3	
4	弥生土器	鉢	—	—	6.5	<2.4>	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	P4	
5	土師器	武蔵甕	—	—	(4.0)	<8.8>	—	—	ハラナデ	回転実測	覆土	
6	銅器・鉄製品	刀子	<11.3>	—	1.1	0.4	<9.92>	—	茎部欠損	完全実測	P2 柱痕	



F99 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測・拓本	P3・XⅢ 4

F105 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	環	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	ミガキ・外面磨耗	破片実測	P6	
2	須恵器	環	(14.2)	6.0	—	4.0	ロクロナデ・火漉	左回転へラ切り→底部・周縁へラケズリ	完全実測	P4	
3	須恵器	環蓋	(15.6)	—	—	<2.0>	ロクロナデ	回転へラケズリ	回転実測	覆土	
4	土師器	片口鉢	—	—	—	—	ミガキ	ミガキ	破片実測	P6	
5	弥生土器	片口鉢	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測	覆土	
6	弥生土器	高環	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測	P4	
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	口唇部細文・縞描波状文・縞描籬状文	破片実測・拓本	P4	
8	弥生土器	甕	—	—	—	—	ミガキ	縞描波状文	破片実測・拓本	P6・7・XⅡ 13	
9	鉄器・鉄製品	角釘	4.3	0.3	0.3	1.22	—	—	完全実測	P4	

F106 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	甕	—	(13.1)	(7.2)	<7.2>	ロクロナデ	底部・周縁へラケズリ	回転実測	P3	
2	須恵器	環	(12.6)	—	—	<3.5>	火漉	火漉	回転実測	P2	
3	須恵器	環	(13.4)	(7.8)	3.7	—	火漉	回転糸切・火漉	回転実測	P10	
4	須恵器	環	—	(7.8)	<1.8>	—	ロクロナデ	糸切	回転実測	P10	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	P6	
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	縞描籬状文・縞描波状文	破片実測・拓本	P2・XⅡ 13・18	

F107 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	環	(13.3)	(6.3)	(3.6)	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	P4	
2	土師器	環	—	6.2	<1.0>	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	P4	

F109 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	環	(12.8)	—	—	<4.9>	火漉	ロクロナデ	回転実測	P6	
2	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	ナデ・凸帯文・後期	—	破片実測・拓本	P3	
3	石器・石製品	磨石	4.2	4.9	1.3	29.40	全体に擦り	—	完全実測	P6	

F110 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	須恵器	有台環	(14.0)	(10.0)	<3.5>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	P10	

F113 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	有台坏	—	(11.2)	<1.8>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P1		
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	P10		

F114 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	武蔵甕	—	(8.0)	<1.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P4		
2	須恵器	甕	(15.4)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P3		
3	土製品	土器片凹板	4.2	5.4	0.9	—	ハケ目	ヘラミガキ・赤彩	完全実測・跡生の甕の二次利用	P3		

F117 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(10.8)	(11.2)	<2.4>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P1		
2	土師器	坏	(17.4)	(17.2)	<4.7>	—	ヘラミガキ	ヘラケズリ	回転実測	P3		
3	須恵器	坏	—	(7.8)	<2.5>	—	ロクロナデ	底部・周縁回転ヘラケズリ	回転実測	P4		
4	須恵器	有台坏	(14.6)	(10.6)	<3.4>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ→付高台	回転実測	P4・P5		
5	須恵器	有台坏	(15.6)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	付高台・高台剥離	回転実測	P3		
6	須恵器	坏蓋	(13.8)	—	<1.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P2		
7	灰釉陶器	碗	(16.0)	—	<2.1>	—	施釉	施釉	回転実測	P5		
8	土師器	ロクロ甕	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目→ナデ・ヘラケズリ	破片実測・拓本	P2		
9	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目→カキ目	破片実測・拓本	P2		
10	須恵器	壺	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	P3		

F118 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	P2		

F119 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏蓋	(14.4)	—	<1.3>	—	火櫛	火櫛	回転実測	P3		

F120 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	坏	—	(7.0)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	P8		
2	須恵器	有台坏	(16.0)	—	<3.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P1		
3	須恵器	有台坏	—	(8.2)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	P6		

F121 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(11.6)	(11.4)	<3.6>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P1		
2	石器・石製品	軽石製品	<9.3>	8.5	3.0	<69.18>	一部欠損、全体に擦り	—	完全実測	P2		

F125 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	須恵器	甃	—	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	P1	
2	弥生土器	甃	—	—	—	—	—	ミガキ	櫛描波状文	—	破片実測・拓本	P6	
3	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ミガキ	ヘラ描斜走文・ヘラ描横走文	—	破片実測・拓本	P6	

F126 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	土師器	甃	—	—	(8.0)	<4.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	—	回転実測	P3	
2	須恵器	甃	(28.4)	—	—	<5.8>	—	ロクロナデ	平行叩目	—	回転実測	P1	

F127 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	土師器	坏	(12.0)	—	—	5.3	(3.6)	—	黒色処理	回転糸切・墨書「?」	—	完全実測	P3

F140 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	土師器	坏	(12.2)	—	—	(8.8)	<2.1>	—	ナデ	ヘラケズリ	—	回転実測	P5
2	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	ナデ・沈線・中期後半	—	破片実測・拓本	P3	

F142 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	須恵器	有台坏	—	—	—	(8.2)	<1.3>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	—	回転実測	覆土

F150 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	土師器	坏	(13.8)	—	—	<5.0>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	—	回転実測	P2・5	
2	須恵器	北武蔵型坏	(16.0)	—	—	<3.3>	—	ナデ	ヘラケズリ	—	回転実測	P4	
3	土師器	畿内系暗文坏	—	—	—	<2.6>	—	暗文	ヘラケズリ→ヘラミガキ	—	破片実測	P7	
4	土師器	畿内系暗文坏	—	—	—	<4.2>	—	暗文	ヘラケズリ→ヘラミガキ	—	破片実測	P1	
5	須恵器	有台坏	(15.0)	—	—	(3.8)	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	—	回転実測	P6	
6	須恵器	有台坏	—	—	—	(10.2)	<2.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	—	回転実測	P4
7	須恵器	小型広口壺	—	—	—	(6.2)	<5.2>	—	自然袖付着	回転糸切・自然袖付着	—	回転実測	P4
8	弥生土器	鉢	(13.1)	—	—	4.9	(6.9)	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ	—	完全実測	P2
9	弥生土器	甃	(15.2)	—	—	6.3	(20.0)	—	ヘラミガキ	櫛描波状文→ヘラミガキ	—	完全実測	P2
10	弥生土器	甃	(23.0)	—	—	<3.6>	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	—	回転実測・拓本	P2	
11	弥生土器	甃	—	—	—	<4.9>	—	ヘラミガキ	櫛描波状文・櫛描波状文	—	回転実測・拓本	P3	

F171 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			内面	外面	成形・調整	備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量					
1	弥生土器	鉢	—	—	—	(5.0)	<2.8>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	—	回転実測	P10

F179 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	(15.0)	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P6	
2	須恵器	壺	—	(8.2)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	P3	
3	鉄器・鉄製品	短頸鎌	<8.0>	3.0	0.3	<9.33>	先端欠損			完全実測	P7	

F180 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(12.0)	(9.0)	—	<3.5>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ・ヘラケズリ	回転実測	P4	
2	須恵器	坏	(10.0)	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P1	
3	須恵器	坏	—	(5.6)	—	<1.0>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	P14	
4	須恵器	坏	—	(10.6)	—	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	P2	
5	須恵器	有台坏	—	(10.8)	—	<2.3>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	P15	
6	土師器	武蔵甕	(25.0)	—	—	<5.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P2	
7	石器・石製品	編物石	9.5	5.0	3.4	191.98	使用痕あり			完全実測	P14	
8	石器・石製品	編物石	11.0	5.9	3.5	325.57	使用痕あり			完全実測	P3	

F181 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	甕	—	—	—	<4.2>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	P1	
2	鉄器・鉄製品	短頸鎌	10.3	2.9	0.5	15.67	完形			完全実測	P2	

F182 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(14.4)	—	—	<2.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P8	
2	須恵器	坏蓋	(12.4)	—	—	<1.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	P8	
3	弥生土器	甕	—	(6.4)	—	<2.6>	—	ヘラミガキ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	P7	
4	鉄器・鉄製品	刀子	<10.3>	1.0	0.3	<7.13>	両端欠損			完全実測	P2	

F183 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	銅製品	古銭	2.6	—	—	0.1	2.79	「景裕元寶」、行書、1034年、北条		完全実測・拓本	P6	

D1 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	14.8	6.8	4.0	—	—	火礫	右回転糸切・墨書「?」・火礫	完全実測	覆土・XXII 21	
2	須恵器	坏	15.1	6.4	3.9	—	—	火礫	右回転糸切	完全実測	覆土・R3P5・XXII 21	
3	須恵器	坏	—	6.7	<1.3>	—	—	火礫	右回転糸切・墨書「?」・火礫	完全実測	覆土	
4	須恵器	碗	—	7.9	<1.5>	—	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	覆土	
5	須恵器	坏蓋	14.8	—	<1.9>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
6	灰釉陶器	碗	—	(6.5)	(3.4)	—	—	施釉・窯道具痕	付高台	回転実測	覆土	
7	石器・石製品	編物石	8.7	4.5	3.0	148.70	下端部に使用痕			完全実測	覆土	

D2 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	平瓶	—	—	—	<4.8>	—	—	自然釉付着	破片実測	覆土	

D3 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	—	(7.8)	<1.0>	—	—	回転糸切・火樫	完全実測	覆土	

D15 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	(11.2)	(11.8)	—	<3.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	(13.6)	(12.4)	—	<4.0>	—	ハラナデ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	覆土	
3	須恵器	坏	—	(7.6)	—	<1.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	覆土	
4	須恵器	有台坏	—	(10.0)	—	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	覆土	
5	須恵器	坏蓋・有台坏	(16.6)	—	—	<3.5>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付・ハラ起母「X」	完全実測	覆土・XX5・XXIV10	
6	須恵器	坏蓋	(18.4)	—	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測・同一個体片あり	覆土	
7	須恵器	坏蓋	—	—	—	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	覆土	
8	土師器	武蔵型	—	(5.0)	—	<2.0>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	
9	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目→カキ目	破片実測	覆土・D19	

D16 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(11.4)	(11.4)	—	<2.8>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	ケン	
2	土師器	高坏	—	—	—	<5.3>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理	ハラナデ	完全実測	ケン	
3	須恵器	坏	(13.0)	(7.9)	—	3.7	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測	ケン	
4	須恵器	鉢	(13.0)	—	—	<5.4>	—	ロクロナデ	下半部回転ハラケズリ	回転実測	覆土	
5	土師器	ロクロ甕	(23.2)	—	—	<5.7>	—	当具痕→ロクロナデ	体部ハラナデ	回転実測	覆土	
6	土師器	甕	(26.4)	—	—	<7.4>	—	口縁ハケ目・体部ナデ	ハケ目	回転実測	II区	
7	須恵器	甕	(27.0)	—	—	<7.7>	—	口縁・体部の接合部分に圧痕残る	体部平行タタキ目	回転実測	覆土	
8	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	叩目→ハラケナデ・ナデ	破片実測	I区	
9	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測・拓本	II区	
10	須恵器	壺	—	(13.5)	—	<8.2>	—	ロクロナデ	体部下半と底部回転ハラケズリ→付高台	回転実測	II区・D15	
11	須恵器	平瓶	—	—	—	<11.8>	—	ロクロナデ	底部・周縁回転ハラケズリ	完全実測	覆土	
12	石器・石製品	編物石	13.5	—	—	3.3	389.47	使用痕	—	完全実測	II区	

D17 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	石器・石製品	地蔵	<43.3>	<22.2>	—	<16.5>	<19000.00>	—	頭部欠損、背面に刻字あり	完全実測・拓本	No1	
2	銅製品	古銭	2.5	2.5	0.1	3.18	—	—	「嘉祐通寶」真書、1056年北条	完全実測・拓本	ケン	

D19 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(14.6)	(13.6)	(3.7)	<3.7>	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測		覆土	
2	須恵器	坏	(14.4)	(10.8)	<4.0>	<4.0>	ロクロナデ・見込凹槽	ヘラケズリ→ヘラ記号「メ」	回転実測		覆土	
3	須恵器	有台坏	(19.0)	—	<3.8>	<3.8>	ロクロナデ	—	回転実測		覆土	
4	須恵器	有台坏	—	(6.6)	<1.0>	<1.0>	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		覆土	
5	須恵器	有台坏	—	(8.0)	<2.4>	<2.4>	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		覆土	
6	土師器	壺	—	(8.0)	<9.9>	<9.9>	ヘラナデ	ヘラミガキ→ヘラケズリ	回転実測・同一個体片有		覆土	
7	須恵器	甕	—	—	<7.5>	<7.5>	ロクロナデ	平行沈線文・縞描波状文	回転実測		覆土	
8	須恵器	長頸壺	—	—	<6.1>	<6.1>	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		覆土	
9	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<12.6>	0.9	0.4	<10.19>	茎部欠損、のみ筋	—	完全実測		No1	
10	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<15.2>	<0.8>	0.7	<14.95>	上下欠損、のみ筋捻りあり?	—	完全実測		覆土	

D23 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	有台坏	—	(8.2)	<1.6>	<1.6>	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		覆土	

D25 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	破片実測		覆土	

D29 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	石器・石製品	凹石	<9.3>	<8.4>	<3.7>	<91.83>	(正)凹φ2.8×4.0・深1.0、(裏)φ2.0×2.8・深0.9、石材磨石、上部欠損、正裏に凹	—	完全実測		No1	
2	石器・石製品	敲石	7.6	5.5	3.3	205.80	正面～右側に敲打痕、条痕あり	—	完全実測		No2	
3	鉄器・鉄製品	無頸鎌	<3.6>	<2.7>	<0.2>	<5.10>	両脚・ほか欠損	—	完全実測		No3	

D30 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(14.2)	7.8	2.4	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転ヘラ切り→付高台・ヘラミガキ→黒色処理	回転実測		覆土	
2	須恵器	有台坏	14.2	6.6	7.4	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測		覆土・H33 I区ホリ	
3	鉄器・鉄製品	不明	<5.3>	<0.6>	<0.2>	<2.08>	上部欠損	—	完全実測		覆土	

D82 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	(13.8)	5.8	3.6	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測		覆土・D83	

D83 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	武蔵甕	(20.8)	—	<7.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測		覆土	
2	土師器	ロクロ甕	—	(6.0)	<3.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測		覆土	
3	石器・石製品	磨石	<11.5>	<7.1>	<2.3>	<324.79>	左側欠損、正面磨面	—	完全実測		覆土	

D86 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	13.2	5.7	3.6	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	覆土	

D87 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(5.6)	<2.1>	—	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	I区	
2	弥生土器	壺	(18.8)	—	<4.1>	—	—	ナデ	口辺部ハラミガキ	回転実測	IV区	
3	銅製品	環	2.7	2.7	0.3	3.64	—	—	—	完全実測	IV区	
4	銅製品	古銭	2.2	2.2	0.1	1.75	—	—	—	完全実測・拓本	IV区	
5	銅製品	古銭	(2.3)	(2.3)	0.1	<1.50>	—	「口永口竪」、約1/2欠損	—	完全実測・拓本	IV区	

D91 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	(5.2)	<1.2>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	I区	
2	土師器	碗	—	(7.6)	<2.1>	—	—	ロクロナデ→黒色処理	回転ハラ切り→付高台	回転実測	ケン	
3	土師器	碗	—	—	<1.4>	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	I区	
4	須恵器	坏	(13.2)	—	<2.9>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	II区	
5	石器・石製品	台座	<39.0>	39.5	16.0	31.60	—	花卉4	—	完全実測	No1	
6	石器・石製品	不明	24.3	17.6	13.3	6.60	—	正面と両側に加工痕(のみ痕)	—	完全実測	No2	
7	銅器・銅製品	刀子	<8.4>	1.3	0.4	<7.25>	—	両端欠損	—	完全実測	I区	
8	銅製品	古銭	2.3	2.3	0.1	2.54	—	「寛永通寶」	—	完全実測・拓本	I区	

D107 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	武蔵甗	(23.7)	—	<4.7>	—	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土	

D111 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甗	—	(10.6)	<5.5>	—	—	ロクロナデ	体部下部ハラケズリ	回転実測	覆土	

D118 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	15.8	6.4	5.5	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ・墨書「令」	完全実測	覆土	
2	土師器	坏	—	(5.8)	<1.8>	—	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測	覆土	
3	土師器	坏	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土	
4	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	覆土	
5	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	覆土	
6	土師器	碗	—	(7.8)	<2.8>	—	—	黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	覆土	
7	灰釉陶器	碗	(17.4)	—	<2.6>	—	—	施釉	施釉	回転実測	覆土	
8	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土	

D118 出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
9	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	—	施釉	—	—	破片実測	覆土
10	弥生土器	壺	—	—	(7.4)	<1.2>	—	ナデ	ナデ	—	—	回転実測	覆土
11	弥生土器	ミニチュア土器	(3.2)	—	(2.4)	2.1	—	ナデ→赤彩	ナデ→赤彩	—	—	回転実測	覆土
12	鉄滓	—	—	—	—	—	215.00	—	—	—	—	未凶化	覆土

D135 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	有台坏	—	—	(10.0)	<2.8>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	—	—	回転実測	覆土
2	青磁魚文碗	転用陶板	4.9	—	4.8	0.11	—	—	—	—	—	破片実測	覆土
3	石器・石製品	磨石	<9.9>	—	<6.7>	<4.6>	<349.07>	周囲～裏面欠損、正面に磨り面	—	—	—	完全実測	覆土
4	石器・石製品	磨石	15.5	—	14.0	4.1	1443.31	破熱あり(正面黒化)、正裏磨面	—	—	—	完全実測	覆土

D145 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	隆帯	—	—	—	破片実測	覆土

D146 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	甕	—	—	5.7	<2.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	—	—	完全実測	ケン
2	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ナデ?	頸部へラ描沈線・赤彩	—	—	破片実測	覆土
3	弥生土器	甕	(19.0)	—	(6.0)	<23.0>	—	ハラナデ	櫛描波状文・頸部櫛描波状文(8本3重止め)・ハラケズリ	—	—	回転実測	ケン・D145ケン

D149 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(14.2)	—	(7.0)	<3.5>	—	ロクロナデ	回転糸切	—	—	回転実測	覆土
2	須恵器	坏	—	—	(6.0)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転糸切・火襷	—	—	回転実測	覆土
3	須恵器	坏	—	—	6.3	<1.9>	—	ロクロナデ	右回転糸切	—	—	完全実測	覆土
4	須恵器	坏	—	—	(7.2)	<2.4>	—	ロクロナデ	回転糸切・火襷	—	—	回転実測	覆土
5	須恵器	有台坏	—	—	7.5	<1.4>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	—	—	完全実測	覆土・M3
6	須恵器	坏蓋	(15.0)	—	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	—	—	回転実測	覆土
7	須恵器	甕	(26.0)	—	—	<3.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	—	—	回転実測	覆土
8	弥生土器	蓋	—	—	—	<3.3>	—	ハラナデ→ハラミガキ	ハラナデ・ハラミガキ	—	—	完全実測	覆土

D150 出土遺物観察表 (1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	高坏?	(19.0)	—	—	<7.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	—	—	回転実測	覆土・P1457
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラナデ	折返口縁・櫛描波状文	—	—	破片実測・拓本	覆土
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	櫛描波状文	—	—	破片実測・拓本	覆土
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ナデ・口縁ハラミガキ	櫛描波状文(3重止)・櫛描波状文	—	—	破片実測・拓本	覆土



D150 出土遺物観察表(2)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
5	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	器面の荒れにより不明	頸部ヘラ描斜走文・ヘラ描沈線・体部ヘラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土
6	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ヘラナデ・口縁ヘラミガキ・赤彩	口縁ヘラミガキ・赤彩・頸部ヘラ描斜走文・ヘラ描沈線	破片実測・拓本	覆土
7	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハケナデ・口縁赤彩	頸部ヘラ描斜走文・ヘラ描沈線・体部ヘラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土

D177 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	—	—	4.2	<1.5>	—	—	右回転糸切	完全実測	覆土	
2	土師器	碗	—	—	(8.0)	<2.3>	—	—	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	

D178 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	碗	—	—	(8.6)	<2.1>	—	—	ナデ	回転実測	覆土	
2	須恵器	甗	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	覆土	

D179 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	(11.6)	—	5.0	4.5	—	—	黒色処理	完全実測	覆土	
2	土師器	杯	11.6	—	5.0	4.9	—	—	黒色処理	完全実測	覆土	
3	土師器	杯	(12.4)	—	—	<2.4>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	須恵器	甗	(13.6)	—	—	<3.4>	—	—	自然釉付着	回転実測	覆土	
5	鉄器・鉄製品	紡錘車	<9.6>	<0.5>	<0.5>	<18.21>	<0.5>	<18.21>	軸両端欠損、円板φ4.2厚0.2	完全実測	覆土	

D180 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	(11.3)	—	4.5	<3.6>	—	—	ロクロナデ	完全実測	覆土	
2	土師器	杯	(11.4)	—	(5.4)	<3.0>	—	—	煤付着	回転実測	覆土	
3	土師器	杯	(12.0)	—	—	<1.9>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	土師器	杯	(15.2)	—	—	<2.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
5	土師器	杯	—	—	—	<3.5>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	覆土	
6	土師器	杯	—	—	(4.6)	<1.5>	—	—	黒色処理	回転実測	覆土	
7	灰釉陶器	壺	—	—	(12.0)	<2.0>	—	—	施釉(つけかけ)	回転実測	覆土	
8	鉄器・鉄製品	刀子	<6.4>	<1.3>	<1.3>	<7.37>	<0.3>	<7.37>	付高台・施釉(つけかけ) 刃部	完全実測	No1	
9	鉄器・鉄製品	刀子	<13.4>	<1.3>	<1.3>	0.5	19.74	欠損状態等不明	—	完全実測	No2	

D181 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	(13.0)	—	—	<3.6>	—	—	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
2	弥生土器	鉢	(16.6)	—	—	<3.4>	—	—	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	

D182 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.4)	—	<3.4>	—	暗文→黒色処理	ロクロナナデ	回転実測	覆土		
2	土師器	坏	—	5.2	<2.1>	—	ロクロナナデ	右回転糸切・墨書「令」	完全実測	覆土		
3	土師器	坏	—	5.2	<2.1>	—	ロクロナナデ	右回転糸切	回転実測	覆土		
4	土師器	碗	—	(9.2)	<2.6>	—	ロクロナナデ	底部切り離し→付高台	回転実測	覆土		
5	須恵器	有台坏	—	(10.2)	<1.5>	—	ロクロナナデ	回転ヘラ切→付高台	回転実測	覆土		
6	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナナデ	ロクロナナデ	破片実測	覆土		

D196 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	甕	(17.0)	—	<6.0>	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転実測	覆土		
2	土師器	甕	—	(6.6)	<3.2>	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転実測	覆土		
3	土師器	壺	(15.8)	—	<6.2>	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転実測	覆土		
4	土師器	壺	—	(7.4)	<2.2>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転実測	覆土		

D204 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	5.4	<1.1>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	覆土		
2	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナナデ→黒色処理	破片実測	覆土		
3	灰釉陶器	碗	(14.0)	—	<2.9>	—	施釉	施釉	回転実測	覆土		
4	灰釉陶器	碗	—	(8.6)	<2.0>	—	施釉	付高台・施釉	回転実測	覆土		
5	土師器	鉢	—	—	<3.8>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	覆土		
6	土師器	甕	—	(6.6)	<10.4>	—	ナデ	ヘラケズリ→ヘラミガキ	回転実測	覆土		
7	須恵器	甕	(21.8)	—	<4.4>	—	自然袖付着	自然袖付着	回転実測	覆土		
8	須恵器	甕	(24.6)	—	<18.7>	—	ナデ・火礫	平行叩目	回転実測	覆土・H286 I区		

D205 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(11.0)	—	<2.8>	—	ロクロナナデ	ロクロナナデ	回転実測	IV区		
2	土師器	坏	(12.4)	(5.6)	4.4	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	III区		
3	土師器	坏	13.2	5.5	3.8	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	II・III・IV区		
4	土師器	坏	(13.4)	(5.2)	4.4	—	ロクロナナデ	回転糸切	完全実測	IV区		
5	土師器	坏	13.5	4.4	5.3	—	暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	枠内		
6	土師器	坏	(14.0)	(5.8)	5.0	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	II区		
7	土師器	北武蔵型坏	(14.2)	(14.4)	<4.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土		
8	土師器	坏	(15.4)	(9.2)	(5.5)	—	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	III区		
9	土師器	坏	—	6.6	<2.2>	—	ヘラミガキ→黒色処理	右回転糸切	回転実測	覆土		
10	土師器	坏	—	—	—	—	ロクロナナデ	墨書「？」	破片実測	III区		
11	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	II区		
12	土師器	坏	—	—	—	—	ロクロナナデ	墨書「？」	破片実測	覆土		
13	土師器	坏	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土		

D205 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
14	土師器	坏	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土	
15	土師器	碗	(12.2)	(5.6)	(4.4)	—	—	ヘラミガキ・暗文・黒色処理	右回転糸切	回転実測	Ⅲ区	
16	土師器	碗	—	7.6	<3.3>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	付高台	完全実測	粹内	
17	黒色土器	碗	—	6.3	<1.7>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	Ⅳ区	
18	須恵器	坏	(12.6)	(5.0)	4.0	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区	
19	須恵器	坏	—	(7.8)	<3.8>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	Ⅱ区	
20	須恵器	有台坏	—	(12.6)	<2.9>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土	
21	須恵器	蓋	—	—	<2.3>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅲ区	
22	須恵器	蓋	—	—	<2.5>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	Ⅲ区	
23	灰釉陶器	碗	—	(8.7)	<3.3>	—	—	施釉	施釉	回転実測	Ⅲ区	
24	灰釉陶器	皿	(14.0)	(7.2)	(2.8)	—	—	施釉	施釉	回転実測	Ⅲ区	
25	緑釉陶器	輪花碗	—	—	—	—	—	施釉	施釉	回転実測	Ⅲ区	
26	土師器	ロクロ甕	—	—	<10.3>	—	—	ロクロナデ→ヘラナデ	平行叩目・ロクロナデ	回転実測	Ⅳ区	
27	須恵器	甕	—	(20.6)	<10.9>	—	—	ロクロナデ→ヘラナデ	ロクロナデ	回転実測	格外	
28	須恵器	突帯付四耳壺	—	—	<6.2>	—	—	ロクロナデ	平行叩目・ロクロナデ	回転実測	格外	
29	灰釉陶器	壺	—	—	<7.0>	—	—	施釉	施釉	回転実測	覆土	
30	緑釉陶器	水瓶	—	—	<2.2>	—	—	施釉	施釉	回転実測	Ⅳ区	
31	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測	Ⅳ区	
32	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測	Ⅰ区	
33	灰釉陶器	土器片円盤	4.1	4.8	0.7	—	—	ナデ	ヘラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	Ⅰ区	
34	石器・石製品	打製石斧	9.1	5.1	1.6	69.25	—	刃部に自然面残る	—	完全実測	Ⅰ区	
35	石器・石製品	編物石	<6.8>	<4.5>	<3.0>	<136.39>	—	下部欠損	—	完全実測	Ⅰ区	
36	石器・石製品	編物石	7.9	4.1	<7.0>	91.24	—	—	—	完全実測	Ⅲ区	
37	石器・石製品	編物石	7.9	6.0	<2.2>	149.30	—	—	—	完全実測	粹内	
38	石器・石製品	編物石	<8.1>	<5.0>	<3.7>	<168.38>	—	下部欠損、正面に使用痕	—	完全実測	Ⅲ区	
39	石器・石製品	編物石	<9.4>	<5.3>	<2.4>	<176.06>	—	裏面欠損、上端部に使用痕	—	完全実測	Ⅳ区	
40	石器・石製品	編物石	9.5	5.5	4.3	191.78	—	—	—	完全実測	粹内	
41	石器・石製品	編物石	10.3	7.0	5.7	568.52	—	—	—	完全実測	粹内	
42	石器・石製品	編物石	<11.0>	<5.9>	<3.5>	<265.82>	—	下部欠損	—	完全実測	粹内	
43	石器・石製品	編物石	11.0	6.5	4.4	376.52	—	—	—	完全実測	粹外	
44	石器・石製品	編物石	11.4	6.0	3.8	167.57	—	正裏に条痕	—	完全実測	粹外	
45	石器・石製品	編物石	11.4	7.8	5.7	309.75	—	—	—	完全実測	粹外	
46	石器・石製品	編物石	14.9	4.9	3.2	369.47	—	—	—	完全実測	Ⅳ区	
47	石器・石製品	磨石	7.4	6.3	4.6	106.46	—	全体にすり、正裏に条痕	—	完全実測	粹中	
48	石器・石製品	磨石	<10.5>	11.4	<3.4>	<642.96>	—	被熱あり？(正面黒化)、下部欠損、正裏にすり面	—	完全実測	粹中	
49	石器・石製品	磨石	11.9	10.8	3.0	182.84	—	正面にすり面	—	完全実測	Ⅳ区	
50	石器・石製品	磨石	13.6	10.6	3.8	884.47	—	被熱あり？(一部黒化)	—	完全実測	No1	
51	鉄器・鉄製品	刀子	<4.9>	1.1	0.4	<3.95>	—	両端欠損	—	完全実測	Ⅰ区	
52	鉄器・鉄製品	角釘	<6.1>	0.9	0.8	<9.98>	—	先端欠損	—	完全実測	Ⅰ区	
53	鉄器・鉄製品	不明	<5.1>	<1.0>	0.5	<6.79>	—	上部欠損	—	完全実測	Ⅰ区	
54	銅製品	不明	2.8	1.4	0.15	1.71	—	2枚重なる	—	完全実測	Ⅳ区	

D205 出土遺物観察表 (3)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
55	鉄滓	—	—	—	—	—	—	24.00	—	未凶化	III区	
56	鉄滓	—	—	—	—	—	—	32.00	—	未凶化	IV区	

D206 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(17.2)	—	—	<4.0>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理 墨書「？」	破片実測	覆土	
3	須恵器	坏	(13.8)	—	—	<3.7>	—	—	火髹	回転実測	覆土	

D207 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	(14.4)	—	—	<3.5>	—	—	火髹 ロクロナデ	回転実測	覆土	
2	弥生土器	甗	—	—	5.8	<1.7>	—	—	ハラミガキ	完全実測	覆土	
3	弥生土器	甗	—	—	—	—	—	—	櫛描斜走文	破片実測・拓本	覆土	
4	弥生土器	甗	—	—	—	—	—	—	櫛描波状文	破片実測・拓本	覆土	
5	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	—	ハラ描平行沈線文間に櫛描斜走文 ハケ目	破片実測・拓本	覆土	

D208 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理 墨書「？」	破片実測	覆土	
2	土師器	武蔵甗	—	—	(5.2)	<3.1>	—	—	ハラケズリ ナデ	回転実測	覆土	
3	弥生土器	甗	—	—	—	—	—	—	ハラミガキ	破片実測・拓本	覆土	

D209 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(15.8)	—	—	<3.6>	—	—	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
2	弥生土器	甗	—	—	—	—	—	—	ハケ目	破片実測・拓本	覆土	
3	弥生土器	甗	—	—	—	—	—	—	ハケ目→ナデ 櫛描斜走文	破片実測・拓本	覆土	
4	弥生土器	土器片円盤	4.8	—	5.6	0.6	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測・拓本	覆土	

D210 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.0)	—	(7.2)	4.3	—	—	ハラミガキ→黒色処理 ハラケズリ	回転実測	覆土・XⅡ 11	
2	土師器	坏	(15.2)	—	(6.6)	5.2	—	—	ハラミガキ→黒色処理 ハラケズリ	回転実測	覆土	
3	須恵器	有台坏	(14.0)	—	10.2	3.7	—	—	回転糸切→付高台 ロクロナデ	完全実測	覆土	
4	土師器	甗	—	—	(4.2)	<3.2>	—	—	ハラナデ	回転実測	覆土	
5	須恵器	甗	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	覆土	
6	須恵器	甗	—	—	—	—	—	—	当具痕→ハラナデ 平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
7	須恵器	壺	—	—	—	<8.0>	—	—	自然細付着	完全実測	覆土	
8	石器・石製品	編物石	11.7	—	5.1	2.8	226.44	—	縁辺は使用痕か	完全実測	覆土	

D211 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	盤?	(12.8)	—	—	<2.3>	—	—	回転ヘラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	武蔵甕	—	(5.2)	—	<4.9>	—	—	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕・ヘラケズリ 平行叩目	破片実測・拓本 完全実測	覆土	
4	弥生土器	土器片円板	2.2	—	3.1	0.6	—	—	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	覆土	

D212 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	(13.8)	—	—	<5.4>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
2	土師器	ロクロナデ	(13.0)	—	—	<8.5>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土	
3	石器・石製品	茶臼	<20.4>	<12.5>	<13.0>	<347000>	—	—	φ(21.0)、芯軸孔φ(3.3)、働き手孔1辺約2.2の方形、約1/2穴損、働き手孔3段彫り模様	完全実測	No1	

D214 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	5.4	<3.7>	—	—	暗文・黒色処理	右回転糸切・ヘラケズリ・墨書「？」	S区	
2	土師器	ロクロナデ	11.8	—	—	<3.7>	—	—	ロクロナデ	回転実測	S区	

D215 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	(7.0)	<3.5>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切	S区	
2	須恵器	坏	—	—	(7.6)	<1.5>	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	覆土	
3	灰釉陶器	碗	(15.0)	—	—	<3.8>	—	—	施釉	回転実測	覆土	
4	土師器	甕	—	—	4.3	<1.4>	—	—	ロクロナデ	完全実測	S区	

D224 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	No1

D226 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	平行叩目・カキ目	破片実測・拓本	覆土
2	銅製品	古銭	2.4	—	2.4	0.1	2.47	—	「紹聖元寶」篆書、1094年、北宋	完全実測、拓本	No1	
3	銅製品	古銭	2.5	—	2.5	0.1	2.73	—	「紹聖元寶」行書、1094年、北宋	完全実測、拓本	No2	

D228 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	有台坏	—	—	(10.4)	<1.8>	—	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台・底部ヘラ記号「メ」	回転実測・拓本	覆土
2	須恵器	高盤	(22.2)	—	—	<4.8>	—	—	脚部ナデ・見込み円滑 盤部下部回転ヘラケズリ	完全実測	覆土	

D229 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	土師器	坏	(11.8)	(5.0)	4.3	—	—	—	回転実測	覆土

D236 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	鉄器・鉄製品	門金具	<8.5>	5.7	0.7	<35.66>	先端欠損、木質付着	—	完全実測	No1

D248 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	弥生土器	高坏	(26.0)	—	—	<6.3>	—	—	回転実測	No3・XII 4ケン
2	弥生土器	蓋	—	—	—	<25.9>	—	ハケ目→ナデ	回転実測	No1
3	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハケ目→ナデ	破片実測	No2
4	ガラス製品	ガラス小玉	0.3	0.3	0.15	0.03	孔φ 0.1	—	完全実測	No1 土器内の土

D249 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	土師器	坏	(12.0)	—	—	<3.0>	—	ナデ	回転実測	覆土
2	須恵器	坏	(13.7)	(6.3)	3.3	—	—	火樫	回転実測	覆土
3	須恵器	坏	14.7	8.2	4.4	—	—	火樫	完全実測	覆土
4	須恵器	坏	15.0	6.4	4.7	—	—	火樫	完全実測	S
5	須恵器	有台坏	—	(11.9)	<1.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土
6	須恵器	轆	(20.0)	—	<3.0>	—	—	ロクロナデ	回転実測	S
7	須恵器	甕	(21.8)	—	<6.6>	—	—	当具痕	回転実測	覆土
8	須恵器	甕	—	—	<10.3>	—	—	当具痕(青海波文)	破片実測・拓本	S
9	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	破片実測・拓本	S
10	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	破片実測・拓本	S
11	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕(青海波文)	断面実測・拓本	覆土
12	須恵器	甕	—	—	—	—	—	同心円(青海波文)	断面実測・拓本	覆土
13	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	断面実測・拓本	S

D250 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	土師器	内耳鍋	—	—	—	—	—	ナデ・把手貼付	破片実測	覆土

D252 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量		
1	土師器	坏	(11.6)	—	—	<2.7>	—	黒色処理	回転実測	覆土
2	鉄器・鉄製品	角釘	<4.9>	1.0	0.7	<19.82>	先端欠損	—	完全実測	覆土
3	鉄器・鉄製品	不明	<5.5>	<0.5>	<0.5>	<4.45>	両端欠損	—	完全実測	覆土

D253 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	5.2	12.4	6.6	3.1	3.8	—	右回転糸切	完全実測	覆土	
2	石器・石製品	砥石	—	—	—	—	3.0	53.37	孔1φ0.5・孔2φ0.5×0.6深1.1、1つは穿孔途中、砥面数6	完全実測	覆土	

D254 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	12.6	—	6.2	3.7	—	—	黒色処理・右回転糸切	完全実測	No1	
2	土師器	坏	12.8	—	6.4	3.2	—	—	黒色処理・回転糸切	回転実測	覆土	
3	土師器	坏	14.0	—	5.2	3.9	—	—	暗文→黒色処理 回転糸切	回転実測	覆土	

D256 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	—	—	5.8	<2.3>	—	—	回転糸切	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	—	—	<0.8>	—	—	円滑 回転ヘラケズリ	回転実測	覆土	

D258 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	17.6	—	10.0	4.5	—	—	ロクロナデ ヘラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	—	—	6.1	<1.2>	—	—	暗文→黒色処理 右回転糸切	完全実測	覆土	
3	土師器	碗	—	—	6.6	<1.6>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理 回転ヘラ切り→付高台	完全実測	覆土	
4	須恵器	有台坏	—	—	9.8	<1.5>	—	—	回転糸切→回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	覆土	
5	須恵器	壺	—	—	8.8	<4.7>	—	—	底部回転ヘラ切り→付高台・底部下部回転ヘラケズリ・自然釉付着	完全実測	覆土	

D259 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	鉄滓	—	—	—	—	—	—	10.0	—	未図化	覆土	

D261 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	13.0	—	6.0	4.2	—	—	暗文・黒色処理 回転糸切	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	15.8	—	—	<4.4>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理 ロクロナデ	回転実測	覆土	
3	土師器	碗	15.6	—	6.8	5.1	—	—	右回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
4	土師器	碗	—	—	6.7	<3.0>	—	—	暗文→黒色処理 右回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
5	土師器	碗	—	—	7.0	<2.1>	—	—	暗文→黒色処理 右回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
6	土師器	ロクロ製	9.0	—	—	<6.0>	—	—	ロクロナデ ヘラケズリ	回転実測	覆土	
7	須恵器	甕	—	—	14.8	<5.1>	—	—	ナデ 平行叩目	回転実測・拓本	覆土	

D262 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	坏	13.4	—	—	<3.7>	—	—	暗文・黒色処理 ロクロナデ	回転実測	覆土	

D262 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
2	土師器	坏	—	5.2	<2.1>	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		覆土	
3	須恵器	坏	—	(7.6)	<0.9>	—	火罏	回転糸切・火罏	回転実測		覆土	
4	須恵器	坏	—	8.0	<1.0>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測		覆土	
5	土師器	碗	(15.2)	(8.7)	5.8	—	暗文・黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測		覆土	

D263 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	片口鉢	11.3	4.3	5.2	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No4	
2	弥生土器	鉢	(16.0)	(6.6)	5.5	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		覆土・X II 19	
3	弥生土器	高坏	12.5	—	8.4	—	坏部ハラミガキ・赤彩・脚部ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測		No5	
4	弥生土器	甕	(13.0)	—	<9.3>	—	ハラミガキ・口縁部赤彩	櫛描波状文→櫛描籬状文(9本2連止め)	完全実測		No3	
5	弥生土器	甕	(14.0)	5.4	14.0	—	ハラミガキ	櫛描波状文→ハラミガキ	完全実測		No2	
6	弥生土器	甕	(21.0)	—	<16.3>	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籬状文(9本2連止)	回転実測		No2・3・H355ケン・X II 13・19	
7	弥生土器	壺	(13.0)	—	<6.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		No6	
8	弥生土器	壺	(19.4)	—	<6.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		No6・H355	
9	弥生土器	壺	—	—	<10.9>	—	ハラミガキ・頸部まで赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		No1	
10	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		No6	
11	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	櫛描波状文→櫛描籬状文	破片実測・拓本		No3	
12	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ→ハラミガキ・赤彩	櫛描波状文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本		No6・H355・H355ケン	
13	鉄器・鉄製品	不明	<2.5>	<0.7>	<0.5>	<1.70>	両端欠損	—	完全実測		覆土	
14	鉄滓	—	—	—	—	10.00	—	—	未図化		覆土	

D264 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	—	(6.2)	<1.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測		覆土	
2	弥生土器	甕	—	(6.0)	<3.1>	—	ハラナデ	ハラミガキ	完全実測		覆土	
3	弥生土器	甕	—	(7.0)	<1.9>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測		覆土	
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測		覆土	
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	櫛描波状文	破片実測		覆土	

D266 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	(23.0)	8.4	33.2	—	ハラミガキ	ハラミガキ・櫛描籬状文・櫛描籬状文・櫛描籬状文	完全実測		覆土	
2	弥生土器	甕	25.5	—	<34.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・櫛描籬状文・櫛描籬状文	完全実測		覆土	
3	弥生土器	壺	22.8	—	<9.4>	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ	完全実測		覆土	
4	弥生土器	壺	—	10.2	<45.4>	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ・櫛描「T」字文	完全実測		覆土・H361 I区	



D270 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(6.8)	—	<1.9>	—	—	回転糸切	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	破片実測	覆土	

D272 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	壺	—	12.2	—	<54.5>	—	剥離	ヘラ軸平行沈線間に椅子状ヘラ軸線文→ヘラミガキ	完全実測	No1・2・F113P3P6	
2	石器・石製品	管玉	0.2	0.2	—	<0.5>	<0.04>	—	孔φ 0.1、緑色凝灰岩、下部欠損、灰緑	完全実測	覆土	
3	石器・石製品	管玉	0.2	0.2	—	<0.65>	<0.05>	—	孔φ 0.1、緑色凝灰岩、下部欠損、濃緑	完全実測	覆土	
4	ガラス製品	ガラス小玉	0.35	0.35	0.15	0.15	0.03	—	孔φ 0.15、紺色	完全実測	覆土	
5	ガラス製品	ガラス小玉	0.35	0.35	0.2	0.2	0.05	—	孔φ 0.1、水色	完全実測	覆土	
6	ガラス製品	ガラス小玉	0.35	0.35	0.25	0.25	0.05	—	孔φ 0.15、水色	完全実測	覆土	
7	ガラス製品	ガラス小玉	0.4	0.4	0.35	0.35	0.07	—	孔φ 0.2、水色	完全実測	覆土	
8	ガラス製品	ガラス小玉	<0.4>	<0.25>	—	<0.4>	<0.03>	—	孔φ (0.2)、青緑、約1/2残存	完全実測・同一個体片あり(0.01g)	覆土	
9	ガラス製品	ガラス小玉	0.45	0.45	0.2	0.2	0.07	—	孔φ (0.18)、青緑	完全実測	覆土	
10	ガラス製品	ガラス小玉	0.5	0.5	0.4	0.4	0.15	—	孔φ (0.2)、青緑	完全実測	覆土	

D279 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	坏	—	(7.2)	—	<10.8>	—	—	右回転糸切・火髹	回転実測	覆土	
2	須恵器	有台坏	—	(9.8)	—	<1.1>	—	—	回転ヘラ切り→回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	W区	
3	須恵器	盤	(25.8)	(23.2)	—	<3.0>	—	—	自然軸付着	回転実測	覆土	
4	土師器	甗	—	—	—	<3.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
5	須恵器	横瓶	(15.4)	—	—	25.0	—	—	平行叩目・自然軸付着	完全実測	覆土	
6	須恵器	横瓶	—	—	—	—	—	—	平行叩目	破片実測	No1	
7	石器・石製品	台石	11.3	10.7	—	4.3	970.14	—	正裏に使用面	完全実測	覆土	
8	石器・石製品	台石	20.3	19.5	—	4.6	3018.83	—	正面に使用面	完全実測	W	
9	石器・石製品	磨石	9.4	6.3	—	2.6	291.95	—	正面・下端部に磨り面	完全実測	W	

D284 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	高坏	—	—	—	<2.6>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転実測	覆土	
2	土師器	高坏	—	—	—	<3.9>	—	—	底部ヘラミガキ→黒色処理・脚部ヘラミガキ	回転実測	S半	
3	須恵器	坏	(14.6)	—	—	<3.3>	—	—	底部周縁回転ヘラケズリ	回転実測	S半	
4	須恵器	甗	—	—	—	—	—	—	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測・拓本	覆土	

D285 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	長頸壺	—	—	—	<4.2>	—	—	ロクロナデ	完全実測	覆土	
2	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<13.5>	<0.6>	<0.6>	<0.4>	<10.37>	基部欠損	ロクロナデ	完全実測	N半	

D287 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	碗	—	—	7.9	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	E・W	

D288 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	(14.0)	—	—	<3.4>	—	放射暗文	ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	杯	(14.0)	—	—	<3.6>	—	ハラミガキ→暗文→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	覆土	
3	土師器	碗	—	—	(9.6)	<2.5>	—	ナデ	ナデ	回転実測	覆土	
4	鉄器・鉄製品	紡錘車	<1.7>	<1.0>	<1.0>	0.1	<0.59>	約1/2残存、φ(1.8)、中心孔φ(0.3)	—	完全実測	覆土	

D289 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	須恵器	甕	—	—	(13.8)	<3.9>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	鉄器・鉄製品	環状金具	3.8	—	1.9	0.6	9.70	—	—	完全実測	覆土	

D295 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	杯	11.3	—	3.9	3.6	—	黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土	
2	土師器	杯	(11.4)	—	(6.0)	(4.2)	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
3	土師器	杯	(12.8)	—	(5.8)	(3.6)	—	ロクロナデ	回転糸切・墨書「令」?	回転実測	覆土	
4	土師器	杯	(15.6)	—	—	<5.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土	
5	土師器	杯	—	—	(5.2)	<2.7>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
6	土師器	碗	15.0	—	8.7	5.8	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	覆土	
7	土師器	碗	—	—	7.3	<1.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	完全実測	覆土	
8	土師器	碗	—	—	(7.6)	<1.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
9	土師器	碗	—	—	7.8	<2.2>	—	ハラナデ	付高台	完全実測	覆土	
10	黒色土器	碗	—	—	—	<2.6>	—	黒色処理	黒色処理・高台欠損	回転実測	覆土	
11	灰釉陶器	碗	(16.0)	—	—	<4.1>	—	施釉	施釉	回転実測	覆土	
12	土師器	甕	(12.4)	—	—	<9.7>	—	ナデ	ハゲ目	回転実測	覆土	
13	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土	
14	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土	
15	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
16	灰釉陶器	長頸壺	—	—	—	<2.8>	—	施釉	施釉	回転実測	覆土	
17	鉄器・鉄製品	刀子	<20.5>	—	1.9	0.5	<33.16>	基部欠損・木質付着	—	完全実測	No1	
18	鉄器・鉄製品	鎌	<6.6>	<0.7>	<0.7>	<0.6>	<6.31>	基部	—	完全実測	覆土	
19	鉄器・鉄製品	角釘	<3.3>	<0.3>	<0.3>	<0.3>	<1.67>	上部欠損	—	完全実測	覆土	

D295 出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
20	鉄器・鉄製品	不明	<2.3>	<0.4>	<0.4>	<0.4>	<0.88>	上下欠損			完全実測	覆土
21	鉄器・鉄製品	不明	<3.5>	<0.4>	<0.4>	<0.4>	<1.39>	上部欠損			完全実測	覆土

D298 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	鉄滓	—	—	—	—	—	16.0				未図化	覆土

D310 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	(14.4)	—	—	<2.6>	—	ハラミガキ・赤彩			回転実測	覆土
2	弥生土器	高坏	(24.8)	—	—	<7.1>	—	ハラミガキ・赤彩			回転実測	覆土
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	櫛描成状文			破片実測・拓本	覆土
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	櫛描斜走文・ハラミガキ			破片実測・拓本	覆土

D313 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	北武蔵型坏	(12.2)	—	—	<3.4>	—	ナデ			回転実測	ケン
2	土師器	甕	(21.8)	—	—	<3.3>	—	ナデ			回転実測	ケン
3	須恵器	甕	—	—	—	—	—	平行叩目			断面実測	W
4	鉄器・鉄製品	紡錘者の軸	<12.3>	<0.5>	<0.5>	<0.4>	<8.64>	下部欠損			完全実測	No1
5	鉄器・鉄製品	不明	<10.5>	<0.5>	<0.5>	<0.4>	<8.72>	上下欠損			完全実測	No2

D315 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	弥生土器	鉢	(14.0)	(5.0)	(5.0)	7.0	—	ハラミガキ・赤彩・磨耗			回転実測	覆土

M1 出土遺物観察表 (1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	土師器	碗	—	(7.6)	(7.6)	<2.5>	—	ロクロナデ			回転実測	覆土
2	須恵器	有台坏	—	(9.5)	(9.5)	<1.4>	—	ロクロナデ			回転実測	IV区
3	須恵器	耳皿	—	—	—	—	—	?			破片実測	I・II区
4	須恵器	坏蓋	3.3	—	—	<0.8>	—	つまみ以外欠損			完全実測	I区
5	灰釉陶器	坏	—	(7.2)	(7.2)	<2.5>	—	施釉			回転実測	IV区
6	土師器	武蔵甕	(22.4)	—	—	<4.8>	—	ハラケズリ			回転実測	I区
7	土師器	甕	—	(5.4)	(5.4)	<3.1>	—	ミガキ			回転実測	I区
8	土師質土器	内耳鍋	—	—	—	—	—	—			破片実測	I区
9	須恵器	壺	—	(9.2)	(9.2)	<3.9>	—	付高台			回転実測	覆土
10	須恵器	凸帯文付四耳壺	—	—	—	<9.5>	—	ロクロナデ			回転実測	II区・XXII-2I
11	弥生土器	鉢	(11.5)	—	—	<5.3>	—	ミガキ・赤彩			回転実測	III区

M1 出土遺物観察表(2)

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
12	弥生土器	鉢	(31.8)	—	<10.5>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	XXII-21	
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	襷描波状文	破片実測・拓本	ケン	
14	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	襷描斜走文	破片実測・拓本	I区	
15	弥生土器	壺	(21.4)	—	<6.5>	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	XXII-21	
16	弥生土器	壺	(28.9)	—	<6.0>	—	ミガキ	ハゲ目	回転実測	ケン	
17	石器・石製品	砥石	<9.2>	<7.4>	<7.5>	<491.70>	周囲欠損・砥面数2		完全実測	IV区	
18	石器・石製品	打製石斧	<10.8>	<6.6>	<1.1>	<104.03>	刃部欠損		完全実測	覆土	
19	石器・石製品	編物石	10.1	4.8	4.0	214.50	使用痕あり		完全実測	覆土	
20	石器・石製品	磨石	<10.8>	<6.1>	<4.5>	<410.24>	左側欠損・正面・右側に磨り面		完全実測	ケン	
21	石器・石製品	磨石	11.5	5.5	3.1	276.85	正面・右側に磨り面		完全実測	IV区	
22	石器・石製品	敲石	9.8	8.2	4.7	488.09	上側を中心に敲打痕		完全実測	覆土	

M3 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	黒書「?」	破片実測	XI-14	
2	土師器	碗	—	(7.2)	<1.8>	—	暗文→黒色処理	付高台	回転実測	XXV-20	
3	土師器	碗	—	(8.0)	<2.0>	—	ミガキ→黒色処理	付高台	回転実測	XXII-5	
4	土師器	碗	—	—	—	—	ミガキ→黒色処理	黒書「?」	破片実測	I層・XIV-12	
5	土師器	皿	(8.6)	(6.2)	1.5	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	XXIII-16	
6	土師器	手捏ね	—	3.2	<1.3>	—	ナデ	ナデ	完全実測	覆土	
7	土師器	(把手)	<3.6>	4.3	—	—	ナデ	ナデ	破片実測	XXII-5	
8	須恵器	坏	—	(7.4)	<1.3>	—	ロクロナデ	ハラケズリ・底部刻書「大井」?	回転実測	XI-14	
9	須恵器	坏	—	(8.4)	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り	回転実測	XXIII-6	
10	須恵器	坏	—	(8.8)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ナデ	回転実測	XXIII-6	
11	須恵器	有台坏	—	(7.1)	<2.2>	—	ロクロナデ	糸切→付高台	回転実測	I層・IV-2	
12	須恵器	有台坏	—	(8.7)	<1.6>	—	ロクロナデ	糸切→付高台	回転実測	ケン・XIV-12	
13	須恵器	坏蓋	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	XX-21	
14	陶器	碗	(10.7)	—	<2.4>	—	施釉(灰釉)	施釉(灰釉)	回転実測	ケン・XI・XIV	
15	青磁	碗	—	—	<2.3>	—	劃画文→施釉	底部・周縁回転ハラケズリ・劃画文→施釉	回転実測	XX-11	
16	須恵器	鉢	(36.0)	—	<4.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIII-21	
17	須恵器	甕	—	(4.6)	<2.6>	—	自然釉付着	底部周縁ハラケズリ	回転実測	XXIII-6	
18	須恵器	甕	(12.4)	—	<5.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XX-15	
19	須恵器	甕	(13.5)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIII-21	
20	須恵器	甕	—	(16.4)	<4.4>	—	ナデ・自然釉付着	ハラケズリ	回転実測	XXV-20	
21	須恵器	甕	(18.6)	—	<2.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XVII-1	
22	須恵器	甕	(22.3)	—	<6.9>	—	自然釉付着	自然釉付着	回転実測	XX-21	
23	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	I層・XIV-12	
24	須恵器	甕	—	—	—	—	自然釉付着	自然釉付着	破片実測	I層・XIV-12	
25	須恵器	甕	—	—	—	—	自然釉付着	底部周縁ハラケズリ・自然釉付着	回転実測	XXV-20	
26	須恵器	壺	(5.4)	—	<2.1>	—	自然釉付着	ロクロナデ	回転実測	XXIII-2	
27	須恵器	壺	—	(7.0)	<1.7>	—	ロクロナデ	付高台・自然釉付着	回転実測	XXV-15	

M3 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
28	須恵器	四耳壺(耳)	—	—	—	—	—	ナデ・自然袖付着	破片実測	Ⅲ区・XIV-12	
29	須恵器	四耳壺	—	—	—	—	—	当具痕	破片実測	Ⅰ区・XIV-12	
30	縄文土器	鉢	—	—	—	—	—	沈線文・隆帯・突起	破片実測・堀之内式・拓本・②③と同一個体?	XXIII-21	
31	縄文土器	鉢	—	—	—	—	—	隆帯・沈線文	破片実測・堀之内式・拓本・②③と同一個体?	XXIII-21	
32	縄文土器	鉢	—	—	—	—	—	沈線文・PL 縄	破片実測・堀之内式・拓本・②③と同一個体?	XXIII-21	
33	弥生土器	鉢	(13.4)	—	<5.8>	—	—	ミガキ・赤彩	回転実測	XXVII-6	
34	弥生土器	鉢	—	(4.6)	<2.6>	—	—	体部ミガキ・赤彩・底部磨耗・剥離	回転実測	XXVII-1	
35	弥生土器	鉢	—	(17.6)	<2.2>	—	—	ミガキ・赤彩	回転実測	XXVII-6	
36	弥生土器	鉢	—	—	<9.7>	—	—	ヨコナデ→裾部ハケメ	回転実測	XXVII-6	
37	布目瓦	平瓦	<5.9>	<5.7>	<2.3>	—	—	布目痕	破片実測・拓本	覆土	
38	布目瓦	平瓦	<6.6>	<3.0>	<1.8>	—	—	布目痕	破片実測・拓本	覆土	
39	布目瓦	平瓦	<7.3>	<5.0>	<2.8>	—	—	布目痕	破片実測・拓本	XXIII-16	
40	布目瓦	平瓦	<10.0>	<6.6>	<2.2>	—	—	布目痕	破片実測・拓本	ケン	
41	石器・石製品	砥石	<6.4>	4.2	2.0	<77.53>	—	一部欠損・砥面数3・擦痕・全体に黒化	完全実測	覆土	
42	石器・石製品	砥石	<6.8>	<4.8>	<3.3>	<125.97>	—	周囲欠損・砥面数2・擦痕あり・一部黒化	完全実測	1層	
43	石器・石製品	打製石斧	<5.9>	<5.0>	<1.2>	<48.24>	—	右側以外欠損	完全実測	覆土	
44	石器・石製品	編物石	10.0	4.7	2.3	151.08	—	使用痕あり	完全実測	覆土	
45	石器・石製品	磨石	<6.7>	<5.7>	<5.3>	<242.08>	—	周囲欠損・正裏に磨り面・擦痕あり	完全実測	覆土	
46	石器・石製品	磨石	8.7	6.7	3.2	248.19	—	正裏に磨り面	完全実測	覆土	
47	石器・石製品	五輪塔	25.1	19.2	18.0	5200.00	—	上部欠損・部位不明	完全実測	No1	
48	石器・石製品	尖頭器?	<3.5>	<2.5>	<0.45>	<4.05>	—	下部欠損	完全実測	XXV-15	
49	鉄器・鉄製品	刀子	<4.4>	<1.4>	<0.5>	<7.87>	—	刃部・両端欠損	完全実測	ケン	
50	鉄器・鉄製品	鎌	<5.7>	1.0	0.4	<5.16>	—	茎部欠損	完全実測	1層	
51	鉄器・鉄製品	不明	<1.9>	<0.2>	<0.2>	<0.44>	—	両端欠損	完全実測	ケン	
52	鉄滓	—	—	—	—	116.00	—	—	未図化	ケン	
53	鉄滓	—	—	—	—	18.00	—	—	未図化	覆土	
54	銅製品	釧	<2.8>	<0.7>	<0.2>	<2.19>	—	両端欠損	完全実測	No1	

M4 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(13.6)	(5.8)	3.9	—	—	ハラミガキ→黒色処理 回転糸切	回転実測	覆土	
2	土師器	坏	(14.2)	—	<2.7>	—	—	暗文→黒色処理 ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区	
3	土師器	坏	(14.6)	(14.4)	<3.2>	—	—	ハラミガキ→黒色処理 ハラケズリ	回転実測	覆土	
4	土師器	坏	—	—	—	—	—	ロクロナデ 墨書「令」	破片実測	Ⅰ区	
5	土師器	坏	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理 墨書「？」	破片実測	Ⅰ区	
6	土師器	坏	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理 墨書「令」	破片実測	覆土	
7	土師器	碗	(13.6)	7.6	5.5	—	—	ハラミガキ→黒色処理 墨書「？」回転ハラケズリ→付高台	完全実測	覆土	
8	土師器	碗	—	—	<2.0>	—	—	暗文→黒色処理 回転糸切→高台欠損	完全実測	Ⅰ区	
9	土師器	坏蓋	(15.0)	—	<1.7>	—	—	黒色処理 回転ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区・H289 Ⅱ区・H286 Ⅳ区	
10	須恵器	有台坏	(13.2)	(8.2)	(4.0)	—	—	ロクロナデ ハラケズリ→付高台	回転実測	覆土	
11	灰釉陶器	碗	—	(6.8)	<2.0>	—	—	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	ケン	

M4 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
12	灰釉陶器	皿	—	(6.2)	<1.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	覆土		
13	灰釉陶器	耳皿	—	—	—	—	ロクロナデ	回転糸切	破片実測	ケン		
14	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土		
15	土師器	片口鉢	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	破片実測	覆土		
16	土師器	武蔵甕	—	(4.8)	<2.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Ⅱ区		
17	弥生土器	鉢	—	4.4	<2.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	Ⅱ区		
18	弥生土器	高坏	(24.4)	—	<2.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区		
19	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目→赤彩	ハラ描斜走文・ハラミガキ・赤彩	破片実測	Ⅲ区		
20	土製品	土器片巴盤	4.1	3.8	0.5	—	ハラミガキ	ロクロナデ	完全実測・拓本	覆土		
21	石器・石製品	編物石	12.3	5.8	3.8	413.85	—	—	完全実測	覆土		
22	石器・石製品	楔形石器	2.6	3.5	1.1	9.69	—	—	完全実測	覆土		
23	石器・鉄製品	刀子	<9.2>	1.4	0.5	<17.13>	両端欠損	—	完全実測	覆土		
24	鉄器・鉄製品	不明	<5.3>	1.5	1.2	<25.75>	下部欠損	—	完全実測	覆土		
25	鉄器・鉄製品	不明	<5.6>	<2.4>	<0.8>	<11.80>	両端欠損	—	完全実測	覆土		
26	鉄滓	—	—	—	—	38.00	—	—	未図化	覆土		
27	鉄滓	—	—	—	—	212.00	—	—	未図化	覆土		

M5 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(15.0)	—	<4.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区・M4Ⅰ区		
2	土師器	坏	—	4.5	<1.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切	完全実測	Ⅰ区		
3	土師器	碗	—	(7.0)	<2.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	Ⅱ区		
4	土師器	碗	—	(8.0)	<2.4>	—	ロクロナデ	付高台	回転実測	Ⅲ区		
5	灰釉陶器	碗	—	(6.8)	<3.1>	—	施釉(つけ掛け)	回転ヘラケズリ→付高台・施釉(つけ掛け)	回転実測	覆土		
6	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土		
7	土師器	ロクロ甕	—	6.2	<8.8>	—	ハラナデ	ハラケズリ	完全実測	Ⅱ区・XV 22		
8	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	Ⅱ区		
9	須恵器	長頸壺	—	—	<5.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅰ区		
10	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	横位沈線	—	破片実測・拓本	Ⅰ区		
11	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文	—	破片実測・拓本	Ⅲ区		
12	弥生土器	鉢	(13.6)	—	<4.9>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	Ⅲ区		
13	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描横線文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	Ⅲ区		
14	石器・石製品	編物石	<11.3>	<6.8>	<3.5>	<436.86>	下部欠損、正面に使用痕	—	完全実測	Ⅲ区		

M6 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	高坏	—	(10.1)	<8.7>	—	ハラミガキ→黒色処理・脚部ヘラケズリ	ハラケズリ→ハラミガキ	完全実測	覆土		
2	須恵器	坏	(15.6)	(9.2)	4.0	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土		
3	須恵器	坏	—	(4.8)	<2.0>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土		
4	須恵器	甕	(15.2)	—	<3.8>	—	器面剥離	器面剥離	回転実測	覆土		

M6 出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
5	弥生土器	鉢	—	—	5.4	<2.6>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	覆土
6	石器・石製品	磨石	<3.4>	<4.3>	<3.7>	<61.15>	<3.7>	下部欠損・正裏に磨り面		完全実測	覆土

M11 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	(13.6)	—	—	<3.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
2	土師器	坏	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土
3	土師器	坏	—	—	—	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土
4	須恵器	坏	—	(7.4)	—	<2.7>	—	火髹	火髹・回転糸切	回転実測	覆土
5	須恵器	坏蓋	(16.1)	—	—	<1.2>	—	ロクロナデ・自然袖付着	ロクロナデ・自然袖付着	回転実測	覆土
6	緑釉陶器	碗	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土
7	土師器	武蔵甕	(13.2)	—	—	<4.0>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土
8	鉄器・鉄製品	門金具	<10.8>	6.5	—	1.1	<62.80>	両端欠損		完全実測	覆土
9	鉄器・鉄製品	角釘	<7.7>	0.7	—	0.5	<6.48>	下部欠損		完全実測	E
10	鉄器・鉄製品	不明	<5.0>	<1.1>	—	<0.6>	<7.03>	上下欠損		完全実測	X-3
11	鉄器・鉄製品	不明	<3.2>	<0.8>	—	<0.5>	<4.34>	両端欠損		完全実測	E
12	鉄滓	—	—	—	—	—	50.00	—	—	未図化	覆土

M12 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	弥生土器	高坏	—	—	8.6	<6.0>	—	坏体ヘラミガキ・脚部ハケ目・ヘラミガキ	ヘラミガキ・脚底面ヘラミガキ	完全実測	覆土
2	弥生土器	壺	(23.6)	—	—	<7.3>	—	ハケ目→ヘラミガキ	ヘラミガキ	回転実測	覆土

M19 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	(12.0)	—	(5.5)	<3.4>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	ケン・H327 III区
2	土師器	碗	—	—	(10.6)	<2.7>	—	暗文	ロクロナデ	回転実測	ケン
3	土師器	碗	—	—	—	<1.9>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	覆土
4	土師器	坏蓋	—	—	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	覆土
5	須恵器	坏蓋	—	—	—	<3.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	覆土
6	土師器	鉢	(19.0)	—	—	<5.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
7	土師器	ロクロ甕	—	—	7.7	<3.8>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	完全実測	覆土
8	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	ケン
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描斜走文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	覆土
10	石器・石製品	打製石斧	12.6	6.0	1.7	183.26	—	刃部付近磨滅		完全実測	覆土

M23 出土遺物観察表 (1)

N○	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面		
1	土師器	坏	12.3	13.7	—	<3.8>	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	II区
2	土師器	坏	(12.6)	5.3	3.2	—	—	ロクロナデ	右回転糸切・墨書「？」	完全実測	II区

M23 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
3	土師器	坏	(13.2)	(11.0)	<2.8>	—	ハラケズリ	ハラケズリ	回転実測		I区	
4	土師器	坏	—	—	<4.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	破片実測		ケン	
5	須恵器	坏	(14.0)	(6.4)	<4.0>	—	ロクロナデ・火襷	回転糸切・火襷	回転実測		I区	
6	須恵器	高坏	(11.0)	—	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		II区	
7	須恵器	高坏	(12.2)	(12.2)	<3.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		I区	
8	土師器	鉢	(28.0)	—	<10.3>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測		I区	
9	土師器	鉢	—	(7.0)	<5.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	回転実測		II区	
10	土師器	鉢	—	—	<4.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ	破片実測		II区	
11	土師器	鉢	—	—	<8.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	破片実測		覆土	
12	土師器	甕	(18.8)	—	<5.4>	—	ヨコナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測		覆土	
13	土師器	甕	(20.0)	—	<5.5>	—	ヨコナデ	ハラケズリ	回転実測		覆土	
14	土師器	甕	(25.0)	—	<6.2>	—	ハラミガキ	ハラケズリ	回転実測		I区	
15	土師器	壺	(19.0)	—	<6.9>	—	ハラケズリ→ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測		I区	
16	土師器	甗	—	(4.2)	<2.6>	—	ハラナデ	磨耗	回転実測		II区	
17	須恵器	甕	(28.0)	—	<12.8>	—	当具痕	叩目	回転実測		II区	
18	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本		II区	
19	須恵器	壺	—	—	<8.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		II区	
20	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本		II区	
21	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本		II区	
22	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本		覆土	
23	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	蛇行沈線	—	破片実測・拓本		覆土	
24	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本		II区	
25	布目瓦	丸瓦	<4.8>	<6.3>	<1.7>	—	布目	—	破片実測・拓本		ケン	
26	石器・石製品	磨石	12.8	6.7	4.6	571.05	正裏に磨面	—	完全実測		覆土	

M24 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	羽釜	—	—	—	—	ハラナデ	ナデ	破片実測		覆土	
2	須恵器	坏蓋	(16.0)	—	<1.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		覆土	

M26 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	—	—	—	ロクロナデ	内面	墨書「？」	破片実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.3>	—	火襷	火襷	回転糸切・火襷	回転実測	覆土	
3	須恵器	坏蓋	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転ハラケズリ→つまみ貼付	完全実測	覆土	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	

M27 出土遺物観察表 (1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	(6.0)	<1.5>	—	黒色処理	内面	右回転糸切	回転実測	I区	



M27 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
2	土師器	坏	—	(6.0)	<1.9>	—	ヘラミガキ→暗文→黒色処理?	右回転糸切	回転実測	Ⅱ区	
3	土師器	碗	—	(7.8)	<2.3>	—	ヘラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	Ⅲ区	
4	須恵器	坏	(16.6)	—	<4.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	I区・XXV II 21	
5	須恵器	坏	—	(6.0)	<1.0>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ・ヘラ記号「?」	回転糸切・拓本	覆土	
6	須恵器	坏	—	(6.4)	<1.2>	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	覆土	
7	須恵器	坏	—	(8.0)	<1.5>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
8	須恵器	坏	—	(8.0)	<1.5>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ・ヘラ記号	回転実測・拓本	覆土	
9	須恵器	坏	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「?」	破片実測・拓本	Ⅳ区	
10	須恵器	有台坏	—	(6.6)	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台・自然軸付着	回転実測	覆土	
11	須恵器	有台坏	—	(7.3)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土	
12	須恵器	有台坏	—	(13.0)	<3.5>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土	
13	灰釉陶器	碗	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	Ⅱ区	
14	土師器	武蔵甕	(18.0)	—	<4.2>	—	ヘラナデ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅳ区	
15	土師器	甕	(23.0)	—	<2.2>	—	ナデ	ナデ	回転実測	覆土	
16	土師器	武蔵甕	—	9.2	<5.8>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測	覆土・XL III 9	
17	須恵器	甕	—	—	—	—	自然軸付着	平行する隆体	破片実測・拓本	Ⅳ区・XXV II 21	
18	須恵器	壺	—	—	—	—	ロクロナデ	3条の平行沈線	破片実測・拓本	I区	
19	須恵器	円面硯	(18.4)	—	<2.7>	—	ロクロナデ	透かし有り	回転実測	覆土	
20	縄文土器	浅鉢	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	覆土	
21	縄文土器	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	覆土	
22	縄文土器	—	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	覆土	
23	弥生土器	鉢	(16.0)	5.0	6.1	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	覆土・XL III - 4・5	
24	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	覆土	
25	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	剥離	破片実測・拓本	覆土	
26	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	覆土	
27	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	—	—	破片実測・拓本	覆土	
28	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	覆土	
29	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目	破片実測・拓本	ケン	
30	石器・石製品	台座	12.7	9.7	5.5	1271.99	正面が使用面、擦痕あり	—	完全実測	覆土	
31	石器・石製品	軽石製品	8.2	6.5	3.3	54.32	正裏に磨りと条痕	—	完全実測	覆土	
32	石器・石製品	石鏃	2.4	1.4	0.45	1.05	—	—	完全実測	覆土	
33	石器・石製品	編物石	8.7	5.0	2.9	151.27	右側に挟り	—	完全実測	覆土	
34	石器・石製品	編物石	8.9	7.1	3.2	254.18	左側に挟り、正面に敲打痕	—	完全実測	I区	
35	石器・石製品	編物石	11.6	6.5	3.3	406.31	—	—	完全実測	覆土	
36	石器・石製品	磨石	<12.8>	<10.4>	<2.8>	<614.44>	上部欠損、正面に磨り面	—	完全実測	覆土	
37	石器・石製品	磨石	13.8	8.2	2.9	410.79	正面に磨面	—	完全実測	覆土	
38	石器・石製品	磨石	16.9	9.0	3.3	835.68	正面に浅い樋状の磨り面	—	完全実測	覆土	
39	鉄器・鉄製品	刀子	<4.5>	<1.1>	<0.3>	<4.18>	基部・両端1欠損	—	完全実測	覆土	
40	鉄器・鉄製品	刀子	<5.6>	<1.4>	<0.4>	<7.45>	刃部・両端欠損	—	完全実測	覆土	
41	鉄器・鉄製品	長頸鎌	<7.8>	0.6	0.3	<7.57>	基部欠損	—	完全実測	覆土	
42	鉄器・鉄製品	角釘	<5.5>	0.7	0.6	<10.40>	下部欠損	—	完全実測	覆土	
43	鉄器・鉄製品	不明	2.9	0.3	0.3	1.41	欠損状態不明	—	完全実測	覆土	

M28 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.5)	5.0	<3.5>	—	火樫	回転糸切	完全実測		覆土	
2	土師器	椀	—	<2.3>	—	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測		覆土	
3	土師器	ロクロ口甕	(15.4)	—	<5.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		覆土	
4	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目	破片実測・拓本		覆土	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	ナデ	平行叩目・ヘラケズリ	破片実測・拓本		覆土	

M29 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(15.4)	—	<3.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		覆土	
2	土師器	椀	—	(6.8)	<2.1>	—	ヘラミガキ	回転糸切→付高台	回転実測		覆土	
3	須恵器	甕	—	(18.6)	<4.1>	—	当具痕	平行叩目・周縁ヘラケズリ	回転実測		覆土	
4	須恵器	長頸壺	—	—	<5.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		Ⅲ区	

M30 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.2)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	墨書「？」	回転実測		I区	
2	石器・石製品	石板?	6.9	2.9	0.35	8.00	同一個体と思われる・擦痕残る			完全実測		II区
			3.6	2.6	0.35	6.12						
			3.7	2.7	0.3	5.68						
			1.8	3.1	0.3	2.32						
			1.8～6.9	2.6～3.1	0.3～0.35	22.12						

M31 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	北武蔵型坏	(11.6)	(11.2)	<2.5>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測		覆土	
2	須恵器	坏	—	(6.8)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		覆土	

M34 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	壺	—	—	<3.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測		覆土	
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	櫛描波状文	破片実測		覆土	
3	弥生土器	壺	—	—	—	—	剥落	ヘラ描斜走文・ハケ目→ヘラミガキ	破片実測		覆土	

M38 出土遺物観察表(1)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	—	(6.6)	<0.9>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		ケン	
2	土師器	坏	—	(7.0)	<0.9>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		II区I層	
3	須恵器	坏	14.4	6.3	4.0	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		I区4層	
4	須恵器	坏蓋	—	—	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測		ケン	

M38 出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
5	須恵器	壺蓋	(7.8)	—	—	<1.5>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区4層	
6	須恵器	壺蓋	—	—	—	<1.7>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	I区3層	
7	青磁	蓮弁文碗	—	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測・龍泉13c	Ⅱ区4層	
8	土師器	武蔵甕	(20.4)	—	—	<11.7>	—	—	ヘラケズリ	ヘラケズリ	回転実測	Ⅱ区4層	
9	須恵器	甕	—	—	6.6	<3.0>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	Ⅱ区4層	
10	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	平行叩目	平行叩目	破片実測・拓本	Ⅱ区2層・4層	
11	須恵器	壺	—	(10.4)	—	<2.2>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Ⅱ区2層	
12	須恵器	横瓶	—	—	—	—	—	—	平行叩目	平行叩目	破片実測・拓本	I区4層	
13	石器・石製品	打製石斧	<2.6>	<3.9>	<0.4>	<0.4>	<4.60>	—	下辺以外欠損・刃部と思われる剥片に磨滅痕あり	—	完全実測	Ⅱ区1層	
14	石器・石製品	磨石	<12.1>	<10.5>	<3.7>	<743.84>	—	—	上側、正面以外欠損・正面にすり面	—	完全実測	I区3層	
15	銅製品	古銭	1.6	1.7	0.1	1.12	—	—	「元豐通寶」折二銭・1078年・北宋、古銭転用・留具使用か？周囲に磨り加工痕	—	完全実測・拓本	ケン	
16	鉄器・鉄製品	角釘	2.3	0.3	0.3	0.65	—	—	—	—	完全実測	Ⅱ区カクラン	
17	鉄器・鉄製品	不明	<7.3>	<0.8>	<0.3>	<5.48>	—	—	上部欠損	—	完全実測	Ⅱ区カクラン	

M39 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	—	(5.8)	—	<1.0>	—	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	(8.4)	—	<2.1>	—	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
3	須恵器	有台坏	(13.4)	—	—	<3.4>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
4	灰釉陶器	皿	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	覆土	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	覆土	
6	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目・ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土	

M41 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	坏	—	7.1	—	<2.7>	—	—	火瘻	右回転糸切	完全実測	覆土	
2	須恵器	坏	—	7.4	—	<1.6>	—	—	火瘻	右回転糸切→火瘻	完全実測	覆土	
3	須恵器	甕	(30.4)	—	—	<4.9>	—	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	覆土	
4	須恵器	甕	—	(7.4)	—	<3.5>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切	回転実測	No2	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	覆土	
6	布目瓦	平瓦	<5.5>	<8.0>	—	<1.6>	—	—	布目	格子叩目	破片実測・拓本	覆土	
7	石器・石製品	紡錘車	5.2	—	—	1.5	61.33	—	孔φ0.65～0.75、上面に敲打痕・底面縁に擦痕	—	完全実測	No1	

M50 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.8)	—	—	<3.3>	—	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	

M57 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ→櫛描波状文	破片実測・拓本	ケン		
2	弥生土器	台付鉢	—	—	<3.7>	—	ハラミガキ・脚部ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土		
3	弥生土器	壺	(17.0)	—	<4.8>	—	ハケ目	ナデ	回転実測	覆土		

M59 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.0)	—	<3.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土		
2	土師器	坏	—	(6.8)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土		
3	須恵器	坏	—	(7.0)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土		
4	須恵器	有台坏	—	(8.2)	<1.7>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	覆土		

M60 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	覆土		
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	覆土		
3	布目瓦	平瓦	<5.5>	<6.7>	<2.1>	—	布目痕	叩目	破片実測・拓本	覆土		

M63 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(14.3)	(5.8)	<3.4>	—	暗文?→黒色処理	回転糸切	回転実測	覆土		
2	土師器	坏	(14.8)	(8.6)	<4.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラケズリ	回転実測	覆土		
3	土師器	坏	—	(6.4)	<1.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	覆土		
4	土師器	碗	—	—	<0.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	覆土		
5	土師器	碗	—	(11.6)	<2.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土		
6	須恵器	有台坏	—	(9.6)	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	覆土		
7	灰釉陶器	碗	(12.0)	—	<3.8>	—	施釉	施釉	回転実測	覆土		
8	灰釉陶器	碗?	—	(5.7)	<1.2>	—	施釉	回転ハラケズリ→付高台	回転実測	覆土		
9	土師器	ロク口甕	(18.4)	—	<9.2>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土		
10	土師器	ロク口甕	—	(6.4)	<2.4>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土		
11	須恵器	壺	—	5.0	<1.8>	—	ロクロナデ	底部ハラケズリ	完全実測	覆土		
12	灰釉陶器	壺	(10.2)	—	<1.7>	—	施釉	施釉	回転実測	覆土		
13	土製品	不明	—	—	—	—	—	布目圧痕?	破片実測・拓本	覆土		
14	鉄器・鉄製品	刀子	<4.5>	1.1	0.4	<2.70>	両端欠損	—	完全実測	覆土		
15	鉄器・鉄製品	刀子	<4.7>	<0.7>	<0.3>	<2.89>	両端欠損	—	完全実測	覆土		
16	鉄器・鉄製品	留金具	<1.5>	<1.0>	<0.1>	<1.14>	内側に木質付着	—	完全実測	覆土		
17	鉄滓	—	—	—	—	100.00	—	—	未図化	覆土		

M67 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(14.0)	—	<4.1>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・2孔あり	回転実測	覆土		

M67 出土遺物観察表 (2)

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
2	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文	破片実測	覆土
3	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描横線文	破片実測・拓本	覆土

M68 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	坏	(15.0)	(6.6)	(6.6)	4.0	—	ハラミガキ→黒色処理	回転系切・墨書「上」	回転実測	覆土
2	土師器	坏	—	(5.0)	(5.0)	<1.6>	—	暗文→黒色処理	回転系切	回転実測	覆土
3	須恵器	坏	(14.8)	(10.4)	(10.4)	4.1	—	ロクロナデ	底部ハラケズリ	回転実測	覆土
4	須恵器	高盤	—	—	—	<1.9>	—	ロクロナデ	付高台	完全実測	覆土
5	灰細陶器	碗	—	7.4	7.4	<2.5>	—	施釉	回転ハラ切→付高台→施釉	回転実測	覆土
6	土師器	武蔵甕	—	(3.6)	(3.6)	<1.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土
7	弥生土器	高坏	—	(13.0)	(13.0)	<4.9>	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土

M71 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	弥生土器	高坏	(15.2)	—	—	<4.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土
2	弥生土器	無頸壺	(8.8)	(7.0)	(7.0)	(10.2)	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩・口唇部に2孔	回転実測	覆土
3	弥生土器	壺	—	—	—	<14.7>	—	頸部までハラミガキ・赤彩・底部ハラケ目	縹描波状文・縹描簾状文	回転実測	覆土
4	銅器・鉄製品	角釘	<3.0>	1.1	1.1	0.7	<5.27>	先端欠損	—	完全実測	覆土

M80 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	甕	—	—	—	<5.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	覆土
2	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕→ナデ	平行叩目→ナデ	破片実測・拓本	覆土
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	縹描斜走文	破片実測・拓本	覆土

M84 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	弥生土器	鉢	—	4.9	4.9	<2.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土
2	弥生土器	鉢	—	6.5	6.5	<2.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土
3	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文	破片実測・拓本	覆土
4	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ロクロナデ	右回転系切	破片実測・拓本	覆土

M88 出土遺物観察表

N○	器種	器形	法			量		内面	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)				
1	土師器	坏	—	—	—	—	—	黒色処理	墨書「？」	破片実測	覆土
2	土師器	鉢?	(13.2)	—	—	<4.9>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土
3	土師器	武蔵甕	—	—	—	<7.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	覆土
4	須恵器	壺	(12.2)	—	—	<3.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土

M90 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	皿(かわらけ)	(10.9)	4.7	2.0	—	—	右回転糸切	完全実測	覆土		
2	須恵器	杯	(14.2)	(7.8)	4.2	—	—	右回転糸切・自然袖付着	回転実測	覆土		
3	須恵器	盤	(19.2)	—	<3.1>	—	—	ロクロナデ	回転実測	ケン		
4	須恵器	皿	—	(9.4)	<1.7>	—	—	付高台・自然袖付着	回転実測	覆土		
5	土師器	鍋?	—	—	<5.0>	—	—	ナデ	破片実測	覆土		
6	須恵器	甕	(16.4)	—	<7.3>	—	—	ロクロナデ	回転実測	覆土		
7	弥生土器	高杯	—	—	<7.3>	—	—	ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土		

M91 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	甕	(24.8)	—	—	—	<7.5>	—	—	—	回転実測	覆土

M93 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	杯	(14.2)	(5.2)	4.0	—	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	土師器	杯	(14.4)	—	3.2	—	—	ハラミガキ?	ロクロナデ	回転実測	ケン	
3	土師器	杯	—	4.6	<1.4>	—	—	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測	ケン	
4	土師器	杯	—	—	<3.0>	—	—	暗文	ハラケズリ	破片実測	覆土	
5	土師器	杯	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	破片実測	ケン		
6	土師器	杯	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	破片実測	覆土		
7	土師器	杯	—	—	—	—	—	ハラミガキ	破片実測	ケン		
8	土師器	杯	—	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	破片実測	N		
9	土師器	碗	—	(6.6)	<3.6>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	回転実測	覆土	
10	土師器	碗	—	(8.2)	<2.4>	—	—	ハラミガキ→黒色処理	付高台	回転実測	ケン	
11	土師器	高杯	—	—	<7.3>	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	ケン	
12	須恵器	杯	—	(8.4)	<2.2>	—	—	ロクロナデ	回転ハラ切り→ハラケズリ	完全実測	覆土	
13	須恵器	有台杯	—	(7.2)	<1.3>	—	—	ロクロナデ	回転糸切り→付高台	回転実測	覆土	
14	須恵器	有台杯	—	8.1	<1.2>	—	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台	完全実測	ケン	
15	須恵器	有台杯	—	(8.4)	<1.7>	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ→付高台	回転実測	覆土	
16	灰釉陶器	碗	—	(6.6)	<2.7>	—	—	施釉	回転ハラ切り→施釉	回転実測	ケン	
17	灰釉陶器	碗	—	(7.8)	<2.6>	—	—	施釉	回転ハラ切り→施釉	回転実測	N	
18	灰釉陶器	皿	(13.0)	—	<2.2>	—	—	施釉	施釉	回転実測	ケン	
19	緑釉陶器	皿	—	—	<0.9>	—	—	施釉	施釉	破片実測	N半	
20	土師器	壺	(36.6)	—	<10.3>	—	—	ハラナデ	ハラナデ→ハラミガキ	回転実測	ケン	
21	土師器	ロクロ甕	(14.8)	—	<6.1>	—	—	ナデ	ロクロナデ	回転実測	ケン	
22	須恵器	甕	—	(13.0)	<4.0>	—	—	自然袖付着	自然袖付着	回転実測	ケン	
23	須恵器	甕	—	—	<6.0>	—	—	ナデ	自然袖付着	破片実測・拓本	覆土	
24	須恵器	甕	—	—	—	—	—	当具痕	平行目目	破片実測・拓本	覆土	
25	須恵器	甕	—	—	—	—	—	ナデ	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測	覆土	
26	須恵器	把手	—	—	—	—	—	—	—	破片実測	覆土	

M93 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
27	灰釉陶器	壺	(12.2)	—	<1.5>	—	施釉	回転実測	ケン		
28	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	ケン		
29	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	覆土		
30	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	覆土		
31	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	覆土		
32	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	覆土		
33	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	破片実測・拓本	覆土		
34	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・刺突・後期	破片実測・拓本	覆土		
35	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	破片実測・拓本	覆土		
36	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土		
37	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	破片実測・拓本	覆土		
38	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	破片実測・拓本	覆土		
39	弥生土器	壺	—	—	—	—	剥離	破片実測・拓本	覆土		
40	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	破片実測・拓本	覆土		
41	土製品	土器片円板	3.7	4.5	0.6	—	—	破片実測	覆土		
42	石器・石製品	石匙	3.5	4.0	1.0	9.92	黒曜石	完全実測	S半		
43	石器・石製品	磨製石鏃	3.2	2.0	0.25	1.90	孔φ0.25、上部欠損	完全実測	覆土		
44	石器・石製品	編物石	10.0	4.9	3.8	200.57	使用痕あり	完全実測	覆土		
45	石器・石製品	磨石	<8.3>	<6.8>	<4.6>	<284.98>	左側を残し外周欠損、正面・左側に磨面	完全実測	覆土		
46	石器・石製品	二次加工のある剥片	2.2	1.7	0.6	2.17	黒曜石	完全実測	覆土		
47	鉄器・鉄製品	刀子	<2.9>	<1.1>	<0.3>	<2.03>	刃部	完全実測	No1・覆土		
48	鉄器・鉄製品	刀子	<9.4>	1.4	0.4	<8.85>	刃部欠損	完全実測	No1・覆土		
49	鉄器・鉄製品	紡錘車の軸?	<1.5>	<0.4>	<0.4>	<1.93>	軸先端部分か?	完全実測	覆土		
50	鉄器・鉄製品	不明	<2.5>	<1.1>	<0.1>	<0.97>	両端欠損	完全実測	覆土		

M94 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(16.0)	(11.0)	<4.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
3	須恵器	壺	—	—	<2.6>	—	ロクロナデ	自然釉付着	回転実測	覆土	
4	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土	
5	弥生土器	鉢	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土	
6	弥生土器	高坏	—	(15.8)	<6.3>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
7	弥生土器	甕	(14.0)	—	<9.7>	—	ハラミガキ	回転実測・拓本	覆土		
8	弥生土器	甕	—	6.2	<5.2>	—	ハケ目→ハラミガキ	回転実測・拓本	覆土		
9	弥生土器	甕	—	(12.0)	<3.3>	—	ナデ	回転実測	覆土		
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	回転実測	覆土		
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	回転実測	覆土		
12	弥生土器	壺	(18.6)	—	<5.1>	—	ハラミガキ	回転実測	覆土		
13	弥生土器	壺	—	—	—	—	摩耗	回転実測	覆土		
14	弥生土器	蓋	—	7.0	<9.2>	—	ハラミガキ・赤彩・煤付着	回転実測	覆土		

M198 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	坏	(14.8)	—	—	<3.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	
2	石器・石製品	打製石斧	<10.6>	<8.1>	<1.0>	<138.42>	—	基部・刃部に欠損、正面に磨滅痕、右側に潰れ痕	—	完全実測	覆土	

M103 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	碗	—	—	—	<1.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土	
2	須恵器	蓋	(15.2)	—	—	<1.7>	—	ロクロナデ	—	回転実測	覆土	

OT1 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	甕	(9.7)	—	—	<6.8>	—	ミガキ	ミガキ・櫛描波状文・櫛描波状文(5本1連止)	回転実測	II区	
2	弥生土器	甕	10.7	—	—	<7.8>	—	ミガキ	櫛描波状文・櫛描波状文(7本1連止)	完全実測	II区	
3	弥生土器	壺	(9.7)	—	—	(5.4)	—	胴部ハケ目→口縁から頸部ミガキ	ミガキ・赤彩	回転実測	I区・II区	

OT2 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(11.8)	3.0	4.6	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・口縁部に穿孔(2孔・焼成前)	完全実測	No23	
2	弥生土器	鉢	(11.8)	4.5	5.1	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	完全実測	No9	
3	弥生土器	鉢	14.0	3.6	6.3	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・口縁部に穿孔(2孔・焼成前)	完全実測	No26	
4	弥生土器	鉢	(16.1)	—	4.5	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測	No26	
5	弥生土器	高坏	(13.1)	10.8	13.0	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	完全実測	No13・IV区	
6	弥生土器	高坏	(13.7)	10.3	12.2	—	—	ミガキ・赤彩	坏部ミガキ・赤彩・胴部ハケ目	完全実測	No7・12・I・II区	
7	弥生土器	高坏	17.7	11.8	18.0	—	—	ミガキ・赤彩	坏部ミガキ・赤彩・胴部ハケ目→ナデ・ミガキ	完全実測	No9・24・XXI 21	
8	弥生土器	高坏	(20.0)	—	<1.9>	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測・口唇部に突起あり	No26・XXI 25ケン	
9	弥生土器	高坏	22.5	14.7	19.5	—	—	ミガキ・赤彩	坏部ミガキ・赤彩・胴部ハケ目	完全実測	No19・21・25	
10	弥生土器	高坏	27.9	17.8	24.4	—	—	ミガキ・赤彩	坏部ミガキ・赤彩・胴部ハケ目→ナデ	完全実測	No11・22	
11	弥生土器	高坏	(32.4)	—	<8.3>	—	—	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩	回転実測・口唇部に突起あり	IV区	
12	弥生土器	高坏	—	—	<6.7>	—	—	ミガキ・赤彩	坏部ミガキ・赤彩・胴部ハケ目→ナデ・櫛部ミガキ	完全実測	I区	
13	弥生土器	甕	9.7	4.5	10.6	—	—	ハケ目	ハケ目	完全実測	No3・I区	
14	弥生土器	甕	15.9	6.8	19.1	—	—	ミガキ	ミガキ	完全実測	No25・I区	
15	弥生土器	甕	17.8	(5.4)	17.8	—	—	ミガキ	ハケ目・ミガキ・櫛描波状文・櫛描波状文(8本2連止)	完全実測	No4・5・6・7・I・III区	
16	弥生土器	甕	(18.2)	—	<3.6>	—	—	ミガキ	櫛描波状文	回転実測	No9・XXI 25ケン	
17	弥生土器	甕	(22.2)	—	—	—	—	ハケ目→ミガキ	櫛描波状文(10本4連止)	回転実測	No15	
18	弥生土器	甕	—	(6.0)	<3.2>	—	—	ミガキ	ハラケズリ→ミガキ	回転実測	No12	
19	弥生土器	甕	—	7.2	—	—	—	ミガキ	ミガキ	完全実測	No9・XXI 25	
20	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ミガキ	ハケ目・櫛描波状文	回転実測・拓本	I区・XXI 25	
21	弥生土器	壺	(10.3)	5.0	10.3	—	—	口縁ミガキ・赤彩	口縁～体部ミガキ・赤彩	完全実測	No18・19	
22	弥生土器	壺	(20.4)	—	—	—	—	口縁ミガキ・赤彩・剥離	ミガキ・赤彩・平行沈線間に矢羽根状沈線文	完全実測	No9・XXI 21・XXI 25ケン	
23	弥生土器	壺	(22.7)	8.8	38.7	—	—	胴部ハケ目・赤彩・摩耗	ミガキ・赤彩・平行沈線間に矢羽根状沈線文	完全実測	No9・10・12・14・KI・XXI 25ケン	



OT2 出土遺物観察表 (2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
24	弥生土器	壺	(27.3)	(9.9)	49.2	—	口縁ミガキ・赤彩・体~底部ハケ目	ミガキ・赤彩・櫛描「T」字文(8本)	完全実測	No16・I区・XXI 20ケン・XXI 25	
25	弥生土器	壺	(30.4)	12.5	57.9	—	口縁ハケ目→ミガキ・赤彩? 体~底部ハケ目	ミガキ・赤彩?・櫛描籬状文(8本・4連上)・櫛描斜走文(7本)・櫛描状文	完全実測	No20・21・II区	
26	弥生土器	壺	(35.5)	14.8	—	—	ハケ目→口縁ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・櫛描「T」字文(10~11本・4ヶ所)	完全実測	No9・10・K1・F2P1・3・8・XXI 25ケン	
27	弥生土器	壺	—	12.3	—	—	ハケ目・剥離	ハケ目→ミガキ・体部赤彩	完全実測	No12・14・XXII 25ケン	
28	弥生土器	甗	—	(5.5)	—	—	ミガキ	ハケ目→ミガキ	完全実測・焼成前に一孔穿孔	No14・I区・XXI 25	
29	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	LR縄文	ナデ	破片実測・拓本	III区	
30	土製品	不明	長6.2 口径0.6	短6.1 口径0.5	厚0.9 口径0.5	—	ナデ・ミガキ	ナデ	完全実測・焼成前穿孔	No13	
31	石器・石製品	礫石製品	<6.8>	<4.7>	<3.1>	<28.7>	裏面欠損 全体に磨り	ナデ	完全実測	I区	
32	石器・石製品	磨石	<6.1>	<7.2>	<1.9>	<127.32>	上下~裏面欠損、正面に磨り面	ナデ	完全実測	I区	
33	石器・石製品	磨石	6.2	4.3	1.8	64.66	全体に磨り	ナデ	完全実測	No17	
34	石器・石製品	磨石	8.9	5.5	2.0	176.36	全体に磨り、上下端部に使用痕	ナデ	完全実測	No2	
35	石器・石製品	磨石	10.4	7.8	3.0	371.58	正裏に磨り面	ナデ	完全実測	No8	
36	ガラス製品	ガラス小玉	0.35	0.35	0.25	0.04	孔φ0.15	ナデ	完全実測	No1	

OT3 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	高坏	(25.0)	—	<7.8>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
2	弥生土器	高坏	—	—	<5.7>	—	ハラミガキ・赤彩・脚部ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土	
3	弥生土器	高坏	—	—	13.3	<13.1>	ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2	
4	弥生土器	壺	—	—	4.0	<2.4>	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土	
5	弥生土器	壺	—	—	12.7	<2.4>	ハケ目	ハケ目→ハラミガキ・底部ハラケズリ	完全実測	覆土	
6	弥生土器	壺	—	—	—	<49.4>	ハケ目・脚部内近~口縁ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・脚部脚部「T」字文(5単位)	完全実測	No1・3・XXII 21	

OT4 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	13.7	5.0	7.1	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No4	
2	弥生土器	鉢	(14.4)	—	<5.4>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No1	
3	弥生土器	鉢	16.0	5.0	6.4	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No3	
4	弥生土器	鉢	(16.4)	—	<4.1>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No3	
5	弥生土器	高坏	22.8	16.8	24.2	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1	
6	弥生土器	高坏	(25.8)	—	<8.3>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・突起あり	回転実測	No1・2・3	
7	弥生土器	高坏	—	(16.0)	<9.2>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No5	
8	弥生土器	甗	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描状文・櫛描籬状文	破片実測	覆土	
9	弥生土器	甗	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描状文→ハラミガキ	破片実測	覆土	
10	弥生土器	壺	(30.6)	—	<4.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	No4	
11	弥生土器	壺	—	11.5	<33.8>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩・ハラミガキ・赤彩	完全実測	No5	
12	石器・石製品	打製石斧	<7.7>	<5.1>	<2.7>	130.48	下部欠損、両側に潰れあり	ハケ目→ハラミガキ・赤彩	完全実測	覆土	

OT7 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏	—	(12.4)	(10.0)	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1		

OT8 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	(12.0)	—	<2.2>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	M4		
2	弥生土器	鉢	(12.2)	—	<5.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	M1・I区		
3	弥生土器	甕	16.5	—	<15.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	M4		
4	弥生土器	台付甕	9.9	5.6	12.1	—	ハラミガキ、剥離→ハラケズリ	榍描斜線文→榍描縦文→ハラミガキ	完全実測	No1・M4		
5	弥生土器	壺	—	(10.0)	<12.2>	—	ハケ目→ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	M4		
6	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目→ハラナデ	榍描横線文→榍描垂下文→赤彩	破片実測・拓本	M4		
7	石器・石製品	台石	<21.0>	<17.9>	<5.6>	<3039.09>	正面に使用面、縁辺は欠損か?	—	完全実測	M4		

OT14 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	(23.6)	—	(22.3)	—	ハラミガキ	榍描波状文→榍描縦文→ハラミガキ	回転実測	M2・XIV 22		
2	弥生土器	甕	—	(7.6)	<2.2>	—	ナデ	ハラミガキ	回転実測	M2		
3	弥生土器	甕	—	(9.8)	<4.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	M2		
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	榍描波状文→ハラミガキ	破片実測・拓本	M2		
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	榍描波状文	破片実測・拓本	M2		
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	榍描縦文(10本2連立)→榍描斜線文→ハラミガキ	破片実測・拓本	M2		
7	弥生土器	壺	—	—	<18.2>	—	ハケ目	榍描横線文→ハラミガキ	回転実測	M2・XIV 22		

OT22 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	榍描波状文→榍描縦文	破片実測・拓本	覆土		

OT24 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	壺	(15.2)	—	(2.9)	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	覆土		
2	弥生土器	壺	—	9.1	<3.3>	—	剥離	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1		

OT25 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	10.9	4.1	4.9	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	完全実測	No14・16・主体部		
2	弥生土器	鉢	12.1	5.0	5.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	完全実測	No15・主体部		
3	弥生土器	鉢	12.6	4.5	5.7	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	完全実測	No26・主体部		
4	弥生土器	鉢	12.8	4.4	5.5	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	完全実測	No21・主体部		
5	弥生土器	鉢	13.5	4.2	6.1	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	完全実測	No12・主体部		
6	弥生土器	鉢	(13.6)	(4.6)	<5.5>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・底部ハラケズリ	回転実測	主体部		

OT25 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
7	弥生土器	鉢	—	6.0	<6.0>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	M2	
8	弥生土器	片口鉢	—	8.0	10.0	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No4・ケン	
9	弥生土器	高坏	13.3	11.4	12.6	—	坏部ヘラミガキ・赤彩・脚部ナデ	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No14・16・主体部	
10	弥生土器	高坏	—	(10.4)	<4.1>	—	ハケ目→ヘラナデ	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	M4・ケン	
11	弥生土器	高坏	—	(14.2)	<9.2>	—	ヘラナデ	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	M2ケン・XⅢ 20	
12	弥生土器	高坏	—	(14.8)	<5.4>	—	ハケ目→ヘラナデ	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	No3	
13	弥生土器	高坏	—	(19.0)	<4.8>	—	ハケ目・ナデ	ヘラミガキ・赤彩	回転実測	No20・主体部	
14	弥生土器	甕	12.0	6.0	16.7	—	ヘラミガキ	椰描波状文→椰描籐状文→ヘラミガキ	完全実測	No6・No7	
15	弥生土器	甕	15.0	5.7	16.6	—	ヘラナデ→ヘラミガキ	椰描波状文・頸部椰描状文(8本2簾止め)・体部下半→底部ヘラミガキ	完全実測	No13・24・25・主体部	
16	弥生土器	甕	15.9	—	<15.2>	—	ハケ目→ヘラミガキ	椰描波状文→椰描籐状文	完全実測	M1・M4ケン	
17	弥生土器	甕	(16.4)	—	<21.9>	—	ヘラミガキ	椰描波状文→ヘラミガキ	完全実測	M1・M2	
18	弥生土器	甕	20.6	7.6	22.2	—	ヘラミガキ	椰描波状文→ヘラミガキ	完全実測	No1	
19	弥生土器	甕	(23.2)	—	<17.7>	—	ヘラミガキ	椰描斜走文・頸部椰描籐状文(8本3簾止め)	完全実測	No19・主体部	
20	弥生土器	甕	(24.2)	7.7	31.0	—	ヘラミガキ	椰描斜走文→椰描籐状文→ヘラミガキ	完全実測	No5	
21	弥生土器	甕	—	6.0	<5.3>	—	ヘラミガキ	ヘラミガキ	完全実測	M3・M4	
22	弥生土器	甕	—	7.0	<5.7>	—	ヘラナデ	ヘラミガキ・赤彩・底部ヘラケズリ	完全実測	No18・主体部	
23	弥生土器	甕	—	10.4	<3.4>	—	摩擦	ヘラミガキ	完全実測	M3	
24	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	椰描波状文	破片実測・拓本	M4・OT30	
25	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	椰描波状文→椰描籐状文	破片実測・拓本	M1	
26	弥生土器	甕	—	—	—	—	ヘラミガキ	椰描斜線文→ヘラミガキ	破片実測	M4・ケン	
27	弥生土器	壺	(18.1)	—	<8.4>	—	ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No2	
28	弥生土器	壺	(19.0)	—	<18.7>	—	ハケ目・頸部ヘラミガキ・赤彩	ヘラミガキ・赤彩・頸部椰描「T」字文(4単位)	回転実測	No18・主体部	
29	弥生土器	壺	(20.3)	7.0	<27.9>	—	口縁→頸部ヘラミガキ・赤彩・体部ヘラナデ・ヘラミガキ・ハケ目	ヘラミガキ・赤彩・頸部椰描「T」字文(4単位)	完全実測	No17・主体部	
30	弥生土器	壺	(23.9)	—	<8.6>	—	ヘラミガキ・赤彩	椰描T字文・ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No8・9・10・11・主体部・XⅢ 18	
31	弥生土器	壺	(30.0)	—	<20.4>	—	口縁→頸部ヘラミガキ・赤彩・体部ハケ目	ヘラミガキ・赤彩・口縁に突起	回転実測	No18・27・主体部・M4ー1層	
32	弥生土器	壺	—	7.0	<10.6>	—	ハケ目	ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No2	
33	弥生土器	壺	—	7.4	<13.7>	—	ハケ目	体部→底部ヘラミガキ・赤彩	完全実測	No16・18・主体部	
34	弥生土器	壺	—	—	<16.0>	—	ハケ目	椰描「T」字文→ヘラミガキ	完全実測	M4・ケン	
35	弥生土器	壺	—	—	<23.8>	—	剥離	椰描「T」字文→ヘラミガキ	完全実測	No2・18・22・23・主体部	
36	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミガキ・赤彩	口唇部に椰描条線・ヘラミガキ・赤彩	破片実測	M1	
37	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈緑・縄文・後期		破片実測・拓本	M4	
38	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈緑・縄文・後期		破片実測・拓本	M4	
39	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈緑・縄文・後期		破片実測・拓本	M4	
40	縄文土器	浅鉢	—	—	—	—	沈緑・縄文・後期		破片実測・拓本	M4	
41	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	無文・後期		破片実測・拓本	M4	
42	石器・石製品	石鏃	<1.8>	<1.1>	0.3	—	脚先端欠損・黒曜石		完全実測	No29	
43	鉄器・鉄製品	鉄釧	<2.1>	<1.4>	<0.3>	—	両端欠損・破片付着		完全実測	No30・主体部	
44	鉄器・鉄製品	鉄釧	<5.4>	<1.5>	<0.3>	—	両端欠損		完全実測	No30・主体部	

OT27 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土師器	坏	(12.8)	(5.0)	<4.3>	—	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	ケン	ケン	
2	土師器	坏	(13.0)	—	<2.8>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	ケン	ケン	
3	灰釉陶器	碗	(19.0)	—	<3.6>	—	施釉	施釉	回転実測	ケン	ケン	
4	須恵器	円面碗	(11.4)	—	<3.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測・透かしあり	ケン	ケン	
5	須恵器	甕	—	—	—	—	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	ケン	ケン	
6	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	ケン	ケン	
7	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測・拓本	ケン	ケン	

OT28 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	高坏	17.0	8.1	14.3	—	灰部ハラミガキ・赤彩・脚部ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1・M1		
2	弥生土器	甕	13.9	(4.7)	14.4	—	ハラミガキ	櫛描波状文→櫛描籐状文→ハラミガキ	完全実測	M3		
3	弥生土器	甕	—	6.3	<10.3>	—	ハラミガキ	櫛描波状文→ハラミガキ	完全実測	No2・M4		
4	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	M4		
5	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描籐状文→櫛描波状文	破片実測・拓本	M3		
6	弥生土器	壺	—	(10.0)	<4.1>	—	剥離	ハラミガキ	回転実測	M4		
7	弥生土器	壺	—	—	<12.7>	—	ハケ目・剥離	ハラミガキ・赤彩	回転実測	M3		
8	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	櫛描横線文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	M1		
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	剥離	ハラ描横線文→ハラ描籐状文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	M1		
10	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・沈線	—	破片実測・拓本	M1		
11	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・沈線	—	破片実測・拓本	M1		

OT30 出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	鉢	10.0	3.0	4.6	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	No6		
2	弥生土器	高坏	—	<10.2>	—	—	灰部ハラミガキ・赤彩・脚部ハラケズリ・ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	主体部No2・II区・XIII 22		
3	弥生土器	甕	11.7	5.3	10.7	—	ハラミガキ	櫛描波状文・頸部櫛描籐状文・ハラミガキ→底部ハラケズリ	完全実測	No7		
4	弥生土器	甕	(14.5)	(5.5)	<15.4>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・ハラミガキ・底部ハラミガキ	回転実測	No3・II区		
5	弥生土器	甕	(14.8)	—	<10.5>	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・頸部櫛描籐状文	回転実測	No5		
6	弥生土器	甕	(21.2)	(6.0)	<23.5>	—	ハケ目・ナデ→ハラミガキ	櫛描波状文・頸部櫛描籐状文・体部下端→底部ハラミガキ	回転実測	主体部 No3・4		
7	弥生土器	甕	(27.0)	—	<19.5>	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・頸部櫛描籐状文	回転実測・口縁折り返し	主体部 No3		
8	弥生土器	甕	—	(4.8)	<7.5>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・頸部櫛描籐状文・ハラミガキ・底部ハラミガキ	完全実測	XIII 22・XIII 23		
9	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	II区		
10	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測・拓本	II区		
11	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目・ナデ	櫛による綾形文	破片実測・拓本	M1		
12	弥生土器	台坏甕	(14.2)	(9.6)	<18.4>	—	ハケ目	ハケ目・ナデ・櫛描波状文→頸部櫛描籐状文	回転実測	No83・III区・XIII 2		
13	弥生土器	壺	(13.2)	—	<5.0>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・頸部櫛描横線文	回転実測	主体部No13・IV区(?)・XIII 22		
14	弥生土器	壺	(16.0)	—	<23.7>	—	ハケ目	ハケ目・ハラミガキ・頸部櫛描「」字文→沈線	回転実測	主体部No11・III区・XIII 22		
15	弥生土器	壺	—	4.5	<2.1>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	M 4 ケン		
16	弥生土器	壺	—	(5.2)	<2.8>	—	ハケ目	ハラミガキ	回転実測	XIII 22		

OT30 出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
17	弥生土器	壺	—	5.2	<12.5>	—	ハケ目	ハラムミガキ・赤彩・底部ヘラケズリ	完全実測	主体部No5・Ⅲ区・XⅢ 22		
18	弥生土器	壺	—	6.7	<9.4>	—	ハケ目・底部ヘラケズリ	ハラムミガキ・赤彩・底部ヘラミガキ	完全実測	No4・XⅢ 22		
19	弥生土器	壺	—	(7.4)	<8.2>	—	ハケ目・底部ヘラケズリ	ハラムミガキ・赤彩・底部周縁→底部ヘラケズリ	回転実測	No2		
20	弥生土器	壺	—	(8.0)	<1.8>	—	ハケ目	ハラムミガキ	回転実測	XⅢ 23		
21	弥生土器	壺	—	(8.0)	<4.6>	—	ハケ目	ハケ目→ハラミガキ	回転実測	No2・M1		
22	弥生土器	壺	—	—	<6.2>	—	ハケ目	ハケ目・頸部縞横線文	回転実測	主体部No1・7・Ⅲ区・XⅢ 22		
23	弥生土器	壺	—	—	<16.2>	—	ハケ目	ハケ目・頸部縞横線文	回転実測	No1・XⅡ 22?・XⅢ 22		
24	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目・ハラミガキ	ハケ目	破片実測・拓本	主体部No16		
25	弥生土器	台付壺	—	—	<7.2>	—	坏部ハケ目→ハラミガキ・脚部ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	主体部No12・17・Ⅲ区・XⅢ 22		
26	縄文土器	鉢	—	—	—	—	ハラケズリ・ナデ・隆帯貼付	—	破片実測・拓本	M1		
27	縄文土器	鉢	—	—	—	—	沈線文・ナデ	—	破片実測・拓本	M1		
28	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	ハラケズリ・ナデ・縄文・沈線	—	破片実測・拓本	M4・W		

OT32 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞波状文	破片実測・拓本	M1		
2	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	折返口縁・縞波状文	破片実測・拓本	M1		
3	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞波状文	破片実測・拓本	M1		
4	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞波状文	破片実測・拓本	覆土		
5	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	縞横線文→ハラミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土		
6	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞斜線文	破片実測・拓本	M1		
7	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞斜線文	破片実測・拓本	M1		
8	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	縞波状文→縞縞波状文	破片実測・拓本	M2		
9	弥生土器	甃	—	—	—	—	ハラミガキ	縞波状文→縞縞波状文	破片実測・拓本	覆土		

K3 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	壺	(33.0)	13.2	(68.0)	—	ハラミガキ・赤彩・剥離	平行沈線間に矢羽状ヘラ縞波線→ハラミガキ・赤彩	完全実測	No1・OT25M3・4・主体部・OT30No10・XⅢ 18・22		

K4 出土遺物観察表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	弥生土器	壺	29.8	(11.9)	63.8	—	口縁ハラミガキ・赤彩・体部ハケ目	縞縞「工」字文・ハラミガキ・赤彩	完全実測	No2・3・4・6・7・覆土・OT25M4・主体部		

ピット出土遺物観察表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
P23-1	須恵器	甃	(23.4)	—	<4.8>	—	口縁ナデ	口縁ナデ	回転実測	覆土		
P32-1	石器・石製品	打製石斧	<6.7>	<10.0>	<145.33>	—	上部欠損	—	完全実測	覆土		
P193-1	土師器	土器片円板	3.6	<3.2>	0.7	—	ミガキ	ハラケズリ・ミガキ	完全実測・拓本・甃の二次利用	XⅩⅦ-14		
P310-1	土師器	甃	—	8.7	<2.1>	—	ナデ	ミガキ	完全実測	覆土		

ピット出土遺物観察表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
P516-1	須恵器	環	(10.4)	(12.0)	—	<1.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P552-1	土師器	環	(18.4)	—	—	<3.8>	—	ヘラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P781-1	土師器	甕	(27.8)	—	—	<9.7>	—	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
P831-1	奈良三彩	碗	—	—	—	—	—	施釉	施釉	破片実測	覆土	
P1048-1	鉄器・鉄製品	短頸鉢	<9.0>	3.8	—	0.5	<23.17>	釜先端欠損	—	完全実測	覆土	
P1065-1	須恵器	土器片円板	7.6	6.8	—	0.8	—	ロクロナデ(内面研磨)	回転糸切	完全実測・拓本・環の二次利用	覆土	
P1078-1	土師器	ロクロ甕	(16.2)	—	—	<9.1>	—	ナデ	—	回転実測	覆土	
P1543-1	須恵器	平瓦	<7.8>	<11.3>	—	<2.5>	—	叩目	布目痕	破片実測・拓本	覆土	
P1677-1	鉄器・鉄製品	不明	(14.4)	—	—	<5.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P1695-1	須恵器	有台環	<9.2>	<3.6>	—	<0.4>	<14.63>	上部~右側欠損	—	完全実測	覆土	
P1724-1	鉄滓	—	—	—	—	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	覆土	
P1903-1	土師器	武蔵甕	—	(4.2)	—	<18.0>	—	ナデ	ヘラケズリ	未図化	覆土	
P1940-1	須恵器	突帯付四耳壺	—	—	—	—	—	ロクロナデ	平行叩目→隆帯貼付→耳貼付	破片実測	覆土	
P1972-1	土製品	土器片円板	4.7	4.7	—	0.8	—	ミガキ・赤彩	ミガキ	完全実測・弥生期の二次利用	覆土	
P1998-1	土師器	環	—	(7.0)	—	<2.0>	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	回転実測	覆土	
2	須恵器	甕	—	(6.7)	—	<3.0>	—	ナデ	ナデ	回転実測	覆土	
P2077-1	石器・石製品	磨石・敲石	17.8	8.8	—	5.7	1229.06	正裏に磨り面、擦痕、側辺・端部に敲打痕	—	完全実測	覆土	
P2398-1	土師器	環	—	4.8	—	<1.0>	—	黒色処理	回転糸切	完全実測	覆土	
2	土師器	環	—	6.0	—	<2.8>	—	ロクロナデ	回転糸切	完全実測	覆土	
3	土師器	武蔵甕	(20.0)	—	—	<3.1>	—	ナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P2405-1	土師器	環	(10.5)	(5.4)	—	3.9	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
P2406-1	土師器	環	(12.6)	—	—	<2.8>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
2	土師器	環	—	(5.4)	—	<1.5>	—	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	覆土	
3	土師器	甕	—	—	—	—	—	ロクロナデ	墨書「？」	破片実測	覆土	
4	土師器	甕	(13.4)	—	—	<2.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P2413-1	土師器	環	—	—	—	—	—	ミガキ	ロクロナデ	破片実測	覆土	
P2576-1	ガラス製品	小玉	0.3	0.3	—	0.3	0.04	孔φ0.1、青色	—	完全実測	覆土	
P2678-1	須恵器	甕	(24.0)	—	—	<9.4>	—	ロクロナデ	体部下半部ヘラケズリ	回転実測	覆土	
2	須恵器	横瓶	—	—	—	<23.2>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P2688-1	鉄器・鉄製品	鋤	<21.2>	<17.5>	—	2.4	<443.12>	刃部欠損	—	完全実測	覆土	
P2708-1	弥生土器	甕	—	(9.0)	—	<4.9>	—	ミガキ	ミガキ	回転実測	覆土	
P2709-1	土師器	北武蔵型環	12.4	12.2	—	4.1	—	ナデ	ヘラケズリ	完全実測	覆土	
P2717-1	弥生土器	高環	—	—	—	—	—	ハケ目	ミガキ・赤彩	破片実測・拓本	覆土	
P2722-1	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ミガキ	櫛描斜走文・櫛描籬状文	破片実測・拓本	覆土	
P2728-1	土師器	環	13.0	6.2	—	4.0	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	完全実測	覆土	
2	土師器	環	14.2	7.0	—	3.8	—	ミガキ→黒色処理	回転糸切・墨書「？」	完全実測	覆土	
3	土師器	皿	12.7	6.6	—	2.8	—	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台・墨書「？」	完全実測	覆土	
P2746-1	須恵器	有台環	(17.0)	—	—	<6.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土	
P2748-1	土師器	北武蔵型環	—	—	—	<2.4>	—	ナデ	ヘラケズリ・焼成前穿孔?	回転実測	覆土	
2	須恵器	環	—	5.2	—	<2.2>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	

ピット出土遺物観察表(3)

No	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
P2748-3	縄文土器	深鉢	-	-	-	-	ナデ・沈線文		破片実測・拓本	覆土
P2760-1	土師器	坏	-	(6.0)	<2.1>	-	暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	覆土
P2763-1	須恵器	坏	-	(4.6)	<1.6>	-	自然釉付着	回転ヘラケズリ→ヘラ記号	回転実測・拓本	覆土
P2828-1	灰釉陶器	皿	(12.8)	-	<1.8>	-	施釉(つけ掛け)	施釉(つけ掛け)	回転実測	覆土
P2859-1	土師器	坏	(13.8)	7.4	4.9	-	暗文→黒色処理	糸切→付高台・煤付着	完全実測	覆土
	土師器	坏	-	(5.2)	<2.8>	-	暗文→黒色処理	糸切・墨書「？」	回転実測	覆土
P2881-1	土師器	坏	(12.8)	6.0	3.4	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	覆土
	土師器	坏	-	5.4	2.7	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	覆土
	土師器	ロクロ口甕	(10.8)	-	<8.0>	-	ヘラナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
	土師器	甕	(13.2)	-	<13.5>	-	ヘラナデ	ハケ目	回転実測	覆土
P2910-1	弥生土器	高坏	-	-	<7.8>	-	坏部ミガキ・赤彩・脚部ナデ	ミガキ・赤彩	完全実測	覆土
P3102-1	須恵器	坏	(13.8)	(7.2)	3.7	-	火襷	回転糸切・火襷	回転実測	覆土
P3139-1	石器・石製品	砥石	22.1	10.8	8.8	1410.00	砥面数3・刻み状の条痕と擦痕あり		完全実測	覆土
P3208-1	須恵器	坏	-	(9.9)	<2.0>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	No1
	須恵器	蓋	(15.2)	-	<1.1>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
	須恵器	蓋	(17.4)	-	<4.3>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	覆土
P3264-1	須恵器	坏	-	(4.4)	<1.3>	-	火襷	回転糸切・火襷	回転実測	覆土
P3267-1	須恵器	甕	(28.0)	-	<2.0>	-	自然釉付着	自然釉付着	回転実測	覆土
P3290-1	須恵器	有台坏	-	7.1	<4.0>	-	火襷	糸切→付高台・火襷	完全実測	覆土
P3296-1	土師器	皿	(12.7)	6.7	2.8	-	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台・ミガキ→黒色処理	完全実測	覆土
P3304-1	土師器	坏	(14.2)	(6.0)	5.0	-	ロクロナデ	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	覆土
P3335-1	須恵器	有台坏	-	-	-	-	ロクロナデ	切り離し不明→付高台・自然釉付着	破片実測	覆土
P3379-1	土師器	坏	-	-	-	-	ヨコナデ	ヘラケズリ	破片実測	覆土
P3508-1	土師器	坏	(13.4)	(5.7)	(4.2)	-	ミガキ→暗文→黒色処理	回転糸切	回転実測	覆土
P3614-1	土師器	ロクロ口甕	(20.8)	-	<4.3>	-	ロクロナデ	平行叩目→ロクロナデ	回転実測	覆土
	須恵器	甕	-	-	-	-	当て具痕・一部に格子叩目	格子叩目	破片実測・拓本	覆土
	弥生土器	壺	-	(4.0)	<1.6>	-	ミガキ・赤彩	ミガキ・赤彩・底部赤彩	完全実測	覆土
P3628-1	土師器	碗	(13.8)	6.8	5.3	-	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台	完全実測	覆土
P3653-1	土師器	甕	(15.0)	-	<11.4>	-	ナデ	ナデ・剥離	回転実測	覆土
P3689-1	灰釉陶器	碗	(12.8)	5.9	(3.8)	-	施釉・自然釉付着	切り離し→付高台・施釉	完全実測	覆土
P3706-1	土師器	坏	(15.4)	-	<2.9>	-	ミガキ→黒色処理	墨書「万」?	回転実測	覆土
P3719-1	土師器	坏	(14.3)	-	<2.8>	-	ミガキ	墨書「？」	回転実測	覆土
	布目瓦	平瓦	<10.6>	<8.8>	1.75	-	叩目	布目痕	破片実測・拓本	覆土
P3754-1	鉄滓	-	-	-	-	4.00	-	-	未図化	覆土
P3773-1	須恵器	有台坏	-	(10.0)	<2.6>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切→付高台	回転実測	覆土
	須恵器	甕	-	-	-	-	ヨコナデ	ヨコナデ	破片実測・拓本	覆土
	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	覆土
P3785-1	土師器	坏	-	(6.2)	<2.5>	-	ロクロナデ	墨書「？」	回転実測	覆土
P3802-1	弥生土器	甕	(11.0)	-	<6.3>	-	ミガキ	脚端状文(1連止8本)・脚端波状文	回転実測	覆土
	弥生土器	壺	-	(5.1)	<5.3>	-	ハケ目	ミガキ・赤彩	回転実測	覆土
P3874-1	弥生土器	甕	14.6	6.9	21.2	-	ミガキ	ミガキ・脚端状文(2連止10本)・脚端波状文	完全実測	覆土

ピット出土遺物観察表(4)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
P3628-1	土師器	碗	(13.8)	6.8	5.3	-	ミガキ→黒色処理	糸切→付高台	完全実測	覆土	
P3653-1	土師器	甕	(15.0)	-	<11.4>	-	ナデ	ナデ・剥離	回転実測	覆土	
P3689-1	灰釉陶器	碗	(12.8)	5.9	(3.8)	-	施釉・自然釉付着	切り離し→付高台・施釉	完全実測	覆土	
P3706-1	土師器	杯	(15.4)	-	<2.9>	-	ミガキ→黒色処理	墨書「万」?	回転実測	覆土	
P3719-1	土師器	杯	(14.3)	-	<2.8>	-	ミガキ	墨書「?」	回転実測	覆土	
2	布目瓦	平瓦	<10.6>	<8.8>	1.75	-	叩目	布目痕	破片実測・拓本	覆土	
P3754-1	鉄滓	-	-	-	-	4.00	-	-	未図化	覆土	
P3773-1	須恵器	有台杯	-	(10.0)	<2.6>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	覆土	
2	須恵器	甕	-	-	-	-	ヨコナデ	ヨコナデ	破片実測・拓本	覆土	
3	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕(青海波文)	平行叩目	破片実測・拓本	覆土	
P3785-1	土師器	杯	-	(6.2)	<2.5>	-	ロクロナデ	墨書「?」	回転実測	覆土	
P3802-1	弥生土器	甕	(11.0)	-	<6.3>	-	ミガキ	細線波状文(1連止8本)・細線波状文	回転実測	覆土	
2	弥生土器	壺	-	(5.1)	<5.3>	-	ハケ目	ミガキ・赤彩	回転実測	覆土	
P3874-1	弥生土器	甕	14.6	6.9	21.2	-	ミガキ	ミガキ・細線波状文(2連止10本)・細線波状文	完全実測	覆土	
P3875-1	弥生土器	筒型土器	-	-	4.5	-	ナデ	ミガキ・赤彩	破片実測	覆土	
2	石器・石製品	磨・敲石	9.4	5.9	4.2	341.04	正裏に磨り面、正裏・両側に敲打痕、両端部は敲きと磨り	ヘラケズリ	完全実測	覆土	
P3902-1	土師器	杯	(12.4)	(10.6)	<3.4>	-	-	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
P4002-1	須恵器	壺?	-	7.1	<2.4>	-	叩目→ロクロナデ	回転ヘラ切り→ナデ	完全実測	覆土	
P4262-1	布目瓦	平瓦	<4.2>	<6.2>	<2.4>	-	布目痕	叩目	破片実測	覆土	
P4321-1	石器・石製品	石鏃	<2.4>	1.6	0.35	<1.46>	先端欠損	ヘラケズリ	完全実測	覆土	
P4464-1	土師器	杯	(14.8)	(8.0)	<3.7>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	覆土	
P4475-1	縄文土器	鉢	-	-	-	-	ミガキ・沈線文・後期	ミガキ・沈線文・後期	破片実測・拓本	覆土	
P4480-1	鉄器・鉄製品	不明	<5.7>	<0.6>	<0.4>	<7.05>	上部欠損	上部欠損	完全実測	覆土	
P4503-1	鉄滓	-	-	-	-	1872.00	-	-	未図化	覆土	

遺構外出土遺物 土師器一覧表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	土師器	北武蔵型杯	(9.2)	(9.0)	<2.5>	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	XXIV-8	
2	土師器	北武蔵型杯	(10.8)	(11.0)	<2.4>	-	ナデ	ヘラケズリ	回転実測	XXV-21	
3	土師器	杯	(11.2)	(4.2)	4.0	-	ナデ	右回転糸切	回転実測	XXVIII-19	
4	土師器	杯	(11.2)	(5.8)	<3.9>	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	XXV-9	
5	土師器	杯	(11.6)	4.3	3.0	-	ヘラミガキ・暗文・黒色処理	右回転糸切	完全実測	XXII-12	
6	土師器	杯	(12.0)	(10.0)	<4.2>	-	ヘラミガキ→黒色処理	ヘラケズリ	回転実測	XXVII-18	
7	土師器	杯	12.1	5.0	3.9	-	ナデ・煤付着	煤付着	完全実測	XXIV-7	
8	土師器	杯	(12.2)	5.0	3.6	-	暗文「合」	右'回転糸切	完全実測	XXII-17	
9	土師器	杯	12.2	7.4	3.9	-	ヘラミガキ・黒色処理	ヘラケズリ	完全実測	XXXIII-10	
10	土師器	有段口縁杯	(12.2)	(10.4)	5.1	-	ヘラミガキ	ヘラケズリ	回転実測	XXV-2	
11	土師器	杯	(12.2)	-	<4.0>	-	黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XXIV-8	
12	土師器	杯	(12.4)	(5.6)	4.1	-	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測	Z	
13	土師器	杯	12.4	5.8	4.4	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	XXII-14	



遺構外出土遺物 土師器一覧表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
14	土師器	環	12.5	6.0	5.0	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	IX-4	
15	土師器	環	12.7	5.1	3.8	-	ナデ・黒色処理	右回転糸切	完全実測	XII-11	
16	土師器	環	(12.7)	5.4	4.0	-	ハラミガキ・暗文・黒色処理	回転糸切	完全実測	XII-12	
17	土師器	環	(12.8)	(5.6)	4.3	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	XXIV-8	
18	土師器	環	(12.8)	(6.0)	4.0	-	ナデ	回転糸切	回転実測	XLI-9	
19	土師器	環	(12.8)	(6.2)	3.5	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測	Z	
20	土師器	北武蔵型環	(12.8)	(10.8)	<3.7>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXIV-9	
21	土師器	環	(12.8)	-	<2.6>	-	ロクロナデ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XXIX-6・7	
22	土師器	環	(12.8)	-	<3.4>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-20	
23	土師器	環	(12.8)	-	<3.6>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XV-25	
24	土師器	環	(13.0)	(6.4)	<4.0>	-	暗文→黒色処理	回転糸切	完全実測	XI-3	
25	土師器	北武蔵型環	(13.0)	(10.8)	3.7	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	XXIV-8・9・13	
26	土師器	北武蔵型環	(13.0)	(12.0)	<3.2>	-	ナデ	ハラケズリ	完全実測	XXIV-11	
27	土師器	北武蔵型環	13.0	-	<2.7>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	XII-17	
28	土師器	環	(13.0)	-	<2.8>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XII-13	
29	土師器	環	(13.0)	-	<3.5>	-	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XXIV-8	
30	土師器	環	13.1	6.8	4.1	-	暗文→黒色処理	ロクロナデ	完全実測	Z	
31	土師器	環	(13.2)	(10.4)	3.8	-	暗文→黒色処理	右回転糸切	回転実測	XXIV-17	
32	土師器	環	(13.2)	(13.0)	<3.1>	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XVI-16	
33	土師器	環	(13.6)	(5.8)	4.8	-	黒色処理	回転糸切	回転実測	XXIV-3	
34	土師器	環	(13.6)	(12.2)	<3.8>	-	ハラミガキ	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	XXV-6	
35	土師器	環	(13.6)	-	3.9	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XXIV-7	
36	土師器	環	(13.6)	-	<4.0>	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-14	
37	土師器	環	(13.8)	5.5	3.4	-	ハラミガキ→黒色処理	右回転糸切・墨書「？」	完全実測	XII-8	
38	土師器	環	(13.8)	(7.6)	5.1	-	黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XXIV-13	
39	土師器	環	(14.0)	(6.8)	(5.3)	-	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-18	
40	土師器	環	(14.0)	(7.8)	5.0	-	ミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	Z	
41	土師器	環	(14.0)	(13.0)	<4.8>	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXIV-7	
42	土師器	環	(14.0)	-	<3.1>	-	ハラミガキ→暗文→黒色処理	墨書「？」	回転実測	XIII-24	
43	土師器	環	(14.2)	(5.0)	4.6	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	XXIV-14	
44	土師器	環	(14.2)	(5.6)	(4.4)	-	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切	回転実測	XXI-20	
45	土師器	環	(14.2)	(8.8)	(4.7)	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XII-25	
46	土師器	環	(14.4)	(7.8)	(3.3)	-	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XXI-25	
47	土師器	北武蔵型環	(14.6)	(13.4)	3.0	-	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XLI-10	
48	土師器	環	(14.8)	(8.2)	<3.9>	-	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	XII-2	
49	土師器	環	(14.8)	(9.6)	<4.0>	-	ナデ→暗文	ハラケズリ	回転実測	XXIII-2	
50	土師器	環	(15.0)	-	<4.2>	-	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-4	
51	土師器	環	(15.2)	-	<4.3>	-	ロクロナデ	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	XIV-1	
52	土師器	環	(15.4)	-	<4.3>	-	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-4	
53	土師器	環	(15.6)	-	<3.6>	-	ハラミガキ・黒色処理	墨書「伏」	回転実測	XXI-25	
54	土師器	環	(15.6)	-	<4.1>	-	ハラミガキ・黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XII-4	

遺構外出土遺物 土師器一覽表(3)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
55	土師器	杯	(16.0)	(7.2)	(4.0)	—	ハラミガキ・黒色処理	黒書「布」?	回転実測	XXI-20	
56	土師器	杯	(16.4)	—	<4.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	XXVII-25	
57	土師器	杯	(17.0)	—	<2.7>	—	ナデ	ナデ	回転実測	XXIV-7	
58	土師器	杯	(17.0)	—	<4.2>	—	ハラミガキ	ハラミガキ・焼成後刻書「?」	回転実測	XXVIII-15	
59	土師器	杯	(17.2)	(8.0)	(5.3)	—	ハラミガキ・黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XX-4	
60	土師器	杯	—	4.4	<2.1>	—	ロクロナデ	回転系切	完全実測	XX-1	
61	土師器	杯	—	(5.0)	<1.5>	—	暗文→黒色処理	回転系切	回転実測	XXVIII-25	
62	土師器	杯	—	5.1	<2.2>	—	ロクロナデ	右回転系切	完全実測	XX-19	
63	土師器	杯	—	5.2	<1.9>	—	黒色処理	右回転系切	完全実測	XXIV-8	
64	土師器	杯	—	5.4	<1.7>	—	ナデ・黒色処理	右回転系切・墨書「?」	完全実測	XX-13	
65	土師器	杯	—	(5.4)	<2.2>	—	暗文→黒色処理	回転系切	完全実測	XX-4	
66	土師器	杯	—	5.5	<1.8>	—	暗文→黒色処理	右回転系切	完全実測	XX-8	
67	土師器	杯	—	5.6	3.4	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	XXIV-8	
68	土師器	杯	—	(5.8)	<3.3>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	回転実測	XX-19	
69	土師器	杯	—	(6.0)	<2.4>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転系切	回転実測	XX-13	
70	土師器	杯	—	(6.2)	<1.5>	—	ナデ	回転系切・墨書「?」	回転実測	XX-10	
71	土師器	杯	—	6.3	<2.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転系切	完全実測	XX-1	
72	土師器	杯	—	6.4	<2.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	右回転系切	完全実測	XXV-3	
73	土師器	杯	—	(6.6)	<1.8>	—	ロクロナデ	右回転系切	回転実測	XX-4	
74	土師器	杯	—	(7.0)	<1.9>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XX-4	
75	土師器	杯	—	(7.0)	<3.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	系切	回転実測	XX-11	
76	土師器	杯	—	(7.2)	<2.3>	—	ハラミガキ→黒色処理?	回転系切	回転実測	XX-4	
77	土師器	杯	—	(7.4)	<1.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラケズリ	回転実測	XXI-25	
78	土師器	杯	—	(8.4)	<2.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転系切→周縁ハラケズリ	回転実測	XXI-25	
79	土師器	杯	—	(8.8)	<1.9>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	XX-20	
80	土師器	杯	—	(8.8)	<1.9>	—	暗文→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XXIII-17	
81	土師器	杯	—	(9.0)	<3.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	回転実測	XIV-6	
82	土師器	杯	—	(9.4)	<2.4>	—	暗文	ハラケズリ→ハラミガキ	回転実測	XXI-25	
83	土師器	杯	—	(11.3)	<3.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XVII-23	
84	土師器	杯	—	—	<1.9>	—	ハラミガキ	墨書「?」	破片実測	XIII-5	
85	土師器	杯	—	—	<2.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「上」	破片実測	XIII-1	
86	土師器	杯	—	—	<4.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	XXVI-16	
87	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	XX-19	
88	土師器	畿内系暗文杯	—	—	—	—	放射・螺旋暗文	ハラミガキ	破片実測	XX-3	
89	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	XXII-16	
90	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	XX-14	
91	土師器	杯	—	—	—	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	破片実測	XX-12	
92	土師器	杯	—	—	—	—	黒色処理	墨書「?」	破片実測	XXVII-21	
93	土師器	碗?	(13.4)	—	<3.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「?」	回転実測	XXVII-21	
94	土師器	碗?	(13.4)	—	<4.3>	—	暗文?→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	IX-4	
95	土師器	碗	(13.8)	(8.6)	6.6	—	ロクロナデ	回転系切→付高台・足高気味	回転実測	Z	

遺構外出土遺物 土師器一覧表(4)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
96	土師器	碗	(15.6)	—	<4.7>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・高台欠損	回転実測	XⅢ-11	
97	土師器	碗	(17.0)	—	<6.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ・高台欠損	回転実測	XⅢ-23	
98	土師器	碗	—	(5.6)	<2.7>	—	ハラミガキ→黒色処理・付着物あり	付高台	回転実測	XⅧ-4	
99	土師器	碗	—	6.6	<1.9>	—	暗文→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	XⅧ-23	
100	土師器	碗	—	6.8	<2.0>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	XⅡ-19	
101	土師器	碗	—	(7.2)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	XⅥ-17	
102	土師器	碗	—	(7.2)	<2.2>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	XⅦ-21	
103	土師器	碗	—	(7.2)	<2.5>	—	暗文→黒色処理	右回転糸切→付高台・黒色処理	回転実測	XⅡ-12	
104	土師器	碗	—	7.3	<2.5>	—	ロクロナデ	回転糸切→付高台	完全実測	XⅡ-19	
105	土師器	碗	—	(7.4)	<2.5>	—	暗文→黒色処理	付高台	回転実測	XⅡ-24	
106	土師器	碗	—	(7.4)	<2.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	XⅤ-9	
107	土師器	碗	—	7.6	<2.1>	—	暗文→黒色処理	右回転糸切→付高台	完全実測	XⅢ-1	
108	土師器	碗	—	(7.6)	<4.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	回転実測	XⅣ-2	
109	土師器	碗	—	(8.0)	<1.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台・墨書「？」	回転実測	XⅦ-10	
110	土師器	碗	—	(8.0)	<1.8>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ→付高台	完全実測	XⅧ-6	
111	土師器	碗	—	—	<2.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	底面・周縁回転ハラケズリ→付高台・墨書「？」	完全実測・同一個体あり	XⅡ-21・16	
112	土師器	碗	—	—	<4.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転糸切→付高台	完全実測	XⅤ-14	
113	土師器	皿	(12.2)	(7.0)	<2.0>	—	ハラケズリ→ナデ	ハラケズリ→ナデ	回転実測・孔ありφ1.0	XⅣ-1	
114	土師器	皿	(13.6)	—	<1.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XⅣ-20	
115	土師器	耳皿	—	—	<2.3>	—	ナデ	ナデ	破片実測	XⅡ-4	
116	土師器	皿	—	—	<2.5>	—	ハラミガキ→黒色処理	墨書「大」	破片実測	XⅦ-21	
117	土師器	坏蓋	—	—	<1.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	回転ハラケズリ・ツマミ欠損	回転実測	XⅢ-13	
118	土師器	高坏	(12.0)	(6.0)	5.8	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ハラミガキ	ハラケズリ	回転実測	XⅠ-10	
119	土師器	高坏	(15.4)	—	<5.0>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラケズリ	完全実測	XⅡ-3	
120	土師器	高坏	—	(8.0)	<6.9>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ナデ	摩擦	完全実測	XⅣ-7	
121	土師器	高坏	—	10.5	<5.0>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ハラケズリ	ハラミガキ	完全実測	XⅡ-2	
122	土師器	高坏	—	—	<2.4>	—	暗文状ハラミガキ	暗文状ハラミガキ	破片実測	XⅠ-10	
123	土師器	高坏	—	—	<3.7>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ナデ	ハラケズリ	完全実測	XⅦ-16	
124	土師器	高坏	—	—	<7.3>	—	坏部ハラミガキ→黒色処理・脚部ハラナデ	ハラミガキ	完全実測	Ⅸ-4	
125	土師器	手捏鉢?	—	—	<2.2>	—	ナデ・輪稜痕	ナデ・輪稜痕	回転実測	XⅡ-13	
126	土師器	鉢?	(16.4)	(10.0)	<4.6>	—	ハラミガキ→黒色処理	底面・周縁ハラケズリ	回転実測	XⅡ-24	
127	土師器	仏鉢	(23.0)	—	<6.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XⅣ-4	
128	土師器	甕	(8.8)	—	8.3	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅦ-7	
129	土師器	甕	(9.2)	—	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅣ-18	
130	土師器	甕	(9.8)	—	<11.7>	—	ハケ目→ハラナデ	ハケ目	完全実測	XⅡ-13	
131	土師器	甕	(10.2)	—	<4.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XⅢ-1	
132	土師器	甕?	(10.2)	—	<8.1>	—	ハラナデ・ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	Ⅷ-15・16	
133	土師器	武蔵甕	(11.4)	—	<3.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅣ-7	
134	土師器	甕	(13.0)	—	<4.4>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅣ-8	
135	土師器	ロク口甕	(13.0)	—	<6.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XⅦ-16	
136	土師器	ロク口甕	(13.3)	—	<11.3>	—	ロクロナデ	体下半部ナデ	回転実測	XⅣ-15	

遺構外出土遺物 土師器一覧表(5)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
137	土師器	武蔵甕	(13.9)	—	<7.9>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩ-23	
138	土師器	ロク口甕	(14.0)	7.5	11.6	—	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測	XⅢ-23	
139	土師器	甕	(14.8)	—	<4.2>	—	ハラミガキ	ナデ	回転実測	XXⅩV-7	
140	土師器	甕	(16.6)	—	<7.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩV-9	
141	土師器	甕	(18.4)	—	<6.7>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩV-18	
142	土師器	武蔵甕	(18.4)	—	<7.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅡ-10	
143	土師器	武蔵甕	(18.4)	—	<8.5>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅢ-2	
144	土師器	武蔵甕	(19.9)	—	<4.4>	—	体部ハラナデ	体部ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅣ-15	
145	土師器	武蔵甕	(20.2)	—	<5.1>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅦ-23	
146	土師器	ロク口甕	(20.2)	—	<5.6>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩV-11・XⅠⅢ-9	
147	土師器	甕	(20.2)	—	<6.7>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅦ-23	
148	土師器	ロク口甕	(20.6)	—	<10.0>	—	ロクロナデ	下部ハラケズリ	回転実測	XⅢ-23	
149	土師器	武蔵甕	(21.0)	—	<8.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅣ-18・24	
150	土師器	ロク口甕	(21.0)	—	<12.3>	—	ロクロナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅠ-12	
151	土師器	ロク口甕	(23.2)	—	<13.3>	—	ハケ目→ハラナデ	ハケ目	回転実測	XXⅩⅣ-9	
152	土師器	ロク口甕	(24.0)	—	<16.3>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅤ-22	
153	土師器	ロク口甕	(28.2)	—	<2.5>	—	暗文→黒色処理	ロクロナデ	回転実測	XXⅩⅢ-2	
154	土師器	武蔵甕	—	4.6	<8.4>	—	ナデ	ハラケズリ	完全実測	XⅡ-2	
155	土師器	甕	—	(5.0)	<2.3>	—	カキ目	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅤ-21	
156	土師器	武蔵甕	—	(5.6)	<3.4>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅣ-22	
157	土師器	ロク口甕	—	(5.6)	<3.8>	—	ロクロナデ	底部周縁ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅩ-7	
158	土師器	ロク口甕	—	(5.6)	<7.5>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XⅡ-14	
159	土師器	ロク口甕	—	(5.8)	<4.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ・下部ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅩ-6	
160	土師器	甕	—	(6.0)	<1.8>	—	ナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅥ-16	
161	土師器	甕	—	6.0	<2.1>	—	ナデ	ハラミガキ	完全実測	XⅠⅠ-10	
162	土師器	甕	—	(6.6)	<1.2>	—	ナデ	体→底部ハラケズリ	回転実測	XXⅦ-21	
163	土師器	甕	—	(6.8)	<2.1>	—	ハケ目	ハラケズリ・底部ハラ記号?	回転実測・拓本	XⅡ-12	
164	土師器	ロク口甕	—	(6.8)	<10.2>	—	ロクロナデ	底部周縁ハラケズリ	回転実測	XⅢ-16	
165	土師器	甕	—	(7.6)	<3.6>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅣ-8	
166	土師器	甕	—	(9.0)	<2.2>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	XXⅩⅣ-8	
167	土師器	ロク口甕	—	(10.0)	<5.4>	—	カキ目	ハラケズリ	回転実測	XⅡ-4	
168	土師器	甕	—	(18.4)	<5.2>	—	ハラケズリ→ナデ	器面の荒れにより不明	回転実測	XXⅡ-23	
169	土師器	甕	—	—	<6.1>	—	ミガキ	ミガキ	完全実測	XXⅩ-17	
170	土師器	台付武蔵甕	—	—	<6.1>	—	ハラナデ	ハラケズリ	回転実測	Z	
171	土師器	ロク口甕	—	—	—	—	当具痕	叩目→ナデ	回転実測・拓本	XⅡ-13	
172	土師器	壺	—	—	<6.0>	—	口縁部ハラミガキ・赤彩・体部ハラナデ	ハラケズリ→ハラミガキ・赤彩	破片実測	XXⅩⅣ-20	
173	土師器	壺	—	6.6	<6.0>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XⅡ-13	
174	土師器	壺	—	—	<5.1>	—	ハラミガキ→黒色処理	ハラミガキ→黒色処理	回転実測	XⅡ-10	
175	土師器	壺	—	—	<8.3>	—	ハケ目	ハケ目→ハラミガキ	回転実測	XXⅩⅣ-9	
176	土師器	甕	18.5	8.4	12.6	—	ハラナデ	ハラケズリ・底部に焼成前穿孔(8コ)	完全実測	XXⅩⅡ-7	
177	土師器	甕	—	(9.0)	<2.4>	—	ナデ	ナデ	回転実測・拓本	XXⅩⅣ-7	

遺構外出土遺物 土師器一覧表(6)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
178	土師器	甌	—	—	—	—	—	—	ヘラケズリ・赤彩?	破片実測・拓本・穿孔あり	XXVII-25	
179	土師質土器	内耳鍋	—	—	—	<3.9>	—	—	ナデ	破片実測	IX-2	

遺構外出土遺物 須恵器一覧表(1)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	須恵器	環	(10.0)	(6.0)	(6.0)	2.4	—	—	ヘラケズリ	回転実測	XIII-16	
2	須恵器	環	(11.0)	(7.0)	(7.0)	3.5	—	—	回転ヘラ切り	回転実測	NSC-III-Z	
3	須恵器	環	(11.8)	(6.8)	(6.8)	3.7	—	—	回転ヘラ切り	回転実測	XVIII-19	
4	須恵器	環	(12.6)	(7.4)	(7.4)	(3.8)	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	XII-12	
5	須恵器	環	(13.0)	(5.8)	(5.8)	<4.0>	—	—	回転糸切	回転実測	XXII-21	
6	須恵器	環	(13.2)	(8.0)	(8.0)	<3.5>	—	—	回転ヘラケズリ・火礫	回転実測	IX-3	
7	須恵器	環	(13.2)	(8.4)	(8.4)	<4.5>	—	—	回転ヘラケズリ	回転実測	XXVII-21	
8	須恵器	環	13.4	6.8	6.8	3.4	—	—	回転糸切	完全実測	XXII-16	
9	須恵器	環	(13.4)	(7.0)	(7.0)	3.6	—	—	ヘラケズリ・火礫	回転実測	XII-24	
10	須恵器	環	(13.4)	(8.0)	(8.0)	3.6	—	—	回転ヘラ切	回転実測	NSC-III-Z	
11	須恵器	環	(13.6)	(6.0)	(6.0)	3.8	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	XII-19	
12	須恵器	環	(13.8)	(6.6)	(6.6)	<3.0>	—	—	回転糸切	回転実測	XXII-16	
13	須恵器	環	(13.8)	(7.2)	(7.2)	4.1	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	XII-12	
14	須恵器	環	(13.8)	(8.2)	(8.2)	3.8	—	—	ヘラケズリ・火礫	回転実測	XIII-25	
15	須恵器	環	(14.0)	(6.5)	(6.5)	<4.3>	—	—	ヘラケズリ	回転実測	X-6	
16	須恵器	環	(14.0)	(7.2)	(7.2)	3.8	—	—	ヘラ切り→ヘラナデ	回転実測・拓本	NSC-III-Z	
17	須恵器	環	(14.0)	(8.4)	(8.4)	3.9	—	—	底部・周縁ヘラケズリ	回転実測	Z	
18	須恵器	環	(14.0)	(10.2)	(10.2)	(3.8)	—	—	ヘラケズリ	回転実測	XXI-1	
19	須恵器	環	(14.2)	(6.6)	(6.6)	(4.4)	—	—	ロクロナデ	回転実測	XXI-1	
20	須恵器	環	(14.2)	(7.0)	(7.0)	3.2	—	—	糸切	回転実測	Z	
21	須恵器	環	(14.4)	(9.4)	(9.4)	4.3	—	—	ヘラケズリ	回転実測	XXIV-6	
22	須恵器	環	(14.4)	—	—	<3.8>	—	—	火礫	回転実測	X-3	
23	須恵器	環	(14.6)	(7.6)	(7.6)	(4.3)	—	—	回転糸切・火礫	回転実測	XXI-25	
24	須恵器	環	(14.6)	—	—	<4.1>	—	—	ロクロナデ	回転実測	XVI-24	
25	須恵器	環	(14.8)	(9.0)	(9.0)	4.1	—	—	回転ヘラ切り・火礫	回転実測	XIII-25	
26	須恵器	環	(14.8)	(10.0)	(10.0)	3.9	—	—	ヘラケズリ	回転実測	XXIV-9	
27	須恵器	環	(15.0)	(10.4)	(10.4)	<3.9>	—	—	ロクロナデ	回転実測	XXVIII-22	
28	須恵器	環	(15.0)	—	—	<4.2>	—	—	ロクロナデ	回転実測	XIV-21	
29	須恵器	環	(15.8)	(8.6)	(8.6)	4.0	—	—	回転糸切	回転実測	XXV-7	
30	須恵器	環	(5.3)	<3.4>	<3.4>	—	—	—	回転糸切	回転実測	Z	
31	須恵器	環	—	(5.4)	(5.4)	<1.6>	—	—	ロクロナデ	完全実測	X-8	
32	須恵器	環	—	5.5	5.5	<2.1>	—	—	回転糸切・火礫	完全実測	XX-4	
33	須恵器	環	—	5.8	5.8	<1.8>	—	—	左回転糸切	完全実測	Z	
34	須恵器	環	—	6.0	6.0	<1.6>	—	—	右回転糸切・火礫	完全実測	XVI-19	
35	須恵器	環	—	(6.0)	(6.0)	<2.2>	—	—	右回転糸切	回転実測	XXIII-4	
36	須恵器	環	—	6.4	6.4	<2.2>	—	—	右回転糸切	完全実測	XIII-24	

遺構外出土遺物 須恵器一覽表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
37	須恵器	坏	-	6.5	<1.1>	-	ロクロナデ	回転糸切	完全実測		XXVII-23	
38	須恵器	坏	-	6.6	<2.3>	-	ロクロナデ	右回転糸切	完全実測		XXIV-8	
39	須恵器	坏	-	(6.6)	<2.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		XX XVI-21	
40	須恵器	坏	-	6.8	<1.3>	-	火罏	右回転糸切・火罏	完全実測		XXII-11	
41	須恵器	坏	-	(6.8)	<2.1>	-	火罏	右回転糸切・火罏	回転実測		XX XIII-2	
42	須恵器	坏	-	7.0	<0.7>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→カキ目状のナデ	完全実測		XXV-21	
43	須恵器	坏	-	(7.0)	<2.8>	-	火罏	回転糸切・火罏	回転実測		XX-2	
44	須恵器	坏	-	(7.4)	<2.9>	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		XX XIX-22	
45	須恵器	坏	-	(7.6)	<2.3>	-	火罏	右回転糸切→周縁ヘラケズリ・火罏	回転実測		XX-14	
46	須恵器	坏	-	(7.6)	<2.7>	-	火罏	回転糸切・火罏	回転実測		XXVII-23	
47	須恵器	坏	-	(7.8)	<3.1>	-	ロクロナデ	回転糸切	回転実測		XXI-20	
48	須恵器	坏	-	(7.8)	<3.2>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測		XX-2	
49	須恵器	坏	-	(8.0)	<3.0>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測		XX XII-7	
50	須恵器	坏	-	8.4	<2.8>	-	火罏	回転ヘラケズリ・火罏	完全実測		XXII-14	
51	須恵器	坏	-	(8.6)	<2.3>	-	ロクロナデ	底部・底部周縁ヘラケズリ	回転実測		XXIV-13	
52	須恵器	坏	-	8.9	<1.5>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ	完全実測		XXIII-16	
53	須恵器	坏	-	(9.0)	<2.7>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測		XXVII	
54	須恵器	坏	-	(9.2)	<3.4>	-	火罏	ヘラケズリ・火罏	回転実測		XX XVI-16	
55	須恵器	有台坏	10.9	7.2	4.1	-	火罏	回転ヘラ切り→付高台・火罏	完全実測		XXVIII	
56	須恵器	有台坏	(14.8)	(10.0)	4.2	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		XXVI-18	
57	須恵器	有台坏	(15.5)	(11.2)	(3.4)	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		XXI-1	
58	須恵器	有台坏	(16.7)	(8.6)	3.9	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		Z	
59	須恵器	有台坏	-	5.6	<1.6>	-	火罏	回転糸切→付高台・火罏	回転実測		XX XVI-21	
60	須恵器	有台坏	-	(7.2)	<2.9>	-	ロクロナデ	付高台	回転実測		XXII-13	
61	須恵器	有台坏	-	(7.4)	<2.1>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測		XXII-1	
62	須恵器	有台坏	-	(7.8)	<2.3>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		XX IX-6	
63	須恵器	有台坏	-	(8.4)	<1.6>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ→付高台	回転実測		XXI-5	
64	須恵器	有台坏	-	(8.4)	<2.6>	-	火罏	回転糸切→付高台	回転実測		XXVII-21	
65	須恵器	有台坏	-	(8.8)	<1.5>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		XXIV-2	
66	須恵器	有台坏	-	8.8	<4.7>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		VII-3	
67	須恵器	有台坏	-	(9.0)	<2.6>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		XXII-11	
68	須恵器	有台坏	-	(9.6)	<3.2>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		XXIV-8	
69	須恵器	有台坏	-	(9.6)	<5.3>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		XXII-12	
70	須恵器	有台坏	-	(9.8)	<3.3>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		NSC-III-Z	
71	須恵器	有台坏	-	(10.4)	<1.3>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測		XXIV-21	
72	須恵器	有台坏	-	(10.4)	<2.4>	-	ロクロナデ	糸切→付高台	回転実測		XXIX-19	
73	須恵器	有台坏	-	(10.4)	<3.6>	-	ロクロナデ	ヘラケズリ→付高台	回転実測		XX XVI-25	
74	須恵器	有台坏	-	(10.6)	<2.3>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		XXIII-25	
75	須恵器	有台坏	-	(11.0)	<3.8>	-	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測		XXVII-23	
76	須恵器	有台坏	-	(11.6)	<1.3>	-	火罏	回転糸切→付高台・火罏	回転実測		XX XIII-18	
77	須恵器	有台坏	-	(12.0)	<1.7>	-	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測		XXVII-12	

遺構外出土遺物 須恵器一覧表(3)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
78	須恵器	有台坏	—	(13.0)	<1.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラ切り→付高台	回転実測	XXIV-10	
79	須恵器	有台坏	—	(13.0)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XII-20ケン	
80	須恵器	有台坏	—	(13.0)	<3.0>	—	ロクロナデ	回転糸切→回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	XII-3	
81	須恵器	坏	(11.0)	—	<1.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	IX-3	
82	須恵器	蓋	(11.9)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	つまみ貼付(つまみ欠損)	回転実測	XXIX-7	
83	須恵器	坏蓋	(12.0)	—	(1.8)	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XII-10	
84	須恵器	蓋	(13.0)	—	<3.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XII-4	
85	須恵器	坏蓋	14.6	—	3.1	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	完全実測	XII-13・14	
86	須恵器	坏蓋	(14.6)	—	<3.3>	—	ロクロナデ	口縁に重焼の痕跡	回転実測	XXII-16	
87	須恵器	坏蓋	(14.9)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XVII-23	
88	須恵器	坏蓋	(15.4)	—	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIX-22	
89	須恵器	坏蓋	(17.6)	—	<2.5>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XIV-25	
90	須恵器	蓋	(19.2)	—	<2.1>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XII-9	
91	須恵器	坏蓋	—	—	<3.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	XIII-4	
92	須恵器	坏蓋	—	—	<1.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	XXI-20	
93	須恵器	坏蓋	—	—	<1.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XII-25	
94	須恵器	坏蓋	—	—	<1.5>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	XXIV-8	
95	須恵器	坏蓋	—	—	<2.2>	—	火礫	回転ヘラケズリ・火礫	完全実測	XII-4	
96	須恵器	坏蓋	—	—	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測	XII-8	
97	須恵器	坏蓋	—	—	<2.3>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	XXIV-18	
98	須恵器	坏蓋	—	—	<2.4>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→つまみ貼付	完全実測	XVII-6	
99	須恵器	高坏	—	—	<6.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XIV-1	
100	須恵器	高坏	—	—	<7.4>	—	ロクロナデ	2本の平行沈線	完全実測	XII-3	
101	須恵器	盤	(19.0)	(15.4)	<2.2>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ	回転実測	XXVII-21	
102	須恵器	甕	(12.8)	—	<3.9>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XII-3	
103	須恵器	甕	(15.0)	—	<7.7>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXII-18	
104	須恵器	甕	(19.0)	—	<4.3>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXXIII-18	
105	須恵器	甕	(21.2)	—	<6.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XIV-1・2	
106	須恵器	甕	(21.6)	—	<5.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XII-2	
107	須恵器	甕	(21.8)	—	<3.2>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	Z	
108	須恵器	甕	(22.7)	—	<6.0>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	XXIV-7	
109	須恵器	甕	(27.0)	—	<4.1>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XLI-9	
110	須恵器	甕	(29.6)	—	<3.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XVIII-13	
111	須恵器	甕	(36.0)	—	<12.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIX-1	
112	須恵器	甕	—	(8.2)	<5.2>	—	ロクロナデ	ヘラケズリ	回転実測	XII-3	
113	須恵器	甕	—	(10.0)	<3.8>	—	ロクロナデ	平行叩目・ナデ	回転実測	IX-22	
114	須恵器	甕	—	(10.0)	<6.1>	—	ロクロナデ	平行叩目	回転実測	XIV-1	
115	須恵器	甕	—	(15.2)	<4.1>	—	ハケ目	ヘラケズリ	回転実測	XII-11	
116	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測	XXIV-19	
117	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測	XII-11	
118	須恵器	甕	—	—	—	—	ロクロナデ	ヘラ描波状文	破片実測・拓本	XXIV-7	

遺構外出土遺物 須恵器一覧表(4)

No	器種	器形	法			量			成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面					
119	須恵器	甕	-	-	-	-	ナデ	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測・拓本	XXVIII-4			
120	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	XXVIII-25			
121	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXVIII-3			
122	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXIV-15			
123	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測・拓本	XXI-25			
124	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	XXIV-7			
125	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	XXI-3			
126	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行叩目	破片実測	XXII-11			
127	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXI-20			
128	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	破片実測・拓本	XXVIII-17			
129	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XV-15			
130	須恵器	甕	-	-	-	-	ナデ	平行沈線間に櫛描波状文	破片実測・拓本	XIII-20			
131	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行叩目	破片実測	XXI-24			
132	須恵器	甕	-	-	-	-	ハラナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXIV-8			
133	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	XXII-2			
134	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測	XXII-2			
135	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	XXIV-7			
136	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測・拓本	XXIX-1			
137	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行叩目	破片実測・拓本	Z			
138	須恵器	甕	-	-	-	-	ハラナデ	底部・周縁回転ハラケズリ	破片実測・拓本	XXIV-13			
139	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕	平行叩目	破片実測・拓本	XXIV-8			
140	須恵器	甕	-	-	-	-	ロクロナデ	平行叩目	破片実測	XXII-13			
141	須恵器	甕	-	-	-	-	当具痕→ナデ	平行叩目	破片実測	XXII-2			
142	須恵器	甕	-	-	-	-	ナデ	ナデ	破片実測	XXII-18			
143	須恵器	甕	-	-	-	-	ナデ	ナデ	破片実測	XXII-2			
144	須恵器	壺	(7.2)	-	<1.7>	-	ロクロナデ	ナデ	回転実測	XV-24			
145	須恵器	壺	(8.5)	-	<5.3>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Z			
146	須恵器	壺	(9.2)	-	<1.3>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIV-13			
147	須恵器	壺	(10.0)	-	<12.3>	-	ナデ	ロクロナデ	完全実測	XV-5			
148	須恵器	壺	(10.4)	-	<3.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXII-6			
149	須恵器	壺	(11.4)	-	<3.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXII-8			
150	須恵器	壺	(17.0)	-	<5.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIV-18			
151	須恵器	壺	-	(8.0)	<1.5>	-	ロクロナデ	回転ハラケズリ	回転実測	XXII-18			
152	須恵器	壺	-	(11.8)	<4.0>	-	ロクロナデ	回転糸切→付高台	回転実測	XV-14			
153	須恵器	長径壺	-	-	<3.5>	-	ハラナデ	ロクロナデ	完全実測	XXII-16			
154	須恵器	壺	-	-	4.2	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測・拓本	XXIII-10			
155	須恵器	壺	-	-	<4.5>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXIV-7			
156	須恵器	壺	-	-	<4.8>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	Z			
157	須恵器	壺	-	-	-	-	ロクロナデ	平行沈線間にハラ描波状文	破片実測	XXI-3			
158	須恵器	壺	-	-	<5.1>	-	ロクロナデ	ハラケズリ	完全実測	XXII-17			
159	須恵器	壺	-	-	<5.3>	-	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XXI-1			



遺構外出土遺物 須恵器一覧表(5)

N○	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
160	須恵器	壺	—	—	<5.7>	—	自然釉付着	完全実測	XⅢ-25	
161	須恵器	壺	—	—	<5.8>	—	ロクロナデ	完全実測	XⅩⅠ-4	
162	須恵器	長径壺	—	—	<7.0>	—	ロクロナデ	回転実測	XⅩⅡ-6	
163	須恵器	壺	—	—	<8.0>	—	ロクロナデ	回転実測	XⅩⅣ-5	
164	須恵器	壺	—	—	<8.1>	—	ロクロナデ	回転実測	XⅡ-4ケン	
165	須恵器	壺	—	—	<9.0>	—	沈線・自然釉付着	完全実測	XⅢ-25	
166	須恵器	突帯文付四耳壺	—	—	<9.4>	—	平行叩目→突帯・耳貼付	回転実測	XⅩⅡ-21	
167	須恵器	突帯文付四耳壺	—	—	—	—	平行叩目→突帯・耳貼付	破片実測	XⅦ-18	
168	須恵器	壺	—	—	—	—	ヘラナデ	破片実測	XⅩⅣ-18	
169	須恵器	壺	—	—	—	—	自然釉付着	破片実測・拓本	XⅩⅩⅦ-21	
170	須恵器	円面硯	—	(16.0)	<3.7>	—	3条の平行沈線・自然釉付着 ナデ	回転実測・透かし有り	XⅠⅠ-10	
171	須恵器	円面硯	—	—	<2.0>	—	ロクロナデ	回転実測・透かし有り	XⅨ-6	

遺構外出土遺物 灰釉陶器一覧表(1)

N○	器種	器形	法		量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面		
1	灰釉陶器	碗	(13.0)	—	<2.9>	—	施釉	回転実測	XⅡ-11	
2	灰釉陶器	碗	(13.2)	(6.8)	<4.3>	—	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	回転実測	XⅩⅤ-16	
3	灰釉陶器	碗	(14.4)	(6.0)	(4.8)	—	施釉(ハケ塗り)	回転ヘラケズリ→付高台・施釉(ハケ塗り)	XⅡ-13	
4	灰釉陶器	碗	(14.4)	—	<4.0>	—	施釉(つけ掛け)	底部・周縁回転ヘラケズリ・施釉(つけ掛け)	XⅠ-7	
5	灰釉陶器	碗	(18.4)	—	<3.8>	—	施釉(つけ掛け)	施釉(つけ掛け)	XⅡ-14	
6	灰釉陶器	碗	—	(5.6)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	XⅩⅤ-21	
7	灰釉陶器	碗	—	(6.0)	<2.3>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅡ-13	
8	灰釉陶器	碗	—	(7.0)	<1.9>	—	ロクロナデ	右回転糸切→付高台・施釉	XⅡ-8	
9	灰釉陶器	碗	—	(7.0)	<2.4>	—	施釉	回転糸切→付高台・施釉	XⅩⅣ-13	
10	灰釉陶器	碗	—	(7.0)	<2.7>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅡ-20	
11	灰釉陶器	碗	—	(7.2)	<2.2>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台	XⅡ-12	
12	灰釉陶器	碗	—	(7.2)	<2.7>	—	施釉	回転糸切→付高台・施釉	XⅡ-8	
13	灰釉陶器	碗	—	(7.4)	<1.3>	—	施釉(つけ掛け)	回転ヘラケズリ→付高台・施釉(つけ掛け)	XⅠ-6	
14	灰釉陶器	碗?	—	(7.4)	<1.9>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	XⅤ-14	
15	灰釉陶器	碗	—	(7.4)	<2.7>	—	施釉	回転糸切→底部・周縁回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅩⅣ-3	
16	灰釉陶器	碗小皿	—	(7.5)	<1.8>	—	施釉	付高台・施釉	XⅡ-20	
17	灰釉陶器	碗	—	(7.6)	<2.3>	—	施釉(ハケ塗り)	回転ヘラケズリ→付高台・施釉(ハケ塗り)	XⅡ-13	
18	灰釉陶器	碗	—	(7.6)	<2.4>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→付高台	XⅡ-5	
19	灰釉陶器	碗	—	(7.6)	<2.6>	—	ロクロナデ	ロクロナデ→付高台	XⅤ-14	
20	灰釉陶器	碗	—	(8.6)	<1.6>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅡ-24	
21	灰釉陶器	碗	—	(8.8)	<2.1>	—	施釉(つけ掛け)	回転ヘラケズリ→付高台	XⅤ-15	
22	灰釉陶器	碗	—	(9.0)	<2.6>	—	施釉	回転ヘラ切り→付高台・施釉	XⅩⅩⅧ-17	
23	灰釉陶器	碗	—	(9.2)	<4.1>	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅡ-13	
24	灰釉陶器	皿	(13.6)	(4.6)	<2.0>	—	施釉(ハケ塗り)	付高台	XⅤ-16	
25	灰釉陶器	皿	(13.6)	(2.5)	(7.2)	—	施釉	回転ヘラケズリ→付高台・施釉	XⅡ-19	
26	灰釉陶器	皿	—	(6.8)	<1.7>	—	施釉	底部回転ヘラケズリ→付高台・施釉	Ⅸ-4	

遺構外出土遺物 灰釉陶器一覽表(2)

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
27	灰釉陶器	皿	—	(7.2)	<1.8>	—	施釉(ハケ塗り)	回転ヘラケズリ→付高台・施釉(ハケ塗り)	回転実測	XXVII-20		
28	灰釉陶器	皿?	—	(7.6)	<1.6>	—	ロクロナデ	回転ヘラケズリ→付高台	回転実測	XXII-20		
29	灰釉陶器	甕	(13.2)	—	<2.9>	—	施釉(ハケ塗り)	施釉(ハケ塗り)	回転実測	XXV-14		
30	灰釉陶器	水瓶	(8.0)	—	<3.4>	—	施釉	施釉	回転実測	XXVIII-10		
31	灰釉陶器	水瓶	—	—	<5.2>	—	施釉	施釉	破片実測	XXVIII-10		
32	緑釉陶器	碗	—	—	<1.8>	—	施釉	施釉	破片実測	XXIII-8		
33	常滑焼	甕	(28.6)	—	<5.0>	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転実測	XX-6		
34	青磁	碗	(12.8)	—	<2.3>	—	沈線→施釉	施釉	回転実測	XX-11		
35	青磁	碗	—	—	—	—	劃面文→施釉	施釉	破片実測	XLI-10		
36	青磁	碗	—	—	—	—	劃面文→施釉	劃面文→施釉	破片実測	NSC III Z		

遺構外出土遺物 縄文土器一覽表

No	器種	器形	法			量			成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	網代底・後期	—	回転実測・拓本	—	XXVIII-15	
2	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	無文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-25	
3	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文	—	破片実測・拓本	—	XXI-25	
4	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・中期	—	破片実測・拓本	—	XIV-2	
5	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	凸帯文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-20	
6	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	無文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXV-23	
7	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-2	
8	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-21	
9	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	線文・沈線・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-25	
10	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	凸帯文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-10	
11	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線	—	破片実測・拓本	—	XXI-4	
12	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・中期後半	—	破片実測・拓本	—	IX-20	
13	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXII-21	
14	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-16	
15	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	剥離・縹横線文	—	破片実測・拓本	—	XIII-18	
16	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-24	
17	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線	—	破片実測・拓本	—	XXI-25	
18	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文	—	破片実測・拓本	—	XXV-15	
19	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-22	
20	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	縄文・中期後半	—	破片実測・拓本	—	IX-20	
21	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	隆帯・後期	—	破片実測・拓本	—	XXIX-11	
22	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-5	
23	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	帯状施文・山型・押型文・早期	—	破片実測・拓本	—	XXIV-6	
24	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	沈線	—	破片実測・拓本	—	XIII-16	
25	縄文土器	深鉢	—	—	—	—	隆帯・刻目・沈線	—	破片実測・拓本	—	XXVII-10	
26	縄文土器	鉢	—	—	—	—	刺突	—	破片実測・拓本	—	XXV-24	
27	縄文土器	鉢	—	—	—	—	線文・沈線・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-4	
28	縄文土器	鉢	—	—	—	—	波状口線・沈線・後期	—	破片実測・拓本	—	XXI-20	
29	縄文土器	鉢	—	—	—	—	沈線・縄文・後期	—	破片実測・拓本	—	XXIII-8	

遺構外出土遺物 弥生土器一覽表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	弥生土器	鉢	(7.0)	—	<2.5>	—	—	—	回転実測・輪積成形・拓本	XXII-21	
2	弥生土器	鉢	(11.2)	—	<2.9>	—	—	—	回転実測・穿孔有	XII-19	
3	弥生土器	鉢	(11.0)	(3.6)	(4.4)	—	—	—	回転実測	XXI-15	
4	弥生土器	鉢	(11.0)	4.3	2.9	—	—	—	完全実測	XXI-26	
5	弥生土器	鉢	(11.3)	4.1	5.0	—	—	—	完全実測	XXI-25	
6	弥生土器	鉢	(15.6)	—	<2.7>	—	—	—	回転実測・穿孔有	XXI-24	
7	弥生土器	鉢?高坏?	(16.0)	—	<3.3>	—	—	—	回転実測	XIV-11	
8	弥生土器	鉢	(19.8)	—	<5.2>	—	—	—	回転実測	XVIII-3	
9	弥生土器	鉢	(22.0)	—	<4.6>	—	—	—	回転実測	XLVI-11・16	
10	弥生土器	鉢	—	(2.4)	<1.9>	—	—	—	回転実測	XII-18	
11	弥生土器	鉢	—	(2.8)	<4.1>	—	—	—	回転実測	XII-24	
12	弥生土器	鉢	—	3.2	<4.0>	—	—	—	完全実測	XII-24	
13	弥生土器	鉢	—	4.3	<1.2>	—	—	—	完全実測	XVIII-3	
14	弥生土器	鉢	—	4.5	<1.6>	—	—	—	完全実測	XII-18	
15	弥生土器	鉢	—	(4.6)	<3.7>	—	—	—	回転実測	XII-14	
16	弥生土器	鉢	—	(5.2)	<2.4>	—	—	—	底部・体部ハラミガキ・赤彩	XIII-11	
17	弥生土器	鉢	—	(5.6)	<2.2>	—	—	—	ハラミガキ・底～体部赤彩	XII-17	
18	弥生土器	鉢	—	5.8	<3.2>	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	XVII-2	
19	弥生土器	鉢	—	6.2	<2.3>	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	XXI-25	
20	弥生土器	鉢	—	8.2	<2.0>	—	—	—	完全実測	XVI-17	
21	弥生土器	高坏	(14.4)	—	<3.5>	—	—	—	回転実測	XII-19	
22	弥生土器	高坏	(14.4)	—	<6.3>	—	—	—	回転実測	XII-2	
23	弥生土器	高坏	(24.4)	—	<2.3>	—	—	—	回転実測	XXII-6	
24	弥生土器	高坏	(28.8)	—	<5.3>	—	—	—	回転実測	XIII-11	
25	弥生土器	高坏	(34.0)	—	<4.7>	—	—	—	回転実測	VII-20	
26	弥生土器	高坏	—	(9.5)	<2.5>	—	—	—	回転実測	XVII-18	
27	弥生土器	高坏	—	(10.6)	<5.0>	—	—	—	回転実測	XXII-22	
28	弥生土器	高坏	—	(15.4)	<7.3>	—	—	—	回転実測	XII-20	
29	弥生土器	高坏	—	(16.4)	<4.5>	—	—	—	回転実測	XXII-6	
30	弥生土器	高坏	—	(20.4)	<8.6>	—	—	—	回転実測	XVIII-3	
31	弥生土器	高坏	—	—	<3.4>	—	—	—	回転実測	XXII-22	
32	弥生土器	高坏	—	—	<3.7>	—	—	—	完全実測	XII-14・19	
33	弥生土器	高坏	—	—	<3.7>	—	—	—	完全実測	XII-2	
34	弥生土器	高坏	—	—	<3.9>	—	—	—	回転実測	XV-25	
35	弥生土器	高坏	—	—	<5.3>	—	—	—	完全実測	XIII-24	
36	弥生土器	高坏	—	—	<5.5>	—	—	—	完全実測	XII-10	
37	弥生土器	高坏	—	—	<6.3>	—	—	—	完全実測	XII-5	
38	弥生土器	高坏	—	—	<6.7>	—	—	—	回転実測・三角形スリット?	XIV-22	
39	弥生土器	高坏	—	—	<7.7>	—	—	—	回転実測	XIV-11	
40	弥生土器	甕	(12.7)	(6.0)	(15.3)	—	—	—	完全実測	XXI-25	
41	弥生土器	甕	(12.8)	—	<7.0>	—	—	—	回転実測・拓本	XLV-25	

遺構外出土遺物 弥生土器一覽表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
42	弥生土器	甕	(13.6)	—	<12.0>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	XXII-13	
43	弥生土器	甕	(14.0)	—	<8.4>	—	ハラムミガキ	櫛描斜走文・櫛描籐状文	回転実測・拓本	XXIII-17	
44	弥生土器	甕	(14.8)	—	<6.3>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測・拓本	XXIII-16	
45	弥生土器	甕	(16.0)	—	<5.6>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文?	回転実測・拓本	XXVIII-2	
46	弥生土器	甕	(16.4)	—	<7.0>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	XXII-13	
47	弥生土器	甕	(19.1)	(7.5)	(27.5)	—	ハケ目→ハラムミガキ	ハケ目→ハラムミガキ・櫛描波状文・櫛描籐状文	完全実測	XXI-25	
48	弥生土器	甕	(21.0)	—	<5.1>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	XXIII-16	
49	弥生土器	甕	(21.2)	—	<5.5>	—	ハラムミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	IX-4	
50	弥生土器	甕	—	(5.6)	<3.2>	—	ハラナデ・ハラミガキ	底部ハラケズリ・ハラミガキ	回転実測	XXIV-16	
51	弥生土器	甕	—	5.7	<2.4>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXII-10	
52	弥生土器	甕	—	5.9	<3.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXI-25	
53	弥生土器	甕	—	6.2	<3.1>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXVIII-8	
54	弥生土器	甕	—	6.9	<4.5>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	回転実測	XXII-20	
55	弥生土器	甕	—	7.4	<1.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXVII-21	
56	弥生土器	甕	—	7.9	<6.8>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXI-25	
57	弥生土器	甕	—	(9.2)	<4.2>	—	ハラナデ	ハラミガキ	回転実測	XXII-13	
58	弥生土器	甕	—	9.2	<8.9>	—	ハケ目→ハラムミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXII-20	
59	弥生土器	台付甕	—	—	<4.3>	—	ハラナデ	ハケ目→ハラミガキ	回転実測	XXII-13	
60	弥生土器	甕	—	—	<4.5>	—	ハラミガキ	頸部櫛描籐状文・櫛描波状文	破片実測・拓本	XXIII-18	
61	弥生土器	甕	—	—	<10.2>	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	回転実測・拓本	XLIV-18	
62	弥生土器	甕	—	—	<15.5>	—	ハラミガキ	櫛描波状文	回転実測・拓本	XXII-13	
63	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	IX-23	
64	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXV-22	
65	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXII-15	
66	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	横羽状文	破片実測・拓本	XXIV-16	
67	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	XXII-18	
68	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測・拓本	XXII-18	
69	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描横線文	破片実測・拓本	XXII-1	
70	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	櫛描斜走文	破片実測・拓本	XX-21	
71	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	XXII-20	
72	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	XXII-18	
73	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXVIII-6	
74	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	XXII-20	
75	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	XX-21	
76	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描斜走文	破片実測・拓本	XXII-20	
77	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描斜走文	破片実測・拓本	XXII-20	
78	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXI-20	
79	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文・口唇部刻み	破片実測・拓本	XXII-10	
80	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	XXII-2	
81	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	櫛描波状文	破片実測・拓本	XXVII-21	
82	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	櫛描波状文・櫛描籐状文	破片実測・拓本	XX-6	

遺構外出土遺物 弥生土器一覽表(3)

No	器種	器形	法			量		内面	成形・調整	外面	備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	重量					
83	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描横線文	破片実測・拓本	XXI-6	
84	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描横線文	破片実測・拓本	XXI-15・20	
85	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	縹描波状文	破片実測・拓本	XXI-13・14	
86	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描斜走文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXIII-20	
87	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文	破片実測・拓本	XXIII-4	
88	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXII-1	
89	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXI-25・XXII-21	
90	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXI-25	
91	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	縄文	破片実測・拓本	XXII-19	
92	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	縄文	破片実測・拓本	IX-10	
93	弥生土器	甕	—	—	—	—	ナデ	ナデ	ハケ目	破片実測・拓本	XXIII-23	
94	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	縹部縹描籐状文・縹描斜走文	破片実測・拓本	XIV-21	
95	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	縄文	破片実測・拓本	XXII-18	
96	弥生土器	甕	—	—	—	—	—	—	縄文	破片実測・拓本	XXII-24	
97	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	ハケ目	縹部縹描籐状文・縹描横羽状文	破片実測・拓本	XIV-16	
98	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目	ハケ目	縹部縹描籐状文・縹描横羽状文	破片実測・拓本	XIV-16	
99	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ	破片実測・拓本	XXIII-18	
100	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	縹描の曲線文・縹部縹描籐状文	破片実測・拓本	XXII-17	
101	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXII-24	
102	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	ハラミガキ・縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXII-25	
103	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハケ目→ハラミガキ	ハケ目→ハラミガキ	縹描波状文・縹描籐状文	破片実測・拓本	XXII-13	
104	弥生土器	甕	—	—	—	—	ハラミガキ	ハラミガキ	縹描波状文・ハラミガキ	破片実測・拓本	XXII-20	
105	弥生土器	壺	10.0	—	—	<8.1>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	VIII-11	
106	弥生土器	壺	14.4	—	—	<3.6>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	XXII-14	
107	弥生土器	壺	(23.0)	—	—	<6.7>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	回転実測	XXII-4	
108	弥生土器	壺	—	(3.6)	—	<2.2>	—	ハラミガキ・赤彩	底部・体部ハラミガキ・赤彩	回転実測	XV-25	
109	弥生土器	壺	—	(4.6)	—	<2.1>	—	ハラミガキ・赤彩	底部・体部ハラミガキ・赤彩	回転実測	XIV-12	
110	弥生土器	壺	—	6.1	—	<3.6>	—	ナデ	ハケ目	完全実測	XXIII-5	
111	弥生土器	壺	—	6.8	—	<3.7>	—	ハケ目	ハラミガキ	完全実測	XXIII-5	
112	弥生土器	壺	—	6.8	—	<4.3>	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	XXII-18	
113	弥生土器	壺	—	7.2	—	<7.6>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XLIV-18・19	
114	弥生土器	壺	—	7.7	—	<16.1>	—	ハケ目	ハラミガキ・赤彩	完全実測	XLVI-11・16	
115	弥生土器	壺	—	8.2	—	<3.7>	—	ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXI-20	
116	弥生土器	壺	—	9.5	—	<3.1>	—	ハラナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	XXI-25	
117	弥生土器	壺	—	11.5	—	<4.2>	—	ハケ目→ハラミガキ	ハラミガキ	完全実測	XXII-21	
118	弥生土器	壺	—	(14.0)	—	<4.1>	—	ロクロナデ	底部・体部ミガキ	回転実測	XXIX-1	
119	弥生土器	壺	—	—	—	<5.5>	—	ハラミガキ・赤彩・ナデ	ハラミガキ・赤彩	回転実測・拓本	XLVI-11・16	
120	弥生土器	壺	—	—	—	<10.0>	—	ハラナデ→ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩	完全実測	XLVI-11	
121	弥生土器	壺	—	—	—	<5.7>	—	ハラミガキ・ナデ	ハラミガキ・赤彩	完全実測	XXII-16	
122	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ・赤彩	ハラミガキ・赤彩・縹描波状文	破片実測・拓本	XXII-18	
123	弥生土器	壺	—	—	—	—	—	ハラミガキ	縄文	破片実測・拓本	XXIII-16	

遺構外出土遺物 弥生土器一覽表(4)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
124	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラ描沈線・ヘラ描格子目文	破片実測・拓本	XⅢ-5		
125	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目→ヘラナデ	ヘラミマガキ・赤彩	破片実測・拓本	XⅦ-7		
126	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩・ヘラ描斜走文・円形浮文貼付	破片実測・拓本	XⅡ-13		
127	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩・櫛描縦状文	破片実測・拓本	XⅩⅠ-25		
128	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目・ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩・櫛描縦状文・櫛描縦状文	破片実測・拓本	XⅡ-18		
129	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩・ヘラ描斜走文	破片実測・拓本	XⅡ-20		
130	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラ描沈線文・ヘラ描斜走文	破片実測・拓本	XⅢ-11		
131	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ	ヘラ描斜走文	破片実測・拓本	XⅡ-13		
132	弥生土器	壺	—	—	—	—	ハケ目	ヘラミマガキ・赤彩・ヘラ描格子目文	破片実測・拓本	XⅡ-13		
133	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラ描縦状文・ヘラ描斜走文・ヘラミマガキ・赤彩	破片実測・拓本	XⅥ-17		
134	弥生土器	壺	—	—	—	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩・櫛描縦状文・櫛描垂下文	破片実測・拓本	XⅡ-14		
135	弥生土器	甌	—	(5.5)	<1.4>	—	ヘラミマガキ	ヘラミマガキ	回転実測	XⅡ-25		
136	弥生土器	蓋	11.4	—	3.8	—	ヘラミマガキ	ヘラミマガキ	完全実測	XⅡ-2		
137	弥生土器	蓋	—	—	5.0	<4.2>	ナデ・ヘラミマガキ	ヘラミマガキ	完全実測・穿孔未貫通	XⅩⅡ-21		
138	弥生土器	筒形土器	—	—	—	—	ヘラナデ	ヘラミマガキ・赤彩	破片実測	XⅦ-2		

遺構外出土遺物 土製品一覽表(1)

No	器種	器形	法			量		成形・調整			備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面				
1	土製品	土器片円板	3.0	4.2	0.7	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-20ケン		
2	土製品	土器片円板	3.5	4.1	0.7	—	ハケ目	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-13		
3	土製品	土器片円板	3.7	3.5	0.9	—	ハケ目	ヘラミマガキ	完全実測・拓本	XⅡ-4		
4	土製品	土器片円板	3.8	4.5	0.5	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-13		
5	土製品	土器片円板	4.0	4.1	0.6	—	ロクロナデ	ロクロナデ	完全実測・拓本	XⅡ-13ケン		
6	土製品	土器片円板	4.2	3.9	0.7	—	ハケ目	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-8		
7	土製品	土器片円板	4.4	5.2	0.8	—	ハケ目→ヘラミマガキ	櫛描縦状文	完全実測・拓本	XⅡ-19ケン		
8	土製品	土器片円板	4.4	5.5	1.0	—	剥落	ヘラミマガキ	完全実測・拓本	XⅡ-10ケン		
9	土製品	土器片円板	4.6	4.6	0.7	—	剥離	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅢ-4		
10	土製品	土器片円板	4.7	5.9	0.7	—	ハケ目→ヘラミマガキ	ハケ目→ヘラミマガキ	完全実測・拓本	XⅡ-24ケン		
11	土製品	土器片円板	4.9	4.3	0.8	—	ハケ目→ヘラミマガキ	櫛描縦状文	完全実測・拓本	XⅡ-20ケン		
12	土製品	土器片円板	5.1	5.0	0.6	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-13		
13	土製品	土器片円板	5.1	5.1	0.7	—	ヘラミマガキ・赤彩	ヘラミマガキ・赤彩	完全実測・拓本	XⅡ-8		
14	土製品	土器片円板	5.2	4.3	0.8	22.68	ナデ	ナデ	破片実測・拓本	XⅩⅢ-18		
15	土製品	土器片円板	5.5	5.3	0.9	—	ヘラミマガキ	ヘラミマガキ・櫛描縦状文	完全実測・拓本	XⅡ-8		
16	土製品	土製スプーン	<5.0>	<3.4>	<1.2>	—	—	ミマガキ・赤彩	破片実測	Z		
17	土製品	平瓦	2.7	2.5	0.9	—	板目圧痕	布目痕	破片実測・拓本	NSCⅢ-Z		
18	布目瓦	平瓦	<3.9>	<4.9>	<1.1>	—	ナデ	布目痕	破片実測・拓本	XⅡ-14		
19	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目痕	ナデ	破片実測・拓本	XⅩⅩⅨ-11		
20	布目瓦	平瓦	<6.5>	<4.7>	<1.6>	—	ナデ	布目痕	破片実測・拓本	XⅡ-13		
21	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	格子叩目	布目痕	破片実測・拓本	XⅩⅩⅨ-1		
22	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	布目痕	ナデ	破片実測・拓本	XⅠⅠ-9		
23	布目瓦	平瓦	<6.7>	<8.0>	<2.4>	—	叩目	布目痕	破片実測・拓本	XⅩⅩ-22		

遺構外出土遺物 土製品一覧表(2)

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	内面	外面		
24	布目瓦	平瓦	—	—	—	—	—	格子叩目	布目痕	破片実測・拓本	XXIX-11
25	布目瓦	丸瓦	—	—	—	—	—	布目痕	ナデ	破片実測・拓本	XXIX-11

遺構外出土遺物 石器・石製品一覧表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	口径(短)	底径(短)	器高(厚)	器高(厚)	内面	外面		
1	石器・石製品	砥石	<3.3>	<3.2>	<3.2>	<1.3>	<12.78>	砥面一面のみ残存		完全実測	XIV-19
2	石器・石製品	砥石	<5.3>	<5.3>	<5.3>	<0.8>	<19.61>	一部欠損、擦痕あり、砥面数2		完全実測	XIV-4
3	石器・石製品	砥石	<5.4>	<5.9>	<5.9>	<3.3>	<169.39>	上部欠損、砥面数1		完全実測	XII-1
4	石器・石製品	砥石	6.7	4.0	4.0	1.5	43.50	欠損あり、砥面数2		完全実測	XXI-25
5	石器・石製品	砥石	9.8	3.9	3.9	3.0	156.24	擦痕あり、砥面数4		完全実測	XII-8
6	石器・石製品	砥石	<10.2>	<4.9>	<4.9>	<2.8>	<158.98>	幅のある条痕残る、砥面数2		完全実測	XXIV-4
7	石器・石製品	砥石	10.2	8.9	8.9	6.0	710.30	擦痕あり、砥面数2		完全実測	XXIV-10
8	石器・石製品	凹石	5.9	5.0	5.0	<3.5>	<33.55>	一部欠損、凹φ3.0×2.5、凹深1.5、軽石		完全実測	Z
9	石器・石製品	打製石斧	<3.4>	<4.5>	<4.5>	<0.9>	<21.83>	右側を残し欠損		完全実測	NSC III Z
10	石器・石製品	打製石斧	<4.0>	<5.0>	<5.0>	<0.7>	<18.56>	刃部残存、磨滅あり		完全実測	XII-2
11	石器・石製品	打製石斧	<7.3>	<5.1>	<5.1>	<0.9>	<51.90>	基部欠損、刃部に磨滅あり		完全実測	XI I-9
12	石器・石製品	打製石斧	<7.5>	<4.2>	<4.2>	<1.1>	<42.75>	右側以外欠損、正面は節理面か		完全実測	XXV-23
13	石器・石製品	打製石斧	<7.7>	<8.0>	<8.0>	<1.1>	<101.11>	上部欠損		完全実測	XXII-21
14	石器・石製品	打製石斧	<8.5>	<6.2>	<6.2>	<1.3>	<79.25>	基部・刃部先端欠損、刃部に使用による磨滅痕		完全実測	Z
15	石器・石製品	打製石斧	<8.9>	<5.7>	<5.7>	<1.4>	<101.02>	基部欠損、磨滅痕あり		完全実測	XX-24
16	石器・石製品	磨製石斧	<7.8>	<3.1>	<3.1>	1.6	<66.76>	刃部欠損		完全実測	XXVII-10
17	石器・石製品	スクレイパー	2.5	3.8	3.8	0.9	10.67	下辺が刃部、黒曜石		完全実測	XIV-16
18	石器・石製品	軽石製品	10.0	5.9	5.9	3.9	117.20	全体に磨り		完全実測	XXI-25
19	石器・石製品	軽石製品	11.1	7.9	7.9	6.5	232.99	全体に磨り、削り状の加工痕あり		完全実測	Z
20	石器・石製品	軽石製品	14.1	15.6	15.6	<13.7>	<742.41>	後半部欠損、面取り状の加工痕、共に円形の離状と柱状部から成るソケット型		完全実測	Z
21	石器・石製品	石鏃	<2.1>	1.6	1.6	0.3	<0.94>	先端欠損		完全実測	XXV-22
22	石器・石製品	石鏃	2.6	1.7	1.7	0.4	1.37	黒曜石		完全実測	XII-8
23	石器・石製品	石鏃	<3.1>	<1.4>	<1.4>	0.4	<0.95>	片側欠損、黒曜石		完全実測	XXII-6
24	石器・石製品	石鏃	4.6	2.8	2.8	0.8	8.73	チャート		完全実測	XII-8
25	石器・石製品	編物石	8.7	5.4	5.4	4.0	221.35	—		完全実測	XII-13
26	石器・石製品	編物石	10.2	4.0	4.0	2.6	139.58	使用痕あり		完全実測	XII-8
27	石器・石製品	編物石	10.9	5.6	5.6	3.1	242.92	使用痕あり		完全実測	XXVII-23
28	石器・石製品	編物石	11.3	6.7	6.7	2.7	287.61	使用痕あり、正面の一部が滑らか		完全実測	XXIII-21
29	石器・石製品	編物石	11.6	5.1	5.1	2.7	225.46	使用痕あり		完全実測	XII-8
30	石器・石製品	編物石	12.1	6.5	6.5	3.0	309.98	使用痕あり		完全実測	XII-13
31	石器・石製品	磨・敲石	<5.9>	<5.7>	<5.7>	<2.0>	<73.42>	一部のみ残存、正面に磨面、縁辺に敲打痕		完全実測	XXV-24
32	石器・石製品	磨石	9.3	9.3	9.3	2.2	321.72	正裏に磨り面		完全実測	XIV-21
33	石器・石製品	磨・敲石	9.8	8.7	8.7	3.3	429.82	正裏に磨面、縁辺に敲打痕		完全実測	XII-11
34	石器・石製品	磨・敲石	10.6	6.9	6.9	4.3	475.40	正裏と両端に敲打痕、裏面に磨り面		完全実測	XVII-18

遺構外出土遺物 鉄器・鉄製品一覧表

No	器種	器形	法			量		成形・調整		備考	出土層位
			口径(長)	底径(短)	器高(厚)	重量	内面	外面			
1	鉄器・鉄製品	刀子	<2.5>	<1.7>	<0.3>	<3.39>	両端欠損、刃部		完全実測	XXV-23	
2	鉄器・鉄製品	刀子	<4.2>	<1.1>	<0.3>	<2.29>	両端欠損		完全実測	XXIV-7	
3	鉄器・鉄製品	刀子	<4.9>	1.0	0.4	<5.19>	両端欠損		完全実測	XXII-8	
4	鉄器・鉄製品	刀子	<6.0>	<1.7>	<0.3>	<8.40>	刃部、両端欠損		完全実測	XXIV-21	
5	鉄器・鉄製品	刀子	<6.1>	1.2	0.4	<4.86>	両端欠損、環状の金具付、金具部分厚 0.9		完全実測	XXIV	
6	鉄器・鉄製品	短環鏃	<5.8>	<1.3>	0.4	<5.71>	先端・茎部欠損		完全実測	XXII-14	
7	鉄器・鉄製品	火打金具?	<5.9>	<1.5>	0.4	<10.93>	左側欠損?		完全実測	XXII-12	
8	鉄器・鉄製品	火打金具	<6.2>	2.4	0.3	<10.49>	先端欠損		完全実測	XXII	
9	鉄器・鉄製品	角釘	<3.9>	0.7	0.5	<2.04>	先端欠損		完全実測	XXIII-2	
10	鉄器・鉄製品	角釘?	<4.7>	<0.5>	<0.5>	<8.53>	上部欠損		完全実測	XXII-16	
11	鉄器・鉄製品	角釘	<8.0>	<0.9>	0.5	<7.48>	先端欠損		完全実測	XXIX-7	
12	鉄器・鉄製品	鏃?	<8.7>	<0.4>	<0.5>	<11.20>	上部欠損		完全実測	XXI-15	
13	鉄器・鉄製品	不明	<1.7>	<0.3>	<0.3>	<0.70>	上下欠損		完全実測	XXVIII-20	
14	鉄器・鉄製品	不明	<2.9>	<0.6>	<0.4>	<1.35>	上下欠損		完全実測	XXV-22	
15	鉄器・鉄製品	不明	<2.9>	<0.8>	<1.0>	<3.30>	下部欠損、3片貼付		完全実測	XXII-19	
16	鉄器・鉄製品	不明	<3.1>	<0.3>	<0.3>	<0.73>	上部欠損		完全実測	XXVI-16	
17	鉄器・鉄製品	不明	<3.1>	<0.6>	<0.5>	<2.46>	上下欠損		完全実測	XXII-19	
18	鉄器・鉄製品	不明	<3.5>	<0.4>	<0.4>	<1.30>	上下欠損		完全実測	XXVII-18	
19	鉄器・鉄製品	不明	<3.5>	<0.5>	<0.3>	<2.14>	上部欠損		完全実測	XXI-9	
20	鉄器・鉄製品	不明	<3.7>	<4.5>	<0.1>	<7.36>	左側以外欠損、2孔有、孔径0.2		完全実測	XXVIII-2	
21	鉄器・鉄製品	不明	<3.8>	<1.1>	<0.5>	<3.52>	下部欠損		完全実測	XXII-19	
22	鉄器・鉄製品	不明	<4.4>	<0.7>	<0.6>	<2.57>	上下、管状内にV字状の物有		完全実測	XXII-2	
23	鉄器・鉄製品	不明	<4.7>	<1.6>	<0.7>	<13.83>	上部欠損		完全実測	XXII-19	
24	鉄器・鉄製品	不明	<5.3>	<0.3>	<0.4>	<5.28>	両端欠損		完全実測	XXIX-24	
25	鉄器・鉄製品	不明	<6>	<0.5>	<0.5>	<8.74>	上部欠損		完全実測	XXI-3	
26	鉄器・鉄製品	不明	<10.5>	<0.6>	<0.5>	<12.51>	上部欠損		完全実測	XXI-5	
27	鉄器・鉄製品	不明	12.2	0.7	0.6	21.64	一部欠損、一端捻れ		完全実測	XXIV-4	
28	鉄滓	-	-	-	-	10.00	-		未図化	XXV-23	
29	鉄滓	-	-	-	-	17.00	-		未図化	XXI-3	
30	鉄滓	-	-	-	-	32.00	-		未図化	XXII-19	
31	鉄滓	-	-	-	-	122.00	-		未図化	XXII-19	
32	鉄滓	-	-	-	-	290.00	-		未図化	IX-4	
33	鉄滓	-	-	-	-	826.00	-		未図化	XXII-24	
34	銅製品	碗	<3.1>	<2.2>	<0.15>	<3.78>	-		完全実測	XXIX-6	
35	銅製品	青銅製鞘尻	2.7	2.6	0.9	18.92	寛存、厚さ0.1~0.2の銅板を折り曲げ		完全実測	XXVIII-6	
36	銅製品	古銭	2.2	-	0.15	3.03	判読不明		完全実測	XXII-24	
37	銅製品	古銭	2.3	-	0.1	1.94	「寛永通寶」		完全実測	XXII-16	
38	銅製品	古銭	2.3	-	0.1	2.46	判読不明		完全実測・拓本	XXIII-17	
39	銅製品	古銭	2.3	-	0.1	2.68	「元裕通寶」		完全実測・拓本	XXVII-5	
40	銅製品	古銭	2.3	-	0.1	2.93	「寛永通寶」		完全実測・拓本	Z	
41	銅製品	古銭	(2.5)	-	0.1	<1.30>	「寛口通口」、約1/2欠損		完全実測・拓本	XXIV-6	



南近津 住居址計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模			主柱		補柱	カマド		周溝	付属施設	掘方	重複関係	備考	検出位置
				長軸長	短軸長	幅狭高	種類	穴数		柱間寸法	位置						
H72	宅面	長方形	N-77°-W	2.95	2.60	0.65	7.48	-	-	1	北東寄	有	-	P-1	-		XXXIV-5
H73	宅面	長方形	N-90°-E	3.35	2.96	0.53	(9.35)	-	-	1	北東寄	無	-	-	カクラン・調査区に切られる。		XXXV-1
H74	宅面	-	-	-	-	0.43	-	-	2	-	-	無	-	P-1	D79・P746・カクランに切られる。		XL-19
H75	宅面	長方形	N-81°-W	3.66	2.37	0.33	8.01	-	-	1	-	無	-	-	H90・M23を切る。		XL-20
H80	宅面	-	-	-	-	0.71	-	0.29	3	2.37~2.45	1	無	南出入口	-	カクランに切られM23を切る。		XL-24
H92	宅面	-	-	-	-	0.19	-	-	5	北側	石	無	-	-	カクランに切られ、H103を切る。		XXXVII-15
H93	宅面	正方形	(N-1°-W)	(4.23)	(3.84)	0.45	(14.82)	0.11	4	1.88~2.05	1	無	-	-	M28・カクランに切られ、P879.1020を切る。		XXXVIII-14
H93	宅面	正方形	N-84°-W	3.35	3.15	0.19	8.85	-	-	1	-	無	-	-	-		-
H94	宅面	正方形	N-90°-W	5.28	5.22	0.75	27.32	0.19	4	2.53~2.62	1	無	-	P-6	H95・M28・カクランに切られ、M29・P1074.1075を切る。		XL-9
H95	宅面	正方形	N-18°-W	(4.57)	(4.39)	0.32	(20.18)	0.23	4	2.26~2.85	2	無	-	-	D85・M28・カクランに切られ、H94を切る。		XXXVIII-10
H96	宅面	正方形	N-4°-E	3.01	2.92	0.25	(8.07)	-	-	2	-	無	-	-	H90に切られ、P773.774を切る。		XL I-16
H97	宅面	長方形	N-83°-E	3.50	3.31	0.47	(11.23)	-	-	11	北東寄	無	-	-	カクランに切られ、H122・P1305.1306を切る。		XL I-18
H98	宅面	長方形	N-76°-E	4.94	4.33	0.52	(21.30)	-	-	4	北中央	有	-	-	P750・カクランに切られ、H118・M26.28を切る。		XL I-6
H102	宅面	正方形	N-1°-W	3.18	3.01	0.32	8.89	-	-	6	東南寄	無	-	-	P766・カクランに切られ、H105を切る。		XXXVIII-5
H103	宅面	長方形	N-76°-E	4.01	3.81	0.62	14.60	0.28	4	1.66~2.27	3	有	-	P-2	H92・カクランに切られ、M26を切る。		XXXVIII-5
H104	宅面	長方形	N-11°-W	(3.50)	2.76	0.14	(9.26)	-	-	2	東南寄	有	-	-	H139・M26・調査区に切られ、H194・P1090を切る。		XL III-25
H105	宅面	長方形	N-70°-E	(4.51)	3.59	0.43	(15.59)	0.14	4	1.70~2.20	4	有	-	P-1	H102.113・P766・カクランに切られ、M29・P1082を切る。		XXXVIII-5
H110	宅面	-	-	-	-	0.41	-	0.18	4	2.03~2.79	4	有	間仕切	-	M28・カクランに切られる。		XL I-1
H113	宅面	長方形	N-63°-E	3.78	2.82	0.40	(10.35)	-	-	1	北東寄	有	-	-	カクランに切られ、H105.140・M29・P1348.1421.1422を切る。		XXXVIII-4
H114	宅面	-	-	-	-	0.17	-	-	3	-	-	無	-	P-2	カクラン・調査区に切られる。		XL I-1
H118	宅面	-	-	-	-	0.36	-	-	1	-	-	有	-	-	H98・カクランに切られる。		XL I-6
H120	宅面	-	-	-	-	0.18	-	0.22	3	-	-	無	-	P-2	H122・D113・P1140・カクランに切られ、H121を切る。		XL I-18
H122	宅面	-	-	-	-	0.51	-	0.24	4	2.17~2.47	北側	有	-	-	H97・D113・カクランに切られ、H120.121・P210を切る。		XL I-18
H125	宅面	-	-	-	-	0.23	-	-	2	北東角	有?	有	-	P-2	D121・M28・カクランに切られる。		XL-13
H139	宅面	-	-	-	-	0.10	-	-	1	-	-	無	-	-	カクラン・調査区に切られ、H104を切る。		XL III-25
H140	宅面	長方形	(N-78°-E)	(4.76)	(3.70)	0.65	(17.09)	-	-	-	北側	無	-	-	H113・カクランに切られ、M29・P1422を切る。		XXXVIII-4
H142	宅面	-	-	-	-	0.53	-	-	-	北東寄	無	-	P-1	H141.144.477・カクラン・調査区に切られる。		XL I-11	
H143	宅面	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	有	-	-	H144を切る。		XL I-6
H148	宅面	-	-	-	-	0.37	-	-	1	-	-	有	-	-	H147.154.156・M30に切られる。		XL I-1
H151	宅面	正方形	N-69°-E	4.56	4.39	0.53	18.58	0.24	4	2.24~2.45	1	有	間仕切	P-1	F79・P5.6・カクランに切られ、P1526を切る。		XL-8
H152	宅面	正方形	N-60°-E	4.34	4.18	0.37	18.23	0.20	4	2.13~2.54	2	無	-	-	M29・P1302・カクランに切られる。		XL-3
H152	宅面	正方形	N-58°-E	3.84	3.69	0.18	15.83	-	-	4	2.12~2.61	無	-	-	-		
H154	宅面	-	-	-	-	0.18	-	-	-	-	-	無	-	-	H149・M29.30に切られ、H148を切る。		XL I-1
H176	宅面	-	-	-	-	0.16	-	0.17	4	2.18~2.60	北中央	無	-	P-1	M42・カクラン・調査区に切られ、H169を切る。		XXX-3
H177	宅面	-	-	-	-	0.31	-	-	3	-	-	無	-	P-1	H167.190に切られる。		XXXIV-22
H180	宅面	-	-	-	-	0.16	-	-	-	-	-	無	-	-	P1928.2028・カクランに切られ、H193を切る。		XXXII-5
H180	宅面	-	-	-	-	0.09	-	-	2	-	-	無	-	-	-		
H189	宅面	-	-	-	-	0.10	-	-	1	北側	粘土・石	有	-	P-2	カクランに切られる。		XXXII-19
H190	宅面	長方形	N-4°-E	4.63	3.99	0.55	17.90	-	-	9	-	無	-	P-6	H177を切る。		XXXIV-22
H191	宅面	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	P-2	カクランに切られる。		XXXII-24
H192	宅面	-	-	-	-	0.23	-	-	3	-	-	無	-	P-6	M90・P3702.3703・カクランに切られる。		XXXII-24

南近津 住居址計測表(2)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模			支柱		補柱	カマド		周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
				長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	柱径		穴数	柱間寸法						
H193	宅面	正方形	N-15°-W	4.87 (4.67)	0.29 (2.14)	0.35	3	2.46~2.67	1	北中央	粘土・石	有	—	P-1	H180・F80・P1918・1928・2001・2003・2028・カクラン・調査区に切られる。	XXXII-5	
H194	宅面	—	—	—	0.29	—	—	—	—	—	—	無	—	—	H104・M26・31・調査区に切られる。	XLIII-25	
H241	宅面	—	—	—	0.06	—	—	—	—	北側	石	無	—	P-1	H187・カクランに切られ、H242・243を切る。	XXXII-20	
H242	宅面	正方形	N-71°-E	4.07	0.36	15.91	0.20	2	1.93	4	—	有	間仕切	—	H241・P2004・カクランに切られ、H243を切る。	XXXII-20	
H243	宅面	—	—	—	0.23	—	0.20	—	—	—	—	無	—	P-4	H241・H242・F84・カクランに切られる。	XXXII-20	
H246	宅面	長方形	N-87°-W	3.27 (2.96)	0.39 (9.57)	—	—	—	2	—	—	有	—	P-1	カクラン・調査区に切られる。	XL-21	
H253	宅面	正方形	N-5°-W	3.97	0.48	14.81	0.17	4	1.89~2.11	1	北東寄	一部有	—	—	H247・カクランに切られる。	XL-21	
H254	宅面	—	—	—	0.17	—	0.15	2	2.81	—	—	一部有	—	P-1	F101・M39・調査区外に切られ、M54を切る。	XXIX-15	
H256	宅面	長方形	N-12°-W	4.77	0.53	15.03	—	—	6	東南寄	粘土	無	—	P-5	F103P4に切られ、H257を切る。	XXXVI-23	
H257	宅面	—	—	—	0.41	—	—	—	3	—	—	無	—	—	H256・カクランに切られ、P3671を切る	XXXVI-23	
H265	宅面	—	—	—	0.37	—	—	—	—	—	—	有	—	—	カクランに切られる。	XXXIII-4	
H267	宅面	—	—	—	0.60	—	—	4	2.08~2.50	4	北側	有	—	P-1	H266・カクランに切られる。	XXXIII-3	
H269	宅面	正方形	N-89°-W	2.97	0.19	8.18	—	—	—	—	—	無	—	—	H276を切る	XXXVI-24	
H270	宅面	—	—	—	0.99	—	0.24	2	2.10	3	石	無	—	P-2	調査区に切られる。	XXX-5	
H271	宅面	長方形	N-87°-E	3.96	0.04	11.13	—	—	—	北東寄	粘土	無	—	—	—	XXX-4	
H272	宅面	—	—	—	0.05	—	—	—	—	北中央	—	無	—	—	調査区に切られ、H279を切る。	XXX-9	
H273	宅面	正方形	N-48°-W	5.04	0.63	23.66	0.25	4	2.33~2.88	2	北中央	無	—	—	H281・M42を切る。	XXX-3	
H276	宅面	—	—	—	0.38	—	—	—	—	—	—	一部有	—	—	H269・調査区に切られる。	XXXIV-25	
H278	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	—	—	調査区に切られる。	XXX-10	
H279	宅面	—	—	—	0.07	—	0.22	4	2.31~2.78	2	—	有	—	P-2	H272・調査区に切られ、H280を切る。	XXX-4	
H280	宅面	長方形	N-84°-W	(3.38)	(3.03)	(9.97)	—	—	—	—	—	無	—	—	H279に切られる。	XXX-4	
H281	宅面	正方形	N-83°-E	4.64 (4.85)	0.38 (21.90)	0.18	4	1.56~3.02	—	北中央	地山噴出・粘土	無	間仕切	P-2	H273・P1558に切られ、H169を切る。	XXX-3	
H369	宅面	長方形	N-89°-E	3.64 (2.97)	0.44 (10.36)	—	—	—	—	—	—	無	—	—	H377・カクランに切られ、P3455を切る。	XL-16	
H370	宅面	正方形	N-86°-E	3.86 (3.84)	0.39 (15.63)	0.16	4	2.13~3.00	2	北中央	粘土	無	埋設土器	P-1	カクランに切られ、H394を切る。	XL-16	
H371	宅面	正方形	N-75°-E	4.56	0.39 (18.76)	0.14	4	2.27~2.42	1	北中央	—	無	—	—	カクランに切られ、H394を切る。	XXXVI-20	
H372	宅面	正方形	N-80°-E	(3.90)	(3.57)	(13.28)	0.10	3	1.88~2.22	—	北中央	無	—	P-1	カクランに切られ、H386を切る。	XXXIII-17	
H373	宅面	長方形	N-74°-E	(4.14)	(3.65)	(14.91)	0.17	2	2.30	1	北東寄	有	—	P-1	M88・カクランに切られる。	XXXVI-20	
H374	宅面	—	—	—	0.15	—	—	—	—	1	—	無	—	P-1	カクラン・調査区に切られる。	XXXVIII-9	
H377	宅面	—	—	—	0.26	—	—	—	—	3	東側	一部有	—	P-1	カクラン・調査区に切られ、H369・P3455・3456・3459を切る。	XL-16	
H378	宅面	長方形	N-83°-E	(3.83)	(3.28)	(12.32)	0.16	2	1.60	—	—	無	—	—	カクランに切られ、P3466を切る。	XXXVII-15	
H379	宅面	正方形	N-4°-W	4.51	0.47	18.02	0.21	3	2.10~2.27	—	北東寄	無	張出	P-1	H393・M63・88・カクランに切られる。	XXXVI-14	
H380	宅面	正方形	N-7°-E	5.05	0.64	24.08	0.16	4	2.74~2.95	4	北東寄	有	煙道	—	カクランに切られる。	XXXVII-19	
H380	宅面	正方形	N-83°-W	4.13	0.23	15.36	—	—	—	7	東北寄	無	煙道	—	—	—	
H381	宅面	長方形	N-85°-E	4.64	0.36	(14.07)	0.19	2	3.18	—	北中央	有	—	P-1	カクランに切られ、H383・385を切る。	XXXIII-19	
H383	宅面	—	—	—	0.38	—	—	—	—	北側	粘土	無	—	—	H381・カクランに切られ、H385を切る。	XXXIII-19	
H384	宅面	長方形	(N-89°-W)	(3.34)	(2.71)	(9.00)	—	—	—	—	北東寄	無	—	P-1	M88・カクラン・調査区に切られ、P3457を切る。	XL-16	
H385	宅面	—	—	—	0.55	—	—	—	—	—	—	有	—	—	H381・383・カクランに切られる。	XXXIII-19	
H386	宅面	—	—	—	0.33	—	0.27	4	1.63~2.56	—	北側	無	—	—	H372・カクランに切られ、H387を切る。	XXXIII-18	
H386	宅面	—	—	—	0.25	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	
H387	宅面	—	—	—	0.28	—	0.26	3	2.03~2.42	—	北側	無	—	—	H386・カクランに切られ、H388を切る。	XXXIII-18	
H388	宅面	—	—	—	0.34	—	—	—	—	—	—	有	—	—	H387・402・カクランに切られる。	XXXIII-18	

南近津 住居址計測表 (3)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位		規模		主柱		カマド	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
			長軸長	短軸長	柱深	柱間	柱深	柱間						
H389	宅面	正方形	N-86°-W	(2.51)	(2.29)	0.24	(5.65)	—	—	—	P-1	調査区に切られ、H390を切る。	D194で報告済と結合	XXXIII-5
H390	宅面	長方形	N-81°-W	2.24	(1.94)	0.23	(3.97)	—	—	—	—	H389・カクランに切られ、H379を切る。	—	XXXIII-5
H393	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	M63・カクランに切られる。	—	XXXVII-14
H394	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H370.371・カクランに切られる。	—	XXXVII-25
H402	宅面	正方形	N-60°-E	2.84	2.67	0.27	7.43	42.12~2.31	—	—	—	カクランに切られ、H388を切る。	—	XXXIII-18
H405	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	前回調査区・カクランに切られる。	—	XXXIII-22
H406	宅面	正方形	N-75°-E	4.41	4.20	0.31	17.48	4.99	—	—	—	カクランに切られ、M90・P3695を切る。	—	XXXII-23
H409	宅面	正方形	(N-79°-E)	2.67	(2.66)	0.43	(7.03)	—	—	—	P-1	M63・カクランに切られ、P3676を切る。	—	XXXVII-18
H410	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	カクラン・調査区に切られる。	—	XXXVII-18
H412	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	P-5	カクランに切られる。	—	XXXVII-23
H417	宅面	長方形	N-83°-E	4.62	(3.71)	0.14	(16.63)	—	—	—	P-3	カクランに切られ、H425を切る。	—	XXXII-23
H425	宅面	正方形	N-11°-W	5.22	5.02	0.35	(25.56)	42.77~3.12	11	北中央	P-1	H417・カクランに切られる。	—	XXXII-18
H477	宅面	—	—	—	—	—	0.56	—	—	—	P-2	カクラン・調査区に切られ、H142を切る。	—	XL-11

南近津 掘立柱建物址計測表

遺構名	区分	平面形態	長軸方位		桁行長	梁間長	面積㎡	柱深	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係	備考	検出位置
			長軸長	短軸長									
F46	宅面	長方形	N-87°-W	3.85	2.41	8.47	—	3.27~3.85	2.40~2.21	カクランに切られ、H91・M24を切る。	—	—	XL I-16
F77	宅面	長方形	N-89°-E	6.04	4.21	23.86	—	1.97~2.13	1.73~2.23	P1525に切られる。	—	—	XXX-1
F78	宅面	長方形	N-76°-E	4.73	3.48	15.24	—	1.09~1.97	1.59~1.83	F77P2に切られる。	—	—	XXX-1
F79	宅面	長方形	N-8°-W	4.47	3.99	17.03	—	1.97~2.49	1.87~2.12	カクランに切られ、H151・P1050.1051.1071を切る。	—	—	XL-9
F80	宅面	正方形	N-22°-W	4.02	3.80	14.6	—	1.62~2.40	1.57~2.05	M50・カクランに切られ、H193・P2020を切る。	—	—	XXXVIII-21
F84	宅面	長方形	N-79°-E	5.25	4.46	23.08	0.16	5.19~5.25	2.00~2.47	H243・P2030を切る。	—	—	XXXII-20
F100	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	H201・M50・カクラン・調査区に切られ、P2038.2039を切る。	—	—	XXXIII-1
F101	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	M39・調査区に切られ、H254・M54を切る。	—	—	XXIX-10
F102	宅面	正方形?	N-86°-W	3.94	3.60	(14.12)	—	1.98~1.99	1.59~2.03	D197に切られ、P2625・M63を切る。	—	—	XXXVIII-23
F103	宅面	正方形	N-89°-W	3.59	3.56	12.45	—	1.71~3.59	1.68~3.59	F141・カクランに切られ、H256・P2624.3673.3674を切る。	—	—	XXXVIII-23
F137	宅面	正方形	N-7°-E	2.85	2.8	7.36	0.18	—	2.80	カクランに切られる。	—	—	XXXVIII-25
F141	宅面	長方形	N-85°-E	3.27	2.55	8.57	0.24	1.49~1.80	1.18~1.40	カクランに切られ、F103P3・P3487.3655.3656.3673.3675を切る。	—	—	XXXVIII-24

南近津 土坑計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位		長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置		
			長軸長	短軸長									
D79	宅面	楕円	N-1°-W	—	1.93	1.69	0.85	1.47	カクランに切られ、H74を切る。	—	XL-19		
D85	宅面	—	—	—	—	—	0.16	—	M28・カクランに切られ、H95・P956.1017.1018を切る	—	XL-10		
D113	宅面	—	—	—	—	—	1.76	—	カクランに切られ、H120.122を切る。	—	XL-18		
D121	宅面	長方形	(N-90°-E)	(2.17)	(1.46)	0.44	(2.54)	M28・カクランに切られ、H125を切る。	—	—	XL-13		
D197	宅面	(楕円)	(N-67°-W)	(3.22)	(2.79)	0.63	(4.21)	カクランに切られ、F102・M63を切る。	—	—	XXXVII-22		
D198	宅面	—	—	—	—	—	0.60	—	M39・P2088に切られる。	—	—	XXIX-5	
D200	宅面	—	—	—	—	—	0.68	—	M63・カクラン・調査区に切られる。	—	—	XXXVII-22	
D201	宅面	楕円	N-20°-W	—	3.61	1.96	0.72	2.78	M39・P2091に切られる。	—	—	XXIX-5	
D273	宅面	円	N-23°-E	—	2.58	2.39	1.58	0.14	P2032.3721に切られる。	—	—	XXXIII-16	
D282	宅面	円	N-5°-E	—	1.93	1.89	0.46	2.36	—	—	—	—	XXIV-15
D283	宅面	楕円	N-12°-E	—	1.15	0.98	0.68	0.62	—	—	—	—	XXXIII-23

南近津 土坑計測表 (2)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D286	宅面	楕円	N-32°-E	2.04	0.88	0.65	0.66	P3620 に切られる。		XXXVII-24
D290	宅面	楕円	N-85°-W	2.20	0.88	0.67	0.81	カクランに切られ、M95 を切る。		XXXII-23

南近津 溝址計測表

遺構名	区分	最大長	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
M23	宅面	(99.89)	5.46	1.4	H75.80・P712・カクラン・調査区に切られ、H255.260.262.263.264.277・D199・P748.2060.2075 を切る。	一部報告済 NSC III M5 結合	XXXIII-7~XLI-22
M24	宅面	(23.10)	0.76	0.39	H90・F46・カクラン・調査区に切られる。	NSC III M6・7 結合	XXXIII-20~XLI-17
M26	宅面	(25.03)	0.85	0.54	H98.103・M31・カクランに切られ、H104.194・P1083 を切る。		XLI-25~XLI-11
M28	宅面	(34.54)	1.2	0.76	H98・カクラン・調査区に切られ、H93.94.95.110.125・D85.121 を切る。		XLI-1~XXXVII-13
M29	宅面	(31.74)	1.61	0.45	H94.105.113.140.149・カクラン・調査区に切られ、H152.154・P1343 を切る。	一部報告済	XXXVIII-1~XXXVIII-10
M30	宅面	(33.79)	3.98	0.92	カクラン・調査区外に切られ、H147.148.149.150.154・P1175.1176.1177.1178.1179.1180.1181 を切る。	一部報告済	XXXVII-10~XLI-III-18
M31	宅面	(5.00)	(0.86)	(1.52)	カクラン・調査区に切られ、H194・M26 を切る。		XLI-III-25
M39	宅面	(20.82)	2.06	0.69	P2091.2088・調査区に切られ、H254・F101・M54.61・D198.201・P225 を切る。		XXXIX-5~15
M42	宅面	(43.09)	1.23	0.67	H273・調査区・カクランに切られ、H176・M61・P2074 を切る。	一部報告済南近津の M3 に続く?	XXXIV-25~XXXI-11
M50	宅面	13.77	1.07	0.31	M56・P2022.2024・カクラン・調査区に切られ、F80・100・P2019.2038 を切る。		XXXVII-21
M52	宅面	(31.52)	1.86	0.46	カクランに切られ、M95・P3689.3719 を切る。		XXXII-15~22
M54	宅面	(25.02)	3.31	1.13	H254・F101・M39.58・カクラン・調査区に切られ、M60 を切る。		XXXIX-15~XXX-3
M58	宅面	(3.00)	0.65	0.19	カクランに切られ M54 を切る。		XXX-10
M60	宅面	(0.98)	0.99	0.47	M54・カクランに切られる。		XXXIX-15
M61	宅面	(5.72)	0.29	0.24	D193・M39.42 に切られる。		XXXIX-10
M63	宅面	(38.40)	2.41	0.65	F102・D197・P12.13.117.118.197.2617.2618.2623・砂沓・調査区に切られ、H379.393.409.412・D200 を切る。	一部報告済	XXXIII-2~XXXVII-9
M88	宅面	(21.64)	1.25	0.60	カクラン・調査区に切られ、H373.379.384 を切る。		XXXVII-14~XLI-16
M90	宅面	(19.07)	3.65	0.81	H406・P3696.3697.3699.3700.3701.3702・カクランに切られ、H192・P3540 を切る。		XXXII-22~XXXVII-4
M95	宅面	(6.89)	1.46	0.34	D290・M52・カクランに切られる。		XXXII-17~23

南近津 ビット計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P12	宅面	楕円形	0.60	0.51	0.47	カクランに切られ、M63を切る。	—	XXXVII-23
P13	宅面	楕円形	0.50	0.36	0.25	M63を切る。	1-10YR3/2 2-10YR5/5 7/6 ローム含	XXXVII-23
P18	宅面	円形	0.65	0.60	0.53	—	—	XXXIII-13
P117	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.24	M63を切る。	—	XXXIII-3
P118	宅面	—	—	—	0.49	カクランに切られ、M63を切る。	—	XXXIII-2
P137	宅面	円形	0.48	0.47	0.33	—	—	XXXIII-3
P209	宅面	円形	0.31	0.31	0.27	—	—	XXXVII-18
P210	宅面	—	—	—	0.45	H122・カクランに切られる。	10YR3/2	XL-18
P225	宅面	—	—	—	0.28	M39に切られる。	—	XXIX-10
P515	宅面	楕円形	2.21	0.49	0.50	P1159.1160に切られ、P1422を切る。	10YR3/2	XLIII-24
P544	宅面	—	—	—	0.79	F79P1に切られる。	10YR3/2 2/2・5/3・7/6 ローム少含	XL-9
P545	宅面	—	—	—	0.61	F79P1・カクランに切られる。	10YR3/2 2/2・5/3・7/6 ローム少含	XL-9
P706	宅面	楕円形	0.59	0.47	0.48	—	10YR3/2 5/3 少含	XXXV-1
P707	宅面	楕円形	0.50	0.34	0.24	—	10YR3/2 5/3 少含	XLI-21
P708	宅面	円形	0.82	0.79	0.47	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XLI-21
P709	宅面	楕円形	0.72	0.47	0.36	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXXV-1
P710	宅面	円形	0.57	0.52	0.28	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXXV-1
P711	宅面	楕円形	1.19	0.82	0.40	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXXV-1
P712	宅面	楕円形	1.91	0.72	0.39	M23を切る。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XL-25
P713	宅面	円形	0.50	0.46	0.20	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XL-25
P714	宅面	楕円形	0.85	0.70	0.59	—	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXV-1
P715	宅面	楕円形	0.46	0.31	0.32	—	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXV-1
P716	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.33	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXXV-1
P717	宅面	楕円形	0.56	0.49	0.22	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXXV-1
P718	宅面	楕円形	0.42	0.30	0.47	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXV-1
P719	宅面	円形	0.47	0.43	0.12	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXV-1
P720	宅面	楕円形	1.11	0.69	0.46	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XLI-21
P721	宅面	楕円形	0.76	0.44	0.25	—	10YR5/3 2/2 7/4 ローム少含	XL-25
P722	宅面	楕円形	0.63	0.41	0.23	—	10YR5/3 2/2 7/6 ローム少含	XL-25
P723	宅面	—	—	—	0.35	調査区に切られる。	10YR5/3 2/2 7/6 ローム少含	XXXIV-25
P724	宅面	楕円形	0.45	0.36	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-25
P725	宅面	楕円形	0.98	0.57	0.47	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含 炭化物含	XLI-21
P726	宅面	楕円形	0.69	0.44	0.54	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含 炭化物含	XXXV-1
P727	宅面	円形	0.54	0.49	0.47	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含 炭化物含	XLI-21
P745	宅面	—	—	—	0.69	カクランに切られる。	10YR5/3 7/6 ローム多含	XL-20
P746	宅面	楕円形	0.61	0.46	0.49	カクランに切られ、H74を切る。	10YR5/3 7/6 ローム多含	XL-20
P747	宅面	—	—	—	0.76	カクランに切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XLI-16
P748	宅面	—	—	—	0.20	M23に切られる。	10YR2/2	XLI-21
P749	宅面	楕円形	0.71	0.58	0.31	カクランに切られる。	10YR5/3	XL-10
P750	宅面	円形	0.53	0.51	0.18	カクランに切られ、H98を切る。	10YR5/3	XLI-6
P765	宅面	楕円形	0.63	0.35	0.27	—	10YR2/2 7/4 ローム含	XLI-16
P766	宅面	楕円形	0.97	0.87	0.11	H102.105を切る	—	XL-5
P767	宅面	楕円形	1.01	0.62	0.45	カクランに切られる。	10YR3/2 11/4 ローム少含	XL-15
P768	宅面	楕円形	0.75	0.67	0.59	カクランに切られる。	10YR2/2 粘質	XL-19
P769	宅面	楕円形	0.95	0.63	0.72	カクランに切られる。	10YR2/2 粘質	XL-19
P770	宅面	円形	0.51	0.47	0.27	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-15
P771	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.19	P1079を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-15
P772	宅面	楕円形	0.34	0.28	0.15	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-20
P773	宅面	—	—	—	0.82	H96に切られる。	10YR3/2	XLI-16
P774	宅面	—	—	—	0.14	H96に切られる。	10YR3/2	XLI-16
P775	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.16	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XLI-16
P776	宅面	楕円形	0.74	0.52	0.40	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XLI-16
P777	宅面	楕円形	0.26	0.18	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XLI-16
P778	宅面	円形	0.83	0.78	0.40	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLI-16
P779	宅面	楕円形	0.59	0.44	0.35	H91を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XLI-16
P780	宅面	楕円形	0.64	0.54	0.38	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLI-16
P782	宅面	楕円形	0.74	0.66	0.38	—	10YR4/2 7/4 ローム多含	XLI-11
P783	宅面	円形	0.48	0.44	0.40	—	10YR4/2 7/5 ローム多含	XLI-11
P784	宅面	円形	0.54	0.49	0.31	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XLI-11

南近津 ピット計測表 (2)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P785	宅面	円形	0.23	0.21	0.20	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XL I-16
P786	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.20	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XL I-11
P787	宅面	楕円形	0.92	0.56	0.56	カクランに切られる。	10YR2/1 7/4 ローム含	XL I-16
P788	宅面	楕円形	0.70	0.57	0.49	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XL I-16
P789	宅面	楕円形	0.92	0.65	0.59	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XL I-11
P790	宅面	楕円形	1.06	0.66	0.72	P1048 を切る。	10YR2/2 7/4 ローム量含	XL-20
P791	宅面	楕円形	0.25	0.22	0.07	—	10YR5/3 7/8 ローム多含	XL I-11
P873	宅面	楕円形	0.65	0.46	0.26	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL I-11
P874	宅面	円形	0.54	0.49	0.31	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL I-16
P875	宅面	楕円形	0.58	0.40	0.25	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL I-11
P876	宅面	楕円形	0.56	0.48	0.38	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL I-11
P877	宅面	円形	0.46	0.46	0.32	—	10YR3/2 7/6 ローム含	XL-14
P878	宅面	楕円形	0.67	0.25	0.16	M28 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム含	XL-14
P879	宅面	—	—	—	0.39	H93 に切られる。	10YR2/2 5/3 含	XL-14
P939	宅面	円形	0.36	0.33	0.15	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL I-14
P941	宅面	円形	0.56	0.51	0.25	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XL-9
P955	宅面	円形	0.77	0.70	0.46	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XL-9
P956	宅面	—	—	—	0.29	D85 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム含	XL-10
P1017	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.24	D85 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL-10
P1018	宅面	楕円形	0.48	0.31	0.14	D85 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL-10
P1019	宅面	楕円形	0.49	0.34	0.16	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XL-15
P1020	宅面	円形	0.56	0.53	0.09	H93 に切られる。	10YR7/4 ローム主体 5/3・4/2 含	XXXVIII-14
P1047	宅面	楕円形	0.45	0.31	0.32	—	10YR2/2	XL-15
P1049	宅面	楕円形	0.60	0.48	0.28	—	10YR2/2	XL-15
P1050	宅面	楕円形	0.59	0.45	0.18	F79P3 に切られる。	10YR2/2	XL-9
P1051	宅面	—	—	—	0.10	F79P3 に切られ、P1071 を切る。	10YR2/2	XL-9
P1070	宅面	円形	0.36	0.35	0.13	カクランに切られる。	10YR2/2	XL I-11
P1071	宅面	楕円形	0.79	0.59	0.54	F79P3・P1051 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XL-9
P1072	宅面	楕円形	0.92	0.60	0.33	—	10YR2/2 7/6 ローム多含	XL-9
P1073	宅面	円形	0.44	0.41	0.26	—	10YR2/2 7/6 ローム多含	XL-9
P1074	宅面	—	—	—	0.24	H94 に切られる。	10YR4/2 2/2・7/6 ローム少含	XL-9
P1075	宅面	—	—	—	0.35	H94 に切られる。	10YR4/2 2/2・7/6 ローム少含	XXXVIII-10
P1076	宅面	円形	0.77	0.72	0.29	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 含	XXXVIII-10
P1077	宅面	円形	0.71	0.67	0.17	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 含	XXXVIII-10
P1079	宅面	—	—	—	0.33	P771・カクランに切られる。	10YR2/2	XL-15
P1080	宅面	楕円形	0.43	0.30	0.47	カクランに切られる。	10YR5/3	XXXVIII-10
P1081	宅面	円形	0.43	0.41	0.23	—	10YR5/3	XXXVIII-5
P1082	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.20	—	10YR5/3	XXXVIII-5
P1083	宅面	楕円形	0.70	0.51	0.41	M26 に切られる。	10YR5/3	XI III-25
P1085	宅面	楕円形	0.50	0.38	0.45	カクランに切られる。	10YR2/2	XL-15
P1086	宅面	円形	0.40	0.36	0.19	—	10YR5/3	XL-15
P1087	宅面	円形	0.34	0.31	0.34	—	10YR5/3	XL-15
P1088	宅面	楕円形	0.70	0.56	0.14	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XL I-11
P1089	宅面	円形	0.55	0.53	0.34	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XXXVIII-5
P1090	宅面	—	—	—	0.31	H104 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XL I-1
P1092	宅面	—	—	—	0.34	H105 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXVIII-5
P1140	宅面	—	—	—	0.47	カクランに切られ、H120 を切る。	—	XL-18
P1149	宅面	楕円形	0.74	0.60	0.37	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XL-4
P1150	宅面	楕円形	0.58	0.41	0.31	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XL-4
P1151	宅面	円形	0.62	0.58	0.47	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XL-4
P1156	宅面	—	—	—	0.42	カクランに切られる。	10YR3/2	XL-4
P1157	宅面	楕円形	0.56	0.44	0.41	—	10YR3/2	XL-4
P1158	宅面	楕円形	0.34	0.29	0.23	—	10YR5/3 7/6 ローム少含	XL-4
P1159	宅面	楕円形	0.76	0.53	0.24	P515 を切る。	10YR5/3 7/6 ローム少含	XL III-24
P1160	宅面	楕円形	1.03	0.73	0.12	P515 を切る。	10YR5/3 7/6 ローム少含	XL III-24
P1161	宅面	楕円形	0.52	0.44	0.26	—	10YR5/3 7/6 ローム少含	XL III-24
P1162	宅面	楕円形	0.59	0.51	0.29	—	10YR3/2	XL III-24
P1163	宅面	円形	0.40	0.38	0.32	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XL III-25
P1164	宅面	楕円形	0.49	0.39	0.41	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XL III-24



南近津 ビット計測表 (3)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1168	宅面	楕円形	0.45	0.37	0.30	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XL III-24
P1169	宅面	楕円形	0.50	0.40	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XL III-24
P1170	宅面	楕円形	0.43	0.36	0.24	—	10YR5/3 7/6 ローム多含	XL III-24
P1171	宅面	円形	0.61	0.56	0.32	—	10YR3/2	XL III-24
P1172	宅面	円形	0.33	0.30	0.32	—	10YR3/2	XL III-24
P1174	宅面	円形	0.64	0.63	0.43	—	10YR3/2 7/6 ローム含	XXXVII-5
P1175	宅面	楕円形	0.43	0.29	0.20	M30 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム含	XXXVII-10
P1176	宅面	円形	0.45	0.44	0.39	M30 に切られる。	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1177	宅面	楕円形	0.48	0.39	0.30	M30 に切られる	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1178	宅面	楕円形	0.47	0.36	0.22	M30 に切られる。	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1179	宅面	円形	0.40	0.37	0.43	M30 に切られる。	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1180	宅面	円形	0.46	0.44	0.27	M30 に切られる。	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1181	宅面	楕円形	0.78	0.48	0.39	M30 に切られる。	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXXVII-10
P1303	宅面	楕円形	1.97	0.50	1.02	カクランに切られる。	—	XL-18
P1305	宅面	—	—	—	0.46	H97 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-18
P1306	宅面	—	—	—	0.38	H97 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL-19
P1346	宅面	—	—	—	0.10	カクランに切られる。	10YR2/2	XL-4
P1348	宅面	—	—	—	0.35	H113 に切られる。	10YR4/3	XL-4
P1418	宅面	円形	0.52	0.51	0.16	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XL-8
P1421	宅面	—	—	—	0.27	H113 に切られ、P1422 を切る。	10YR6/4	XL-4
P1422	宅面	—	—	—	0.44	H113.140・P515.1421 に切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XL-4
P1439	宅面	円形	0.45	0.42	0.24	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XXX-1
P1440	宅面	楕円形	0.70	0.38	0.34	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XXXIX-5
P1441	宅面	楕円形	0.59	0.46	0.32	—	10YR5/3	XXXIX-5
P1442	宅面	円形	0.35	0.34	0.19	—	10YR5/3	XXX-1
P1524	宅面	円形	0.52	0.47	0.43	—	10YR4/2	XXX-1
P1558	宅面	長方形	2.39	0.64	0.71	H169.281 を切る。	—	XXX-3
P1900	宅面	楕円形	0.59	0.49	0.28	P1901 を切る。	1-10YR3/4 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/6 ローム主体	XXXVII-21
P1901	宅面	—	—	—	0.25	P1900 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXXVII-21
P1902	宅面	円形	0.32	0.29	0.13	P1903 を切る。	10YR3/4 ローム粒子含	XXXVII-21
P1904	宅面	円形	0.52	0.48	0.26	—	10YR3/4 ローム粒子多含	XXXVII-21
P1905	宅面	円形	0.52	0.50	0.29	P1906 を切る。	10YR3/4 ローム粒子多含	XXXVII-21
P1906	宅面	楕円形	0.49	0.34	0.22	P1905 に切られる。	1-10YR3/3 ローム粒子多含 2-10YR4/4 ローム主体	XXXVII-21
P1907	宅面	—	—	—	0.43	調査区に切られる。	10YR3/4 ロームブロック・暗褐色土混在	XXXVII-21
P1908	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.17	—	10YR4/4 ローム・暗褐色土混在	XXXVII-21
P1913	宅面	楕円形	0.44	0.31	0.56	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXIII-11
P1914	宅面	円形	0.54	0.52	0.36	—	10YR4/3 ローム粒子多含	XXXIII-1
P1915	宅面	—	—	—	0.26	調査区に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXXVII-21
P1916	宅面	楕円形	0.75	0.49	0.11	—	10YR3/4 ロームブロック含	XXXIII-1
P1917	宅面	楕円形	0.38	0.33	0.32	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXXVII-21
P1918	宅面	楕円形	0.34	0.29	0.21	H193 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXXIII-1
P1919	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XXXVII-21
P1922	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXII-5
P1928	宅面	楕円形	0.22	0.18	0.53	H180.193 を切る。	10YR3/3	XXXII-5
P1934	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.29	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXIII-11
P1935	宅面	円形	0.25	0.23	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXIII-11
P1937	宅面	楕円形	0.65	0.47	0.24	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXIII-16
P1941	宅面	楕円形	0.38	0.32	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXXIII-16
P1942	宅面	楕円形	0.72	0.60	0.15	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス多含 2-10YR4/4 ローム主体	XXXIII-16
P1943	宅面	円形	0.38	0.35	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXXII-20
P1945	宅面	楕円形	0.49	0.44	0.17	—	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/2 柱痕	XXXIII-11
P1946	宅面	楕円形	0.62	0.47	0.23	—	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	XXXIII-16
P2001	宅面	楕円形	0.54	0.39	0.40	H193 を切る。	10YR3/3 主体 4/2 含	XXXII-5
P2003	宅面	楕円形	0.73	0.46	0.48	H193 を切る。	10YR3/3 主体	XXXII-5
P2004	宅面	円形	0.83	0.75	0.43	H242 を切る。	—	XXXIII-21
P2007	宅面	円形	0.34	0.31	0.44	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含	XXXIII-1
P2018	宅面	円形	0.68	0.62	0.40	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-1
P2019	宅面	楕円形	0.47	0.34	0.13	M50・カクラン・調査区に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-1
P2020	宅面	—	—	—	0.31	F80P4 に切られる。	10YR5/3 4/2・7/4 ローム少含	XXXIII-1

南近津 ピット計測表 (4)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2028	宅面	—	—	—	0.44	調査区に切られ、H180.193 を切る。	10YE3/3 主体 4/4 含	XXXⅡ-5
P2030	宅面	—	—	—	0.17	F84P6 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXⅡ-20
P2031	宅面	円形	0.51	0.49	0.18	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XXXⅢ-16
P2032	宅面	楕円形	0.67	0.59	0.19	D273 を切る。	10YR5/3 6/4 シルト・2/2 少含	XXXⅢ-16
P2036	宅面	楕円形	0.39	0.32	0.09	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XXXⅡ-15
P2037	宅面	楕円形	0.54	0.37	0.30	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XXXⅢ-16
P2038	宅面	—	—	—	0.23	F100・M50・カクランに切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XXXⅢ-1
P2073	宅面	楕円形	0.53	0.41	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXX-11
P2074	宅面	—	—	—	0.13	M42 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXX-11
P2088	宅面	楕円形	0.85	0.76	0.34	D198・M39 を切る。	10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	XXX-5
P2089	宅面	楕円形	0.40	0.31	0.31	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	XXX-5
P2090	宅面	—	—	—	0.25	調査区に切られる。	10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	XXX-5
P2091	宅面	楕円形	2.10	0.65	0.64	D201・M39 を切る。	10YR7/4 ローム・5/3 の混在	XXX-5
P2097	宅面	楕円形	0.44	0.19	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXX-5
P2098	宅面	円形	0.23	0.22	0.14	—	10YR4/3 砂粒・7/4 ローム 6/4 シルト含	XXX-5
P2099	宅面	楕円形	0.34	0.25	0.38	—	10YR4/3 砂粒・7/4 ローム 6/4 シルト含	XXX-5
P2100	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.19	—	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XXX-5
P2101	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.12	—	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XXX-5
P2102	宅面	楕円形	0.33	0.22	0.18	—	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XXX-5
P2103	宅面	楕円形	0.81	0.37	0.12	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIV-24
P2104	宅面	楕円形	0.37	0.31	0.26	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-24
P2105	宅面	楕円形	0.94	0.43	0.19	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXX-4
P2106	宅面	楕円形	0.70	0.50	0.34	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-24
P2107	宅面	楕円形	0.46	0.26	0.24	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-24
P2108	宅面	楕円形	0.92	0.74	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2109	宅面	楕円形	0.52	0.44	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2110	宅面	楕円形	0.71	0.42	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2111	宅面	楕円形	0.88	0.41	0.34	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2112	宅面	楕円形	0.66	0.46	0.24	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-24
P2113	宅面	円形	0.53	0.50	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXX-3
P2114	宅面	楕円形	0.61	0.40	0.19	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-24
P2115	宅面	楕円形	0.55	0.49	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2116	宅面	楕円形	0.49	0.43	0.20	P2613 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2117	宅面	楕円形	0.94	0.75	0.46	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2118	宅面	円形	0.63	0.59	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXX-3
P2119	宅面	楕円形	0.88	0.68	0.32	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXX-3
P2120	宅面	楕円形	0.90	0.64	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2602	宅面	円形	0.61	0.58	0.31	P2614 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2603	宅面	楕円形	0.86	0.57	0.34	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXX-3
P2604	宅面	楕円形	1.08	0.68	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-24
P2605	宅面	円形	0.56	0.54	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-24
P2606	宅面	楕円形	0.71	0.39	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-24
P2607	宅面	楕円形	1.15	0.57	0.36	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2608	宅面	楕円形	1.66	0.48	0.40	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2609	宅面	楕円形	0.80	0.48	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2610	宅面	—	—	—	0.38	調査区に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2611	宅面	楕円形	0.89	0.50	0.32	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2612	宅面	楕円形	0.60	0.52	0.61	—	1-10YR4/2 7/4 含 2-10YR4/6 主体	XXXⅢ-3
P2613	宅面	楕円形	1.19	0.75	0.10	P2116 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2614	宅面	円形	0.55	0.50	0.29	P2602 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXIV-23
P2617	宅面	円形	0.67	0.66	0.46	M63 を切る。	1-10YR4/2 7/4 含 2-10YR4/6 主体	XXXⅦ-23
P2618	宅面	楕円形	0.65	0.29	0.35	カクランに切られ、M63 を切る。	1-10YR4/2 7/4 含 2-10YR4/6 主体	XXXⅦ-23
P2619	宅面	楕円形	0.49	0.36	0.33	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXXⅢ-19
P2620	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.14	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXXⅢ-19
P2621	宅面	楕円形	0.99	0.60	0.16	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXⅢ-19
P2622	宅面	楕円形	0.63	0.50	0.14	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXⅢ-19
P2623	宅面	楕円形	0.57	0.42	0.55	カクランに切られ、M63 を切る。	10YR3/2 6/6 ローム含	XXXⅦ-23
P2624	宅面	—	—	—	0.10	F103P1 に切られる。	10YR3/2 6/6 ローム含	XXXⅦ-23
P2625	宅面	—	—	—	0.29	F102P1 に切られる。	10YR3/2 6/6 ローム含	XXXⅦ-23



南近津 ビット計測表 (5)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2627	宅面	楕円形	0.81	0.55	0.31	カクランに切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XXXIII-14
P2628	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.38	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-14
P2629	宅面	円形	0.35	0.32	0.34	P2630 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-19
P2630	宅面	—	—	—	0.42	P2629 に切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム含	XXXIII-19
P2631	宅面	円形	0.77	0.71	0.39	—	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XXXIII-18
P2632	宅面	楕円形	0.33	0.24	0.18	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-13
P2633	宅面	—	—	—	0.21	カクランに切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-18
P2634	宅面	円形	0.78	0.71	0.43	—	10YR5/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIII-18
P2635	宅面	楕円形	0.71	0.56	0.30	—	10YR5/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIII-18
P2644	宅面	楕円形	0.47	0.34	0.19	—	10YR3/1 5/4 ローム含	XXXIII-12
P2645	宅面	円形	0.27	0.25	0.20	—	10YR3/1 4/6 ローム含	XXXIII-12
P2651	宅面	円形	0.30	0.28	0.22	—	10YR3/3 主体	XXXIII-12
P2655	宅面	楕円形	0.36	0.23	0.23	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXXIII-18
P2656	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.47	—	10YR5/3 3/2 少含 7/4 ローム多含	XXXIII-13
P2657	宅面	楕円形	0.86	0.63	0.36	—	10YR3/2 2/2・7/4 ローム含	XXXIII-14
P2658	宅面	楕円形	0.28	0.23	0.11	—	10YR5/3	XXXIII-13
P2659	宅面	円形	0.62	0.57	0.53	—	10YR3/2 2/2・7/4 ローム含	XXXIII-19
P2660	宅面	円形	0.30	0.27	0.34	P2661 を切る。	10YR4/3 主体	XXXVII-23
P2661	宅面	—	—	—	0.22	P2660・カクランに切られる。	10YR3/4 主体	XXXVII-23
P2666	宅面	楕円形	0.44	0.34	0.18	—	10YR3/2 主体	XXXIII-12
P2667	宅面	円形	0.56	0.52	0.24	—	10YR3/4 4/6 ローム含	XXXIII-3
P2668	宅面	楕円形	0.54	0.44	0.24	—	10YR3/4 4/6 ローム含	XXXIII-4
P3404	宅面	楕円形	0.53	0.45	0.20	—	10YR3/4 主体	XXXIII-19
P3405	宅面	円形	0.58	0.55	0.36	—	10YR2/3 主体	XXXIII-19
P3406	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.25	—	10YR3/4 主体	XXXIII-19
P3407	宅面	楕円形	0.54	0.41	0.34	—	10YR2/3 主体	XXXIII-19
P3408	宅面	楕円形	0.46	0.40	0.22	—	10YR2/3 主体	XXXIII-19
P3409	宅面	楕円形	0.41	0.26	0.42	—	10YR3/4 主体	XXXIII-19
P3410	宅面	円形	0.54	0.50	0.30	—	10YR3/4 主体	XXXIII-19
P3412	宅面	楕円形	0.31	0.22	0.75	—	10YR3/4 主体	XXXIII-19
P3414	宅面	楕円形	0.42	0.35	0.24	—	10YR2/3 主体	XXXIII-19
P3415	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.22	—	10YR2/3 主体	XXXIII-19
P3454	宅面	円形	0.33	0.30	0.14	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXXIII-5
P3455	宅面	—	—	—	0.61	H377.369・調査区に切られる。	1-10YR4/2 2-10YR7/6 ローム 4/2 少含 3-10YE7/4 ローム二次堆積	XL-11
P3456	宅面	—	—	—	0.36	H377 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XL-16
P3457	宅面	—	—	—	0.29	H384 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XL-16
P3459	宅面	楕円形	0.49	0.35	0.23	H377 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XL-16
P3462	宅面	楕円形	0.54	0.43	0.37	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXVII-24
P3463	宅面	円形	0.35	0.33	0.47	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXVII-19
P3464	宅面	楕円形	0.51	0.38	0.47	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXVII-15
P3465	宅面	楕円形	0.46	0.30	0.40	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXVII-15
P3466	宅面	—	—	—	0.45	H378 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXXVII-15
P3487	宅面	—	—	—	0.36	F141P3・カクランに切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXVII-24
P3498	宅面	楕円形	0.40	0.29	0.22	—	10YR3/3	XXXIII-16
P3499	宅面	楕円形	0.38	0.33	0.37	—	10YR3/3	XXXIII-17
P3537	宅面	楕円形	0.62	0.50	0.15	—	10YR4/4	XXVIII-3
P3538	宅面	楕円形	0.65	0.30	0.10	—	10YR4/4	XXVIII-3
P3539	宅面	楕円形	1.04	0.83	0.40	—	10YR3/4	XXVIII-2
P3540	宅面	—	—	—	0.25	M90 に切られる。	10YR3/4	XXVIII-3
P3541	宅面	楕円形	0.71	0.45	0.22	—	10YR3/4	XXXII-23
P3542	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.16	—	10YR3/4	XXXII-22
P3586	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.13	—	10YR3/3	XXXIII-24
P3587	宅面	円形	0.55	0.51	0.25	—	10YR4/4	XXXIII-24
P3588	宅面	楕円形	0.34	0.25	0.15	—	10YR4/4	XXXIII-24
P3589	宅面	楕円形	0.58	0.52	0.53	—	10YR4/4	XXXIII-23
P3590	宅面	楕円形	0.35	0.26	0.19	—	10YR3/3	XXXIII-23
P3591	宅面	楕円形	0.61	0.58	0.30	—	10YR3/3	XXXIII-23
P3593	宅面	楕円形	0.41	0.31	0.22	—	10YR4/4	XXXIII-22
P3594	宅面	楕円形	0.91	0.68	0.49	—	10YR3/3	XXXIII-22

南近津 ピット計測表 (6)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3595	宅面	楕円形	0.68	0.58	0.64	—	10YR4/4	XXXⅢ-22
P3596	宅面	楕円形	0.50	0.33	0.60	—	10YR4/4	XXXⅢ-22
P3597	宅面	—	—	—	0.27	カクランに切られる。	10YR4/4	XXXⅢ-23
P3609	宅面	楕円形	0.66	0.58	0.69	—	10YR4/3	XXXⅢ-19
P3616	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.17	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXXⅦ-18
P3617	宅面	楕円形	0.90	0.49	0.47	—	1-10YR3/2 2-10YR4/3 3-10YR7/4 ローム多含	XXXⅦ-17
P3618	宅面	楕円形	0.53	0.44	0.54	—	10YR4/2 3/2・7/4 ローム含	XXXⅦ-17
P3619	宅面	楕円形	0.49	0.42	0.19	—	10YR4/2 3/2・7/4 ローム含	XXXⅦ-24
P3621	宅面	楕円形	0.52	0.39	0.38	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXXⅦ-24
P3622	宅面	楕円形	0.52	0.37	0.32	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXXⅦ-24
P3623	宅面	楕円形	0.36	0.32	0.15	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXXⅦ-24
P3624	宅面	楕円形	0.52	0.45	0.15	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	XXXⅦ-24
P3625	宅面	楕円形	0.56	0.50	0.36	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXⅦ-24
P3626	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.17	—	10YR3/4	XXⅦ-4
P3627	宅面	楕円形	0.39	0.33	0.45	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXⅦ-24
P3649	宅面	楕円形	0.72	0.57	0.36	カクランに切られる。	10YR4/2 7/4 ローム多含	XXXⅢ-4
P3650	宅面	楕円形	0.57	0.46	0.43	カクランに切られる。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XXXⅢ-4
P3651	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.47	P3653 に切られる。	10YR5/3	XXXⅦ-23
P3654	宅面	円形	0.29	0.27	0.09	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XXXⅦ-24
P3655	宅面	—	—	—	0.41	F141P6 に切られる。	10YR7/4 ローム・3/2 の混在	XXXⅦ-24
P3656	宅面	楕円形	0.57	0.50	0.38	F141P5 に切られる。	10YR7/4 ローム・3/2 の混在	XXXⅦ-24
P3671	宅面	—	—	—	0.40	H257・カクランに切られる。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XXXⅢ-4
P3672	宅面	楕円形	0.57	0.38	0.34	カクランに切られる。	10YR3/2 7/6 ローム含	XXXⅦ-24
P3673	宅面	—	—	—	0.51	F103P3・F141P7 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム・2/2 含	XXXⅦ-24
P3674	宅面	楕円形	0.48	0.40	0.21	F103P2・カクランに切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XXXⅦ-23
P3675	宅面	—	—	—	0.34	F141P6 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XXXⅦ-24
P3676	宅面	—	—	—	0.18	H409 に切られる。	—	XXXⅦ-18
P3678	宅面	円形	0.29	0.28	0.22	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXXⅢ-4
P3686	宅面	円形	0.52	0.47	0.21	—	10YR4/2 主体	XXXⅡ-18
P3687	宅面	楕円形	0.38	0.34	0.13	—	10YR4/4 主体	XXXⅡ-18
P3688	宅面	楕円形	0.70	0.57	0.14	カクランに切られる。	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXⅡ-18
P3690	宅面	円形	0.62	0.59	0.23	—	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXⅡ-18
P3691	宅面	円形	0.55	0.50	0.32	—	10YR4/4 主体	XXXⅡ-19
P3692	宅面	—	—	—	0.13	P3699 に切られる。	—	XXⅦ-4
P3693	宅面	楕円形	1.79	0.66	0.21	P3695 を切る。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR7/4 主体	XXⅦ-24
P3694	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.58	—	—	XXXⅡ-18
P3695	宅面	楕円形	0.99	0.39	0.23	H406・P3693 に切られる。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR7/4 主体	XXXⅡ-24
P3696	宅面	楕円形	0.79	0.55	0.32	M90 を切る。	10YR4/4 3/1 少含	XXⅦ-4
P3697	宅面	楕円形	0.82	0.59	0.46	M90 を切る。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR3/4 主体 3/1 少含	XXⅦ-4
P3698	宅面	楕円形	0.48	0.41	0.16	—	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR7/4 主体	XXⅦ-4
P3699	宅面	楕円形	0.84	0.54	0.69	P3692 を切る。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR3/4 主体 3/1 少含 3-10YR4/2 主体 3/1 少含	XXⅦ-4
P3700	宅面	楕円形	0.73	0.60	0.27	—	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR4/2 主体 3/1 少含	XXⅦ-4
P3701	宅面	楕円形	0.80	0.65	0.15	—	1-10YR2/3 5YR4/6 焼土・灰含 2-10YR2/3 4/4 少含	XXⅦ-4
P3702	宅面	楕円形	0.70	0.59	0.19	H192・M90 を切る。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR7/4 主体	XXⅦ-4
P3703	宅面	楕円形	1.00	0.65	0.27	カクランに切れ、H192 を切る。	1-10YR4/4 3/1 少含 2-10YR7/4 主体	XXXⅡ-24
P3704	宅面	楕円形	0.67	0.53	0.12	カクランに切られる。	10YR4/4 3/1 少含	XXXⅡ-24
P3705	宅面	楕円形	1.61	1.28	0.34	P3709 を切る。	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXⅡ-23
P3707	宅面	楕円形	1.11	0.46	0.46	—	1-10YR4/4 7/4 含 2-10YR7/4 主体	XXXⅡ-18
P3708	宅面	楕円形	0.68	0.59	0.33	—	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXⅡ-18
P3709	宅面	—	—	—	0.33	P3705 に切られる。	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXⅡ-18
P3721	宅面	楕円形	0.47	0.39	0.26	D273 を切る。	10YR4/4 4/1 少含	XXXⅢ-16
P3722	宅面	楕円形	0.92	0.47	0.23	—	10YR4/4 4/1 少含	XXXⅢ-16
P3723	宅面	楕円形	0.62	0.56	0.17	—	10YR4/1 4/4 多含	XXXⅢ-21
P3724	宅面	—	—	—	0.53	カクランに切られる。	10YR4/4 主体	XXXⅢ-22
P3726	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.41	—	10YR3/1 主体	XXXⅢ-21
P3727	宅面	楕円形	0.33	0.27	0.18	—	10YR4/4 主体	XXXⅢ-22

若宮 住居址計測表

遺構名	区分	平面形態	長軸方位		規模			主柱		補柱	カマド		周溝	付属施設	掘方	重複関係	備考	検出位置
			長軸長	短軸長	幅	高さ	柱径	穴径	位置		構築方法							
H5	宅面	正方形	N-12°-W	4.22	0.43	16.29	0.20	4	2.22~2.66	-	北中央	粘土	有	-	-	カクラン切られる。		XXII-7
H396	宅面	正方形	N-10°-W	5.23	0.43	26.26	0.25	4	2.66~3.00	-	北中央	粘土・石	有	南出入口	-	H407を切る。		XXV-21
H407	宅面	長方形	N-25°-W	(5.71)	5.02	0.49	(28.26)	0.18	3	2.38~3.33	2	炬	-	P-1	H396・P3573に切られ、P3934を切る。		XXII-1	
H430	宅面	長方形	N-69°-E	3.08	2.75	0.42	8.31	-	-	-	北中央	粘土	有	南出入口	-	カクランに切られる。		XXV-17
H431	宅面	正方形	N-80°-E	3.30	3.10	0.19	9.92	-	-	-	東南寄	粘土・石	無	-	D-1	D292・カクランに切られ、F153.154.160・P3766.3918.3920.3921を切る。		XXV-19
H432	宅面	正方形	N-68°-E	5.62	5.47	0.32	(29.67)	0.18	4	2.87~3.14	-	北中央	粘土	有	M3に切られ、F160・P3486.3767を切る。		XXV-19	
H433	宅面	正方形	N-12°-W	3.36	3.29	0.20	10.70	-	-	-	北中央	粘土	有	-	P-4	P3734に切られ、P3965を切る。		XXII-4
H434	宅面	長方形	N-79°-E	3.00	2.60	0.27	0.74	-	-	-	東南寄	粘土・石	無	-	-	D294に切られ、P3935を切る。		XXII-4
H435	宅面	正方形	N-74°-E	5.91	5.81	0.29	(32.09)	0.37	4	2.74~2.79	1	北東寄	粘土	有	H437・調査区に切られ、P3936を切る。		XXII-3	
H436	宅面	-	-	-	-	-	-	0.23	4	2.95~3.53	3	北側	粘土	有	F169・M3に切られ、P4414.4416を切る。	カマド2つ有	XXII-5	
H437	宅面	長方形	N-77°-E	2.62	2.25	0.06	5.62	-	-	-	東南寄	-	無	-	-	カクランに切られ、H435・P3936を切る。		XXV-23
H440	宅面	正方形	N-17°-W	6.60	6.37	0.34	(40.46)	0.14	4	3.48~4.78	1	北東寄	有	副仕切・南出入口	M3・P4036.4037・カクランに切られ、P4414.4416を切る。		XXII-10	
H441	宅面	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	D303・カクラン、調査区に切られ、F157・P3914.3916を切る。		XXV-18	
H442	宅面	正方形	N-27°-W	5.27	(4.80)	0.48	(24.01)	0.15	3	2.48~2.54	2	北中央	粘土・石	有	F148・カクラン、調査区に切られ、P4411.4412を切る。		XXIII-1	
H442	旧442	-	-	-	-	-	-	0.29	-	-	東中央	-	有	-	-	-		-
H443	宅面	正方形	N-21°-W	3.15	(3.04)	0.15	(9.47)	-	-	-	北中央	粘土	有	-	P-1	調査区に切られる。		XXII-3
H461	宅面	長方形	N-56°-E	3.38	2.75	0.42	8.78	-	-	-	北東寄	石	有	南出入口	-	F167に切られ、H462.463・F166を切る。		XXIII-12
H462	宅面	長方形	N-74°-E	3.54	2.88	0.47	(9.88)	0.22	2	3.98	2	東南寄	有	-	H461・カクランに切られ、P4448を切る。		XXIII-11	
H463	宅面	正方形	N-28°-W	5.82	5.37	0.56	(30.79)	0.22	4	2.86~3.06	-	北中央	粘土	有	F174・H461・カクランに切られ、H464を切る。		XXIII-12	
H464	宅面	正方形	N-68°-E	3.37	3.16	0.46	11.17	0.29	4	1.20~3.25	4	北中央	粘土・石	有	D-1	H463に切られる。		XXIII-7
H465	宅面	-	-	-	-	-	-	0.22	2	1.25	-	-	-	-	-	-		-
H465	宅面	-	-	-	-	-	-	-	-	-	北中央	粘土・土器	有	-	-	調査区に切られ、H466を切る。		XX-3
H466	宅面	-	-	-	-	-	-	0.21	3	3.13~3.38	4	北中央	粘土	有	副仕切	H465・調査区に切られ、P551.552.566を切る。		XXIII-23
H467	宅面	-	-	-	-	-	-	0.42	3	2.47~2.64	-	北側	粘土・石	有	南出入口	P4252・調査区に切られる。		XXIII-18
H467	旧467	-	-	-	-	-	-	0.39	3	1.82~2.34	2	北側	粘土・石	有	D-1・南出入口	-		-
H472	宅面	-	-	-	-	-	-	-	-	-	北側	粘土・石	一部有	-	P-1・D-1	カクラン、調査区に切られる。		XX-2

若宮 掘立柱建物址計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	桁行長	梁間長	面積㎡	柱径	柱痕径	桁柱間寸法	梁脚間寸法	重複関係		備考	検出位置
											重複関係	備考		
F144	宅面	長方形	N-20°-W	3.36	3.21	11.27	-	-	1.46~2.11	1.51~1.66	カクランに切られる。	-		XXV-23
F145	宅面	長方形	N-88°-W	7.15	4.53	31.85	0.17	-	1.33~2.30	2.18~2.27	カクランに切られる。	-		XXV-19
F146	宅面	長方形	N-77°-E	4.44	3.26	(14.45)	0.20	-	2.15~2.29	1.45~1.70	P3747・カクラン、調査区に切られる。	-		X LVI-11
F147	宅面	正方形	N-78°-E	4.29	3.86	(16.74)	-	-	1.12~1.84	1.86~2.03	カクラン、調査区に切られ、F148・P3928.3942を切る。	-		X LVI-16
F148	宅面	長方形	N-56°-E	6.27	4.49	(28.15)	0.21	-	1.07~2.18	2.24~2.37	F147・カクラン調査区に切られ、H442を切る。	-		X LVI-21
F153	宅面	長方形	N-80°-E	4.11	1.35	5.26	0.19	-	1.97~2.14	1.27~1.35	H431・カクランに切られ、F154を切る。	-		XXV-19
F154	宅面	長方形	N-74°-E	2.97	2.43	6.97	0.19	-	1.19~1.29	1.05~1.74	H431・F153・カクランに切られる。	-		XXV-19
F155	宅面	正方形	N-19°-W	2.79	2.64	7.01	0.16	-	2.54~2.79	1.03~1.58	M3・P3771・カクランに切られ、F156を切る。	-		XXV-20
F156	宅面	正方形	N-73°-E	3.50	3.25	10.89	0.18~0.35	-	1.74~1.75	1.5~1.87	F155・D301・M3・P3771・カクランに切られる。	-		XXV-20
F157	宅面	長方形	N-68°-E	3.36	3.02	9.58	0.15~0.24	-	1.57~1.78	2.83~3.02	H441・カクランに切られる。	-		XXV-18
F158	宅面	正方形	N-14°-W	3.36	3.17	10.46	0.14~0.28	-	1.59~1.73	1.50~1.66	カクランに切られる。	-		XXV-18
F159	宅面	-	N-80°-E	2.78	-	-	0.20	-	1.34~1.45	-	-	-		XXV-18
F160	宅面	正方形	N-78°-E	2.84	2.72	7.77	0.12~0.25	-	1.30~1.61	2.65~2.81	H431.432・P3919・カクランに切られ、P3481.3919.3951を切る。	-		XXV-19

若宮 掘立住居建物址計測表(2)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	桁行長	梁間長	面積㎡	柱底径	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係	備考	検出位置
F163	宅面	正方形	N-79°-E	3.91 (3.93)	3.52 (3.71)	13.80	0.12~0.26 0.17	1.60~2.19 1.86~2.00	1.60~1.99 1.64~2.14	F170・OT33・P4031・4033・4034・4035・4344を切る。 東西方向を仮に梁間とした場合。		XXⅢ-1 XXⅢ-7
F164	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	F172・P4410を切る。		XXⅢ-6
F165	宅面	正方形	N-64°-E	3.03	3.01	8.63	—	1.29~1.76	1.36~1.56			XXⅢ-17
F166	宅面	長方形	N-53°-E	6024	4.41	(27.13)	—	1.70~2.90	2.05~2.51	H461・P4026に切られ、F167を切る。		XXⅢ-17
F167	宅面	長方形	N-70°-E	6.67	4.17	27.46	0.24	1.77~2.98	2.08~2.13	F166に切られ、H461を切る。		XXⅢ-17
F169	宅面	長方形	N-55°-E	4.22	3.30	(13.95)	0.16~0.25	1.53~2.21	1.57~2.03	M3・P4030に切られ、H436を切る。		XXⅡ-5
F170	宅面	—	—	—	—	—	0.18	—	—	F163・P200に切られ、OT33・P4031・4035を切る。		XXⅢ-1
F172	宅面	長方形	N-64°-E	4.49	3.20	13.89	0.19	2.08~2.31	1.37~1.82	F165に切られOT33・P4410を切る。		XXⅢ-6
F173	宅面	正方形?	N-3°-E	(3.18)	(2.99)	—	0.13~0.22	1.47~1.71	1.34~1.66	M3・P4027・4241に切られ、F178を切る。		XXⅢ-21
F174	宅面	長方形	N-3°-W	6.97	4.62	31.27	0.19	1.31~2.27	1.97~2.66	H463・F175・P4359を切る。		XXⅢ-8
F175	宅面	長方形	N-4°-E	6.94	4.37	30.03	—	1.62~2.08	2.13	F174に切られ、H463を切る。		XXⅢ-8
F176	宅面	正方形	N-39°-W	4.80	4.51	21.70	0.26	2.07~2.80	2.16~2.38	D323に切られ、P4343・4367・4372を切る。		XXⅢ-8
F177	宅面	長方形	N-70°-E	2.69	2.34	(6.31)	0.17	2.69	2.34	P4342・調査区に切られ、P4340を切る。		XXⅢ-23
F178	宅面	—	—	(3.56)	—	—	—	1.61~1.95	2.03	F173・M3に切られる。		XXⅢ-21

若宮 土坑計測表

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D291	宅面	長方形	(N-86°-E)	(1.73)	(1.53)	0.16	(1.76)	カクランに切られる。		XXⅤ-23
D292	宅面	楕円	N-75°-E	0.85	0.76	0.17	0.23	H431を切る。		XXⅤ-19
D293	宅面	楕円	N-53°-E	1.18	1.05	0.09	0.59	—		XXⅤ-24
D294	宅面	楕円	N-18°-W	0.85	0.72	0.11	0.22	H434を切る。		XXⅡ-4
D296	宅面	円	N-32°-W	2.70	2.47	1.64	0.61	—		XXⅤ-16
D297	宅面	(楕円)	(N-75°-E)	(1.86)	(0.52)	0.14	(0.46)	カクランに切られる。		XXⅤ-24
D299	宅面	円	N-4°-E	1.31	1.22	0.26	0.48	—		XLⅥ-21
D300	宅面	楕円	N-3°-E	1.20	1.01	0.23	0.60	—		XXⅤ-19
D303	宅面	—	—	—	—	0.81	—	調査区に切られ、H441を切る。		XXⅤ-18
D304	宅面	楕円	N-66°-E	1.18	1.03	0.32	0.62	—		XXⅤ-15
D305	宅面	—	—	—	—	0.31	—	カクランに切られる。		XLⅥ-16
D306	宅面	—	—	—	—	0.09	—	—		XXⅡ-5
D320	宅面	円	N-12°-E	1.51	1.44	0.11	0.17	—		XX-2
D321	宅面	楕円	N-5°-E	2.16	1.24	0.81	0.71	—	人骨有。	XXⅢ-6
D322	宅面	円	N-59°-W	1.24	1.18	0.69	0.11	—		XXⅢ-6
D323	宅面	円	N-10°-E	2.13	2.00	0.14	2.48	P4409を切る。		XXⅢ-13
D324	宅面	楕円	N-8°-E	1.44	1.18	0.30	0.79	—		XXⅢ-18

若宮 溝址計測表

遺構名	区分	最大長	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
M102	宅面	(0.45)	0.35	0.15	カクランに切られる。		XXⅢ-13

若宮 周溝墓計測表

遺構名	区分	長径		短径		溝名	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
		外周径	内周径	外周径	内周径						
OT33	宅面	—	—	—	—	—	0.66	0.35	F163.170.172・P4345.4349.4351に切られ、P4346.4350.4450を切る。		XXⅢ-1

若宮 ピット計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P200	宅面	楕円形	0.59	0.45	0.25	F170P6・P4035 を切る。	セクション有	XXⅢ-6
P201	宅面	円形	0.45	0.45	0.23	—	セクション有	XXⅢ-17
P223	宅面	楕円形	0.30	0.18	0.13	P4401 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P230	宅面	—	—	—	0.08	P4302 に切られる。	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P231	宅面	—	—	—	0.09	P4301 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P322	宅面	楕円形	0.50	0.45	0.44	—	セクション有	XXⅢ-1
P551	宅面	—	—	—	0.22	H466 に切られる。	セクション有	XX-4
P552	宅面	—	0.74	0.45	0.22	H466 に切られる。	セクション有	XXⅢ-24
P566	宅面	—	(0.75)	(0.74)	0.31	H466 に切られる。	セクション有	XXⅢ-23
P3432	宅面	—	—	—	0.29	調査区に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-6
P3481	宅面	—	—	—	0.58	F160P3・カクランに切られる。	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR2/3 柱痕	XXV-20
P3486	宅面	楕円形	0.57	0.36	0.14	H432 に切られる。	1-10YR3/4 いくらか焼けこむ 2-5YR5/6 焼土	XXV-25
P3492	宅面	円形	0.59	0.57	0.05	—	10YR3/3 ロームブロック・ローム粒子・パミス含	XX-11
P3493	宅面	楕円形	0.60	0.51	0.11	—	10YR3/3 ロームブロック・ローム粒子・パミス含	XX-11
P3494	宅面	—	—	—	0.14	調査区に切られる。	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR2/2 柱痕	XX-6
P3500	宅面	—	—	—	0.29	調査区に切られる。	1-10YR2/3・黒色土ブロック・ロームブロック・パミス混在 2-10YR2/2 柱痕	XX-11
P3504	宅面	円形	0.75	0.72	0.14	—	10YR4/2 砂質土	XLⅣ-5
P3505	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.13	—	10YR6/4 砂質土	XLⅣ-5
P3506	宅面	円形	0.87	0.79	0.27	—	10YR4/3 砂質土	XLⅣ-5
P3507	宅面	円形	0.84	0.82	0.65	M92 を切る。	10YR4/3 砂質土	XLⅣ-5
P3543	宅面	楕円形	0.76	0.66	0.19	—	10YR4/2 砂質土	XLⅣ-5
P3573	宅面	楕円形	0.49	0.37	0.14	H407 を切る。	10YR5/6 シルト	XXⅡ-2
P3585	宅面	楕円形	0.57	0.45	0.29	—	10YR5/3	XXⅡ-1
P3734	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切れ、H433 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅡ-4
P3747	宅面	楕円形	0.48	0.31	0.57	F146P8 を切る。	1-10YR3/3 柱痕より黄色強 2-10YR3/3 柱痕	XLⅥ-16
P3748	宅面	円形	0.43	0.39	0.31	P3753 を切る。	1-10YR3/3 柱痕より黄色強 2-10YR3/3 柱痕	XLⅥ-16
P3749	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.20	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3750	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.17	—	10YR3/3 P3749 より黄色強	XLⅥ-16
P3751	宅面	円形	0.33	0.30	0.23	—	10YR3/3	XLⅥ-11
P3752	宅面	—	—	—	0.10	カクランに切られる。	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-11
P3753	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.14	P3748 に切られる。	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-11
P3754	宅面	楕円形	0.40	0.32	0.25	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XLⅥ-21
P3755	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.31	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3756	宅面	楕円形	0.47	0.34	0.15	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3757	宅面	楕円形	0.43	0.33	0.33	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3758	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.08	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3759	宅面	楕円形	0.52	0.30	0.16	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3760	宅面	楕円形	0.29	0.22	0.05	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3761	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.29	—	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3762	宅面	円形	0.41	0.40	0.33	カクランに切れ、P3774 を切る。	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3763	宅面	—	—	—	0.18	カクランに切られる。	10YR3/3 やや砂質	XLⅥ-16
P3764	宅面	楕円形	0.66	0.53	0.45	—	セクション有	XXV-23
P3765	宅面	楕円形	0.61	0.40	0.47	—	セクション有	XXV-19
P3766	宅面	円形	0.46	0.42	0.13	H431 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXV-19
P3767	宅面	楕円形	0.45	0.36	0.28	H432 に切られる。	—	XXV-20
P3769	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.15	カクランに切られる。	10YR3/3 シルト質土含	XXV-18
P3770	宅面	円形	0.23	0.21	0.07	—	10YR3/3 地山の砂質土主体	XXV-24
P3771	宅面	楕円形	0.67	0.58	0.52	カクランに切れ、F155P3・F156P3 を切る。	1-10YR3/3 地山の砂質土主体 2-10YR3/2 ロームブロック含	XXV-20
P3772	宅面	楕円形	0.49	0.38	0.27	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス・地山 3/3 砂質土含	XLⅥ-11
P3773	宅面	楕円形	0.90	0.73	0.64	カクランに切られる。	1-10YR3/3 2-1層より黒色強	XLⅥ-16
P3774	宅面	—	—	—	0.16	P3762・カクランに切られる。	10YR3/3 砂質土主体	XLⅥ-16
P3775	宅面	楕円形	0.74	0.49	0.18	—	1-10YR2/2 砂質土 2-10YR3/2 砂質土	XXV-19
P3776	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.17	—	10YR3/3 砂	XXV-19
P3777	宅面	円形	0.51	0.46	0.42	P3969 を切る。	1-10YR3/3 砂質 2-1層より黒色強	XXV-20
P3778	宅面	—	—	—	0.24	カクランに切られる。	10YR3/2 やや砂質	XXV-20
P3779	宅面	—	—	—	0.25	M3・カクランに切られる。	1-10YR3/3 やや砂質 2-10YR3/3 4/4 ロームブロック含	XXV-20
P3780	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.38	—	10YR3/3 やや砂質	XXV-19
P3782	宅面	円形	0.57	0.52	0.55	カクランに切られる。	1-10YR3/3 ロームブロック・パミス極少含 2-10YR3/3	XXV-20
P3914	宅面	楕円形	0.51	0.29	0.20	H441 に切られる。	1-10YR2/2 2/1・3/3・砂ブロック含 2-10YR3/2 柱痕	XXV-18



若宮 ピット計測表(2)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3915	宅面	楕円形	0.63	0.34	0.34	—	1-10YR3/2 砂 2-10YR2/2 砂多含	XXV-19
P3916	宅面	楕円形	0.63	0.41	0.21	H441に切られる。	1-10YR3/2 砂 2-10YR2/2 砂多含	XXV-18
P3917	宅面	—	—	—	0.11	調査区に切られる。	10YR3/3 砂質	XXV-18
P3918	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.20	H431に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多 パミス含	XXV-19
P3919	宅面	楕円形	0.59	0.42	0.60	F160P6に切られる。	1-10YR3/2 砂質土 2-10YR3/3 10YR4/4 ロームブロック含 3-10YR3/3 柱痕	XXV-19
P3920	宅面	—	—	—	0.12	H431に切られる。	—	XXV-19
P3921	宅面	円形	0.23	0.21	0.13	H431に切られる。	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 良く締まる 2-10YR3/3 柱痕	XXV-19
P3922	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.14	—	10YR2/3 地山砂含	XXV-15
P3923	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.18	—	10YR2/3 地山砂含	XXV-15
P3924	宅面	円形	0.81	0.77	0.23	M3に切られる。	1-10YR3/3 φ1cm大パミス・ローム粒子含 2-10YR4/4 ローム粒子極多含	XXV-20
P3925	宅面	円形	0.40	0.37	0.23	F155P4・M3に切られ、P3970を切る。	10YR3/3 ローム粒子極多含	XXV-20
P3926	宅面	円形	0.67	0.65	0.32	—	1-10YR3/4 5/6 ロームブロック含 2-10YR3/3 柱痕	XLVI-16
P3927	宅面	楕円形	0.64	0.49	0.21	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXV-25
P3928	宅面	楕円形	0.59	0.53	0.33	F147P3に切られる。	1-10YR3/3 地山黒色土含 2-10YR3/3 柱痕	XLVI-16
P3929	宅面	円形	0.75	0.73	0.63	P3930.3942を切る。	1-10YR3/3 地山砂含 砂質土 2-10YR3/3 地山砂含 3-10YR3/4 ロームブロック粒子多含 4-10YR3/3 柱痕	XLVI-16
P3930	宅面	—	—	—	0.26	P3929に切られる。	1-19YR3/3 砂質土 2-10YR3/4 ローム粒子含	XLVI-16
P3933	宅面	円形	0.52	0.50	0.33	—	10YR3/3 砂質土	XXII-3
P3934	宅面	—	—	—	0.15	H407に切られる。	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XXII-2
P3935	宅面	—	—	—	0.39	H434に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXII-4
P3936	宅面	—	—	—	0.28	H435.437に切られる。	10YR2/2 わずかにローム粒子・パミス含	XXII-3
P3937	宅面	楕円形	0.60	0.39	0.29	D301に切られる。	10YR3/3 砂質土	XXV-20
P3938	宅面	円形	0.42	0.40	0.18	—	10YR2/3 2/1・ローム粒子含	XXV-20
P3939	宅面	楕円形	0.59	0.52	0.21	P3952を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-20
P3940	宅面	—	—	—	0.22	M3に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXV-20
P3942	宅面	—	—	—	0.37	F147P2・P3929に切られる	10YR4/4 ローム粒子多含	XLVI-16
P3943	宅面	円形	0.52	0.49	0.10	—	10YR3/2 砂質	XXV-15
P3944	宅面	—	—	—	0.19	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXXV-19
P3945	宅面	円形	0.48	0.45	0.22	カクランに切られる。	1-10YR3/2 2/1含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3946	宅面	円形	0.34	0.33	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXIII-1
P3947	宅面	円形	0.37	0.37	0.24	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXIII-1
P3948	宅面	楕円形	0.25	0.19	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXIII-1
P3949	宅面	楕円形	0.67	0.59	0.08	—	10YR3/3 φ~5mm 大砂礫多含	XXV-18
P3950	宅面	楕円形	0.68	0.60	0.37	カクランに切られる。	砂	XXV-19
P3951	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.37	F160P5に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXV-19
P3952	宅面	—	—	—	0.19	P3939に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXV-20
P3953	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.14	カクランに切られる。	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XLVI-21
P3954	宅面	楕円形	0.41	0.36	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3955	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3956	宅面	楕円形	0.44	0.26	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3957	宅面	円形	0.33	0.31	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3958	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3959	宅面	円形	0.30	0.28	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXII-5
P3960	宅面	円形	0.58	0.53	0.24	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3961	宅面	円形	0.29	0.28	0.09	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXII-5
P3962	宅面	楕円形	0.56	0.40	0.29	P3971を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3963	宅面	楕円形	0.40	0.34	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3964	宅面	楕円形	0.70	0.40	0.26	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3965	宅面	—	—	—	0.17	H433に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXII-5
P3966	宅面	円形	0.38	0.35	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXII-5
P3967	宅面	楕円形	0.73	0.58	0.28	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3968	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.23	—	10YR3/3 地山砂含	XLVI-16
P3969	宅面	—	—	—	0.12	P3777に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-20
P3970	宅面	—	—	—	0.18	M3・P3925に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-20
P3971	宅面	—	—	—	0.20	P3962・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P3972	宅面	楕円形	0.31	0.21	0.08	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXV-25
P4026	宅面	楕円形	0.87	0.62	0.23	F166を切る。	10YR3/1 まれに2/2含 ローム粒子・パミス含	XXIII-17
P4027	宅面	楕円形	0.52	0.42	0.22	F173P1を切る。	10YR2/2 やや砂質	XXIII-21
P4030	宅面	円形	0.45	0.43	0.14	F169を切る。	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXIII-1
P4031	宅面	—	—	—	0.12	F163P3・F170P3に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXIII-7

若宮 ピット計測表(3)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4033	宅面	—	—	—	0.12	F163P9に切られる	10YR4/4 ローム主体	XXⅢ-6
P4034	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.20	F163P7に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4035	宅面	—	—	—	0.26	F163P8.F170P5・P200に切られる。	10YR4/4 ローム主体	XXⅢ-6
P4036	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.07	H440を切る。	10YR3/3 地山砂・ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4037	宅面	楕円形	0.60	0.35	0.09	H440を切る。	10YR3/4 ローム粒子多含	XXⅢ-6
P4038	宅面	楕円形	0.56	0.45	0.14	—	10YR3/2 パミスと僅かにローム粒子含	XX-1
P4039	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.21	M3に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-1
P4040	宅面	円形	0.31	0.28	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-1
P4041	宅面	円形	0.26	0.26	0.17	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XX-1
P4042	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-1
P4227	宅面	楕円形	0.33	0.29	0.18	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-1
P4228	宅面	楕円形	0.40	0.34	0.22	—	1-10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含 2-10YR2/3 柱痕	XX-1
P4229	宅面	円形	0.33	0.31	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-1
P4230	宅面	楕円形	0.48	0.40	0.17	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XX-1
P4231	宅面	楕円形	0.48	0.43	0.17	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4232	宅面	楕円形	0.40	0.31	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-2
P4233	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4234	宅面	楕円形	0.73	0.57	0.25	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-1
P4235	宅面	円形	0.52	0.49	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XX-2
P4236	宅面	楕円形	1.02	0.72	0.17	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4237	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4238	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.21	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4239	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.35	—	10YR3/3 地質土	XXⅢ-13
P4240	宅面	楕円形	0.43	0.37	0.39	—	セクション有	XXⅢ-13
P4241	宅面	楕円形	0.75	0.48	0.31	F173P2を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4242	宅面	円形	0.24	0.23	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4243	宅面	楕円形	0.74	0.59	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4244	宅面	楕円形	0.54	0.27	0.16	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4245	宅面	楕円形	0.83	0.55	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4246	宅面	楕円形	0.87	0.47	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4247	宅面	楕円形	0.43	0.30	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4248	宅面	楕円形	0.41	0.32	0.25	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4249	宅面	円形	0.38	0.36	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4250	宅面	円形	0.31	0.28	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4251	宅面	楕円形	0.37	0.26	0.51	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4252	宅面	楕円形	0.83	0.62	0.45	H467を切る。	10YR3/2 砂質	XXⅢ-18
P4271	宅面	円形	0.31	0.28	0.17	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4272	宅面	楕円形	1.01	0.65	0.25	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4273	宅面	楕円形	0.69	0.44	0.32	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4274	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4275	宅面	円形	0.33	0.31	0.27	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4276	宅面	楕円形	0.94	0.71	0.23	P4277.4280を切る。	10YR4/3 ローム主体	XXⅢ-21
P4277	宅面	楕円形	0.59	0.47	0.17	P4276に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4278	宅面	楕円形	0.41	0.21	0.07	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4280	宅面	楕円形	0.62	0.45	0.11	P4276に切られ、4436を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4281	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.17	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4282	宅面	円形	0.49	0.47	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4283	宅面	円形	0.25	0.25	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4284	宅面	楕円形	0.48	0.34	0.13	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4285	宅面	楕円形	0.48	0.34	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4286	宅面	楕円形	0.71	0.48	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4287	宅面	楕円形	0.33	0.26	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4288	宅面	円形	0.24	0.23	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4289	宅面	円形	0.27	0.26	0.18	P4309を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4290	宅面	楕円形	0.56	0.35	0.23	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4291	宅面	楕円形	0.76	0.48	0.30	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4292	宅面	楕円形	0.45	0.26	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4293	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.05	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4294	宅面	楕円形	0.35	0.24	0.14	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16

若宮 ピット計測表(4)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4295	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.07	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4296	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.16	—	10YR4/3 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4297	宅面	楕円形	0.32	0.25	0.12	—	10YR4/3 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4298	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.11	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4299	宅面	楕円形	0.36	0.34	0.09	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4300	宅面	楕円形	0.46	0.33	0.26	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4301	宅面	楕円形	0.37	0.25	0.42	P231.4437 を切る	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4302	宅面	楕円形	0.76	0.40	0.26	P230 を切る。	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4303	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.29	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4304	宅面	楕円形	0.45	0.32	0.15	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4305	宅面	楕円形	0.42	0.33	0.16	P4307 を切る。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4306	宅面	楕円形	0.35	0.32	0.18	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4308	宅面	楕円形	0.51	0.40	0.14	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4309	宅面	楕円形	0.65	0.58	0.22	P4289 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4310	宅面	—	—	—	0.23	M3 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-21
P4311	宅面	楕円形	0.34	0.29	0.09	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4312	宅面	楕円形	0.41	0.34	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4313	宅面	円形	0.44	0.41	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4314	宅面	楕円形	0.38	0.22	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4318	宅面	楕円形	0.55	0.32	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4319	宅面	楕円形	0.39	0.27	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4320	宅面	楕円形	0.18	0.16	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4321	宅面	楕円形	0.91	0.58	0.25	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4322	宅面	楕円形	0.22	0.18	0.04	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XX-3
P4323	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4324	宅面	円形	0.22	0.21	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4325	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4326	宅面	楕円形	0.33	0.25	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4327	宅面	楕円形	0.22	0.17	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4328	宅面	楕円形	0.51	0.40	0.21	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4329	宅面	楕円形	0.56	0.36	0.05	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4330	宅面	円形	0.32	0.29	0.07	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4331	宅面	楕円形	0.26	0.24	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4332	宅面	円形	0.49	0.47	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4333	宅面	楕円形	0.66	0.55	0.09	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4334	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4335	宅面	円形	0.30	0.30	0.09	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4336	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4338	宅面	円形	0.75	0.70	0.24	P4364 を切る。	10YR3/3 3/2 まれに含	XXⅢ-8
P4339	宅面	円形	0.25	0.24	0.17	—	10YR3/3 3/2 まれに含	XXⅢ-13
P4340	宅面	—	—	—	0.32	F177P1 に切られる。	10YR2/2 地山黒色土多含	XXⅢ-23
P4341	宅面	円形	0.44	0.42	0.63	P4453 を切る。	10YR3/3 砂質	XXⅢ-13
P4342	宅面	楕円形	0.72	0.64	0.72	F177P3 を切る。	セクション有	XXⅢ-24
P4343	宅面	楕円形	(0.46)	(0.40)	0.52	F176P8 に切られ、P4367 を切る。	セクション有 1-10YR4/3 ローム粒子・パミス多含 2-10YR4/6 ロームブロック 3-10YR3/3 柱痕	XXⅢ-13
P4344	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.22	F163P5 に切られ、P4345 を切る。	1-10YR3/3 砂質 2-10YR4/4 ローム粒子多含 パミス含	XXⅢ-7
P4345	宅面	楕円形	0.43	0.36	0.26	P4344 に切られ、OT33 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-7
P4346	宅面	楕円形	0.52	0.45	0.14	OT33 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子多含 パミス含	XXⅢ-7
P4347	宅面	楕円形	0.36	0.24	0.13	—	10YR3/3 やや砂質	XXⅢ-7
P4348	宅面	—	—	—	0.38	調査区に切られる。	10YR3/3 やや砂質	XXⅢ-7
P4349	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.20	OT33 を切る。	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-7
P4350	宅面	楕円形	0.80	0.48	0.42	OT33 に切られ、P4450 を切る。	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XXⅢ-7
P4351	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.16	OT33 を切る。	10YR4/4 砂質土	XXⅢ-2
P4352	宅面	円形	0.76	0.73	0.17	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4353	宅面	楕円形	0.36	0.32	0.32	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4354	宅面	円形	0.44	0.41	0.38	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4355	宅面	円形	0.42	0.39	0.22	—	10YR3/2	XXⅢ-8
P4356	宅面	楕円形	0.25	0.22	0.16	—	10YR3/2 砂質土	XXⅢ-8
P4357	宅面	円形	0.36	0.33	0.42	—	10YR3/2 砂質土	XXⅢ-8
P4358	宅面	円形	0.42	0.38	0.29	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8



若宮 ピット計測表 (5)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4359	宅面	—	—	—	0.28	F174に切られ、P4360を切る。	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4360	宅面	楕円形	0.36	0.27	0.18	P4359に切られる。	10YR3/2 砂質土	XXⅢ-8
P4361	宅面	円形	0.66	0.62	0.56	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-9
P4362	宅面	円形	0.30	0.29	0.36	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-9
P4363	宅面	楕円形	0.67	0.53	0.55	—	セクション有	XXⅢ-8
P4364	宅面	—	—	—	0.57	P4338に切られる。	セクション有	XXⅢ-8
P4365	宅面	楕円形	0.88	0.65	0.39	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4366	宅面	楕円形	0.40	0.35	0.26	P4453を切る。	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-13
P4367	宅面	—	—	—	0.37	F176P8・P4343に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-13
P4368	宅面	楕円形	0.47	0.40	0.44	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-13
P4369	宅面	楕円形	0.59	0.53	0.32	—	1-10YR3/3 砂質土 2-10YR3/3 3/1 含	XXⅢ-14
P4370	宅面	楕円形	0.52	0.44	0.30	P4455を切る。	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-14
P4371	宅面	円形	0.32	0.31	0.25	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-13
P4372	宅面	—	—	—	0.08	F176P1に切られる	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-8
P4373	宅面	楕円形	0.25	0.20	0.12	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-14
P4374	宅面	楕円形	0.55	0.51	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4375	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XXⅢ-6
P4376	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4377	宅面	楕円形	0.57	0.46	0.07	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4378	宅面	楕円形	0.28	0.22	0.06	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4379	宅面	円形	0.37	0.36	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XXⅢ-6
P4380	宅面	楕円形	0.32	0.24	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXⅢ-6
P4381	宅面	楕円形	0.55	0.34	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4382	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4383	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.09	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4384	宅面	楕円形	0.46	0.32	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4385	宅面	円形	0.34	0.33	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4386	宅面	円形	0.40	0.38	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4387	宅面	楕円形	0.63	0.50	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4388	宅面	円形	0.46	0.44	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4389	宅面	楕円形	0.54	0.48	0.30	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4390	宅面	円形	0.58	0.55	0.24	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4391	宅面	円形	0.43	0.39	0.32	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4392	宅面	円形	0.54	0.49	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4393	宅面	楕円形	0.47	0.43	0.12	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-11
P4394	宅面	円形	0.27	0.26	0.09	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4395	宅面	円形	0.24	0.24	0.06	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-11
P4396	宅面	円形	0.43	0.40	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4397	宅面	楕円形	0.46	0.39	0.11	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-17
P4398	宅面	円形	0.61	0.59	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-17
P4400	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4401	宅面	楕円形	0.50	0.37	0.42	P223を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4402	宅面	楕円形	0.51	0.43	0.16	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4403	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4404	宅面	楕円形	0.40	0.32	0.23	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4405	宅面	円形	0.33	0.31	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4406	宅面	円形	0.41	0.37	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-16
P4407	宅面	楕円形	0.84	0.57	0.54	—	セクション有	XXⅢ-8
P4408	宅面	円形	0.63	0.60	0.42	—	セクション有	XXⅢ-8
P4409	宅面	円形	0.37	0.35	0.34	—	1-10YR3/3 砂質土 2-10YR4/6 ロームブロック セクション有	XXⅢ-13
P4410	宅面	円形	0.26	0.25	0.11	F165P1・F172P7に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6
P4411	宅面	—	—	—	0.10	H442に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4412	宅面	—	—	—	0.10	H442に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4413	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4414	宅面	—	—	—	0.12	H436に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4415	宅面	円形	0.49	0.48	0.21	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4416	宅面	—	—	—	0.22	436に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4417	宅面	円形	0.37	0.35	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4418	宅面	円形	0.37	0.34	0.12	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1

若宮 ピット計測表 (6)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4419	宅面	円形	0.49	0.47	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-17
P4420	宅面	楕円形	0.62	0.34	0.10	—	10YR2/1 パミス含	XXⅢ-17
P4421	宅面	円形	0.32	0.29	0.07	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4422	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.05	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4423	宅面	円形	0.31	0.28	0.25	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4424	宅面	円形	0.30	0.28	0.24	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4425	宅面	円形	0.32	0.30	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4426	宅面	楕円形	0.25	0.21	0.07	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4427	宅面	円形	0.37	0.36	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4428	宅面	楕円形	0.31	0.23	0.06	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4429	宅面	楕円形	0.22	0.18	0.18	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4430	宅面	円形	0.37	0.35	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4431	宅面	楕円形	0.42	0.31	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4432	宅面	円形	0.27	0.26	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-2
P4433	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.05	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XX-1
P4434	宅面	楕円形	0.42	0.31	0.28	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XX-1
P4435	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.07	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-21
P4436	宅面	楕円形	0.32	0.24	0.18	P4280 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-21
P4437	宅面	—	—	—	0.10	P4301 に切られる	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4438	宅面	楕円形	0.48	0.43	0.19	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-16
P4439	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.10	—	10YR4/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-17
P4440	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-22
P4441	宅面	楕円形	0.55	0.46	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4442	宅面	円形	0.36	0.36	0.20	—	10YR2/2 シルト質土含	XXⅢ-23
P4443	宅面	円形	0.47	0.46	0.16	—	10YR2/2 シルト質土含	XXⅢ-24
P4444	宅面	楕円形	0.46	0.41	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4445	宅面	円形	0.45	0.44	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XXⅢ-22
P4446	宅面	円形	0.37	0.35	0.19	—	10YR2/2 シルト質土含	XXⅢ-18
P4447	宅面	楕円形	0.42	0.32	0.13	—	10YR2/2 シルト質土含	XXⅢ-18
P4449	宅面	—	—	—	0.24	M3 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XXⅢ-11
P4450	宅面	楕円形	0.99	0.67	0.47	OT33・P4350 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-7
P4451	宅面	楕円形	0.63	0.48	0.27	—	1-10YR2/3 2/1・ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-7
P4452	宅面	円形	0.85	0.78	0.15	—	10YR2/3 シルト質土	XXⅢ-18
P4453	宅面	—	—	—	0.40	P4341.4366 に切られる。	10YR4/4 ロームブロック多含	XXⅢ-13
P4454	宅面	楕円形	0.62	0.53	0.39	—	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-13
P4455	宅面	—	—	—	0.54	P4370 に切られる。	10YR3/3 砂質土	XXⅢ-14
P4456	宅面	円形	0.31	0.29	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-1
P4457	宅面	円形	0.25	0.24	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXⅢ-6

宮の前 住居址計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模			主柱	補柱	カマド		周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
				長軸長	短軸長	豊残高			位置	構築方法						
H1	宅面	正方形	N-3°-W	7.39 (4.39)	6.66 (4.07)	0.44 (17.88)	0.20 (1.63~2.94)	6 (4.163~3.74)	北中央	粘土・石	有	間仕切4・張出	P-5	F4.74・P169.217・カクランに切られ、OT6を切る。		XXII-16
H2	宅面	正方形	N-82°-E	-	-	0.33 (17.88)	0.07 (1.63~2.94)	2 (4.163~3.74)	-	-	無	-	P-1	F76P3・P106.107.108・カクランに切られる。		XXII-14
H3	宅面	-	-	-	-	0.23	-	3	-	-	有	-	-	調査区に切られ、H4を切る。		XXII-18
H4	宅面	-	-	-	-	0.32	-	-	-	-	一部有	-	P-2	H3・調査区に切られ、H1119・F15を切る。		XXII-18
H17	宅面	長方形	N-82°-E	4.56 (3.87)	0.13 (16.66)	0.18	3.04~3.17	2 (3.60)	北中央	-	有	-	-	H302を切る。		XXIII-1
H18	宅面	正方形	N-20°-W	4.80 (4.77)	4.77 (3.33)	0.33 (21.94)	0.26 (4.24~2.73)	3 (3.60)	北東寄	粘土	一部有	-	P-1	F41・P656・カクランに切られ、D77・P728を切る。		XXIV-5
H23	宅面	正方形	N-2°-E	3.53 (3.20)	3.45 (3.06)	0.21 (3.06)	0.36 (10.40)	-	東南寄	石	無	-	-	カクラン・調査区に切られ、D19を切る。		XXIV-5
H29	宅面	(正方形)	(N-83°-E)	(3.20)	(3.06)	(0.36)	(10.40)	-	東南寄	石	有	-	-	カクラン・調査区に切られる。		XXVII-4
H30	宅面	-	-	-	-	0.54	3.230~2.47	2	-	-	有	-	-	-		-
H31	宅面	-	-	-	-	0.24	-	2	-	-	無	-	-	-		-
H32	宅面	長方形	N-86°-W	4.84 (2.97)	4.84 (2.97)	0.59 (14.06)	-	4 (4.1)	北東寄	粘土	有	-	P-1	F23P6・カクランに切られる。		XXVII-9
H33	宅面	-	-	-	-	0.44	-	-	-	-	無	-	-	調査区に切られる。		XXVII-4
H36	宅面	-	-	-	-	0.29	-	2	-	-	有	-	-	調査区に切られ、F21・P554・D30を切る。		XXVIII-15
H37	宅面	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	有	-	-	カクラン・調査区に切られ、H37を切る。		XXIV-4
H40	宅面	長方形	N-86°-E	6.51 (5.01)	5.01 (3.33)	0.33 (31.37)	0.16 (4.30~3.81)	2 (2.82)	北西寄	-	有	-	P-3	H36・D23.38・P202.282~286.288.313・カクランに切られる。		XXIV-4
H46	宅面	長方形	N-9°-E	3.09 (1.70)	1.70 (0.50)	0.50 (5.27)	-	-	-	-	無	東出入口・貯蔵穴	P-7	P540.541.1961・カクランに切られる。		XVI-13
H51	宅面	-	-	-	-	0.42	-	3	-	-	無	-	-	カクラン・調査区に切られる。		XI-12
H52	宅面	(正方形)	(N-76°-E)	(3.57)	(3.47)	(0.29)	(12.39)	-	北中央	-	無	-	P-1	H165・M8・カクランに切られ、OT10・P418.496.1707を切る。		XIV-6
H61	宅面	長方形	N-8°-W	7.79 (5.99)	5.99 (42.90)	0.24	4.196~3.51	11 (2.82)	北西寄	-	無	南出入口	P-10	H9・M3・カクランに切られ、OT9を切る。		XIV-12
H63	宅面	長方形	N-88°-W	4.86 (3.13)	3.13 (15.71)	0.16	2	3	北西寄	-	無	-	P-10	H41・カクランに切られる。		XIV-12
H70	宅面	正方形	N-6°-W	5.79 (5.53)	5.53 (4.21)	0.41 (42.14)	0.40 (2.87~3.04)	11 (2.87~3.21)	北西寄	粘土・石	有	間仕切17	-	カクラン・調査区に切られ、M69・P1194.3680を切る。		XVIII-5
H71	宅面	正方形	N-80°-E	6.75 (6.24)	6.24 (4.21)	0.41 (42.14)	0.40 (2.87~3.04)	11 (2.87~3.21)	北東寄	粘土・石	有	南出入口・間仕切1	P-6	F3416.3450・調査区に切られ、F135を切る。		XLV-25
H79	宅面	正方形	N-72°-E	4.03 (3.97)	3.97 (14.03)	0.37 (14.03)	-	1	-	-	無	-	P-2	F41・D78・調査区に切られ、D89を切る。		XXIV-15
H82	宅面	正方形	N-74°-E	5.63 (5.37)	5.37 (11.28)	0.11 (28.76)	0.33 (4.235~3.04)	4 (2.85)	北東寄	-	有	-	P-1	F122・調査区に切られ、F125を切る。		XXVII-15
H83	宅面	長方形	N-17°-W	5.77 (4.84)	4.84 (31.79)	0.28 (1.88~2.85)	0.28 (4.169~3.47)	11 (2.82)	北東寄	-	無	南出入口	P-6	P412・2252に切られ、H132.301・F94を切る。		XXVII-25
H84	宅面	長方形	N-7°-E	6.65 (4.81)	4.81 (31.79)	0.19 (31.79)	0.19 (4.169~3.47)	11 (2.82)	-	-	無	南出入口・D-1	-	P1004.1010.1122・カクランに切られる。		XXV-5
H90	宅面	長方形	N-77°-W	3.72 (1.78)	1.78 (6.83)	0.29 (6.83)	-	-	北中央	石	無	-	P-2	H75・D86に切られ、H96・M24を切る。		XL-20
H91	宅面	長方形	N-3°-E	5.87 (5.26)	5.26 (30.68)	0.17 (30.68)	0.17 (4.271~2.89)	9 (2.71~2.89)	北中央	粘土	一部有	南出入口・D-1	P-1	F46・P779・カクランに切られる。		XL I-16
H107	宅面	正方形	N-5°-W	4.07 (4.06)	4.06 (15.97)	0.61 (15.97)	-	4 (4.161~1.93)	北東寄	石	一部有	D-1	P-5	D87・M27に切られ、H112・D111・P1065を切る。		XL II-25
H108	宅面	-	-	-	-	0.33	-	-	北東寄	石	無	-	-	H112・D91・M27に切られ、D104.111を切る。		XL II-20
H111	宅面	-	-	-	-	0.42	-	2	北中央	-	無	-	P-1	H364・D91に切られ、H268・F129・P3307を切る。		XL II-20
H112	宅面	長方形	N-10°-W	7.44 (6.60)	6.60 (47.50)	0.45 (47.50)	-	7 (4.23~4.79)	北中央	-	有	-	P-12	H107・M27・D82.83.111・P938.937・カクランに切られ、H108を切る。		XXVII-16
H117	宅面	長方形	-	-	-	0.10	-	1	-	-	無	-	P-2	カクラン・H424に切られ、H445.446を切る。		XXV-8
H119	宅面	-	-	-	-	0.31	-	-	-	-	有	-	-	H4・F78P4.F78P5・P132・カクランに切られ、OT5・M8・P105を切る。		XXII-18
H127	宅面	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	一部有	-	P-2	H329・M19.71を切り調査区に切られる。		VII-8
H129	宅面	正方形	N-13°-W	4.84 (4.53)	4.53 (21.75)	0.33 (21.75)	-	2 (4.254~3.06)	北中央	石	-	-	-	カクランに切られる。		VII-4
H132	宅面	長方形	(N-4°-E)	(6.09)	(4.27)	0.26 (26.06)	0.23 (3.237~2.90)	4 (2.82)	北中央	石	一部有	-	P-1	H83・F89.94・P2252.2288に切られ、H301を切る。		XXVII-20
H133	宅面	長方形	N-17°-E	6.62 (4.62)	4.62 (30.16)	0.17 (30.16)	0.30 (4.190~3.09)	2 (2.82)	北東寄	-	有	南出入口	P-6	H88・カクランに切られる。		XXVIII-13
H136	宅面	長方形	N-76°-E	(3.71)	(3.13)	0.12 (11.50)	-	4	北東寄	-	無	-	D-1	調査区に切られF109P2を切る。		X-19

宮の前 住居址計測表(2)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位		規模		主柱		補柱	カマド		周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
			長軸長	短軸長	壁残高	面積	柱径	穴径		柱間寸法	位置						
H158	宅面	—	—	—	0.36	—	4.255~3.08	1	—	—	—	—	—	P-6	M338・P1584・カクランに切られ、OT9を切る。		XW-12
H159	宅面	正方形	(5.29)	4.69	(23.47)	0.33	4.227~2.59	1	北中央	粘土	有	南出入口・D-1	—	P-1・D-1	M38・カクランに切られ、H178を切る。		XW-13
H160	宅面	正方形	4.68	4.25	19.38	0.35	4.184~2.88	2	北西寄	—	一部有	—	—	P-5	D238・カクランに切られ、H161を切る。		XW-14
H161	宅面	—	—	—	0.39	—	4.164~2.07	2	—	—	有	—	—	P-2	H160・D238に切られる。		XW-19
H162	宅面	長方形	(3.77)	3.30	(12.66)	0.20	2	2.78	北東寄	粘土・石	一部有	—	—	—	カクランに切られ、H163.164・F70を切る。		XW-8
H163	宅面	正方形	(3.95)	(3.72)	(14.48)	—	—	—	北西寄	石	無	—	—	—	H162に切られ、H164・F70を切る。		XW-8
H164	宅面	正方形	(4.49)	4.30	(18.93)	0.48	3.202~2.37	—	北東寄	石	無	—	—	P-6	H162.163・カクランに切られ、F70・P1763を切る。		XW-8
H165	宅面	正方形	3.44	3.23	(10.96)	—	—	—	北中央	—	無	南出入口	—	—	カクランに切られ、H51・P1769を切る。		XW-7
H172	宅面	—	—	—	0.25	—	—	—	北側	粘土	無	—	—	P-1	M3・カクランに切られ、P1703.1704.1705を切る。		XW-17
H175	宅面	—	—	—	0.29	—	—	—	2	—	無	—	—	—	カクラン・調査区に切られる。		XW-13
H178	宅面	—	—	—	0.45	—	1	—	6	—	有	—	—	—	M38・H159・カクランに切られる。		XW-14
H199	宅面	—	—	—	0.14	—	3.67~4.06	2	—	—	一部有	—	—	P-1	M55・カクランに切られ、H251を切る。	一部報告済	XXX-21
H205	宅面	正方形	3.75	3.36	12.87	0.11	—	—	5	東中央	粘土・石	一部有	—	—	H206・F87.91.96・P1999.2125を切る。		XV-21
H206	宅面	—	—	—	0.17	—	—	—	4	—	有	—	—	P-1	H205・M4・カクラン・調査区に切られ、F90.91・P2124を切る。		XV-21
H207	宅面	長方形	4.10	3.92	15.40	—	4.217~2.35	3	北西寄	粘土・石	無	—	—	P-2	H208・P1980.1989を切る。		XV-23
H208	宅面	長方形	(5.14)	5.63	(27.20)	0.50	4.280~3.14	6	北中央	粘土	有	南出入口	—	P-6	H207.233に切られる。		XV-23
H209	宅面	—	—	—	0.12	—	—	—	—	—	無	—	—	—	P3402・M7・カクラン調査区に切られ、H213を切る。		XV-18
H210	宅面	正方形	3.25	2.95	8.31	—	—	—	3	東南寄	粘土・石	無	—	—	H398を切る。		XXW-20
H211	宅面	正方形	(5.09)	5.28	(27.12)	0.21	4.252~3.54	—	北側	粘土	有	—	—	P-6	M7・カクラン・調査区に切られ、H300を切る。		XV-20
H212	宅面	正方形	(5.15)	5.32	(27.21)	0.51	4.277~3.20	8	北中央	粘土・石	有	南出入口	—	P-13	H213・F99を切る。		XV-24
H213	宅面	—	—	—	0.13	—	3.269~3.21	3	—	—	有	—	—	P-6	H209.212・M7・調査区に切られる。		XV-19
H214	宅面	正方形	5.80	5.41	(30.90)	0.40	4.200~2.47	1	北中央	—	有	—	—	D-1	カクランに切られ、H215.218.234.238・M67・P1959.2313.2395を切る。		XK-19
H215	宅面	正方形	(5.05)	4.66	(22.67)	0.27	3.225~2.75	3	好	—	無	南出入口	—	P-8	H214・D185・F97P1・調査区に切られ、M67を切る。		XK-20
H216	宅面	長方形	4.24	3.95	15.15	—	—	—	北中央	粘土	一部有	—	—	P-7	H217.235を切る。		XK-24
H217	宅面	長方形	(4.19)	3.25	(14.41)	0.26	4.202~2.30	2	北中央	石	無	南出入口	—	P-2	H216に切られ、H218.238を切る。		XK-24
H218	宅面	長方形	5.09	4.14	19.99	0.36	4.206~2.45	3	好	—	無	南出入口	—	P-3	H214.217に切られ、H238を切る。		XK-24
H219	宅面	長方形	5.88	4.16	23.68	—	3.197~2.69	3	好	—	無	南出入口	—	P-10	調査区に切られ、H235を切る。		XV-5
H220	宅面	長方形	5.20	3.27	16.73	0.25	4.141~2.69	3	好	—	無	南出入口?	—	—	P2251・カクランに切られ、H237を切る。		XK-18
H221	宅面	長方形	5.04	3.55	21.90	0.37	4.188~2.92	8	好	—	無	南出入口	—	—	D181に切られ、H236を切る。		XK-22
H222	宅面	正方形	3.24	3.23	11.11	9.99	—	—	2	東南寄	—	—	—	P-3	H239.304・F94.95を切る。		XK-16
H223	宅面	長方形	6.57	4.39	34.12	0.50	4.164~4.03	2	好	—	無	南出入口・D-1	—	P-1	P1994に切られ、D187を切る。		XK-21
H224	宅面	長方形	5.35	4.62	23.40	0.29	4.205~2.68	6	好	—	無	北出入口	—	P-2	P1970.1975に切られ、H225を切る。		XV-9
H225	宅面	長方形	7.13	5.05	34.90	0.35	4.244~4.60	6	好	—	無	南出入口	—	P-24	H224・P1969 ~ 1972.1975.2152.2153に切られる。		XV-9
H226	宅面	長方形	5.77	4.61	27.33	0.49	4.242~2.53	3	好	—	無	東出入口	—	P-4	カクランに切られ、H227を切る。		XV-8
H227	宅面	長方形	7.71	5.53	47.12	0.34	4.273~4.10	7	好	—	無	南出入口	—	P-8	H226に切られる。		XV-8
H228	宅面	長方形	6.09	4.83	28.49	0.39	4.258~3.25	9	好	—	無	南出入口	—	P-4	P2154に切られ、H229.230・M57・P2359を切る。		XV-1
H229	宅面	—	—	—	0.18	—	4.159~2.47	2	好	—	無	東出入口?	—	P-1	H228・P2154に切られ、H230を切る。		XV-2
H230	宅面	—	—	—	0.31	—	—	—	4	好	無	—	—	—	H228.229・P2176に切られる。		XV-2
H231	宅面	長方形	3.40	2.80	9.15	0.59	—	—	—	—	無	—	—	—	F86.132に切られ、H232を切る。		XV-6
H232	宅面	—	—	—	0.30	—	—	—	5	—	有	—	—	P-3	H231・F86.132・D177・P1964.1965に切られる。		XV-6
H233	宅面	長方形	5.02	4.35	21.49	0.25	4.206~2.68	2	北西寄	粘土	無	南出入口	—	P-14	H208・F99を切る。		XV-23

宮の前 住居址計測表 (3)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模			主柱		補柱	方マド		周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
				長軸長	短軸長	面積	柱径	穴数		柱間寸法	位置						
H234	宅面	長方形	N-23°-W	4.09	3.60	0.15 (12.74)	—	—	4	北中央	粘土・石	無	—	P-2	H214・P1959に切られ、H238・P2324.2345を切る。	XIX-19	
H235	宅面	長方形	N-22°-W	6.87 (5.05)	0.27 (31.13)	0.53	4 1.63-3.13	5 炉	—	—	—	無	南出入口	P-12	H216.2.19・P2196に切られる。	XVI-5	
H236	宅面	長方形	N-12°-W	7.17	5.50	0.08 (37.20)	0.29	4 2.09-3.27	20	—	—	有	—	P-14	H221・F88・D181に切られる。	XIX-22	
H237	宅面	長方形	(N-10°-W)	(6.56)	(4.88)	—	(30.49)	0.26	4 1.83-3.35	14	—	—	南出入口	P-27	H220・P2251・カクランに切られる。	XIX-18	
H238	宅面	長方形	(N-9°-W)	(7.67)	(5.20)	0.23 (37.92)	0.33	4 1.95-4.75	10 炉	—	—	一部有	—	P-7	H214.217.218.234・カクランに切られ、P2351を切る。	XIX-19	
H239	宅面	正方形	N-85°-E	5.71	5.44	0.43	30.03	0.35	4 3.02-3.33	1	北中央	粘土	有	—	H222・F94.95・P2279.2286.2314.2315.2316に切られる。	XIX-16	
H240	宅面	正方形	N-6°-W	5.54	5.33	0.24	28.60	—	—	5	—	有	南出入口	P-1	—	—	
H249	宅面	正方形	N-73°-E	4.18	1.17	0.55	16.74	0.21	4 2.01-2.28	1	北東寄	粘土	有	—	H251・P2078.2079.2080を切る。	XIX-25	
H250	宅面	—	—	—	—	0.06	—	—	4 1.21-2.50	2	—	無	—	—	H251・D196を切る。	XXVII-1	
H251	宅面	—	—	—	—	0.28	—	0.15	4 3.68-3.94	7	北東寄	地山崩出・粘土	有	—	H199.249.250・D196・P2076.2077・カクランに切られる。	XXIX-25	
H252	宅面	—	—	—	—	0.31	—	0.22	2	2.05	北側	粘土	有	—	調査区に切られる。	XXIX-20	
H259	宅面	—	—	—	—	0.26	—	—	—	1	—	無	—	—	H423・M93・F143PI・P3718に切られ、P3813を切る。	XV-6	
H268	宅面	—	—	—	—	0.24	—	—	—	—	北側	粘土	無	—	H111・D91に切られ、D105.106・P1142を切る。	XLII-20	
H282	宅面	—	—	—	—	0.16	—	—	—	4	—	有	P-1	調査区に切られ、H293.295.341を切る。	XV-16		
H283	宅面	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—	北側	石	無	—	調査区に切られ、H292.323を切る。	XV-18	
H284	宅面	長方形	N-1°-W	(4.24)	4.03	0.05 (16.67)	—	—	9	東中央	—	一部有	—	P-2	M4.5・P2669に切られ、H292.320.323を切る。	XV-23	
H285	宅面	長方形	N-84°-E	4.08	3.44	0.14	13.31	—	8	東南寄	—	一部有	—	—	H291を切る。	XII-17	
H286	宅面	正方形	N-89°-W	4.86	4.39	0.29	20.85	0.28	4 2.30-2.83	3	北中央	粘土	—	—	D204に切られる。	XII-17	
H287	宅面	長方形	N-88°-E	4.75	4.16	0.25	19.46	0.16	4 1.90-2.29	—	北中央	石	無	—	—	XII-18	
H288	宅面	—	—	—	—	0.12	—	0.20	—	5	東南寄	—	—	—	H25・P2673.2731・調査区に切られ、H320を切る。	XV-23	
H289	宅面	長方形	N-7°-W	2.55	2.29	0.14	5.82	—	—	—	東南寄	粘土・石	無	—	H296.298を切る。	XV-22	
H290	宅面	正方形	N-88°-E	4.20	4.12	0.19	16.90	—	—	3	北中央	粘土	無	—	P2791・カクランに切られ、H332・D213を切る。	XII-12	
H291	宅面	長方形	N-84°-E	3.00	2.70	—	7.90	—	—	—	北東寄	粘土	無	—	H285に切られる。	XII-11	
H292	宅面	—	—	—	—	0.34	—	0.35	3	2.79	3	—	—	P-7	H283.284・M5・調査区に切られ、H293.323を切る。	XV-18	
H293	宅面	—	—	—	—	0.11	—	0.17	2	3.38	6	—	—	P-1	H282.292.295・M4.5・調査区に切られる。	XV-17	
H294	宅面	長方形	N-1°-W	5.68	3.65	0.20	21.72	—	—	7	東南寄	石	—	—	P2906・2907・2908・2909.2910・2911・2912を切る。	XII-1	
H295	宅面	—	—	—	—	0.09	—	0.13	—	9	—	無	—	—	H282・調査区に切られ、H293を切る。	XV-17	
H296	宅面	正方形	N-2°-E	5.93	5.44	0.36	30.89	0.20	4 2.88-3.14	1	—	有	—	—	H289.298・M4に切られ、P2883.2884.2914を切る。	XV-22	
H297	宅面	—	—	—	—	0.35	—	—	2	2.74	1	北中央	石	—	D205に切られ、H321を切る。	XV-21	
H298	宅面	—	—	—	—	0.51	—	—	—	—	—	無	—	—	H289・M4に切られ、H296を切る。	XV-22	
H299	宅面	正方形	N-5°-E	4.54	4.26	0.23 (19.26)	0.17	4 2.61-2.91	5	北西寄	粘土	無	南出入口	P-1	D207・M68に切られ、H322.345を切る。	XII-7	
H300	宅面	正方形	N-70°-E	3.07	2.99	0.08 (8.68)	0.21	2	3.27	2	北西寄	粘土	無	—	H211に切られ、P2403を切る。	XVI-25	
H301	宅面	—	—	—	—	0.31	—	—	3	2.01-2.30	7	—	—	床下住居?	H83.132・F94・P2252.2288に切られる。	XIX-16	
H302	宅面	—	—	—	—	0.07	—	—	—	—	—	有	—	—	H17・調査区に切られる。	XIII-1	
H303	宅面	長方形	N-12°-W	3.89	3.05	0.04	11.01	—	—	1	北中央	石	無	—	H304を切る。	XIX-11	
H304	宅面	長方形	N-11°-W	7.21	5.11	0.37	36.18	0.42	4 2.27-4.41	10 炉	—	無	貯蔵穴・南出入口	P-7	H222.303・F95・P2445に切られる。	XIX-11	
H305	宅面	正方形	N-74°-E	2.43	2.42	0.14	5.86	—	—	—	—	無	—	D-1	H306・F123・P2446を切る。	XIX-12	
H306	宅面	正方形	N-79°-E	4.97 (4.66)	0.15 (22.09)	—	—	—	—	—	—	有	—	—	H305・F123・P2446.2447に切られる。	XIX-12	
H307	宅面	長方形	N-46°-E	5.34	4.08	0.44	21.57	0.35	4 2.20-2.91	1 炉	—	無	貯蔵穴・東出入口	—	D188.189.230.231.232・P2461を切る。	XIX-13	
H308	宅面	長方形	N-15°-W	4.80	3.61	0.28	17.53	0.29	4 1.91-2.40	3 炉	—	一部有	貯蔵穴・南出入口	P-2	カクランに切られ、P2464.2482を切る。	XIX-14	
H309	宅面	正方形	N-59°-E	4.60	4.26	0.33	19.05	0.19	4 2.22-2.65	3	北東寄	粘土	無	—	カクランに切られ、P2450.2454を切る。	XIX-8	

宮の前 住居址計測表(4)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模		柱礎径	柱間寸法	補柱	カマド 位置	周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置			
				長軸長	短軸長													
H310	宅面	正方形	N-74°-E	5.63	5.57	0.09	30.69	0.56	4 2.49~3.29	1	北中央	粘土・石	有	埋裏・間仕切	P-6	カクランに切られ F142・P2488 を切る。	XIX-7	
H311	宅面	正方形	N-11°-W	5.53	5.50	0.09	29.20	0.57	4 2.99~3.28	17	北西寄	粘土?	有	—	P-5	H312 を切る。	XIX-6	
H312	宅面	正方形	N-62°-E	(5.99)	(5.88)	0.19	(34.55)	0.40	4 3.13~3.58	3	—	—	有	間仕切	P-6	H311 に切られる。	XIX-6	
H313	宅面	正方形	N-18°-E	3.12	3.11	0.24	9.73	—	—	6	北東寄	石	有	—	P-1-D-2	カクランに切られる。	XI-8	
H314	宅面	長方形	N-63°-W	3.32	3.00	0.20	9.06	—	—	1	北中央	—	有	—	P-2	M3・カクランに切られる。	XI-3	
H315	宅面	—	—	—	—	0.15	—	—	—	—	—	—	無	—	P-4	M3・H314・カクランに切られ、OT14 を切る。	XI-3	
H316	宅面	正方形	N-10°-E	2.22	2.03	0.32	3.85	—	—	—	—	—	一部有	—	—	—	XIV-24	
H317	宅面	長方形	N-15°-E	3.31	2.20	0.41	6.82	—	—	—	—	—	無	—	—	H318・D240.241 を切る。	XIV-20	
H318	宅面	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	無	—	—	H317 に切られ D241・P2532 を切る。	XIV-20	
H319	宅面	—	—	—	—	0.31	—	—	—	—	—	—	無	—	—	—	XIV-20	
H320	宅面	—	—	—	—	0.19	—	2	3.06	5	北側?	—	有	—	P-2	P235.251.5.2521・カクラン・調査区に切られ D243 を切る。	XV-23	
H321	宅面	—	—	—	—	0.26	—	—	—	8	炬	—	無	—	—	H25.284.288・P2671.2673 に切られる。	XV-21	
H322	宅面	—	—	—	—	0.17	—	—	—	—	—	—	無	—	—	H297・M4・P2717.2756.2757・調査区に切られ H341 を切る。	XV-21	
H323	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	—	—	H299・M68 に切られ、P2905.2915~2918.2961 を切る。	XII-8	
H324	宅面	長方形	N-74°-E	4.34	3.63	0.13	(15.99)	—	—	1	—	—	無	溝?	P-2-溝?	H283.284.292・M4.5・P2769.2772・調査区に切られる。	XV-18	
H325	宅面	—	—	—	—	0.40	—	2	2.57	1	北側	粘土	有	—	P-2	調査区に切られ、H340・M71 を切る。	X-22	
H326	宅面	長方形	N-5°-W	3.96	2.61	0.29	9.94	—	—	—	—	—	一部有	—	P-2	カクランに切られ、H340・M19・P2928.3051 を切る。	X-23	
H327	宅面	長方形	N-84°-E	2.86	2.13	0.19	5.99	—	—	—	—	—	—	—	—	F107 に切られ、D226・M71.79・F183・P2860.2863 を切る。	III-2	
H329	宅面	—	—	—	—	0.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H127・カクラン・調査区に切られ、M71 を切る。	VI-8	
H330	宅面	—	—	—	—	0.33	—	—	0.26	1	—	—	無	—	—	D210・カクラン・調査区に切られ、H332・D220 を切る。	XII-11	
H331	宅面	—	—	—	—	0.08	—	—	—	—	—	—	無	—	—	調査区に切られる。	XII-16	
H332	宅面	—	—	—	—	0.20	—	—	4 2.48~3.31	—	北東寄	粘土	無	—	—	H290.330・D210.213.220・P2791・カクラン・調査区に切られる。	XII-11	
H333	宅面	長方形	N-2°-W	6.16	(4.88)	0.14	(33.04)	—	4 1.55~3.28	4	東南角	粘土・石	一部有	—	—	F110 を切る。	X-12	
H334	宅面	正方形	N-80°-E	3.22	2.98	0.33	9.04	—	3 1.53~1.91	3	北東	粘土・(石)	有	—	—	D211・P2852・カクランに切られ、D215・M19 を切る。	XII-2	
H335	宅面	長方形	N-21°-W	2.79	2.50	0.08	6.60	—	—	—	東南	—	一部有	間仕切?	—	—	X-9	
H336	宅面	正方形	N-6°-W	7.58	7.32	0.37	(51.31)	0.22	4 4.04~4.46	1	北中央	粘土・石	有	—	P-1	M11 に切られ OT26M1 を切る。	XIII-25	
H337	宅面	正方形	N-78°-E	6.35	6.13	0.38	(38.43)	0.34	4 3.06~3.76	10	北中央	—	有	間仕切・兼出庫出入口	P-1	M11・H338.343・F112・D217・P2898~2904・カクラン・調査区に切られ、D224 とトンネルで繋がる。	X-4	
H338	宅面	正方形	N-82°-E	3.48	3.02	0.10	(9.82)	—	—	—	1	北中央	—	有	—	M11・カクランに切られ、H337.343 を切る。	XIII-24	
H339	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	P-1	F185・D135・調査区・カクランに切られる。	X-24	
H340	宅面	正方形	N-85°-E	4.44	4.23	0.36	(17.87)	—	2 4.01	3	北東寄	—	無	南出入口	P-1	H325.326・P2828 に切られ M19 を切る。	X-22	
H341	宅面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7	炬	無	—	P-2	H282.321・M4.5・P2715.3004・調査区に切られる。	XV-16	
H342	宅面	正方形	N-83°-E	6.11	5.98	0.13	(36.73)	0.45	4 2.90~3.54	7	—	—	有	—	P-5	M11・カクランに切られ、D225・F111・OT30.34・H360.362 を切る。	XIII-23	
H343	宅面	正方形	N-8°-W	4.84	4.43	0.36	(10.36)	0.18	4 1.55~1.91	3	北西寄	粘土	無	—	—	H338・M11・カクランに切られ、H337 を切る。	XIII-24	
H344	宅面	—	—	—	—	0.20	—	—	—	—	5	東南	有	間仕切	—	カクラン・調査区に切られ、OT8 を切る。	XIV-21	
H345	宅面	正方形	N-82°-E	4.11	3.71	0.25	(15.21)	—	—	—	2	北東寄	粘土	無	—	H299・M68 に切られる。	XII-7	
H346	宅面	長方形	N-16°-W	4.05	3.56	0.31	(14.04)	—	—	—	4	東南	有	—	D-3	カクラン・D252 に切られ、OT25・D267・H347 を切る。	XIII-24	
H347	宅面	長方形	N-76°-E	5.00	4.06	0.20	(19.86)	—	—	—	2	北西寄	粘土	無	—	P-3	H346・P3119 に切られ、OT25・P3062.3188 を切る。	XIII-19
H348	宅面	長方形	N-11°-W	(3.45)	2.80	0.28	(9.32)	—	—	—	—	—	無	—	P-3	調査区に切られる。	IX-19	
H350	宅面	長方形	N-77°-E	3.30	2.74	0.20	8.40	—	—	—	2	—	無	—	—	P3081 を切る。	IX-13	
H351	宅面	正方形	N-79°-E	4.02	3.78	0.22	14.79	0.16	4 1.51~2.39	5	北西寄	—	無	—	—	—	—	IX-13
H352	宅面	長方形	N-86°-W	3.90	3.14	0.20	11.80	—	—	—	1	北東寄	—	無	—	P-2-D-1	P506 に切られる。	IX-12



宮の前 住居址計測表 (5)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	規模			主柱		補柱	カマド 位置	開溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
				長軸長	短軸長	壁残高	柱径	柱間寸法								
H353	宅面	正方形	N-83°-E	3.71	3.59	0.26	13.23	-	-	北中央	無	-	-	P3126.3127を切る。	IX-7	
H354	宅面	長方形	N-3°-E	3.19	2.76	0.26	8.31	-	1	-	無	-	-	H356・M80を切る。	XII-22	
H355	宅面	正方形	N-47°-E	(4.69)	(4.39)	-	(20.12)	-	-	-	無	-	-	M33・カクランに切れ、D263・P3092を切る。	XII-19	
H356	宅面	正方形	N-80°-E	4.98	4.91	0.64	23.79	0.15	4	北中央	有	間仕切・南出入口	-	H354・D262・調査区に切られる。	IX-2	
H357	宅面	正方形	N-4°-W	4.40	4.20	0.31	17.97	-	4	北西寄	有	-	-	カクラン・P3129に切れ、F118.119・OT29・M86を切る。	XIII-12	
H358	宅面	正方形	N-83°-E	3.13	2.91	0.20	8.43	-	1	北東寄	有	-	-	P3248を切る。	XIII-16	
H359	宅面	長方形	N-77°-W	4.86	3.65	0.17	17.32	0.27	2	北中央	無	-	-	M11・カクランに切られる。	XIII-22	
H360	宅面	-	-	-	-	0.20	-	-	-	-	有	-	-	H342・カクランに切れ、H362・OT30を切る。	XIII-23	
H361	宅面	正方形	N-0°-E	4.65	4.41	0.63	20.00	-	4	2.86~3.18	無	-	-	D259・P3131に切れ、F118P5・OT25.30・D266を切る。	XIII-18	
H362	宅面	-	-	-	-	0.22	-	-	3	-	無	-	-	H342.360・OT30・カクランに切られる。	XIII-23	
H363	宅面	-	-	-	-	-	-	-	4	-	無	-	-	M20・P3212.3213・カクランに切られる。	XIII-11	
H364	宅面	正方形	N-5°-E	3.62	3.44	0.30	11.00	-	14	北中央	有	D-1	-	D91に切れ、H111・P3304を切る。	XLI-20	
H366	宅面	正方形	N-87°-E	6.93	6.67	0.86	44.95	0.21	4	北中央	有	南出入口	-	H365・M27・P3334.3363に切れ、P3397を切る。	XLVII-6	
H367	宅面	-	-	-	-	0.65	-	-	1	北側	有	-	-	カクラン・調査区・P475.498に切れ、D270を切る。	XLI-10	
H376	宅面	正方形	N-36°-W	(4.40)	(4.03)	(4.03)	(17.21)	-	-	-	有	南出入口	-	カクランに切られる。	XXII-23	
H382	宅面	-	-	-	-	0.06	-	-	6	1.57~2.58	無	-	-	カクラン・F136・P3437.3458.3635.3636に切られる。	XXII-23	
H391	宅面	-	-	-	-	0.21	-	-	1	-	無	-	-	調査区に切られる。	XX-16	
H392	宅面	-	-	-	-	0.33	-	-	4	-	無	-	-	F138・調査区に切られる。	XX-21	
H395	宅面	正方形	N-15°-W	4.37	4.00	0.44	16.28	0.19	4	北中央	有	-	-	カクランに切れ、F140P4・P3581を切る。	XXIV-25	
旧H395	宅面	長方形	N-14°-W	3.91	3.42	0.37	12.58	-	-	-	無	-	-	-	-	
H397	宅面	長方形	N-12°-W	4.06	(13.16)	0.34	(11.40)	0.23	3	東南	有	-	-	調査区に切れ、M92を切る。	XXIV-14	
H398	宅面	正方形	N-12°-W	4.14	(3.94)	0.28	(15.56)	0.23	4	北中央	無	-	-	H210に切れ、D284.285を切る。	XXIV-20	
H401	宅面	-	-	-	-	0.25	-	-	3	北側	無	-	-	M3・調査区に切れ、H401を切る。	XVII-1	
H403	宅面	-	-	-	-	0.21	-	-	5	炬	無	-	-	H400・M3・カクラン・調査区に切られる。	XVII-1	
H404	宅面	正方形	N-52°-E	2.63	2.48	0.17	6.66	-	1	-	無	-	-	M3・調査区に切られる。	XVI-6	
H408	宅面	正方形	N-43°-W	2.75	(2.64)	0.05	(6.90)	-	1	-	有	-	-	カクランに切れ、H408を切る。	IX-4	
H413	宅面	-	-	-	-	0.20	-	-	1	-	有	-	-	H404に切られる。	IX-4	
H414	宅面	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	カクラン・調査区・H414・P3711に切られる。	XV-11	
H415	宅面	-	-	-	-	0.28	0.00	0.22	2	北中央	-	-	-	カクラン・調査区・F143P6・P3711・M93に切れ、H413を切る。	XV-11	
旧H415	宅面	-	-	-	-	0.07	-	-	2	北中央	有	-	-	カクラン・調査区に切れ、H416.424.427.444・D298・P3788.3790を切る。	XV-13	
旧H415	宅面	-	-	-	-	0.12	-	-	3	北中央	有	-	-	-	-	
H416	宅面	-	-	-	-	0.27	-	0.16	2	北中央	無	-	-	カクラン・調査区・H415・D289に切れ、H444・D302を切る。	XV-12	
H420	宅面	-	-	-	-	0.07	-	-	1	-	-	-	-	カクランに切れ、H421を切る。	XV-6	
H421	宅面	長方形	N-16°-E	7.88	(5.47)	0.28	(39.67)	0.21	4	北中央	無	南出入口	-	カクラン・H420・D287.288・P3720に切れ、P3785を切る。	XV-6	
旧H421	宅面	長方形	N-14°-E	(6.43)	(3.97)	0.11	(30.79)	0.33	6	北中央	有	南出入口	-	調査区・P3712.3718・M93に切れ、H259・P3813を切る。	XV-6	
H423	宅面	-	-	-	-	0.24	-	-	1	-	有	間仕切?	-	-	-	
旧H423	宅面	-	-	-	-	0.16	-	-	2	1.44	無	-	-	-	-	
H424	宅面	正方形	N-9°-W	3.22	3.00	0.21	(9.47)	-	1	北中央	有	-	-	カクラン・H415に切れ、H117.427・M94・P3790.3802を切る。	XV-13	
H427	宅面	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	H415.424に切れ、M94・P3788を切る。	XV-13	
H428	宅面	長方形	N-12°-E	6.02	3.86	0.29	23.00	0.25	4	北中央	無	南出入口	-	M94・P3728.3733に切れ、H429・P3816.3881を切る。	XV-2	

宮の前 住居址計測表(6)

遺構名	区分	平面形態	規模			支柱		補柱	カマド		周溝	付属施設	堀方	重複関係	備考	検出位置
			長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	柱径		穴数	柱間寸法						
H429	宅面	—	—	—	0.05	—	0.19	4	1.73~3.22	8	炬	—	—	M94・H428に切られ、P3879.3880.3882を切る。	XV-2	
H429	宅面	—	—	—	0.18	—	—	—	—	—	有	P-2	—	—	—	
H438	宅面	正方形	4.13	4.13	0.29	17.00	0.28	4	2.44~2.74	1	北中央	粘土	—	H456を切る。	XVII-17	
H438	宅面	正方形	3.78	3.72	0.28	14.43	—	4	2.23~2.75	1	—	—	—	—	—	—
H439	宅面	長方形	7.46	5.01	0.31	35.88	0.19	4	2.11~3.66	16	炬	—	—	M93・P3741~3746に切られ、P3908を切る。	XVIII-21	
H439	宅面	長方形	6.79	4.78	0.15	31.31	—	—	—	—	一部有	—	—	—	—	—
H444	宅面	—	—	—	0.04	—	0.13	1	—	—	有	—	—	—	—	—
H445	宅面	—	—	—	0.15	—	—	—	—	—	有	間仕切	—	カクラン・H415.416・D298・P3803に切られる。	XV-12	
H446	宅面	—	—	—	0.10	—	0.22	4	2.00~3.24	1	—	—	—	カクラン・H117・M94に切られ、H446を切る。	XV-8	
H447	宅面	長方形	3.76	2.94	0.14	(10.59)	0.19	2	3.89	1	北中央	石	—	カクラン・H117.445・P3810.3814・M94に切られ、P3820を切る。	XV-8	
H448	宅面	正方形	1.94	1.76	0.02	3.38	—	—	—	—	無	—	—	F149に切られ、P3846を切る。	XVIII-21	
H449	宅面	正方形	6.02	5.67	0.12	(31.27)	0.20	4	3.01~3.42	9	北側	—	—	H451を切る。	XLV-20	
H451	宅面	正方形	4.19	3.90	0.06	(14.34)	—	4	1.91~2.42	3	炬	—	—	M93に切られ、H454.456・M94・P3913を切る。	XVIII-11	
H451	宅面	—	—	—	—	—	0.20	4	1.95~2.35	—	—	—	—	H448・F149.151・P3824.3847.3866に切られる。	XVIII-16	
H452	宅面	長方形	(3.75)	(2.12)	0.06	(10.43)	—	—	—	—	無	—	—	H454・P3873を切る。	XVIII-16	
H453	宅面	正方形	(5.65)	(5.55)	0.18	(30.92)	0.29	4	2.81~3.20	1	北東寄	—	—	H455・カクランに切られ、H454・F168・M94・P4257.4258.4316を切る。	XVIII-11	
H453	宅面	正方形	(4.24)	(4.17)	—	(18.05)	—	4	1.83~2.03	1	北西寄	石	—	—	—	—
H454	宅面	長方形	5.45	3.96	0.08	(21.11)	—	4	1.73~3.20	2	炬	—	—	H449.452.453・P3873に切られ、M94・P3931を切る。	XVIII-11	
H455	宅面	長方形	—	—	—	—	0.29	6	1.06~3.00	1	—	—	—	H453を切る。	XVIII-11	
H456	宅面	長方形	(5.79)	4.79	0.12	(27.25)	0.24	3	2.52~2.88	6	—	—	—	M93・H438.449・F150に切られる。	XVIII-17	
H457	宅面	正方形	4.47	4.31	0.60	(18.74)	0.21	4	2.01~2.29	2	北東寄?	—	—	H476・カクランに切られ、P4046を切る。	XLIIII-20	
H458	宅面	正方形	8.18	8.06	0.53	65.75	0.31	4	5.34~5.72	14	北東寄	粘土・石	—	カクランに切られる。	XLIIV-6	
H459	宅面	—	—	—	0.27	—	0.23	2	4.70	1	北側	石	—	カクラン・調査区に切られ、M94.98を切る。	XLIIV-10	
H460	宅面	長方形	6.76	(5.22)	0.21	(32.25)	0.23	2	3.50	15	—	—	—	M1.93に切られ、P4114を切る。	XLIIV-12	
H468	宅面	正方形	3.24	3.18	0.41	(10.20)	—	—	—	—	有	—	—	M93・F168に切られ、H469・P4211.4267.4268を切る。	XVIII-7	
H469	宅面	—	—	—	0.25	—	0.15	4	2.84~3.15	5	北側	粘土	—	M93・H468・P4211・カクランに切られる。	XVIII-7	
H470	宅面	正方形	2.61	2.41	0.21	6.11	—	—	—	—	有	南出入口	—	H471を切る。	XLIIV-10	
H471	宅面	—	—	—	0.10	—	—	—	—	—	有	南出入口	—	H470に切られる。	XVIII-6	
H474	宅面	—	—	—	0.53	—	0.21	4	2.59~3.23	3	北側	粘土・石	—	M27に切られ、F179・M103・P3453を切る。	XLIIII-15	
H475	宅面	長方形	4.52	4.24	0.71	17.55	0.20	4	1.96~2.66	3	北中央	石	—	カクランに切られ、H476.478・P4488.4491.4545を切る。	XXIV-16	
H476	宅面	正方形	(5.04)	4.91	0.41	(23.37)	0.27	4	2.47~2.61	—	—	—	—	H475に切られ、H457を切る。	XXIV-16	
H478	宅面	—	—	—	0.29	—	—	—	—	—	有	—	—	H475・P4545に切られ、M103を切る。	XXIV-16	

宮の前 掘立柱建物址計測表(1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	桁行長	梁間長	面積㎡	柱径	柱痕径	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係		備考	検出位置
											重複関係	備考		
F1	宅面	正方形	N-22°-W	2.93	2.90	(8.08)	—	—	1.36~1.57	1.39~1.49	F19P1・P267を切る。	—	—	XLIIV-14
F2	宅面	—	—	—	3.55	—	—	—	1.84	1.49~2.04	調査区に切られ、F3・OT2・P237を切る。	—	—	XLIIV-25
F3	宅面	長方形	N-11°-W	5.51	4.47	24.05	0.15~0.33	—	1.54~2.08	2.03~2.28	F2・カクランに切られ、OT2.7・P237.271.273を切る。	—	—	XLIIV-20
F4	宅面	長方形	N-82°-E	6.21	4.19	22.31	0.11~0.35	—	1.75~2.33	1.43~2.50	P27に切られ、H1・OT3.6を切る。	—	—	XXII-16
F5	宅面	長方形	N-31°-W	5.20	(3.97)	(20.62)	—	—	2.50~2.64	1.92~2.08	調査区に切られ、F6P2.3.4・OT4・M12.13・P115.2.69を切る。	—	—	XLIIV-15
F6	宅面	正方形	N-25°-W	3.96	3.82	13.85	—	—	1.74~1.82	1.60~1.96	F5P1.2.3・カクランに切られ、OT4・M12.13・F19P2・P268.2.69を切る。	—	—	XLIIV-15
F7	宅面	正方形	N-66°-E	3.94	3.64	(14.29)	—	—	1.88~2.03	1.68~1.94	カクラン・調査区に切られ、D33・OT1を切る。	—	—	XLIIV-11



宮の前 掘立柱建物址計測表 (2)

遺構名	区分	平面形状	長軸方位	桁行長	梁間長	面積	柱直径	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係	備考	検出位置
F8	宅面	長方形	N-8°-W	9.74	4.93	48.4	0.18~0.24	1.97~2.95	2.51~2.56	P89に切られ、F9P1.3,4.5,6,7.10.11・F71.77.99.100.138.155.156.188.3994を切る。		X LV-2
F9	宅面	長方形	N-81°-E	9.81	4.85	45.52	0.19	2.07~2.58	1.53~3.14	F8P1.5,6,7.8.11.12・P67.71.77.91に切られ、P155を切る。		X LV-2
F10	宅面	長方形	N-86°-E	5.16	4.05	20.94	0.19	1.35~2.27	F11P3.F24P6・P3279に切られる。			XXVII-16
F11	宅面	長方形	N-87°-E	4.33	3.74	14.88	-	1.46~2.60	P3296.3298・F10P10を切る。			XXIV-13
F14	宅面	長方形	N-69°-E	5.72	4.72	24.84	0.17	1.39~2.45	M1.8・F74に切られ、F75P2.6を切る。			XXII-12
F15	宅面	長方形	N-78°-E	6.78	2.21	13.87	0.25	1.80~2.49	H4・カクランに切られ、OT5・F76P4・P106を切る。			XXII-19
F16	宅面	-	N-86°-E	3.85	-	-	-	1.84~2.00	F129に切られる。			X L II-20
F18	宅面	長方形?	N-16°-W	3.90	3.62	(14.13)	0.21	1.92~1.98	新旧不明D4と切合う・OT2を切る。			X LV-20
F19	宅面	-	-	-	-	-	-	-	FIP3・F6P7・M1・調査区に切られる。			X LV-15
F20	宅面	長方形	N-74°-W	5.58	3.31	18.50	0.13~0.21	2.06~3.80	D17・カクランに切られ、報告済みM10を切る。			XXVII-13
F21	宅面	-	-	(4.00)	4.25	-	0.21	1.77~2.24	D30・調査区に切られ、P226.227を切る。			XXVII-14
F22	宅面	-	-	-	3.22	-	0.12~0.21	2.83	D21・カクランに切られる。			XXVII-15
F23	宅面	長方形?	N-1°-E	4.11	(2.96)	(11.87)	0.11~0.20	1.92~2.20	1.48~1.61	カクランに切られ、H31を切る。		XXVII-10
F24	宅面	長方形	N-88°-E	5.14	3.66	18.11	-	1.05~2.17	D3・P318.3281に切られ、F10P5を切る。			XXVII-16
F27	宅面	長方形	N-9°-W	2.23	1.96	4.07	-	2.14~2.23	1.85~1.93	調査区に切られ、D62を切る。		X I-11
F30	宅面	長方形	N-85°-E	5.72	3.85	21.16	-	0.87~1.84	M11・33・調査区に切られる。			IX-4
F31	宅面	長方形	N-17°-W	5.03	3.69	17.89	0.28	1.66~1.82	H10・調査区に切られ、P2577.3054を切る。			XIV-6
F38	宅面	長方形	N-88°-E	9.02	5.14	44.07	0.19	1.95~2.37	2.30~2.58	カクランに切られ、F117・OT30・P548.549.550.3242を切る。		X III-16
F41	宅面	正方形	N-2°-E	3.65	3.50	11.69	-	0.99~1.36	H23.79・D77.89を切る。			XXIV-10
F58	宅面	-	-	-	-	-	0.16	2.31~2.80	H81・調査区に切られ、H82・F125P1・P191を切る。			XVII-15
F62	宅面	長方形	N-76°-E	4.08	3.68	14.44	0.13	4.05~4.08	1.69~1.91	カクランに切られ、P1691を切る。		XIV-3
F64	宅面	長方形	N-62°-E	4.28	3.41	14.18	0.30	1.30~1.57	F66P4・カクランに切られる。			XVII-23
F66	宅面	長方形	N-22°-W	4.19	3.72	14.49	0.24	1.24~2.98	1.56~2.18	P1634・カクラン・調査区に切られ、F64P4・P287.1494.1682.1687.1692を切る。		XVII-23
F68	宅面	長方形	N-74°-E	5.31	3.85	20.12	0.19	1.57~2.04	1.50~2.38	P1724.1738・カクランに切られ、P1657.1658.1661.1725を切る。		XIV-2
F69	宅面	長方形	N-88°-E	2.41	3.88	8.44	-	1.76~2.13	2.01~2.41	P331・カクランに切られ、P1685.1706.1775を切る。		XIV-2
F70	宅面	長方形	N-18°-W	4.85	4.08	(19.74)	0.27	1.42~1.81	2.03~2.05	H162.163.164・カクランに切られる。		XIV-8
F74	宅面	長方形	N-17°-W	5.55	4.21	22.31	0.18	1.21~2.84	1.91~2.76	M1に切られ、F14.75・H1を切る。		XXII-12
F75	宅面	長方形	N-70°-E	3.98	2.88	10.51	-	1.59~2.38	2.73~2.88	M1・F14P4.7 F74P4に切られ、H119を切る。		XXII-18
F76	宅面	長方形	N-70°-E	6.01	4.00	(23.92)	-	1.58~4.95	4.00	F15P2・M1・カクランに切られ、H2.119・P111を切る。		XXII-19
F79	宅面	長方形	N-8°-W	4.47	3.99	17.03	-	1.97~2.49	1.87~2.12	カクランに切られ、H151・P1050.1051.1071を切る。		XI-9
F86	宅面	長方形	N-89°-E	4.06	3.65	12.82	0.32	1.89~2.16	1.28~1.88	D177・P1964に切られ、H231.232・F132を切る。		XVI-6
F87	宅面	長方形	N-9°-W	3.47	3.11	10.42	0.29	1.68~1.76	1.39~1.61	H205・P2399に切られ、F96.121・P2125.2429.2433を切る。		XIV-21
F88	宅面	正方形	N-7°-W	2.46	2.41	5.51	0.23	2.36~2.46	0.98~1.27	H236・P1992を切る。		XIX-23
F89	宅面	正方形	N-3°-W	2.71	2.57	6.83	0.32	2.66~2.71	2.57	H132・P2269を切る。		XVIII-25
F90	宅面	-	N-85°-E	3.32	-	-	0.26	1.44~1.88	-	H206に切られF91を切る。		XVI-25
F91	宅面	-	N-81°-E	3.27	-	-	0.09	1.59~1.67	-	H205.206・F90に切られる。		XVI-25
F92	宅面	正方形	N-82°-E	2.90	2.87	7.63	0.23	2.70~2.90	2.60~2.87	D183に切られる。		XVI-8
F93	宅面	長方形	N-12°-W	3.59	3.03	10.54	0.24	1.62~1.96	1.44~1.52	P2264.2265.2275に切られ、P2506を切る。		XIX-17
F94	宅面	長方形	N-3°-W	5.95	4.19	(24.77)	0.21	1.83~2.12	1.74~2.15	H83.222・カクランに切られ、H132.239.301・D233を切る		XVIII-20
F95	宅面	正方形	N-85°-E	5.06	4.71	27.08	0.14~0.44	1.48~1.69	2.14~2.58	H222に切られ、H239.304・P2445を切る		XIX-16
F96	宅面	長方形	N-14°-W	4.30	3.67	15.37	0.26	1.96~2.27	1.80~1.85	H205・F87・P2398.2399に切られ、P2415を切る。		XIV-21
F97	宅面	長方形	N-24°-W	4.78	4.23	20.37	0.28	1.32~1.76	2.01~2.13	H215を切る。		XIX-25

宮の前 掘立柱居建物址計測表(3)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	桁行長	梁間長	面積㎡	柱径径	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係	備考	検出位置
F98	宅面	長方形	N-74°-E	4.47	3.69	15.28	0.25	1.24~1.73	1.61~1.90	カクランに切られ、M75・P2567を切る。		XIII-4
F99	宅面	長方形	N-3°-W	4.62	(1.61)	6.15	—	1.91~2.05	H212.233に切られる。		東西方向を仮に梁間とした場合。	XIV-24
F104	宅面	長方形	(N-2°-E)	(4.19)	(3.59)	—	—	(0.36~1.49)	(1.71~1.91)	D285・カクランに切られる。		XXV-11
F105	宅面	長方形	N-88°-E	8.81	4.73	39.86	0.14	2.02~2.43	2.13~2.50	F106・D209を切る。		XII-13
F106	宅面	長方形	N-5°-W	5.57	4.61	24.52	0.37	1.72~1.92	2.12~2.43	F105に切られ、D209を切る。		XII-13
F107	宅面	長方形	N-89°-E	7.91	3.68	26.76	0.27	0.99~3.24	1.44~2.00	H327・F183P5・M19.71・P2860.2870.2879を切る。		VII-2
F108	宅面	—	N-88°-E	3.56	—	—	0.25	1.72~1.83	—	—		X-23
F109	宅面	長方形	N-11°-W	3.59	2.49	8.53	0.24	1.56~1.99	2.29~2.49	H136に切られ、F133.134・P2920.2919.2924を切る。		X-19
F110	宅面	長方形	N-1°-E	9.98	5.39	51.32	0.29	2.09~2.73	2.26~2.89	H333・P2954に切られ、P2945.P2957を切る。		X-7
F111	宅面	長方形	N-5°-E	8.65	5.11	44.08	0.17~0.33	2.57~3.09	2.52~2.64	H342・M11に切られる。		X-3
F112	宅面	—	N-15°-W	5.49	—	—	0.10	2.88~3.04	—	H337を切る。		XIII-25
F113	宅面	長方形	N-80°-E	4.68	3.91	17.95	0.21	1.02~1.92	1.86~2.06	P3140.3141・カクランに切られ、D264.272を切る。		XIII-6
F114	宅面	長方形	N-89°-E	6.08	4.58	(27.62)	0.24	1.80~2.32	2.21~2.35	カクランに切られ、F115・OT32を切る。		XIII-11
F115	宅面	長方形	N-88°-E	6.3	4.6	(28.59)	—	2.00~2.20	2.20~2.40	H114に切られ、M85・OT32・P3226を切る。		XIII-11
F117	宅面	長方形	N-89°-W	9.57	5.35	48.32	—	2.35~3.11	(2.64~2.66)	F38に切られ、OT30・M19を切る。		XIII-16
F118	宅面	正方形	N-78°-E	3.30	3.10	9.71	0.19	1.36~1.84	1.42~1.61	H357.361・P3134・カクランに切られ、OT25・P3256を切る。		XIII-25
F119	宅面	長方形	N-21°-W	2.53	2.24	5.61	0.14~0.32	2.53	2.21~2.24	H357・P3180に切られる。		XIII-12
F120	宅面	長方形	N-9°-W	3.69	3.26	11.6	—	0.97~1.49	1.42~1.81	カクランに切られる。		XIII-2
F121	宅面	長方形	N-70°-E	4.14	2.01	7.85	0.11	1.89~2.06	1.93~2.01	F87・P2405.2406に切られ、P2428を切る。		XVI-21
F122	宅面	長方形	N-5°-W	6.48	3.81	23.62	0.18	1.71~2.41	1.77~1.98	P2440・カクランに切られ、H82・F125・P2456を切る。		XVIII-15
F123	宅面	長方形	N-20°-W	6.38	5.35	31.59	—	1.75~1.43	2.24~3.07	H305.P2441.2443・カクランに切られ、H306・P2475.2480を切る。		XIX-12
F125	宅面	長方形	N-79°-E	6.83	4.34	29.64	0.22	2.06~2.52	2.26~2.28	H82・F122.F58P3・P2440・カクラン・調査区に切られる。		XVIII-15
F126	宅面	—	N-1°-W	4.71	—	—	—	2.27~2.54	—	D228を切る。		IX-12
F127	宅面	長方形	N-5°-E	5.04	4.14	19.05	0.14~0.28	2.26~2.59	1.57~2.31	D229・P3085を切る。		IX-9
F128	宅面	長方形	N-0°-E	2.79	2.37	5.87	0.25	2.24~2.79	2.33~2.37	OT30・P3235を切る。		XIII-17
F129	宅面	長方形	N-90°-E	5.05	4.23	(20.66)	—	1.10~2.20	1.74~2.50	H111・P3276・調査区に切られ、F16を切る。		XI II-20
F130	宅面	正方形	N-9°-W	2.72	2.66	6.85	0.22	1.21~1.42	2.48~2.66	P3306を切る。		XI II-20
F132	宅面	長方形	N-81°-E	3.99	2.34	8.83	0.13	3.81~3.99	2.34	F86・D177に切られ、H231.232を切る。		XVI-6
F133	宅面	長方形	N-78°-E	2.41	2.14	5.00	—	2.36~2.41	2.13~2.14	F109・P2924に切られる。		X-19
F134	宅面	正方形	N-85°-E	2.08	1.92	3.53	—	1.88~2.08	1.65~1.92	F109に切られる。		X-24
F135	宅面	長方形	N-66°-E	4.12	3.45	13.63	—	1.73~2.40	1.24~2.26	H71・P3417.3477・カクランに切られる。		XXII-21
F136	宅面	正方形	N-68°-E	4.55	4.55	20.61	—	2.15~2.70	1.95~2.63	カクランに切られ、H382・P3482を切る。		XXII-23
F138	宅面	—	N-0°-W	2.87	—	—	0.19~0.49	2.87	—	調査区に切られ、H392を切る。		XX-21
F139	宅面	長方形	N-64°-E	4.86	4.20	19.98	0.16	1.15~1.86	1.86~2.31	カクランに切られ、P3478を切る。		XX-1
F140	宅面	長方形	N-73°-E	4.35	3.98	(17.52)	0.21	4.35	1.64~2.34	H395・カクランに切られる。	東西方向を仮に梁間とした場合。	XXIV-25
F142	宅面	長方形	N-73°-E	5.25	2.69	13.48	0.18	2.14~3.10	2.62~2.69	H310・カクランに切られ、P3662を切る。		XX-2
F143	宅面	正方形	N-15°-W	3.49	3.22	10.8	0.22	1.63~1.79	1.54~1.66	カクラン・M93に切られ、H259.414を切る。		XV-12
F149	宅面	長方形	N-0°-E	5.69	4.12	(22.13)	0.21	1.63~2.06	1.83~2.20	H447.451・P3867を切る。		XVIII-21
F150	宅面	長方形	N-2°-E	4.56	4.13	18.25	0.27	1.29~1.75	4.05~4.13	H456・M94を切る。		XVIII-22
F151	宅面	長方形	N-10°-E	3.99	1.59	5.9	0.17	1.94~2.03	1.45~1.59	H451・P3847.3866.3869.3970を切る。		XVIII-16
F152	宅面	長方形	N-79°-W	(3.74)	3.25	—	0.20	1.46~1.84	1.57~1.67	カクランに切られ、P3871.3872を切る。		XVIII-16
F168	宅面	長方形	N-90°-E	4.86	4.24	18.9	—	1.63~3.10	1.81~2.38	M93・H453に切られ、H468・P4176.4268.4315を切る。		XVIII-16

宮の前 掘立柱建物址計測表 (4)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	桁行長	梁間長	面積㎡	柱径径	桁行柱間寸法	梁間柱間寸法	重複関係	備考	検出位置
F171	宅面	長方形	N-11°-W	6.40	4.81	29.40	0.11~0.23	1.78~2.25	2.28~2.49	P4101を切る。	—	XVIII-16
F179	宅面	長方形	N-10°-W	5.18	(4.06)	—	0.19	1.45~2.05	1.85~2.03	M27・H474・P4506・カクランに切られる。	—	XXIV-16
F180	宅面	長方形	N-90°-W	14.62	4.063	65.29	0.28	0.78~2.07	2.29~2.32	H54・F182・カクランに切られ、P4500.4544を切る。	—	XXIV-11
F181	宅面	正方形	N-60°-E	4.47	4.29	19.4	0.23	2.03~2.38	1.45~1.59	H7に切られ、P4533.4543を切る。	—	XXIV-17
F182	宅面	正方形	N-89°-E	4.03	3.71	14.44	0.24	1.58~2.41	1.62~2.09	H7に切られ、F180を切る。	—	XXIV-17
F183	宅面	正方形	N-10°-W	4.06	4.00	14.53	0.11	1.13~2.42	1.75~2.10	H327・F107に切られ、M71を切る。	—	VI-2
F184	宅面	長方形	N-19°-W	3.95	2.01	(7.80)	—	1.81~2.03	2.01	DI76を切る。	—	XVI-23
F185	宅面	長方形	N-87°-E	4.81	4.32	(21.20)	—	1.50~1.71	2.02~2.73	D214に切られ、H339・D135・P2964.2965.2966.2967を切る。	—	X-24

宮の前土坑計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D1	宅面	楕円	N-72°-E	0.91	0.62	0.18	0.27	—	—	XXII-21
D2	宅面	—	—	—	—	0.46	—	—	—	XXII-6
D3	宅面	楕円	N-46°-W	2.79	2.18	0.44	2.77	P319に切られ、F24を切る。	一部報告済	XXVII-16
D4	宅面	円	N-89°-W	3.07	2.87	1.21	1.03	新旧不明F18と切り合う。	一部報告済	XXI-19
D15	宅面	—	—	—	—	1.88	—	調査区に切られる。	—	XXV-1
D16	宅面	—	—	—	—	1.89	—	調査区に切られる。	—	XXV-6
D17	宅面	円	N-58°-E	1.76	1.65	0.20	1.42	F20・P221を切る。	—	XXVII-14
D18	宅面	楕円	N-82°-W	2.45	1.55	0.49	2.15	—	—	XXVII-3
D19	宅面	円	N-56°-E	2.38	2.21	1.43	1.81	H29・カクランに切られる。	—	XXIV-5
D20	宅面	楕円	N-61°-E	1.30	1.06	0.67	0.53	—	—	XXV-11
D21	宅面	楕円	N-56°-E	3.02	2.05	0.58	2.17	F22を切る。	—	XXVII-15
D23	宅面	(円)	(N-39°-E)	(1.79)	(1.74)	0.43	(0.90)	カクランに切られ、H37・D38を切る	—	XXIV-4
D25	宅面	正方形	(N-62°-W)	(3.62)	(3.29)	0.30	(9.80)	M1に切られ、D34・M13・P281を切る。	—	XXII-11
D29	宅面	楕円	N-22°-E	1.88	1.51	0.21	1.26	P39.40に切られる。	—	XXII-16
D30	宅面	—	—	—	—	1.07	0.42	H33に切られ、F21を切る。	—	XXVII-14
D33	宅面	—	—	—	—	0.18	—	F7P6・P116・カクランに切られる。	—	XXII-11
D34	宅面	—	—	—	—	0.15	—	M1・D25・P214に切られる。	—	XI-15
D36	宅面	楕円	N-1°-W	1.25	0.80	0.20	0.32	F311を切る。	—	XXIV-9
D37	宅面	—	—	—	—	0.16	—	カクラン・調査区に切られる。	P-1	XXIV-4
D38	宅面	—	—	—	—	0.44	—	D23・カクラン・調査区に切られ、H37を切る。	P-2	XXIV-4
D67	宅面	—	—	—	—	0.65	—	調査区外に切られる。	—	XXV-11
D77	宅面	(円)	(N-44°-W)	(1.19)	(1.06)	0.34	(0.40)	H23・F41に切られる。	—	XXIV-10
D78	宅面	楕円	N-17°-W	1.76	1.27	0.35	1.16	H79を切る。	—	XXIV-15
D80	宅面	楕円	N-40°-W	1.51	1.20	0.14	0.97	—	—	XXIV-14
D82	宅面	楕円	N-81°-W	3.20	2.38	0.82	3.33	H112を切る。	—	XXVII-21
D83	宅面	楕円	N-89°-W	2.81	2.14	0.70	1.33	H112を切る。	—	XXVII-16
D86	宅面	円	N-14°-W	0.93	0.90	0.20	0.21	カクランに切られ、H90を切る。	—	XL-20
D87	宅面	不整形	—	—	—	1.06	—	H107・D107・M27・P4521を切る。	近世~中世 (かきとり?)	XLII-25
D89	宅面	楕円	N-63°-E	1.26	0.98	0.63	0.45	F41P7・H79に切られる。	—	XXIV-15
D91	宅面	楕円	N-25°-E	4.69	3.68	0.80	9.16	H108.111.268.364を切る。	中世~近世 (かきとり)	XLII-20
D92	宅面	—	—	—	—	0.59	—	調査区に切られる。	中世~近世 (かきとり)	XLIII-5
D103	宅面	円	N-16°-W	1.18	1.15	0.47	0.54	M27に切られる。	—	XXVII-16

宮の前 土坑計測表 (2)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D104	宅面	—	—	—	—	0.38	—	H108・P836に切られる。		X L II-25
D105	宅面	—	—	—	—	0.26	—	H268に切られる。		X L II-25
D106	宅面	—	—	—	—	0.25	—	H268に切られる。		X L II-25
D107	宅面	—	—	—	—	0.17	—	D87・P938.1046に切られる。		X XIV-1
D111	宅面	—	—	—	—	0.33	—	H107.108.112・M27に切られる。		X XVII-21
D118	宅面	—	—	—	—	0.40	—	カクランに切られる。	一部報告済	X V-13
D120	宅面	—	—	—	—	0.45	—	調査区に切られる。		VII-9
D135	宅面	不整形	—	—	—	0.27	(4.76)	H339・F185・カクランに切られる。		VII-4
D145	宅面	円	N-9°-W	2.02	1.94	0.45	1.76	P1624.1625.1626.1636を切る。		X VII-22
D146	宅面	楕円	N-68°-E	0.91	0.68	0.07	0.22	—		X IV-2
D148	宅面	長方形	N-72°-E	1.45	1.29	0.15	1.47	P1659.1660を切る。		X IV-2
D149	宅面	楕円	N-51°-E	2.72	2.40	1.10	1.10	D157・P1693.1730を切る。		X VII-23
D150	宅面	楕円	N-24°-W	1.45	1.45	0.62	0.59	P1467を切る。		X VII-18
D157	宅面	—	—	—	—	0.27	—	D149に切られ、P1756を切る。	柱痕あり	X VII-23
D158	宅面	楕円	N-65°-W	1.40	1.25	0.53	0.83	P1632に切られ、P1756.1757を切る。		X VII-23
D176	宅面	不整形	—	—	—	0.55	2.69	F184に切られる。		X VI-23
D177	宅面	円	N-3°-E	1.49	1.38	0.53	0.77	H232・F86.132を切る。		X VI-12
D178	宅面	楕円	N-17°-W	1.76	1.47	0.44	1.20	D179を切る。		X VI-7
D179	宅面	—	—	—	—	0.48	—	D178・P1956に切られる。		X VI-7
D180	宅面	楕円	N-89°-W	1.55	(0.86)	0.69	0.42	—		X VI-22
D181	宅面	楕円	N-29°-W	2.33	1.98	0.24	1.45	H221.236を切る。		X IX-22
D182	宅面	円	N-6°-E	1.21	1.15	0.36	0.65	M25を切る。		X VI-6
D183	宅面	楕円	N-28°-E	2.15	1.49	0.45	0.56	F92を切る。		X VI-8
D185	宅面	—	—	—	—	0.32	—	調査区に切られ、H215を切る。		X IX-20
D186	宅面	不整形	—	—	—	0.43	—	P2198.2329に切られる。	粘土坑	X VI-4
D187	宅面	不整形	—	—	—	0.70	—	H223に切られる。	粘土坑	X IX-22
D188	宅面	—	—	—	—	0.15	—	H307に切られる。		X IX-13
D189	宅面	—	—	—	—	0.27	—	H307に切られる。		X IX-13
D196	宅面	不整形	—	—	—	0.66	—	H250に切られ、H251を切る。		X XX-21
D204	宅面	長方形	N-3°-E	2.75	1.65	0.41	3.06	H286を切る。		X II-17
D205	宅面	円	N-78°-E	6.02	5.89	2.87	8.14	P2718.2719・カクランに切られ、H297・M6.19を切る。		X V-21
D206	宅面	長方形	N-85°-W	2.26	(1.30)	0.22	1.89	D215・カクランに切られる。		X II-7
D207	宅面	楕円	N-16°-W	2.34	1.20	0.47	2.04	H299・P2851を切る。		X II-7
D208	宅面	円	N-87°-E	1.71	1.55	0.29	1.56	P2709に切られ、P2779.2783.2788を切る。		X II-8
D209	宅面	(楕円)	(N-20°-E)	(2.28)	(1.47)	0.37	(0.99)	F105P6.F106P4に切られる。		X II-13
D210	宅面	(楕円)	(N-1°-E)	(1.95)	(1.23)	0.33	(0.81)	カクラン・調査区に切られ、H330・D220を切る。		X II-11
D211	宅面	楕円	N-22°-E	3.12	1.38	0.21	3.09	H334を切る。		X II-3
D212	宅面	(楕円)	(N-85°-E)	(1.38)	(1.20)	0.24	(0.88)	P2840・調査区に切られる。		VII-7
D213	宅面	—	—	—	—	0.01	—	H290に切られ、H332を切る。		X II-11
D214	宅面	長方形	N-89°-W	1.90	1.62	0.28	2.03	F185P9を切る。		VII-3
D215	宅面	長方形	N-89°-W	2.53	1.15	0.27	1.80	H334に切られ、D206を切る。		VII-7
D216	宅面	楕円	N-26°-W	1.38	1.05	0.18	1.05	—		X-9

宮の前 土坑計測表 (3)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D217	宅面	長方形	N-38°-W	2.22	1.12	0.26	1.25	H337を切る。		X-4
D218	宅面	楕円	N-21°-W	1.01	0.83	0.16	0.36			XⅡ-2
D219	宅面	長方形	N-18°-W	1.48	0.96	0.15	1.01			X-9
D220	宅面	—	—	—	—	0.34	—	D210・H330に切られ、H332を切る。		XⅡ-11
D221	宅面	楕円	N-49°-W	1.31	1.03	0.28	0.29	OT26を切る。		XⅠ-6
D222	宅面	楕円	N-84°-E	1.18	1.01	0.09	0.63			X-10
D223	宅面	不整形	—	—	—	0.26	—			X-13
D224	宅面	楕円	N-28°-E	2.51	0.69	0.79	0.76		H337とトンネルで繋がる。	X-6
D225	宅面	(長方形)	N-1°-W	(2.44)	(1.11)	0.09	(2.31)	H342に切られ、OT34を切る。		X-4
D226	宅面	—	—	—	—	0.13	—	H327・P2864に切られ、M79を切る。		Ⅶ-3
D227	宅面	円	N-40°-W	1.82	1.67	0.22	1.71	D261を切る。		Ⅸ-12
D228	宅面	楕円	N-30°-E	2.17	1.81	0.77	0.95	F126・調査区に切られる。		Ⅸ-12
D229	宅面	—	—	—	—	0.28	—	F127P4・調査区に切られる。		Ⅸ-9
D230	宅面	—	—	—	—	0.30	—	H307に切られる。		XⅨ-13
D231	宅面	—	—	—	—	0.13	—	H307に切られる。		XⅨ-14
D232	宅面	(円)	(N-39°-W)	(0.75)	(0.70)	0.09	0.21	H307・カクランに切られる。		XⅨ-14
D233	宅面	(楕円)	(N-65°-W)	(1.47)	(0.89)	0.21	0.48	F94P2に切られる。		XⅨ-16
D234	宅面	—	—	—	—	0.28	—	M3に切られる。		XⅣ-23
D235	宅面	—	—	—	—	0.31	—	P2463・調査区に切られる。		XⅧ-20
D236	宅面	円	N-32°-E	2.22	2.13	1.30	2.15	M3に切られ、OT9を切る。		XⅣ-17
D237	宅面	長方形	N-13°-E	1.74	0.79	0.18	0.86	OT14を切る。		XⅣ-18
D238	宅面	楕円	N-6°-W	1.08	0.82	0.12	0.40	H160.161を切る。		XⅣ-19
D239	宅面	長方形	N-6°-W	1.81	0.95	0.30	1.24	M70を切る。		XⅣ-19
D240	宅面	—	—	—	—	0.32	—	H317に切られる。		XⅣ-25
D241	宅面	長方形	N-85°-W	2.10	1.41	0.72	2.32	H317.318に切られ、D243を切る。		XⅣ-20
D242	宅面	—	—	—	—	0.19	—	M3・カクランに切られる。		XⅣ-23
D243	宅面	—	—	—	—	0.20	—	H319・D241に切られる。		XⅣ-20
D244	宅面	—	—	—	—	0.26	—	P2516・調査区に切られる。		XⅣ-20
D245	宅面	(円)	(N-32°-E)	(2.37)	(2.32)	0.54	(3.18)	M3に切られる。		XⅣ-23
D246	宅面	円	N-58°-E	1.08	0.99	0.86	0.55	カクランに切られる。		XⅠ-13
D247	宅面	正方形	N-16°-E	1.01	0.93	0.43	0.59			XⅠ-13
D248	宅面	(楕円)	(N-69°-W)	1.22	(0.24)	0.08	(0.11)	カクランに切られる。		XⅢ-4
D249	宅面	(円)	(N-87°-E)	(2.91)	(2.71)	1.52	1.55	カクランに切られ、OT8を切る。		XⅢ-25
D250	宅面	正方形	N-5°-W	1.23	1.15	1.02	0.76			XⅢ-10
D251	宅面	正方形	N-5°-E	0.92	0.85	0.16	0.43			XⅢ-15
D252	宅面	長方形	N-19°-W	2.13	1.52	0.74	1.87	H346を切る。		XⅢ-25
D253	宅面	楕円	N-30°-W	1.81	0.86	0.26	0.68	P3133を切る。		Ⅸ-9
D254	宅面	楕円	N-59°-E	2.81	1.62	0.12	(2.16)	カクランに切られる。		XⅡ-23
D255	宅面	楕円	N-87°-E	1.93	1.08	0.33	0.90			XⅡ-23
D256	宅面	楕円	N-82°-E	1.83	1.23	0.28	1.11	P3135を切る。		Ⅸ-2
D257	宅面	—	—	—	—	0.26	—	調査区に切られる。		Ⅸ-2
D258	宅面	—	—	—	—	0.17	—	調査区に切られる。		Ⅸ-7

宮の前 土坑計測表 (4)

遺構名	区分	平面形態	長軸方位	長軸長	短軸長	壁残高	面積㎡	重複関係	備考	検出位置
D259	宅面	長方形	N-90°-W	1.34	1.03	0.25	0.94	H361を切る。		XⅢ-24
D261	宅面	-	-	-	-	0.16	-	D227に切られる。	P-1	IX-12
D262	宅面	-	-	-	-	0.4	-	調査区に切られ、H356を切る。		IX-2
D263	宅面	長方形	N-73°-E	2.31	1.28	0.38	(1.75)	H355・カクランに切られる。		XⅡ-18
D264	宅面	不整形	-	-	-	0.49	-	F113P7に切られる。		XⅢ-6
D265	宅面	長方形	N-30°-E	1.95	1.27	0.24	1.81	-	P-2	XⅢ-9
D266	宅面	-	-	-	-	0.09	-	H361に切られる。	壺棺?	XⅢ-24
D267	宅面	-	-	-	-	0.25	-	H346に切られる。		XⅢ-24
D268	宅面	楕円	N-87°-E	1.86	0.96	0.39	0.85	P3297.3298を切る。	P-1	XⅩVII-16
D269	宅面	楕円	N-62°-W	2.70	1.08	0.54	1.6	M27に切られる。		XⅩVII-11
D270	宅面	-	-	-	-	-	-	H367・調査区に切られる。		XⅡ-10
D271	宅面	楕円	N-76°-W	1.29	1.01	0.4	0.63	-		XⅩVII-1
D272	宅面	-	-	-	-	0.37	-	F113P5に切られる。		XⅢ-7
D274	宅面	-	-	-	-	0.19	-	カクランに切られる。		XⅨ-1
D275	宅面	楕円	N-68°-E	1.74	0.96	0.23	0.86	カクランに切られる。		XⅩII-22
D276	宅面	-	-	-	-	0.66	-	M93に切られる。		XⅧ-2
D277	宅面	-	-	-	-	0.15	-	カクランに切られる。		XⅨ-1
D278	宅面	楕円	N-1°-E	1.58	1.15	0.27	0.85	M3を切る。		XⅩ-16
D279	宅面	円	N-90°-E	2.15	2.08	1.16	0.53	カクランに切られる。		XⅩV-16
D284	宅面	楕円	N-86°-E	2.00	1.68	1.02	0.53	H398に切られる。		XⅩIV-20
D285	宅面	(円)	(N-35°-W)	(2.22)	(2.16)	1.36	1.20	H398に切られ、F104を切る。		XⅨ-20
D287	宅面	長方形	N-1°-E	1.93	1.63	0.27	2.06	カクランに切られ、H421・D288を切る。		XⅤ-6
D288	宅面	長方形	N-90°-W	2.17	1.47	0.36	2.01	カクラン・D287に切られ、H421を切る。		XⅤ-6
D289	宅面	(長方形)	(N-4°-W)	(1.92)	(1.90)	0.15	(1.40)	カクランに切られ、H416・P3803を切る。		XⅤ-12
D295	宅面	長方形	N-90°-W	2.58	1.43	0.38	2.84	カクランに切られる。		XⅤ-12
D298	宅面	(円)	(N-38°-E)	(1.25)	(1.14)	0.19	(0.79)	H415に切られ、H444を切る。		XⅤ-12
D302	宅面	-	-	-	-	0.56	-	H416・カクラン・調査区に切られる。		XⅤ-12
D307	宅面	(楕円)	(N-8°-E)	(1.40)	(1.24)	0.08	(1.15)	カクランに切られる。		XⅩI-6
D308	宅面	楕円	N-72°-E	1.54	1.04	0.41	0.73	M93に切られ、P4201を切る。		XⅩI-22
D309	宅面	楕円	N-70°-W	1.47	1.13	0.33	0.88	P4210を切る。		XⅧ-7
D310	宅面	円	N-89°-E	2.10	1.95	0.19	4.43	M101・D318を切る。		XⅧ-2
D311	宅面	円	N-72°-E	1.45	1.39	0.23	1.18	D318を切る。		XⅧ-2
D312	宅面	-	-	-	-	0.27	-	M93に切られ、P4192を切る。		XⅧ-2
D313	宅面	-	-	-	-	0.56	-	M98に切られる。		XⅩI-16
D314	宅面	円	N-73°-E	1.90	1.73	0.29	(1.99)	P4086.4087.4088に切られる。		XⅩI-22
D315	宅面	長方形	N-75°-W	1.63	1.11	0.27	1.16	-		XLⅤ-15
D316	宅面	楕円	N-9°-W	1.75	1.08	0.37	1.18	P4223を切る。		XⅩI-21
D317	宅面	楕円	N-56°-E	1.36	0.19	0.31	0.74	-		XⅩI-21
D318	宅面	-	-	-	-	0.33	-	D310.311に切られる。		XⅧ-2
D319	宅面	-	-	-	-	0.26	-	M94に切られる。		XⅧ-1

宮の前 溝址計測表 (1)

遺構名	区分	最大長	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
M1	宅面	(84.93)	1.91	0.92	カクラン・調査区に切られ、H460・F1419.74.75.76・D25.34・OT1・M3.12.94.98・P20.22.22.14.25.9.26.0.261.274.281.1.311.1.357を切る。M97との関係不明。	一部報告済	X LV-15~XX III-11
M3	宅面	(205.99)	2.35	1.18	D278・M1.97・P4032・カクラン・調査区に切られ、H51.52・158.172.314.315.400.401.403.432.436.440・F32.33.35.155.156.169.173.178・OT9.14.24・D234.236.242.245・M7.40.87・P233.401.404.407.162.9.3497.3779.3924.3925.3940.3970.4039.4310.4449を切る。	一部報告済	XX V-15~X I-18
M4	宅面	(39.84)	2.10	0.73	P2669・調査区・カクランに切られ、H206.284.293.296.298.321.323.341・M5・P2715.2769.2770を切る。	一部報告済	X V-21~X VI-21
M5	宅面	(72.42)	1.40	0.62	M4.68・P131・調査区・カクランに切られ、H284.292.293.323.341・M6.20・P2714を切る。	一部報告済	X V-16~X II-24
M6	宅面	(33.72)	1.12	0.76	D205・M5・P2886・カクラン・調査区に切られ、P2764を切る。	一部報告済	X II-1~X II-10
M7	宅面	(20.46)	0.74	0.37	M3.調査区に切られ、H209.211.213・P3402を切る。	一部報告済	X VI-24~X VII-16
M8	宅面	(3.49)	0.56	0.43	カクランに切られ、F14を切る。		XX II-18
M11	宅面	71.47	1.24	0.55	H336.337.338.342.343.359・F30.111・OT14を切る。	一部報告済	IX-4~X I-3
M12	宅面	(12.37)	0.75	0.24	OT4・F5P3.F6P4・M1・P9.274.275・カクラン・調査区に切られ、P276を切る。		X I-15~XX II-11
M13	宅面	(3.41)	0.89	0.28	D25・F5P3.F6P5・P9に切られる。		X I-15
M19	宅面	(111.71)	1.55	0.83	H48.127.1324.326.334.340・F28.29.107.117・D205・M11.33.68・P560.2719.2726.2727.2747.2748.2749.2758.2763.2828.2881に切られ、P818.3050を切る。	一部報告済	X II-2~VII-9
M20	宅面	(23.57)	1.33	0.74	H21・F17・D10.35.71・M5・P597・調査区に切られ、H363を切る。	一部報告済	X II-24~X III-11
M25	宅面	8.65	1.22	0.22	DI82・調査区に切られる。	一部報告済	X V-10
M27	宅面	(58.41)	1.62	0.55	D87・カクラン・調査区に切られ、H107.108.112.366.474・F179P1・D103.111.269・M103・P878.3282.3384.3397.4522.4523.4529を切る。		XX VIII-1~X L III-20
M33	宅面	(27.33)	0.82	0.34	M68・カクラン・調査区に切られ、H355・F30・M19・P2720.2725.2760.2761.2762.2763.3092を切る。		X II-9~IX-4
M34	宅面	9.14	1.43	0.6	調査区・カクランに切られる。		VII-9
M38	宅面	(18.13)	3.19	0.97	M40に切られ、H158.159.178を切る。		X IV-12~15
M40	宅面	(9.81)	1.23	0.32	M3に切られ、M38を切る		X IV-12~13
M41	宅面	(11.07)	1.49	0.88	調査区に切られ、P1453を切る。		X VII-17~19
M45	宅面	(2.24)	0.84	0.21	H10・P2564・調査区に切られる。		X IV-6
M57	宅面	(3.97)	1.18	0.31	H228に切られる。		X VI-6
M67	宅面	(3.56)	1.02	0.23	H214.215・P2313に切られ、P2394を切る		X IX-19
M68	宅面	(23.68)	1.22	0.57	P2711.2749・調査区に切られ、H299.322.345・M5.19.33・P2720.2721.2758.2905.2918.3068を切る。		X II-6~9
M69	宅面	(2.55)	0.87	0.15	H70・カクランに切られる。		X VIII-10
M70	宅面	3.15	0.52	0.23	D239に切られる。		X IV-19
M71	宅面	(12.06)	3.21	0.54	H127.325.327.329・F107.183・P2832.2860.2869.2876.2877.2878・調査区に切られる。		VII-2~7
M72	宅面	(1.60)	0.45	0.32	カクランに切られる。		X I-9
M74	宅面	(2.77)	0.80	0.20	H18に切られる。		X III-5
M75	宅面	2.62	0.32	0.21	F98に切られる。		X III-5
M77	宅面	2.08	0.76	0.27	P2555に切られる。		X III-10
M79	宅面	3.52	0.34	0.31	H327・D226に切られる。		VII-2
M80	宅面	(42.58)	1.84	0.78	H354・OT27・P3105・調査区に切られ、P3130を切る。		X II-21~IX-18
M81	宅面	(4.75)	1.06	0.18	調査区に切られる。	M80に途中で合流	IX-18
M82	宅面	2.20	0.47	0.21	—		X III-8
M83	宅面	1.32	0.42	0.14	—		X III-8
M84	宅面	2.77	0.50	0.14	P3227を切る。		X III-7
M85	宅面	(1.13)	0.26	0.12	F115P6に切られる。		X III-12
M86	宅面	(2.87)	0.51	0.11	カクラン・OT28・H357に切られる。		X III-13
M87	宅面	(2.66)	0.76	0.39	M3・カクランに切られる。		X IV-22
M92	宅面	(20.73)	1.04	0.19	H397・P3507.3511.3518.3529.3536.3544.3545・カクラン・調査区に切られる。		XX IV-19~XX I-5
M93	宅面	(71.71)	1.77	0.91	カクラン・調査区に切られ、H259.414.423.439.449.456.460.468.469・M94.101・D276.308.312・F143P1.2.F168P3.4.5.6・P382.1.3896.3913.4098.4115.4130.4192.4193.4197.4202.4211.4212.4215.4218.4220.4267.4268を切る。		XX I-17~X V-11



宮の前 溝址計測表 (2)

遺構名	区分	長径			短径			溝名	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
		外周径	内周径	最大径	外周径	内周径	最大径						
M94	宅面	(96.13)	2.10	0.87	M1.93・H424.427.449.453.454.459・P4226・カクラン・調査区に切られ、M96.98・H428.429.445.446・D319・P3792.3793.3794.3795.3809.3814.4224.4225.4254.4255.4256.4257.4258を切る。								X L IV - 10 - XX V - 13
M96	宅面	4.77	0.76	0.28	M94に切られる。								X VIII - 22
M97	宅面	(3.70)	1.89	0.93	M3を切る。M1との関係不明。								X X II - 15
M98	宅面	(23.30)	2.92	0.37	M1.94・H459・P4061.4062・カクラン・調査区外に切られD313を切る。								X L V - 10 - X X I - 21
M100	宅面	(1.69)	0.97	0.36	P4012・4013に切られる。								X VIII - 3
M101	宅面	(0.90)	1.71	0.22	D310・M93に切られる								X VIII - 2
M103	宅面	(8.99)	0.67	0.22	H474.478・M27・P4504に切られる。								X L III - 15

宮の前 周溝計測表 (1)

遺構名	区分	長径			短径			溝名	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
		外周径	内周径	最大径	外周径	内周径	最大径						
OT1	宅面	4.91	3.35	—	—	—	—	0.90	0.34	M1・F7・カクランに切られる。	弥生後期 円形周溝墓 主体部長1.84短1.36深0.17	X X II - 12	
OT2	宅面	8.14	5.2	(7.80)	4.71	—	—	1.86	0.74	F2.3.18・P45.46.78・カクランに切られる。	弥生後期 円形周溝墓 主体部長2.25短1.00深0.30 縄文 長 - 短 - 深0.30	X L IV - 20	
OT3	宅面	—	—	—	—	—	—	0.49	1.40	F4・P26.27.28に切られ、OT6.7・P305を切る。	主体部長2.09短1.09深0.49	X X II - 16	
OT4	宅面	4.74	(2.26)	—	—	—	M1	1.17	0.26	F5.6・P10.14.109.114.208.289・カクランに切られ、M12を切る。	主体部長1.75短1.38深0.36	X L IV - 15	
OT5	宅面	—	—	—	—	—	M2	1.46	0.37	—	—	X X II - 18	
OT6	宅面	—	—	—	—	—	—	0.57	0.37	H119・F15・カクランに切られる。	—	X X II - 18	
OT7	宅面	—	—	—	—	—	—	0.73	0.33	OT3・F4・H1に切られ、OT7・P272.305を切る。	—	X X II - 21	
OT8	宅面	(12.91)	(8.73)	(12.17)	(8.96)	—	—	0.96	0.41	OT3.6・F3・P27・カクランに切られる	—	X X II - 16	
OT9	宅面	(8.95)	(7.26)	—	—	—	M1	1.60	0.76	H12.344・D249・P2598.2599・カクランに切られ、P502を切る。	一部報告済	X III - 20	
OT11	宅面	—	—	—	—	—	M2	1.25	0.94	H52.158・D236・M3・カクラン・調査区に切られる。	一部報告済	X IV - 12	
OT14	宅面	12.28	9.89	(12.06)	(10.41)	—	M3	1.34	0.43	H10・F31に切られる。	一部報告済	X III - 10	
OT22	宅面	—	—	—	—	—	M4	0.98	0.64	H11.315・D237・M3.11・P2507.2529.2530・カクランに切られる。	一部報告済	X IV - 22	
OT24	宅面	—	—	—	—	—	M1	1.24	0.62	—	報告済 OT13 と一部兼用	X IV - 22	
OT25	宅面	(14.59)	(11.25)	(13.70)	(10.59)	—	M2	1.03	0.49	カクラン・調査区に切られる。	—	X VI - 6	
OT26	宅面	7.45	5.62	(7.00)	(5.06)	—	M3	1.19	0.56	M3・カクラン・調査区に切られる。	—	X I - 13	
OT27	宅面	6.66	5.77	6.35	5.67	—	M4	0.91	0.36	H346.347.361・F118・K3.4・P3131.3187.3228.3229.3233.3260.3261 61・カクランに切られる。	主体部長3.03短2.50深0.52	X III - 13	
	宅面	—	—	—	—	—	M1	2.00	1.73	H45.59.336・D59.221・カクランに切られる。	OT13 と一部兼用。	X I - 1	
	宅面	—	—	—	—	—	M2	0.95	0.28	M80を切る。	—	IX - 3	



宮の前 周溝臺計測表(2)

遺構名	区分	長径		短径		溝名	最大幅	最大深	重複関係	備考	検出位置
		外周径	内周径	外周径	内周径						
OT28	宅面	7.35	5.64	7.19	5.54	M1	0.85	0.47	M86 を切る。		X III-8
						M2	0.79	0.41			
						M3	1.04	0.69			
						M4	0.91	0.50			
OT29	宅面	5.78	5.19	-	-	M1	0.27	0.14	H357・カクランに切られる。		X III-12
						M2	0.35	0.24			
OT30	宅面	11.57	9.35	9.97	8.45	M1	0.79	0.56	H342.360.361・F38.117.128・P3184・カクランに切られ、H362・P3234.3235 を切る。		X III-17
						M2	0.98	0.37			
						M3	0.93	0.45			
						M4	1.24	0.60			
OT31	宅面	5.09	4.23	-	-	M1	0.69	0.44	カクラン・P3209に切られる。		X III-4
						M2	0.60	0.26			
OT32	宅面	6.41	5.56	-	-	M1	0.44	0.26	カクラン・F114.115・P3205に切られる。		X III-12
						M2	0.55	0.24			
OT34	宅面	-	-	-	-	M1	0.52	0.24	D225・H342に切られ、OT25を切る。		X-3
						M2	0.27	0.16			
K3	宅面	-	-	-	-	-	0.74	0.14	OT25を切る。		X III-14
K4	宅面	-	-	-	-	-	0.66	0.20	P3229.3233に切られ、OT25を切る。		X III-13

宮の前 ピット計測表 (1)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1	宅面	楕円形	0.84	0.45	0.10	—	10YR3/1	XXII-12
P2	宅面	円形	0.38	0.36	0.17	—	10YR3/1	XXII-12
P3	宅面	不整形	0.92	0.54	0.37	—	—	XXVII-6
P4	宅面	円形	0.64	0.58	0.11	—	10YR4/3	XXII-11
P5	宅面	楕円形	0.69	0.48	0.20	—	10YR3/1	XXII-6
P6	宅面	楕円形	0.91	0.65	0.11	—	10YR4/3	XXII-6
P7	宅面	楕円形	0.60	0.50	0.24	—	10YR4/3	XXII-6
P8	宅面	楕円形	0.56	0.40	0.17	—	10YR4/3	XXII-6
P9	宅面	楕円形	0.65	0.53	0.33	M12.13 を切る。	10YR4/3	XXII-6
P10	宅面	円形	0.66	0.63	0.33	OT4・P208 を切る。	10YR4/3	XXI-15
P11	宅面	楕円形	0.62	0.47	0.26	F5P6 を切る。	10YR4/6	XXI-15
P14	宅面	楕円形	0.46	0.40	0.26	OT4 を切る。	1-10YR5/6 砂質土 2-10YR4/3 7/4 ローム少含 3-柱痕	XXI-15
P15	宅面	楕円形	0.56	0.43	0.38	—	10YR4/1	XXII-13
P16	宅面	楕円形	0.80	0.53	0.44	—	10YR4/1	XXII-13
P17	宅面	楕円形	0.82	0.59	0.17	—	10YR4/1	XXII-13
P19	宅面	楕円形	0.81	0.68	0.25	—	10YR4/1 炭化物あり	XXII-14
P20	宅面	—	—	—	(0.35)	M1 に切られる。	10YR3/1	XXII-13
P21	宅面	円形	0.43	0.42	0.09	—	10YR4/1	XXII-13
P22	宅面	—	—	—	0.25	M1 に切られる。	10YR4/1	XXII-13
P23	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.15	—	10YR4/1	XXII-14
P24	宅面	—	—	—	0.39	調査区に切られる。	—	XXII-22
P25	宅面	円形	0.46	0.43	0.43	P263 を切る。	1-10YR5/6 砂質土 2-10YR4/3 7/4 ローム少含 3-10YR3/2 4-柱痕	XXI-15
P26	宅面	楕円形	0.68	0.52	0.28	OT3 を切る。	1-10YR4/6 2-柱痕	XXII-16
P27	宅面	楕円形	0.77	0.58	0.33	OT3.7・F4P1 を切る。	1-10YR4/6 2-柱痕	XXII-16
P28	宅面	楕円形	0.75	0.63	0.44	OT3 を切る。	1-10YR4/6 2-柱痕	XXII-21
P29	宅面	楕円形	0.88	0.38	0.38	—	10YR4/6 ローム粒子多含	XXII-18
P30	宅面	楕円形	0.83	0.57	0.27	—	10YR3/1	XXII-17
P31	宅面	楕円形	0.47	0.42	0.04	—	10YR4/6	XXII-18
P32	宅面	楕円形	0.47	0.57	0.33	—	10YR3/1	XXII-17
P33	宅面	円形	0.73	0.68	0.27	—	10YR4/6	XXII-23
P34	宅面	楕円形	0.41	0.36	0.16	—	10YR4/6	XXII-22
P35	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.12	—	10YR5/8	XXII-18
P36	宅面	楕円形	0.59	0.32	0.30	—	10YR4/6	XXII-18
P37	宅面	楕円形	0.40	0.25	0.22	—	10YR4/6	XXII-18
P38	宅面	楕円形	0.79	0.71	0.22	—	1-10YR3/1 2-10YR3/1 ロームブロック含	XXII-22
P39	宅面	円形	0.33	0.30	0.27	D29 を切る。	10YR4/6	XXII-16
P40	宅面	円形	0.34	0.31	0.13	D29 を切る。	10YR4/6	XXII-16
P41	宅面	楕円形	0.59	0.45	0.52	—	10YR4/6	XXII-16
P42	宅面	楕円形	0.56	0.29	0.49	—	10YR4/6	XXII-16
P43	宅面	楕円形	0.46	0.33	0.39	—	10YR4/6	XXII-16
P44	宅面	円形	0.46	0.41	0.30	—	10YR4/6	XXII-16
P45	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.31	OT2 を切る。	10YR4/6	XXII-16
P46	宅面	円形	0.37	0.36	0.27	OT2 を切る。	10YR4/6	XXII-16
P47	宅面	円形	0.34	0.32	0.42	—	10YR4/6	XXI-20
P48	宅面	楕円形	0.48	0.32	0.34	—	10YR4/6	XXI-20
P50	宅面	楕円形	0.52	0.41	0.38	—	—	XXIV-22
P61	宅面	楕円形	0.66	0.52	0.15	—	10YR4/1	XXII-11
P62	宅面	—	—	—	0.26	P3991 に切られる。	—	XXIV-22
P67	宅面	楕円形	1.17	0.78	0.69	F9P11 を切る。	10YR6/4 シルト質土	XXIV-22
P71	宅面	—	—	—	0.78	F8P12 に切れ、F9P10 を切る。	1-10YR6/4 シルト質土 2-10YR6/4 シルト・7/6 ローム・2/2 混在	XXIV-22
P77	宅面	—	—	—	0.65	F8P10 に切れ、F9P9・P188 を切る。	—	XXI-2
P78	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.31	OT2 を切る。	10YR5/3	XXII-16
P79	宅面	楕円形	0.62	0.40	0.41	—	10YR5/3	XXI-25
P80	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.22	—	10YR5/3	XXI-20
P81	宅面	楕円形	0.79	0.64	0.37	—	10YR5/3 3/2 含	XXI-20
P82	宅面	楕円形	0.76	0.47	0.37	—	10YR6/4	XXI-20
P83	宅面	楕円形	0.42	0.30	0.36	—	10YR5/3	XXI-20
P86	宅面	—	—	—	0.51	P139 に切られる。	1-10YR4/2 2-10YR3/1 ロームブロック多含	XXIV-22
P87	宅面	楕円形	0.50	0.44	0.34	カクランに切られる。	1-10YR5/6 砂質土 2-10YR4/3 7/4 ローム少含	XXI-15

宮の前 ビット計測表 (2)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P89	宅面	楕円形	0.86	0.73	0.40	F8P3 を切る。	1-10YR4/2 2-10YR3/1 ロームブロック多含 3-10YR3/4	XXIV-22
P91	宅面	楕円形	0.71	0.63	0.99	F9P12 を切る。	1-10YR4/2 2-10YR3/1 ロームブロック多含 3-10YR3/4	XXIV-22
P99	宅面	楕円形	1.27	1.01	0.29	F8P4 に切られ、H6 を切る。	1-10YR3/2 2-10YR3/1 ロームブロック多含	XXIV-23
P100	宅面	—	—	—	0.26	F8P7 に切られる。	1-10YR4/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR2/3 地山の黒色土粒子多含 3-10YR3/4 柱痕	XXI-3
P105	宅面	—	—	—	0.11	H119 に切られる。	—	XXII-18
P106	宅面	—	—	—	0.11	F15P4 に切られ、H2 を切る。	—	XXII-19
P107	宅面	楕円形	0.58	0.41	0.22	H2 を切る。	—	XXII-19
P108	宅面	楕円形	1.01	0.54	0.52	H2 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXII-19
P109	宅面	円形	0.57	0.51	0.26	OT4・P208 を切る。	10YR4/4	XXI-15
P110	宅面	円形	0.47	0.44	0.28	—	10YR3/2	XXII-13
P111	宅面	楕円形	1.09	0.97	0.36	F73P3 に切られる。	10YR3/2	XXII-19
P112	宅面	楕円形	0.56	0.48	0.29	—	1-10YR5/4 2-10YR4/4	XXI-15
P113	宅面	楕円形	0.98	0.70	0.33	—	10YR4/6	XXI-15
P114	宅面	楕円形	0.77	0.62	0.29	カクランに切られ、OT4 を切る。	1-10YR5/6 砂質土 2-10YR4/3 7/4 ローム少含	XXI-15
P115	宅面	円形	1.02	0.96	0.19	F5P35・P11 に切られる。	10YR5/3	XXI-15
P116	宅面	楕円形	0.42	0.35	0.21	D33 を切る。	—	XXII-11
P135	宅面	—	—	—	0.13	カクランに切られ、H119 を切る。	10YR7/4 ローム主体 4/3 含	XXII-18
P136	宅面	円形	0.38	0.34	0.28	—	10YR3/2	XXII-12
P138	宅面	—	—	—	0.86	F8P2 に切られ、P155.156 を切る。	—	XXIV-22
P140	宅面	円形	0.66	0.64	0.32	—	10YR4/1 石多含	XXV-1
P141	宅面	楕円形	0.55	0.46	0.15	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P142	宅面	楕円形	0.67	0.58	0.30	P309 を切る。	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P143	宅面	楕円形	0.63	0.54	0.26	P308 を切る。	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P144	宅面	円形	0.54	0.49	0.29	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P145	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.25	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P146	宅面	楕円形	0.51	0.46	0.49	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P147	宅面	楕円形	0.63	0.42	0.35	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P148	宅面	楕円形	0.72	0.58	0.32	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P149	宅面	楕円形	0.75	0.58	0.22	—	10YR4/1 小石含	XXIV-5
P150	宅面	楕円形	0.98	0.87	0.23	—	10YR4/1 小石含	XXIV-10
P151	宅面	楕円形	0.71	0.51	0.25	—	10YR4/1 小石含	XXIV-10
P152	宅面	長方形	0.90	0.61	0.13	—	10YR4/1 小石含	XXIV-10
P153	宅面	楕円形	1.05	0.77	0.09	—	10YR4/1 小石含	XXIV-10
P154	宅面	正方形	0.83	0.83	0.27	P314 を切る。	10YR4/1 小石含	XXIV-10
P155	宅面	—	—	—	0.33	F8P2.F9P2・P138 に切られる。	1-10YR6/4 シルト質土 2-6/4 シルト・7/6 ローム・2/2 混在	XXIV-22
P156	宅面	—	—	—	0.28	F8P2・P138.3986 に切られる。	—	XXIV-22
P157	宅面	楕円形	0.63	0.53	0.40	—	1-10YR4/3 柱痕砂質 2-10YR2/3 黒色土ブロック含	XXVII-9
P158	宅面	楕円形	0.64	0.55	0.57	—	1-10YR3/3 黒色土ブロック含 2-10YR3/3 柱痕 3-10YR3/4 ローム	XXVII-9
P 159	宅面	楕円形	0.64	0.40	0.15	—	10YR4/4 砂質	XXVII-4
P 160	宅面	楕円形	0.78	0.53	0.52	カクランに切られる。	1-10YR3/3 黒色土ブロック含 2-10YR3/3 ローム粒子まれに黒色土ブロック含	XXVII-9
P 161	宅面	楕円形	0.58	0.43	0.27	—	1-10YR2/3 柱痕 2-10YR4/4 砂質	XXVII-9
P 162	宅面	楕円形	0.50	0.44	0.25	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR3/4 地山 5/4 細砂・黒色土ブロック含	XXVII-9
P 163	宅面	楕円形	0.74	0.54	0.28	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9
P 164	宅面	楕円形	0.52	0.31	0.51	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR2/3 地山の黒色土ブロック含	XXVII-9
P 165	宅面	楕円形	1.32	1.13	0.38	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-10
P 166	宅面	円形	0.32	0.31	0.19	—	10YR3/4	XXVII-10
P 167	宅面	楕円形	0.65	0.53	0.52	—	1-10YR3/4 柱痕 2-10YR3/3 地山 5/4 細砂・黒色土含	XXVII-5
P 168	宅面	円形	0.46	0.42	0.15	P 178 を切る。	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-10
P 169	宅面	楕円形	0.44	0.39	0.26	H1 を切る。	—	XXII-17
P 170	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.08	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9
P 171	宅面	円形	0.33	0.29	0.09	—	10YR4/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9
P 172	宅面	楕円形	0.74	0.57	0.31	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9
P 173	宅面	楕円形	0.67	0.56	0.42	—	10YR3/3 砂礫多含	XXVII-14
P 174	宅面	円形	0.51	0.49	0.08	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9
P 175	宅面	楕円形	0.58	0.40	0.16	—	10YR5/4 砂含	XXVII-9
P 176	宅面	楕円形	0.67	0.36	0.10	—	10YR5/4 砂含	XXVII-9
P 177	宅面	楕円形	0.80	0.63	0.42	—	10YR3/3 地山 5/4 細砂含	XXVII-15
P 178	宅面	円形	0.81	0.79	0.33	P 168 に切られる。	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-10
P 179	宅面	楕円形	1.15	0.35	0.09	—	10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-9

宮の前 ピット計測表 (3)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P 180	宅面	楕円形	0.78	0.55	0.89	—	10YR4/4 地山 5/4 細砂・小礫含	XXVII-8
P 188	宅面	—	—	—	0.54	F8P10・P77 に切られる。	—	XXI-2
P 190	宅面	—	—	—	0.36	調査区に切られる。	10YR3/3 砂質	XXVII-13
P 191	宅面	円形	0.68	0.62	0.53	—	10YR4/3 砂礫多含	XXVII-14
P 192	宅面	円形	0.63	0.59	0.30	—	1-10YR4/3 柱痕 2-10YR3/3 砂礫多含	XXVII-14
P 193	宅面	円形	0.73	0.69	0.69	—	1-10YR3/4 柱痕 2-10YR4/4 砂礫含 3-10YR2/3 黒色土含	XXVII-14
P 194	宅面	楕円形	0.83	0.68	0.17	—	10YR3/3 砂礫含	XXVII-14
P 195	宅面	円形	0.73	0.64	0.39	P196 を切る。	1-10YR3/4 柱痕 2-10YR3/3 砂礫含	XXVII-14
P 196	宅面	—	—	—	0.48	P195 に切られる。	10YR3/4 砂礫含。	XXVII-14
P 197	宅面	円形	0.62	0.58	0.40	M63 を切る。	1-10YR4/4 柱痕 2-10YR3/4 地山 5/4 細砂含	XXVII-14
P 202	宅面	円形	0.51	0.47	0.49	H37 を切る。	10YR6/3 砂利多含	XXIV-4
P 203	宅面	円形	0.54	0.50	0.30	—	10YR6/3 砂利多含	XXIV-5
P 204	宅面	楕円形	0.63	0.53	0.48	—	10YR6/3 砂利多含	XXIV-4
P 205	宅面	円形	0.58	0.54	0.28	—	10YR6/3 砂利多含	XXIV-5
P 206	宅面	円形	0.93	0.86	0.14	—	10YR6/3 砂利多含	XXIV-10
P 207	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.14	—	10YR6/3 砂利多含	XXIV-10
P 208	宅面	—	—	—	0.27	P10.109 に切れ、OT4 を切る。	10YR5/3	XXI-15
P 211	宅面	—	—	—	0.28	カクランに切られる。	10YR5/3	XXII-19
P 212	宅面	楕円形	0.80	0.36	0.22	—	10YR4/3	XXII-11
P 213	宅面	円形	0.41	0.37	0.24	—	10YR4/3	XXII-11
P 214	宅面	—	—	—	0.30	M1 に切れ、D34 を切る。	10YR5/3 砂質	XXII-11
P 215	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.13	P273 を切る。	10YR5/3 灰・焼土含	XXII-16
P 216	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.44	—	10YR3/3 砂質	XXVII-15
P 217	宅面	円形	0.39	0.36	0.77	H1 を切る。	—	XXII-17
P 218	宅面	—	—	—	0.26	カクランに切られる。	10YR3/4 砂質	XXVII-10
P 219	宅面	楕円形	0.57	0.48	0.79	—	7.5YR4/2 砂質 木の根?	XXVII-15
P 220	宅面	楕円形	0.77	0.60	0.30	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR2/3 砂・黒色土ブロック含	XXVII-14
P 221	宅面	楕円形	0.83	0.66	0.34	—	セクション有	XI-15
P 222	宅面	—	—	—	0.11	カクランに切られる。	10YR4/2	XI-15
P 224	宅面	円形	0.20	0.19	0.18	—	—	XVIII-16
P 226	宅面	—	—	—	0.25	F21P2 に切られる。	10YR3/3 砂質	XXVII-14
P 227	宅面	—	—	—	0.32	F21P1 に切られる。	10YR3/4 砂質	XXVII-14
P 228	宅面	円形	0.71	0.69	0.33	—	10YR4/3 小礫多含	XXVII-14
P 229	宅面	楕円形	0.42	0.33	0.50	M10 を切る。	10YR3/4 砂質 木あり	XXVII-8
P232	宅面	円形	0.53	0.51	0.13	—	10YR4/4 砂質	XXVII-9
P233	宅面	—	—	—	0.06	M3 に切られる。	—	XIV-12
P235	宅面	—	—	—	0.47	調査区に切れ、H319 を切る。	セクション有	XIV-25
P236	宅面	正方形	1.17	1.10	0.36	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XXVII-17
P237	宅面	—	—	—	0.82	F2P2.3・F3P6 に切られる。	10YR3/2 7/6 少含	XXII-21
P238	宅面	楕円形	0.47	0.41	0.44	—	—	XVII-23
P239	宅面	円形	0.51	0.48	0.43	—	—	XVII-23
P240	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.10	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XXII-18
P241	宅面	円形	0.89	0.86	0.09	—	10YR2/2 7/6 ローム少含	XXII-6
P242	宅面	円形	0.38	0.38	0.18	—	10YR3/2	XXII-18
P244	宅面	楕円形	0.36	0.17	0.12	—	—	XVII-18
P257	宅面	円形	0.80	0.78	0.38	—	セクション有	XVII-23
P258	宅面	楕円形	0.64	0.49	0.21	—	10YR3/2	XXVII-19
P259	宅面	円形	0.31	0.29	0.27	M1 に切られる。	10YR5/3 ローム主体	XXII-14
P260	宅面	—	—	—	0.29	M1 に切られる。	10YR5/3 ローム主体	XXII-14
P261	宅面	—	—	—	(0.39)	M1 に切られる。	10YR5/2	XXII-13
P262	宅面	長方形	0.92	0.60	0.55	カクランに切られる。	セクション有	XVII-24
P263	宅面	—	—	—	0.25	P25 に切られる。	10YR2/2	XXI-15
P264	宅面	円形	0.54	0.50	0.25	P268 を切る。	10YR2/2	XXI-15
P265	宅面	円形	0.51	0.46	0.24	—	10YR3/2	XXI-15
P266	宅面	楕円形	0.50	0.44	0.21	—	10YR3/2	XXI-15
P267	宅面	—	—	—	0.68	F1P4・調査区に切られる。	10YR3/2	XXI-14
P268	宅面	—	—	—	0.41	F6P7・P264・カクランに切られる。	10YR6/4	XXI-15
P269	宅面	楕円形	0.81	0.62	0.33	F6P3.F5P2 に切れ、OT4 を切る。	10YR6/4	XXII-11
P270	宅面	円形	0.80	0.79	0.40	—	—	XXI-20

宮の前 ビット計測表 (4)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P271	宅面	楕円形	0.99	0.68	0.23	F3 に切られる。	10YR4/2	XXII-21
P272	宅面	—	—	—	0.07	OT6 に切られる。	10YR3/2	XXII-21
P273	宅面	—	—	—	0.22	F3P4・P215 に切られる。	10YR3/2	XXII-16
P274	宅面	楕円形	0.67	0.29	0.36	M1 に切られ、M12 を切る。	10YR2/2	XXII-11
P275	宅面	楕円形	0.36	0.31	0.28	M12 を切る。	10YR2/2	XXII-11
P276	宅面	—	—	—	0.12	M12・カクランに切られる。	10YR3/2	XXI-15
P278	宅面	楕円形	0.56	0.43	0.19	カクランに切られる。	10YR3/2	XXII-11
P279	宅面	円形	0.42	0.38	0.30	—	10YR3/2	XXII-11
P280	宅面	楕円形	0.20	0.16	0.23	—	10YR3/2	XXII-11
P281	宅面	楕円形	0.79	0.54	0.30	D25・M1 に切られる。	10YR3/2	XXII-16
P282	宅面	楕円形	0.68	0.61	0.22	H37 を切る。	10YR3/3 小石多含	XXIV-4
P283	宅面	—	—	—	0.34	カクランに切られ、H37 を切る。	10YR3/3 小石多含	XXIV-4
P284	宅面	円形	0.64	0.59	0.47	H37・P286 を切る。	10YR3/3 小石多含	XXIV-4
P285	宅面	楕円形	0.55	0.34	0.46	H37 を切る。	10YR3/3 小石多含	XXIV-9
P286	宅面	—	—	—	0.32	P284 に切られ、H37 を切る。	10YR3/3 小石含	XXIV-4
P287	宅面	楕円形	(0.87)	(0.57)	0.40	F66P4・カクランに切られる。	セクション有	XIV-4
P288	宅面	—	—	—	0.42	カクランに切られ、H37 を切る。	10YR4/1 砂含	XXIV-4
P289	宅面	楕円形	0.59	0.48	0.47	—	10YR3/1	XXIV-9
P300	宅面	楕円形	0.80	0.66	0.58	カクランに切られ、P1764 を切る。	セクション有	XIV-3
P304	宅面	楕円形	0.46	0.40	0.23	—	セクション有	XIV-4
P305	宅面	—	—	—	0.11	OT3.6 に切られる。	10YR2/2	XXII-21
P306	宅面	楕円形	1.00	0.53	0.24	P307 を切る。	10YR4/4 砂多含	XXIV-9
P307	宅面	—	—	—	0.13	P306 に切られる。	10YR3/3 砂多含	XXIV-9
P308	宅面	楕円形	0.75	0.56	0.19	P143 に切られる。	10YR4/3	XXIV-5
P309	宅面	円形	0.51	0.46	0.09	—	10YR4/3	XXIV-5
P310	宅面	楕円形	1.05	0.85	0.31	—	10YR4/3	XXIV-5
P311	宅面	楕円形	0.93	0.78	0.44	D36 に切られる。	10YR4/3 小石含	XXIV-9
P312	宅面	楕円形	0.83	0.72	0.43	—	10YR4/3 小石含	XXIV-9
P313	宅面	円形	0.60	0.55	0.40	H37 を切る。	10YR4/3 小石含	XXIV-9
P314	宅面	円形	0.53	0.51	0.24	P154 に切られる。	10YR4/3	XXIV-5
P317	宅面	楕円形	0.43	0.36	0.65	P1765 を切る。	セクション有	XIV-4
P412	宅面	—	—	—	0.14	調査区に切られ、H83 を切る。	—	XVIII-25
P451	宅面	楕円形	0.25	0.17	0.13	—	—	XIII-16
P475	宅面	円形	0.54	0.44	0.25	H367 を切る。	10YR4/3	XLII-10
P498	宅面	楕円形	0.87	0.76	0.55	H367 を切る。	セクション有	XLII-10
P506	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.13	H352 を切る。	—	IX-12
P516	宅面	楕円形	0.65	0.53	0.38	—	セクション有	XXII-21
P528	宅面	楕円形	0.80	0.63	0.28	—	セクション有	XXII-21
P548	宅面	—	—	—	0.43	F38P1 に切られる。	10YR6/4 7/6 ローム少含	XIII-21
P554	宅面	—	—	—	0.23	H33 に切られる。	1-10YR3/3 地山 4/6 細砂多含 2-10YR4/4 砂主体	XXVII-15
P656	宅面	楕円形	0.84	0.53	0.44	H23 を切る。	10YR5/6	XXIV-10
P728	宅面	楕円形	0.76	0.61	0.40	H23 に切られる。	10YR4/2 小石多含	XXIV-10
P729	宅面	楕円形	0.84	0.68	0.53	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-15
P730	宅面	楕円形	0.77	0.67	0.40	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-15
P731	宅面	楕円形	0.67	0.60	0.46	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-14
P781	宅面	楕円形	1.07	0.40	0.44	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XLI-11
P831	宅面	楕円形	1.00	0.59	0.26	—	10YR4/4	XLIII-5
P832	宅面	楕円形	0.58	0.45	0.46	—	10YR4/4	XLII-25
P833	宅面	楕円形	0.59	0.44	0.26	—	10YR4/4	XLII-25
P834	宅面	円形	0.38	0.37	0.13	—	10YR4/4	XLII-25
P835	宅面	楕円形	0.43	0.36	0.29	—	10YR4/4	XLII-25
P836	宅面	楕円形	0.72	0.54	0.34	D104 を切る。	10YR4/4 ローム粒子多	XLII-25
P896	宅面	円形	0.42	0.39	0.14	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-9
P897	宅面	円形	0.71	0.66	0.21	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-14
P898	宅面	—	—	—	0.24	—	10YR4/2 小石多含	XXIV-14
P936	宅面	楕円形	0.71	0.62	0.34	H112 を切る。	10YR4/2	XXIV-1
P937	宅面	円形	0.69	0.65	0.47	H112 を切る。	10YR4/2	XXIV-1
P938	宅面	円形	0.57	0.54	0.18	D 107 を切る。	10YR4/2	XXIV-1
P954	宅面	楕円形	0.94	0.80	0.37	—	10YR6/3	XXIV-1



宮の前 ピット計測表 (5)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1046	宅面	楕円形	1.00	0.70	0.40	D107 を切る。	1-10YR3/2 ロームブロック多含 2-10YR4/4 3-10YR7/3 ローム主体 黒色土粒子多	XXIV-1
P1048	宅面	—	—	—	0.13	P790 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム含	XL-20
P1065	宅面	—	—	—	0.47	H107 に切られる。	10YR3/1 ロームブロック	XLII-25
P1066	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.19	—	10YR3/1 ロームブロック	XXIV-1
P1067	宅面	楕円形	0.64	0.54	0.46	—	10YR3/1 ロームブロック	XXIV-2
P1078	宅面	円形	0.79	0.76	0.18	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 含	XL-5
P1110	宅面	楕円形	0.56	0.41	0.38	H268 に切られる	10YR3/3	XLII-25
P1112	宅面	楕円形	0.56	0.50	0.23	—	10YR5/6	XLII-25
P1113	宅面	円形	0.41	0.38	0.26	—	10YR5/6	XLII-25
P1142	宅面	楕円形	0.51	0.45	0.25	H111・268 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子多含	XLII-25
P1143	宅面	楕円形	0.46	0.39	0.24	—	10YR3/2 ローム粒子多含	XXVII-16
P1144	宅面	楕円形	0.22	0.18	0.13	—	10YR3/2 ローム粒子多含	XXVII-16
P1453	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.19	M41 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1454	宅面	円形	0.51	0.50	0.27	—	10YR2/2 僅かにローム粒子・パミス含	XVII-18
P1455	宅面	—	—	—	0.14	調査区に切られる。	10YR2/3 僅かにローム粒子・パミス含	XVII-19
P1456	宅面	円形	0.53	0.50	0.24	P1589 を切る。	10YR2/3 僅かにローム粒子・パミス含	XVII-19
P1457	宅面	円形	0.47	0.46	0.15	—	10YR2/5 僅かにローム粒子・パミス含	XVII-18
P1458	宅面	楕円形	0.72	0.51	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1459	宅面	楕円形	0.31	0.23	0.09	P 1460 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1460	宅面	円形	0.24	0.22	0.17	P1459 を切る。	10YR2/3 P1459 より黒色強	XVII-18
P1461	宅面	楕円形	0.34	0.21	0.13	P1462 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1462	宅面	—	—	—	0.06	P1461 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1463	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.06	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1464	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1465	宅面	円形	0.34	0.32	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1466	宅面	楕円形	0.59	0.33	0.39	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1467	宅面	楕円形	(0.50)	(0.42)	0.19	D150 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1468	宅面	楕円形	0.44	0.31	0.21	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1469	宅面	楕円形	0.43	0.32	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1470	宅面	楕円形	0.40	0.27	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1471	宅面	楕円形	0.57	0.50	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1472	宅面	円形	0.61	0.59	0.36	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1473	宅面	楕円形	0.46	0.35	0.24	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1474	宅面	円形	0.50	0.48	0.21	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1475	宅面	楕円形	0.60	0.53	0.18	—	10YR3/5 ローム粒子・パミス多含	XVII-18
P1476	宅面	楕円形	0.59	0.51	0.22	—	10YR3/6 ローム粒子・パミス多含	XVII-24
P1477	宅面	楕円形	0.53	0.47	0.25	P1693 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1478	宅面	楕円形	0.69	0.57	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-24
P1479	宅面	円形	0.27	0.26	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1480	宅面	楕円形	0.54	0.46	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1481	宅面	楕円形	0.56	0.48	0.65	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1482	宅面	—	—	—	0.48	カクランに切れ、P1483 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1483	宅面	—	—	—	0.26	P1482・カクランに切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1484	宅面	円形	0.51	0.46	0.45	P1485 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVII-23
P1485	宅面	楕円形	0.55	0.34	0.41	P1484 に切られる。	1-10YR2/2 2-10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-23
P1486	宅面	楕円形	0.46	0.34	0.44	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-19
P1487	宅面	楕円形	0.63	0.47	0.40	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1488	宅面	円形	0.47	0.43	0.39	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XVII-23
P1489	宅面	楕円形	0.51	0.41	0.33	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVII-19
P1490	宅面	楕円形	0.77	0.67	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-24
P1491	宅面	楕円形	0.81	0.69	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-24
P1492	宅面	円形	0.69	0.64	0.40	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XVII-24
P1493	宅面	楕円形	0.74	0.64	0.44	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XVII-24
P1494	宅面	楕円形	0.73	0.60	0.20	F66P1 に切れ、P1692 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-24
P1532	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.26	P1536 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1533	宅面	楕円形	0.47	0.32	0.39	P1535 を切る。	10YR3/2 柱痕	XVII-17
P1534	宅面	楕円形	0.47	0.37	0.22	P1574 を切る。	10YR2/3	XVII-17
P1535	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.59	P1533 に切られる。	10YR4/3 ローム粒子多含 ロームブロック含	XVII-17
P1536	宅面	(楕円形)	(0.80)	(0.59)	0.42	P1532 に切られる。	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR3/3 ローム粒・ロームブロック混在 3-10YR5/6 ローム主体	XVII-17

宮の前 ビット計測表 (6)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1537	宅面	楕円形	0.63	0.56	0.47	P1696 を切る。	1-10YR3/2 2-10YR4/4 ローム主体	XVII-17
P1538	宅面	楕円形	0.49	0.37	0.38	P1696 を切る。	1-10YR3/2 柱痕 2-10YR2/2 ローム粒・ $\sim\phi$ 5mm 大パミス 3-10YR5/4 ローム主体	XVII-17
P1539	宅面	円形	0.27	0.25	0.14	—	10YR3/2	XVII-17
P1540	宅面	楕円形	0.59	0.51	0.28	P1541 を切る。	1-10YR3/2 柱痕 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1541	宅面	楕円形	0.32	0.24	0.26	P1540 に切られる。	10YR3/2	XVII-17
P1542	宅面	楕円形	0.53	0.35	0.47	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR3/3 3-10YR5/6 ローム主体	XVII-17
P1543	宅面	楕円形	0.54	0.28	0.28	P1694 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1544	宅面	楕円形	0.67	0.50	0.50	1550 を切る。	1-10YR2/3 柱痕 2-10YR6/6 ローム主体	XVII-17
P1545	宅面	楕円形	0.55	0.49	0.11	—	10YR4/4 ローム粒子多含	XVII-18
P1547	宅面	楕円形	0.54	0.36	0.19	—	10YR3/4 $\sim\phi$ 5mm 大パミス極多含 ローム極少含	XVII-17
P1548	宅面	楕円形	0.45	0.34	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス $\sim\phi$ 1cm 大含	XVII-17
P1549	宅面	楕円形	0.63	0.53	0.20	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス $\sim\phi$ 1cm 大	XVII-17
P1550	宅面	—	—	—	0.24	P1544 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含。	XVII-17
P1559	宅面	円形	0.66	0.63	0.60	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR5/6 ローム	XVII-17
P1560	宅面	円形	0.35	0.32	0.42	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XVII-17
P1561	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.21	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1562	宅面	円形	0.39	0.39	0.33	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1563	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.25	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1564	宅面	円形	0.26	0.24	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1565	宅面	円形	0.60	0.56	0.41	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1566	宅面	楕円形	0.59	0.45	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1567	宅面	円形	0.31	0.30	0.23	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1568	宅面	楕円形	0.55	0.49	0.28	P1699 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1569	宅面	楕円形	0.57	0.38	0.40	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1570	宅面	楕円形	0.37	0.31	0.40	P1571 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1571	宅面	円形	0.54	0.50	0.53	P1570 に切られ、P1572 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1572	宅面	円形	0.50	0.45	0.49	P1571 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVII-22
P1573	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.48	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含。	XVII-22
P1574	宅面	楕円形	0.52	0.39	0.48	P1534 に切られる。	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含 2-10YR2/3 柱痕	XVII-17
P1575	宅面	楕円形	0.67	0.46	0.27	P1697 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-18
P1576	宅面	楕円形	0.57	0.47	0.50	P1698 を切る。	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含 2-10YR2/3 柱痕 3-10YR2/3・黒色土ブロック・ロームブロック混在	XVII-23
P1577	宅面	円形	0.25	0.25	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含。	XVII-22
P1578	宅面	楕円形	0.49	0.44	0.53	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス少含 2-10YR4/6 ローム主体	XVII-22
P1579	宅面	円形	0.52	0.50	0.40	P1580 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1580	宅面	—	—	—	0.14	P1579 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1581	宅面	円形	0.48	0.48	0.42	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-22
P1584	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.11	H158 を切る。	10YR3/2	XIV-13
P1585	宅面	楕円形	0.37	0.27	0.14	—	10YR3/4 ローム粒子多含、パミス含	XVII-18
P1586	宅面	楕円形	0.47	0.40	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子多含、パミス含	XVII-19
P1587	宅面	円形	0.40	0.37	0.23	—	10YR3/4 ローム粒子多含、パミス含	XVII-18
P1588	宅面	円形	0.36	0.34	0.21	—	10YR3/3 ローム粒子多含、パミス含	XVII-19
P1589	宅面	—	—	—	0.18	P1456 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVII-19
P1606	宅面	楕円形	0.49	0.43	0.12	P1607 を切る。	10YR2/2	XVII-22
P1607	宅面	円形	0.23	0.22	0.09	P1606 に切られる。	10YR2/3	XVII-22
P1608	宅面	楕円形	0.48	0.30	0.14	—	10YR2/2	XVII-22
P1609	宅面	円形	0.62	0.58	0.22	—	10YR2/1 ローム粒子少・パミス少含	XVII-22
P1610	宅面	円形	0.46	0.43	0.26	—	10YR2/1 ローム粒子少・パミス少含	XVII-22
P1611	宅面	円形	0.29	0.28	0.12	—	10YR2/3 ローム粒子	XVII-22
P1612	宅面	楕円形	0.76	0.58	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子多含	XVII-22
P1613	宅面	楕円形	0.49	0.35	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子多含	XVII-22
P1614	宅面	円形	0.38	0.35	0.13	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1615	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.18	—	10YR1.7/1 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1616	宅面	楕円形	0.36	0.27	0.23	—	10YR2/1 ローム粒子・パミスわずかに含	XVII-22
P1617	宅面	楕円形	0.84	0.53	0.13	—	10YR1.7/1 ローム粒子・パミスわずかに含	XVII-22
P1618	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.23	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1619	宅面	楕円形	0.89	0.69	0.38	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1620	宅面	円形	0.46	0.42	0.47	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含 柱痕あり	XVII-22
P1621	宅面	楕円形	0.52	0.41	0.13	—	10YR1.7/1 ローム粒子・パミスわずかに含	XVII-22
P1622	宅面	楕円形	0.41	0.30	0.17	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22

宮の前 ビット計測表 (7)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1623	宅面	円形	0.38	0.35	0.19	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1624	宅面	—	—	—	0.16	D145 に切られる。	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1625	宅面	—	—	—	0.15	D145 に切られる。	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1626	宅面	—	—	—	0.15	D145 に切られる。	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1627	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1628	宅面	楕円形	1.01	0.70	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1629	宅面	長方形	0.70	0.56	0.23	M3 に切られる	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1630	宅面	円形	0.25	0.23	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1631	宅面	円形	0.48	0.47	0.33	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1632	宅面	楕円形	0.75	0.66	0.35	D158 を切る。	1-10YR3/3 細ロームブロック含 2-10YR2/2 ~φ 1cm 下パミス・ローム粒子含 3-10YR4/4 ローム主体	XVII-23
P1633	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.13	—	10YR2/2	XVII-23
P1634	宅面	楕円形	0.67	0.54	0.45	F66・P3 を切る。	10YR3/2 ロームブロック・10YR5/6 含	XVII-24
P1635	宅面	円形	0.65	0.60	0.16	P1688 を切る。	10YR2/1	XVII-24
P1636	宅面	—	—	—	0.20	D145 に切られる。	10YR1.7/1 わずかにローム粒子・細パミス含	XIV-3
P1637	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-22
P1638	宅面	円形	0.43	0.41	0.43	—	10YR1.7/1 僅かに細パミス含	XIV-3
P1639	宅面	円形	0.46	0.44	0.18	—	10YR1.7/1 僅かに細パミス含	XIV-8
P1643	宅面	円形	0.27	0.25	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子わずかに含	XVII-22
P1644	宅面	円形	0.36	0.34	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子わずかに含	XVII-23
P1645	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.06	—	10YR2/2 ローム粒子わずかに含	XVII-23
P1646	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子わずかに含	XIV-3
P1647	宅面	円形	0.27	0.26	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子多含	XIV-2
P1648	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1649	宅面	楕円形	0.52	0.46	0.17	P1656 を切る。	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1650	宅面	円形	0.67	0.61	0.12	P403 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1651	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子・わずかにパミス含	XVII-22
P1652	宅面	円形	0.21	0.20	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・わずかにパミス含	XVII-22
P1654	宅面	楕円形	0.68	0.36	0.40	F32P10 に切れ、P1746 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1655	宅面	—	—	—	0.16	F32P3 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1656	宅面	楕円形	0.58	0.31	0.28	P1649 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1657	宅面	円形	0.61	0.57	0.46	F68P10 に切れ、P1658 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1658	宅面	—	—	—	0.16	F68P10・P1657 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1659	宅面	—	—	—	0.11	D148 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1660	宅面	円形	0.44	0.40	0.52	D148 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1661	宅面	—	—	—	0.12	F68P1 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1662	宅面	楕円形	0.34	0.22	0.07	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1663	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1664	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1665	宅面	円形	0.69	0.65	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1666	宅面	楕円形	0.55	0.48	0.21	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1667	宅面	円形	0.43	0.40	0.25	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1668	宅面	楕円形	0.56	0.46	0.23	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1669	宅面	円形	0.45	0.44	0.15	—	10YR2/1 僅かにローム粒子・パミスを含	XIV-9
P1670	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1671	宅面	楕円形	0.75	0.44	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1672	宅面	楕円形	0.54	0.41	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1673	宅面	円形	0.73	0.66	0.56	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含 2-10YR4/4・ロームブロック混在	XIV-4
P1674	宅面	楕円形	0.53	0.47	0.35	—	10YR2/2 僅かにローム粒子・パミス含	XIV-4
P1675	宅面	楕円形	0.45	0.34	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-9
P1676	宅面	楕円形	0.62	0.49	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-9
P1677	宅面	楕円形	1.14	0.79	0.17	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIV-9
P1678	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.20	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-9
P1679	宅面	楕円形	0.33	0.26	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-9
P1680	宅面	円形	0.50	0.48	0.32	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅か含	XV-9
P1681	宅面	楕円形	0.75	0.28	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-9
P1682	宅面	—	—	—	0.21	F66P2 に切られる。	10YR2/2	XVII-24
P1683	宅面	楕円形	0.73	0.61	0.27	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-24
P1685	宅面	楕円形	0.46	0.36	0.50	F69P3・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1686	宅面	円形	0.57	0.53	0.21	P1775 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-7



宮の前 ビット計測表 (8)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1687	宅面	—	—	—	0.29	F66P3・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVII-24
P1688	宅面	—	—	—	0.09	P1635・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-24
P1689	宅面	楕円形	0.62	0.44	0.15	P1690・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1690	宅面	円形	0.74	0.73	0.21	カクランに切れ、P1689を切る。	10YR2/2	XIV-4
P1691	宅面	—	—	—	0.57	F62P1に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1692	宅面	—	—	—	0.15	F66P1・P1494に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-24
P1693	宅面	—	—	—	0.13	D149・P1477に切られる。	10YR2/3	XVII-23
P1694	宅面	楕円形	0.54	0.45	0.50	P1543に切れ、P1695を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1695	宅面	—	—	—	0.32	P1694に切られる。	1-10YR3/3ローム粒子・パミス含 2-10YR3/2まれにロームブロック・パミス含	XVII-17
P1696	宅面	—	—	—	0.62	P1537.1538に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-17
P1697	宅面	楕円形	0.83	0.57	0.33	P1575に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1698	宅面	楕円形	0.58	0.37	0.53	P1576に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVII-23
P1699	宅面	楕円形	0.94	0.55	0.43	P1568に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-17
P1700	宅面	楕円形	0.36	0.28	0.28	—	10YR2/3 ローム・パミス含	XIV-2
P1701	宅面	楕円形	0.59	0.42	0.21	—	10YR2/3 ローム・パミス含	XIV-13
P1702	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.28	—	10YR2/3 ローム・パミス含	XIV-18
P1703	宅面	楕円形	0.45	0.36	0.48	H172に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVII-22
P1704	宅面	楕円形	0.55	0.41	0.28	H172に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミスを含む	XVII-22
P1705	宅面	楕円形	0.50	0.40	0.24	H172に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-22
P1706	宅面	—	—	—	0.12	F69P5に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1707	宅面	—	—	—	0.12	H51に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1708	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.15	—	10YR2/3 ~1cm大パミス・ローム粒子含	XIV-3
P1709	宅面	楕円形	0.31	0.23	0.08	—	10YR2/1 僅か小パミス・ローム粒子含	XIV-3
P1710	宅面	円形	0.40	0.38	0.17	—	10YR2/1 僅かに小パミス・ローム粒子含	XIV-3
P1712	宅面	楕円形	0.49	0.42	0.46	P331に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1713	宅面	楕円形	0.39	0.28	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1714	宅面	楕円形	0.71	0.52	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XIV-4
P1715	宅面	—	—	—	0.19	調査区に切られる。	10YR2/1	XIV-4
P1716	宅面	楕円形	0.44	0.35	0.12	—	10YR2/1	XIV-4
P1717	宅面	楕円形	0.56	0.43	0.20	—	10YR2/1	XIV-8
P1718	宅面	円形	0.44	0.40	0.15	—	10YR2/1	XIV-8
P1719	宅面	楕円形	0.52	0.37	0.16	—	10YR2/2	XIV-8
P1720	宅面	円形	0.52	0.47	0.35	—	10YR2/1	XIV-8
P1721	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1722	宅面	円形	0.41	0.35	0.33	—	10YR2/1	XIV-7
P1723	宅面	楕円形	0.36	0.28	0.37	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1724	宅面	楕円形	1.19	0.90	0.20	F68P4・P1738を切る。	10YR2/2 細パミス・ローム粒子多含	XIV-3
P1725	宅面	—	—	—	0.13	F68P5に切られる。	1-10YR2/1 2-10YR5/4	XIV-3
P1726	宅面	楕円形	0.48	0.40	0.13	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1727	宅面	楕円形	0.59	0.50	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1728	宅面	楕円形	0.54	0.44	0.38	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1729	宅面	楕円形	0.88	0.62	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVII-22
P1730	宅面	楕円形	0.57	0.47	0.42	D149に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1731	宅面	円形	0.50	0.46	0.13	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1732	宅面	円形	0.43	0.40	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-8
P1733	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.25	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1734	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1735	宅面	楕円形	0.40	0.31	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-7
P1736	宅面	円形	0.44	0.44	0.26	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1737	宅面	円形	0.51	0.46	0.24	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XIV-8
P1738	宅面	円形	0.42	0.36	0.30	P1724に切れ、F68を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1739	宅面	円形	0.52	0.49	0.34	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス少含	XIV-3
P1741	宅面	楕円形	0.36	0.28	0.26	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1742	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1743	宅面	楕円形	0.59	0.30	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1744	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1745	宅面	楕円形	0.34	0.28	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1746	宅面	楕円形	0.62	0.35	0.52	P1654に切られる。	10YR2/2	XIV-2
P1747	宅面	楕円形	0.25	0.22	0.17	—	10YR2/3	XVII-22

宮の前 ピット計測表 (9)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1748	宅面	楕円形	0.57	0.49	0.40	—	1-10YR2/2 2-10YR5/6 ローム	XVII-23
P1749	宅面	楕円形	0.70	0.59	0.41	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1750	宅面	楕円形	0.43	0.38	0.21	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1751	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.18	—	10YR2/2	XIV-2
P1753	宅面	円形	0.43	0.41	0.39	—	10YR2/1 僅かに細パミス含	XIV-2
P1754	宅面	楕円形	0.74	0.51	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1755	宅面	楕円形	0.78	0.54	0.71	調査区に切られる。	セクション有	XIV-9
P1756	宅面	—	—	—	0.22	D157・158に切られる。	10YR2/2 細パミス・ローム粒子含	XVII-23
P1757	宅面	—	—	—	0.21	D158に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVII-23
P1758	宅面	楕円形	0.44	0.30	0.31	カクランに切られる。	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1759	宅面	円形	0.36	0.33	0.09	P1760を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1760	宅面	—	—	—	0.07	P1759に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1761	宅面	円形	0.40	0.36	0.12	P1773を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1762	宅面	円形	0.58	0.55	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1763	宅面	楕円形	0.43	0.38	0.33	H164に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-8
P1764	宅面	—	—	—	0.12	P300に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P1765	宅面	楕円形	(0.72)	(0.62)	0.26	P317に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1766	宅面	—	—	—	0.77	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1767	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-3
P1768	宅面	楕円形	0.61	0.26	0.17	カクランに切られる。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P1769	宅面	—	—	—	0.16	H165に切られる。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3	XIV-7
P1770	宅面	楕円形	0.41	0.27	0.14	—	1-10YR2/3 ローム粒子・パミスを含む 2-10YR3/3	XIV-12
P1771	宅面	—	—	—	0.07	P1772に切られる。	10YR2/2	XIV-2
P1772	宅面	楕円形	0.32	0.19	0.07	P1771を切る。	10YR2/2	XIV-2
P1773	宅面	—	—	—	0.07	P1761に切られる。	10YR2/1	XIV-8
P1774	宅面	楕円形	0.45	0.32	0.07	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-4
P1775	宅面	(楕円形)	(0.77)	(0.43)	0.23	F69P4・P1686に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1776	宅面	楕円形	0.47	0.44	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIV-7
P1777	宅面	楕円形	0.38	0.33	0.38	カクランに切られる。	1-10YR3/3 2-10YR4/4	XIV-2
P1778	宅面	円形	0.26	0.25	0.33	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1779	宅面	楕円形	0.19	0.15	0.09	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-2
P1903	宅面	円形	0.66	0.60	0.35	P1902に切られる。	1-10YR2/2 土器含 2-10YR3/4 ローム粒子極多含 3-10YR4/4 ローム主体	XXXVII-21
P1940	宅面	楕円形	0.68	0.56	0.46	—	1-10YR3/3 細パミス・ローム粒子含 2-10YR4/3 ローム主体	XXXIII-16
P1956	宅面	楕円形	0.57	0.49	0.12	D179を切る。	10YR3/3 5/8 ロームブロック多含	XVI-7
P1957	宅面	楕円形	0.98	0.56	0.25	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス・灰含	XVI-12
P1958	宅面	楕円形	1.19	0.70	0.26	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス・灰含	XVI-13
P1959	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.15	H214に切られ、H234を切る。	10YR3/2 ローム粒子含	XIX-19
P1960	宅面	円形	0.58	0.55	0.03	—	10YR4/6 ローム粒子・パミス多含	XVI-13
P1961	宅面	楕円形	0.80	0.54	0.11	H40を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-13
P1962	宅面	楕円形	0.56	0.50	0.59	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-14
P1963	宅面	楕円形	0.78	0.62	0.61	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-14
P1964	宅面	円形	0.43	0.39	0.23	H232・F86P5を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P1965	宅面	円形	0.34	0.33	0.26	H232を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-11
P1966	宅面	円形	0.30	0.27	0.23	P1967を切る。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XVI-14
P1967	宅面	円形	(0.48)	(0.45)	0.34	P1966に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-14
P1968	宅面	楕円形	0.34	0.29	0.42	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-14
P1969	宅面	楕円形	0.78	0.62	0.17	H225を切る。	10YR2/3 木の根・ローム粒子・パミス含	XVI-14
P1970	宅面	円形	0.44	0.41	0.12	H224.225を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス少含	XVI-15
P1971	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.18	H225を切る。	10YR2/3	XVI-15
P1972	宅面	楕円形	0.52	0.43	0.14	H225を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-15
P1973	宅面	楕円形	0.38	0.34	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-15
P1974	宅面	楕円形	0.33	0.27	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-15
P1975	宅面	円形	0.33	0.30	0.11	H224.225を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-14
P1977	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-21
P1978	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.25	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-21
P1979	宅面	楕円形	0.49	0.42	0.23	—	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR2/2 柱痕	XVI-21
P1980	宅面	楕円形	0.50	0.25	0.31	H207に切られ、P1989を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-23
P1981	宅面	円形	0.42	0.38	0.19	—	1-10YR3/4 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/2 柱痕	XVI-22
P1982	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-22

宮の前 ビット計測表 (10)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P1983	宅面	円形	0.30	0.29	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-22
P1984	宅面	円形	0.26	0.26	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-22
P1985	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.23	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-22
P1986	宅面	楕円形	0.52	0.33	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-22
P1989	宅面	—	—	—	0.41	H207・P1980 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-22
P1990	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-22
P1991	宅面	楕円形	0.40	0.23	0.36	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-22
P1992	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.19	F88P6 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P1993	宅面	楕円形	0.40	0.35	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P1994	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.11	H223 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-22
P1998	宅面	楕円形	0.55	0.45	0.27	—	10YR2/3 ロームブロック含	XVI-22
P1999	宅面	—	—	—	0.08	H205 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子多含	XVI-22
P2063	宅面	円形	0.27	0.26	0.08	—	—	XXX-16
P2066	宅面	円形	0.53	0.48	0.80	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXX-21
P2067	宅面	楕円形	0.45	0.40	0.17	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXX-21
P2068	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.10	—	10YR5/3	XXX-21
P2070	宅面	楕円形	0.25	0.17	0.05	—	10YR5/3	XXIX-25
P2071	宅面	楕円形	0.25	0.17	0.17	—	10YR5/3	XXIX-25
P2072	宅面	楕円形	0.35	0.24	0.24	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXIX-20
P2076	宅面	楕円形	0.47	0.41	0.30	H251 を切る	10YR3/2 8/1 粘土少含	XXX-21
P2077	宅面	円形	0.50	0.45	0.40	H251 を切る	10YR3/2 8/1 粘土少含	XLII-5
P2078	宅面	—	—	—	0.56	H249 に切られる。	10YR5/3	XLII-5
P2079	宅面	—	—	—	0.20	H249 に切られる。	10YR5/3	XLII-5
P2080	宅面	—	—	—	0.60	H249 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXIX-25
P2082	宅面	楕円形	0.42	0.33	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム多含	XLII-5
P2083	宅面	楕円形	0.44	0.33	0.22	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XLII-5
P2084	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.13	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XLII-5
P2085	宅面	楕円形	0.87	0.63	0.54	P2086 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLII-5
P2086	宅面	—	—	—	0.54	P2085・調査区に切られる	10YR4/2 7/4 ローム少含	XLII-5
P2124	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.18	H206 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-22
P2125	宅面	—	—	—	0.20	H205・F87P9 に切られる。	10YR4/4 ローム主体	XVI-21
P2130	宅面	楕円形	0.35	0.26	0.33	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2131	宅面	楕円形	0.19	0.15	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P2132	宅面	楕円形	0.19	0.16	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P2133	宅面	円形	0.22	0.21	0.05	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P2134	宅面	円形	0.32	0.31	0.15	P2135 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P2135	宅面	楕円形	0.38	0.29	0.20	P2135 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XVI-12
P2136	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2137	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.27	P2138 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2138	宅面	楕円形	0.41	0.26	0.22	P2137 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2139	宅面	楕円形	0.44	0.25	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2140	宅面	円形	0.21	0.19	0.07	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2141	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2142	宅面	円形	0.35	0.33	0.29	—	10YR3/3	XVI-6
P2143	宅面	円形	0.40	0.37	0.21	—	10YR2/3	XVI-11
P2144	宅面	円形	0.24	0.23	0.13	—	10YR2/1	XVI-11
P2145	宅面	楕円形	0.25	0.17	0.09	—	10YR3/3	XIV-11
P2146	宅面	楕円形	0.28	0.23	0.11	—	10YR2/2	XVI-11
P2147	宅面	円形	0.17	0.17	0.05	—	10YR2/1	XVI-11
P2148	宅面	円形	0.43	0.41	0.38	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2149	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.08	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-7
P2150	宅面	楕円形	0.19	0.15	0.05	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-11
P2151	宅面	楕円形	0.20	0.17	0.05	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス含	XVI-11
P2152	宅面	楕円形	0.33	0.26	0.23	H225 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-14
P2153	宅面	円形	0.43	0.42	0.23	H225 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-10
P2154	宅面	楕円形	0.50	0.39	0.42	H228.229 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P2155	宅面	楕円形	0.46	0.36	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-8
P2156	宅面	楕円形	0.86	0.43	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-8
P2157	宅面	楕円形	0.61	0.23	0.23	P2158 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-8

宮の前 ピット計測表 (11)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2158	宅面	円形	(0.70)	(0.64)	0.26	P2157 に切られ、P2162 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-8
P2159	宅面	楕円形	0.58	0.44	0.18	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-8
P2160	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-8
P2161	宅面	楕円形	0.27	0.15	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-8
P2162	宅面	楕円形	1.43	0.96	0.43	P2158 に切られる。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-8
P2163	宅面	円形	0.32	0.29	0.33	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2164	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.11	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2165	宅面	楕円形	0.16	0.14	0.26	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2166	宅面	楕円形	0.33	0.24	0.23	P2167 を切る。	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2167	宅面	楕円形	(0.80)	(0.62)	0.25	P2166 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2168	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.35	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2169	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.53	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2170	宅面	楕円形	0.28	0.22	0.15	—	10YR3/2 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2171	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.25	—	10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2172	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-7
P2173	宅面	円形	0.41	0.37	0.28	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2174	宅面	楕円形	0.48	0.35	0.29	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2175	宅面	円形	0.48	0.45	0.33	P2255 を切る。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	XVI-2
P2176	宅面	円形	0.72	0.51	0.24	H230 を切る。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ロームブロック・パミス含	XVI-2
P2177	宅面	楕円形	0.61	0.44	0.22	P2256 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2178	宅面	楕円形	0.49	0.25	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子含 パミス多含	XVI-2
P2179	宅面	円形	0.24	0.22	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XVI-14
P2180	宅面	円形	0.21	0.20	0.07	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-9
P2181	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.07	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-9
P2182	宅面	円形	0.24	0.23	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子含 パミス多含	XVI-9
P2183	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.17	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XVI-9
P2184	宅面	楕円形	0.44	0.29	0.14	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-9
P2185	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.15	P2230 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-9
P2186	宅面	楕円形	0.39	0.28	0.30	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-10
P2187	宅面	楕円形	0.46	0.25	0.12	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-10
P2188	宅面	楕円形	0.49	0.33	0.44	P2189 を切る。	—	XVI-10
P2189	宅面	—	—	—	0.44	P2188 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2190	宅面	円形	0.22	0.21	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2191	宅面	円形	0.28	0.28	0.10	—	10YR4/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2192	宅面	楕円形	0.23	0.19	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2193	宅面	楕円形	0.46	0.24	0.19	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XVI-10
P2194	宅面	楕円形	0.43	0.32	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2195	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-10
P2196	宅面	楕円形	0.43	0.37	0.16	H235 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-5
P2197	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2198	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.30	D186 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2199	宅面	楕円形	0.27	0.19	0.04	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2200	宅面	楕円形	0.29	0.21	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2201	宅面	楕円形	0.26	0.15	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XVI-7
P2202	宅面	楕円形	0.34	0.22	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2203	宅面	円形	0.31	0.29	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2204	宅面	楕円形	0.66	0.44	0.45	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XV-10
P2205	宅面	円形	0.17	0.17	0.03	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XV-10
P2206	宅面	円形	0.23	0.22	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2207	宅面	円形	0.23	0.21	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2208	宅面	円形	0.23	0.22	0.35	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2209	宅面	楕円形	0.58	0.47	0.42	P2211 を切る。	1-10YE2/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	XVI-6
P2210	宅面	楕円形	0.21	0.15	0.06	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2211	宅面	楕円形	0.74	0.58	0.49	P2209 に切られる。	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス多含 2-10YR3/3 ロームブロック・暗褐色土含	XVI-6
P2212	宅面	楕円形	0.64	0.43	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-6
P2213	宅面	楕円形	0.24	0.18	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-6
P2214	宅面	楕円形	0.40	0.30	0.25	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-6
P2215	宅面	楕円形	0.24	0.20	0.09	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2216	宅面	楕円形	0.42	0.29	0.18	—	10YR3/2 ローム粒子多含・パミス含	XVI-1



宮の前 ビット計測表 (12)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2217	宅面	楕円形	0.33	0.29	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-1
P2218	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-1
P2219	宅面	円形	0.34	0.32	0.13	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2220	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.08	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス小含	XVI-1
P2221	宅面	楕円形	0.62	0.52	0.28	—	セクション有	XVI-1
P2222	宅面	円形	0.68	0.66	0.35	P2309.2310 を切る。	セクション有	XVI-1
P2223	宅面	楕円形	0.41	0.33	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P2224	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.19	P2225 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P2225	宅面	楕円形	0.42	0.31	0.13	P2224 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2226	宅面	楕円形	0.32	0.24	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2227	宅面	円形	0.23	0.21	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P2228	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2229	宅面	楕円形	0.39	0.31	0.27	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2230	宅面	—	—	—	0.07	P2185 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-9
P2231	宅面	楕円形	0.19	0.17	0.08	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XVI-10
P2232	宅面	円形	0.27	0.26	0.14	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVI-11
P2233	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XV-10
P2234	宅面	—	—	—	0.32	調査区に切られる。	セクション有	XVIII-20
P2235	宅面	長方形	0.33	0.20	0.09	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2236	宅面	円形	0.18	0.17	0.22	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2237	宅面	楕円形	0.38	0.24	0.26	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XVI-4
P2238	宅面	円形	0.40	0.39	0.22	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2239	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.22	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2240	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.27	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2241	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.21	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2242	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.07	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XVI-4
P2243	宅面	円形	0.20	0.19	0.26	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2244	宅面	楕円形	0.19	0.17	0.19	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2245	宅面	円形	0.20	0.19	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2246	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XVI-4
P2247	宅面	楕円形	0.38	0.28	0.50	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XVI-4
P2248	宅面	楕円形	0.32	0.22	0.08	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2249	宅面	楕円形	0.45	0.28	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XVI-3
P2250	宅面	楕円形	0.41	0.25	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2251	宅面	楕円形	0.39	0.28	0.32	H220.237 を切る。	10YR2/2	XIX-18
P2252	宅面	楕円形	0.50	0.41	0.39	H83.132.301 を切る。	10YR3 H83.132.301 を切る	XVIII-25
P2254	宅面	楕円形	0.50	0.39	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2255	宅面	—	—	—	0.17	P2175 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2256	宅面	—	—	—	0.10	P2177 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2257	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2258	宅面	楕円形	0.45	0.35	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2259	宅面	楕円形	0.59	0.41	0.59	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2260	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.25	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2261	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.12	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XVI-2
P2262	宅面	楕円形	0.29	0.22	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2263	宅面	楕円形	0.61	0.51	0.19	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XIX-22
P2264	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.11	F93P4 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XIX-22
P2265	宅面	楕円形	0.43	0.34	0.15	F93P2 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XIX-17
P2266	宅面	楕円形	0.44	0.30	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XVI-1
P2267	宅面	楕円形	0.64	0.40	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XIX-21
P2268	宅面	楕円形	0.80	0.51	0.14	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XIX-21
P2269	宅面	円形	0.62	0.60	0.52	F89P4 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XV-5
P2270	宅面	円形	0.36	0.35	0.20	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVIII-25
P2271	宅面	円形	0.20	0.18	0.07	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-21
P2272	宅面	楕円形	0.28	0.19	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス極多含	XIX-21
P2273	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.22	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XIX-21
P2274	宅面	楕円形	0.62	0.47	0.19	P2437 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVIII-20
P2275	宅面	円形	0.37	0.36	0.13	F93P7 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-22
P2277	宅面	楕円形	0.38	0.29	0.08	—	セクション有	XVIII-20

宮の前 ピット計測表 (13)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2278	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.15	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス少含	XIX-18
P2279	宅面	長方形	1.35	0.83	0.33	H239 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-21
P2280	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.25	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2281	宅面	楕円形	0.56	0.44	0.44	P2282 を切る。	10YE2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2282	宅面	楕円形	0.70	0.30	0.46	P2281 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2283	宅面	円形	0.23	0.21	0.14	—	10YR2/1 ローム粒子・パミスまれに含	XIX-21
P2284	宅面	円形	0.23	0.21	0.11	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XIX-21
P2285	宅面	楕円形	0.28	0.20	0.09	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XIX-21
P2286	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.10	H239 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-21
P2287	宅面	円形	0.31	0.29	0.17	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XIX-21
P2288	宅面	楕円形	1.03	0.88	0.47	H132.301 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-21
P2289	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVIII-20
P2290	宅面	円形	0.40	0.37	0.06	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-16
P2291	宅面	楕円形	0.45	0.40	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2292	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-3
P2293	宅面	楕円形	0.45	0.17	0.20	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2294	宅面	楕円形	0.18	0.14	0.15	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2295	宅面	楕円形	0.49	0.32	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2296	宅面	楕円形	0.54	0.24	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2297	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2298	宅面	楕円形	0.29	0.22	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス極多含	XIX-23
P2299	宅面	円形	0.63	0.59	0.52	—	1-10YR3/4 ローム粒子極多含 2-10YR4/6 ローム主体	XIX-22
P2300	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2301	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.29	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2302	宅面	楕円形	0.47	0.34	0.23	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2303	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2304	宅面	楕円形	0.56	0.38	0.21	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2305	宅面	楕円形	0.48	0.31	0.46	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2306	宅面	楕円形	0.60	0.37	0.34	—	1-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含 2-10YR4/6 ローム主体	XIX-22
P2307	宅面	楕円形	0.16	0.14	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-22
P2308	宅面	楕円形	0.36	0.30	0.16	—	10YR3/4 ローム粒子極多含	XIX-22
P2309	宅面	—	—	—	0.14	P2222 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-2
P2310	宅面	—	—	—	0.03	P2222 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2311	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-3
P2312	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-2
P2313	宅面	円形	0.35	0.33	0.07	H214 に切れ、M67 を切る。	10YR2/2	XIX-19
P2314	宅面	楕円形	0.98	0.87	0.35	H239 を切る。	セクション有	XIX-21
P2315	宅面	楕円形	0.73	0.53	0.22	H239 を切る。	セクション有	XIX-21
P2316	宅面	円形	0.99	0.90	0.33	H239 を切る。	セクション有	XIX-21
P2317	宅面	楕円形	0.34	0.24	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2318	宅面	楕円形	0.29	0.18	0.20	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス稀に含	XIX-23
P2319	宅面	楕円形	0.69	0.46	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2320	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2321	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.09	—	10YR2/1 ローム粒子・パミス稀に含	XIX-18
P2322	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.20	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2323	宅面	円形	0.24	0.22	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2324	宅面	—	—	—	0.16	H234 に切られる。	10YE3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-19
P2325	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.05	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2326	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.20	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2327	宅面	楕円形	0.34	0.22	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2328	宅面	楕円形	0.33	0.24	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2329	宅面	円形	0.28	0.28	0.07	D186 を切る。	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-4
P2330	宅面	楕円形	0.70	0.44	0.22	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2331	宅面	楕円形	0.79	0.48	0.24	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2332	宅面	円形	0.30	0.28	0.11	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2333	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2334	宅面	楕円形	0.21	0.17	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2335	宅面	楕円形	0.46	0.28	0.12	P2336 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-25
P2336	宅面	円形	0.32	0.29	0.08	P2335 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-25

宮の前 ビット計測表 (14)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2337	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.09	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIX-25
P2338	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-25
P2339	宅面	楕円形	0.33	0.25	0.19	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-25
P2340	宅面	円形	0.25	0.24	0.11	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIX-25
P2341	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.30	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-24
P2342	宅面	楕円形	0.18	0.16	0.06	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-25
P2343	宅面	楕円形	0.31	0.23	0.13	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XIX-24
P2344	宅面	楕円形	0.33	0.29	0.14	P2345 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2345	宅面	楕円形	0.40	0.32	0.13	H234・P2344 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2346	宅面	円形	0.17	0.16	0.07	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2347	宅面	楕円形	0.21	0.16	(0.11)	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2348	宅面	楕円形	0.31	0.22	(0.15)	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2349	宅面	—	—	—	0.13	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2350	宅面	楕円形	0.19	0.17	0.08	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-24
P2351	宅面	—	—	—	0.10	H238 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-24
P2352	宅面	楕円形	0.47	0.24	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-23
P2353	宅面	楕円形	0.34	0.23	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2354	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.13	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-24
P2355	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-24
P2356	宅面	楕円形	0.49	0.42	0.22	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2357	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2358	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2359	宅面	—	—	—	0.10	H228 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2360	宅面	円形	0.27	0.25	0.05	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2361	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2362	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.29	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-8
P2363	宅面	円形	0.20	0.18	0.20	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XV-5
P2364	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-1
P2365	宅面	楕円形	0.38	0.29	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-21
P2366	宅面	楕円形	0.20	0.16	0.07	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-21
P2367	宅面	楕円形	0.15	0.12	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2368	宅面	楕円形	0.18	0.14	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-1
P2369	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVI-2
P2370	宅面	円形	0.25	0.23	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2371	宅面	円形	0.25	0.24	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2372	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.08	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2373	宅面	円形	0.24	0.24	0.22	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2374	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.06	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2375	宅面	—	—	—	0.21	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2376	宅面	楕円形	0.53	0.31	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2377	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.12	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2378	宅面	楕円形	0.97	0.47	0.15	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVI-3
P2379	宅面	楕円形	1.46	0.42	0.36	—	10YR2/2	XIX-23
P2380	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XVI-3
P2381	宅面	長方形	0.21	0.18	0.09	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XVI-4
P2382	宅面	楕円形	0.33	0.27	0.52	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-23
P2383	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス僅かに含	XIX-23
P2384	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2385	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2386	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.27	P2387 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2387	宅面	楕円形	0.44	0.32	0.47	P2386 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2388	宅面	楕円形	0.35	0.26	0.15	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2389	宅面	楕円形	0.19	0.17	0.14	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-19
P2390	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.33	P2391 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2391	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.20	P2390 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-19
P2392	宅面	楕円形	0.28	0.21	0.11	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-19
P2393	宅面	楕円形	0.43	0.33	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-19
P2394	宅面	—	—	—	0.11	M67 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-19
P2395	宅面	—	—	—	0.11	H214 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-19

宮の前 ピット計測表 (15)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2396	宅面	楕円形	0.48	0.39	0.26	—	セクション有	XⅢ-5
P2397	宅面	円形	0.42	0.42	0.21	—	セクション有	XⅥ-25
P2398	宅面	楕円形	0.52	0.38	0.13	F96P2 を切る。	10YR3/2 炭化物・焼土粒子含 土器多 骨含	XⅥ-21
P2399	宅面	楕円形	0.32	0.22	0.26	F87P5・F96P3 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-1
P2401	宅面	円形	0.22	0.20	0.07	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅥ-21
P2402	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.30	—	10YR3/3	XⅥ-25
P2403	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.33	H300 に切られる。	10YR2/3	XⅥ-25
P2404	宅面	楕円形	0.54	0.34	0.18	—	10YR3/3	XⅥ-25
P2405	宅面	楕円形	0.55	0.34	0.19	P2406 に切られ、F121P2 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-1
P2406	宅面	楕円形	0.80	0.71	0.13	F121P2・P2405.2433 を切る。	セクション有	XⅢ-1
P2407	宅面	楕円形	0.41	0.26	0.18	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅣ-1
P2408	宅面	楕円形	0.24	0.19	0.09	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XⅥ-22
P2409	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅥ-22
P2410	宅面	楕円形	0.36	0.24	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅥ-22
P2411	宅面	楕円形	0.56	0.43	0.29	—	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-2
P2412	宅面	円形	0.29	0.28	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2413	宅面	円形	0.69	0.65	0.19	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	XⅢ-2
P2414	宅面	円形	0.49	0.46	0.21	—	1-10YR2/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR2/1 ローム粒子・パミス稀に含	XⅢ-1
P2415	宅面	—	—	—	0.20	F96P7 に切られる。	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/3 ローム主体	XⅢ-1
P2416	宅面	楕円形	0.41	0.31	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-1
P2417	宅面	円形	0.34	0.32	0.19	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-1
P2418	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.12	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2419	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2420	宅面	楕円形	0.32	0.19	0.12	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2421	宅面	楕円形	0.33	0.25	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2422	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2423	宅面	楕円形	0.44	0.29	0.19	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-2
P2424	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.19	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2425	宅面	楕円形	0.35	0.27	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-2
P2426	宅面	楕円形	0.47	0.37	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P2427	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.07	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-2
P2428	宅面	—	—	—	0.13	F121P4 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子含 パミス多含	XⅢ-1
P2429	宅面	—	—	—	0.09	F87P6 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-1
P2430	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.10	P2433 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-1
P2431	宅面	—	—	—	0.09	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-2
P2432	宅面	楕円形	0.37	0.24	0.25	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-7
P2433	宅面	楕円形	(0.87)	(0.66)	0.07	F87P6・P2406.2430 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-1
P2437	宅面	楕円形	(0.91)	(0.47)	0.50	P2274 に切られる。	セクション有	XⅧ-20
P2440	宅面	楕円形	0.73	0.61	0.27	F122P3・F125P4 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅨ-11
P2441	宅面	円形	0.51	0.47	0.33	F123P1 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅨ-12
P2442	宅面	楕円形	0.54	0.42	0.22	—	10YR3/2 パミス多含 ローム粒子含	XⅨ-12
P2443	宅面	—	—	—	0.28	カクランに切られ、H123P10 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-12
P2445	宅面	—	—	—	0.43	F95P5 に切られ、H304 を切る。	10YR2/2 シルト質	XⅨ-17
P2446	宅面	楕円形	0.45	0.28	0.21	H305 に切られ、H306 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-12
P2447	宅面	楕円形	0.48	0.37	0.14	H306 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-13
P2448	宅面	円形	0.30	0.27	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2449	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅨ-9
P2450	宅面	—	—	—	0.22	H309 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2451	宅面	楕円形	0.40	0.19	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2452	宅面	楕円形	0.73	0.59	0.33	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2453	宅面	楕円形	0.38	0.33	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2454	宅面	—	—	—	0.16	H309 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅨ-9
P2455	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅨ-9
P2456	宅面	—	—	—	0.30	F122P8 に切られる。	10YR3/3 10YR5/6 ロームブロック・ローム粒子・パミス含	XⅧ-20
P2457	宅面	楕円形	0.69	0.47	0.27	P2463 を切る。	10YR3/3 10YR5/6 ロームブロック・ローム粒子・パミス含	XⅧ-20
P2458	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切られる。	セクション有	XⅧ-20
P2459	宅面	楕円形	0.25	0.21	0.27	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅧ-20
P2460	宅面	—	—	—	0.06	調査区に切られる。	10YR3/4 ローム粒子極多含 パミス含	XⅧ-20
P2461	宅面	—	—	—	0.13	H307 に切られる。	1-10YR2/1 僅かにローム粒子含 パミス含 2-10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅨ-13



宮の前 ビット計測表 (16)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2462	宅面	—	—	—	0.12	カクランに切られる。	10YR2/3 5/6 ロームブロック含	XIX-14
P2463	宅面	楕円形	0.99	0.73	0.64	P2457に切られ、D235を切る。	セクション有	XVIII-20
P2464	宅面	長方形	1.25	1.11	0.52	H308・カクランに切られる。	セクション有	XIX-19
P2465	宅面	円形	0.52	0.49	0.56	—	1-10YR2/3 2-10YR4/4	XIX-9
P2466	宅面	円形	0.26	0.26	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-14
P2467	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-9
P2468	宅面	楕円形	0.44	0.32	0.13	P2469を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-9
P2469	宅面	—	—	—	0.13	P2468に切られる。	10YR3/4 ローム粒子極多含 パミス含	XIX-9
P2470	宅面	円形	0.26	0.25	0.40	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-9
P2471	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-13
P2472	宅面	楕円形	0.34	0.28	0.18	—	10YR2/1 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIX-13
P2473	宅面	楕円形	0.35	0.23	0.09	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-13
P2474	宅面	楕円形	0.25	0.20	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-13
P2475	宅面	楕円形	0.53	0.35	0.23	F123P2・カクランに切られる。	10YR2/2 ロームブロック・パミス含	XIX-13
P2477	宅面	楕円形	0.53	0.47	0.46	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XIX-18
P2478	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.14	—	10YR2/1 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIX-12
P2479	宅面	円形	0.24	0.24	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-13
P2480	宅面	円形	0.25	0.23	0.01	F123P10に切られる。	10YR2/1 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIX-12
P2481	宅面	円形	0.19	0.18	0.02	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-14
P2482	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.16	H308に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-14
P2483	宅面	楕円形	0.52	0.37	0.15	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-7
P2484	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.05	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-12
P2485	宅面	楕円形	0.38	0.28	0.13	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-7
P2486	宅面	円形	0.34	0.32	0.09	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XIX-7
P2487	宅面	楕円形	0.42	0.31	0.33	P2488を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-7
P2488	宅面	—	—	—	0.20	H310・P2487に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-7
P2489	宅面	楕円形	0.35	0.24	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-11
P2490	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.25	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-11
P2491	宅面	円形	0.38	0.37	0.25	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XIX-11
P2492	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.08	—	10YR4/3 ローム粒子極多含 パミス含	XIX-11
P2493	宅面	楕円形	0.60	0.26	0.26	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XVIII-15
P2494	宅面	楕円形	0.39	0.27	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XVIII-10
P2495	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XVIII-15
P2496	宅面	楕円形	0.67	0.26	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-12
P2497	宅面	円形	0.32	0.32	0.23	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-10
P2498	宅面	楕円形	0.28	0.20	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-9
P2499	宅面	楕円形	0.19	0.14	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-9
P2500	宅面	楕円形	0.55	0.24	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-9
P2501	宅面	楕円形	0.72	0.40	0.18	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2502	宅面	楕円形	0.45	0.30	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2503	宅面	—	—	—	0.12	P2506に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-17
P2504	宅面	円形	0.24	0.24	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2505	宅面	楕円形	0.39	0.24	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIX-17
P2506	宅面	楕円形	0.33	0.20	0.47	F93P1に切られ、P2503を切る。	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-17
P2507	宅面	楕円形	0.49	0.44	0.28	カクランに切られ、OT14を切る。	1-10YR3/4 ローム粒子多含 2-10YR3/3 柱痕	X I-3
P2508	宅面	楕円形	0.40	0.32	0.14	カクランに切られる。	10YR3/3 細ロームブロック・黒褐色土ブロック・パミス含	X I-3
P2509	宅面	円形	0.39	0.37	0.12	カクランに切られる。	10YR3/3 細ロームブロック・黒褐色土ブロック・パミス含	X I-2
P2510	宅面	円形	0.13	0.12	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	X I-3
P2511	宅面	楕円形	0.22	0.14	0.10	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	X I-3
P2512	宅面	楕円形	0.25	0.15	0.09	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	X I-3
P2513	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.13	カクランに切られる。	10YR3/3 細ロームブロック・パミス・ローム粒子含。	X I-3
P2514	宅面	—	—	—	0.37	調査区に切られる。	セクション有	XIV-25
P2515	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.44	H319・P2521を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-25
P2516	宅面	—	—	—	0.32	D244を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-20
P2517	宅面	楕円形	0.64	0.56	0.37	—	10YR3/2 ローム粒子多含 パミス含	XIV-19
P2518	宅面	楕円形	0.45	0.40	0.15	—	10YR3/3 細黒褐色土ブロック・ローム粒子・パミス含	XIV-19
P2519	宅面	楕円形	0.24	0.20	0.26	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-24
P2520	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIV-24
P2521	宅面	(楕円形)	(0.23)	(0.19)	0.32	P2515に切られ、H319を切る。	10YR3/3 柱痕	XIV-25

宮の前 ピット計測表 (17)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2522	宅面	円形	0.27	0.27	0.16	—	10YR3/3 細ロームブロック含	XIV-25
P2523	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.17	—	10YR3/4 柱痕	XIV-25
P2524	宅面	楕円形	0.75	0.62	0.18	—	10YR3/3 細ロームブロック・パミス・ローム粒子含	XIV-18
P2525	宅面	楕円形	0.90	0.72	0.32	—	セクション有	XIV-23
P2526	宅面	楕円形	0.57	0.50	0.11	カクランに切られる。	10YR3/3 細ロームブロック・パミス・ローム粒子含	XIV-23
P2527	宅面	—	0.69	0.64	0.09	—	10YR3/4 細ロームブロック・黒褐色土細ブロック含	XIV-23
P2528	宅面	楕円形	0.71	0.51	0.27	—	1-10YR3/2・2/3・4/4 混在層 2-10YR4/4 ローム主体	XIV-23
P2529	宅面	楕円形	0.49	0.37	0.25	カクランに切れ、OT14を切る。	1-10YR2/3 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/6 ローム主体	XIV-23
P2530	宅面	楕円形	0.93	0.62	0.30	OT14を切る。	10YR3/3 3/2 ローム状含 ローム粒子・パミス含	XIV-23
P2531	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIV-23
P2532	宅面	—	—	—	0.21	H318に切られる。	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含。	XIV-20
P2533	宅面	楕円形	0.36	0.25	0.54	—	1-10YR5/4 ローム主体 2-10YR2/2 柱痕	X I-8
P2534	宅面	楕円形	0.26	0.14	0.18	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-23
P2535	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-19
P2536	宅面	楕円形	0.21	0.16	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-19
P2537	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.23	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-18
P2538	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIV-18
P2539	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2540	宅面	楕円形	0.50	0.35	0.21	P2595を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	X III-10
P2541	宅面	楕円形	0.43	0.26	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2542	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2543	宅面	楕円形	0.55	0.43	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2544	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.15	P2580を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2545	宅面	楕円形	0.36	0.32	0.16	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-6
P2546	宅面	—	—	—	0.39	調査区に切られる。	セクション有	XIV-6
P2547	宅面	楕円形	0.46	0.30	0.34	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIV-6
P2548	宅面	楕円形	0.46	0.36	0.36	P3067を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	X III-10
P2549	宅面	楕円形	0.41	0.28	0.19	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-10
P2550	宅面	円形	0.31	0.29	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-15
P2551	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-5
P2552	宅面	楕円形	0.30	0.20	0.14	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIV-6
P2553	宅面	楕円形	0.46	0.38	0.51	P2554を切る。	1-10YR5/4 ローム主体 2-10YR3/2 ロームブロック・黒褐色土ブロック混在 3-10YR2/2 細ロームブロック・パミス含 柱痕	XIV-11
P2554	宅面	—	—	—	0.22	P2553に切られる。	10YR2/2 細ロームブロック・パミス含	XIV-11
P2555	宅面	円形	0.40	0.37	0.45	M77を切る。	セクション有	X III-15
P2557	宅面	円形	0.30	0.27	0.24	P2565を切る。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス	X III-15
P2558	宅面	楕円形	0.57	0.47	0.30	—	1-10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	X III-10
P2559	宅面	楕円形	0.54	0.48	0.31	P2560を切る。	1-10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含 2-10YR4/4 ローム主体	X III-10
P2560	宅面	円形	0.43	0.39	0.25	P2559に切られる。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-10
P2561	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.11	P2595を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2562	宅面	楕円形	0.33	0.24	0.18	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	X III-10
P2563	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-10
P2565	宅面	—	—	—	0.23	P2557に切られる。	1-10YR2/2 ローム粒子僅かに含 2-10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-11
P2566	宅面	楕円形	0.42	0.18	0.28	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIV-11
P2567	宅面	—	—	—	0.19	F98P9・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-4
P2568	宅面	楕円形	0.50	0.40	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-4
P2569	宅面	円形	0.24	0.24	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIV-6
P2570	宅面	楕円形	0.22	0.17	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	X III-10
P2571	宅面	楕円形	0.42	0.33	0.26	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	X III-10
P2572	宅面	楕円形	0.31	0.17	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	X III-9
P2573	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.28	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-9
P2574	宅面	楕円形	0.33	0.29	0.19	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	X III-9
P2575	宅面	円形	0.32	0.29	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-10
P2576	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.20	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-11
P2577	宅面	—	—	—	0.36	F31P9に切られる。	10YR2/3 ロームブロック・ローム粒子・パミス含	XIV-11
P2578	宅面	楕円形	0.45	0.28	0.36	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIV-11
P2579	宅面	楕円形	0.84	0.56	0.32	P2588を切る	セクション有	X III-10
P2580	宅面	—	—	—	0.18	P2544に切られる。	10YR4/3 ローム粒子極多含 パミス含	X III-10
P2581	宅面	楕円形	0.35	0.23	0.09	OT25を切る。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-15
P2582	宅面	円形	0.35	0.32	0.18	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	X III-15

宮の前 ビット計測表 (18)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2583	宅面	楕円形	0.61	0.52	0.15	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅢ-15
P2584	宅面	楕円形	0.36	0.27	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-15
P2585	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.12	—	10YR4/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-20
P2586	宅面	円形	0.32	0.31	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-20
P2587	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.32	カクランに切られ、P3058を切る。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅣ-11
P2588	宅面	—	—	—	0.10	P2579・カクランに切られる	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-10
P2589	宅面	楕円形	0.35	0.24	0.14	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅢ-10
P2590	宅面	楕円形	0.41	0.26	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅢ-10
P2591	宅面	楕円形	0.49	0.44	0.14	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-4
P2592	宅面	楕円形	0.39	0.33	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-4
P2593	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-4
P2594	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.07	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-10
P2595	宅面	楕円形	0.29	0.21	0.17	P2540.2561に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-10
P2596	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.28	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅢ-15
P2597	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.22	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XⅢ-19
P2598	宅面	円形	0.38	0.35	0.30	OT8を切る。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 ロームブロック・パミス含	XⅣ-16
P2599	宅面	円形	0.37	0.36	0.22	OT8を切る。	1-10YR4/4 ロームブロック・黒色土ブロック含 2-10YR2/2 柱痕	XⅢ-20
P2600	宅面	円形	0.34	0.32	0.17	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-25
P2601	宅面	円形	0.90	0.82	0.32	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XXXIV-23
P2669	宅面	円形	0.50	0.46	0.79	H284・M4を切る。	10YR4/3 7/6 ローム含	XⅤ-23
P2670	宅面	楕円形	0.65	0.51	0.31	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2671	宅面	長方形	0.68	0.49	0.12	H320を切る。	10YR4/3 7/6 ローム少含	XⅤ-23
P2672	宅面	円形	0.38	0.35	0.23	—	10YR4/3 7/6 ローム 4/1 粘土少含	XⅡ-3
P2673	宅面	楕円形	0.46	0.34	0.37	H288.320を切る	10YR4/3 7/6 ローム 4/1 粘土少含	XⅡ-3
P2674	宅面	楕円形	0.51	0.45	0.52	—	10YR4/2 7/6 ローム・2/2 少含	XⅡ-3
P2675	宅面	楕円形	0.40	0.31	0.18	P2777を切る。	10YR3/2 7/6 ローム含	XⅤ-23
P2676	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.12	P2777を切る。	10YR3/2 7/6 ローム含	XⅡ-3
P2677	宅面	楕円形	0.78	0.66	0.15	P2701.2792を切る。	10YR4/3 2/2・7/6 ローム少含	XⅡ-3
P2678	宅面	楕円形	0.70	0.61	0.44	P2699.2778を切る。	1-10YR6/4 砂質土 2-10YR3/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2679	宅面	楕円形	0.69	0.54	0.20	P2700を切る。	10YR4/3 7/6 ローム多含・2/2 少含	XⅡ-3
P2680	宅面	円形	0.83	0.79	0.38	P2775.2777を切る。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XⅤ-23
P2681	宅面	楕円形	0.51	0.41	0.21	P2688.2775を切る。	10YR4/3・2/2・7/4 ローム混在	XⅤ-23
P2682	宅面	楕円形	1.04	0.80	0.18	P2703.2704.2705を切る。	10YR4/3 7/6 ローム少含	XⅡ-3
P2683	宅面	楕円形	0.62	0.49	0.24	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XⅡ-4
P2684	宅面	楕円形	0.33	0.27	0.24	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XⅡ-3
P2685	宅面	楕円形	0.36	0.30	0.24	—	10YR3/2 2/2・7/6 ローム少含	XⅡ-4
P2686	宅面	—	—	—	0.19	調査区に切られる。	10YR3/2 2/2・7/6 ローム少含	XⅡ-4
P2687	宅面	—	—	—	0.29	調査区に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅡ-4
P2688	宅面	楕円形	0.90	0.37	0.45	P2681に切られ P2689.2775を切る。	10YR4/3 7/6 ローム少含	XⅤ-23
P2689	宅面	円形?	(0.63)	(0.57)	0.15	P2688に切られる。	10YR5/3 7/6 ローム少含	XⅤ-23
P2690	宅面	楕円形	0.69	0.39	0.40	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2691	宅面	円形	0.29	0.29	0.31	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2692	宅面	長方形	0.37	0.37	0.37	P2754を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2693	宅面	円形	1.17	1.06	0.54	—	1-10YR4/3 2-10YR3/2	XⅡ-8
P2694	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.18	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2695	宅面	円形	0.20	0.18	0.10	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2696	宅面	円形	0.29	0.27	0.32	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2697	宅面	円形	0.36	0.35	0.20	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2698	宅面	円形	0.24	0.23	0.22	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2699	宅面	(楕円形)	(1.18)	(0.79)	0.52	P2678に切られ、P2778・2792を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2700	宅面	—	—	—	0.14	P2679に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2701	宅面	—	—	—	0.14	P2677に切られる。	10YR5/3 4/1 粘土・7/6 ローム少含	XⅡ-3
P2702	宅面	円形	0.63	0.59	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XⅡ-3
P2703	宅面	円形	0.49	0.45	0.14	P2682に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2704	宅面	楕円形	0.58	0.39	0.39	P2682に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2705	宅面	—	—	—	0.20	P2682に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-3
P2706	宅面	円形	0.25	0.25	0.19	—	10YR5/3・3/2 混在 7/4 ローム含	XⅡ-4
P2707	宅面	楕円形	0.53	0.44	0.60	—	10YR4/3 2/2 含 7/4 ローム少含	XⅡ-8
P2708	宅面	楕円形	0.60	0.50	0.37	P2782を切る。	10YR4/3 2/2 含 7/4 ローム少含	XⅡ-8

宮の前 ピット計測表 (19)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2709	宅面	楕円形	1.33	1.03	0.56	D208・P2780.2788 を切る。	1-10YR4/3 2-10YR5/3 7/4 ローム多含	XII-8
P2710	宅面	円形	0.48	0.46	0.37	P2786 を切る。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-9
P2711	宅面	楕円形	0.58	0.50	0.63	M68 を切る。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-8
P2712	宅面	楕円形	1.26	0.86	0.77	P2779.2787 を切る。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-8
P2713	宅面	楕円形	0.47	0.42	0.35	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-8
P2714	宅面	—	—	—	0.35	M5 に切られる。	1-10YR5/3 7/4 ローム含 2-10YR7/4 ローム二次堆積	XV-22
P2715	宅面	—	—	—	0.40	M4 に切られ、H341 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-22
P2716	宅面	楕円形	0.69	0.56	0.23	—	10YR4/2 7/4 ローム・3/2 含	XV-22
P2717	宅面	楕円形	0.78	0.61	0.47	H321 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム・3/2 含	XV-21
P2718	宅面	楕円形	0.87	0.69	0.33	D205 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XII-2
P2719	宅面	楕円形	0.79	0.64	0.39	D205 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XII-2
P2720	宅面	—	—	—	0.28	M33.68 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-9
P2721	宅面	—	—	—	0.22	M68 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2722	宅面	楕円形	1.10	0.77	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含 6/4 シルト少含	XII-9
P2723	宅面	楕円形	0.60	0.46	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含 6/4 シルト少含	XII-9
P2724	宅面	円形	0.59	0.56	0.44	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含 6/4 シルト少含	XII-9
P2725	宅面	—	—	—	0.14	M33 に切られる。	10YR4/2 3/2 少含	XII-14
P2726	宅面	楕円形	0.93	0.86	0.29	M19 を切る。	10YR3/2 5/3 砂粒含	XII-13
P2727	宅面	楕円形	0.93	0.61	0.32	M19 を切る。	10YR3/2 5/3 砂粒含	XII-13
P2728	宅面	楕円形	0.94	0.66	0.45	—	10YR3/2 5/3 砂粒含 ※遺物多	XII-8
P2729	宅面	楕円形	0.60	0.40	0.20	—	10YR4/2 3/2 含	XII-14
P2730	宅面	楕円形	0.91	0.69	0.36	—	10YR3/2 4/2・5/3 砂粒含	XII-13
P2731	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切られ、H288 を切る。	—	XII-4
P2732	宅面	楕円形	0.50	0.39	0.19	—	10YR5/3 砂質土 3/2 少含	XII-18
P2733	宅面	楕円形	0.61	0.49	0.62	—	10YR5/3 砂質土 3/2 少含	XII-18
P2735	宅面	円形	0.34	0.32	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含	XII-3
P2736	宅面	楕円形	0.67	0.53	0.34	P2789 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2737	宅面	楕円形	0.54	0.45	0.38	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2738	宅面	楕円形	0.66	0.59	0.36	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2739	宅面	楕円形	0.42	0.35	0.26	—	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XII-3
P2740	宅面	楕円形	0.61	0.36	0.24	—	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XII-3
P2741	宅面	楕円形	0.50	0.38	0.26	—	10YR4/3 3/2・7/4 ローム含	XII-3
P2742	宅面	楕円形	0.82	0.48	0.40	P2781 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2743	宅面	不整形	—	—	0.78	P2781 に切られ、P2744.2745 を切る。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2744	宅面	—	—	—	0.17	P2743 に切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2745	宅面	円形	0.53	0.51	0.68	P2743 に切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2746	宅面	楕円形	1.02	0.85	0.41	P2852 を切る。	10YR6/4 砂質土 3/2・7/4 ローム少含	XII-8
P2747	宅面	円形	0.95	0.87	0.38	M19 を切る。	10YR6/4 砂質土 3/2・7/4 ローム少含	XII-8
P2748	宅面	楕円形	1.21	0.91	0.72	M19 を切る。	10YR6/4 砂質土 3/2・7/4 ローム少含	XII-8
P2749	宅面	楕円形	1.15	0.94	0.38	M19.68 を切る。	10YR6/4・3/2 混在	XII-8
P2750	宅面	楕円形	2.37	0.68	0.74	P2785 を切る。	1-10YR3/2 7/4 ローム少含 2-10YR7/4 ローム・4/2 混在	XII-8
P2751	宅面	楕円形	0.40	0.29	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-9
P2752	宅面	—	—	—	0.46	調査区に切られる。	10YR6/4 砂質土 7/4 ローム少含	XII-9
P2753	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.40	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-9
P2754	宅面	—	—	—	0.42	P2692 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2755	宅面	楕円形	0.62	0.31	0.26	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-9
P2756	宅面	—	—	—	0.74	調査区に切られ、H321 を切る。	10YR4/2 7/4 ロームブロック (不定大) 少含	XV-21
P2757	宅面	—	—	—	0.20	M4・調査区に切られ、H321 を切る。	10YR4/3 3/2・7/4 ローム少含	XV-21
P2758	宅面	楕円形	1.43	1.08	0.78	M68 に切られ、M19 を切る。	1-10YR3/2 7/4 ローム含 2-10YR3/2 柱痕φ16cm	XII-8
P2759	宅面	円形	0.75	0.68	0.56	—	10YR6/4 砂質土 3/2・7/4 ローム少含	XII-13
P2760	宅面	—	—	—	0.51	M33 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-9
P2761	宅面	—	—	—	0.24	M33・カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-14
P2762	宅面	楕円形	0.69	0.57	0.40	M33 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-14
P2763	宅面	楕円形	0.70	0.51	0.54	M33 に切られ、M19 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-14
P2764	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.26	M6 に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-4
P2767	宅面	楕円形	0.76	0.56	0.42	—	10YR6/4 砂質土 7/4 ローム・2/2 少含	XII-14
P2768	宅面	円形	0.86	0.84	0.43	—	10YR6/4 砂質土 7/4 ローム・2/2 少含	XII-8
P2769	宅面	—	—	—	0.23	M4 に切られ、H323 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-23
P2770	宅面	—	—	—	0.28	M4 に切られる。	10YR4/2 と 7/4 ローム帯状交互堆積	XV-24



宮の前 ビット計測表 (20)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2771	宅面	—	—	—	0.16	調査区に切られる。	10YR7/4 ローム 4/3 少含	XV-24
P2772	宅面	円形	0.44	0.43	0.43	H323を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-24
P2773	宅面	—	—	—	0.13	調査区に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-19
P2775	宅面	—	—	—	0.18	P2680.2681.2688に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-23
P2777	宅面	—	—	—	0.15	P2675.2676.2680に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-23
P2778	宅面	—	—	—	0.30	P2678.2699に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2779	宅面	—	—	—	0.65	D208・P2712に切られる。	10YR6/4 砂質土 7/4 ローム少含	XII-8
P2780	宅面	—	—	—	0.40	P2709に切られる。	10YR6/4 砂質土 7/4 ローム少含	XII-8
P2781	宅面	楕円形	0.59	0.40	0.38	P2742に切れ、P2743を切る。	10YR3/2 4/2 少含	XII-8
P2782	宅面	楕円形	(0.48)	(0.42)	0.34	P2708に切られる。	10YR4/3 7/6 ローム含	XII-8
P2783	宅面	楕円形	0.77	0.66	0.37	D208に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XII-8
P2784	宅面	円形	0.50	0.49	0.34	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XII-9
P2785	宅面	—	—	—	0.36	P2750に切られる。	10YR4/2 7/6 ローム少含	XII-8
P2786	宅面	—	—	—	0.33	P2710に切られる。	10YR4/2 7/6 ローム少含	XII-9
P2787	宅面	—	—	—	0.45	P2712に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2788	宅面	—	—	—	0.40	D208・P2709に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2789	宅面	楕円形	0.61	0.45	0.52	P2736に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2790	宅面	円形	0.45	0.41	0.21	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XII-8
P2791	宅面	楕円形	1.02	0.88	0.16	H290.332を切る。	10YR4/2 6/4 含	XII-12
P2792	宅面	円形	(1.03)	(0.96)	0.24	P2677.2699に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XII-3
P2793	宅面	楕円形	0.25	0.19	0.31	—	—	XII-17
P2794	宅面	楕円形	0.40	0.29	0.12	—	—	XII-17
P2795	宅面	楕円形	0.56	0.46	0.17	P2796を切る。	—	XII-17
P2796	宅面	—	—	—	0.17	P2795に切られる。	—	XII-17
P2797	宅面	楕円形	0.80	0.45	0.36	—	—	XII-22
P2798	宅面	楕円形	0.32	0.14	0.16	—	—	XII-22
P2799	宅面	円形	0.30	0.27	0.19	—	—	XII-22
P2800	宅面	楕円形	0.52	0.20	0.24	—	—	XII-22
P2801	宅面	円形	0.26	0.24	0.21	—	—	XII-22
P2802	宅面	楕円形	0.38	0.28	0.22	—	—	XII-22
P2803	宅面	円形	0.36	0.36	0.26	—	—	XII-22
P2804	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.57	—	—	XII-22
P2805	宅面	楕円形	0.21	0.16	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2806	宅面	楕円形	0.25	0.19	0.06	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2807	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.15	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-22
P2808	宅面	円形	0.22	0.21	0.07	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-22
P2809	宅面	楕円形	0.48	0.31	0.08	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-22
P2810	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.12	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2811	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.12	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	X-23
P2812	宅面	楕円形	0.44	0.36	0.16	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	X-23
P2813	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.31	—	10YR7/4 ローム 4/2 含	X-24
P2814	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2815	宅面	円形	0.30	0.27	0.15	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2816	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.09	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2817	宅面	楕円形	0.32	0.23	0.36	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2818	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.11	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2819	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.09	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2822	宅面	楕円形	0.28	0.22	0.17	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-24
P2823	宅面	円形	0.41	0.39	0.17	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-19
P2824	宅面	円形	0.34	0.34	0.31	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-24
P2825	宅面	楕円形	0.48	0.25	0.22	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2826	宅面	円形	0.31	0.30	0.36	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2827	宅面	楕円形	0.49	0.28	0.35	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2828	宅面	円形	0.59	0.57	0.47	H340・M19を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-22
P2829	宅面	円形	0.25	0.25	0.33	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2830	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.38	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2831	宅面	楕円形	0.53	0.29	0.27	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	VII-2
P2832	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.38	M71を切る。	10YR3/2 7/4 ローム含	VII-2
P2835	宅面	楕円形	0.39	0.20	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	VII-7

宮の前 ピット計測表 (21)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2836	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.16	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2837	宅面	—	—	—	0.43	調査区に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2838	宅面	楕円形	0.47	0.40	0.33	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2839	宅面	—	—	—	0.18	調査区に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2840	宅面	—	—	—	0.53	調査区に切られ、D212を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2841	宅面	楕円形	1.08	0.54	0.57	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2842	宅面	円形	0.49	0.45	0.16	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-22
P2843	宅面	楕円形	0.33	0.24	0.13	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-22
P2845	宅面	楕円形	0.49	0.41	0.47	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2846	宅面	楕円形	0.52	0.39	0.53	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2847	宅面	円形	0.30	0.27	0.42	—	10YR3/2 7/4 ローム多含	Ⅶ-7
P2848	宅面	楕円形	0.54	0.47	0.34	P2850を切る。	—	XⅡ-16
P2849	宅面	—	—	—	0.41	調査区に切られる。	—	XⅡ-16
P2850	宅面	円形	0.43	0.41	0.34	P2848に切られる。	—	XⅡ-16
P2851	宅面	—	—	—	0.50	D207に切られる。	—	XⅡ-7
P2852	宅面	—	—	—	0.16	P2746に切られ、H334を切る。	—	XⅡ-8
P2853	宅面	円形	0.81	0.77	0.58	—	—	XⅡ-8
P2855	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2857	宅面	楕円形	0.38	0.32	0.16	—	10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	X-23
P2859	宅面	楕円形	1.15	0.87	0.59	P2962.2963を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2860	宅面	楕円形	0.26	0.18	0.22	H327・F107P2に切られ、M71を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-2
P2863	宅面	楕円形	0.25	0.21	0.12	H327に切られる。	10YR5/3	Ⅶ-2
P2864	宅面	円形	0.46	0.44	0.24	D226を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	Ⅶ-3
P2866	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.22	—	10YR3/2 4/2・7/4 ローム少含	Ⅶ-7
P2869	宅面	円形	0.35	0.33	0.16	M71を切る。	10YR4/2・7/4 ローム混在	Ⅶ-8
P2870	宅面	—	—	—	0.15	F107P9に切られる。	10YR4/2・7/4 ローム混在	Ⅶ-8
P2871	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.17	—	1-10YR7/6 ローム 4/2 少含 2-10YR4/2 柱痕φ9cm	Ⅶ-8
P2872	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.16	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-8
P2876	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.54	M71を切る。	10YR4/3 7/4 ローム少含	Ⅶ-8
P2877	宅面	円形	0.57	0.53	0.18	M71を切る。	10YR7/4 ローム、4/2 少含	Ⅶ-8
P2878	宅面	楕円形	0.54	0.45	0.10	M71を切る。	10YR7/4 ローム、4/2 少含	Ⅶ-8
P2879	宅面	—	—	—	0.15	F107P5に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	Ⅶ-8
P2881	宅面	円形	0.58	0.55	0.41	M19を切る。	10YR6/4	Ⅶ-3
P2883	宅面	楕円形	0.54	0.46	0.48	H296に切られる。	10YR3/4 2/1 少含	XⅡ-3
P2884	宅面	—	—	—	0.35	H296に切られる。	10YR3/4 2/1 少含	XⅡ-2
P2885	宅面	円形	0.28	0.27	0.21	—	10YR3/4 2/1 少含	XⅡ-3
P2886	宅面	楕円形	0.72	0.60	0.50	M6を切る。	10YR4/2	XⅡ-2
P2887	宅面	楕円形	0.36	0.32	0.30	P2894を切る。	10YR4/2	XⅡ-2
P2888	宅面	楕円形	0.37	0.26	0.18	—	10YR4/2	XⅡ-2
P2889	宅面	楕円形	0.37	0.29	0.14	—	10YR4/2	XⅡ-2
P2890	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.24	—	10YR4/2	XⅡ-2
P2891	宅面	楕円形	0.42	0.35	0.26	—	10YR4/2	XⅡ-7
P2892	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.20	—	10YR4/2	XⅡ-7
P2893	宅面	楕円形	0.44	0.37	0.32	—	10YR4/2	XⅡ-7
P2894	宅面	楕円形	0.49	0.34	0.34	P2887に切られる。	10YR3/4	XⅡ-2
P2895	宅面	楕円形	0.25	0.20	0.12	—	10YR3/4	XⅡ-7
P2896	宅面	楕円形	0.27	0.17	0.12	—	10YR3/4	XⅡ-7
P2897	宅面	楕円形	0.46	0.36	0.22	—	10YR3/4	XⅡ-7
P2898	宅面	円形	0.27	0.26	0.40	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-5
P2899	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.13	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-4
P2900	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.29	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-4
P2901	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.60	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-5
P2902	宅面	楕円形	0.25	0.21	0.10	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-4
P2903	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.10	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-4
P2904	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.10	H337を切る。	10YR4/2 砂質土	X-5
P2905	宅面	長方形	0.82	0.49	0.19	M68・H322に切られる。	10YR2/3 2/1 含	XⅡ-8
P2906	宅面	楕円形	0.56	0.50	0.23	H294に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-6
P2907	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.27	H294に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-6
P2908	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.23	H294に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-7

宮の前 ビット計測表 (22)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2909	宅面	楕円形	0.81	0.46	0.54	H294 に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-6
P2910	宅面	楕円形	0.55	0.38	0.14	H294 に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-6
P2911	宅面	楕円形	0.46	0.40	0.49	H294 に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-6
P2912	宅面	—	—	—	0.34	H294 に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-7
P2913	宅面	楕円形	0.60	0.38	0.14	—	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-2
P2914	宅面	—	—	—	0.53	H296 に切られる。	10YR4/3 2/1 含	XⅡ-3
P2915	宅面	楕円形	0.42	0.30	0.28	H322 に切られる。	10YR2/2 3/2 含	XⅡ-13
P2916	宅面	円形	0.34	0.32	0.20	H322 に切られる。	10YR2/2 3/2 含	XⅡ-8
P2917	宅面	楕円形	0.73	0.29	0.22	H322 に切られる。	10YR2/2 3/2 含	XⅡ-7
P2918	宅面	楕円形	0.64	0.33	0.19	H322 に切れ、M68 を切る。	10YR2/2 3/2 含	XⅡ-7
P2919	宅面	—	—	—	0.70	F109P1 に切られる。	10YR5/2 7/4 ローム少含	X-19
P2920	宅面	—	—	—	0.14	F109P2 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	X-19
P2924	宅面	—	—	—	0.14	F109P3 に切れ、F133P2 を切る。	10YR5/3 7/6 ~ 7/4 ローム含	X-24
P2927	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.32	—	10YR5/3 7/6 ローム少含	X-19
P2928	宅面	—	—	—	0.25	H326 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2930	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.11	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-13
P2932	宅面	楕円形	0.25	0.20	0.07	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	X-12
P2933	宅面	—	—	—	0.14	調査区に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-12
P2934	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.06	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-12
P2935	宅面	長方形	0.20	0.17	0.10	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-12
P2936	宅面	楕円形	0.54	0.35	0.20	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-12
P2937	宅面	楕円形	0.34	0.28	0.16	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-12
P2938	宅面	—	—	—	0.45	調査区に切られる。	1-10YR5/3 7/6 ローム含 2-10YR5/2 7/6 ローム少含	X-12
P2939	宅面	楕円形	0.23	0.16	0.08	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-3
P2940	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.12	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-8
P2941	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.42	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-7
P2942	宅面	長方形	0.22	0.18	0.13	—	10YR4/3 7/6 ローム含	X-7
P2943	宅面	楕円形	0.49	0.26	0.11	—	10YR4/3 7/6 ローム含	X-7
P2944	宅面	楕円形	0.24	0.20	0.10	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-7
P2945	宅面	—	—	—	0.08	F110P1 に切られる。	10YR3/2 ローム少含	X-7
P2946	宅面	楕円形	0.27	0.20	0.13	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X-7
P2947	宅面	楕円形	0.24	0.20	0.11	—	10YR4/3 7/6 ローム含	X-7
P2948	宅面	—	—	—	0.18	調査区に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム含	X-6
P2949	宅面	楕円形	0.31	0.18	0.16	—	10YR3/2 7/6 ローム含	X-7
P2950	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.14	—	10YR3/2 7/6 ローム含	X-12
P2951	宅面	円形	0.23	0.22	0.08	—	10YR3/2 7/6 ローム含	X-7
P2952	宅面	楕円形	0.33	0.29	0.13	—	10YR3/2 7/6 ローム含	X-2
P2953	宅面	楕円形	0.48	0.24	0.26	—	10YR3/2 7/6 ローム含	X-2
P2954	宅面	円形	0.71	0.65	0.52	F110P7 を切る。	1-10YR3/2 7/4 ローム含 2-10YR7/4 ローム主体 4/2 少含	X-12
P2955	宅面	楕円形	0.44	0.35	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-12
P2956	宅面	長方形	0.25	0.17	0.12	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-12
P2957	宅面	—	—	—	0.15	F110P15 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-12
P2958	宅面	楕円形	0.25	0.19	0.14	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-12
P2959	宅面	円形	0.23	0.21	0.10	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-13
P2960	宅面	楕円形	0.20	0.12	0.05	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-7
P2961	宅面	—	—	—	0.16	H322 に切られる。	10YR2/3 4/2 含	XⅡ-7
P2962	宅面	—	—	—	0.20	P2859.2963 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム含	X-23
P2963	宅面	—	—	—	0.11	P2859 に切れ、P2962 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-23
P2964	宅面	—	—	—	0.21	F185P2 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	X-23
P2965	宅面	—	—	—	0.11	F185P2 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2966	宅面	—	—	—	0.11	F185P1 切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2967	宅面	—	—	—	0.16	F185P1 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-23
P2968	宅面	楕円形	0.23	0.18	0.13	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XⅠ-11
P2969	宅面	楕円形	0.34	0.21	0.16	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	X-15
P2970	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.32	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XⅠ-11
P2972	宅面	円形	0.30	0.28	0.07	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅠ-11
P2973	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.09	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅠ-6
P2974	宅面	楕円形	0.24	0.17	0.06	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅠ-6
P2975	宅面	楕円形	0.57	0.40	0.06	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XⅠ-6

宮の前 ピット計測表 (23)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P2976	宅面	楕円形	0.52	0.29	0.21	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-10
P2977	宅面	楕円形	0.34	0.25	0.20	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-10
P2978	宅面	楕円形	0.58	0.30	0.17	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2979	宅面	楕円形	0.27	0.21	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2980	宅面	円形	0.41	0.37	0.11	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2981	宅面	楕円形	0.20	0.17	0.06	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X I-6
P2982	宅面	円形	0.21	0.19	0.14	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X I-6
P2983	宅面	楕円形	0.17	0.14	0.08	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X I-6
P2984	宅面	楕円形	0.36	0.24	0.11	—	10YR3/2 4/2・7/6 ローム少含	X-15
P2985	宅面	円形	0.53	0.50	0.13	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-15
P2986	宅面	楕円形	0.41	0.36	0.15	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-15
P2987	宅面	楕円形	0.28	0.21	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-15
P2988	宅面	楕円形	0.35	0.20	0.09	—	砂粒主体・10YR3/2 少含	X-10
P2989	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.06	—	砂粒主体・10YR3/2 少含	X-10
P2990	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.08	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X-10
P2991	宅面	楕円形	0.29	0.17	0.04	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X-10
P2992	宅面	楕円形	0.64	0.38	0.62	—	10YR3/2 6/4 砂粒少含	X-10
P2993	宅面	楕円形	0.47	0.38	0.22	—	10YR3/2 6/4 砂粒少含	X-10
P2994	宅面	楕円形	0.19	0.15	0.05	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-10
P2995	宅面	楕円形	0.17	0.14	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2996	宅面	楕円形	0.33	0.26	0.40	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2997	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.17	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X I-6
P2998	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-10
P2999	宅面	楕円形	0.28	0.20	0.11	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-5
P3000	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.11	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-10
P3001	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.21	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3002	宅面	楕円形	0.35	0.22	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3003	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-10
P3004	宅面	—	—	—	0.36	調査区に切られ、H341 を切る。	10YR3/3 主体 6/4 ローム含	XV-16
P3005	宅面	楕円形	0.39	0.30	0.09	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-9
P3006	宅面	楕円形	0.62	0.39	0.21	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-4
P3007	宅面	楕円形	0.23	0.16	0.35	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3008	宅面	円形	0.30	0.30	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3009	宅面	円形	0.18	0.18	0.09	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3010	宅面	円形	0.23	0.22	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-4
P3011	宅面	楕円形	0.35	0.25	0.12	—	10YR4/2 砂粒多含	X-9
P3012	宅面	楕円形	0.56	0.24	0.12	—	10YR4/2 砂粒多含	X-9
P3013	宅面	楕円形	0.40	0.28	0.06	—	10YR4/2 砂粒多含	X-8
P3014	宅面	楕円形	0.14	0.11	0.06	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-9
P3015	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-8
P3016	宅面	楕円形	0.42	0.31	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-8
P3017	宅面	楕円形	0.41	0.21	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3018	宅面	楕円形	0.41	0.31	0.14	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3019	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3020	宅面	楕円形	0.38	0.21	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3021	宅面	楕円形	0.58	0.27	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3022	宅面	円形	0.14	0.13	0.05	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-15
P3023	宅面	楕円形	0.20	0.17	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3024	宅面	楕円形	0.63	0.38	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-13
P3025	宅面	楕円形	0.92	0.53	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X-8
P3026	宅面	楕円形	0.24	0.18	0.08	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X-8
P3027	宅面	楕円形	0.43	0.31	0.15	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3028	宅面	楕円形	0.16	0.13	0.04	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3029	宅面	楕円形	0.43	0.37	0.13	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3030	宅面	楕円形	0.51	0.33	0.14	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3031	宅面	円形	0.20	0.18	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3032	宅面	楕円形	0.25	0.22	0.07	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X-13
P3033	宅面	長方形	0.28	0.21	0.09	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-13
P3034	宅面	長方形	0.26	0.23	0.06	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-8



宮の前 ビット計測表 (24)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3035	宅面	長方形	0.25	0.16	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-8
P3036	宅面	円形	0.21	0.20	0.16	—	10YR3/2 7/8 ローム含	X-8
P3037	宅面	楕円形	0.22	0.17	0.07	—	10YR3/2 7/8 ローム含	X-8
P3038	宅面	楕円形	0.73	0.65	0.28	—	10YR4/2 2/2・7/4 ローム少含	X-8
P3039	宅面	楕円形	0.65	0.52	0.16	—	10YR4/2 2/2・7/4 ローム少含	X-8
P3040	宅面	楕円形	0.20	0.14	0.04	—	10YR4/2 2/2・7/4 ローム少含	X-8
P3041	宅面	楕円形	0.18	0.16	0.06	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X-13
P3042	宅面	楕円形	0.23	0.15	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-14
P3043	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.13	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	X-3
P3044	宅面	楕円形	0.45	0.39	0.27	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	X-2
P3045	宅面	楕円形	0.18	0.14	0.06	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-3
P3046	宅面	楕円形	0.21	0.17	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-8
P3048	宅面	円形	0.25	0.23	0.13	—	10YR4/3 7/4 ローム含	X-12
P3050	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.51	M19 に切られる。	10YR3/2 砂粒含	VII-2
P3051	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.37	H326 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X-2 3
P3053	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-11
P3054	宅面	楕円形	0.25	0.19	0.13	F31P8 に切られる。	10YR1.7/1 ローム粒子・パミス僅かに含	XIV-11
P3055	宅面	楕円形	0.60	0.46	0.15	P3057 を切る。	10YR2/2 炭化物粒子・ローム粒子・パミス僅かに含	XIV-11
P3056	宅面	楕円形	0.62	0.53	0.16	—	10YR2/2 炭化物粒子・ローム粒子・パミス僅かに含	XIV-11
P3057	宅面	—	—	—	0.12	P3055 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-11
P3058	宅面	(楕円形)	(0.40)	(0.33)	0.13	P2587 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIV-16
P3059	宅面	楕円形	0.37	0.25	0.17	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含 パミス含	XIV-11
P3060	宅面	円形	0.43	0.42	0.12	P3061.3065 を切る。	—	XIII-5
P3061	宅面	円形	0.42	0.40	0.15	P3060 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XIII-5
P3062	宅面	楕円形	0.45	0.28	0.24	H347 に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIII-20
P3063	宅面	楕円形	0.41	0.28	0.27	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス少含	XIII-25
P3064	宅面	(楕円形)	(0.78)	(0.54)	0.28	H337 に切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	X-4
P3065	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.10	P3060 に切られる。	10YR3/4	XIII-5
P3066	宅面	楕円形	0.24	0.16	0.09	—	10YR3/3	XIII-5
P3067	宅面	—	—	—	0.30	P2548 に切られる。	10YR3/3	XIII-10
P3068	宅面	楕円形	0.62	0.45	0.66	M68 に切られる。	—	XII-8
P3069	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.14	—	10YR3/3	XIII-20
P3070	宅面	円形	0.51	0.48	0.08	—	10YR3/3	XIII-15
P3071	宅面	—	—	—	0.16	カクランに切られる。	10YR3/2	XIII-15
P3072	宅面	楕円形	0.47	0.33	0.18	—	10YR6/3 シルト 5/6 砂粒含	IX-18
P3073	宅面	楕円形	0.54	0.38	0.14	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-12
P3074	宅面	楕円形	0.72	0.45	0.26	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-18
P3075	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.16	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-19
P3076	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.15	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-19
P3077	宅面	楕円形	0.81	0.43	0.26	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-13
P3078	宅面	楕円形	0.87	0.61	0.26	—	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 砂粒少含	IX-13
P3079	宅面	楕円形	0.55	0.46	0.24	カクランに切られる。	10YR6/3 シルト 2/2 少含・5/6 砂粒少含	XII-18
P3080	宅面	円形	0.71	0.64	0.36	—	10YR6/3 シルト 5/6 砂粒少含	IX-19
P3081	宅面	—	—	—	0.16	H350 に切られる。	10YR6/3 シルト 2/2・5/6 少含	IX-14
P3082	宅面	円形	0.53	0.48	0.43	P3117 を切る。	10YR6/3 2/2・5/6 砂粒少含	IX-14
P3083	宅面	楕円形	0.45	0.34	0.16	—	10YR6/3 2/2・5/6 砂粒少含	IX-14
P3084	宅面	楕円形	0.39	0.33	0.37	—	10YR6/3 2/2・5/6 含	IX-14
P3085	宅面	楕円形	0.75	0.60	0.24	F127P6 に切られる。	10YR6/3 2/2 少含	IX-14
P3086	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.20	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-13
P3087	宅面	円形	0.78	0.74	0.18	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-13
P3088	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.19	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-13
P3089	宅面	円形	0.39	0.37	0.28	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-9
P3090	宅面	—	—	—	—	調査区に切られる。	1-10YR6/3 2/2・5/6 少含 2-10YR6/3 5/6 少含	IX-9
P3091	宅面	楕円形	0.63	0.49	0.19	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-8
P3092	宅面	—	—	—	0.48	H355・M33・調査区に切られる。	—	XII-19
P3093	宅面	楕円形	0.65	0.57	0.30	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-14
P3094	宅面	—	—	—	0.23	H63 に切られる。	10YR6/3 2/2 少含	IX-19
P3095	宅面	—	—	—	0.24	H63 に切られる。	10YR6/3 2/2 少含	IX-14
P3096	宅面	楕円形	0.56	0.50	0.24	—	10YR6/3 2/2 含	IX-14

宮の前 ピット計測表 (25)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3097	宅面	円形	0.72	0.71	0.28	—	10YR6/3 2/2 含	IX-14
P3098	宅面	円形	0.40	0.37	0.11	—	10YR6/3 2/2・5/6 多含	IX-13
P3099	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.15	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-13
P3100	宅面	楕円形	0.76	0.64	0.14	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-8
P3101	宅面	楕円形	0.68	0.58	0.23	—	10YR6/3 2/2 含	IX-9
P3102	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.31	P3133 を切る。	10YR6/3 2/2 含	IX-9
P3103	宅面	円形	0.35	0.34	0.11	—	10YR6/3 2/2 含	IX-9
P3104	宅面	楕円形	0.62	0.44	0.13	—	10YR6/3 2/2 含	IX-8
P3105	宅面	楕円形	1.13	0.79	0.15	M80・P3114 を切る。	10YR6/3 2/2 少含	IX-8
P3106	宅面	楕円形	0.98	0.58	0.14	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-4
P3107	宅面	円形	0.51	0.48	0.19	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-12
P3108	宅面	楕円形	0.51	0.43	0.14	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3109	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.14	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3110	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.18	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3111	宅面	楕円形	0.47	0.39	0.14	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3112	宅面	円形	0.35	0.33	0.21	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3113	宅面	楕円形	0.48	0.37	0.35	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-7
P3114	宅面	楕円形	0.71	0.62	0.24	P3105 に切られる。	10YR6/3 2/2 少含	IX-8
P3115	宅面	円形	0.58	0.54	0.32	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-7
P3116	宅面	楕円形	0.95	0.79	0.29	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-2
P3117	宅面	(円形)	(0.80)	(0.72)	0.48	P3082 に切られる。	10YR6/3 2/2 少含	IX-14
P3118	宅面	円形	0.56	0.55	0.41	—	10YR6/3 2/2 少含	IX-12
P3119	宅面	楕円形	0.45	0.39	0.54	H347 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-19
P3120	宅面	円形	0.44	0.42	0.13	—	10YR6/3 2/2 含	IX-9
P3121	宅面	楕円形	0.51	0.39	0.15	—	10YR6/3 シルト 2/2 少含	IX-9
P3122	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.09	—	10YR6/3 シルト 2/2 少含	IX-9
P3123	宅面	楕円形	0.52	0.46	0.13	—	10YR6/3 シルト 2/2 少含	IX-9
P3124	宅面	楕円形	0.58	0.47	0.17	—	10YR6/3 2/2 含	IX-9
P3125	宅面	楕円形	0.45	0.37	0.16	—	10YR6/3 2/2・5/6 砂粒少含	IX-13
P3126	宅面	—	—	—	0.40	H353 に切られる。	10YR6/3 2/2・5/6 砂粒少含	IX-7
P3127	宅面	—	—	—	0.39	H353 に切られる。	10YR6/3 5/6 砂粒少含	IX-7
P3128	宅面	楕円形	0.52	0.42	0.33	—	10YR6/3 2/2・5/6 少含	IX-8
P3129	宅面	円形	0.59	0.58	0.20	H357 を切る。	10YR3/2 ~φ 5mm パミス・ローム粒子含 僅かに 5/4 ロームブロック含	XⅢ-18
P3130	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.15	M80 に切られる。	10YR6/3 5/6 多含	IX-18
P3131	宅面	円形	0.49	0.49	0.28	H361・OT25 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-24
P3133	宅面	(円形)	(0.96)	(0.90)	0.16	D253・P3102 に切られる。	10YR6/4 2/2 含	IX-9
P3134	宅面	楕円形	0.54	0.45	0.16	F118P4 を切る。	10YR3/3 5/6 ロームブロック含	XⅢ-18
P3135	宅面	—	—	—	0.23	D256 に切られる。	10YR6/3 シルト 5/6 砂粒少含	IX-2
P3136	宅面	楕円形	0.38	0.26	0.14	—	1-10YR3/4 ローム粒子多含・パミス含 2-10YR3/2 柱痕	XⅢ-7
P3137	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XⅢ-2
P3138	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.09	—	10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含	XⅢ-2
P3139	宅面	楕円形	0.39	0.33	0.18	—	1-10YR3/3 ローム粒子多含・パミス含 2-10YR3/2 柱痕	XⅢ-7
P3140	宅面	円形	0.30	0.28	0.20	F113P3 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-7
P3141	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.17	F113P4 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-7
P3142	宅面	円形	0.62	0.59	0.24	—	10YR4/3 7/4 ローム・2/2 少含	XⅢ-18
P3143	宅面	楕円形	0.97	0.60	0.20	—	10YR4/3 7/4 ローム・2/2 少含	XⅢ-23
P3144	宅面	円形	0.65	0.59	0.32	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XⅢ-23
P3145	宅面	楕円形	0.74	0.60	0.25	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅢ-23
P3146	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.18	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅢ-23
P3147	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.19	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XⅢ-22
P3148	宅面	楕円形	0.54	0.43	0.20	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XⅢ-22
P3149	宅面	楕円形	1.09	0.77	0.20	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅢ-22
P3150	宅面	楕円形	0.37	0.33	0.18	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅢ-23
P3151	宅面	円形	0.30	0.29	0.12	—	10YR2/1 ローム粒子わずかに含 パミス含	XⅢ-22
P3152	宅面	楕円形	0.48	0.32	0.10	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-22
P3153	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.21	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-21
P3154	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-21
P3155	宅面	楕円形	0.34	0.28	0.13	—	10YR2/1 ローム粒子わずかに含 パミス含	XⅢ-21
P3156	宅面	(円形)	(0.31)	(0.28)	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-21

宮の前 ビット計測表 (26)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3157	宅面	楕円形	0.38	0.29	0.11	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-21
P3158	宅面	楕円形	0.38	0.30	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-21
P3159	宅面	楕円形	0.42	0.30	0.09	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-22
P3160	宅面	円形	0.45	0.45	0.43	—	10YR2/1 ローム粒子わずかに含 パミス含	XⅢ-22
P3161	宅面	円形	0.25	0.23	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-16
P3162	宅面	円形	0.25	0.23	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-16
P3163	宅面	楕円形	0.36	0.23	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子多含、パミス含	XⅢ-17
P3164	宅面	円形	0.37	0.37	0.20	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-17
P3165	宅面	楕円形	0.46	0.40	0.17	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-17
P3166	宅面	円形	0.51	0.49	0.15	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-16
P3167	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.14	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-16
P3168	宅面	円形	0.37	0.34	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-7
P3169	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.14	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-2
P3170	宅面	円形	0.35	0.33	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-2
P3171	宅面	楕円形	0.46	0.41	0.11	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-2
P3172	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.17	P3173 を切る。	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-2
P3173	宅面	楕円形	0.33	0.27	0.18	P3172 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-2
P3174	宅面	楕円形	0.52	0.43	0.27	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-7
P3175	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-8
P3176	宅面	—	—	—	0.20	調査区に切られる。	セクション有	XⅢ-6
P3177	宅面	—	—	—	0.63	調査区に切られる。	セクション有	XⅢ-6
P3178	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切られる。	セクション有	XⅢ-6
P3180	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.20	F119P1 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3181	宅面	楕円形	0.30	0.28	0.07	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3182	宅面	楕円形	0.40	0.27	0.15	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3184	宅面	楕円形	0.95	0.44	0.16	OT30M4 を切る。	10YR5/3 5/6 砂粒・7/4 ローム少含	XⅢ-17
P3185	宅面	楕円形	1.30	0.60	0.26	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XⅢ-17
P3186	宅面	楕円形	0.64	0.57	0.22	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅢ-17
P3187	宅面	楕円形	0.42	0.34	0.12	OT25 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅢ-24
P3188	宅面	楕円形	0.49	0.33	0.31	H347 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅢ-19
P3189	宅面	円形	0.49	0.46	0.15	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-21
P3190	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.10	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-17
P3191	宅面	楕円形	0.29	0.19	0.08	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-17
P3192	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.09	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅢ-19
P3193	宅面	円形	0.42	0.39	0.18	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含	XⅢ-22
P3194	宅面	円形	0.48	0.46	0.22	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含	XⅢ-22
P3195	宅面	楕円形	0.64	0.43	0.23	—	10YR5/3 2/2・7/4 ローム少含	XⅢ-22
P3196	宅面	楕円形	1.24	0.78	0.22	—	砂	XⅢ-6
P3197	宅面	円形	0.31	0.29	0.14	P3198 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-6
P3198	宅面	—	—	—	0.11	P3197 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-6
P3199	宅面	楕円形	0.45	0.39	0.26	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-22
P3200	宅面	楕円形	1.04	0.56	0.30	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-22
P3203	宅面	楕円形	0.74	0.51	0.13	—	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-16
P3204	宅面	円形	0.64	0.62	0.18	—	10YR3/2 やや砂質 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3205	宅面	楕円形	0.54	0.38	0.10	OT32・P3223 を切る。	10YR3/2 やや砂質 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3206	宅面	円形	0.28	0.26	0.20	—	10YR3/2 やや砂質 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3207	宅面	楕円形	0.89	0.77	0.10	—	10YR3/2 やや砂質 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3208	宅面	円形	0.83	0.77	0.17	P3222 を切る。	10YR3/2 やや砂質 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3209	宅面	円形	0.35	0.32	0.17	カクランに切られ、OT31 を切る。	10YR2/2 ローム粒子僅かに含・パミス含	XⅢ-8
P3210	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.16	—	10YR2/2 ローム粒子僅かに含・パミス含	XⅢ-8
P3211	宅面	円形	0.26	0.24	0.34	—	10YR3/2 ローム粒子僅かに含・パミス含	XⅢ-8
P3212	宅面	円形	0.28	0.27	0.16	H363・P3213 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス・小円礫含	XⅢ-11
P3213	宅面	円形	0.92	0.86	0.08	P3212 に切られ、H363 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス・小円礫・5/6 ロームブロック含	XⅢ-11
P3214	宅面	楕円形	0.30	0.23	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-17
P3215	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.23	—	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/3 ローム粒子極多含 パミス含	XⅢ-17
P3216	宅面	楕円形	0.66	0.31	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-17
P3217	宅面	楕円形	0.23	0.19	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3218	宅面	楕円形	0.30	0.25	0.10	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3219	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.16	—	10YR2/2 僅かにローム粒子・パミス含	XⅢ-12

宮の前 ピット計測表 (27)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3220	宅面	楕円形	0.36	0.28	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3221	宅面	楕円形	0.28	0.23	0.16	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3222	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.23	P3208 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3223	宅面	円形	0.30	0.27	0.06	P3205 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-12
P3224	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.11	—	10YR3/3 ~φ 3cm大砂礫含	XⅢ-11
P3225	宅面	楕円形	0.53	0.29	0.13	—	10YR3/3 ~φ 3cm大砂礫層	XⅢ-12
P3226	宅面	—	—	—	0.08	F115 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含。	XⅢ-12
P3227	宅面	楕円形	0.60	0.34	0.40	M84 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含 下は砂	XⅢ-7
P3228	宅面	円形	0.20	0.19	0.07	OT25 を切る。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-18
P3229	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.14	K4・OT25 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-13
P3230	宅面	楕円形	0.38	0.27	0.09	—	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-7
P3231	宅面	円形	0.62	0.61	0.23	P3232.3249 を切る。	10YR3/2 ~φ 2cm大パミス・5/6 ロームブロック・ローム粒子含	XⅢ-8
P3232	宅面	楕円形	0.62	0.46	0.20	P3231・カクランに切られ、P3249 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-8
P3233	宅面	円形	0.23	0.21	0.07	K4・OT25 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-13
P3234	宅面	—	—	—	0.13	OT30 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XⅢ-23
P3235	宅面	—	—	—	0.53	F128P2・OT30 に切られる。	10YR2/2 7/4 ローム少含	XⅢ-18
P3236	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.25	—	10YR2/2 ローム粒子少含 パミス含	XⅢ-11
P3237	宅面	楕円形	0.29	0.22	0.07	—	10YR3/3 ローム粒子を多含 パミス含	XⅢ-12
P3238	宅面	楕円形	0.35	0.28	0.10	—	10YR3/3 ローム粒子を多含 パミス含	XⅢ-16
P3239	宅面	楕円形	0.50	0.39	0.19	—	10YR3/3 ローム粒子を多含 パミス含	XⅢ-16
P3240	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.08	—	10YR3/3 ローム粒子を多含 パミス含	XⅢ-16
P3242	宅面	—	—	—	0.14	F38P1 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子少含 パミス含	XⅢ-16
P3244	宅面	円形	0.26	0.23	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子少含 パミス含	XⅢ-17
P3245	宅面	円形	0.28	0.26	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-17
P3246	宅面	楕円形	0.19	0.16	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XⅢ-12
P3247	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.12	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-16
P3248	宅面	—	—	—	0.13	H358 に切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-16
P3249	宅面	—	—	—	0.17	P3231.3232 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-8
P3250	宅面	円形	0.40	0.38	0.23	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-7
P3251	宅面	楕円形	0.49	0.25	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-18
P3252	宅面	楕円形	0.44	0.35	0.11	—	10YR2/2 ローム粒子少含 パミス含	XⅢ-19
P3253	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.13	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XⅢ-19
P3254	宅面	楕円形	0.26	0.20	0.12	—	10YR2/2 ローム粒子少含 パミス含	XⅢ-19
P3255	宅面	楕円形	0.19	0.15	0.07	—	10YR4/4 ローム粒子極多含 パミス含	XⅢ-19
P3256	宅面	—	—	—	0.09	F118P2 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XⅢ-18
P3257	宅面	楕円形	0.28	0.16	0.08	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-19
P3258	宅面	楕円形	0.20	0.17	0.14	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-18
P3259	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.28	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-18
P3260	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.09	OT25 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XⅢ-18
P3261	宅面	円形	0.21	0.19	0.14	OT25 を切る。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XⅢ-18
P3262	宅面	楕円形	0.56	0.45	0.25	P3301 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム・2/2 少含	XⅡ-20
P3264	宅面	楕円形	0.56	0.49	0.49	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-20
P3265	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.21	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅡ-20
P3266	宅面	楕円形	0.98	0.89	0.31	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-20
P3267	宅面	楕円形	1.25	0.34	0.31	P3294 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-20
P3268	宅面	楕円形	0.21	0.17	0.41	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-15
P3269	宅面	円形	1.05	1.03	0.44	P3288.3289.3290 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XⅡ-20
P3270	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.23	—	1-10YR4/3 7/4 ローム少含 2-10YR7/4 ローム二次堆積	XⅡ-20
P3271	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.06	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XⅡ-20
P3273	宅面	楕円形	0.46	0.34	0.50	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅡ-15
P3275	宅面	楕円形	0.18	0.15	0.85	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XⅡ-15
P3276	宅面	楕円形	0.93	0.42	0.09	F129P5 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XⅡ-20
P3279	宅面	円形	0.45	0.45	0.29	F10P1 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XXVII-16
P3280	宅面	長方形	0.46	0.36	0.74	P3300 を切る。	10YR7/4 ローム 4/2 少含	XXVII-16
P3281	宅面	楕円形	0.88	0.57	0.13	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3282	宅面	円形	0.47	0.44	0.19	M27 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3288	宅面	—	—	—	0.11	P3269 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII-20
P3289	宅面	—	—	—	0.26	P3269 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII-20
P3290	宅面	楕円形	0.50	0.44	0.40	P3269 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXVII-20



宮の前 ビット計測表 (28)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3294	宅面	—	—	—	0.30	P3267 に切られる。	10YR4/3 2/2・7/4 ローム含	X L II-19
P3296	宅面	—	—	—	0.24	F11P1 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3297	宅面	—	—	—	0.22	D268 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3298	宅面	—	—	—	0.03	F11P2・D268 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3300	宅面 (楕円形)	(0.98)	(0.77)	0.31	0.48	P3280 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XXVII-16
P3301	宅面	—	—	—	0.48	P3262 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-20
P3303	宅面	楕円形	0.67	0.56	0.15	—	10YR4/3 4/1 粘土粒子・7/4 ローム含	X L II-20
P3304	宅面	楕円形	0.72	0.53	0.49	H364 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-20
P3306	宅面	—	—	—	0.17	F130P5 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	X L II-20
P3307	宅面	楕円形	0.44	0.32	0.45	H111 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	X L II-20
P3308	宅面	楕円形	0.37	0.31	0.39	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X L II-20
P3310	宅面	楕円形	0.76	0.55	0.26	—	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3311	宅面	楕円形	0.76	0.62	0.39	—	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3312	宅面	楕円形	0.72	0.57	0.50	—	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3313	宅面	楕円形	0.39	0.32	0.38	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3314	宅面	楕円形	0.59	0.49	0.15	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	X L II-15
P3315	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.12	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3316	宅面	楕円形	0.44	0.34	0.17	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3317	宅面	円形	0.72	0.66	0.44	—	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3318	宅面	楕円形	0.46	0.41	0.33	—	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3319	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.23	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-15
P3320	宅面	楕円形	0.75	0.67	0.44	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3321	宅面	楕円形	0.65	0.55	0.43	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3322	宅面	円形	0.48	0.45	0.48	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	X L II-15
P3323	宅面	楕円形	0.91	0.55	0.32	カクランに切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3324	宅面	円形	0.65	0.59	0.36	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-15
P3325	宅面	楕円形	0.50	0.41	0.22	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	X L II-15
P3326	宅面	楕円形	1.43	0.87	0.43	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXVII-11
P3327	宅面	楕円形	0.69	0.58	0.46	P3380 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム少含	X L II-15
P3328	宅面	円形	0.65	0.59	0.52	P3380 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム含	X L II-15
P3329	宅面	楕円形	0.47	0.41	0.34	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXVII-6
P3330	宅面	楕円形	0.48	0.38	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X L II-10
P3331	宅面	円形	0.46	0.43	0.29	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X L II-10
P3332	宅面	円形	0.44	0.42	0.24	—	10YR3/2 7/4 ローム含	X L II-10
P3333	宅面	楕円形	0.40	0.28	0.16	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-10
P3334	宅面	円形	0.80	0.77	0.20	H366 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XXVII-6
P3335	宅面	円形	0.82	0.67	0.44	カクランに切られ、P3383 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XXVII-11
P3336	宅面	楕円形	1.00	0.74	0.47	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XXVII-11
P3344	宅面	楕円形	0.56	0.45	0.72	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	X L II-15
P3345	宅面	楕円形	0.57	0.45	0.15	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	X L II-15
P3346	宅面	楕円形	0.29	0.22	0.47	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-15
P3347	宅面	楕円形	1.09	0.69	0.44	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXVII-11
P3348	宅面	楕円形	0.47	0.40	0.73	—	10YR4/2 7/4 ローム多含	X L II-15
P3349	宅面	楕円形	0.71	0.63	0.66	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	X L II-10
P3350	宅面	楕円形	0.63	0.41	0.27	P3360 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	X L II-10
P3351	宅面	楕円形	0.69	0.58	0.34	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXVII-6
P3352	宅面	楕円形	0.87	0.64	0.46	カクランに切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	X L II-10
P3353	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.25	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-5
P3354	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.20	—	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-5
P3355	宅面	楕円形	0.43	0.29	0.28	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X L II-5
P3356	宅面	楕円形	0.51	0.36	0.30	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	X L II-10
P3357	宅面	楕円形	0.56	0.34	0.39	P3392 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム含	XXVII-6
P3358	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.38	P3379 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	X L II-10
P3359	宅面	楕円形	0.89	0.79	0.54	—	10YR4/3 7/4 ローム含	X L II-10
P3360	宅面	楕円形	0.30	0.22	0.30	P3350 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	X L II-10
P3361	宅面	楕円形	1.03	0.78	0.48	—	10YR4/3 7/4 ローム含	X L II-15
P3362	宅面	楕円形	0.73	0.56	0.30	P3379 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	X L II-10
P3363	宅面	楕円形	0.81	0.63	0.56	H366 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XXVII-6
P3364	宅面	楕円形	0.42	0.37	0.28	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII-1

宮の前 ピット計測表 (29)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3379	宅面	楕円形	(1.43)	(1.19)	0.32	P3362.3358 に切られる。	10YR5/1 7/4 ローム多含	XL II - 10
P3380	宅面	—	—	—	0.25	P3327.3328 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL II - 15
P3381	宅面	楕円形	1.05	0.90	0.92	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XL II - 15
P3382	宅面	楕円形	0.48	0.32	0.34	M27・カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII - 11
P3383	宅面	—	—	—	0.53	P3335・カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII - 11
P3384	宅面	楕円形	0.73	0.50	0.34	M27 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXVII - 11
P3385	宅面	円形	0.45	0.41	0.27	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XL II - 5
P3391	宅面	楕円形	0.42	0.36	0.39	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXVII - 11
P3392	宅面	楕円形	0.62	0.44	0.26	P3357 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XXVII - 6
P3393	宅面	楕円形	0.65	0.53	0.42	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XXVII - 6
P3394	宅面	楕円形	0.87	0.62	0.36	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXVII - 11
P3395	宅面	楕円形	0.92	0.62	0.64	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XL II - 10
P3396	宅面	楕円形	0.55	0.44	0.46	M27 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXVII - 11
P3397	宅面	—	—	—	0.17	H366・M27 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXVII - 11
P3399	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.20	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XXVII - 11
P3402	宅面	—	—	—	—	M7・調査区に切られ、H209 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・ロームブロック・パミス含	XVI - 19
P3413	宅面	円形	0.31	0.30	0.14	—	—	XXXIII - 19
P3416	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.28	H71 を切る。	10YR2/3	XVIII - 5
P3417	宅面	楕円形	0.51	0.44	0.17	F135P10 を切る。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX - 1
P3418	宅面	楕円形	0.78	0.64	0.23	P3477 に切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX - 1
P3420	宅面	楕円形	0.47	0.39	0.22	—	10YR2/2	XIX - 1
P3421	宅面	楕円形	0.43	0.31	0.18	—	1-10YR3/3 シルト質土含 2-10YR3/4 5/6 ロームブロック含	XXII - 21
P3422	宅面	楕円形	0.67	0.48	0.27	—	10YR2/3	XIX - 1
P3423	宅面	楕円形	0.54	0.47	0.22	P3429 に切られる。	10YR2/3	XXII - 21
P3424	宅面	楕円形	0.32	0.25	0.18	P3425 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス多含	XXII - 21
P3425	宅面	楕円形	0.45	0.36	0.15	P3424 に切られる。	10YR4/4 ローム粒子・パミス多含	XXII - 21
P3426	宅面	円形	0.30	0.28	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 21
P3427	宅面	円形	0.63	0.58	0.18	P3428 を切る。	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含	XXII - 21
P3428	宅面	—	—	—	0.09	P3427 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 21
P3429	宅面	円形	0.57	0.52	0.24	P3423 を切る。	10YR3/3 シルト質土含	XXII - 21
P3430	宅面	楕円形	0.62	0.53	0.17	—	10YR3/3 シルト質土含	XIX - 1
P3431	宅面	楕円形	0.49	0.41	0.18	—	10YR3/4 ローム粒子・パミス多含 柱痕-10YR2/3	XIX - 1
P3433	宅面	楕円形	0.76	0.67	0.20	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 22
P3434	宅面	円形	0.48	0.47	0.24	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 22
P3435	宅面	楕円形	0.88	0.74	0.25	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 22
P3436	宅面	楕円形	0.54	0.46	0.31	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 22
P3437	宅面	—	—	—	0.31	カクランに切られ、H382 を切る。	セクション有	XIX - 3
P3438	宅面	楕円形	0.49	0.39	0.18	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス多含	XXII - 23
P3439	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.19	—	10YR4/3 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3441	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.22	—	10YR3/3 ローム粒子パミス含	XIX - 3
P3442	宅面	楕円形	0.43	0.36	0.20	—	10YR3/4 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3443	宅面	楕円形	0.47	0.37	0.24	カクランに切られる。	10YR3/4 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3444	宅面	楕円形	0.39	0.30	0.16	—	10YR3/3 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3445	宅面	楕円形	0.45	0.36	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3446	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.35	—	10YR3/4 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3447	宅面	—	—	—	0.12	調査区に切られる。	10YR3/3 ローム粒子パミス多含	XXII - 23
P3448	宅面	—	—	—	0.25	調査区に切られる。	10YR3/4 ローム粒子パミス多含	XXII - 24
P3449	宅面	楕円形	0.52	0.32	0.14	—	10YR3/3 ローム粒子パミス多含	XXII - 24
P3450	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.14	H71 を切る。	10YR2/2 黒色土ブロック含	XXI - 25
P3452	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.25	P3480 を切る。	10YR3/3 ローム粒子パミス含	XXII - 22
P3453	宅面	楕円形	0.91	0.64	0.23	H474 に切られる。	—	XXIV - 16
P3455	宅面	楕円形	0.71	0.60	0.24	H382 を切る。	10YR4/3 ローム粒子・パミス含	XIX - 2
P3460	宅面	楕円形	0.62	0.36	0.24	—	—	XXIV - 6
P3468	宅面	楕円形	0.40	0.29	0.27	—	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII - 22
P3469	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.07	—	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII - 22
P3470	宅面	楕円形	0.53	0.47	0.26	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII - 21
P3471	宅面	円形	0.27	0.26	0.30	—	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX - 2
P3472	宅面	楕円形	0.62	0.37	0.16	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX - 2
P3473	宅面	楕円形	0.59	0.49	0.22	カクランに切られる。	10YR3/2 シルト質土・ローム粒子・パミス含	XIX - 2

宮の前 ビット計測表 (30)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3474	宅面	楕円形	0.60	0.55	0.20	カクランに切られる。	10YR2/3 3/2 土・ローム粒子・パミス含	XIX-2
P3475	宅面	楕円形	0.75	0.58	0.22	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-1
P3476	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.12	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-1
P3477	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.21	F135P5 を切る。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-1
P3478	宅面	楕円形	(1.06)	(0.74)	0.25	F139P3・カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-1
P3479	宅面	楕円形	0.82	0.55	0.26	P3490 を切る。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-1
P3480	宅面	—	—	—	0.14	P3452 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII-22
P3482	宅面	楕円形	1.04	0.75	0.28	F136P4 に切れ、P3488 を切る。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XXII-22
P3483	宅面	楕円形	0.34	0.29	0.12	—	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII-23
P3484	宅面	円形	0.34	0.31	0.12	—	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XXII-23
P3485	宅面	楕円形	0.66	0.50	0.34	カクランに切られる。	10YR2/2 ローム粒子・パミス含	XIX-2
P3488	宅面	楕円形	0.61	0.47	0.23	P3482 に切られる。	—	XXII-22
P3489	宅面	楕円形	0.43	0.34	0.17	—	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3490	宅面	楕円形	0.32	0.25	0.28	P3479 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-1
P3491	宅面	—	—	—	0.18	P3418 に切られる。	10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-1
P3495	宅面	楕円形	1.26	0.63	0.17	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-1
P3496	宅面	—	—	—	0.49	調査区に切られる。	セクション有	XX-21
P3497	宅面	楕円形	1.08	0.84	0.34	M3 に切られる。	1-10YR4/3 ローム粒子極多含 パミス含 2-10YR3/4 柱痕	XVII-1
P3501	宅面	楕円形	0.75	0.43	0.12	—	10YR4/3 砂質土	XXI-5
P3502	宅面	—	—	—	0.16	調査区に切られる。	10YR4/3 砂質土	XXI-4
P3503	宅面	楕円形	0.31	0.24	0.13	—	10YR6/4 砂粒・2/2 混在土	XXI-5
P3508	宅面	楕円形	0.67	0.58	0.57	P3574 を切る。	10YR4/3 砂質土	XXIV-24
P3509	宅面	楕円形	0.49	0.37	0.64	—	10YR4/3 2/2 ブロック含	XXIV-24
P3510	宅面	楕円形	0.71	0.45	0.15	—	10YR6/4・2/2 混在	XXIV-25
P3511	宅面	楕円形	0.92	0.67	0.62	M92 を切る。	1-10YR4/3 2-10YR4/2 3-10YR3/2 柱痕φ18~21cm	XXIV-25
P3512	宅面	楕円形	0.58	0.44	0.45	—	10YR4/3 6/4 砂粒多含	XXIV-24
P3513	宅面	楕円形	0.72	0.55	0.48	—	10YR4/3 6/4 砂粒多含	XXIV-25
P3514	宅面	円形	0.48	0.45	0.41	—	10YR5/3・2/2 混在	XXIV-25
P3515	宅面	楕円形	0.41	0.24	0.15	—	10YR4/2	XXIV-24
P3516	宅面	楕円形	0.52	0.45	0.11	—	10YR4/2	XXIV-25
P3517	宅面	楕円形	0.77	0.50	0.58	—	1-10YR5/3 2-10YR4/3	XXIV-25
P3518	宅面	楕円形	0.89	0.67	0.49	P3544・M92 を切る。	1-10YR6/5 2-10YR3/2	XXIV-19
P3519	宅面	楕円形	0.65	0.53	0.52	—	10YR4/3 2/2 含	XXIV-19
P3520	宅面	円形	0.56	0.53	0.07	P3574 を切る。	10YR6/5 2/2 少含	XXIV-24
P3521	宅面	楕円形	0.49	0.43	0.50	—	10YR4/3 2/2 少含	XXIV-20
P3522	宅面	楕円形	0.45	0.37	0.48	—	10YR4/2 2/2 少含	XXIV-20
P3523	宅面	円形	0.30	0.27	0.25	—	10YR4/2 2/2 少含	XXIV-20
P3524	宅面	円形	0.33	0.31	0.07	—	10YR4/2	XXIV-20
P3525	宅面	楕円形	0.28	0.71	0.07	—	10YR4/2	XXIV-19
P3526	宅面	楕円形	0.40	0.28	0.47	—	10YR5/3 砂質土	XXIV-24
P3527	宅面	—	—	—	0.58	調査区に切られる。	10YR5/3 砂質土	XXIV-19
P3528	宅面	円形	0.31	0.30	0.30	—	10YR6/3 砂質土	XXIV-19
P3529	宅面	楕円形	0.65	0.37	0.52	M92 を切る。	10YR6/3 砂質土	XXIV-19
P3530	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.21	—	10YR4/2 砂質土	XXIV-20
P3531	宅面	円形	0.58	0.55	0.36	—	10YR5/2 砂質土	XXIV-20
P3532	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.30	—	1-10YR4/3 2-10YR4/2	XXIV-20
P3533	宅面	円形	0.35	0.35	0.55	P3579 を切る。	10YR4/2	XXIV-25
P3534	宅面	円形	0.45	0.41	0.68	—	10YR4/2	XXIV-25
P3535	宅面	楕円形	0.65	0.52	0.65	—	10YR5/3 2/2 極少含・4/2 多含	XXIV-25
P3536	宅面	円形	0.36	0.36	0.53	M92 を切る。	10YR4/2	XXIV-25
P3544	宅面	楕円形	0.51	0.43	0.67	P3518 に切れ、M92 を切る。	10YR5/3 シルト質	XXIV-19
P3545	宅面	楕円形	0.43	0.27	0.18	M92 を切る。	10YR4/3 砂利	XXIV-19
P3546	宅面	楕円形	0.57	0.51	0.15	—	10YR4/3 砂利	XXIV-20
P3547	宅面	楕円形	0.65	0.54	0.22	—	10YR4/3 砂利	XXIV-20
P3548	宅面	楕円形	0.41	0.32	0.10	—	10YR4/3 砂利	XXIV-15
P3549	宅面	楕円形	0.51	0.40	0.33	—	10YR4/2 砂利多含	XXIV-15
P3550	宅面	楕円形	0.57	0.46	0.32	—	10YR4/3 2/2 含	XXIV-15
P3551	宅面	楕円形	0.57	0.49	0.31	—	10YR4/3 2/2 含	XXIV-15
P3552	宅面	楕円形	0.53	0.46	0.32	—	10YR4/3 2/2 含	XXIV-15

宮の前 ピット計測表 (31)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3553	宅面	円形	0.50	0.45	0.33	—	10YR4/2	XXIV-15
P3555	宅面	円形	0.53	0.50	0.10	—	10YR5/3	XXIV-15
P3556	宅面	楕円形	0.62	0.46	0.09	—	10YR5/3	XXIV-14
P3557	宅面	楕円形	0.67	0.59	0.36	—	10YR4/2 2/2 多含	XXIV-14
P3558	宅面	—	—	—	0.56	調査区に切られる。	10YR4/2 2/2・5/3 含	XXIV-14
P3559	宅面	楕円形	0.61	0.49	0.22	P3599 を切る。	10YR5/3 砂利	XXIV-14
P3560	宅面	楕円形	0.40	0.35	0.16	—	10YR4/2	XXIV-14
P3561	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.17	—	10YR4/2	XXIV-14
P3562	宅面	楕円形	1.11	0.69	0.17	—	10YR5/3 砂利 2/2 含	XXIV-14
P3563	宅面	楕円形	0.45	0.34	0.23	—	10YR4/2 砂利	XXV-11
P3567	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.24	—	10YR4/2 シルト	XXV-11
P3569	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.17	—	10YR5/3 砂利	XXV-11
P3570	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.30	—	10YR5/3 砂利	XXV-11
P3572	宅面	楕円形	0.60	0.49	0.42	—	10YR4/2	XXIV-15
P3574	宅面	—	—	—	0.59	P3508.3520 に切られる。	10YR5/3	XXIV-24
P3575	宅面	円形	0.35	0.33	0.27	—	10YR4/2	XXIV-19
P3576	宅面	円形	0.50	0.47	0.32	—	10YR5/3 シルト	XXIV-19
P3577	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.10	—	10YR5/3 シルト	XXIV-20
P3578	宅面	楕円形	0.49	0.39	0.47	—	10YR4/3	XXIV-25
P3579	宅面	—	—	—	0.14	P3533 に切られる。	10YR4/2	XXIV-25
P3580	宅面	楕円形	0.44	0.37	0.15	—	10YR5/3	XXIV-25
P3581	宅面	円形	0.47	0.44	0.28	H395 に切られる。	10YR5/3	XXIV-25
P3582	宅面	楕円形	0.66	0.46	0.21	—	10YR5/3	XXIV-25
P3583	宅面	楕円形	0.47	0.41	0.30	—	10YR4/2 2/2 少含	XXIV-25
P3599	宅面	(楕円形)	(0.63)	(0.48)	0.19	P3559 に切られる。	10YR6/5 砂利	XXIV-14
P3600	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.13	—	10YR5/3 砂利	XXIV-19
P3601	宅面	楕円形	0.42	0.26	0.27	—	10YR5/3 砂利	XXIV-19
P3602	宅面	円形	0.40	0.37	0.11	—	10YR5/3 砂利	XXIV-24
P3603	宅面	楕円形	0.46	0.41	0.38	—	10YR4/3 シルト	XXIV-24
P3604	宅面	楕円形	0.46	0.38	0.44	—	10YR4/3 シルト	XXIV-24
P3605	宅面	楕円形	0.54	0.47	0.44	カクランに切られる。	10YR5/3	XXIV-25
P3606	宅面	長方形	0.76	0.60	0.52	—	10YR4/3	XXI-4
P3610	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.34	—	10YR3/2 シルト質土含	XIX-1
P3611	宅面	楕円形	1.07	0.73	0.25	—	セクション有	XIX-6
P3612	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.08	—	10YR3/2	XIX-6
P3613	宅面	円形	0.53	0.50	0.25	P3614 を切る。	10YR3/3	XIX-2
P3614	宅面	楕円形	1.68	1.17	0.25	P3613 に切られる。	セクション有	XIX-2
P3615	宅面	楕円形	1.92	0.96	0.31	P3662.3663 を切る。	セクション有	XIX-7
P3620	宅面	楕円形	0.54	0.40	0.42	D286 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム含	XXXVII-24
P3628	宅面	楕円形	0.43	0.35	0.42	カクランに切られる。	セクション有	XIX-3
P3629	宅面	楕円形	0.43	0.32	0.46	—	セクション有	XIX-3
P3630	宅面	楕円形	0.44	0.34	0.27	—	セクション有	XIX-3
P3634	宅面	楕円形	0.44	0.32	0.19	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR3/2	XIX-3
P3635	宅面	円形	0.34	0.31	0.47	カクランに切られる。	セクション有	XIX-3
P3636	宅面	円形	0.40	0.37	0.37	カクランに切られる。	セクション有	XIX-3
P3638	宅面	楕円形	0.50	0.34	0.26	—	1-10YR3/3 ロームブロック含 2-10YR4/6 ローム主体	XIX-4
P3641	宅面	楕円形	0.51	0.42	0.10	カクランに切られる。	10YR4/3 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3642	宅面	円形	0.34	0.34	0.07	—	1-10YR3/2 柱痕 2-10YR4/6 ローム主体	XIX-2
P3643	宅面	楕円形	0.34	0.22	0.26	—	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR4/6 ローム主体	XIX-4
P3644	宅面	楕円形	0.32	0.24	0.11	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-4
P3645	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.12	カクランに切られる。	10YR3/2 パミス多含 ローム粒子含	XIX-2
P3647	宅面	楕円形	0.30	0.26	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-4
P3648	宅面	楕円形	0.40	0.33	0.23	—	10YR2/2 シルト質土	XIX-9
P3653	宅面	楕円形	0.57	0.47	0.44	カクランに切られ、P3651 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XXXVII-23
P3658	宅面	—	—	—	0.14	カクランに切られる。	10YR3/2 ローム粒子・パミス含	XIX-4
P3659	宅面	円形	0.21	0.21	0.10	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-4
P3660	宅面	円形	0.29	0.28	0.30	—	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-3
P3661	宅面	—	—	—	0.15	調査区に切られる。	1-10YR3/2 ローム粒子・パミス含 2-10YR3/3 ローム粒子多含 パミス含 3-10YR5/6 ローム主体	XIX-4
P3662	宅面	—	—	—	0.20	F142P4・P3615 に切られる。	10YR3/4 10YR5/6 ロームブロック含	XIX-7



宮の前 ビット計測表 (32)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3663	宅面	—	—	—	0.24	P3615 に切られる。	10YR3/3 φ 1cm 大ロームブロック・黒褐色土ブロック・パミス混在層	XIX-7
P3664	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.17	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3665	宅面	楕円形	0.22	0.18	0.09	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3666	宅面	楕円形	0.30	0.22	0.16	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3667	宅面	楕円形	0.40	0.25	0.14	カクランに切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-2
P3668	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.15	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-2
P3669	宅面	円形	0.26	0.24	0.12	—	10YR3/4 ローム粒子多含 パミス含	XIX-2
P3670	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.33	カクランに切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-2
P3679	宅面	楕円形	0.33	0.25	0.36	—	1-10YR3/3 柱痕 2-10YR5/8 ローム主体	XIX-3
P3680	宅面	—	—	—	0.13	H70 に切られる。	10YR3/4 ローム粒子多・パミス含	XVIII-5
P3681	宅面	—	—	—	0.12	調査区に切られる。	10YR2/3 ローム粒子・パミス含	XIX-9
P3682	宅面	楕円形	0.27	0.21	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子多・パミス含	XIX-9
P3683	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.06	—	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XIX-1
P3684	宅面	楕円形	0.33	0.25	0.10	—	10YR3/4 ローム粒子多・パミス含	XIX-2
P3685	宅面	楕円形	0.26	0.19	0.10	—	10YR4/6 ローム粒子極多含	XIX-3
P3689	宅面	楕円形	0.62	0.52	0.17	M52 に切られる。	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXII-18
P3706	宅面	円形	0.40	0.38	0.26	—	10YR4/4 7/4 ローム含	XXXII-18
P3711	宅面	円形	0.49	0.46	0.63	H413.414 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-11
P3712	宅面	楕円形	0.50	0.44	0.17	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XV-6
P3713	宅面	楕円形	0.57	0.49	0.41	カクランに切られる。	1-10YR4/3 2-10YR7/4・4/2 混在	XV-12
P3714	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.09	カクランに切られる。	10YR4/3	XV-12
P3715	宅面	楕円形	0.58	0.51	0.30	カクランに切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-12
P3716	宅面	楕円形	0.35	0.29	0.41	カクランに切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-12
P3717	宅面	楕円形	0.66	0.39	0.36	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-12
P3718	宅面	楕円形	0.58	0.42	0.33	H423 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-6
P3719	宅面	—	—	—	0.12	M52 に切られる。	1-10YR2/3 2.5YR 焼土多含 2-2.5YR 焼土主体 布目瓦出土 3-10YR3/1 5/4 ローム含 4-10YR5/4 主体 5-10YR6/3 3/1 少含	XXXII-18
P3720	宅面	楕円形	0.70	0.58	0.53	H421 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-6
P3733	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.10	H428 を切る。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XV-2
P3735	宅面	楕円形	0.53	0.38	0.50	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3736	宅面	円形	0.31	0.28	0.17	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3737	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.22	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XV-1
P3738	宅面	円形	0.21	0.19	0.10	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XV-1
P3739	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.22	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XV-1
P3740	宅面	楕円形	0.87	0.49	0.52	P3825 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム少含	XV-6
P3741	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.29	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3742	宅面	楕円形	0.60	0.48	0.28	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3743	宅面	円形	0.28	0.27	0.20	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3744	宅面	楕円形	0.63	0.49	0.31	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3745	宅面	円形	0.35	0.32	0.24	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3746	宅面	楕円形	0.64	0.48	0.60	H439 を切る。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XLV-25
P3783	宅面	楕円形	0.54	0.42	0.62	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3784	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.58	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XV-7
P3785	宅面	—	—	—	0.22	H421・カクランに切られる。	10YR4/3 3/4 ローム少含	XV-12
P3786	宅面	円形	0.31	0.29	0.34	カクランに切られる。	10YR5/3 2/2・7/4 ローム含	XV-13
P3787	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.46	カクランに切られる。	10YR5/3 2/2・7/4 ローム含	XV-8
P3788	宅面	—	—	—	0.22	H415.427・カクランに切られる。	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XV-13
P3789	宅面	—	—	—	0.19	カクランに切られる。	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XV-13
P3790	宅面	正方形	0.84	0.82	0.39	H415.424 に切られる。	10YR2/2・7/4 ローム混在	XV-13
P3791	宅面	楕円形	0.43	0.30	0.17	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-13
P3792	宅面	楕円形	0.52	0.39	0.21	M94 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-8
P3793	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.35	M94 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-8
P3794	宅面	—	—	—	0.28	M94 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-8
P3795	宅面	楕円形	0.37	0.20	0.32	M94 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-8
P3796	宅面	楕円形	0.32	0.25	0.14	カクランに切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XV-12
P3797	宅面	楕円形	0.37	0.27	0.33	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XV-7
P3798	宅面	楕円形	0.58	0.29	0.29	—	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XV-7
P3799	宅面	楕円形	0.38	0.26	0.21	カクランに切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XV-7
P3800	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.15	カクランに切られる。	10YR5/3 7/4 ローム多含	XV-7
P3801	宅面	円形	0.33	0.32	0.10	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XV-2

宮の前 ピット計測表 (33)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3802	宅面	楕円形	0.41	0.28	0.65	H424 に切られる	10YR4/2 7/4 ローム・炭化物少含	XV-13
P3803	宅面	楕円形	0.74	0.62	0.36	D289 に切られ、H444 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-12
P3804	宅面	楕円形	0.66	0.48	0.26	カクランに切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-12
P3805	宅面	楕円形	0.36	0.30	0.12	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3806	宅面	楕円形	0.29	0.19	0.13	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3807	宅面	楕円形	0.28	0.23	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3808	宅面	楕円形	0.32	0.21	0.22	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-7
P3809	宅面	円形	0.32	0.29	0.38	M94 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-8
P3810	宅面	楕円形	0.63	0.31	0.38	H446 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-8
P3811	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.18	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XV-8
P3812	宅面	円形	0.30	0.28	0.12	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XV-3
P3813	宅面	楕円形	0.32	0.27	0.38	H259.423 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-11
P3814	宅面	円形	0.25	0.24	0.46	M94 に切られ、H446 を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-8
P3815	宅面	円形	0.43	0.40	0.11	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-3
P3816	宅面	—	—	—	0.38	H428 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-3
P3817	宅面	楕円形	0.55	0.48	0.27	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-23
P3818	宅面	楕円形	0.86	0.76	0.43	—	10YR4/2 3/2・7/4 ローム少含	XV-3
P3819	宅面	円形	0.97	0.91	0.46	—	10YR4/2 3/2・7/4 ローム少含	XV-3
P3820	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.59	H446・カクランに切られる。	1-10YR4/2 2-10YR7/6 ローム	XV-8
P3821	宅面	—	—	—	0.34	M93 に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-6
P3822	宅面	楕円形	0.27	0.19	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-3
P3823	宅面	円形	0.29	0.27	0.42	—	10YR2/3 7/4 ローム含	XV-3
P3824	宅面	円形	0.33	0.31	0.16	H451 を切る。	10YR4/2 砂質	XVIII-16
P3825	宅面	—	—	—	0.16	P3740 に切られる。	10YR5/3 7/4 ローム少含	XV-6
P3826	宅面	楕円形	0.48	0.34	0.19	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-20
P3827	宅面	円形	0.34	0.33	0.34	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-16
P3828	宅面	円形	0.31	0.30	0.20	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-20
P3829	宅面	楕円形	0.30	0.26	0.14	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-20
P3830	宅面	楕円形	0.32	0.22	0.18	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-20
P3831	宅面	楕円形	0.26	0.15	0.23	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-20
P3832	宅面	楕円形	0.33	0.22	0.16	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-15
P3833	宅面	楕円形	0.45	0.32	0.24	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-15
P3834	宅面	楕円形	0.19	0.16	0.09	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P3835	宅面	楕円形	0.43	0.39	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-11
P3836	宅面	円形	0.40	0.37	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-11
P3837	宅面	円形	0.34	0.31	0.16	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-11
P3838	宅面	楕円形	0.28	0.24	0.10	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-11
P3839	宅面	円形	0.49	0.47	0.21	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P3840	宅面	楕円形	0.41	0.31	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-11
P3841	宅面	円形	0.33	0.31	0.05	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XVIII-11
P3842	宅面	楕円形	0.41	0.23	0.11	—	10YR4/2 7/4 ローム含	XLV-15
P3843	宅面	楕円形	0.14	0.11	0.05	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P3844	宅面	楕円形	0.26	0.18	0.11	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P3845	宅面	楕円形	0.57	0.51	0.35	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P3846	宅面	楕円形	0.31	0.17	0.13	H447 に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-21
P3847	宅面	楕円形	0.42	0.33	0.34	F151P2 に切られ、H451 を切る。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XVIII-16
P3848	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.32	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XV-2
P3849	宅面	楕円形	0.18	0.10	0.27	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-22
P3850	宅面	楕円形	0.32	0.17	0.10	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-23
P3851	宅面	楕円形	0.28	0.26	0.55	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-23
P3852	宅面	楕円形	0.28	0.22	0.46	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-23
P3853	宅面	楕円形	0.27	0.23	0.38	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-23
P3854	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.62	—	10YR7/4 7/4 ローム主体 4/2 少含	XVIII-22
P3855	宅面	楕円形	0.41	0.33	0.40	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-22
P3856	宅面	楕円形	0.30	0.16	0.14	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-22
P3857	宅面	楕円形	0.20	0.16	0.19	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XLV-25
P3858	宅面	楕円形	0.27	0.21	0.24	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-21
P3859	宅面	円形	0.37	0.31	0.17	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-21
P3860	宅面	円形	0.53	0.48	0.48	P3864 を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-21

宮の前 ビット計測表 (34)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3861	宅面	楕円形	0.42	0.20	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3862	宅面	楕円形	0.32	0.23	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3863	宅面	楕円形	0.56	0.52	0.58	カケラン(電柱)に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-25
P3864	宅面	円形	(0.60)	(0.56)	0.50	P3860に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-25
P3865	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.38	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3866	宅面	—	—	—	0.37	F151P3に切られ、H451を切る。	10YR3/2 7/4 ローム・5/3少含	XVIII-16
P3867	宅面	楕円形	0.88	0.60	0.56	F149P8に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム・5/3少含	XVIII-21
P3868	—	—	—	—	0.32	調査区に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム・5/3少含	XLV-20
P3869	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.32	F151P5に切られ、P3870を切る。	10YR3/2 7/6 ローム含	XLV-20
P3870	宅面	—	—	—	0.28	F151P5・P3896に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XLV-20
P3871	宅面	—	—	—	0.24	F152に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XLV-15
P3872	宅面	楕円形	0.49	0.32	0.25	F152に切られる。	10YR3/2 7/6 ローム少含	XVIII-11
P3873	宅面	楕円形	0.38	0.30	0.14	H452に切られ、H454を切る。	10YR4/2 5/3少含	XVIII-16
P3874	宅面	円形	0.28	0.26	0.57	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含	XVIII-22
P3875	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.20	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含	XVIII-23
P3876	宅面	楕円形	0.40	0.35	0.24	—	10YR5/3 7/4 ローム含	XVIII-22
P3877	宅面	楕円形	0.38	0.31	0.20	—	10YR3/2 7/6 ローム極少含	XVIII-22
P3878	宅面	楕円形	0.25	0.21	0.07	—	10YR3/2 7/6 ローム極少含	XVIII-22
P3879	宅面	楕円形	0.34	0.30	0.36	H429に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XV-3
P3880	宅面	—	—	—	0.14	H429に切られる。	10YR4/3 7/4 ローム多含	XV-3
P3881	宅面	—	—	—	0.14	H428に切られる。	1-10YR5/3 2-10YR3/2	XV-3
P3882	宅面	—	—	—	0.13	H429・M94に切られる。	1-10YR5/3 2-10YR3/2	XV-2
P3883	宅面	楕円形	0.20	0.15	0.12	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-3
P3884	宅面	円形	0.20	0.20	0.19	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XV-3
P3885	宅面	楕円形	0.22	0.15	0.10	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-23
P3886	宅面	楕円形	0.27	0.20	0.33	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-23
P3887	宅面	楕円形	0.28	0.26	0.42	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-23
P3888	宅面	楕円形	0.21	0.15	0.15	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-22
P3889	宅面	楕円形	0.36	0.18	0.12	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-22
P3890	宅面	楕円形	0.22	0.19	0.17	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-22
P3891	宅面	円形	0.25	0.23	0.24	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XVIII-23
P3892	宅面	楕円形	0.19	0.13	0.08	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-23
P3893	宅面	楕円形	0.21	0.18	0.04	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-23
P3894	宅面	楕円形	0.24	0.21	0.25	—	10YR3/2 7/4 ローム極少含	XVIII-22
P3895	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.19	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3896	宅面	楕円形	0.52	0.15	0.18	M93に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム少含	XVIII-21
P3897	宅面	楕円形	0.19	0.17	0.25	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3898	宅面	楕円形	0.26	0.16	0.12	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3899	宅面	楕円形	0.15	0.12	0.13	—	10YR4/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3900	宅面	楕円形	0.46	0.37	0.56	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-22
P3901	宅面	楕円形	0.39	0.31	0.24	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-22
P3902	宅面	楕円形	0.53	0.43	0.54	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3903	宅面	楕円形	0.46	0.38	0.48	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-2
P3904	宅面	楕円形	0.21	0.16	0.09	—	10YR4/2 7/6 ローム少含	XLV-20
P3905	宅面	楕円形	0.18	0.13	0.09	—	10YR5/3 7/4 ローム少含	XVIII-16
P3907	宅面	楕円形	0.20	0.16	0.14	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XVIII-16
P3908	宅面	—	—	—	0.31	H439に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XV-1
P3909	宅面	楕円形	0.31	0.23	0.52	—	10YR4/3 7/4 ローム多含	XV-2
P3910	宅面	楕円形	0.32	0.18	0.11	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-22
P3911	宅面	楕円形	0.68	0.41	0.71	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-22
P3912	宅面	楕円形	0.33	0.23	0.08	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-16
P3913	宅面	—	—	—	0.25	H449・M93に切られる。	10YR3/2	XVIII-12
P3931	宅面	楕円形	0.60	0.53	0.22	H454に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-12
P3941	宅面	楕円形	0.30	0.24	0.14	—	10YR3/2 7/6 ローム少含	XV-2
P3973	宅面	楕円形	0.52	0.42	0.32	—	10YR6/3 シルト質土	XXI-1
P3974	宅面	楕円形	0.73	0.52	0.46	—	10YR4/3 砂質土	XXI-2
P3975	宅面	楕円形	1.13	0.73	0.44	—	10YR4/3 砂質土 4/2 不定大ブロック含	XXI-2
P3976	宅面	円形	0.34	0.32	0.35	—	10YR4/3 砂質土 4/2 不定大ブロック含	XXIV-22
P3977	宅面	楕円形	0.49	0.37	0.34	P4052を切る。	10YR6/3 シルト質	XXIV-21

宮の前 ピット計測表 (35)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P3978	宅面	楕円形	0.38	0.30	0.10	—	10YR6/3 シルト質	XXIV-21
P3979	宅面	楕円形	0.47	0.40	0.10	—	10YR6/3 シルト質	XXIV-21
P3980	宅面	楕円形	0.38	0.30	0.06	—	10YR6/3 シルト質	XXIV-21
P3981	宅面	円形	0.58	0.54	0.48	—	10YR6/3 シルト質	XXIV-21
P3982	宅面	楕円形	0.44	0.37	0.15	—	10YR6/3 シルト質	XXIV-21
P3983	宅面	楕円形	0.69	0.56	0.35	P4055 を切る。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3984	宅面	楕円形	0.41	0.34	0.46	P4055 を切る。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3985	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.30	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3986	宅面	楕円形	0.88	0.77	0.52	P156 を切る。	10YR6/4 3/2・7/4 ローム含	XXIV-22
P3987	宅面	楕円形	1.09	0.35	0.22	—	10YR6/4 シルト 3/2 少含	XXIV-21
P3988	宅面	楕円形	0.41	0.30	0.10	P4024 を切る。	10YR6/4 シルト	XX I-1
P3989	宅面	楕円形	0.80	0.57	0.60	P4023 を切る。	10YR6/4 シルト 4/2 少含	XX I-1
P3990	宅面	円形	0.50	0.46	0.29	—	10YR6/4 シルト	XX I-1
P3991	宅面	楕円形	0.77	0.63	0.85	P62 を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム・2/2 少含	XXIV-22
P3992	宅面	楕円形	1.23	0.67	0.23	P4050 を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム・2/2 少含	XXIV-21
P3993	宅面	楕円形	0.59	0.42	0.48	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3994	宅面	—	—	—	0.15	F8P10 に切られる。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3995	宅面	円形	0.40	0.38	0.38	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P3996	宅面	楕円形	0.53	0.43	0.36	—	10YR6/4 シルト 4/2 少含	XX I-2
P3997	宅面	楕円形	0.70	0.51	0.44	—	10YR6/4 シルト 4/2 少含	XX I-2
P3998	宅面	楕円形	1.38	0.97	0.22	—	10YR6/4 シルト 7/4 砂粒少含	XL III-25
P3999	宅面	楕円形	0.75	0.54	0.24	—	10YR4/2 砂質土	XL III-25
P4000	宅面	円形	0.66	0.63	0.47	—	10YR4/2 砂利	XLIV-10
P4001	宅面	楕円形	0.80	0.71	0.53	—	10YR4/2 砂利・6/4 シルト混在	XLIV-6
P4002	宅面	円形	0.69	0.67	0.91	カクランに切られる。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4003	宅面	楕円形	1.44	0.84	0.89	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4004	宅面	—	—	—	0.68	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4005	宅面	円形	0.34	0.32	0.26	P4025 を切る。	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4006	宅面	楕円形	0.67	0.53	0.44	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4007	宅面	楕円形	0.47	0.39	0.29	—	10YR6/4 シルト	XX I-1
P4008	宅面	楕円形	0.40	0.24	0.20	—	10YR3/3 3/1 含	XX I-23
P4009	宅面	楕円形	0.41	0.35	0.23	—	10YR3/3 3/1 含	XX I-22
P4010	宅面	楕円形	0.83	0.48	0.26	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4011	宅面	楕円形	0.53	0.43	0.23	P4203 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4012	宅面	楕円形	0.83	0.48	0.46	M100 を切る。	10YR3/1 3/3 含	XVIII-2
P4013	宅面	楕円形	0.58	0.48	0.37	M100 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4014	宅面	円形	0.39	0.36	0.26	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-3
P4015	宅面	楕円形	1.65	0.63	0.37	P4191 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4016	宅面	楕円形	0.48	0.42	0.23	P4187.4191 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4017	宅面	楕円形	0.44	0.38	0.24	P4187 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-2
P4018	宅面	楕円形	0.54	0.33	0.24	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-3
P4019	宅面	円形	0.48	0.44	0.28	—	10YR3/1 3/3 含	XVIII-2
P4020	宅面	楕円形	0.59	0.38	0.16	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-3
P4021	宅面	楕円形	0.46	0.32	0.21	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-3
P4022	宅面	楕円形	0.74	0.65	0.54	P4205.4212 を切る。	10YR3/3 3/1 含	XVIII-7
P4023	宅面	—	—	—	0.19	P3989 に切られる。	10YR6/4 シルト 4/2 少含	XX I-1
P4024	宅面	楕円形	0.73	0.47	0.40	P3988 に切られる。	10YR6/4 シルト 7/6 砂粒含	XX I-1
P4025	宅面	楕円形	0.89	(0.60)	0.38	P4005 に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2・7/6 砂粒含	XX I-1
P4043	宅面	楕円形	1.35	1.15	0.37	—	10YR3/3 3/1 含	XVIII-6
P4044	宅面	楕円形	0.45	0.25	0.13	—	10YR6/4 シルト 7/6 砂粒・2/2 含	XXIV-21
P4045	宅面	円形	0.38	0.36	0.11	—	10YR6/4 シルト	XXIV-21
P4046	宅面	—	—	—	0.41	H457 に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-21
P4047	宅面	楕円形	0.61	0.47	0.24	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-21
P4048	宅面	楕円形	0.41	0.36	0.25	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-22
P4049	宅面	楕円形	0.52	0.40	0.26	P4050 を切る。	10YR6/4 シルト	XXIV-22
P4050	宅面	—	—	—	0.28	P3992.4049 に切られる。	10YR6/4 シルト 砂粒多含	XXIV-21
P4051	宅面	楕円形	0.57	0.38	0.45	—	10YR6/4 シルト	XX I-2
P4052	宅面	—	—	—	0.16	P3977 に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-21
P4053	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.20	カクランに切られる。	10YR7/6 砂粒・6/4 シルト少含	XX I-1



宮の前 ビット計測表 (36)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4054	宅面	楕円形	0.57	0.48	0.24	—	10YR6/4 シルト 砂粒含	XX I-2
P4055	宅面	—	—	—	0.30	P3983.3984 に切られる。	10YR6/4 シルト 砂粒含	XX I-2
P4056	宅面	円形	0.74	0.71	0.34	P4337 を切る。	10YR6/4 2/2 少含	XX I-7
P4057	宅面	楕円形	0.71	0.39	0.36	—	10YR6/4 2/2 少含	XX I-6
P4058	宅面	楕円形	0.84	0.73	0.34	—	10YR6/4 2/2 少含	XX I-7
P4059	宅面	楕円形	0.38	0.30	0.46	—	10YR6/4 2/2 少含	XX I-6
P4060	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.22	—	10YR6/4 2/2 少含	XX I-6
P4061	宅面	楕円形	0.65	0.55	0.14	M98 を切る。	10YR6/4 砂利含	XX I-16
P4062	宅面	楕円形	0.15	0.11	0.10	M98 を切る。	10YR6/4 砂利含	XX I-16
P4063	宅面	楕円形	0.57	0.35	0.35	—	10YR6/4 シルト 2/2 粒子少含	XX I-16
P4064	宅面	楕円形	0.56	0.46	0.34	—	10YR6/4 シルト 2/2 粒子少含	XX I-6
P4065	宅面	円形	0.75	0.68	0.13	—	10YR6/4 シルト 砂利少含	XX I-16
P4066	宅面	円形	0.42	0.39	0.34	—	10YR6/4 シルト 砂利少含	XX I-16
P4067	宅面	楕円形	0.44	0.34	0.33	—	10YR6/4 シルト 8/4 ローム少含	XX I-16
P4068	宅面	楕円形	0.48	0.36	0.30	—	10YR6/4 シルト 8/4 ローム少含	XX I-17
P4069	宅面	円形	0.56	0.52	0.32	—	10YR6/4 シルト 8/4 ローム少含	XX I-16
P4070	宅面	楕円形	0.27	0.21	0.36	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XX I-16
P4071	宅面	楕円形	0.49	0.35	0.29	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XX I-16
P4072	宅面	楕円形	0.35	0.30	0.38	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-16
P4073	宅面	円形	0.37	0.36	0.54	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-16
P4074	宅面	円形	0.29	0.27	0.43	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XVIII-21
P4075	宅面	楕円形	0.29	0.21	0.27	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XX I-16
P4076	宅面	楕円形	0.38	0.34	0.58	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XVIII-21
P4077	宅面	楕円形	0.28	0.15	0.23	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-17
P4078	宅面	楕円形	0.37	0.32	0.16	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XX I-17
P4079	宅面	楕円形	0.27	0.22	0.45	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-17
P4080	宅面	円形	0.52	0.47	0.18	—	10YR4/2 7/6 ローム含	XX I-17
P4081	宅面	楕円形	0.66	0.55	0.22	—	10YR4/2 7/6 ローム含	XX I-22
P4082	宅面	楕円形	0.56	0.45	0.31	P4111 を切る。	1-10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含 2-10YR6/4 シルト φ 16cm 柱痕	XX I-22
P4083	宅面	円形	0.74	0.71	0.30	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4084	宅面	円形	0.31	0.30	0.26	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-22
P4085	宅面	楕円形	0.38	0.34	0.48	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-22
P4086	宅面	楕円形	0.29	0.26	0.45	D314 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4087	宅面	楕円形	0.31	0.25	0.36	D314 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4088	宅面	円形	0.28	0.26	0.42	D314 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4089	宅面	楕円形	0.38	0.28	0.36	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4090	宅面	楕円形	0.36	0.29	0.46	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4091	宅面	楕円形	0.63	0.53	0.34	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含 2/2 少含	XX I-22
P4092	宅面	楕円形	0.34	0.26	0.27	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XX I-22
P4093	宅面	円形	0.39	0.37	0.84	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XX I-22
P4094	宅面	楕円形	0.41	0.29	0.45	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XX I-21
P4096	宅面	楕円形	0.60	0.38	0.20	P4113 を切る。	10YR6/4 シルト・2/2 混在	XX I-17
P4097	宅面	楕円形	0.36	0.32	0.50	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-17
P4098	宅面	円形	0.47	0.43	0.26	M93 に切られ、P4220 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4099	宅面	楕円形	0.44	0.37	0.28	P4112 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4100	宅面	楕円形	0.29	0.24	0.28	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4101	宅面	—	—	—	0.30	F171P6 に切られる。	10YR6/4 シルト	XX I-22
P4102	宅面	円形	0.22	0.21	0.25	—	10YR6/4 シルト	XX I-21
P4103	宅面	楕円形	0.19	0.16	0.12	—	10YR6/4 シルト	XX I-22
P4104	宅面	楕円形	0.56	0.45	0.30	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XX I-22
P4105	宅面	楕円形	0.61	0.37	0.32	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XX I-22
P4106	宅面	円形	0.23	0.21	0.34	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4107	宅面	楕円形	0.97	0.60	0.56	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4108	宅面	楕円形	0.91	0.46	0.42	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XX I-22
P4109	宅面	円形	0.38	0.35	0.38	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XX I-17
P4110	宅面	円形	0.40	0.37	0.22	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XX I-22
P4111	宅面	—	—	—	0.20	P4082 に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XX I-22
P4112	宅面	楕円形	1.07	0.81	0.55	P4099 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XX I-22
P4113	宅面	楕円形	0.78	0.50	0.48	P4096 に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XX I-17

宮の前 ピット計測表 (37)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4114	宅面	—	—	—	0.20	H460に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含。	XXI-17
P4115	宅面	楕円形	0.55	0.44	0.28	M93に切られる。	10YR6/4 シルト・4/3・7/4 ローム混在	XVIII-2
P4116	宅面	円形	0.40	0.39	0.29	P4180を切る。	10YR6/4 シルト・4/3・7/4 ローム混在	XVIII-2
P4117	宅面	楕円形	0.51	0.38	0.29	—	10YR6/4 シルト・4/3・7/4 ローム混在	XVIII-2
P4118	宅面	楕円形	0.88	0.62	0.27	—	10YR6/4 シルト・4/3・7/4 ローム混在	XXI-22
P4119	宅面	円形	0.53	0.49	0.32	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4120	宅面	楕円形	1.31	0.85	0.53	P4185を切る。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XXI-22
P4121	宅面	楕円形	1.18	0.58	0.30	P4185を切る。	10YR4/3 2/2・7/4 ローム少含	XXI-22
P4122	宅面	楕円形	1.17	0.72	0.46	P4181を切る。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XVIII-2
P4124	宅面	楕円形	0.56	0.48	0.22	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4125	宅面	楕円形	0.94	0.52	0.32	—	10YR6/4 シルト・2/2・7/4 ローム混在	XVIII-2
P4126	宅面	円形	0.76	0.73	0.29	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-2
P4127	宅面	楕円形	0.83	0.71	0.39	P4219を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-2
P4128	宅面	楕円形	0.52	0.40	0.25	—	10YR2/2 6/4 シルト含	XVIII-2
P4129	宅面	楕円形	0.52	0.47	0.27	—	10YR2/2 6/4 シルト含	XVIII-2
P4130	宅面	—	—	—	0.20	M93に切られる。	10YR6/4 シルト 4/2・7/4 ローム少含	XVIII-2
P4131	宅面	楕円形	0.81	0.54	0.26	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4132	宅面	楕円形	0.58	0.43	0.28	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4133	宅面	楕円形	0.61	0.44	0.27	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4134	宅面	楕円形	0.76	0.50	0.25	—	10YR6/4 シルト 4/2 少含	XVIII-6
P4135	宅面	楕円形	0.83	0.74	0.29	P4182を切る。	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XVIII-2
P4136	宅面	楕円形	0.67	0.50	0.39	—	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XVIII-2
P4137	宅面	楕円形	0.37	0.26	0.26	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4138	宅面	楕円形	1.90	0.77	0.42	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4139	宅面	円形	0.45	0.41	0.26	—	10YR4/3 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4140	宅面	円形	0.20	0.18	0.27	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4141	宅面	円形	0.23	0.21	0.32	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4142	宅面	楕円形	0.47	0.38	0.27	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4143	宅面	楕円形	0.52	0.45	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4144	宅面	楕円形	0.32	0.45	0.30	P4176を切る。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4145	宅面	楕円形	0.44	0.29	0.31	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4146	宅面	楕円形	0.45	0.29	0.30	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4147	宅面	楕円形	0.46	0.42	0.26	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4148	宅面	円形	0.32	0.29	0.38	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXI-21
P4149	宅面	楕円形	0.66	0.55	0.30	P4222を切る。	10YR6/4 シルト 7/6 ローム少含	XXI-21
P4150	宅面	楕円形	0.77	0.55	0.30	P4222を切る。	10YR6/4 シルト 7/6 ローム少含	XXI-21
P4151	宅面	楕円形	0.56	0.43	0.35	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/6 ローム含	XXI-21
P4152	宅面	楕円形	0.52	0.35	0.33	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XXI-21
P4153	宅面	楕円形	0.86	0.30	0.40	—	10YR6/4 7/4 ローム少含	XXI-21
P4154	宅面	円形	0.94	0.88	0.34	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XXI-21
P4155	宅面	楕円形	1.00	0.73	0.28	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4156	宅面	楕円形	0.37	0.25	0.26	—	10YR6/4 シルト	XLIV-25
P4157	宅面	楕円形	0.26	0.23	0.27	—	10YR6/4 シルト	XLIV-25
P4158	宅面	楕円形	0.57	0.49	0.46	—	10YR6/4 シルト	XLIV-25
P4159	宅面	円形	0.38	0.38	0.31	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4160	宅面	楕円形	0.68	0.58	0.35	P4178を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XLIV-25
P4161	宅面	楕円形	0.81	0.58	0.34	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XLV-5
P4162	宅面	楕円形	0.54	0.51	0.30	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XLV-5
P4163	宅面	楕円形	1.05	0.82	0.34	P4224.4225を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-1
P4164	宅面	楕円形	0.52	0.34	0.30	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-10
P4165	宅面	楕円形	0.43	0.32	0.17	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-10
P4166	宅面	楕円形	0.34	0.27	0.38	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-15
P4167	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.25	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-15
P4168	宅面	楕円形	0.39	0.34	0.16	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4169	宅面	楕円形	0.40	0.31	0.22	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-10
P4170	宅面	楕円形	0.33	0.23	0.34	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XLV-15
P4171	宅面	楕円形	0.28	0.25	0.32	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4172	宅面	楕円形	0.43	0.38	0.27	—	10YR6/4 シルト 3/2・7/4 ローム少含	XVIII-6
P4173	宅面	円形	0.76	0.71	0.52	—	10YR6/4 シルト 3/2・7/4 ローム少含	XLV-10

宮の前 ビット計測表 (38)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4174	宅面	円形	0.83	0.76	0.38	—	10YR6/4 シルト 3/2・7/4 ローム少含	X L V-5
P4175	宅面	楕円形	0.35	0.23	0.32	—	10YR6/4 シルト 3/2・7/4 ローム少含	XVIII-1
P4176	宅面	—	—	—	0.37	F168P1・P4144に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4177	宅面	楕円形	1.77	1.10	0.44	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-1
P4178	宅面	楕円形	(0.56)	(0.50)	0.30	P4160に切られる。	10YR4/3 10YR6/4 シルト・7/4 ローム含	X L IV-25
P4179	宅面	楕円形	0.38	0.22	0.24	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4180	宅面	—	—	—	0.35	P4116に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XVIII-2
P4181	宅面	—	—	—	0.34	P4122に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム・6/4 シルト少含	XVIII-2
P4182	宅面	—	—	—	0.16	P4135に切られる。	10YR4/3 10YR6/4 シルト含	XVIII-2
P4183	宅面	円形	0.65	0.61	0.26	P4184を切る。	10YR4/3 7/4 ローム含	XVIII-2
P4184	宅面	(楕円形)	(0.84)	(0.45)	0.29	P4183に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム・2/2 少含	XVIII-2
P4185	宅面	—	—	—	0.28	P4120.4121に切られる。	10YR3/2 6/4 シルト少含	XX I-22
P4186	宅面	円形	0.45	0.41	0.57	P4216を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4187	宅面	円形	0.32	0.30	0.24	P4016.4017に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-3
P4188	宅面	円形	0.42	0.40	0.19	P4217を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4189	宅面	楕円形	0.47	0.42	0.16	P4217を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4190	宅面	楕円形	0.53	0.37	0.29	P4217を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4191	宅面	—	—	—	0.27	P4015.4016に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4192	宅面	—	—	—	0.29	D312・M93に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4193	宅面	—	—	—	0.47	M93に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4194	宅面	楕円形	0.92	0.58	0.23	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4195	宅面	—	—	—	0.28	調査区に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XX I-23
P4196	宅面	楕円形	0.28	0.21	0.21	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XX I-22
P4197	宅面	—	—	—	0.22	M93に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-22
P4198	宅面	楕円形	0.29	0.23	0.22	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XX I-22
P4199	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.27	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4200	宅面	—	—	—	0.24	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-3
P4201	宅面	楕円形	0.54	0.27	0.38	D308に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-3
P4202	宅面	楕円形	—	—	0.29	M93に切られる。	10YR6/4 シルト	XVIII-3
P4203	宅面	—	—	—	0.32	P4011に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-2
P4204	宅面	楕円形	0.44	0.33	0.32	—	10YR3/2・7/4 ローム・4/3 混在	XVIII-3
P4205	宅面	—	—	—	0.44	P4022に切られる。	10YR3/2・7/4 ローム・4/3 混在	XVIII-7
P4206	宅面	楕円形	0.27	0.21	0.18	—	10YR3/2・7/4 ローム・4/3 混在	XVIII-7
P4207	宅面	楕円形	0.33	0.20	0.18	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4208	宅面	楕円形	0.33	0.26	0.22	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4209	宅面	楕円形	0.26	0.21	0.18	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4210	宅面	—	—	—	0.20	D309に切られる。	10YR6/4 シルト	XVIII-7
P4211	宅面	円形	1.14	1.05	0.64	H468・M93に切られ、H469を切る。	10YR4/3・3/2・7/4 ローム混在	XVIII-7
P4212	宅面	—	—	—	0.16	M93・P4022に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4213	宅面	楕円形	0.70	0.52	0.27	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-8
P4214	宅面	楕円形	0.45	0.25	0.13	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-8
P4215	宅面	—	—	—	0.26	M93に切られる。	10YR3/2・7/4 ローム・4/3 混在	XVIII-7
P4216	宅面	—	—	—	0.43	P4186に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4217	宅面	—	—	—	0.20	P4188.4189.4190に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-2
P4218	宅面	—	—	—	0.44	M93に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-7
P4219	宅面	—	—	—	0.32	P4127に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XVIII-1
P4220	宅面	—	—	—	0.17	M93・P4098に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム含	XX I-22
P4221	宅面	楕円形	0.55	0.45	0.19	—	10YR6/4 シルト	XX I-11
P4222	宅面	—	—	—	0.57	P4149.4150に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XX I-21
P4223	宅面	楕円形	0.98	0.47	0.50	D316に切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XX I-21
P4224	宅面	—	—	—	0.35	M94・P4163.4225に切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム・砂粒少含	XVIII-1
P4225	宅面	楕円形	2.79	1.78	0.68	M94・P4163に切られ、P4224を切る。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム・砂粒少含	XVIII-1
P4226	宅面	—	—	—	0.57	カクランに切られ、M94を切る。	10YR3/2 砂粒含	XVIII-1
P4253	宅面	楕円形	1.16	1.03	0.30	P4317を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XVIII-6
P4254	宅面	楕円形	0.23	0.20	0.26	M94に切らる。	10YR6/4 シルト 砂利・3/2の混在	XVIII-6
P4255	宅面	楕円形	0.49	0.42	0.19	M94に切らる。	10YR6/4 シルト 砂利・3/2の混在	XVIII-6
P4256	宅面	楕円形	0.73	0.64	0.42	M94に切らる。	10YR6/4 シルト 砂利・3/2の混在	XVIII-6
P4257	宅面	楕円形	0.58	0.47	0.68	M94・H453に切られる。	10YR6/4 シルト 砂利・3/2の混在	XVIII-11
P4258	宅面	楕円形	0.99	0.34	0.51	M94・H453に切られる。	10YR6/4 シルト 砂利・3/2の混在	XVIII-11

宮の前 ピット計測表 (39)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4260	宅面	楕円形	0.54	0.46	0.28	カクランに切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含	XVIII-8
P4261	宅面	楕円形	0.25	0.18	0.17	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XVIII-8
P4262	宅面	円形	0.55	0.53	0.58	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム含	XLV-15
P4263	宅面	—	—	—	0.28	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-8
P4264	宅面	楕円形	0.50	0.22	0.24	カクランに切られる。	10YR3/2 7/4 ローム少含	XVIII-8
P4265	宅面	楕円形	0.25	0.16	0.24	カクランに切られる。	10YR2/2	XVIII-8
P4266	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.15	—	10YR2/2	XVIII-8
P4267	宅面	楕円形	1.11	0.84	0.54	M93・H468に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム多含 ズレ?有り	XVIII-7
P4268	宅面	楕円形	1.80	1.03	0.70	M93・H468・F168P6に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム多含 ズレ?有り	XVIII-12
P4269	宅面	楕円形	0.32	0.26	0.49	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P4270	宅面	楕円形	0.43	0.34	0.37	—	10YR3/2 7/4 ローム少含	XLV-15
P4307	宅面	楕円形	0.31	0.27	0.09	P4305に切られる。	10YR3/3 ローム粒子・パミス含	XXIII-16
P4315	宅面	—	—	—	0.48	F168P8に切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XVIII-6
P4316	宅面	—	—	—	0.44	H453に切られる。	10YR3/2 2/2・7/4 ローム少含	XVIII-11
P4317	宅面	—	—	—	0.28	P4253に切られる。	10YR4/2 7/4 ローム含	XVIII-6
P4337	宅面	—	—	—	0.17	P4056に切られる。	10YR6/4 シルト	XXI-7
P4448	宅面	—	—	—	0.22	H462に切られる。	10YR3/3 砂	XXIII-11
P4458	宅面	楕円形	0.93	0.45	0.20	—	10YR6/4 シルト 7/6 砂粒少含	XXIV-21
P4459	宅面	楕円形	0.49	0.31	0.16	—	10YR6/4 シルト 7/6 砂粒少含	XXIV-21
P4460	宅面	円形	0.31	0.29	0.50	—	10YR6/4 シルト 7/6 砂粒少含	XXIV-21
P4461	宅面	楕円形	0.48	0.27	0.16	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-22
P4462	宅面	円形	0.33	0.30	0.10	—	10YR6/4 シルト	XXIV-22
P4463	宅面	楕円形	0.35	0.31	0.59	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-16
P4464	宅面	円形	0.54	0.49	0.66	—	10YR6/4 シルト 砂粒含	XXIV-17
P4465	宅面	楕円形	0.79	0.58	0.17	P4473を切る。	10YR6/4 シルト 砂粒含	XXIV-17
P4466	宅面	円形	0.44	0.40	0.14	—	10YR6/4 シルト 砂粒含	XXIV-17
P4467	宅面	楕円形	0.31	0.26	0.32	—	10YR6/4 シルト 砂粒多含	XXIV-17
P4468	宅面	楕円形	0.26	0.22	0.42	—	10YR6/4 シルト 砂粒多含	XXIV-22
P4469	宅面	円形	0.40	0.38	0.34	—	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒少含	XXIV-22
P4470	宅面	—	—	—	0.25	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒少含	XXIV-22
P4471	宅面	—	—	—	0.52	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒少含	XXIV-17
P4472	宅面	楕円形	0.29	0.25	0.40	—	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒少含	XXIV-17
P4473	宅面	—	—	—	0.22	P4465に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒少含	XXIV-17
P4474	宅面	円形	0.45	0.43	0.62	P4487を切る。	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-17
P4475	宅面	円形	0.51	0.49	0.69	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-17
P4476	宅面	楕円形	0.64	0.50	0.74	—	10YR6/4 シルト 2/2・砂粒含	XXIV-17
P4477	宅面	楕円形	0.37	0.30	0.38	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-17
P4478	宅面	楕円形	0.46	0.38	0.56	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-17
P4479	宅面	楕円形	0.45	0.40	0.46	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム・礫含	XXIV-17
P4480	宅面	円形	0.40	0.37	0.38	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-12
P4481	宅面	楕円形	0.51	0.39	0.63	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-12
P4482	宅面	楕円形	0.60	0.46	0.60	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-12
P4483	宅面	楕円形	0.32	0.28	0.21	—	10YR6/4 シルト	XXIV-12
P4484	宅面	—	—	—	0.60	調査区に切られ、P4485を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-12
P4485	宅面	楕円形	(0.67)	(0.48)	0.32	P4484に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-12
P4486	宅面	楕円形	1.51	0.37	0.44	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-11
P4487	宅面	—	—	—	0.24	P4474に切られる。	10YR6/4 シルト	XXIV-17
P4488	宅面	楕円形	0.79	0.61	0.54	H475に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含 2/2 少含	XXIV-17
P4489	宅面	不整形	—	—	0.64	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含 2/2 少含	XXIV-17
P4490	宅面	楕円形	1.14	0.79	0.58	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム多含 2/2 少含	XXIV-12
P4491	宅面	—	—	—	0.20	H475に切られる。	10YR6/4 シルト	XXIV-17
P4492	宅面	楕円形	0.45	0.32	0.18	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-12
P4494	宅面	楕円形	0.28	0.20	0.38	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-6
P4495	宅面	楕円形	0.43	0.38	0.60	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-7
P4496	宅面	楕円形	0.57	0.35	0.60	カクランに切られる。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-6
P4497	宅面	楕円形	0.56	0.38	0.31	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-6
P4498	宅面	円形	0.40	0.36	0.18	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXIV-6
P4499	宅面	楕円形	0.27	0.17	0.20	—	10YR4/3 7/4 ローム含	XXIV-6
P4500	宅面	楕円形	0.49	0.39	0.53	F180に切られる。	10YR6/4 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-6



宮の前 ビット計測表 (40)

遺構名	区分	平面形態	長軸長	短軸長	壁残高	重複関係	備考	検出位置
P4501	宅面	楕円形	0.38	0.25	0.26	—	10YR6/4 2/2 含	XXIV-11
P4502	宅面	楕円形	0.39	0.29	0.19	—	10YR6/4 2/2 含	XXIV-11
P4503	宅面	楕円形	0.70	0.45	0.62	—	10YR6/4 7/4 ローム・2/2 少含	XXIV-6
P4504	宅面	楕円形	1.20	0.50	0.29	M103 を切る。	10YR6/4 2/2・7/4 ローム含。	XXIII-15
P4505	宅面	楕円形	0.43	0.27	0.13	—	10YR6/4 シルト	XXIV-11
P4506	宅面	楕円形	0.49	0.39	0.42	F179P1 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-6
P4507	宅面	楕円形	0.66	0.52	0.20	—	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含	XXIV-6
P4508	宅面	楕円形	0.50	0.37	0.19	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-6
P4510	宅面	楕円形	0.37	0.28	0.25	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-6
P4511	宅面	楕円形	0.78	0.61	0.65	—	10YR6/4 シルト 2/2 含	XXIV-6
P4513	宅面	楕円形	0.47	0.30	0.11	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXIV-7
P4514	宅面	楕円形	0.34	0.31	0.13	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXIV-7
P4515	宅面	楕円形	0.35	0.27	0.18	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXIV-1
P4516	宅面	楕円形	0.40	0.32	0.19	—	10YR2/2 7/4 ローム少含	XXIV-1
P4517	宅面	楕円形	0.59	0.53	0.34	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXIV-1
P4518	宅面	楕円形	0.58	0.44	0.33	—	10YR3/2 7/4 ローム含	XXIV-6
P4519	宅面	楕円形	0.53	0.43	0.17	カクランに切られる。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-6
P4520	宅面	楕円形	0.40	0.35	0.20	—	10YR5/3 7/4 ローム多含	XXIV-6
P4521	宅面	—	—	—	0.10	D87 に切られる。	10YR3/2 6/4・7/4 ローム少含	XXIV-1
P4522	宅面	楕円形	0.28	0.19	0.16	M27 に切られる。	10YR3/2 6/4・7/4 ローム少含	XXIV-6
P4523	宅面	楕円形	0.40	0.34	0.20	M27 に切られる。	10YR6/4 7/4 ローム含	XXIV-6
P4524	宅面	楕円形	0.47	0.32	0.17	—	10YR6/4 7/4 ローム含	XXIV-1
P4525	宅面	楕円形	0.46	0.25	0.23	—	10YR6/4 7/4 ローム含	XXIV-6
P4526	宅面	楕円形	0.53	0.31	0.18	—	10YR6/4 7/4 ローム含	XXIV-6
P4527	宅面	—	—	—	0.55	P4535 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XXIV-7
P4528	宅面	楕円形	0.34	0.23	0.15	—	10YR6/4 シルト 2/2・7/4 ローム少含	XLIII-10
P4529	宅面	楕円形	0.39	0.25	0.38	M27 に切られる。	10YR6/4 シルト	XLIII-15
P4532	宅面	楕円形	0.27	0.24	0.07	—	10YR6/4 シルト	XXIV-12
P4533	宅面	—	—	—	0.10	F181P1 に切られる。	10YR6/4 シルト	XXIV-12
P4534	宅面	楕円形	0.50	0.43	0.52	P4536 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-12
P4535	宅面	—	—	—	0.40	P4527 に切られる。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-7
P4536	宅面	楕円形	0.83	0.64	0.54	P4534 に切られ、P4543 を切る。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム・2/2 含	XXIV-12
P4537	宅面	楕円形	0.81	0.64	0.69	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XLIII-20
P4538	宅面	楕円形	0.52	0.41	0.56	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XLIII-20
P4539	宅面	—	—	—	0.15	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト	XLIII-20
P4540	宅面	楕円形	0.59	0.49	0.18	—	10YR6/4 シルト	XLIII-20
P4541	宅面	楕円形	0.33	0.28	0.12	—	10YR6/4 シルト	XLIII-20
P4542	宅面	—	—	—	0.14	調査区に切られる。	10YR6/4 シルト	XLIII-20
P4543	宅面	—	—	—	0.64	F181P7・P4536 に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含 2/2 含	XXIV-12
P4544	宅面	—	—	—	0.25	F180 に切られる。	10YR6/4 シルト 7/4 ローム少含 2/2 含	XXIV-6
P4545	宅面	—	—	—	0.25	H475 に切られ、H478 を切る。	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-11
P4546	宅面	円形	0.47	0.46	0.11	—	10YR6/4 シルト 2/2 少含	XXIV-11

# 付編 分 析

## 1 南近津遺跡Ⅲの自然科学分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

南近津遺跡（長野県佐久市長土呂地内）は、佐久盆地北部の浅間火山南西麓の緩やかな傾斜地に位置する。本地域周辺は、浅間火山の噴火に伴う火山灰や火砕流などにより形成された台地が分布しており、山麓を流下する河川の開析による田切り地形が発達する。本遺跡は、これらの地形が発達する台地の末端付近に立地する。南近津遺跡は、これまでの発掘調査の結果、古墳時代後期～平安時代までの竪穴住居址をはじめ、掘立柱建物址、土坑、溝状遺構などが確認されている。

本報告では、南近津遺跡Ⅲの発掘調査で出土した炭化材、種実遺体の種類および植物利用、赤色物質の性状の検討を目的として、自然科学分析調査を実施した。

### I . 炭化材の樹種同定

#### 1. 試料

試料は、住居址や土坑などから出土した炭化材 56 点（No. 1 ～ 56）である。試料の詳細は、結果と共に表 1 に示す。

#### 2. 分析方法

試料を自然乾燥させた後、木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の 3 断面の断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類（分類群）を同定する。

なお、木材組織の名称や特徴は、島地・伊東（1982）、Wheeler 他（1998）、Richter 他（2006）を参考にする。また、日本産樹木の木材組織については、林（1991）や伊東（1995,1996,1997,1998,1999）を参考にする。

表 1. 樹種同定結果

No.	遺構	位置	取上No.	種類 (名称)	状態	種類 (分類群)	備考
1	H18	カマド東		炭化材	板目板状	ヒノキ科	
2	H3	Ⅲ区		炭化物	円筒状 (直径 4mm) 芯持丸木 (直径 4mm)	イネ科 広葉樹 (当年枝)	
3	H80	掘方		炭化物	破片	アスファルト	
4	H104	E		炭化物	柾目板状	オニグルミ	
5	H112	Ⅳ区		炭化材	分割棒状	トネリコ属	
6	H141			炭化材	破片	カバノキ属	
7	H205	Ⅰ区		炭化材	板目板状	樹皮	
8	H205	Ⅳ区		炭化材	ミカン割状 (半径 1.2cm)	コナラ属コナラ亜属クヌギ節	
9	H205	カマド		炭化材	小破片	コナラ属コナラ亜属クヌギ節	
10	H207	カマド		炭化材	小破片	カバノキ属	炭化種実
11	H217	カマド		炭化材	微細片	コナラ属コナラ亜属コナラ節 イボタノキ属	
12	H220		No. 3	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
13	H221		No. 12	炭化材	柾目板状	エノキ属	
14	H225	炉		炭化材	破片	樹皮	
15	H233		No. 16	炭化材	破片	不明	
16	H233		No. 17	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	

17	H233		No 18	炭化繊維	繊維状	イネ科	
18	H233		No 19	炭化繊維	繊維状	イネ科	
					小破片	広葉樹	
						イネ科	
19	H305.			炭化材	小破片	オニグルミ	
20	H307	炉		炭化材	小破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
21	H337	P5		炭化材	小破片	コナラ属コナラ亜属クヌギ節	
22	H358	カマド		炭化材	小破片	広葉樹(節)	
23	H370	Ⅱ区		炭化材	小破片	マツ属複雑管束亜属	
24	H375	カマド		粉末状	小破片	オニグルミ	
25	H431		炭 1	炭化材	板目板状	クリ	
26	H432			砕炭化材	小破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	炭化種実
						クリ	
27	H436			砕炭化材	小破片	コナラ属コナラ亜属クヌギ節	炭化種実
						クリ	
28	D87	Ⅱ区		炭化物	板目板状	マツ属複雑管束亜属	
29	D230		No 1	炭化材	小破片	樹皮	
30	D276(OT3)			炭化材	小破片	ヒノキ科	炭化種実、炭化布片、鋳滓?
						クリ	
31	D278			炭化材	小破片	マツ属複雑管束亜属	骨片
						ハンノキ属ハンノキ亜属	
						エノキ属	
32	D300			種子か炭化物小片	小破片	エノキ属	炭化種実
33	H407		炭 1	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
34	H407		炭 2	炭化材	破片	クリ	
35	H407		炭 3	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
36	H407		炭 4	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
37	H407		炭 5	炭化材	分割棒状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
38	H407		炭 6	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
39	H407		炭 7	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
40	H407		炭 8	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
41	H407		炭 9	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
42	H407		炭 10	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
43	H407		炭 11	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
44	H407		炭 12	炭化材	破片	クリ	
45	H407		炭 13	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
46	H407		炭 14	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
47	H407		炭 15	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
48	H407		炭 16	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
49	H407		炭 17	炭化材	破片	クリ	
50	H407		炭 18	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
51	H407		炭 19	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
52	H407		炭 20	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
53	H407		炭 22	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
54	H407		炭 23	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
55	H407		炭 26	炭化材	柁目板状	コナラ属コナラ亜属コナラ節	
56	H407		炭 31	炭化材	破片	コナラ属コナラ亜属コナラ節	

表 2. 種実同定結果

No.	遺構	位置	取上 No.	備考	分類群	部位	状態	数量 (個)	重量 (g)	備考
57	H18	D1			イネ	穎・胚乳	完形 炭化	3	0.02	
57	H18	D1			イネ	種皮・胚乳	完形 炭化	3	0.02	
57	H18	D1			イネ	胚乳	完形 炭化	98	0.65	
57	H18	D1			イネ	胚乳	完形未満~半分 炭化	118	0.54	
57	H18	D1			イネ	胚乳	破片 炭化	92	0.17	
57	H18	D1			オオムギ	穎・胚乳	完形 炭化	3	0.01	
57	H18	D1			オオムギ	胚乳	完形 炭化	2	0.01	
57	H18	D1			オオムギ?	胚乳	完形 炭化	9	0.07	
57	H18	D1			コムギ	穎・胚乳	完形 炭化	1	0.01	
57	H18	D1			コムギ	種皮・胚乳	完形 炭化	21	0.09	
57	H18	D1			コムギ	種皮・胚乳	破片 炭化	3	0.01	
57	H18	D1			コムギ	胚乳	完形 炭化	92	0.38	
57	H18	D1			コムギ	胚乳	完形未満~半分 炭化	41	0.14	
57	H18	D1			コムギ	胚乳	破片 炭化	7	0.01	
57	H18	D1			キビ	穎・胚乳	完形 炭化	20	0.02	
57	H18	D1			キビ	胚乳	完形 炭化	28	0.04	
57	H18	D1			キビ	胚乳	完形未満~半分 炭化	33	0.03	
57	H18	D1			不明(穀類主体)		炭化	84	0.13	
57	H18	D1			炭化材		炭化	6	0.01	
57	H18	D1			分析残渣(土粒主体)			14	0.08	

58	H18	D2			イネ	穎・胚乳	完形	炭化	4	0.03	
58	H18	D2			イネ	種皮・胚乳	完形	炭化	18	0.11	
58	H18	D2			イネ	胚乳	完形	炭化	62	0.06	
58	H18	D2			イネ	胚乳	完形未満-半分	炭化	99	0.48	
58	H18	D2			イネ	胚乳	破片	炭化	44	0.10	
58	H18	D2			オオムギ	胚乳	完形	炭化	6	0.04	
58	H18	D2			オオムギ	胚乳	完形未満-半分	炭化	4	0.02	
58	H18	D2			オオムギ - コムギ	胚乳		炭化	14	0.04	
58	H18	D2			コムギ	種皮・胚乳	完形	炭化	12	0.06	
58	H18	D2			コムギ	胚乳	完形	炭化	17	0.07	
58	H18	D2			コムギ	胚乳	完形未満-半分	炭化	59	0.24	
58	H18	D2			コムギ	胚乳	破片	炭化	1	0.00	
58	H18	D2			キビ	穎・胚乳	完形	炭化	16	0.02	
58	H18	D2			キビ	胚乳	完形	炭化	31	0.04	
58	H18	D2			キビ	胚乳	完形未満-半分	炭化	24	0.03	
58	H18	D2			ヒエ近似種	穎・胚乳	完形	炭化	2	0.00	
58	H18	D2			ヒエ近似種	胚乳	完形	炭化	2	0.00	
58	H18	D2			マメ科	種子	完形	炭化	1	0.00	
58	H18	D2			ウツボグサ属	果実	完形	炭化	1	0.00	
58	H18	D2			不明(穀類主体)			炭化	43	0.07	
58	H18	D2			炭化材			炭化	1	0.00	
58	H18	D2			双子葉類	葉	破片	非炭化	1	0.00	
58	H18	D2			分析残渣(土粒主体)				11	0.11	
59	H159	IV区			モモ	核	破片	炭化	7	1.32	1個体?
59	H159	IV区			モモ	種子	完形	炭化	1	0.04	
60	H205	カマド			オニグルミ	核	破片	炭化	1	0.49	全周囲欠損
60	H205	カマド			炭化材			炭化	10	0.02	
60	H205	カマド			分析残渣(土粒主体)				-	0.10	
61	H206	P4			オニグルミ	核	破片	炭化	4	0.73	半分厚,欠損(2~1時)
62	H233		No.1		イネ	穎・胚乳	完形	炭化	1	0.01	
63	H233		No.2		オニグルミ	核	破片	炭化	1	0.89	欠損(12~5時)
64	H294	III区			オニグルミ	核	破片	炭化	2	0.45	
65	H307	I区		抽出済(単体試料)	アカザ属	種子	完形	非炭化	97	0.02	
65	H307	I区		抽出済(単体試料)	アカザ属	種子	破片	非炭化	11	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2mm超)	スベリヒユ	種子	完形	非炭化	13	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2mm超)	アカザ属	種子	完形	非炭化	7	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2mm超)	分析残渣(土粒主体)				-	3.41	
65	H307	I区		水洗済(2-1mm)	エノコログサ属	果実	破片	炭化	6	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2-1mm)	スベリヒユ	種子	完形	非炭化	21	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2-1mm)	アカザ属	種子	完形	非炭化	100	0.02	100個を上限に抽出
65	H307	I区		水洗済(2-1mm)	シソ属(エゴマ)	果実	完形	非炭化	1	0.00	
65	H307	I区		水洗済(2-1mm)	分析残渣(土粒主体,種実含む)				-	5.10	
65	H307	I区		水洗済(1-0.5mm)	エノコログサ属	果実	破片	炭化	14	0.00	
65	H307	I区		水洗済(1-0.5mm)	カヤツリグサ属	果実	完形	非炭化	4	0.00	
65	H307	I区		水洗済(1-0.5mm)	スベリヒユ	種子	完形	非炭化	100	0.01	100個を上限に抽出
65	H307	I区		水洗済(1-0.5mm)	分析残渣(土粒主体)				-	5.37	
65	H307	I区		水洗済(0.5mm未満)	イネ	穎	破片	炭化	1	0.00	
65	H307	I区		水洗済(0.5mm未満)	分析残渣(土粒主体)				-	13.06	
66	H347	I区ベルト上面			スモモ	核	完形	炭化	1	0.31	表面に果肉付着
66	H347	I区ベルト上面			分析残渣(土粒主体)				-	0.06	
67	H347	I区			モモ	核	破片	炭化	1	0.48	食痕?
68	H355	I区			モモ	核	破片	炭化	1	1.42	一部非炭化
No.	遺構	位置	取上 No.	備考	分類群	部位	状態	数量 (個)	重量 (g)	備考	
69	H355	III区			モモ	核	完形	非炭化	1	0.47	表面摩耗
70	D272				モモ	核	半分	炭化	1	0.44	
71	D273		-1		オニグルミ	核	破片	炭化	40	5.09	最大片:縫合線に沿わず割れる(12~5時)
71	D273		-1		モモ	核	破片	炭化	1	0.31	
71	D273		-1		堅果類主体		破片	炭化	-	0.39	
71	D273		-1		分析残渣(土粒主体)				-	10.37	
72	D273		-2		オニグルミ	核	破片	炭化	>3	*	土壤中に埋存
73	X II -18				モモ	核	完形	非炭化	1	5.81	
種実合計(炭化・炭化)									>1077	>15.5	
種実合計(非炭化)									>356	>6.3	
その他(不明・炭化材・残渣など)									170	38.3	

### 3. 結果

同定結果を表1に示す。表中に示した形状は、試料として供された炭化材等の状態に相当する。また、破片(小破片、微細片も含む)とした試料は、不定形かつ木取りや形状の記載が困難な試料である。なお、試料中には複数破片からなるものが含まれ、複数種類が認められたものがあるほか、No.10,26,27,30,31,32には炭化材の他に炭化種実、炭化布片、骨片などが認められた。

樹種同定の結果、炭化材には針葉樹 2 分類群（マツ属複維管束亜属、ヒノキ科）と広葉樹 10 分類群（オニグルミ、カバノキ属、ハンノキ属ハンノキ亜属、コナラ属コナラ亜属クヌギ節、コナラ属コナラ亜属コナラ節、クリ、エノキ属、キハダ、トネリコ属、イボタノキ属）およびイネ科が同定された。なお、分析試料のうち、No.3 は破断面が光沢を有する黒色物質であり、熱で軟化・変形すること、油臭があること、クロロホルムで溶解することなどからアスファルトの可能性はある。No.7,14,29 は樹皮であり、木部組織が観察できないことから、種類の特定には至らない。この他、No.18 は微細片、No.22 は節部分で組織配列が観察できないため種類不明とし、No.15 は組織構造が全く観察できないため、針葉樹・広葉樹の別も含めて不明としている。以下に、同定された各分類群の解剖学的特徴等を記す。

・マツ属複維管束亜属（Pinus subgen. Diploxylon） マツ科

軸方向組織は仮道管と垂直樹脂道で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は急～やや緩やかで、晩材部の幅は広い。垂直樹脂道は晩材部に認められる。放射組織は、仮道管、柔細胞、水平樹脂道、エピセリウム細胞で構成される。分野壁孔は窓状となる。放射仮道管内壁には鋸歯状の突起が認められる。放射組織は単列、1-15 細胞高。

・ヒノキ科（Cupressaceae）

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔は保存が悪く観察できない。放射組織は単列、1-10 細胞高。

・オニグルミ（Juglans mandshurica Maxim. subsp. sieboldiana (Maxim.) Kitamura） クルミ科クルミ属

散孔材で、道管径は比較的大径、単独または 2-3 個が放射方向に複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織はほぼ同性、1-3 細胞幅、1-40 細胞高。

・カバノキ属（Betula） カバノキ科

散孔材で、道管は単独または 2-4 個が放射方向に複合して散在する。道管は階段穿孔を有し、壁孔は密に対列状～交互状に配列する。放射組織は同性、1-4 細胞幅、1-30 細胞高。

・ハンノキ属ハンノキ亜属（Alnus subgen. Alnus） カバノキ科

散孔材で、管孔は単独または 2-4 個が放射方向に複合して散在する。道管は階段穿孔を有し、壁孔は対列状に配列する。放射組織は同性、単列、1-20 細胞高のものと集合放射組織とがある。

表 3. 種実出土状況

分類群	部位	状態	H18	H159	H205	H206	H233		H294	H307	H347		H355		D272	D273		X II -18	合計
			D1	D2	IV区	カマド	P4	No.1	No.2	III区	I区	I区		I区	III区		1	2	
栽培種																			
スモモ	核	炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
モモ	核	非炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	核	炭化	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	11
	種子	炭化	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
イネ	穎	炭化	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	穎・胚乳	炭化	3	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	種皮・胚乳	炭化	3	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
	胚乳	炭化	308	205	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	513
オオムギ	穎・胚乳	炭化	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	胚乳	炭化	2	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
オオムギ?	胚乳	炭化	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
オオムギ・コムギ	胚乳	炭化	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
コムギ	穎・胚乳	炭化	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	種皮・胚乳	炭化	24	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
	胚乳	炭化	140	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	217
キビ	穎・胚乳	炭化	20	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36
	胚乳	炭化	61	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116
ヒエ近似種	穎・胚乳	炭化	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

		胚乳	炭化	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	シソ属 (エゴマ)	果実	非炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
その他 (木本)																				
	オニグルミ	核	炭化	-	-	-	1	4	-	1	2	-	-	-	-	-	40	3	>51	
その他 (草本)																				
	エノコログサ属	果実	灰化	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	20	
	カヤツリグサ属	果実	非炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4	
	スベリヒユ	種子	非炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	>134	-	-	-	-	-	-	>134	
	アカザ属	種子	非炭化	-	-	-	-	-	-	-	-	>215	-	-	-	-	-	-	>215	
	マメ科	種子	炭化	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	ウツボグサ属	果実	炭化	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
合計																				
	栽培種			574	415	8	-	-	1	-	-	2	1	1	1	1	1	1	1007	
	その他 (木本)			-	-	-	1	4	-	1	2	-	-	-	-	-	40	3	>51	
	その他 (草本)			-	2	-	-	-	-	-	-	>373	-	-	-	-	-	-	>375	
	種実合計			574	417	8	1	4	1	1	2	>375	1	1	1	1	1	41	3	>1433

・コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (*Quercus* subgen. *Quercus* sect. *Cerris*) ブナ科

環孔材で、孔圏部は 1-3 列、孔圏外で急激に径を減じたのち、単独で放射方向に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1 ~ 20 細胞高のものと複合放射組織とがある。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節 (*Quercus* subgen. *Quercus* sect. *Prinus*) ブナ科

環孔材で、孔圏部は 1-3 列、孔圏外で急激に径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-20 細胞高のものと複合放射組織とがある。

・クリ (*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.) ブナ科クリ属

環孔材で、孔圏部は 3-4 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高。

・エノキ属 (*Celtis*) ニレ科

環孔材で、孔圏部は 1-3 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、塊状に複合し接線・斜方向に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-6 細胞幅、1-50 細胞高で鞘細胞が認められる。

・キハダ (*Phellodendron amurense* Ruprecht) ミカン科キハダ属

環孔材で、孔圏部は 3-5 列、孔圏外でやや急激に管径を減じたのち塊状に複合して接線・斜方向に紋様状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-5 細胞幅、1-40 細胞高。

・トネリコ属 (*Fraxinus*) モクセイ科

環孔材で、孔圏部は 1-3 列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、厚壁の道管が単独または 2 個が放射方向に複合して配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、1-3 細胞幅、1-30 細胞高。

・イボタノキ属 (*Ligustrum*) モクセイ科

試料は年輪界で割れており、晩材部のみを観察。散孔材で、道管は単独または 2 個が複合して散在し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-2 細胞幅、1-20 細胞高。

・イネ科 (*Gramineae*)

試料は、中空の円筒形あるいは薄い板状、繊維状を呈する。横断面では、2 対 4 個の道管の外側に師部細胞があり、これらを厚壁の繊維細胞 (維管束鞘) が囲んで維管束を形成する。維管束は、維管束は柔組織中に散在し、不斉中心柱をなす。

#### 4. 考察

住居址や土坑から出土した炭化材には、マツ属複維管束亜属、ヒノキ科の針葉樹 2 分類群とオニグルミ、カバノキ属、ハンノキ属ハンノキ亜属、コナラ属コナラ亜属クヌギ節、コナラ属コナラ亜属コナラ節、クリ、エノキ属、キハダ、トネリコ属、イボタノキ属の広葉樹 10 分類群、さらにイネ科が認められた。各分類群の材質についてみると、マツ属複維管束亜属は、軽軟で加工は容易であるが、強度や保存性が比較的高い。ヒノキ科はヒノキ、サワラ、アスナロなどの有用材が含まれ、全体的に木理が通直で割裂性や耐水性が比較的高い。広葉樹のオニグルミ、カバノキ属、ハンノキ亜属、クヌギ節、コナラ節、クリ、トネリコ属、イボタノキ属などは比較的重硬で強度が高い。エノキ属はやや重硬な部類に入る。キハダは、軽軟で強度は低いが、耐朽性が高いとされる。草本類のイネ科は、タケ亜科、ススキ属、ヨシ属などと考えられる。

住居址から出土した炭化材は、H407 で 24 点が対象とされたほかは 1～4 点程度である。最も多くの試料を対象とした H407 は、コナラ節が多く、クリが混じるという樹種構成を示す。おそらく、強度を考慮した木材利用が推定される。なお、コナラ節の木材は、複合放射組織（大型の放射組織）により炭化の際に柁目状に割れやすい。そのため、破片等に認められた柁目板状を呈する試料は、このような性質によるものと考えられる。

その他の住居址の試料では、H18 カマド東から出土した炭化材（No. 1）が針葉樹のヒノキ科に同定された。板状加工が容易な材質である点を考慮すると、板状の部材に由来する可能性がある。この他、オニグルミ、トネリコ属、カバノキ属、クヌギ節、コナラ節、エノキ属、マツ属複維管束亜属、クリ等が確認されており、比較的強度が高い木材が多い。炭化材の出土位置の確認等による用途の検討が必要であるが、H407 と同様に強度を考慮した木材利用が推定される。

なお、佐久市域における古墳時代～平安時代の住居跡出土炭化材の調査事例では、クヌギ節やコナラ節を主体とした種類構成が確認されている（伊東・山田, 2012）。とくに多数の試料を対象とした H407 の樹種構成は、これまでの調査結果と調和する傾向と言える。

また、住居址カマドより出土した炭化材についてみると、クヌギ節、カバノキ属、コナラ節、イボタノキ属、オニグルミ等が確認された。燃料材とみられる炭化材の樹種構成は、上記した住居址出土試料と類似するという特徴が窺える。

次に、土坑から出土した炭化材についてみると、D276（No. 30）と D278（No. 31）では針葉樹と広葉樹が混在する複数種類からなるという樹種構成を示した。なお、D276 には炭化材の他に炭化布片、鋳滓？等が、D278 には骨片が認められた。出土炭化材は、軽く燃えやすい針葉樹が認められほか、比較的堅いクリやハンノキ亜属、軽いキハダなどが混在するなど雑多である。

## II. 種実遺体同定

### 1. 試料

試料は、住居址や土坑などから出土した種実遺体 17 点（No. 57～73）である。このうち、H307 I 区（No. 65）は、抽出済試料（単体試料）と水洗選別済試料とがあり、水洗選別済試料にも多量の種実が確認される。D273-2（No. 72）は、土壌ごと取上げられた炭化種実を含む試料である。

### 2. 分析方法

試料を双眼実体顕微鏡下で観察し、ピンセットを用いて同定が可能な種実遺体を抽出する。上述した H307 I 区 (No. 65) の水洗選別済試料は、粒径 2mm, 1mm, 0.5mm の篩に通し、2mm の篩内に残る試料からアカザ属の種子 100 個を上限、他の分類群 (スベリヒユ等) も 100 個を上限に抽出する。次に、1mm、0.5mm の篩内に残る試料と 0.5mm の篩を通り抜けた試料より、アカザ属とスベリヒユ以外の分類群を抽出する。D273-2 (No. 72) は、土壤中に種実遺体が認められる試料であり、抽出時に種実遺体が壊れる可能性が高いと判断されたため、土壌試料ごと観察し、状態が良好な種実遺体の記録に留めている。

種実遺体の同定は、現生標本および石川 (1994)、中山ほか (2000) 等を参考に実施し、個数と重量を求めて結果を一覧表で示す。実体顕微鏡下による区別が困難な複数種間は、- (ハイフオン) で結んで表示する。なお、種実遺体の計測にはデジタルノギスを用いた。分析後は、種実遺体を容器に入れて保管する。

### 3. 結果

同定結果を表 2、遺構別の種実出土状況を表 3 に示す。全試料を通じて、被子植物 15 分類群 (木本のオニグルミ、スモモ、モモ、草本のイネ、オオムギ、コムギ、キビ、ヒエ近似種、エノコログサ属、カヤツリグサ属、スベリヒユ、アカザ属、マメ科、シソ属 (エゴマ)、ウツボグサ属) 1,433 個 (21.8g) の種実が同定された。なお、H18 (No. 57,58) の 127 個 (0.2g) は穀類、D273-1 (No. 71) の 0.39g は堅果類の破片と考えられるが、保存状態が悪く同定には至らなかった。なお、出土種実には異なる保存状態が認められ、炭化している分類群 (オニグルミ、スモモ、モモ、イネ、オオムギ、コムギ、キビ、ヒエ近似種、マメ科、ウツボグサ属) と灰化している分類群 (エノコログサ属)、炭化していない分類群 (モモ、カヤツリグサ属、スベリヒユ、アカザ属、シソ属 (エゴマ)) が確認された。

種実遺体以外では、炭化材が 17 個 (0.03g)、炭化していない双子葉類の葉が 1 個 (0.001g 未満) 確認された。分析残渣は土粒主体 (37.7g) で、H307 I 区 (No. 65) にはアカザ属やスベリヒユ等の種実が含まれる。

なお、上記した種実遺体群のうち栽培種は、スモモ (核; 1 個)、モモ (核; 13 個、種子; 1 個)、イネ (穎; 1 個、・穎・胚乳; 8 個、種皮・胚乳; 21 個、胚乳; 513 個)、オオムギ (穎・胚乳; 3 個、胚乳 (? 含む); 21 個)、オオムギまたはコムギ (胚乳; 14 個)、コムギ (穎・胚乳; 1 個、種皮・胚乳; 36 個、胚乳; 217 個)、キビ (穎・胚乳; 36 個、胚乳; 116 個) と、栽培種の可能性を含むヒエ近似種 (穎・胚乳; 2 個、胚乳; 2 個) とシソ属 (エゴマ 果実; 1 個) の、計 10 分類群が確認された。栽培種は種実全体の 70.0% (1,007 個) を占める。一方、栽培種を除いた分類群は、落葉広葉樹で堅果類のオニグルミ (核の破片; 51 個) と、草本のエノコログサ属 (果実; 20 個)、カヤツリグサ属 (果実; 4 個)、スベリヒユ (種子; 134 個)、アカザ属 (種子; 215 個)、マメ科 (種子; 1 個)、ウツボグサ属 (果実; 1 個) の 7 分類群 (426 個) が確認された。

以下に、種実遺体の出土状況と主な分類群の形態的特徴などを述べる。

#### (1) H18 D1 (No. 57) ・ D2 (No. 58)

H18 からは、栽培種のイネの穎・胚乳が 7 個、種皮・胚乳が 21 個、胚乳が 513 個、オオムギの穎・胚乳が 3 個、胚乳 (? 含む) が 21 個、オオムギまたはコムギの胚乳が 14 個、コムギの穎・胚乳が 1 個、種皮・胚乳が 36 個、胚乳が 217 個、キビの穎・胚乳が 36 個、胚乳が 116 個と、栽培種の可能性を含むヒエ近似種の穎・胚乳が 2 個、胚乳が 2 個と、マメ科の種子が 1 個、ウツボグサ属の果実が 1 個の、計 991 個が確認された。出土種実の数量は、今回の分析試料中で最も多く全体の 69.2% を占める。なお、出土種実は、全て炭化しており、主体を占める穀類には穎 (粃) が付着した個体も確認される。また、D1 (No. 57) と D2 (No. 58) の組成は概ね類似する。



最も多く出土したイネ（炭化米）は、表面の縦隆条が明瞭で、果皮や種皮が残る「玄米」の状態が多く、内穎や外穎（粃）が付着する個体も確認された。出土部位の厳密な区別は困難であるため、本分析では、可食部を「胚乳」とし、明らかに種皮が残る胚乳を「種皮・胚乳」、非可食部の内穎・外穎が残る胚乳を「穎・胚乳」としている。

保存状態が良好な胚乳 135 個（標本数）の大きさは、長さが最小 3.3～最大 5.8（平均 4.24 ± 標準偏差 0.37）mm、幅が 1.3～3.7（平均 2.69 ± 0.38）mm、厚さが 1.1～2.7（平均 1.96 ± 0.27）mm である。粒大（長さ×幅）・粒形（長さ / 幅）（佐藤, 1988）は、短粒が 87.4% と多数を占め、円粒（7.4%）と長粒（5.2%）は少量である。また、短粒は、極小が多く（48.9%）、小型が次ぐ（37.8%）。

イネに次いで多く出土したコムギの穎（果）・胚乳のうち状態の良好な 82 個（標本数）の大きさは、長さが最小 2.4～最大 4.7（平均 3.34 ± 標準偏差 0.46）mm、幅が 1.4～3.0（平均 2.19 ± 0.36）mm、厚さが 1.1～2.5（平均 1.86 ± 0.33）mm を測る。コムギの胚乳は、楕円体を呈し、オオムギよりも丸みを帯びる。腹面正中線上にやや太く深い縦溝があり、背面は基部正中線上に胚の痕跡があり丸く窪む。胚乳表面には微細な粒状模様があり、付着する種皮や穎（果）は薄く、表面は平滑で穎表面には微細な縦筋が配列する。一方、オオムギの穎（果）・胚乳は、やや扁平な紡錘状長楕円体で両端が尖る。腹面正中線上にやや太く深い縦溝があり、背面は基部正中線上に胚の痕跡があり丸く窪む。表面は粗面で微細な縦筋がある。表面に付着する穎（果）は薄く、表面は平滑で微細な縦筋が配列する。状態の良い穎（果）・胚乳（標本数 10）の大きさは、長さ 4.5～5.6mm、幅 2.2～3.1mm、厚さ 1.6～2.6mm である。

コムギに次いで多く出土したキビの穎（果）・胚乳の大きさ（標本数 43）は、長さが最小 1.6～最大 3.1（平均 1.93 ± 標準偏差 0.22）mm、幅が 1.3～1.9（平均 1.56 ± 0.12）mm、厚さは 1.0～1.8（平均 1.39 ± 0.18）mm を測る。胚乳はやや扁平な広卵形で、背面は丸みがあり腹面はやや平らとなる。胚乳表面は粗面で、付着する穎（果）は薄く、表面は平滑で光沢があり、微細な縦長の網目模様が縦列する。なお、基部正中線上の背面は、長さ 0.5～1.3（平均 0.81 ± 0.17）mm、幅 0.4～1.0（平均 0.74 ± 0.13）mm（標本数 43）の馬蹄形を呈する。また、腹面には長さ 0.2～0.6（平均 0.36 ± 0.10）mm、幅 0.2～0.5（平均 0.32 ± 0.07）mm（標本数 42）の半円形の胚の凹みがある。

D2（No. 58）から確認されたヒエ近似種の胚乳と胚乳を包む穎（果）の大きさ（標本数 3）は、長さ 2.0～2.4mm、幅 1.3～1.6mm、厚さ 0.7～0.9mm を測る。胚乳は半広卵～偏球体で、背面は丸みがあり腹面はやや平らとなる。胚乳表面は粗面で、付着する穎（果）は薄く、表面は平滑で光沢があり、微細な縦長の網目模様が縦列する。胚乳基部正中線上の背面は長さが 1.3mm、幅が 0.5～0.7mm であり、キビよりも長い馬蹄形を呈する。また、腹面には径 0.2～0.3mm の半円形の胚の凹みがある。

穀類以外では、D2（No. 58）より明るく開けた場所に生育する草本のマメ科の種子とウツボグサ属の果実が各 1 個確認された。マメ科の種子の大きさは、長さ 3.1mm、幅 2.3mm、厚さ 1.5mm を測る。種子は扁平な楕円体を呈し、子葉合わせ目の腹面上に臍が確認される。臍は長さ 0.9mm、幅 0.7mm を測り、表面をやや欠損する。臍に隣接する幼根はやや突出し、長さ 1.4mm、幅 0.6mm を測る。小型で扁平な形状であることから、野生種に由来すると考えられる。

## (2) H159 IV区 (No. 59)

炭化した栽培種のモモの核が 7 個、種子が 1 個確認された。核は全て破片で、計 1 個体分と考えられる。最大片は、残存長 18.8mm、残存幅 15.4mm、残存厚 7.7mm を測る。種子は表面が発泡しており、長さ 10.1mm、残存幅 7.7mm、残存厚 4.6mm を測る。おそらく割れた核の中に入っていたものと考えられる。

## (3) H205 カマド (No. 60)

炭化したオニグルミの核の破片が 1 個確認された。縫合線は全周が欠損する。残存長 18.9mm、残存幅 15.2mm、残存厚 6.3mm を測る。

## (4) H206 P4 (No. 61)

炭化したオニグルミの核の破片が 4 個確認された。最大片は縫合線のほぼ全周 (2 ~ 1 時) を欠損する。残存長 20.8mm、残存幅 15.3mm、半分厚 9.1mm を測る。

## (5) H233 No. 1 (No. 62) ・ No. 2 (63)

No. 1 (No. 62) からは、炭化した栽培種のイネの穎・胚乳が 1 個確認された。残存長 5.1mm、残存幅 2.8mm、残存厚 2.0mm を測る。No. 2 (No. 63) からは、オニグルミの核の破片が 1 個確認された。縫合線の頂部～側面 (12 ~ 5 時) を欠損しており、残存長 22.1mm、残存幅 18.0mm、残存厚 9.0mm を測る。

## (6) H294 Ⅲ区 (No. 64)

炭化したオニグルミの核の破片が 2 個確認された。最大片の残存径は 19.4mm を測る。

## (7) H307 I 区 (No. 65)

炭化した栽培種のイネの穎の破片が 1 個、灰化した草本のエノコログサ属の果実が 20 個と、炭化していないカヤツリグサ属の果実が 4 個、スベリヒユの種子が 134 個、アカザ属の種子が 215 個、栽培種の可能性があるシソ属 (エゴマ) の果実が 1 個の、計 750 個が確認された。残試料にはスベリヒユとアカザ属が多く含まれる。

エノコログサ属には、栽培種のアワと野生種がある。出土果実は全て破片で灰白色を呈し、大きさや表面模様からアワと断定するには至らなかった。シソ属には、栽培種で軟実のエゴマと、硬実のシソのほかに、硬実の雑草型エゴマがあり、雑草型エゴマの果実の大きさは、エゴマとシソの中間型を示す (新田, 2001)。出土果実は灰褐色を呈し、長さ 1.8mm、幅 1.6mm、厚さ 1.4mm を測り、笠原 (1982) の基準によるエゴマ (長さ 2.0 ~ 2.8mm、幅 1.8 ~ 2.5mm) とシソ (長さ 1.4 ~ 1.5mm、幅 1.1 ~ 1.2mm) との中間の大きさを呈する。

## (8) H347 I 区ベルト上面 (No. 66) ・ I 区 (No. 67)

I 区ベルト上面 (No. 66) からは、炭化した栽培種のスモモの核が 1 個確認された。核表面に果肉の破片が付着しており、長さ 13.5mm、幅 9.6mm、厚さ 8.0mm を測る。I 区 (No. 67) からは、炭化した栽培種のスモモの核の破片が 1 個確認された。ネズミ類による食痕の可能性があり、残存長 16.3mm、残存幅 14.4mm、残存厚 8.8mm を測る。

## (9) H355 I 区 (No. 68) ・ Ⅲ区 (No. 69)

I 区 (No. 68) からは、炭化した栽培種のスモモの核の破片が 1 個確認された。一部は炭化していない状態で灰褐色を呈す。破片は、長さ 26.6mm、残存幅 21.8mm、半分厚 8.3mm を測り、核内面の種子の窪みは長さ 18.8mm、幅 13.8mm、深さ 3.0mm を測る。一方、Ⅲ区 (No. 69) からは、炭化していない栽培種のスモモの核が 1 個確認された。核の大きさは、残存長 25.9mm、残存幅 17.2mm、残存厚 12.5mm を測り、表面は摩耗する。

## (10) D272 (No. 70)

炭化した栽培種のスモモの核の半分が 1 個確認された。核の大きさは、残存長 17.0mm、残存幅 11.9mm、半分厚 5.7mm を測り、核内面の種子の窪みは、長さ 11.4mm、幅 7.1mm、深さ 2.9mm を測る。

## (11) D273 (No. 71,72)

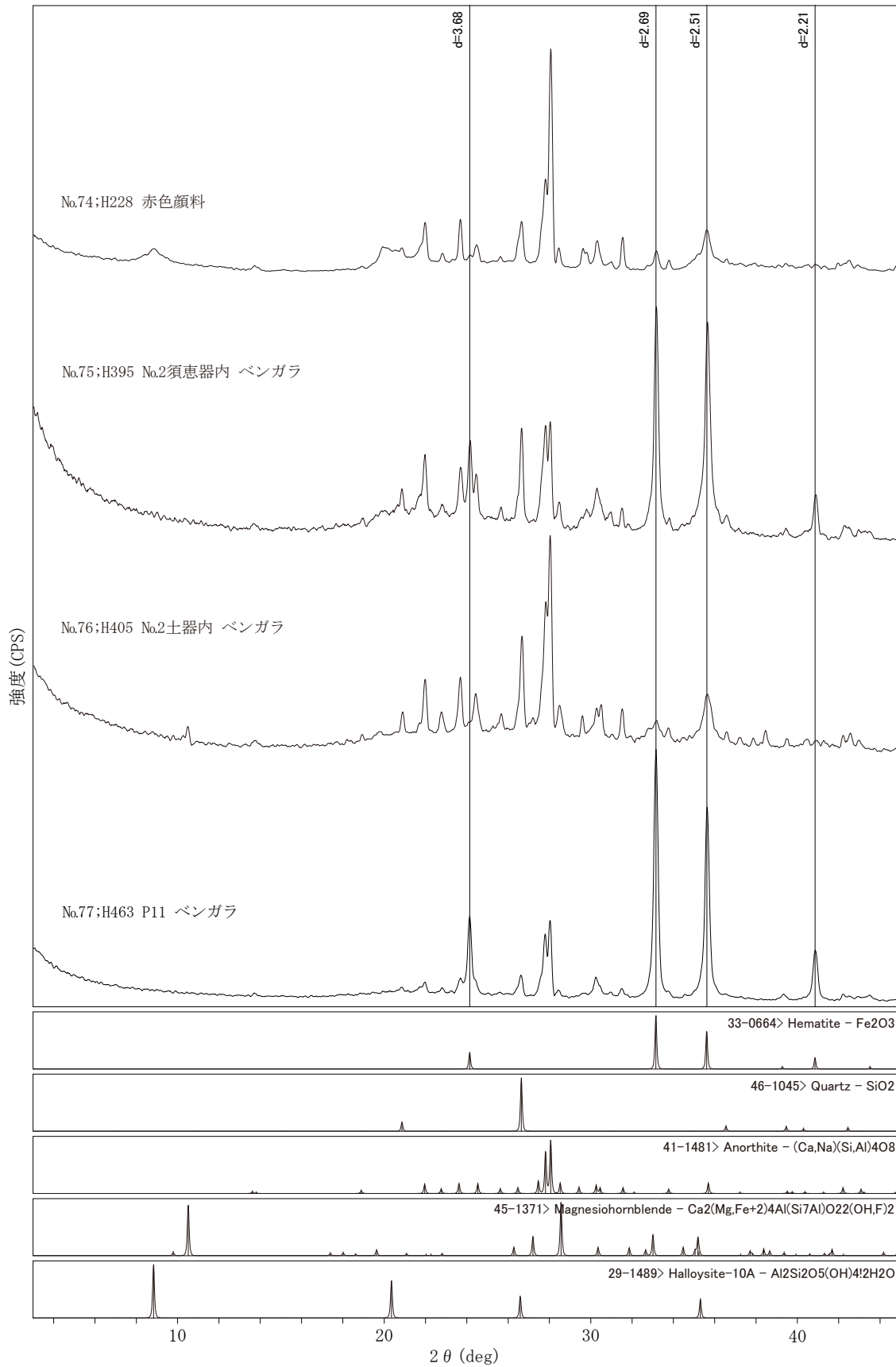


図1. X線回折図

1 (No. 71) からは、炭化した栽培種のももの核の破片が 1 個と、炭化したオニグルミの核の破片が 49 個確認された。ももの核は残存径 18.7mm を測る。オニグルミの核の最大片は縫合線に沿わず割れており、残存長 31.0mm、残存幅 24.2mm、残存厚 12.3mm を測る。

2 (No. 72) からは、炭化したオニグルミの核が確認された。種実は土壌ごとに取り上げられた状態で、径 3cm 程度の頂部が尖る広卵体をかろうじてとどめる個体や、縫合線に沿って割れた面にみられる隔壁が確認される個体など、少なくとも 3 個が確認された。

#### (12) X II -18 (No. 73)

炭化していない栽培種のももの核が 1 個確認された。核は、大きさが長さ 38.1mm、幅 28.3mm、厚さ 18.8mm を測り、頂部が鋭く尖る。本試料は、分析試料中で最大のもも核である。

### 4. 考察

南近津遺跡Ⅲの住居址や土坑より出土した種実遺体群には、栽培種のスモモ、もも、イネ、オオムギ、コムギ、キビと、栽培種の可能性を含むヒエ近似種が確認された。これらの栽培種および栽培種を含む可能性がある種実遺体は、出土種実全体の約 70% を占めるという組成を示した。

今回の調査では、出土地点により組成が大きく異なる特徴が得られた。H18 より多量出土した炭化穀類は、イネが最も多く、コムギ、キビの順に次ぎ、オオムギとヒエ（近似種）が少量混じる傾向を示した。いずれの穀類も保存状態が良好で、表面に穎（籾）が残る個体も確認されるため、籾が状態で火を受け炭化した可能性がある。

その他の地点より出土した果樹のスモモ、ももは、果実や種子が食用、薬用、祭祀等に、花が観賞用に利用される。いずれも住居址覆土中からの出土資料であるが、炭化する試料と非炭化の試料が混在しており、試料の履歴の違いが推定される。

栽培種を除いた分類群では、オニグルミが H205、H206、H233、H294、D273 より確認された。オニグルミは、川沿いなどの湿潤な肥沃地に生育する落葉高木であり、遺跡の立地などから周辺に生育していたと考えられる。なお、オニグルミは、核内部の子葉が生食可能で栄養価も高く、長期保存可能で収量も多い有用植物であることから、古くから利用され、遺跡出土例も多い。出土核は破片であることから、利用後の残滓の可能性もある。

なお、H307 I 区は、非炭化の草本のスベリヒユやアカザ属が多量出土するなど、H18 をはじめとする他の試料とは異なる組成を示した。スベリヒユやアカザ属は、明るく開けた、やや乾いた場所に生育する雑草類で、種子の生産量が極めて多い。出土種子の保存状態は極めて良好であることから、後代に由来する可能性がある。また、同試料からは、非炭化の草本のカヤツリグサ属、栽培種の可能性のあるシソ属、灰化した草本のエノコログサ属、炭化した栽培種のイネの穎も確認された。上述した非炭化の種実遺体と共伴するため、これらの試料の評価については、出土状況の検討などが望まれる。

### Ⅲ . X線回折分析

#### 1. 試料

試料は、住居跡から出土したベンガラ？とされる赤色物質 4 点 (No. 74 ~ 77) である。

#### 2. 分析方法

各試料から採取した赤色物質を空気乾燥する。乾燥した試料をメノウ乳鉢で磨砕し、アセトンを用いて無反射試料板に塗布し、測定試料とする。作成したX線回折測定試料について以下の条件で測定を実施する。なお、検出された物質の同定解析は、Materials Data, Inc. のX線回折パターン処理プログラム JADE を用い、該当する化合物または鉱物を検索する。

装置：理学電気製 MultiFlex	Divergency Slit：1°
Target：Cu (K $\alpha$ )	Scattering Slit：1°
Monochrometer：Graphite 湾曲	Receiving Slit：0.3mm
Voltage：40KV	Scanning Speed：2° /min
Current：40mA	Scanning Mode：連続法
Detector：SC	Sampling Range：0.02°
Calculation Mode：cps	Scanning Range：3 ~ 45°

### 3. 結果

X線回折図を図1に示す。図中上段には試料のX線回折図、下段には検出された鉱物の回折パターンを掲げている。なお、文中で括弧内に示したものは、X線回折図で同定された鉱物名である。固溶体やポリタイプを有する鉱物については、X線回折試験では正確な同定は困難であるため、最終的な検出鉱物名としては、それらを包括する大分類の鉱物名を使用している。

#### (1) H228 赤色顔料 (No. 74)

試料は、明確な顔料物質としては存在せず、赤褐色砂の塊として土壤に散在する。検出鉱物としては石英 (quartz)、斜長石 (灰長石：anorthite)、ハロイサイト (halloysite) を認めただけ、2.69 Å、2.51 Å、3.68 Åにおいて赤鉄鉱 (hematite) を示唆する反射を確認したものの、強度は弱い。

#### (2) H395 No. 2 須恵器内 ベンガラ (No. 75)

試料は、明確な赤色粒として土壤に散在する。本試料では、2.69 Å、2.51 Å、3.68 Å、2.21 Åに赤鉄鉱に基づく尖度の高い明瞭な反射を確認したほか、石英 (quartz)、斜長石 (灰長石：anorthite) を認めた。

#### (3) H405 No. 2 土器内 ベンガラ (No. 76)

試料は、明確な顔料物質としては存在せず、暗赤褐色の小粒や土器片と見られる小塊に付着した状態で散見される。検出鉱物としては石英 (quartz)、斜長石 (灰長石：anorthite)、角閃石 (magnesiornblende) を認めただけ、2.69 Å、2.51 Å、3.68 Åにおいて赤鉄鉱 (hematite) を示唆する反射を確認したが、強度は弱い。

#### (4) H463 P11 ベンガラ (No. 77)

試料は、明確な赤色小塊として土壤に散在する。本試料では、2.69 Å、2.51 Å、3.68 Å、2.21 Åに赤鉄鉱に基づく尖度の高い明瞭な反射を確認したほか、石英 (quartz)、斜長石 (灰長石：anorthite) を認めた。

### 4. 考察

赤色を呈する代表的な顔料鉱物にはベンガラ (赤鉄鉱；hematite [ $\alpha$ -Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub>]) のほか、水銀朱 (辰砂；cinnabar [HgS])、鉛丹 (鉛丹；minium [Pb<sub>3</sub>O<sub>4</sub>]) 等がある。

X線回折分析の結果、No. 75 と No. 77 において明確な赤鉄鉱の反射が認められ、水銀朱など他の顔料鉱物を認められないことから、赤色顔料は「狭義のベンガラ」と認識される。一方、No. 74 や No. 76 は、強度は低い赤鉄鉱を示唆する反射が認められており、赤色の由来は赤鉄鉱と考えられる。ベンガラが混じる状況

にある可能性もあるが、試料は赤褐色を呈しており、上記2点と比較すると色調が暗い。このような状況から、検出された赤鉄鉱を顔料としてのベンガラと位置付けてよいかは議論する必要がある。

#### 引用文献

- 林 昭三,1991,日本産木材 顕微鏡写真集. 京都大学木質科学研究所.
- 石川茂雄,1994,原色日本植物種子写真図鑑. 石川茂雄図鑑刊行委員会,328p.
- 伊東隆夫,1995,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ. 木材研究・資料,31, 京都大学木質科学研究所,81-181.
- 伊東隆夫,1996,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ. 木材研究・資料,32, 京都大学木質科学研究所,66-176.
- 伊東隆夫,1997,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ. 木材研究・資料,33, 京都大学木質科学研究所,83-201.
- 伊東隆夫,1998,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ. 木材研究・資料,34, 京都大学木質科学研究所,30-166.
- 伊東隆夫,1999,日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ. 木材研究・資料,35, 京都大学木質科学研究所,47-216.
- 伊東隆夫・山田昌久,2012,木の考古学 出土木製品用材データベース. 海青社,449p.
- 笠原安夫,1982,鳥浜貝塚の植物種実の検出とエゴマ・シソ種実タール状塊について. 鳥浜貝塚 1980年度発掘調査概報・研究の成果—縄文前期を主とする低湿地遺跡の調査2—, 福井県教育委員会,65-87.
- 中山至大・井之口希秀・南谷忠志,2000,日本植物種子図鑑. 東北大学出版会,642p.
- 新田みゆき,2001,シソとエゴマの分化と多様性. 栽培植物の自然史—野生植物と人類の共進化—, 山口裕文・島本義也(編), 北海道大学図書刊行会,165-175.
- Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E. (編),2006,針葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト. 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部 久・内海泰弘(日本語版監修), 海青社,70p. [Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.(2004)IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification].
- 佐藤敏也,1988,弥生のイネ. 弥生文化の研究2 生業, 金関 怨・佐原 真編, 雄山閣,97-111.
- 島地 謙・伊東隆夫,1982,図説木材組織. 地球社,176p.
- Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E. (編),1998,広葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト. 伊東隆夫・藤井智之・佐伯 浩(日本語版監修), 海青社,122p. [Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.(1989)IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification].

## 2 宮の前遺跡Ⅰ～Ⅲから出土した動物遺体

植月 学(山梨県立博物館)

### はじめに

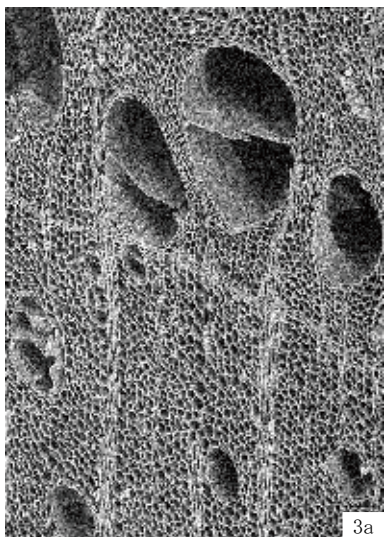
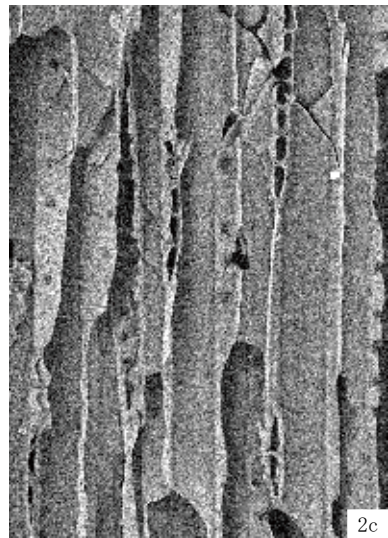
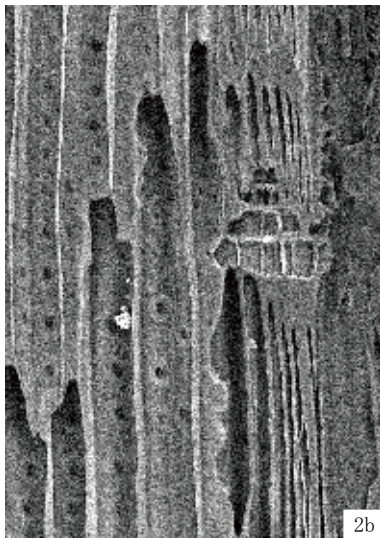
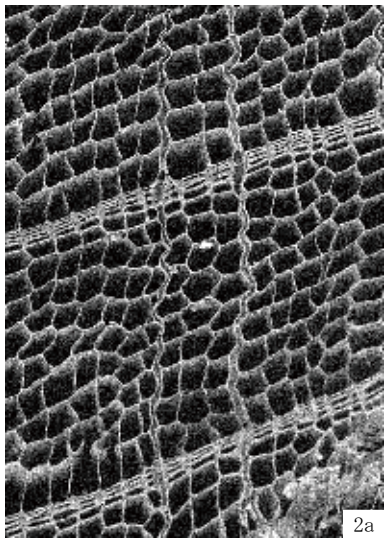
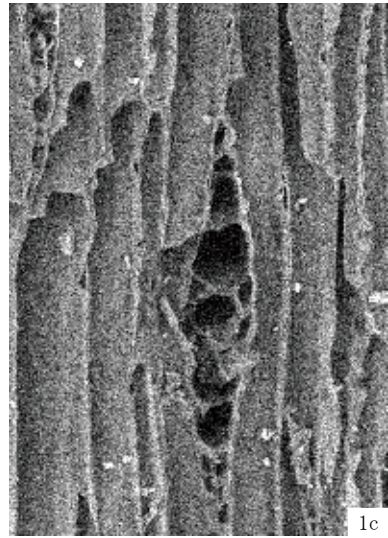
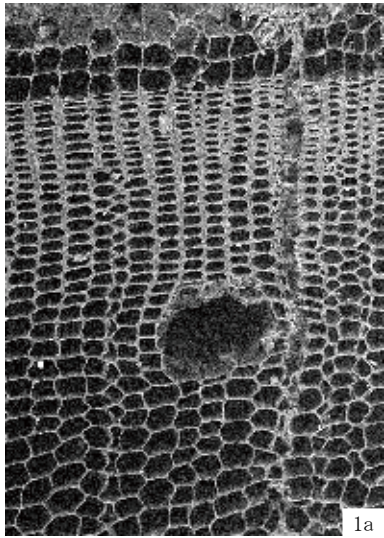
本稿では佐久市宮の前遺跡Ⅰ～Ⅲより出土した動物遺体および人骨について報告する。これらは弥生時代～古代の住居跡や土坑、および中・近世の溝などから出土している。

### 1. 資料と方法

資料はいずれも調査時に肉眼観察により取り上げられたものである。遺構やグリッドごとに登録遺物として取り上げられている。全般に風化が進み、遺存状況は不良である。



図版1 炭化材(1)



1. マツ属複維管束亜属 (No.28)

2. ヒノキ科 (No.1)

3. オニグルミ (No.4)

a: 木口, b: 柁目, c: 板目

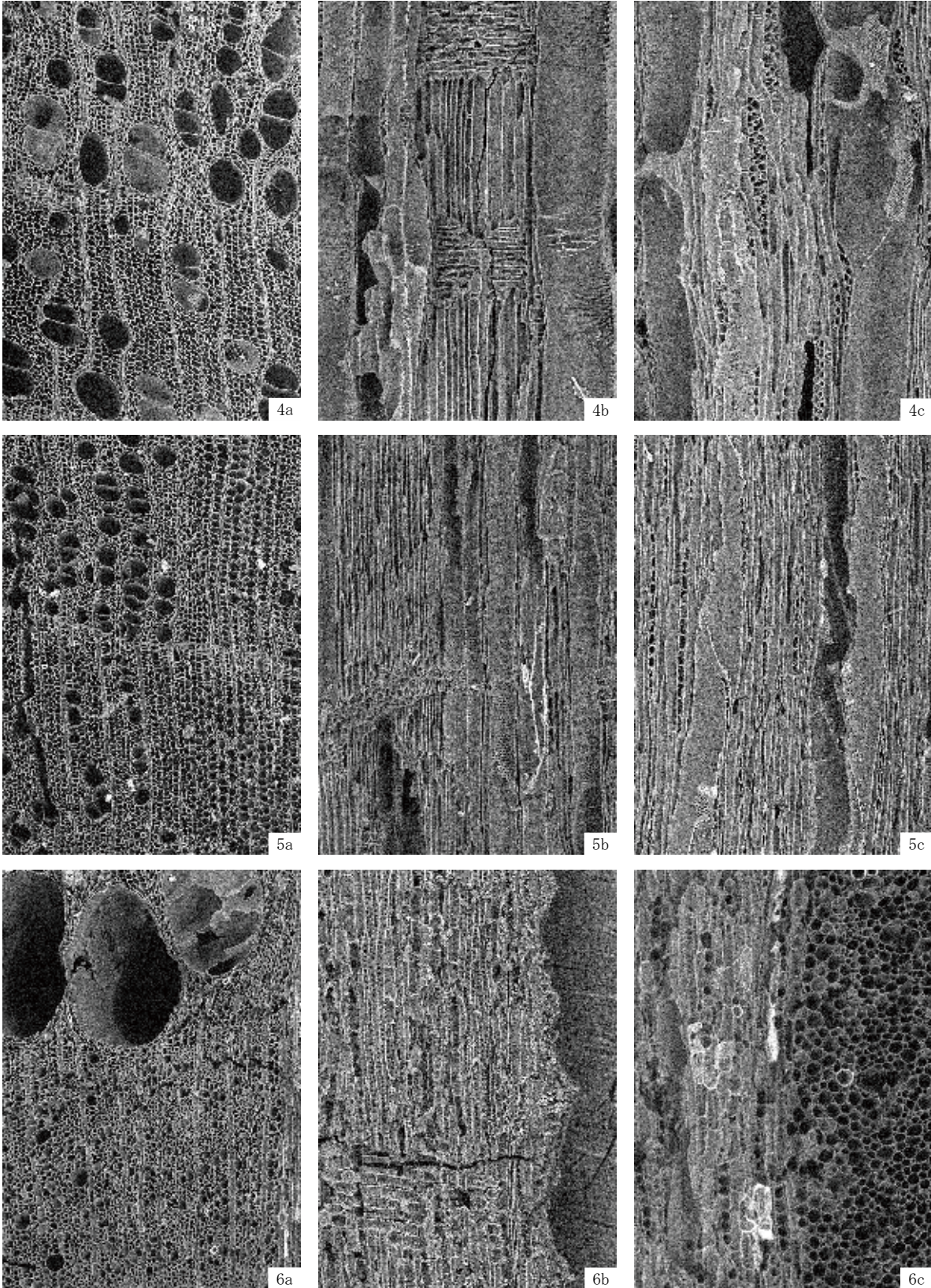
100 μ m: 3a

100 μ m: 1-2a, 3b, c

100 μ m: 1-2b, c



図版2 炭化材(2)

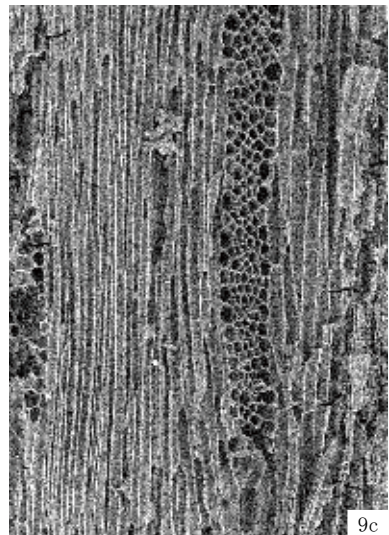
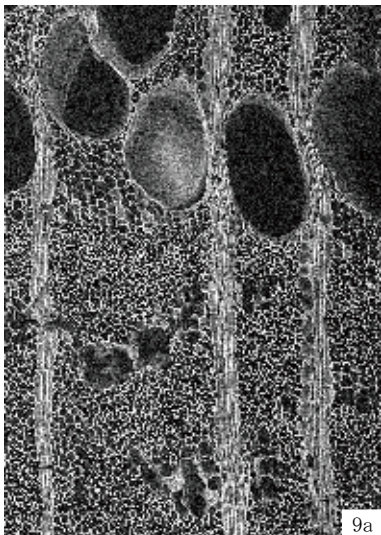
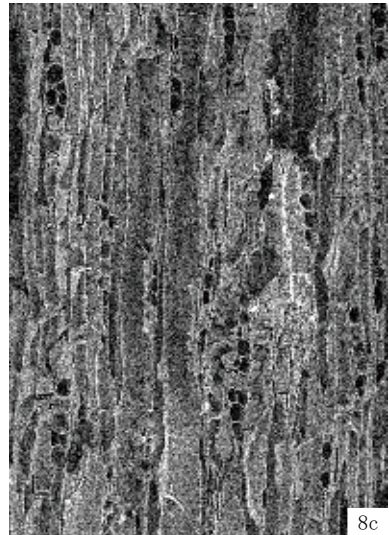
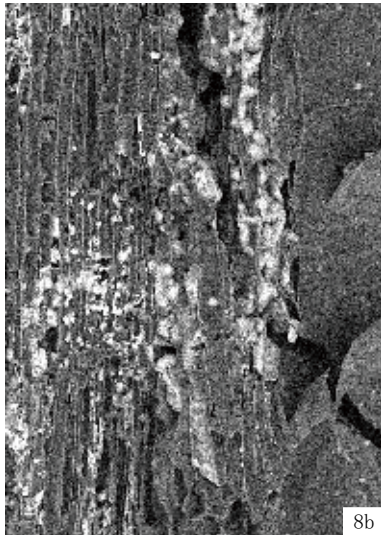
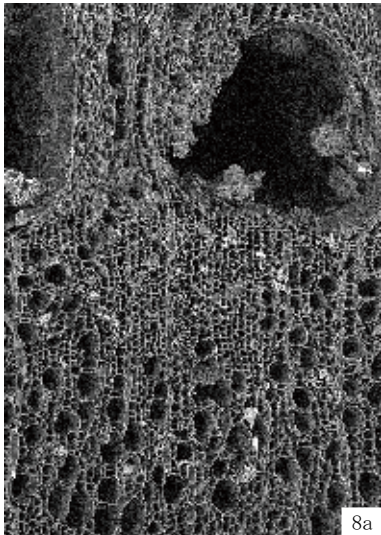
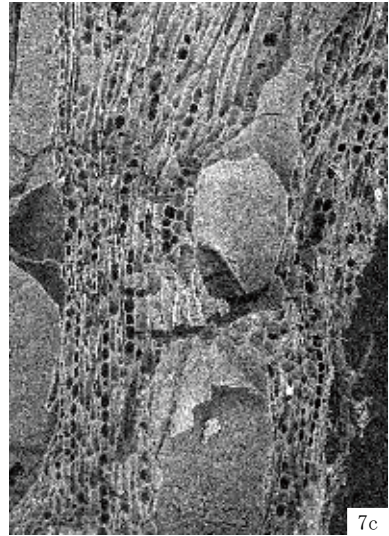
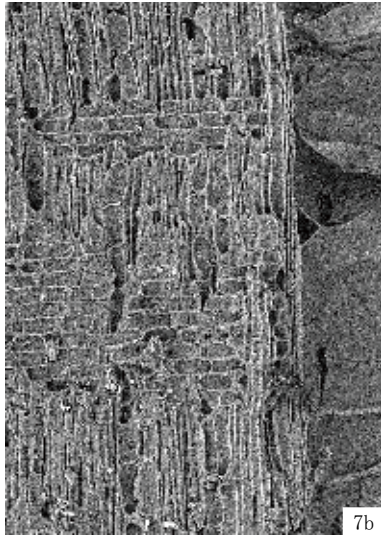
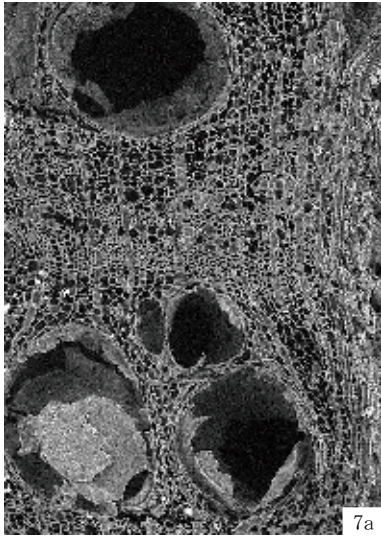


4. カバノキ属 (No.6)  
5. ハンノキ属ハンノキ亜属 (No.31)  
6. コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (No.9)  
a: 木口, b: 柁目, c: 板目

200 μm: a  
200 μm: b, c



図版3 炭化材(3)

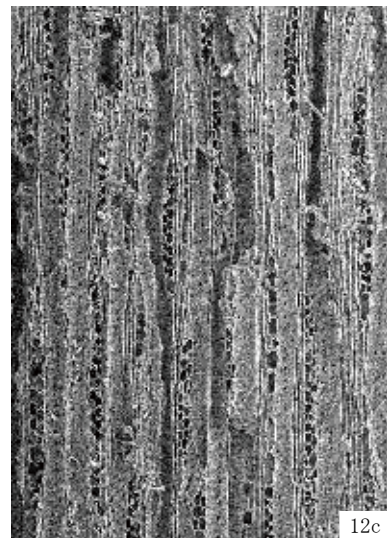
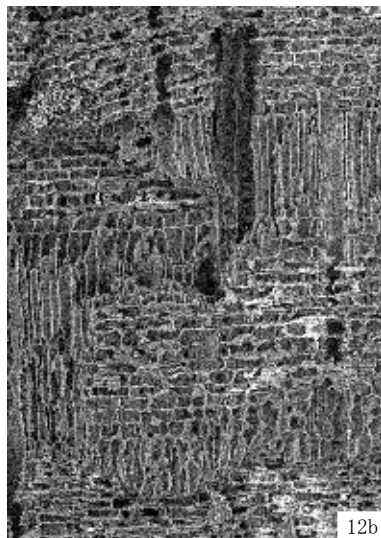
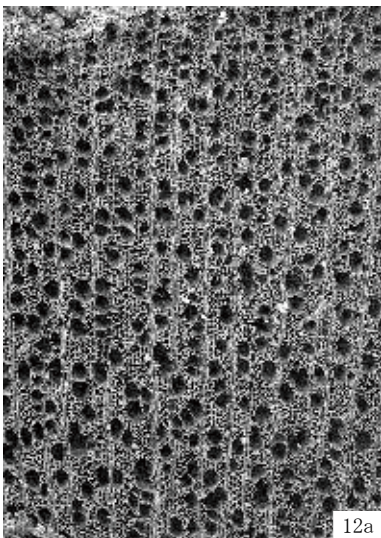
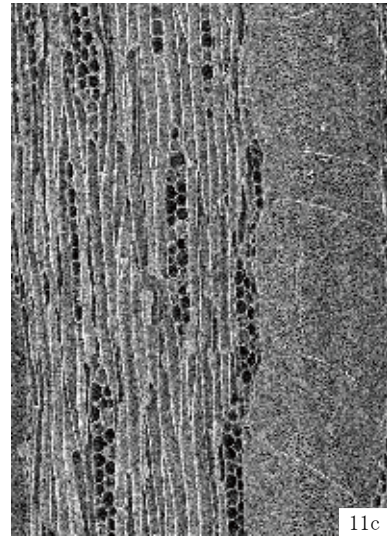
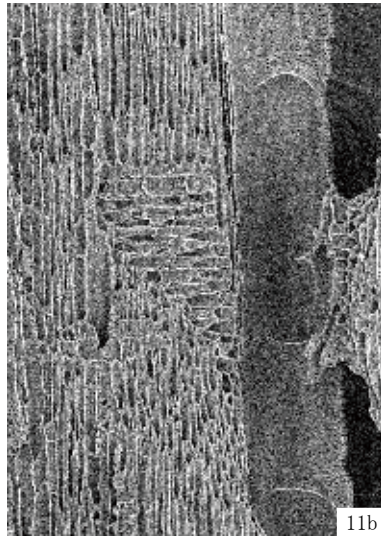
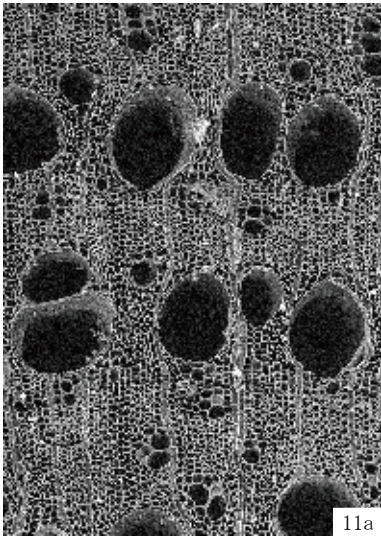
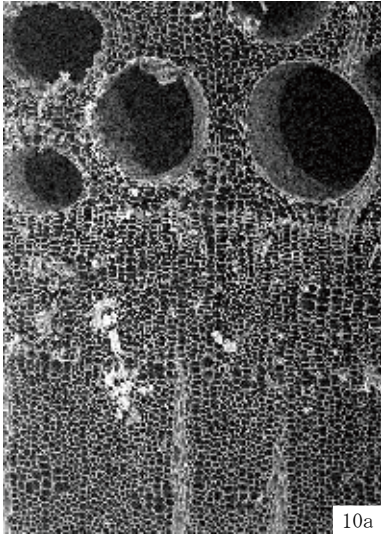


7. コナラ属コナラ亜属コナラ節 (No.12)  
 8. クリ (No.30)  
 9. エノキ属 (No.13)  
 a: 木口, b: 柁目, c: 板目

200  $\mu$ m: a  
 200  $\mu$ m: b, c



図版4 炭化材(4)

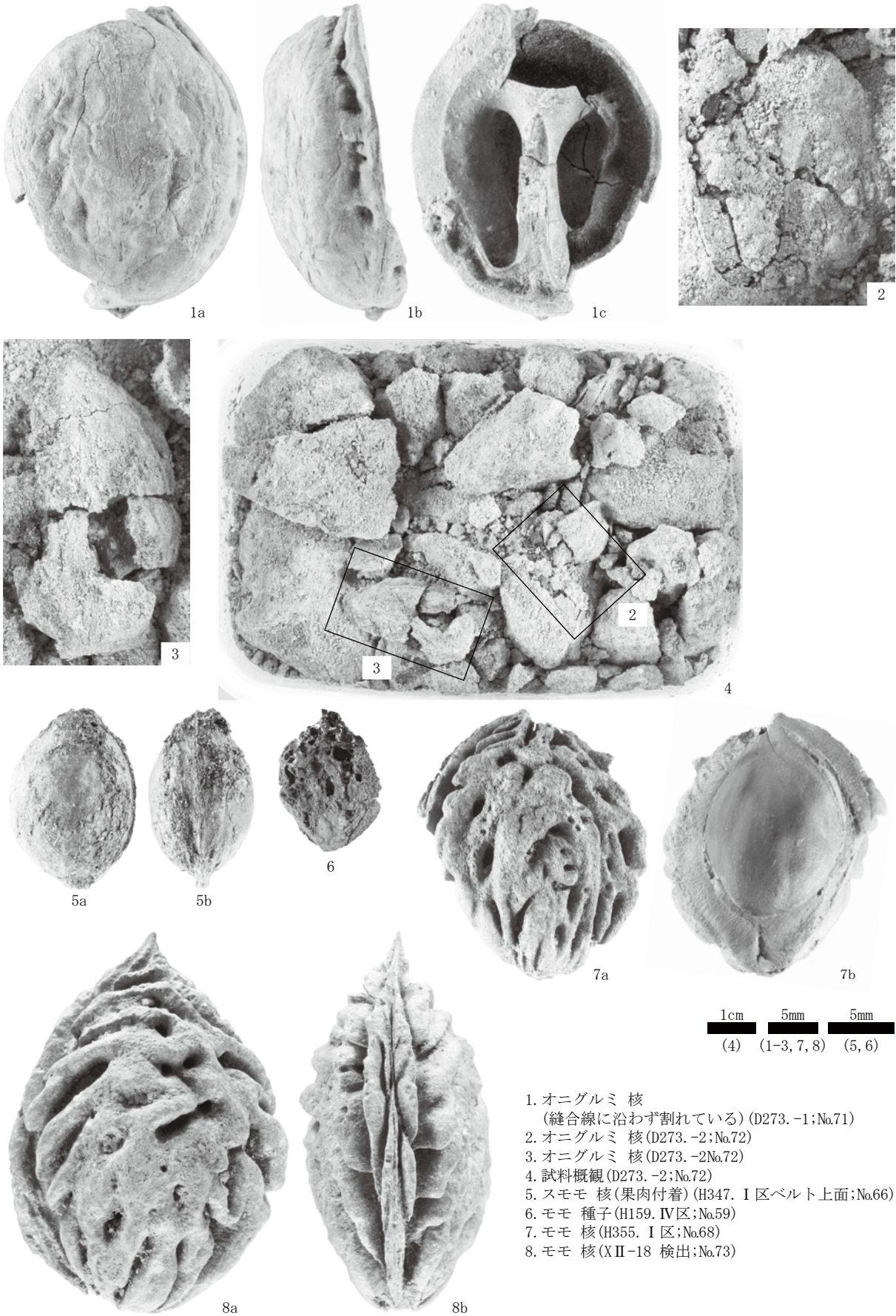


- 10. キハダ (No.31)
- 11. トネリコ属 (No.5)
- 12. イボタノキ属 (No.11)
- a: 木口, b: 柁目, c: 板目

200  $\mu$ m: a  
200  $\mu$ m: b, c

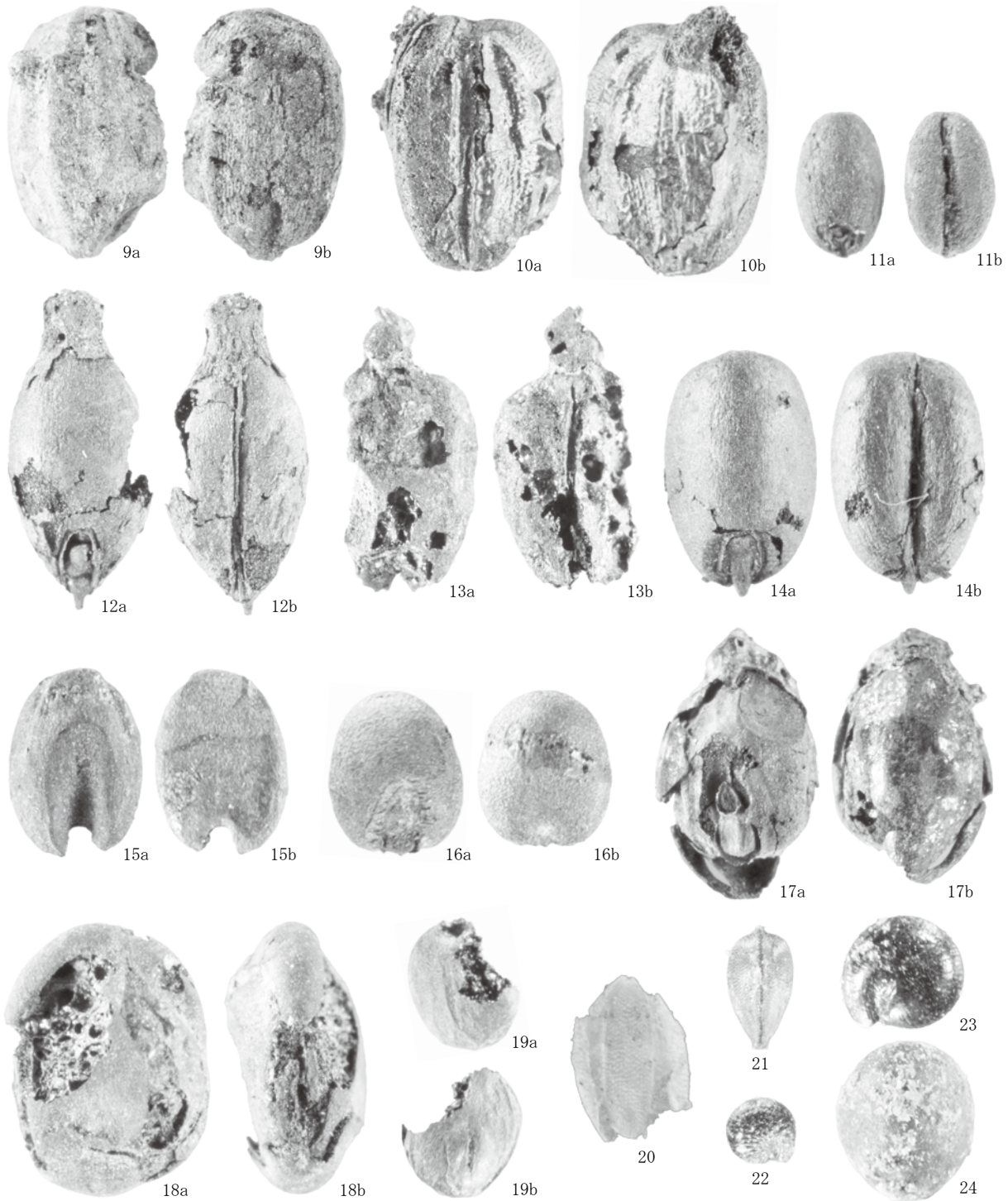


図版5 種実遺体(1)



1. オニグルミ 核  
(縫合線に沿わず割れている) (D273. -1; No.71)
2. オニグルミ 核 (D273. -2; No.72)
3. オニグルミ 核 (D273. -2; No.72)
4. 試料概観 (D273. -2; No.72)
5. スモモ 核 (果肉付着) (H347. I区ベルト上面; No.66)
6. モモ 種子 (H159. IV区; No.59)
7. モモ 核 (H355. I区; No.68)
8. モモ 核 (XII-18 検出; No.73)

図版6 種実遺体(2)



- 9. イネ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 11. コムギ 胚乳(H18. D1;No.57)
- 13. コムギ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 15. ヒエ近似種 穎・胚乳(H18. D2;No.58)
- 17. キビ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 19. ウツボグサ属 果実(H18. D2;No.58)
- 21. カヤツリグサ属 果実(H307. I 区;No.65)
- 23. アカザ属 種子(H307. I 区;No.65)
- (1) 同定

- 10. イネ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 12. オオムギ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 14. コムギ 胚乳(H18. D1;No.57)
- 16. キビ 穎・胚乳(H18. D1;No.57)
- 18. マメ科 種子(H18. D2;No.58)
- 20. エノコログサ属 果実(H307. I 区;No.65)
- 22. スベリヒユ 種子(H307. I 区;No.65)
- 24. シソ属(エゴマ)果実(H307. I 区;No.65)

2mm (9-14) 1mm (15-24)



同定は現生標本との比較によりおこなった。哺乳類は同定可能なすべての部位を対象とした。少量検出された貝類はすべての破片を対象とした。長骨は近位端 (a)、近位部 (b)、骨幹部 (c)、遠位部 (d)、遠位端 (e) に区分し、残存位置を記載した。骨幹部は全周する標本のみを対象とした。その他の部位も計数位置を定め、これに該当しないが同定可能な標本は「破片」として、一覧表には記載したが、集計には含めていない。

同定が済んだ標本は部位不明も含めて新たに「整理番号」を付した。以下、文中、および図表中の番号はすべて整理番号を指す。同一の袋に複数の部位が含まれる場合にはさらに細分し、枝番号をふった。

## (2) 集計

同定標本数 (NISP) は先述の「破片」を除くすべての標本を合計した。最小個体数 (MNI) の集計は四肢骨では a と b、d と e でそれぞれ多い方を用いた。標本数が少なかったため、MNI の時期別集計はおこなっていない。

## (3) 計測

哺乳類の計測位置は Driesch (1976) に従い、計測可能なすべての標本を計測した。貝類 (ハマグリ) は殻長を計測した。

## (4) 年齢推定

ウマは西中川・松元 (1991) の推定式により、臼歯歯冠高から年齢を求めた。同定が 2 歯種にまたがる場合は両歯種による推定値の平均を用いた。顎骨に植立して計測不能な歯には同一個体の平均を適用した。特に若齢の個体では歯根が閉じていないため、破損していることが多い。したがって、残存高しか計測できず、推定も「○歳以下」としか示せない。そこで、4 歳以下の若齢個体は一括して扱った。

結果は個体単位による推定と、標本単位による推定で示した。前者は単体で出土し、個体識別が困難な標本がそれぞれ一個体としてカウントされるという問題がある。後者は顎骨植立標本などまとめて出土した標本の値に引きずられるという問題がある。

ウシは下顎臼歯について Grant (1982) による咬耗指数を記録し、植立標本では Jones and Sadler (2012) による歯槽とエナメル質・セメント質境界線 (CEJ) の関係についての指標を用いて記録した。両者の結果を Jones and Sadler (2012) の現生標本における観察結果と照合し、対応する大まかな年齢を導き出した。

## (5) 体高推定

ウマは林田・山内 (1957) の四肢骨全長による推定式を用いた。ただし、用いた部位は現生標本において 70% 以上の標本が実測値との誤差  $\pm 3$  cm に収まる 3 部位 (上腕骨、橈骨、脛骨) のみとした。この 3 部位については西中川・松元 (1991) による骨幅や径などの部分計測値からの全長推定式が 90% 以上の高い相関係数を示しているため、部分計測値から全長、さらに体高の推定をおこなった。

ウシは西中川・松元 (1991) による四肢骨全長や部分計測値による推定式を用いて体高を求めた。いずれも現生標本において体高との相関係数が 85% 以上の部位、計測位置のみを用いた。

ウマ、ウシともに複数の計測位置で推定可能だった場合は平均値を採用した。いずれも計測結果が  $\pm$  (多少の誤差あり) の場合は使用し、 $+$  (残存値) の場合は除外した。

## (6) 病理

ウマ下顎第 2 前臼歯のエナメル質露出の程度による銜痕の判定を Bendrey (2007b) の方法によりおこなった。また、第 3 と第 2、第 4 中手・中足骨の間の靭帯の骨化程度をそれぞれ Bendrey (2007a) の基準により記録した。

## (7) その他

切痕や擦切り痕などの加工痕がある場合は記録した。イヌによる咬痕が認められた場合は位置とともに記録した。咬痕か自然の破損かの判断は Binford(1981) の分類を参考にした。被熱による変色が認められる標本は「焼骨」として記録した。

## 2. 分析結果

### (1) 概要

取り上げの単位(袋)は全体で277点であった。これをさらに部位ごとに分類し、整理番号をふった結果、384点となった。この中には哺乳類までしか同定できなかった標本を含む。種まで同定できた標本の総数は315点であった。

時期別に見ると、弥生時代は1点のみで、古墳時代後期～古代も27点と少ない。主体となるのは254点の中世以降で、特に溝M3(中世)からの出土が多い。

### (2) 組成 (表1、図1)

#### 同定標本数 (NISP)

全体ではウマが7割以上を占めて主体となり、ウシ、シカがこれに次ぐ。時期別にみると、古墳～古代は点数が少ないものの、ウマ、ウシよりシカが多い点、イノシシ、イヌ、貝類などを含み多様性が高い点を特徴とする。中世のM3や中世以降のM38では組成は単調で、ウマを主体にウシが混ざるが、他の種はほとんど含まない。近世の土坑D87もウマのみの出土であった。

#### 最小個体数 (MNI)

基本的には同定標本数と同様の傾向だが、少数でも1個体にカウントされるので、希少種の割合が高くなる。

### (3) 種ごとの記載

#### アサリ *Ruditapes philippinarum*

土坑D276から破片が1点出土したのみで、時期も不明である。

#### ハマグリ *Meretrix lusoria*

2点の出土である。1点は古墳時代後期の住居址(H94)より出土した。「高坏の下から出」の注記があり、遺構に伴うものであれば、内陸部への海産貝類の搬入例として注目される。殻長7cmを超える大形の標本である。もう1点は遺構外からの出土である。

#### ヒト *Homo sapiens*

古代の住居址(H205)から側頭骨1点が出土した。また、時期不明の土坑(D238、D278)からそれぞれ複数部位が出土しており、埋葬の可能性はある。D238は頭蓋骨の右半が埋没している状態だが、脆く、取り上げが困難である。いずれも遺存状態が不良で、年齢や性別は検討できていない。

#### イヌ *Canis familiaris*

古代の住居址(H469、H474)から各1点、中世溝M3から1点が出土した。H469の焼骨は骨幹部で横位に切り込みを入れて切断した痕跡がある。

#### ウマ *Equus caballus*

##### ・出土傾向(表2、3)

中世溝M3と中世以降の溝M38からの出土が主体となる。M3では全身の部位が各5個体分前後出土した。M38では部位に偏りがあり、頭骨が若干あるが、前肢はなく、後肢の一部が2個体分程度出土した。

・年齢構成（表5、図2）

標本単位と個体単位の2種の集計法で示した。いずれの方法でも4～5歳の若齢にピークがある。4歳以下を一括していることによる見かけ上の多さとも考えうるが、5歳までも多いこと、3歳程度までにみられる乳臼歯が全体に少ないことから、4～5歳前後にひとつのピークがあったと判断できる。標本単位では9歳と16歳以上も多いが、いずれも1個体に由来する。個体単位でみると6～12歳が少数ずつあり、13歳以上の高齢個体は少なかったと推測される。以上は中世～近世のデータで、古代の様相は明らかでない。

・体高（表9、図3）

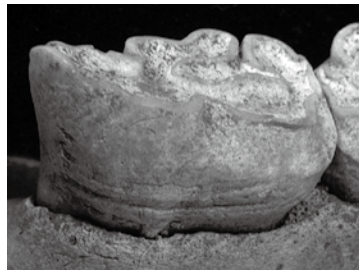
四肢骨の全長、部分計測による推定共に125cm前後の平均を示した。全体としては110～140cmの間に収まり、126cm前後にピークを持つ単峰型の分布をなすと推測される。

・銜痕（写真1、表5）

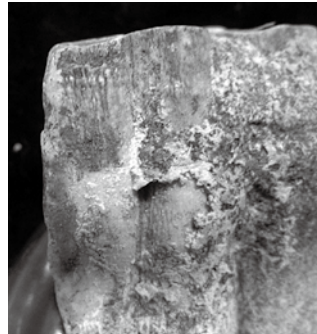
全般に遺存不良でセメント質が残存している標本が少なく、エナメル質露出の判定ができた標本は3点のみであった。計測結果は表5の備考欄に示した。245は露出の絶対高、舌側との差ともに銜痕としての基準を満たす。形状は平行に近く、幅は広い。近心縁上部では象牙質の露出もみられる。267は絶対高が小さく、舌側との差も小さい。ただ、エナメル質の近心縁上部が若干えぐれている。273は絶対高はあるが、舌側との差が顕著でない。後2者はいずれも銜痕と積極的に認定するだけの根拠を欠く。

・中手・中足骨靭帯の骨化（表4）

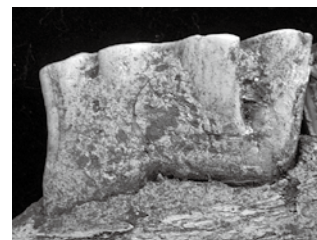
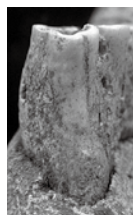
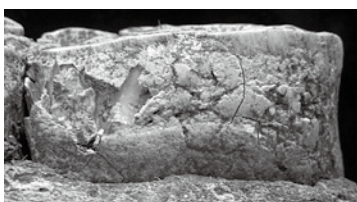
中手骨では観察できた標本7点のうち、Ⅱ側では6点、Ⅳ側では3点到骨化（スコア1bか2）が認められた。中足骨4点はいずれも骨化は認められなかった。骨化が中手骨内側（Ⅱ側）でより顕著である点、中手骨で中足骨より顕著な点はいずれもBendrey（2007b）が指摘した現生モウコノウマにおける傾向と共通する。



245 舌側と近心（左）、頬側（右）



267  
左より：舌側、近心、頬側、近心エナメル質の抉れ（頬側より）



左より：頬側、近心、舌側

写真1 銜痕の観察



・その他病変（写真2）

中世溝 M 3 より出土した距骨と中心足根骨（同一個体）、および中足骨の近位端にそれぞれ変形や骨増殖が認められた。同一個体である。この部位は飛節内腫と呼ばれる病気を発症することがあり、山崎（2011）は藤原宮出土馬で本症例を報告し、宮造営に伴う資材運搬による過重負担に起因する可能性を論じている。

イノシシ *Sus scrofa*

古墳時代後期の住居（H457）から下顎第3後臼歯が出土したのみである。

ブタ *Sus scrofa domesticus*

時期不明の溝 M1 からおそらく1個体分の頭骨、四肢骨が出土した。イノシシより明らかに四肢骨が太く、区別できる。上顎第1後臼歯に咬耗が見られない幼獣である。

ニホンジカ *Cervus nippon*

唯一の弥生時代の標本が住居址（H421）から出土した。古墳時代～古代の出土が多く、最優占種となる（ただし、角の破片をカウントしている影響もある）。角は加工痕をとどめる標本が多い（後述）。

ウシ *Bos taurus*

・出土傾向（表6、7）

中世溝 M 3 ではほぼ全身の部位が各2～3個体分程度出土した。これはウマの傾向と近い。その他の遺構では散発的である。

・年齢構成（表8）

下顎骨でみると、M3では3～4歳、6～7歳程度が1個体ずつ、M38では4歳以上の成獣が確認できた。乳臼歯の出土はなく、幼獣は多くなかったと推測される。

・体高（表9、図4）

1点を除き、部分計測値による推定である。推定できた標本数は多くないが、110cm台前半が中心となる。他に103cmの小形、126cmの大形個体が各1点ある。他遺跡の例からすると、小形の個体は幼獣に、中間が雌、大形が雄にそれぞれ対応する可能性がある。

（4）その他の痕跡

加工痕（表9）

古代の鹿角には角坐骨に鑿状の工具により連続的に抉りを入れた標本が複数見られた。頭蓋から角を分離した際の痕跡と推測される。さらにそこから枝角を根元で擦り切った痕も認められた（図版1-15-17）。加工痕は確認できなかったが、古代の住居からは素材に用いられる中手骨と中足骨も出土しており、鹿角、骨を利用した細工が行われていた可能性が高い。古代の住居からはイヌ橈骨を切断した標本も1点出土した（図版1-4）。中世ではウマ脛骨遠位端に刃物で深い切り込みを入れた標本が1点のみ認められた（写真3）。

咬痕（表9）

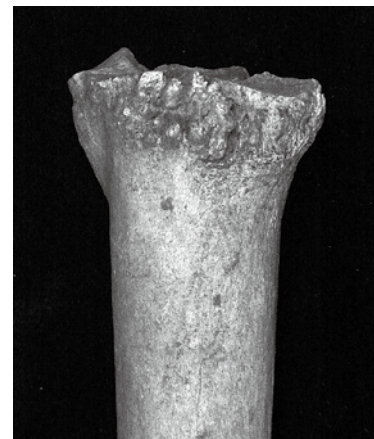


写真2 その他病変（上：距骨 + 中心足根骨 No.33、下：中足骨 No.262-1）

イヌによると推測される咬痕を留める標本が8点確認された。いずれも M3 出土の牛馬である。中世以降からはイヌの出土はまれであったが、存在を推測することができる。表面の風化が激しく観察が困難な標本も多かったので、実際にはより多くの標本に咬痕が残されていた可能性がある。

#### 焼骨（表9）

10 点程度で全体からすると少ない。住居跡主体で、溝からは皆無である。カマドからの出土が多い。



写真3 切痕（ウマ顎骨 R No.265-6）

### 3. 考察

#### (1) 種組成

古代はシカを主体とする多様な構成、中世以降はほぼ牛馬という明確な時期差が認められた。この違いは動物利用の時期差を示す可能性もあるが、古代は住居、中世以降は溝という主な出土遺構の性格差も考慮する必要がある。すなわち、集落内での動物利用と、溝への特定の動物の廃棄という場の使われ方の差を反映している可能性もある。

#### (2) 古代の骨角加工

古代の住居址からはシカが多く出土した。加工痕のある鹿角や、素材に使われることの多い中手・中足骨が複数出土したことから、工房的な場における加工が考えられる。その他の動物の出土は断片的であり、遺存環境の問題と共に、意図的な廃棄でなく、住居跡覆土に偶然混入した可能性も考える必要がある。シカは食用としての利用も想定され、古墳後期にはイノシシや遠く沿岸部からもたらされたと推測されるハマグリも出土した。少量ながら古墳時代後期から古代にかけての本地域における動物利用の様相を窺う上で貴重な資料である。

#### (3) 中世の牛馬利用

中世以降は古代までとは全く異なり、ほぼ牛馬のみの出土であった。特に多く出土した M3 では兩種とも特定の部位に偏ることなく、ほぼ全身の骨格が出土している。古代のシカのような加工残滓の廃棄ではなかったと推定される。

ウマの年齢は4～5歳前後の若獣に偏る傾向が見られた。このような傾向は古代の遺跡でも指摘でき、基準に満たない個体の処理に由来する可能性を考えたことがある（植月 2011、2013）。今回の例は中世だが、近隣の大豆田遺跡の中世資料でも同様の傾向が見られた（植月 2015）。一方、同じ中世の山梨県大師東丹保遺跡（植月 2011）や鎌倉市由比ヶ浜中世集団墓地（植月 2016）で10歳前後の壮齢個体が主体となるのとは異なっていた。

ウマの体高は平均、モード共に125cm前後にあった。これは鎌倉市由比ヶ浜集団墓地遺跡に比べるといずれも5cmほど小さい。また、レンジも本遺跡の方が5cm前後小形に偏る。以上は中世馬の体高の地域差を示す可能性がある。同時に、由比ヶ浜は軍馬を主体すると推測されるので、用途による体高差を示す可能性もある。

ウマの中手骨靭帯の骨化程度は中足骨よりも、かつ外側より内側で顕著であった。骨化が見られる標本（ス

コア1bと2)の割合はⅡ側で86%、Ⅳ側で43%であった。由比ヶ浜ではそれぞれ37%、11%であり、顕著な差が認められた。Bendrey (2007b)は骨化が加齢によっても進行することを指摘しているが、年齢構成は本遺跡の方がむしろ若齢に偏るので、年齢による差ではない。骨化はストレスによって起きるとされるので、この差は本遺跡出土馬の方が重労働に従事する機会が多かったことを示している可能性がある。さらに、本遺跡では観察できたのは3例のみであったが、銜痕の可能性のある例は1点のみであった。これも観察できた17点中10点が銜痕と認定された由比ヶ浜とは差が見られる。

以上により、軍馬として銜を装着しての乗馬訓練に用いられ、下肢への過度な負担を伴う活動が少なかった由比ヶ浜のウマに対し、重労働に従事した本遺跡のウマという対比が可能である。労働の内容を特定することは困難だが、下肢へのストレスからは重量物の運搬や牽引が、銜痕の不明瞭さからは銜を用いない曳馬としての利用も想定される。軍馬というよりは駄馬や農耕馬としての利用を示している可能性がある。今後他遺跡でも同様の観察をおこない、データを蓄積していく必要がある。

ウシについてはウマほど若齢に偏る傾向銜られなかった。筆者はかつて奈良時代のウシについて、3歳前後に集中することから牛肉食の流行を考えたことがある(植月2014)。本遺跡は年代も異なり、年齢もそこまで若くはないが、老獣は少なく、自然死とするには疑問が残る年齢構成であった。もちろん、少数の例なので、たまたま不慮の死を遂げた個体がここで処理、あるいは遺棄された可能性もある。壮齢が少ないウマとは異なる傾向が何を意味するのか興味深い。ウシの年齢が検討された例が少ないので、今後の例数の増加を待ちたい。

末筆ながら、貴重な資料を分析する機会を与えていただいた佐久市教育委員会および小林眞寿氏に深く感謝申し上げます。本報告はJSPS 科研費15K01142(基盤研究C「日本的畜産文化成立過程の動物考古学的研究」)の助成を受けたものである。

## 引用文献

- 植月 学 2011 「甲斐における平安・鎌倉時代の馬産一ウマ遺体の分析による検討一」『山梨県考古学協会誌』20
- 植月 学 2013 「甲斐周辺における馬埋葬と頭骨埋納 甲府市朝気遺跡出土のウマ遺体」『山梨県考古学協会誌』22  
山梨県考古学協会 170-182頁
- 植月 学 2014 「古代東国における牛肉食の動物考古学的検討」『山梨考古学論集VII』山梨県考古学協会 325-336頁
- 植月 学 2015 「大豆田遺跡から出土した動物遺体」『周防畑遺跡群 大豆田遺跡IV』佐久市教育委員会 219-225頁
- 植月 学 2016 「由比ヶ浜中世集団墓地遺跡から出土した動物遺体」『由比ヶ浜中世集団墓地遺跡(No.372)発掘調査報告書(由比ヶ浜二丁目1014番15地点)』株式会社 博通 111-118頁
- 西中川駿・松元光春 1991 「遺跡出土骨同定のための基礎的研究—とくに在来種および現代種の骨、歯の計測値の比較」『古代遺跡出土骨からみたわが国の牛、馬の渡来時期とその経路に関する研究』  
科学研究費成果報告書 164-188頁
- 林田重幸・山内忠平 1957 「馬における骨長より体高の推定法」『鹿児島大学農学部学術報告』6 146-156頁
- 山崎 健 2011 「藤原宮造営期の馬の骨に認められる骨病変」『奈良文化財研究所紀要』2011 74-75頁
- Bendrey, R. 2007a Ossification of the interosseous ligaments between the metapodials in horses: a new recording methodology and preliminary study. *International Journal of Osteoarchaeology* 17. p.207-213.
- Bendrey, R. 2007b New methods for the identification of evidence for biting on horse remains from archaeological sites. *Journal of Archaeological Science* 34. 1036-1050.
- Binford, L. R. 1981 *Bones: Ancient Men and Modern Myths*. Academic Press: New York.

- Dreisch, A. von den. 1976 A guide to the measurement of animal bones from archaeological sites. Bulletin No.1. Peabody Museum, Harvard University, Massachusetts.
- Grant, A. 1982. The use of tooth wear as a guide to the age of domestic ungulates, in Wilson, R., Grigson, C. and Payne, S., Ageing and Sexing Animal Bones from Archaeological Sites (British Archaeological Reports, British Series 109). Oxford: Archaeopress. pp.91-108.
- Jones, G. G. and Sadler, P. 2012 Age at death in cattle: methods, older cattle and known-age reference material. *Environmental Archaeology*, 17, pp.11-28.
- Schmid,E., 1972. Atlas of animal bones. Elsevier Publishing Company, Amsterdam.

表1 最小個体数・同定標本数集計

大別時期	細別時期	遺構	ウマ	ウシ	シカ	イノシシ	ブタ	ヒト	イヌ	アサリ	ハマグリ	計	
弥生	弥生	H421			1							1	
	奈・平V	H74		1								1	
古墳・古代	古IV	H94									1	1	
	奈・平I	H112	1									1	
	奈・平VII	H205			6			1				6	
	奈・平VII	H283			1							1	
	奈・平VII	H284			1							1	
	奈・平III	H286	1									1	
	奈・平VII	H294			1							1	
	奈・平III	H320			1							1	
	奈・平I	H356	1									1	
	奈・平III	H425			1							1	
	古IV	H457				1						1	
	奈・平V	H461	1									1	
	奈・平I	H469							1			1	
	奈・平V	H474	1						1			2	
奈・平VII	D205	1		1							2		
奈・平II	D249	4									4		
中世以降	中世以降	M38	22	2								24	
	中世	M3	182	40					1			221	
	近世	D87	7									7	
不明	?	D61	2									2	
		D238						3				3	
		D276								1		1	
		D278						3				3	
		H91		2	1							3	
		H418		1								1	
		H422			1							1	
		M1	1					9				10	
		M7	3									3	
		M27	2									2	
		M63	1									1	
		M93	2									2	
		不明			1							1	
	NISP (同定標本数)	計		232	47	15	1	9	7	3	1	2	315
	弥生 (1)	計		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
古墳・古代 (27)	計		10	1	12	1	0	0	2	0	1	27	
中世以降 (254)	計		211	42	0	0	0	0	1	0	0	254	
不明 (36)	計		11	4	2	0	9	6	0	1	0	36	
MNI (最小個体数)	計		8	4	2	1	1	3	1	1	2	21	

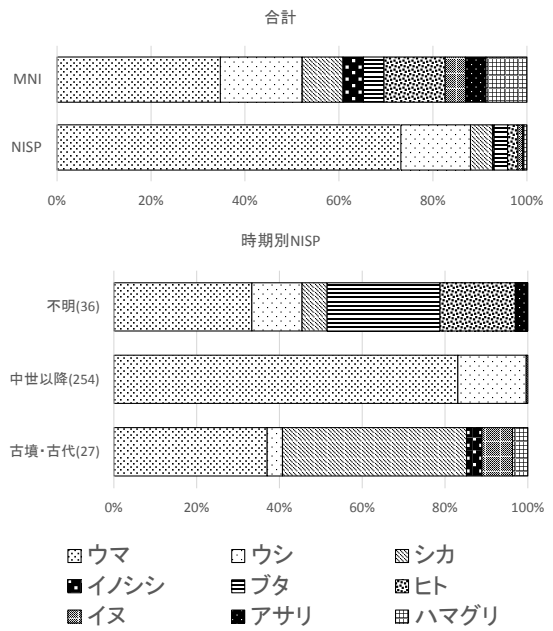


図1 種組成

表2 ウマ顎歯集計

時期	遺構	整理番号	上下		上												下															
			左右		左						右						左						右									
			I	C	P2	P3	P4	M1	M2	M3	C	P2	P3	P4	M1	M2	M3	C	P2	P3	P4	M1	M2	M3	C	P2	P3	P4	M1	M2	M3	
古代	H286	62													M1/2																	
	H461	132	P/M																													
	H474	178													M1/2																	
	M3	8							M1/2						M1/2																	
中世		8													M1/2																	
		17												P3/4																		
		45																														
		45.46																														
		45.46																														
		64																														
		67			P2																											
		86.147							M1/2							M1/2																
		156				dm1/2/3																										
		243				P2																										
	244					P3	P4	M1	M2	M3																						
	245																															
	267.268				P2	P3	P4	M1	M2	M3																						
	271																															
中世以降	M38	125.217								M2																						
		182																														
		184																														
		272.276	6																													
		273	3																													
近世	277	3			P2	P3	P4	M1	M2	M3																						
	D87	186.187	3			P2	P3	P4	M1/2																							
?	D61	63																														
	M27	174								M1/2																						
	M93	183																														
	XII8	185																														
計			43		4	3	3	4	4	5		1	1	2	2	2	2	5	6	6	6	6	6	8	5	6	7	7	7			

[ ] = 数待残存範囲 ( ) = 未萌出



表5 ウマ歯計測結果(1)

時期	遺構	整理番号	枝番	上下	左右	歯種	備考	L咬合面	±	HL	±	HC	±	HB	±	推定年齢1	推定年齢2	年齢平均	個体年齢				
中世	M3	8	1	上	左	M1/2		30.3		x		70	+	x		3.0>	4.1>	4>	4>				
			2	上	右	M1/2		30.2		x		68	+	x		3.2>	4.4>	4>					
			3	上	右	M1/2		25.4		x		x		x				4>					
		17	1	上	右	P3/4		28.7				x		57		5.3	5.7	5.5	5.5				
		45	1	下	左	P3/4		x						55		5.4	6	5.7	6.1				
			2	下	右	P2		32.5		35		x		39		7	7.0	7.0					
		46	2	下	左	P3/4		x		x		x		67		3.7	4.5	4.1	4.1				
		62		上	右	M1/2		24.8						歯根未形成		60	4.2	5.5	4.9	4.9			
		63	1	下	右	P2		x						27		10.4		10.4	10.4				
		63	2	下	右	M1/2		x		48		x		47		7.9	8.6	8.3	8.3				
		64		下	右	M3		x		35		x		33		11.3		11.3	11.3				
		67		上	左	P2		x		x		55	+	x		3.2>		4>	4>				
		75		上	左	P3/4	未咬耗	29.2		x		x		x									
		86	1	上	右	M1/2		25				x		82	+	2.3>	3.1>	4.1	4.1				
			2	上	右	M1/2		27.9				x		65		3.5	4.7	4.1					
		147		上	右	M1/2		25.3		x		75	+	x		2.6>	3.6>	4>	4>				
		172		下	右	M1/2	未咬耗	30.8		x		x		x									
		174		上	左	M1/2		25				36				9.8	10.9	10.4	10.4				
		178	2	上	右	M1/2		25.3				33		36		10.7	11.8	11.3	11.3				
		179		下	右	P3/4		27.8		51		x		54		5.9	6.4	6.2	6.2				
		243	1	上	右	P3/4		25.4				20				16.1	17.8	17.0	16.8				
			2	上	左	P2		32.5				21				13.6		13.6					
		244				上	左	P3				25.7			18	15	16.9	16.9					
								P4				22.9			9	8	23.5	23.5					
								M1				21			植立			17.9	17.9				
								M2				20.4			植立			17.9	17.9				
								M3				25.9			植立			17.9	17.9				
							右	P4															17.9
								M1															17.9
								M2															17.9
								M3															17.9
		245				下	右	P2				28.9				20	13.2	13.2	13.2				
								P3				25.3						17.9	17.9				
								P4				24.1						17.9	17.9				
								M1				20						17.9	17.9				
								M2				21						17.9	17.9				
								M3				27.7						17.9	17.9				
							左	P2															17.9
								P3	P2 エナメル露出														17.9
								P4	近心:11.3														17.9
								M1	舌側:5.0														17.9
		M2	頬側:0.0														17.9						
		M3															17.9						
		267				下	左	P2												8.2			
								P3													8.2		
								P4													8.2		
								M1													8.2		
M2																			8.2				
M3																			8.2				
右	P2						P2 エナメル露出 近心:	30.4					35						7.7	7.7			
	P3						4.4	27.4					46						7.3	7.3			
	P4							25.6					51						6.7	6.7			
	M1						舌側:2.0	23.5					42						9.4	9.4			
	M2						頬側:9.6	23.9					46						9	9.0			
	M3							26.8					51						7.9	7.9			
268				上	左	M1												8.2					
						M2													8.2				
						M3													8.2				
						P2													8.2				
						P3													8.2				
						P4													8.2				
					右	P2		33.9					33				30	8.6	8.6				
						P3		26.9					41				41	9.1	9.1				
						P4		25.7					45				47	8.5	8.5				
						M1		22.8					38				42	9.2	9.2				
						M2		24.4					45				49	8.5	8.5				
						M3		24.5					x				49	7	7.0				



表5 ウマ歯計測結果(2)

時期	遺構	整理番号	枝番	上下	左右	歯種	備考	L咬合面	±	HL	±	HC	±	HB	±	推定年齢1	推定年齢2	年齢平均	個体年齢						
中世	M3	271		下	左	P2	萌出中	33				x							2.5	2.5					
						(P3)	未萌出	30.8				x											2.5		
						dm3	P4 未萌出	28.6				x												2.5	
						M1		29.2		77	+	x			72	+	3.1>							2.5	
						M2		28.2		78	+	x			75	+	3.5>							2.5	
						M3	未萌出	28.4				x													2.5
					右	P2	咬耗弱																		2.5
						dm2	P3 未萌出																		2.5
						dm3	P4 未萌出																		2.5
						M1																			2.5
						M2																			2.5
						M3	未萌出																		2.5
中世以降	M38	182		下	左	P3/4	未咬耗			x		x		x											
		184	1	下	右	M1/2		x		46			x		x		8.3	9	8.7	7.9					
			2	下	右	P3/4		x		45			48		46		6.8	7.3	7.1						
		125	2	上	左	M2															2~3				
			3	上	左	dm2																2~3			
		217	1	下	右	dm3																2~3			
						M1	未咬耗																2~3		
						M2	歯根未形成																	2~3	
		272		下	右	P2	P2-P4:86.7.M1-M3:79.3.P2-M3:164.3 ±	31.6		44			47		47		4.4				4.4				
						P3		30.1		64			65		65		4				4.0				
						P4		27.8		80			78		77	+	4.2				4.2				
						M1		26.5		65			66		67		4.1				4.1				
						M2		26.9		70			69		71		4.4				4.4				
						M3		27.9		60	+	64		61	+	5.2>					4.2				
		276		下	左	P2															4.2				
						P3															4.2				
						P4																4.2			
						M1																4.2			
						M2																	4.2		
						M3																	4.2		
		273	1	下	右	P2	P2 エナメル露出	30.6		14			15		15		15.3				15.3				
						P3	近心：9.7、舌側：7.6、	26.8				植立									15.3				
						P4	頰側：1.9	25				植立									15.3				
						M1		20.7				植立									15.3				
						M2	P2-P4:80.8.M1-M3:72.9.P2-M3:152.2	21.8				植立									15.3				
						M3		31.1				植立									15.3				
					左	P2																		15.3	
P3																						15.3			
P4																						15.3			
M1																						15.3			
M2																						15.3			
M3																						15.3			
277	1	上	左	P2	歯根セメント沈着	x					23		17		12.7				12.7						
				P3		26.44				25		26		14.2				14.2							
				P4		24.7				22		24		16.9				16.9							
				M1		22				19		20		16				16.0							
				M2		21.7				23		27		15.1				15.1							
				M3		29.1				18		20		17.4				17.4							
			右	P2																		15.4			
				P3																		15.4			
				P4																		15.4			
				M1																		15.4			
				M2																		15.4			
				M3																		15.4			
近世	D87	186		上	左	M3		22.4				x		65		4			4.0						
						右	P4		x			56	+	x		5.5>	5.9>		4.7						
							M1/2		24.3			x		62		3.9	5.2		4.6						
							P4		27.4			x		65		4.5			4.5						
					P3			29.5			x		57		5.3			5.3							
					下	右	M3		x		x		55	+	7.1>			4.7							
							M1		25.9		57		60		5.4			5.4							
							P3/4		27.3		66		69		3.7	4.5		4.1							
		左	P3/4			27.4		68		x		70		3.5	4.4		4.0								
			P2			31.8		38		42		41		5.6			5.6								
			M2			25.3		x		x		63		5.3			5.3								
		187		下	左	M1		25.5		59		59		60		5.3				5.3					
						M3		26.8		58	+	x		60	+	6.3>			4.7						
						M2		25.8		59		63		63		5.3			5.3						
右	P2					35.1				x		46		4.9			4.9								
	P3/4					28.6		43		44		43		7.7	8.2		8.0								
不明	M93	183		下	右	P3/4		28.6		43		44		43		7.7	8.2	8.0	8.0						

L = 歯冠長、HL = 歯冠高 (舌側)、HC : 歯冠高 (中央)、HB : 歯冠高 (頰側) x : 計測不可 + : 残存値

年齢推定は西中川・松元 (1991) の推定式による。

推定には HC を優先し、計測できなかった場合は HB、HL、あるいはその平均を用いた。「推定年齢 2」は同定が 2 歯種にまたがる場合。

「個体年齢」は同一個体の推定結果の平均。斜体は未計測標本に同一個体による年齢推定値を適用したことを示す。

推定 年齢	標本 単位	個体 単位
~4	26	5
~5	22	5
~6	8	1
~7	4	2
~8	5	2
~9	18	2
~10	3	0
~11	2	2
~12	2	2
~13	1	0
~14	2	0
~15	1	0
~16	20	1
~17	3	1
~18	19	
19~	1	
計	137	23

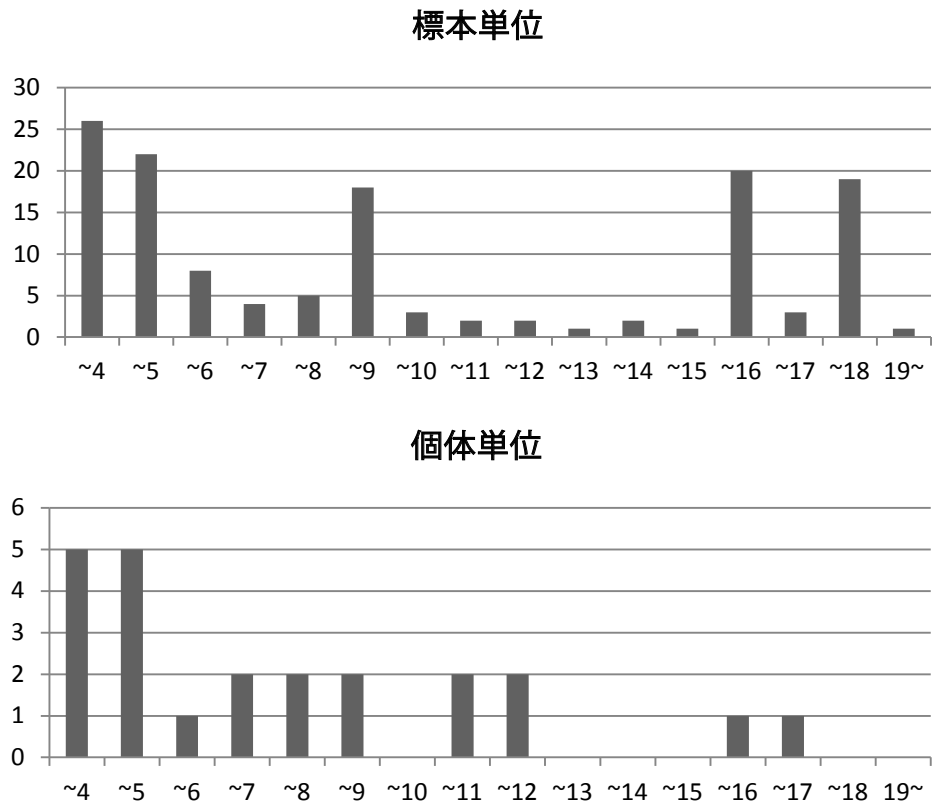


図2 ウマ年齢推定結果

cm	全長	部分
~110	0	0
~112	1	0
~114	1	1
~116	0	0
~118	0	2
~120	0	4
~122	1	0
~124	1	1
~126	3	3
~128	0	0
~130	0	2
~132	0	3
~134	1	2
~136	1	1
~138	0	2
~140	0	0
計	9	21
平均	123.4	126.0
標準 偏差	8.3	7.3

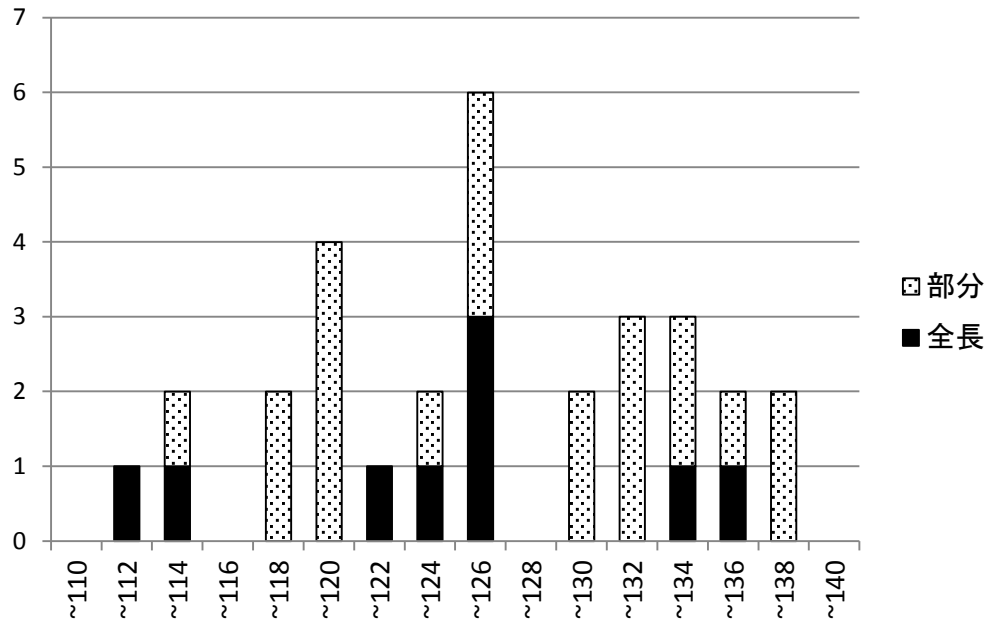
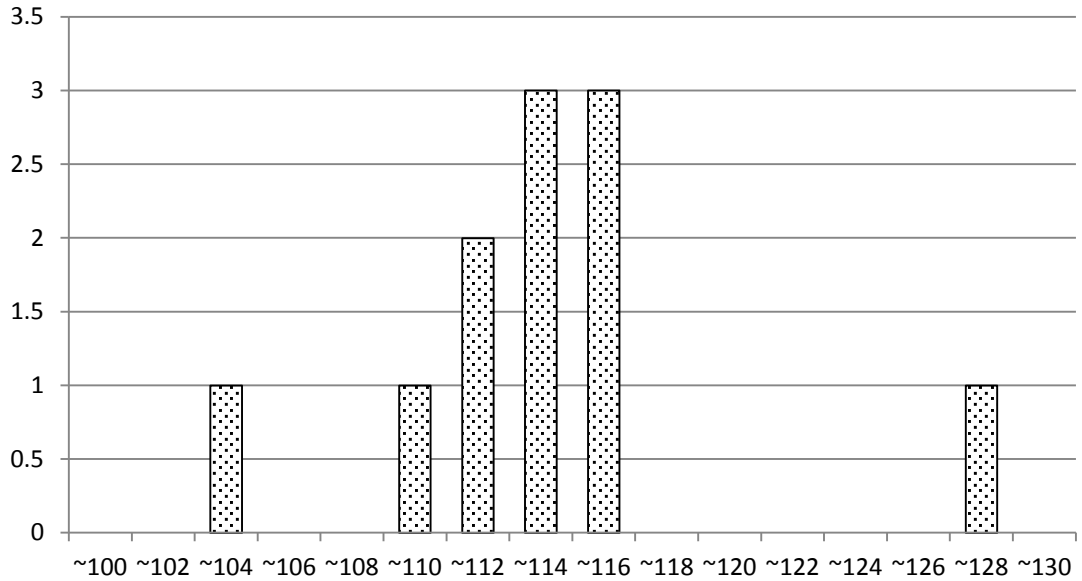


図3 ウマ体高推定結果



cm	N
~100	0
~102	0
~104	1
~106	0
~108	
~110	1
~112	2
~114	3
~116	3
~118	0
~120	0
~122	0
~124	0
~126	0
~128	1
~130	0
計	11
平均	113.3
標準偏差	5.6



全長による推定は1点のみ

図4 ウシ体高推定結果

表9 標本一覧 (1)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)		
1	1	Ⅲ	5		136	M3	中世		骨 57	128.30	ウマ	上腕骨	左	bcd	1	3-1 と同大。 同個?						SD:34.3.Bd:72.8.BT:68.2		130.9		
1	2	Ⅲ	5		136	M3	中世		骨 57	128.30	ウマ	手根骨	右	Car.3.R	1											
1	3	Ⅲ	5		136	M3	中世		骨 57	128.30	ウマ	末趾骨	?	-	1											
2	1	Ⅲ	5		179-1	M3	中世	骨	100	129.12	ウシ	上腕骨	右	abcde	1							+	GLC:227.1.Bd:66.7.BT:65.3		103.2	
2	2	Ⅲ	5		179-2	M3	中世	骨	100	129.12	ウシ	橈尺骨	右	abcde	1								+	GL:248.6.SD:37.3	106.4	110.1
2	3	Ⅲ	5		179-3	M3	中世	骨	100	129.12	ウシ	中手骨	右	abcde	1								+	GL:182.2.Bp:51.SD:30.4		112.3
2	4	Ⅲ	5		179	M3	中世	骨	100	129.12	ウシ	上腕骨	右	破片	1	近位前面外側										
3	1	Ⅲ	5		175	M3	中世		骨 96	128.31	ウマ	上腕骨	右	bcd	1								SD:34.3.Bd:73.3.BT:67.1		131.2	
4		Ⅲ	5		170	M3	中世		骨 91-1	128.30	ウシ	大腿骨	左	bcd	1								SD:33.3.Bd:84.5+		113.4	
5	1	I	5		229	M38	中世以降	(骨)	11	10.12.6	ウマ	大腿骨	左	a,bcd	1	266よりやや長							SD:39.2			
5	2	I	5		229	M38	中世以降	(骨)	11	10.12.6	ウマ	頸椎	-	破片	1											
6		Ⅲ	5		185	M3	中世		骨 106	129.12	ウシ	軸椎	-	-	1								+			
7	1	Ⅲ	5		139	M3	中世		骨 60	128.30	ウマ	橈尺骨	左	abcde	1	226と同個?							GL:309.2.SD:38.6.Bd:67.3	125.0	132.2	
7	2	Ⅲ	5			M3	中世		骨 60	128.30	ウマ	手根骨	左	Car.3.4.R.I.Acc	1											
8	1	I	4			M3	中世		骨 3	10.12.1	ウマ	上顎歯	左	M1/2	1	8-1,8-2がM1、8-3がM2で同個の可能性	若	弱								
8	2	I	4			M3	中世		骨 3	10.12.1	ウマ	上顎歯	右	M1/2	1	8-1,8-2がM1、8-3がM2で同個の可能性	若	弱								
8	3	I	4			M3	中世		骨 3	10.12.1	ウマ	上顎歯	右	M1/2	1	未明出? 8-1,8-2がM1、8-3がM2で同個の可能性	若	未								
8	4	I	4			M3	中世		骨 3	10.12.1	ウマ	歯	?	破片	+											
9		Ⅲ	4		197		不明		骨 118	129.21	ウシ	中足骨	左	abcde	1	遠位外側欠け							+	GL:219.Bp:43.6.SD:25.0		112.4
10	1	Ⅲ	4		156	M3	中世		骨 77	128.30	ウマ	基節骨	?	完存	1											
10	2	Ⅲ	4		156	M3	中世		骨 77	128.30	哺乳類	不可	?	-	1											
11	1	Ⅲ	4		97	M3	中世		骨 18	125.25	ウマ	橈尺骨	左	abc	1								SD:34.9		128.4	
11	2	Ⅲ	4		97	M3	中世		骨 18	125.25	ウマ	尺骨	左	a	-	11-1と接合										
12		Ⅲ	4	107	XX II -5	M3	中世		骨 28	127.20	ウシ	中足骨	右	abcd	1	No.9と同大										
13		Ⅲ	4		198	M3	中世		骨 119		ウシ	肩甲骨	右	a	1								+			
14		Ⅲ	4		87	M3	中世		骨 8	125.18	ウマ	脛骨	右	bcd	1								SD:35.9.Bd:64.8 ± Dd:37.8 ±		125.0	
15		Ⅲ	4		121	M3	中世		骨 42	127.24	ウマ	中足骨	左	abc	1	II-0、IV-0							Bp:47.0.SD:29.8			
16	1	Ⅲ	4	106	XX II -5	M3	中世		骨 27	127.20	ウシ	橈尺骨	右	abc	1								Bp:72.9+		109.3+	
16	2	Ⅲ	4	106	XX II -5	M3	中世		骨 27	127.20	ウマ/ウシ	不可	?	破片	+											
17	1	II	4		79	M3	中世		69		ウマ	上顎歯	右	P3/4	1											
17	2	II	4		79	M3	中世		69		哺乳類	四肢骨	?	破片	+											
18		Ⅲ	4		154	M3	中世		骨 75	128.30	ウマ	踵骨	右	-	1	骨増殖										
19		Ⅲ	4	90		M3	中世		骨 11	125.18	ウマ	基節骨	?	完存	1											
20	1	Ⅲ	4		93	M3	中世		骨 14	125.18	ウマ	中手骨	左	abcde	1	II-1b、IV-0、長い							+	GL:220.6.GL:217.4.II:212.7. Dp:31.5.SD:29.9.Bd:43.7	134.9	
20	2	Ⅲ	4		93	M3	中世		骨 14	125.18	ウマ	手根骨	左	Car.3.4.I.R	1											

表9 標本一覧 (2)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)
21	1	Ⅲ	4		163	M3	中世		骨 84	12.8.30	ウマ	中足骨	左	abcd	1	Ⅱ・0、Ⅳ・0						Bp:43.8		
21	2	Ⅲ	4		163	M3	中世		骨 84	12.8.30	哺乳類	不可?	破片	+										
22	1	Ⅲ	4		88	M3	中世		骨 9	12.5.18	ウマ	寛骨	右	sch	1	38、269より大								
22	2	Ⅲ	4		88	M3	中世		骨 9	12.5.18	哺乳類	不可?	破片	+										
23		Ⅲ	4		95	M3	中世		骨 16	12.5.25	ウマ	中手骨	右	abcde	1	Ⅱ・1b、Ⅳ・0、20-1より短、25-1と同長						GLI206.5・SD:32.1.Bd:44.1		
24		Ⅲ	4		84	M3	中世		骨 5	12.5.18	ウマ/ ウシ	四肢骨?	c	?	1									
25	1	Ⅲ	4		96	M3	中世		骨 17	12.5.25	ウマ	中手骨	左	abcde	1	Ⅱ・2、Ⅳ・2、20-1より短				+	GLI206.7.Dp:28.9.SD:31.4.Bd:43.4			
25	2	Ⅲ	4		96	M3	中世		骨 17	12.5.25	ウマ	手根骨	左	Car.3	1									
26	1	Ⅲ	4		92	M3	中世		骨 13	12.5.18	ウマ	横尺骨	左	bcd	1							SD:33.1		
26	2	Ⅲ	4		92	M3	中世		骨 13	12.5.18	哺乳類	不可?	破片	+										
27	1	I	4		X IV 74	M3	中世		骨 1	10.11.30	ウマ	脛骨	右	bcd	1									
28	1	Ⅲ	4		82	M3	中世		骨 3	12.5.18	ウマ	上腕骨	右	cde	1	226よりやや小						SD:30.8		126.0
28	2	Ⅲ	4		82	M3	中世		骨 3	12.5.18	ウマ/ ウシ	四肢骨?	破片	+	上腕骨/大腕骨 近位?									
29	1	Ⅲ	4		143	M3	中世		骨 64	12.8.30	ウシ	下顎骨	左	[P3<4>M123], 関・筋	1	29-2と同個						09:26.0		
29	2	Ⅲ	4		143	M3	中世		骨 64	12.8.30	ウシ	下顎骨	右	[P23<4>M123]	1	29-1と同個	若							
29	3	Ⅲ	4		143	M3	中世		骨 64	12.8.30	ウマ	距骨	右	-	1									
30	1	Ⅲ	4		91	M3	中世		骨 12	12.5.18	ウマ	上腕骨	左	c	1									
30	2	Ⅲ	4		91	M3	中世		骨 12	12.5.18	ウマ/ ウシ	四肢骨?	破片	+	上腕骨/大腕骨 近位?									
31	1	Ⅲ	4		83	M3	中世		骨 4	12.5.18	ウマ	脛骨	左	axbcd,e	1	260と同長以上								
31	2	Ⅲ	4		83	M3	中世		骨 4	12.5.18	ウマ	脛骨	右	e	1									
32	1	Ⅲ	4		105	M3	中世		骨 26	12.7.11	ウシ	脛骨	右	bcd	1	227と同長?								
32	2	Ⅲ	4		105	M3	中世		骨 26	12.7.11	哺乳類	不可?	破片	+										
33		Ⅲ	4		153	M3	中世		骨 74	12.8.30	ウマ	距骨+ 中心足 根骨	右	完存	1	骨増殖					+			
34		Ⅲ	5		122	M3	中世		骨 43	12.7.24	ウマ	脛骨	右	abcd	1	265.6より短						SD:33.6		118.8
35	1	Ⅲ	5		235	M38	中世以降	(骨)	17	10.12.6	ウマ	脛骨	左	e	-	121と接合								
35	2	I	5		235	M38	中世以降	(骨)	17	10.12.6	ウマ	大腿骨	右	cde(内)	1	273-2と接合。266よりやや長						SD:35.3		
36	1	I	5		230	M38	中世以降	(骨)	12	10.12.6	ウシ	脛骨	左	bcd	1							SD:35.7		110.6
36	2	I	5		230	M38	中世以降	(骨)	12	10.12.6	哺乳類	不可?	破片	+										
37		Ⅲ	5		XX II -5	M3	中世		骨 31	12.7.20	ウマ	中足骨	右	abcde	1	Ⅱ・?, Ⅳ・?						GL:243.5 ±	121.3	
38		I	5		232	M38	中世以降	(骨)	14	10.12.6	ウマ	寛骨	右	胸・坐・恥骨	1	124と同個。269より大						LA:55.8		
39		Ⅲ	4		81	M3	中世		骨 1	12.5.18	ウマ	寛骨	右	坐骨	1									
40		Ⅲ	4		148	M3	中世		骨 69	12.8.30	ウマ	胸骨	-	-	6									
41		Ⅲ	4		162	M3	中世		骨 83	12.8.30	ウマ	基節骨?	d	1										
42		Ⅲ	4		141	M3	中世		骨 62	12.8.30	ウシ	距骨	左	完存	1						+	GLI:58.5.GLm:52.2.Bd:37.7 ±		
43		Ⅲ	4		152	M3	中世		骨 73	12.8.30	ウマ/ ウシ	四肢骨?	破片	+										
44		Ⅲ	4			M3	中世		骨 80	12.8.30	ウシ	足根骨	右	中心+第4	1						+			
45	1	I	4		75	X IV	中世		骨 2	10.2.1	ウマ	下顎歯	左	P3/4	1									
45	2	I	4		75	X IV	中世		骨 2	10.2.1	ウマ	下顎歯	右	P2	1									
46	1	I	4		77	X IV	中世		No.2の そば	10.12.1	ウマ	切歯	?	-	3									
46	2	I	4		77	X IV	中世		No.2の そば	10.12.1	ウマ	下顎歯	左	P3/4	1									
47		I	4		78	X IV	中世	検出	骨	10.11.30	ウマ	下顎歯	左	P/M 破片	1									
48		Ⅲ	4		94	M3	中世		骨 15	12.5.23	ウマ	距骨	左	-	1									
49		Ⅱ	4		80	M3	中世		101(骨)	11.9.12	ウマ/ ウシ	四肢骨?	破片	+										
50		Ⅲ	4		109	XX II -5	中世		骨 30	12.7.20	ウマ	椎骨	-	環椎、軸椎、頸椎2、胸椎1	5									
51		Ⅲ	4		144	M3	中世		骨 65	12.8.30	ウシ	踵骨	右	-	1									
52		Ⅲ	4			M3	中世		骨 63	12.8.30	ウマ	中手骨	左	abcde	-	167と接合								
53		Ⅲ	4		89	M3	中世		骨 10	12.5.18	ウマ	中足骨	左	abc	1	Ⅱ・?, Ⅳ・?								
54	1	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	上顎骨	左	破片	1									
54	2	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	上顎歯	左	M1	1									
54	3	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	上顎歯	右	M1	1									
54	4	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	側頭骨	右	鼓室部	1						+			
54	5	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	頭頂骨	-	-	1									
54	6	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	肩甲骨	左	-	1									
54	7	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	上腕骨	左	-	1									
54	8	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	上腕骨	右	-	1									
54	9	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	大腿骨	左	-	1									
54	10	I	4		73	M1	不明	犬の骨		10.7.5	ブタ	大腿骨	右	-	1							+		
55		Ⅲ	4		86	M3	中世		骨 7	12.5.18	ウマ	距骨	左	-	1									
56		Ⅲ	4			M3	中世		骨 6	12.5.18	哺乳類	不可?	破片	+										
57		Ⅲ	4		151	M3	中世		骨 72	12.8.30	哺乳類	不可?	破片	+										
58		I	5		226	M38	中世以降	(骨)	8	10.12.1	ウマ	中足骨	?	abcd	1							SD:28.5		

表9 標本一覧 (3)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	咬耗	加工	咬痕	焼付	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)
59		I	5		9	H112	奈・平I	I区	骨7	10.10.4	ウマ	中手骨	右	abcde(後面欠)	1										
60		I	5		4	H91	不明		6	10.10.13	シカ	角	右	角+角座骨	1							+			
61	1	III	6		200	M3	中世		124	12.9.21	ウシ	下顎骨	左	[P234M123]角、筋、関	1							+	7:141.7.8.89.7.9.50.8.15a.74.9.15b.59.8.15c.45.1		
62		II	6	20		H286	奈・平III		6骨	11.8.25	ウマ	上顎歯	右	M1/2	1										
63	1	II	6	61		D61	不明		歯	11.9.8	ウマ	下顎歯	右	P2	1										
63	2	II	6	61		D61	不明		歯	11.9.8	ウマ	下顎歯	右	M1/2	1										
64		III	6	132		M3	中世		骨53	12.8.30	ウマ	下顎歯	右	M3	1										
65		III	6		172	M3	中世		骨93	12.8.31	ウシ	中手骨	左	abcd	1	No.2.3と同大							SD:35.6±	126.4±	
66		III	6		129	M3	中世		骨50	12.7.25	ウマ	上腕骨	左	cde	1								SD:33.8BT68.2	134.9	
67		III	6		169	M3	中世		骨90	12.8.30	ウマ	上顎歯	左	P2	1		弱	弱							
68		III	6	112	XXV-25	M3	中世		骨33	12.7.20	ウマ	上顎歯	左	P/M破片	1		老	強							
69		III	6	168		M3	中世		骨89	12.8.30	哺乳類	不可	?	破片	+										
70		III	6	188		M3	中世		骨109	12.9.12	哺乳類	不可	?	破片	+										
71		III	6	193		M3	中世		骨114	12.9.21	ウシ	足根骨	左	中心+第4	1										
72		III	6	31		H418	不明		骨1	12.6.29	ウシ	橈骨	右	a	1										
73		III	6	191		M3	中世		骨112	12.9.21	ウシ	大腿骨	左	e(-)	1								Bd:79.4+	102.3+	
74		III	6	189		M3	中世		骨110	12.9.12	ウマ	上腕骨	右	cde	1								SD:32.9	132.3	
75		III	6	184		M3	中世		骨105	12.9.12	ウマ	上顎歯	左	-	1										
76		II	6	25		H334	奈・平I	II区 ベルト		11.9.13	哺乳類	不可	?	破片	1							+			
77		III	6	69		D295	奈・平VII		骨	12.7.6	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	1										
78		III	6	30		H416	奈・平V	II区	骨	12.6.28	哺乳類	不可	?	破片	+										
79		II	6	26		H356	奈・平I		1	11.10.26	ウマ	上顎歯	?	M1/2	1	割れ		若							
80		III	6	212	XXV-25	M3	中世		骨	12.7.25	ウマ	中足骨	左	IV	1										
81		III	6	70		D300	不明				不可	-	?	破片	+										
82		III	6	66		D276	不明	(073)			アサリ	-	?	破片	1							+			
83		III	6	29		H375	不明	カマド ホリ方	骨	12.5.16	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+							+			
84		II	6	64		D249	奈・平II	S	67	11.9.29	ウマ	上顎歯	?	P/M	4										
85		III	6	207		M3	中世		骨129	12.9.21	ウシ	基節骨	?	ae	1										
86	1	III	6	211	XXIII-21	M3	中世		(骨 No.102 の北側)	12.9.12	ウマ	上顎歯	左	M1/2	1	147と同個		若	弱						
86	2	III	6	211	XXIII-21	M3	中世		(骨 No.102 の北側)	12.9.12	ウマ	上顎歯	左	M1/2	1										
87		III	6	67		D278	不明		骨	12.5.18	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+							+			
88		II	6	24		H320	奈・平III	III区	骨	11.8.30	哺乳類	不可	?	破片	+	シカ指骨?									
89		II	6	63		D249	奈・平II			11.9.28	ウマ	上顎歯	?	P/M破片	1										
90		III	6	190		M3	中世		111	12.9.13	ウマ	切歯	?	-	1										
91		III	6	27		H375-IV	不明	カケ ラン		12.5.1	二枚貝	-	?	破片	1										
92		III	6	166		M3	中世		骨87	12.8.30	ウマ	上下顎 歯	?	P/M	+										
93		III	6	28		H375	不明	床下 焼土	骨	12.5.17	不可	-	?	破片	+										
94		II	6	22		H297	奈・平IV	カマド		11.8.29	鉄?	-	?	破片	+										
95		III	6	194		M3	中世		骨115	12.9.21	不可	-	?	破片	+										
96		III	6	68		D278	不明	1層		12.5.18	ヒト	頭蓋 骨、歯	?	破片	+										
97		III	6			D278	不明		骨	12.5.14	ヒト	手足根 骨、指 骨	?	破片	3										
98	1	III	6	209	XXII-5	M3	中世		骨	12.7.25	ウマ	距骨	右	完存	1										
98	2	III	6	209	XXII-5	M3	中世		骨	12.7.25	ウマ	中節骨	?	完存	2										
98	3	III	6	209	XXII-5	M3	中世		骨	12.7.25	ウマ	踵骨	左	-	1										
98	4	III	6	209	XXII-5	M3	中世		骨		ウシ	上顎歯	左	M	1										
98	5	III	6	209	XXII-5	M3	中世		骨		ウマ	手根骨	左	Car.3	1	他に椎骨?破片あり									
99		III	6	208	XX-1	M3	中世		骨	12.5.29	ウマ	踵骨	右	-	1										
100		III	6	203		M3	中世		骨125	12.9.24	ウシ	頸椎	-	-	1							+			
101		III	6	171		M3	中世		骨92	12.8.30	ウマ	中足骨	?	bce	1										
102		III	6	192		M3	中世		骨113	12.9.21	ウシ	中足骨	右	abc,e	1	No.9と同大							SD:25.0		
103		III	6	186		M3	中世		骨107		ウシ	中手骨	左	abcd	1	No.2.3と同大							Bp:47.84+	115.5	
104	1	III	6	210	XXIII-11	M3	中世		骨	12.10.4	ウマ/ ウシ	上腕骨	右	c	1										
104	2	III	6	210	XXIII-11	M3	中世		骨	12.10.4	ウシ	距骨	右	-	1								Bd:41.0		

表9 標本一覧 (4)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)
105		Ⅲ	6		133	M3	中世		骨 54	128.30	ウシ	大腿骨	左	abcde	1							GLC:312 ±, B4:79.2 ±		111.9 ±
106		Ⅲ	6		206	M3	中世		骨 128	129.12	ウシ	脛骨	右	bcde	1							SD:34.6		
107	1	Ⅲ	6		187	M3	中世		骨 108	129.12	ウマ	橈尺骨	右	abcd	1	141(橈骨)と接合						SD:38.3		137.4
107	2	Ⅲ	6		187	M3	中世		骨 108	129.12	ウマ	中手骨	左	abcde	1	II ?, IV :1b <sub>0</sub> 20-1 と同長						GL:218.9+SD:30.3,B4:46.5	133.906	
108		Ⅲ		108	XX II -5	M3	中世		骨 29	127.20	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+									
109		Ⅲ	6		65	D273	奈・平Ⅲ	S半	3	125.9	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+									
110	2	Ⅲ	6		165	M3	中世		骨 86	128.30	ウマ	中節骨	?	完存	1						+			
110	3	Ⅲ	6		165	M3	中世		骨 86	128.30	ウマ	足根骨	左	Tar.C,3	1									
110	1a	Ⅲ	6		165	M3	中世		骨 86	128.30	ウマ	胸椎	-	-	3									
110	1b	Ⅲ	6		165	M3	中世		骨 86	128.30	ウマ	腰椎	-	-	5									
111		Ⅲ	6		128	M3	中世		骨 49	127.25	ウマ	脛骨	右	c	1	後面					SD:34.0 ±		119.8 ±	
112		Ⅲ	6		116	M3	中世		骨 37	127.24	ウシ	下顎歯	左	P4	1									
113		I			72	M1	不明		1(骨・牛 or 馬)	107.5	ウマ	上腕骨	右	abcde	1							GL:247.6 ±	112.1 ±	
114		II	6		21	H294	奈・平Ⅶ		4 骨	118.30	シカ	中手骨	右	a,e	1									
115		Ⅲ	6		104	M3	中世		骨 25	125.29	ウマ/ ウシ	腰椎?	-	破片	2									
116		Ⅲ	6		135	M3	中世		骨 56	128.30	ウシ	大腿骨	右	bc	1							SD:34.0		115.3
117		Ⅲ	6	205	XX III -21	M3	中世		骨 127	129.12	ウマ	大腿骨	右	cd,e	1	266 より太い								
118		Ⅲ	8		115	M3	中世		36	127.23	ウシ	寛骨	左	腸・坐骨	1						+	LAR:65.8 ±		
119		II	8		23	H320	奈・平Ⅲ		7	119.5	シカ	角	右?	基部	1						+			
120		I	8			H94	古IV	高杯の下から出土 I区	No.7	10.10.22	ハマグリ	-	左	-	1						+	SL:72.6		
121		I	8		233	M38	中世以降	(骨)	15	10.12.6	ウマ	脛骨	左	abcde	-	35-1,277-2 と接合。260 より長						GL:324.7+LL:300.0SD:36.3	126.6+	125.3
122		Ⅲ	8		239	M63	不明		骨	126.8	ウマ	脛骨	右	c	1							SD:34.4+		120.9+
123		Ⅲ	8	146		M3	中世		骨 67	128.30	ウシ	大腿骨	右	b	1									
124		I	8		236	M3	中世	(骨)	18	10.12.6	ウマ	寛骨	左	腸・坐・恥骨	1	38 と同個						LA:55.9 ±		
125	1	I	8		223	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 5	10.12.1	ウマ	上顎歯	左	M2	1	217 と同個	若	未						
125	2	I	8		223	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 5	10.12.1	ウマ	下顎歯	左	dm2	1	217 と同個	若							
125	3	I	8		223	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 5	10.12.1	ウマ	下顎歯	左	dm3	1	217 と同個	若							
125	4	I	8		223	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 5	10.12.1	ウマ	下顎骨	?	破片	+									
126		Ⅲ	8	50		H469	奈・平 I	P10	骨	129.24	イヌ	橈骨	右	cde	1						+			
127		II	8			D205	奈・平Ⅶ		59	118.2	哺乳類	不可	?	破片	+									
128		I	8		55	D1	不明			106.8	哺乳類	不可	?	破片	+									
129		II	8			H205	奈・平Ⅶ	1区 1Py	No.11	115.24	ヒト	頭蓋骨	右	側頭骨	1									
130		Ⅲ	8		XL III 10	検出	不明		貝 250	12.10.18	ハマグリ	-	左	破片	1							SL:45.4 ±		
131		I	8		XX II -24	247	?	検出		105.24	ハマグリ	-	左	-	1	H247 か?						SH:38.7,SL:45.3 ±		
132		Ⅲ	8	48		H461	奈・平 V	P1		129.6	ウマ	上顎歯	右	P/M 破片	1									
133		I	8			H35	不明	P3	No.2	107.8	哺乳類	不可	?	破片	+									
134		II	8	53		F105	奈・平 I	P3	骨	118.23	ウマ	下顎歯	右	P/M 破片	1									
135	1	Ⅲ	8			M3	中世		179-5		ウシ	基節骨	?	完存	2						+	GL:51		
135	2	Ⅲ	8			M3	中世		179-5		ウシ	中節骨	?	a	1									
136	1	I	8		220	M38	中世以降	I区	骨 2	10.12.1	ウマ	大腿骨	左	cde	1	内側。266 と同長か								
136	2	I	8		220	M38	中世以降	I区	骨 2	10.12.1	ウマ	寛骨	右	腸骨	1									
137		Ⅲ	8	113	XX V -25	M3	中世		骨 34	127.20	ウマ	脛骨	右	bcde	1							SD:35.4+		123.6+
138		Ⅲ	8	114	XX V -25	M3	中世		骨 35	127.20	ウマ	中手 / 中足骨	?	e	1	別の部位の破片含む								



表9 標本一覧 (5)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	咬耗	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)
139		Ⅲ	8	147		M3	中世		骨 68	12.8.30	哺乳類	不可	?	破片	+										
140		Ⅲ	8		240	M93	不明		骨 1	12.6.25	ウマ	橈骨	右	c	1	尺骨遠位端あり									
141		Ⅲ	8		167	M3	中世		骨 88	12.8.30	ウマ	橈骨	右	abcdex	-	107-1(尺骨)と接合									
142	1	Ⅲ	8		174	M3	中世		骨 95	12.8.31	ウマ	中手骨	左	abcde	1	Ⅱ-2、Ⅳ-2、167と 同側か。25-1と同長。 20-1より短						+	GL205.1±.GLI203.3LI199.5Dp.3 Z.4.SD.31.1.Bd.45.2	124.999	
142	2	Ⅲ	8		174	M3	中世		骨 95	12.8.31	ウマ	基節骨	?	完存	1										
142	3	Ⅲ	8		174	M3	中世		骨 95	12.8.31	ウマ	中節骨	?	完存	1										
142	4	Ⅲ	8		174	M3	中世		骨 95	12.8.31	ウマ	手根骨	右	Car.acc	1										
145		Ⅲ	8	178		M3	中世		骨 99	12.9.12	ウシ	中足骨	?	c	1								SD.25.0±		115.5±
146		I	8		222	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 4	10.12.1	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+										
147		Ⅲ	8	181		M3	中世		骨 102	12.9.12	ウマ	上顎歯	右	M1/2	1	86-1と同側	若								
148		Ⅱ	8			M7	不明		No.215	11.5.27	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+										
149		Ⅱ	8		14	H205	奈・平Ⅶ		骨 1	11.5.25	シカ	角	右?	幹	1										
150		I	8		225	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 7	10.12.1	ウシ	下顎骨	左	P4M123	1										
151		Ⅲ	8	125		M3	中世		骨 46	12.7.24	ウマ/ ウシ	腰椎	-	破片	1										
152		Ⅲ	8	111	XX V-25	M3	中世		骨 32	12.7.20	ウマ	中手骨	左	ab	1	Ⅱ-1b、Ⅳ-0、20-1 より細い									
153		Ⅲ	8	138		M3	中世		骨 59	12.8.30	ウマ	基節骨	?	完存	1										
154		Ⅲ	8	137		M3	中世		骨 58	12.8.30	ウマ	中節骨	?	完存	1										
155		Ⅲ	8			M3	中世		179-4		ウシ	手根骨	右	Car.2+3.4.I.R.U	1										
156		Ⅲ	8	170-2		M3	中世		91-2	12.8.30	ウマ	上顎歯	左	dm1/2/3	1										
157		Ⅲ	8	33		H421	弥生		7(骨)	12.7.4	シカ	下顎歯	左	M3	1	176と同側?他にシ カ臼歯2点分程度の 破片あり									
159		Ⅲ	8	38		H436	古Ⅳ	カマド B	灰	12.9.10	灰	-	-	-	+										
160		Ⅲ	8	32		H421	弥生	P2	骨	12.7.3	不可	-	?	破片	+										
161		Ⅲ	8	35		H424	奈・平Ⅴ		2	12.6.28	哺乳類	不可	?	破片	+										
162		Ⅲ	8	49		H461	奈・平Ⅴ	P2	骨	12.9.6	哺乳類	不可	?	破片	1										
163		Ⅲ	8	40		H457	古Ⅳ		5(歯)	12.11.1	イノシ シ	下顎歯	左	M3 遠心	1										
164	1	Ⅲ	8		123	M3	中世		骨 44	12.7.24	ウマ	基節骨	?	完存	1										
164	2	Ⅲ	8		123	M3	中世		骨 44	12.7.24	ウマ	距骨	左	完存	1										
165		Ⅱ	8	58		D205	奈・平Ⅶ	Ⅳ区	骨	11.8.22	ウマ	距骨	右	破片	1										
166		Ⅲ	8	127		M3	中世		骨 48	12.7.24	ウマ	基節骨	?	完存	1										
167		Ⅲ	8		140	M3	中世		骨 61	12.8.30	ウマ	中手骨	右	abcdex	1	Ⅱ-2、Ⅳ-0、52と接 合。142-1と同側か。 20-1より短。25-1と 同長							Bp45.6Dp31.9.SD.31.8		
168		I	8			P587	不明		242	10.8.30	ウマ	上顎歯	?	M 破片	1										
169		Ⅲ	8	131		M3	中世		骨 52	12.7.25	ウマ	中節骨	?	完存	1										
170		Ⅲ	8	130		M3	中世		骨 51	12.7.25	ウマ	基節骨	?	完存	1										
171		Ⅱ	8			H284	奈・平Ⅶ		No.18	11.8.11	シカ	角	?	先端	1	No.171 重複									
172		Ⅲ	8	45		H461	奈・平Ⅴ		1(骨)	12.9.5	ウマ	下顎歯	右	M1/2	1			若	未						
173		I	8			H91	不明	I区	No.6	10.10.7	ウシ	上顎歯	右	M3	1										
174		Ⅲ	8	217		M27	不明		歯	12.10.19	ウマ	上顎歯	左	M1/2	1										
175		Ⅲ	8	44		H458	奈・平Ⅰ		14	12.8.31	ウマ	下顎歯	右	P/M 破片	1										
176		Ⅲ	8	34		H422	不明		3(歯)	12.7.5	シカ	下顎歯	右	M3	1	157と同側か									
177	1	Ⅱ	8			H205	奈・平Ⅶ	Ⅲ区	No.12	11.5.20	シカ	角	?	基部	1										
177	2	Ⅱ	8			H205	奈・平Ⅶ	Ⅲ区	No.12	11.5.20	シカ	上顎歯	左	P2	1										
177	3	Ⅱ	8			H205	奈・平Ⅶ	Ⅲ区	No.12	11.5.20	シカ	下顎歯	右	M1	1										
178	1	Ⅲ	8			H474	奈・平Ⅴ	Ⅳ区	No.51	12.10.16 /10.17	イヌ	下顎歯	右	M1	1										
178	2	Ⅲ	8			H474	奈・平Ⅴ	Ⅳ区	No.51	12.10.10 /10.17	ウマ	上顎歯	右	M1/2	1										
179		I	8		XX IV-1	248	?		骨	10.9.29	ウマ	下顎歯	右	P3/4	1	H248か?									
180		Ⅲ	8	36		H425	奈・平Ⅲ	Ⅱ区	骨	12.7.2	シカ	下顎歯	左	M2/3	1				若	弱					
181		Ⅲ	8	54		F161	不明	P3	骨	12.8.24	ウマ	下顎歯	左	P/M 破片	1										
182		I	8	238		M38	中世以降	I区	骨	10.12.1	ウマ	下顎歯	左	P3/4	1				若	未					

表9 標本一覧 (6)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)
183		III	8			M93	不明		241	12.8.24	ウマ	下顎歯	右	P3/4	1									
184	1	I	8	219		M38	中世以降	骨	1	10.11.30	ウマ	下顎歯	右	M1/2	1									
184	2	I	8	219		M38	中世以降	骨	1	10.11.30	ウマ	下顎歯	右	P3/4	1									
185		II	8		X II 8	検出	不明		244	11.8.9	ウマ	下顎歯	左	M3	1			若	弱					
186	9	I	8		57	D87	近世	IV区	骨	10.10.1	ウマ	切歯	?	-	2									
186	1 ~ 5	I	8		57	D87	近世	IV区	骨	10.10.1	ウマ	上顎歯	左	P4M1 /2M3(L),P4 (R)	1	187と同個								
186	6 ~ 8	I	8		57	D87	近世	IV区	骨	10.10.1	ウマ	下顎歯	右	P3/4、M1.M3	1	187と同個								
187	7	I	8		56	D87	近世	I区	骨	10.10.6	ウマ	上顎歯	左	P3/4、M1.M3	1	186と同個								
187	8	I	8		56	D87	近世	I区	骨	10.10.6	ウマ	切歯	?	-	1									
187	1 ~ 6	I	8		56	D87	近世	I区	骨	10.10.6	ウマ	下顎歯	左	M123(L),P2.3 /4M2 (R)	1	186と同個								
188		I	8		216	M27	不明		検出	10.10.12	ウマ	中手骨?	?	c	1	他に中足骨?破片								
189		I	8		237	M38	中世以降	(骨)	19	10.12.1	ウマ	脛骨	左	bcd	1									
190	1	II	8			M7	不明	2骨	214	11.5.27	ウマ	脛骨	左	e	1									
190	2	II	8			M7	不明	2骨	214	11.5.27	ウマ	脛骨	左	c	1							SD-32.9		117
191		I	8		221	M38	中世以降	II区	骨3	10.12.1	ウマ/ ウシ	四肢骨?	?	破片	+	大腿骨?								
192		I		3		H74	奈・平V		4	10.9.17	ウシ	脛骨	右	bc	1									
193		II	8			M7	不明	1骨	213	11.5.27	ウマ	大腿骨	左	d	1	266と同大								
194		II	8			H284	奈・平VII	ホリ方	No.19	11.8.18	不可	-	?	破片	1									
195		II	8		15	H205	奈・平VII		骨2	11.5.25	シカ	中足骨	左	ae	1						+	Bp31.0.Bd30.0		
196		I	8			H91	不明	7	No.5	10.10.13	ウシ	下顎歯	右	M2	1	他にM1?破片(老別個体)	若							
197		II				P2398	不明		243	11.7.22	不可	-	?	破片	+									
198		III	8	39		H445	奈・平VII		No.2	12.7.10	不可	-	?	破片	+									
199		I	8		XX I 25	246	?	検出	(ホネ)	10.5.25	哺乳類	不可	?	破片	2	H246か?								
200		II	8		60	D205	奈・平VII	骨		11.9.29	シカ	下顎骨	右	M3、下顎角	1									
201		II	8			H205	奈・平VII	カマド	No.13	11.5.25	哺乳類	不可	?	破片	+									
202	1	III	4		93	M3	中世		骨14	12.5.18	ウシ?	中足骨?	?	破片	+									
202	2	III	8	43		H458	奈・平I		13骨	12.8.31	不可	-	?	破片	+									
203		II	8		X II 24	検出	不明		245	11.11.8	イノシシ/ シカ	下顎骨?	?	破片	1						+			
204		III	8	46		H461	奈・平V	IV区	骨	12.9.6	哺乳類	不可	?	破片	+									
205		III	8	173		M3	中世		骨94	12.8.31	ウマ/ ウシ	頸椎	-	破片	+									
206		II	8			H17	奈・平I	3(骨)	No.1	11.7.28	哺乳類	不可	?	破片	+									
207		III	8	47		H461	奈・平V	カマド		12.9.7	哺乳類	不可	?	破片	3						+			
208	1	II	8			H205	奈・平VII	I区	No.10	11.5.20	シカ	角	?	破片	1						+			
208	2	II	8			H205	奈・平VII	I区	No.10	11.5.20	シカ	下顎骨	?	下顎枝、下顎角?	1						+			
208	3	II	8			H205	奈・平VII	I区	No.10	11.5.20	哺乳類	四肢骨?	?	破片	1									
209		II	8			H283	奈・平VII	検出	No.17	11.8.11	シカ	基節骨	?	完存	1						+			
210		II	8			H233	奈・平V	カマド 灰層	No.16	11.7.12	哺乳類	不可	?	破片	4						+			
211		III	8	41		H458	奈・平I	I区	骨	12.8.31	哺乳類	不可	?	破片	+									
212		III	8	124		M3	中世		骨45	12.7.24	ウマ/ ウシ	四肢骨?	?	破片	1									
213		I	8	228		M38	中世以降	(骨)	10	10.12.6	哺乳類	不可	?	破片	+									
214		III	8	218		M27	不明		骨	12.10.19	ウマ/ ウシ	四肢骨?	?	破片	+									
215		I	8			H107	奈・平V	検出	No.8	10.10.12	ウマ/ ウシ	四肢骨?	?	破片	+									

表9 標本一覧 (7)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	咬耗	加工	咬風	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)	
216		I	8		XX IV -1	249	?	骨		10.9.29	哺乳類	不可	?	破片	+	H249 か?										
217	2	I	8		227	M38	中世以降	(骨)	9	10.12.2	ウマ	下顎骨	?	破片	+											
217	1a	I	8		227	M38	中世以降	(骨)	9	10.12.2	ウマ	下顎歯	右	M1	1			若								
217	1b	I	8		227	M38	中世以降	(骨)	9	10.12.2	ウマ	下顎歯	右	M2	1			若	未							
217	1c	I	8		227	M38	中世以降	(骨)	9	10.12.2	ウマ	下顎歯	右	dm3	1			若								
218		Ⅲ	8	126		M3	中世		骨 47	12.7.24	哺乳類	不可	?	破片	+											
219		Ⅲ	8	37		H432	奈・平 I				哺乳類	不可	?	破片	+							+				
220		Ⅲ	8	42		H458	奈・平 I	カマド	骨	12.8.31	哺乳類	不可	?	破片	2							+				
221		Ⅲ	9		102	M3	中世		骨 23	12.5.29	ウマ	寛骨	右	腸・坐骨	1	38より大。 269と同大							LA55.9			
222		Ⅲ	9		98	M3	中世		骨 19	12.5.25	ウマ	上腕骨	左	a,bcde	1								SD:31.5 ±	128.1 ±		
223		Ⅲ	9		100	M3	中世		骨 21	12.5.29	ウマ	脛骨	左	bcde	1	260と同長以上							SD:35.4 ±	123.6 ±		
224	1	Ⅲ	9			M3	中世		骨 20	12.5.29	ウマ	大腿骨	左	bcde	1	266と同長以上										
224	2	Ⅲ	9		99	M3	中世		骨 20	12.5.29	ウマ	切歯	?	-	1											
225	1	Ⅲ	9		103	M3	中世		骨 24	12.5.29	ウマ	距骨	右	完存	1											
225	2	Ⅲ	9		103	M3	中世		骨 24	12.5.29	ウマ	大腿骨	右	a,cde	1	266と同長。 af(骨頭), e(外側)										
225	3	Ⅲ	9		103	M3	中世		骨 24	12.5.29	ウマ	上腕骨	右	bcde	1	分割										
226		Ⅲ	9		134	M3	中世		骨 55	12.8.30	ウマ	橈尺骨	右	abcde	1							+	GL311.Bp74.8.SD:37.8.Bd69.2	125.863	137.567	
227		Ⅲ	9		204	M3	中世		骨 126	12.9.24	ウシ	脛骨	右	abcde	1							+	GL:328.3+			
228		Ⅲ	9		101	M3	中世		骨 22	12.5.29	ウマ/ ウシ	腰椎	-	破片	+											
229		Ⅲ	9		201	M3	中世		骨 122	12.9.21	哺乳類	不可	?	破片	+											
230		Ⅲ	9		196	M3	中世		骨 117	12.9.21	哺乳類	不可	?	破片	+											
231		Ⅲ	9		202	M3	中世		骨 123	12.9.21	不可	-	?	-	+											
232		Ⅲ	9		195	M3	中世		骨 116	12.9.21	ウマ	脛骨	右	a(-)	1							近				
233		Ⅲ	9		199	M3	中世		骨 120	12.9.21	哺乳類	不可	?	破片	+											
234		Ⅱ	9			D238	不明		2(骨)	11.9.12	ヒト	大腿骨?	?	bcd	1											
235		Ⅱ	9			D238	不明		7(骨)	11.9.12	ヒト	頭蓋骨	左 右	側頭骨 R、錐 体 LR	1											
236	1	Ⅱ	9			D238	不明		5(骨)	11.9.12	ヒト	頭蓋骨	?		1											
236	2	Ⅱ	9			D238	不明		5(骨)	11.9.12	ヒト	下顎骨	?		1											
237		Ⅱ	9			D238	不明		3(骨)	11.9.12	ウマ/ ウシ	四肢骨	?	破片	+											
238		Ⅱ	9			D238	不明		8(骨)	11.9.12	哺乳類	不可	?	破片	1											
239		Ⅱ	9			D238	不明		1(骨)	11.9.12	哺乳類	不可	?	破片	+											
240		Ⅱ	9			D238	不明		6(骨)	11.9.12	哺乳類	不可	?	破片	2											
241		Ⅱ	9			D238	不明		4(骨)	11.9.12	哺乳類	不可	?	破片	+											
242		Ⅲ	9		145	M3	中世			12.8.30	ウマ	頭蓋骨	-	側頭骨鼓室部 R、頸動脈突起 R、蝶形骨	1											
243	1	Ⅲ	9		145	M3	中世			12.8.30	ウマ	上顎歯	右	P3/4	1											
243	2	Ⅲ	9		145	M3	中世			12.8.30	ウマ	上顎歯	左	P2	1											
243	3	Ⅲ	9		145	M3	中世			12.8.3	ウマ	切歯	?	-	11											
244		Ⅲ	9		145	M3	中世		骨 66		ウマ	頭蓋骨	左 右	[P34M123] (L), [P4M123] (R), 後頭骨底 部・後頭頭 L, 鼓室部 L 前頭 骨(眼窩後部) +側頭骨頰骨 突起 L	1	245と同個?							老 強			
245		Ⅲ	9		145	M3	中世		骨 66	12.8.30	ウマ	下顎骨	左 右	連 [P234M123] 開	1	244と同個?										
246		Ⅲ	10		180	M3	中世		骨 101	12.9.12	哺乳類	不可	?	破片	+											
247		Ⅲ	10		119	M3	中世		骨 40	12.7.24	ウシ	上顎歯	右	M2	1	248と同個									後葉 咬耗 中	
248		Ⅲ	10			M3	中世		骨 41	12.7.24	ウシ	上顎歯	左	M2	1	247と同個									後葉 咬耗 中	
249		Ⅲ	10		177	M3	中世		骨 98	12.9.12	ウシ	肩甲骨	右	a	1											
250	1	Ⅲ	10		182	M3	中世		骨 103-7		ウマ	脛骨	左	bcde	1	260と同大										
251	1	Ⅲ	10		182	M3	中世		骨 103-3		ウマ	上腕骨	左	e	1	他に橈尺骨あり。 同個か										
251	2	Ⅲ	10		182	M3	中世		骨 103-3		ウマ	橈骨	右	e	1											
251	3	Ⅲ	10		182	M3	中世		骨 103-3		ウマ	尺骨	左	a	1	右破片もあり?										

表9 標本一覧 (8)

整理番号	枝番	NME地点	箱	区	グリッド	遺構	時期	区・層	No.	日付	種	部位	左右	残存位置	数	備考 (数字は整理番号)	年齢	咬耗	加工	咬痕	焼け	写真	計測値mm (太字=体高推定に用いた値)	推定体高 (全長)	推定体高 (破片)		
251	4	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-3		ウマ	手根骨	左	Car.3	1												
252		Ⅲ	10		149	M3	中世	骨	70	12.8.30	ウマ	胸椎	-	-	2												
253		Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-8		ウマ	脛骨	右	de	1	265-6より小							Dd:36.0±		118.6±		
254		Ⅲ	10		150	M3	中世	骨	71	12.8.30	ウマ	頸椎	-	-	4												
255		Ⅲ	10		158	M3	中世	骨	79	12.8.30	ウマ	大腿骨	右	abcd	1	266と同個か											
256	1	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-5	12.9.12	ウマ	肩甲骨	左	a	1	石の破片混ざる?	若					+	BC:34.0LG:40.8				
256	2	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-5	12.9.12	ウマ/ウシ	腰椎	-	破片	+												
257	1	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-6	12.9.12	ウマ	大腿骨	左	abcde(内)	1	266と同長											
257	2	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-6	12.9.12	ウマ	大腿骨	右	e	1												
258	2	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-9	12.9.12	ウマ	距骨	右	完存	1	小形											
258	3	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-9	12.9.12	ウマ	手根骨	左	Car.I,U,Acc	1												
258	1a	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-9	12.9.12	ウマ	踵骨	左	完存	1												
258	1b	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-9	12.9.12	ウマ	踵骨	右	完存	1												
259		Ⅲ	10		117	M3	中世		骨 38	12.7.24	ウマ	大腿骨	左	abcde	-	265-7と接合。266と同長以上							SD:38.2±				
260		Ⅲ	10		161	M3	中世		骨 82	12.8.30	ウマ	脛骨	左	完存	1								+	GL:312.0 + .L1290.1Bp:82.6SD:32.1	119.8+	119.4	
261	1	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-10		ウマ	基節骨	?	完存	?												
261	2	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-10		ウマ	中手骨	右	abcde	1	Ⅱ.0、Ⅳ.0?。細い	若?							GL:185.9+SD:24.1	110.453		
261	3	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-10		ウマ	手根骨	右	Car.3,R	1												
262	1	Ⅲ	10		155	M3	中世		骨 76	12.8.30	ウマ	中足骨	右	abcde	1	Ⅱ.0、Ⅳ.0。近位骨増殖。265-5より短								Bp:45.0±			
262	2	Ⅲ	10		155	M3	中世		骨 76	12.8.30	ウシ	脛骨	右	e	1												
263		Ⅲ	10		157	M3	中世		骨 78	12.8.30	ウマ	脛骨	右	bcd	1	小形。265-6より小								SD:30.8		112.2	
264	1	Ⅲ	10		176	M3	中世	骨	97		ウマ	橈尺骨	左	abc	1												
264	2	Ⅲ	10		176	M3	中世	骨	97	12.9.12	ウマ	寛骨	右	恥骨	-	269と接合											
265	1	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	距骨	右	完存	1								+				
265	2	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	基節骨	?	完存	1												
265	3	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	足根骨	右	Tar.C,3	1												
265	4	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	踵骨	右	完存	1								+				
265	5	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	中足骨	右	abcde	1	Ⅱ.0、Ⅳ.0							+	GL:245.2,GI:245.6,L1:242.3,Bp:47.6,SD:29.3	122.110		
265	6	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	脛骨	右	abcde	1	260と同長だが太い									GL:313.0+SD:36.9+Bd:69.0Dd:42.1	120.3+	131.4
265	7	Ⅲ	10		118	M3	中世		骨 39	12.7.24	ウマ	大腿骨	左	ae	-	遠位端のみ259と接合											
266	1	Ⅲ	10		164	M3	中世		骨 85	12.8.30	ウマ	大腿骨	左	abcde	1	269-3と接合							+	GLC:315.2SD:34.3Bd:78.6			
266	2	Ⅲ	10		164	M3	中世		骨 85	12.8.30	ウシ	手根骨	右	Car.U	1												
266	3	Ⅲ	10		164	M3	中世		骨 85	12.8.30	ウマ/ウシ	仙骨?	?	破片	1												
267	13	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-1	12.9.12	ウマ	切歯	?	-	12												
267	1~6	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-1	12.9.12	ウマ	下顎歯	左	P234M123	1	268と同個。P2近心縁エナメル摩耗(H:6mm)											
267	7~12	Ⅲ	10		182	M3	中世	骨	103-1	12.9.12	ウマ	下顎歯	右	P234M123	1	268と同個。P2近心縁エナメル摩耗(H:7.7mm)											
268	13		10		182	M3	中世	骨	103-1		ウマ	顎骨	?	破片	+	下顎骨混じる(267?)											
268	1~12		10		182	M3	中世	骨	103-1		ウマ	上顎歯	左右	P234M123	1	267と同個。											
269	1	Ⅲ	10		160	M3	中世		骨 81	12.8.30	ウマ	寛骨	左右	腸・坐・恥骨	1	264-2と接合							+	LA:57.3±			
269	2	Ⅲ	10		160	M3	中世		骨 81	12.8.30	ウマ	仙骨	-	-	1	269と同個か											
269	3	Ⅲ	10		160	M3	中世		骨 81	12.8.30	ウマ	大腿骨	左	e(外側)	-	266と接合											
269	4	Ⅲ	10		160	M3	中世		骨 81	12.8.30	イヌ	踵骨	左	-	1								+				
270	1	Ⅲ	7		182	M3	中世	骨	103-2		ウマ	橈骨	左	abcd	1	小形	若?							SD:30.6		116.6	
270	2	Ⅲ	7		182	M3	中世	骨	103-2		ウマ	上腕骨	右	cde	1												
271		Ⅲ	7		183	M3	中世	骨	104	12.9.12	ウマ	下顎骨	左右	P2dm2(P3) dm3(P4)M12(3)	1	M3前平歯槽開く。左dm2なし	若										
272		I	7			M38	中世以降	Ⅱ区	骨 6	10.12.1	ウマ	下顎骨	右	[P234M123]	1	276と同個	若						+				
273	1	I	7		231	M38	中世以降	(骨)	13	10.12.16	ウマ	下顎骨	左右	[P234M123]Ix3	1		老						+				
273	2	I	7		231	M38	中世以降	(骨)	13	10.12.6	ウマ	大腿骨	右	e	-	内側。35-2と接合											
274		Ⅲ	7		182	M3	中世	骨	103-4		ウマ	哺乳類	不可	?	破片	+											
275	1	Ⅲ	7		182	M3	中世	骨	103-3		ウマ	上腕骨	左	bcd	1												
275	2	Ⅲ	7		182	M3	中世	骨	103-3		ウマ	橈骨	右	abcd	1									SD:28.7			
276		I	7		24	M38	中世以降	Ⅱ区	骨 6	10.12.1	ウマ	下顎骨	左	Ix6,[P234M123]	1	272と同個	若	弱									
277	1	I	7		234	M38	中世以降	(骨)	16	10.12.6	ウマ	頭蓋骨	左右	fro(L),岩骨(L・R),P234M123(L),P234M123(R),Ix3	1		老										
277	2	I	7		234	M38	中世以降	(骨)	16	10.12.6	ウマ	脛骨	左	ab	-	121と接合											
359		Ⅲ	10		117	M3	中世		骨 38	12.7.24	ウマ	大腿骨	左	cde	1												



図版1 貝類・哺乳類 (1)

1. アサリ (82) 2. 二枚貝製貝輪? (91) 3. ハマグリ L(120) イヌ [4. M<sub>1</sub>R(178-1)、5. 踵骨 L(269-4)、6. 橈骨 R 切断痕あり (126)] 7. イノシシ M<sub>3</sub>L(163) ブタ [8. 側頭骨鼓室部 R(54)、9. 上腕骨 R(54)、10. 大腿骨 R(54)] シカ [11. P<sup>2</sup>L(177-2)、12. M<sub>1</sub>R(177-3)、13. 中手骨 L(195)、14. 基節骨 (209)、15. 角 R? 基部面取り (119)、16. 角坐骨+角 R 基部面取り (60)、17. 角坐。基部面取り、枝部擦切り (177-1)]  
スケールは 5 cm



図版2 ウマ

1. 下顎骨 R(272) 2. 下顎骨 R(273-1) 3. 環椎 (50) 4. 軸椎 (50) 5. 肩甲骨 L(256-1) 6. 上腕骨 R(2-1) 7. 橈骨 R(226) 8. 中手骨 L(20-1) II:1b IV:0 9. 中手骨 L(25-1) II:2 IV:2 10. 中手骨 R(142-1) II:2 IV:2 11. 寛骨 R(269) 12. 大腿骨 L(266) 13. 脛骨 L(260) 14. 距骨 R(265-1) 15. 距骨+中心足根骨 R(33) 骨増殖 16. 踵骨 R(265-4) 17. 中足骨 R(265-5) 18. 基節骨 (142-2) 19. 中節骨 (110-2) スケールは 5 cm





図版3 ウシ

1. 軸椎(6) 2. 下顎骨L(61-1) 3. 肩甲骨R(13) 4. 橈尺骨R(2-2) 5. 中手骨R(2-3) 6. 寛骨L(118) 7. 大腿骨L(105) 8. 脛骨R(227) 9. 距骨L(42) 10. 踵骨R(51) 11. 中心+第4足根骨R(44) 12. 基節骨(135) 13. 中足骨L(9) スケールは5cm